No.126
February 1999

CONTENTS
MACLIFE





Art Director
加藤　恵 MEGUMI KATO

Designers
エステム
茶山 香織 KAORI CHAYAMA
谷本 里奈 RINA TANIMOTO
石井 充子 MITSUKO ISHII

Photographers
大内 政典 MASANORI OUCHI
山本 季之 TOSHIYUKI YAMAMOTO
和田 和美 KAZUMI WADA

Stylist
黒田 多美子 TAMIKO KURODA

Editor in Chief
豊岡 昭彦 AKIHIKO TOYOOKA

Senior Editor
島川 敏範 TOSHINORI SHIMAKAWA

Managing Editor
今井 健史 KENJI IMAI

Associate Editors
高橋　誠 MAKOTO TAKAHASHI
塩崎 泰三 TAIZO SHIOZAKI
岡本　浩 HIROSHI OKAMOTO
山口　愛 AI YAMAGUCHI
南波 俊幸 TOSHIYUKI NANBA
雨宮 秀樹 HIDEKII AMEMIYA
渡邊 邦子 KUNIKO WATANABE

Publisher
中藤 文男 FUMIO NAKAFUJI

CONTENTS

MACLIFE

NewsArea

▼Frontpage News

▼NewProducts

連載

Entertainment

Mobile Computing

FreeWare

Programming

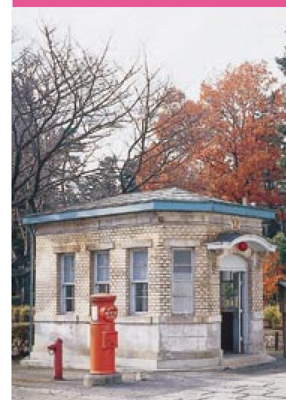
Departments

特別付録 『CD-ROM MACLIFE No.46』

Mac OS 8.5.1アップデータ
電子メールソフトデモ版8種
NetBSD 1.3.2/68K
Norton Anti Virus for Macデモ版
ゲームデモ版6種

月刊マックライフ　1999年2月号（No.126）
平成11年1月18日発行 第11巻第2号通巻120号
定価 980円（本体933円）
発行／株式会社エクシードプレス
発売／株式会社ビー・エヌ・エヌ
〒102-0074　東京都千代田区九段南2-7-6
相互九段南ビルディング

編集部　TEL 03-3238-9261／FAX 03-3238-9584
販売部　TEL 03-3238-1622／FAX 03-3238-1324
広告部　TEL 03-3238-1623／FAX 03-3238-1324
印刷／図書印刷株式会社



Cover Design：
MEGUMI KATO

Cover Photo：
MASANORI OUCHI

Stylist：
TAMIKO KURODA

表紙協力：
江戸東京たてもの園

万世橋交番とポスト
神田万世橋のたもとにあった
神田須田町派出所を移築。
明治時代に作られた
美しいデザインの交番。

東京都小金井市桜町3-7-1
都立小金井公園内
TEL.0423-88-3300
FAX.0423-88-1711

開園時間
4〜9月　9：30〜17：30
10〜3月　9：30〜16：30
休園日
毎週月曜日（月曜日が祝日または振替休日の場合はその翌日）
入園料
大人　300円，高校生　150円

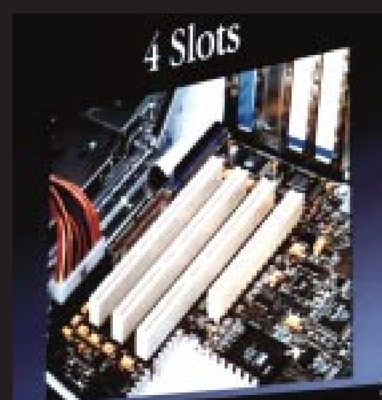
速報！Macworld Expo基調講演



新製品続々登場、かつてない充実した発表内容に会場は興奮の渦に！

iMacの新しいカラーバリエーションを発表し，「ユーザーはスペックよりも色で選ぶ」とユーモアたっぷりに語るジョブズ

1月5日に行なわれた，Apple社「iCEO」であるスティーブ・ジョブズ氏の基調講演は，従来のAppleのどのイベントにおけるそれと比較しても，充実した内容であった。発表された製品とそのスペックだけを見れば，事前にネット上を駆け巡っていたものと大差なかったかもしれない。当初噂されていたQuickTime 4.0なども発表されなかった。しかし，実際に新製品を目の当たりにしてみると，我々の予想以上にインパクトは大きかった。iMacで復活ののろしを上げたAppleが，他のプラットフォームより遥かに高い次元での展開をスタートし，改めて業界のリーダーであることを強烈に印象づけた。今回の基調講演は，非常に重要な意味を持つものであった。



G3シリーズのPCIスロットは，64ビット/33MHzのスロットが3つに32ビット/66MHzのグラフィック用スロットが1つの合計4スロット。システムバスが100MHzなので，従来よりも高速にアクセスできる



新しいG3シリーズは，そのスペックや外観だけでなく，思い切った価格設定の面でも参加者を驚かせた



Mac OS X Serverについて説明するジョブズ。これだけの要素がすべてつまったサーバが1,000ドル足らずで購入できる



会場に展示されていたG3の本体とApple Studio Display。斬新なデザインながら，カード類の増設は，従来のどの機種よりも簡単なのだ

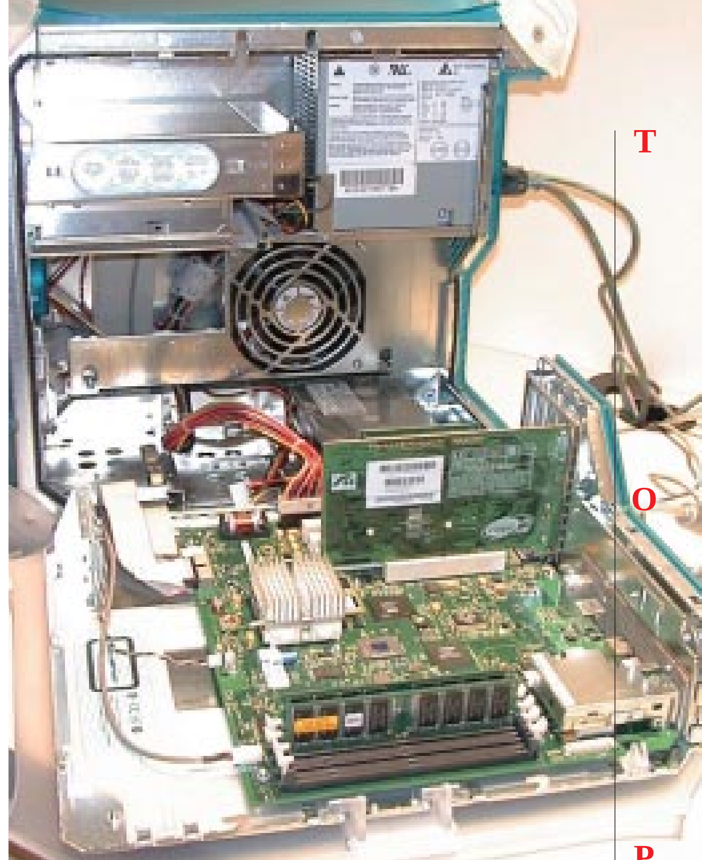




新G3シリーズの正面。パワースイッチなども，左右対称に配置される



普通は醜い背面も，材質と色が違うだけでいくぶんスッキリして見える



正面から見て右側から開くことができる。奥に差さっているカードがATIのRAGE 128。このカードによって，2Dだけでなく，3Dの描画も高速となった



350MHzのモデルはDVD-ROMドライブを搭載している



上からFireWireポート×2，ADBポート，10/100Base-T Ethernetポート，USBポート×2と並ぶ。業界標準をすべて搭載しており，しかもオプションによってギガビットEthernetの使用も可能

新Power Macintosh G3

まず，今回の目玉が新しいハイエンド向けデスクトップマシンであることは，観客には始まる前から明らかであった。そんな中で，オープニング時に上映されたビデオは「2001年宇宙の旅」のパロディ。Appleが2000年問題をクリアしていることを得意の「おふざけ」で表現，会場の笑いを誘っていた。実は，これは軽い「前フリ」で，すでにWebで公開されている新しいG3マシンのCFで使われている音楽が「ツァラトゥストラかく語りき」（同映画のテーマ音楽）なのである。新しいG3マシンが「21世紀のマシン」だというメッセージが込められているのだろう。

オープニングビデオのあと，颯爽と現れたジョブズは，新しいマシンを一切見せることなく，スライドを使って，また自らがデモを行ない，新Power Mac G3のスペックの説明を始めた。

新しいPower Macintosh G3は，CPUには300〜400MHzで動作するPowerPC G3を搭載。バックサイドキャッシュは150〜200MHzのものを1MB搭載している（システムバスは100MHz)。BYTEmarkテストによれば，400MHzのPowerPC G3は450MHzのPentiumの2倍の速度で動作する。それを裏付けるために，Photoshopのフィルタ処理時間を，450MHzのPentium IIマシンと比較するデモを行ない，PowerPCマシンは圧倒的な速さを見せつけ場内を沸かせた。メモリは最上位モデルでは128MB，ハードディスクは6〜12GBと，贅沢なものになっている。

注目すべき点は，どのモデルもグラフィックアクセラレータカードとして，現在最も高速なATI RAGE 128を搭載しているという点だろう。このアクセラレータを載せたG3は，高速チップVoodoo2を追加したWindowsマシン以上に高速な3Dの描画が可能になる。

インターフェイスについては，予想どおり，USBとFireWireを標準搭載，SCSIを切り捨てた点はiMacと同じである。FireWireは，SCSIのようにデバイスにIDをつける必要もなく，転送速度も400Mbpsと高速で，接続できる機器の数も多い点を主張した。

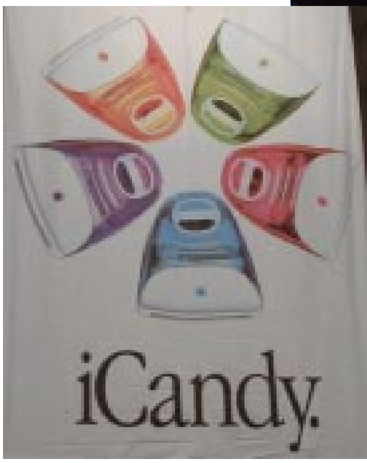
ここでは，デジタルビデオカメラから1台のPower MacのFireWireポートに画像を入力，別のPower Macに出力して表示するというデモを行なった。従来のビデオのように入出力の端子を気にする必要はないのだ。

また，FireWireを使ったハードディスクのデモも行なった。ホットプラグ方式なので，接続した瞬間にハードディスクが回転し，デスクトップにマウントされる。外せばマウントが解除される。使い勝手の上でも，速度の上でも，SCSIとは比較にならないことを強調した。ここで使ったハードディスクはVST社の6GBのモデルで，3月には発売されるという。

これだけ素晴らしいG3の外観を，最後に見せたというジョブズの演出は心憎いものであった。実際，一番会場が沸いたのは，その姿が披露されたときであった。タワー型でありながら，ポリカーボネイト製でiMacを彷彿とさせる美しい曲線を持つデザイン。ハイエンドマシンで，これだけ「オシャレ」なデザインのものが登場すると，誰が予想できたであろうか？

ハイエンド向けだけに，カード，メモリ類の増設がワンタッチでできるよう，簡単な構造になっている。この新しいG3マシンシリーズの価格は1,599〜2,999ドル。ジョブズが語った4つのキーワード「Most Powerful」「Best Graphics」「Most Expandable」「Best Design」に加えて「Best Value」という条件も満たしていることを証明してみせた。

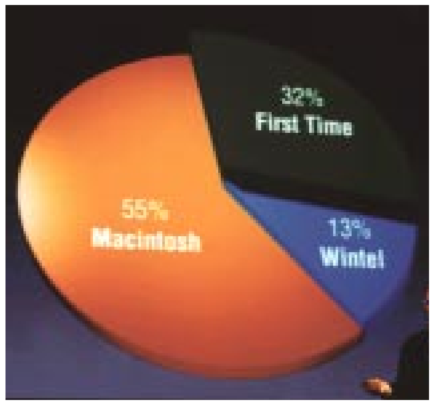
同時に発表されたApple Studio Displayは，この新G3マシンにピッタリの外観のものだ。21インチのトリニトロン採用モデルが1,499ドル，17インチのダイアモンドトロン採用モデルが499ドル，15インチのTFTモデルが1,099ドル。



展示会場の「iCandy」の垂れ幕。それぞれの色とその名称を見れば，なるほどキャンディである



1台のMac OS X Serveから，50台のiMacでそれぞれで異なるムービーを再生させるデモも行なわれた



驚くべきは，iMac購入者の45%が，初めてMacユーザーになったという点だ

新iMacシリーズ

これら一連の発表も，やはり昨年のiMac発表という衝撃的なイベントがあったからこそ可能になったといえる。ジョブズは初めて，iMacユーザーについての具体的なデータを公表した。

iMacはすでに世界で80万台が売られ，米国では最も売れたコンピュータとなっているという。また，ユーザーアンケートの結果から，購入者の32%が初めてパソコンを購入，13%がWindowsからの乗り換えであることを明らかにした。これまでMacを使ったことのないユーザーが，確実にMacに移行してきているのだ（マイクロソフトも注目せざるを得ないわけである）。さらに，iMacユーザーの82%はインターネットに接続したことがあると解答しており，「買った日につないだ」ユーザーは66%にものぼる。

そのiMacがスペックを向上して登場した。CPUは233MHzから266MHzに，ハードディスクも6GBとなったうえ，価格は従来よりさらに安い1,199ドル。

そして嬉しい「裏切り」があった。新G3の発表と新ディスプレイの発表で，「今後はボンダイブルーで統一か？」と思わせた上で登場したiMacは……。Blueberry，Lime，Grape，Strawberry，Tangerineの5色から選べるのだ。当然のごとく，会場からは拍手が沸き起こった。

ちなみにAppleのブースには「iCandy」というキャッチフレーズが見られた。これはフルーツ味のキャンディの外観と，誰でもiMacを使えるということを引っ掛けたフレーズなのだろう。

会場では「カラフルなバージョンをG3にも……」という意見も聞かれたが，やはりターゲットユーザーが違う。「見た目で引き込みやすい」初心者をターゲットとしているiMacだからこそ，色まで選択できるマシンにしたということだろう。

Mac OS X Server

次世代OSであるMac OS Xの技術を使ったMac OS X Serverも，噂どおり発表された。Machカーネルを軸に，BSD 4.4，Web Objects，Apache（最もポピュラーなWebサーバ），Javaといったネットワーク技術を搭載，インターネットを含むあらゆるネットワーク環境でプリエンティブなマルチタスク環境を提供するものである。

ジョブズは，ハードディスクを抜いたiMacからMac OS X Serverにアクセスして起動（ネットブート）するというデモを行なった。すべてのファイルをサーバで管理し，iMac側はそれを操作するというものだ。たとえばMac OS X Serverの中のMac OSをアップグレードすれば，すべてのクライアントが最新の環境になる。また，50台のiMacを接続し，1台のiMacから，50台それぞれが異なるQuickTimeムービーを流すデモも行なわれた。

価格は995ドル，2月に発売の予定である。

アプリケーションの充実

次にジョブズはサードパーティの新しいアプリケーションの紹介を始めた。その筆頭として呼ばれたのがマイクロソフトのベン・ウォルドマン。Appleとマイクロソフトの間では，マルチメディア技術をめぐっていざこざがあったものの，ジョブズはやはり，マイクロソフトを極めて重要なパートナーとして考えているようだ。

ウォルドマンはまず，Internet Explorer 4.5のデモを行なった。従来バージョンと比べて2倍の速度で動作し，イメージをデスクトップにドラッグ&ドロップしたとき，サムネールができる機能などを披露。そしてMacユーザーのためのインタラクティブなクリエイティブサイト「MacTopia」（http://www.microsoft.com/mac/）を開設した。2月には日本語のサイトも登場するという。マイクロソフト側としても，Macというプラットフォームの利益率が高いことを，しっかりと認識した上での行動だろう。

3D関連を強化

それからゲーム類が紹介された。ゲームの紹介というだけで，なぜか観客がヒートアップしてしまう。注目を集めたのがConnectixから出荷されたソニーのPlayStationエミュレータ「Vertual Game Station」である。MacintoshのCD-ROMドライブにPlayStationのCD-ROMを入れれば，ゲームをそのまま楽しめるというものである（ただし，日本語版のソフトウェアは動かない）。このデモはAppleのフィル・シラーが行なった。

他にも3D系のゲームが紹介され，会場が沸いた。ATIのRAGE 128という強力なアクセラレータにより，3Dの描画が高速化されたということだけでも喜ぶべきことだが，実はもう1つ，注目すべき発表が行なわれた。

AppleはSGIが持つ3Dの業界標準技術Open GLのライセンスを受けることとなったのである。今後はOpen GLがMacintoshの3Dの標準技術となる。この強力なAPIを手に入れたことで，RAGE 128と合わせMacで弱かった3Dの将来が一気に明るくなった。強力なアクセラレータ，強力なCPUとの組み合わせによって，これ以上はない程，魅力溢れるマシンへと変貌を遂げるのである。SGIのCEO，リック・ガルーゾが壇上であいさつしたほか，後半にはId software創設者のジョン・カーマックがコメント，開発中のソフ

トのデモを行なった。長い間，「Macはゲームに弱い」と言われていたが，わずか1時間30分程度の発表の中で，Windowsを超えたパフォーマンスを見せつけてしまったのだ。

明確になるジョブズの戦略

今回の一連の発表によって，iMac発表時に見えたジョブズの戦略が，一層明確になった。つまり，

1）Appleは業界の真のリーダーとして突き進む
2）不要なものを切り捨て，汎用性があり，性能のよいものを搭載する
3）コンシューマー向け，ハイエンド向けを明確に分け，それぞれの対象ユーザーに合った製品を魅力的な価格で提供していく
4）デザインには統一性を持たせる

といったところである。

Power Macitosh G3，PowerBook G3…



すっかりお馴染みとなったAppleの4つのカテゴリーも，残すところコンシューマー向けポータブルのみ


今のところ，打つ手がすべて当たっているスティーブ・ジョブズ。今回発表した製品についても，失敗することはまず考えられない。次はどのようにユーザーを驚かせてくれるのか……

…。このあとにコンシューマー向けポータブルが登場すれば，ひとまず，ジョブズ体制以降のAppleのマシンが一通り出揃うことになる。もちろん，それも楽しみだが，今回のG3で方向性が見えたのは大きい。おそらく，失望しているユーザーはいないだろう。

セッションが終わっても興奮して語り合う参加者が多かった。「自分達が思い続けた夢を，スティーブ・ジョブズはしっかりと理解していた！ ようやくAppleの時代が来た！」という喜びを，確認し合っているように見えた。

（姉歯　康）

日本国内でも新製品を続々発売


今後のAppleの主力製品となるPower Macintosh G3シリーズ


ストロベリー，ライム，ブルーベリー，タンジェリン，グレープの5色が加わったiMac


Apple Studio Display。左が15インチTFT液晶モデル（最大表示解像度は1,024×768）。右が17インチCRTモデル（最大表示解像度は1,600×1,200）

米国で発表された新製品が，早くも日本で発売されている。まず新G3シリーズでは，表にある4機種のほか，Macintosh Server G3シリーズ2モデル（350MHz/128MB SDRAM/1MB/40万円台半頃，400MHz/256MB SDRAM/1MB/60万円台後半）が1月下旬から販売される。

iMacは，スペックが強化され，ストロベリー，ライム，ブルーベリー，タンジェリン，グレープの5色が加わる。ボンダイブルーの旧機種は，12万8,000円に値下げされた。

Apple Studio Displayは，17インチCRTモデル（6万円台前半/1月15日発売）と，15インチTFT液晶モデル（14万円前後/1月下旬）の2機種が発売される。

いずれの製品も，従来の製品に比べ買得感があるだけに，今後の市場の盛り上がりが期待できそうだ。

新Power Macintosh G3シリーズスペック

CPU/メモリ	300MHz/64MB	350MHz/64MB	350MHz/128MB	400MHz/128MB
バックサイドキャッシュ	512KB	1MB	1MB	1MB
システムバス	100MHz	100MHz	100MHz	100MHz
ハードディスクドライブ	6GB Ultra ATA	6GB Ultra ATA	12GB Ultra ATA	9GB Ultra SCSI
CD /DVD-ROMドライブ	24倍速CD-ROM	5倍速(DVD)/32倍速(CD)	24倍速CD-ROM	24倍速CD-ROM
グラフィックアクセラレータ	ATI RAGE 128	ATI RAGE 128	ATI RAGE 128	ATI RAGE 128
グラフィックメモリ	16MB	16MB	16MB	16MB
予想価格	20万円台前半	20万円台半頃	30万円台前半	40万円前後
発売時期	1月15日	1月15日	1月15日	1月15日

新iMacスペック

CPU/メモリ	266MHz/32MB
バックサイドキャッシュ	512KB
ハードディスクドライブ	6GB IDEハードディスク
CD-ROMドライブ	24倍速
グラフィックコントローラ	ATI RAGE Pro Turbo
VRAM	6MB SGRAM
価格	15万8,000円
発売時期	1月下旬

Who's who

八谷和彦さん

Kazuhiko Hachiya

1966年生まれ。メディアアーティスト。代表作に「視聴覚交換マシン」「PostPet」「見ることは信じること」「Air Board」などがある。



PostPetをアメリカのiMacにバンドルしたい

ペットを育てながら，電子メールでコミュニケーションを行なうという愛玩電子メールソフト『PostPet』の最新バージョン『PostPet 2001』が発売された。その原案者で，ディレクターの八谷和彦さんに，お話を聞いた。（関連記事：P.98）

――『PostPet 2001』完成おめでとうございます。今回のバージョンアップで，加えたかったものがいろいろあると思うのですが……

八谷●一番最初は1.5というバージョンを考えていて，単にペットを増やしただけのものをサクッと出そうと考えていたんですが，作業を進めていくうえで，やはりここをよくしたいというところが，たくさん出てきたんで。実をいうと，メーラーの部分がすごく変わっていて，安定性もそうなんですが，受け取ったり出したりすること，あるいは添付メールへの対応とか，メーラーの部分はほとんど作り直しに近いくらい変わっています。検索機能の追加，引き出しの数を増やすなど要望が多かったことに関しては応えています。それから，ニフティにも対応しましたし，APOPにも対応して，なるべくいろいろな環境で問題なく使えるものを目指しました。たとえばHTMLのメールが書けるとか，そういうことではなくて，ベーシックな機能，これに関しては，PostPetだからしかたない，といわれずにすむように，プログラマーががんばりました。

――今回のPostPet 2001の目玉は？

八谷●目玉はですね，ステーキじゃなくて，パエリアみたいな，たくさん具が入っているところが特徴というか……。たとえば花を持ってくるとか，いやなものを持って行かせることもできるところや，ゲストのペットを洗ったり，おもちゃがあるのも大きな目玉でしょうね。音楽かけると踊るようになるとか，ひみつ日記もちょっと拡張してあって，行った先で何を食べたか報告するんですけど，同時に今回は「ふしぎおやつ」というのがあって，そのなかには，ペットにうんこをさせる「どくだみ茶」なんていうのもあります。食べさせてうんこを見ることはできるんだけれど，同時に相手にもばれちゃう。まあ，もともとPostPetというのは裏方というか，コミュニケーションを促進するためにペットがいて，そいつがいろいろ不可解な行動をするんですが，そこの部分をけっこう拡張していますね。そういう意図で花をつけたんですが，これは案外いい感じですね。もともとPostPetというのはそういう感情をやりとりする道具だったから，いい方向で拡張したというか。一応，やりかたは秘密で，ということにしてあるんですけれど，実はバレバレです。

それから，目玉といえば，68系にいまだに対応しているということが案外目玉だと思うんですが。アップルも見捨てた，68系でも動く（笑）。PowerPC 以上で使ったほうが絶対いいのですが，相当遅いとはいえ68系でも動くんです。

MACLIFE的には，Color Classic的な「ひみつメカ：シンゴ」というペットも目玉ですかね。Color Classicが動く・食べる・踊るみたいなところが気に入っています。自分のお金で最初に買ったMacがColor Classic IIだったんですが，筐体デザインはiMacよりも好きかもしれない。ちょっと間抜けなところが好きです。足とかついていて。犬っぽいところとか，歩き出しそうじゃないですか。インテリアとして見ると，iMacだと思うんですけど，Color Classic IIは気取っていないところが好きです。アイボリーだっていいじゃん，今まで自分たちだって作っていたくせに，とか思って（笑）。

――新しいキャラクターですけど，キャラクターの性格付けは難しくはないですか？　特に数が増えると……

八谷●そうですね。ただ，やっていくうちにこうなっていくというのもありますし。最初から設計図があって，それに沿ってというのとはちょっと違うんですよ。ペットをデザインした真鍋さんとモデリングしたり，アニメーションをつけたりするところに立ち会ってもらったりするうちにだんだんと……。

でも，PostPetのキャラクターはあんまりきっちりとした設定をしているわけではないんで

す。爆発するとか，分裂するとか，そのへんはアニメーションを作っている時にそういうアクションになってきましたけど，ペットの性格というのはメールをやりとりしているうちにユーザーの中にできていくので，こちらとしてはあんまり押しつけたくないなあと。ユーザーが使った時に，「きっとこいつはこうに違いない」と想像できるようにしたいなあ，と思いました。あと，機能面でいうと僕らとしてはむやみにメニューを増やさない方針なんです。やはりバージョンアップすると，どうしてもいらぬ機能をつけてしまいがちなんですけど。メニューもバックアップと検索と，ゲストを洗うとか，おもちゃだとか，ちょっとずつしか増えていないんです。「パッと見，変わっていないじゃないか」といわれれば，「はい」というしかないのですが。でも，細かいところがよくなっています。

僕がMacでPostPet 2001を実際使っていて，一番うれしいのが，受信簿が速く開くって点なんです。むちゃくちゃ速く開くので，それだけでもMacのユーザーは替える価値があると思います。

――最初のバージョンで，ユーザーから要望がいろいろあったと思いますが，それはPostPet 2001では活かされているんでしょうか。

八谷●おやつに関していえば，おやつを作るツールが欲しいという要望があったんですけど，Post



オオカミ研究所でアルバイトをするペットたち。トンネル掘りと書庫整理と，おやつの試食実験という3つのコースがある

Petパークの方針としては，ツールはWebページ上に置こうと思っているんです。パークのなかに，おやつファクトリーみたいのができるんですよ。そこで登録すると，自分の番号がもらえるので，友達に「何番のおやつは自分の作ったものだよ」とメールで教えることができるんです。そうするとその人はパークからダウンロードしてくるというふうです。まあうまくいけば，ランキングとか，ダウンロードが多いのがずっと残っていくようにしたいと考えています。

それと，特別な効果のあるおやつを今回入れました。やっぱり，うんこがどうなっているのか，知りたい，見たい，という人がすごく多かったので，まあちょっと入れておこうかなと。ふしぎおやつは，実際，もうかなりの種類を作っているんですが，それも順次公開していこうと思っています。

それと今後はホームページのイベントを充実させていく方向です。ペットをお使いに出すとどこかでアルバイトしてきて帰ってくるとかなんですけど，アルバイトした結果がWebページ上で表示される。そういう参加型で，サーバで自動処理するタイプのイベントを，これから半年くらいやっていきます。

PostPetって，最初は2つくらい大きな計画の総称で，ひとつはメールソフトで，簡単でかわいい，家庭用のメールソフトを作ること。もうひとつはそのメールソフトを使ってWeb上で何かおもしろいことをやってみようという試みなんです。どちらかというと後者のほうは，どうしても手がまわらなくて，ようやく，そちらのほうにもかかれるようになったので，今年は，充実させていくつもりです。アルバイトイベントは近々にやりますし，今度はそれで稼いだお金を使うイベントというのをやろうかと。

――どこでアルバイトするんですか。

八谷●それが実は「オオカミ研究所」にアルバイトしに行くんです。ペットがアルバイトから帰ってくると，たぶん疲れて汚れてすごい空腹になって帰ってくるはずです。トンネル掘りと書庫整理と，おやつの試食実験という3つのコースがあって，ペットのパラメータによって，固定給と能力給がつくんです。だからいくらもらって帰ってくるか，その人のペットによって違います。ペットの個体差というものをもうちょっと出してあげたいと思っているんです。パラメータにはたとえば，歌唱力という今まで使っていないものもあるんですが，今回稼いだおこづかいはカラオケ大会を12月にやって，それで使ってもらおうかなあと。歌がうまいと点数が高くて，本日のベストテンみたいにして名前が残る。

――PostPetを使ってゲームみたいなものができるかな，とおっしゃっていましたが……

八谷●そうですね，サーバの機能をどんどん発展させていって，簡単なネットワークゲームをやりたいな，と思っています。育てたペットを送ってそこで勝手にパーティを組んで対戦するとか。あるいはこちらでサッカー大会の結果を決めるために作ったサッカーのプログラムがあるんです。それの動作を見るとすごくおもしろいんです。実際にペットの名前が表示されてボールをけりあっているんですけど，そういうのもWeb上で実際に見られるようにして，自分が送ったペットで，本当にそのペットのデータを使ってゲームをしたら，おもしろいことができるんじゃないか。日本型のネットワークゲームのあり方を考えてみたいなあ，と思っています。まあペットの種類も増えることだし，よりおもしろくなっていくのではないかと考えています。

――ネット以外のイベントもありますか？

八谷●そうですね。12月のスタンプラリーが案外好評だったら，年明けにもやろうかと思っています。なんだか，夏は恐ろしい数のアクセスがあったらしくて。自分たちとしてはとても驚いています。もともとゲームとしてはシンプルなのが好きなんですけど，単にハンコを集めていくだけじゃなく，ちょっとゲーム的にしてあります。Webページでも，おやつを集めたり，宝物を集めたり……やはりサクッとできて，コレクション欲が達成されるというのは，案外いいなあ，と思って，もうちょっとグレードアップしてやってみようか



PostPet 2001のパッケージ（3,980円）と，りかちゃん人形にモモの着ぐるみを着せた「モモリカ」（14,800円）。価格は，ともに税別



PostPet Parkでは，オリジナルのおやつを作れたり，ゲームが楽しめるなど，いろいろなイベントが予定されている（http://www.so-net.ne.jp/postpet/）


限定パッケージに付録として付いているペットのフィギュア。実際に使用している3Dデータから成形したという

と考えています。そういうパークイベントもどんどんやりたいですね。

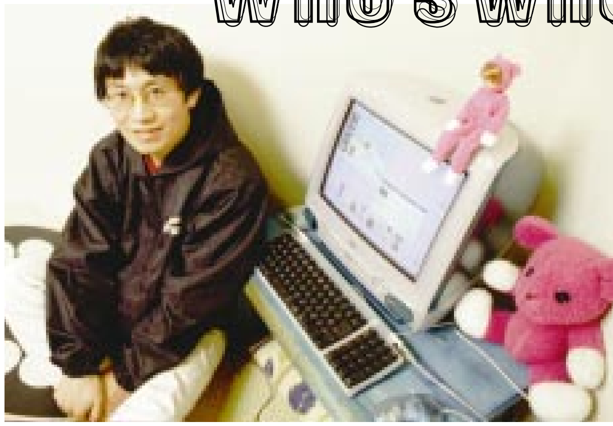
——集める，っていうのは一番基本的な楽しみですよね。ここでしか手に入れられない，とか，そういう物欲がありますね。

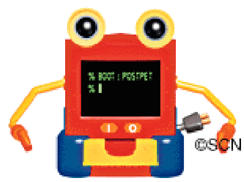
八谷●本当はあんまりレアものは作りたくはないんですが。でも限定ものはある種道楽で作っているんで，結果的にはついそうなってしまいがちですね。モモリカとかも今になって思えば2000個作っておけばよかったとかね。

——ちっちゃいフィギュアが付いているパッケージも出ましたが？

八谷●フィギュアは前から全種類作りたいと思っていたんですよ。前のPostPetで，「CD2枚入りにしましょう」ってやったら，案外好評だったんで，じゃあ今回はフィギュアをつけましょう，と自然に。というのは，ソフトウェアの売り場って行ってみてもわくわくするようなものがあまりない。やはりCD-ROMを作るからには買って早く家に帰って開けたいとか，飾りたいとか思うもの。「モノ」としてわくわくするパッケージを作りたくて，それがフィギュアを付けた一番の動機ですね。

　あとはもうちょっと大きいことをいうと，売り場としても，こういう派手な商品のほうがうれしいのでは，という。iMac効果みたいなものがきっとあると思うんです。iMacが店頭に出ていて，「どんなものか，見に行こう」という。買わないまでも，僕のようにEthernetカードをつい買ってしまったり。今後使うかもしれないから，自分のPCにはもさしておこうか，なんて買ってしまった。店頭にお客さんが来るというのは実はとても大切なことで，そのために，あまり高価なものは作れないにせよ，フィギュア付きで，すごく楽しいという「とりあえず見に行くか」というようなものを，できれば作りたいと思っていたんですよ。





八谷さんは，今回追加されたペットの中ではColor Classicをイメージした「ひみつメカ：シンゴ」（左図）がお気に入りだという。「iMacにかぶせて，シンゴにできるようなケースを誰か作ってくれないかなあ」

　やはりモノを手に入れる楽しみってそういうところじゃないですか。せっかくパッケージを作るんだから，前のいいところは引き継いで，前と同じ2枚入りだけだと，何かインパクトに欠けるので，またちょっと悪のりしてみたわけです。でもPostPetを作る時に心がけたのは，自分たちも楽しんで作ったものこそ人をハッピーにする力を持っている，という信念です。そういう意味で，フィギュアを作るというのも，自分たちが楽しむためにも大切な作業だったんですけど。

——八谷さんが考えるコンセプトやアイデアの部分で，もっとやりたかったとか，できなかったということはありますか？

八谷●ああ，できなかったことが1点だけあって，本当は入れたかったんですが，マルチランゲージの対応ですね。将来，中国語版や韓国語版のPostPetがでたときに，そこの国版のPostPetに遊びに行ったペットが，その国の言語で日記を書いてくるはずなんです。今，日本語版でもそうなっています。たとえばシンガポールのユーザーが日本にメールを送ると，そのペットは日本語で日記を書いて帰ってくるはずです。それが英語版では文字化けしてしまうのですが，それを解決するには2つの方法があって，ひとつはどこから来たかを解釈して，その言語に合わせて日記を返すというやり方。もうひとつは，フォントがあらかじめ入っていて，日本語がわからない人には読めないかもしれないけれど，文字が化けずに日本語になっているという方法。どちらがいい解決方法かというと，僕はどちらかというと，たとえ読めなくてもいいからきちんと表示したい，という考えですね。それがちゃんとできれば，英語のメールの最後に「ありがとう」と日本語で入っていてもきちんと表示されるわけです。そういうのが正しいのではないかと思います。今，Mac OS 8.5だとフォントとかマルチランゲージ対応しつつありますよね。PostPetでもフォントを独自でもっていて，フォントを表示できるというのをやりたかったんですが，今回は見送りました。フォントに関してはライセンス料なども考えなければいけないんで，この負担を日本のユーザーに任せてしまっていいものなのかとか，いろいろ問題があって，できなかったんです。そこだけがちょっと心残りですね。

——外国語版はもうすぐ出るのですか？

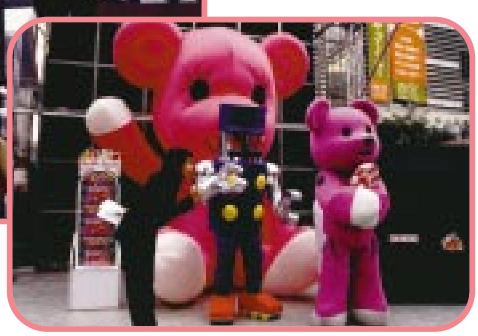
八谷●シンガポール版の製品版は，もう出たんですけど（編集注：12月12日現地発売），それ以外にドイツ語版のベータバージョンもありますし，英語版ももうじき出ます。ほかの言語についてはどうするか，まだちょっと未定です。

——PostPet 2001は，もうほぼ完成形とおっしゃっていましたが，これからやりたいことはありませんか？

八谷●そうですね，PostPetはPostPetでいろいろやりたいことはありますが，たとえばPostPetの携帯バージョンとか。ペットが移動できる，ポケットボードみたいな携帯端末とか，そういうところもやってみたいことのひとつですし。あとはMac用のインターナショナル版かなぁ……。

　シンガポール版はWindows版しかないんですけど，自分としては，Mac版とWindows版があって当然という考えでものを作っているんで，一番やりたいことというのはPostPet 2001のUSA版を作って，これはMac版も作って，むこうで売られるiMacにバンドルするというのが夢ですね。ついでにせっかくですから，ピンクのiMacも作って。USA版作るんだったら，やっぱりMac版作りたいですね。そしてiMac にバンドルする。それくらいじゃないと，おもしろくないですよね。





12月12日の発売日に行なわれたスタンプラリーにはたくさんのPostPetファンが詰めかけた。新宿会場にはモモやポストマンも参加。スタンプラリーで3カ所のスタンプを集めると「ひみつメカ：シンゴ」のバッチがもらえる



2000

まだまだ現役！ ヴィンテージMac

1999年。
この1年はMacintoshにとって大きな変革の年になるだろう。
CPUであるPowerPCは第4世代目に突入し，
Mac OS 8.6から始まるモダンOSへのアプローチは
Mac OS Xで結実することになる。
このような時代の動きのなかで，なおも強烈な存在感を放っているのが
数々のヴィンテージMac達だ。
いくら時代が流れようとも，永遠のものは何も変わらないことを
ヴィンテージMacは知っている。
今回の特集を通じて，今一度，往年の名機達を蘇らせてみようではないか。

執筆・編集協力　市井文化社・三谷 森
まえだひさこ・木下健児・島 安武

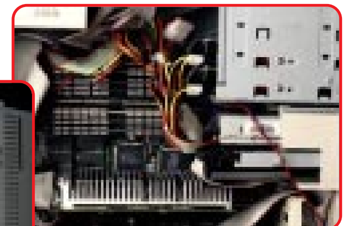
最強のMacintoshを作った男達



どんなに高スペックマシンでも，時間とともに陳腐化の方向へ進むのは宿命である。しかし，改造によってその方向に食い下がる人々がいる。彼らは確固とした哲学や根気，そして何よりもマシンに対する愛情を持ち続ける。これから登場する4名にとって，Macintoshの改良に注いだ情熱とこだわりとは何なのかをじっくり見ていきたい。







改造は、それを考え出すプロセスにこそ意義がある

今井 隆さん

「ないなら自分が作るまで……」という発想

今井 隆氏……というよりは，Macコミュニティの間では「Tak.さん」といったほうがとおりがいいかもしれない。Macの改造について一躍その名をとどろかせたのは，本誌でも掲載されたことがあるColorClassicの高解像度化だった。

「ColorClassic（同II）は，初代Macのコンセプトを引き継ぐ最後のコンパクトモデル。その当時はQuadra 700やQuadra 840AV，Power Mac 8100なども使っていましたが，設置場所を取らず移動も簡単などの理由からサブマシンにColorClassicは最適でした」と語る。ただ，同シリーズは画面解像度が低いという欠点があった。ColorClassicは最大512×384pixel，ColorClassic IIは560×384pixelの表示解像度をもつが，これでは市販のアプリケーションで動かないか，あるいは動いても使いものにならないことが多い。そこで，640×480pixelに高解像度化することを決断したという。

今井氏はPC関連の設計業務に携わっていたため，ノウハウも持ち合わせていないわけではなかった。また回路を解析することもお手の物である。しかし，いかんせんMacintosh自体の設計がブラックボックス。その頃は資料もほとんどない状態で，NIFTY-Serve

Color Classic



640×480pixel化



のMac関連会議室やインターネット上のニュースグループなど検索しても，ColorClassicの高解像度化に関する成功例やヒントはなかったという。

それでも今井氏は諦めなかった。「なければ自分で作るまで。仕方がないので自分でチャレンジする」。そう決心したのが95年春のことだった。

ColorClassicシリーズを高解像度化するには，ロジックボードを640×480pixel表示に対応させることと，内蔵モニタ回路にその表示能力を持たせることの2つの課題が求められた。予算は「パーツ代2,000円程度，さまざまな調整のために購入した工具類や計測器に1万円程度，紙面化のための撮影などに5,000円程度」（今井氏）要したという。期間は構想に約1週間，最初の高解像度化に成功するまで約1ヶ月，その後改善を重ねて約3ヶ月間を要した。改造マシンはLC 575のロジックボード（68040に換装）を内蔵している。CPUは68040/40MHz，RAMに68MB，HDDが500MB。OSはMac OS 7.6が動作する。LC 575のロジックボードを入れただけではシステム情報が「機種不明」となり，漢字Talk 7.5以降のOSが動作しないし，高解像度化することでシステム情報も変わる。

こうして手がけてきた改造Macは，Plusに始まりクロックアップしたiMacまで，少なくとも28台にのぼる。今後も登場する機種で興味を引かれるものはすべて改造の対象にするという。

お金をかければいいというものではない！

今井氏にとってMacは，1社寡占状態で市場競争原理の働かないこともあり，新しいものが出たら買い換えるといったようなことができない高額商品だったという。

「もともと私にとっての『改造』は，自分の道具の『改良手段』でしかありませんでした。製品というのはある意味で『お仕着せの仕様』であるため，自分にとって使いやすい状態に仕立て直すことが必要な場合が多いんです。メーカーが意図しない部分に手を入れる場合は，一般的に『改造』と呼び『拡張』と区別しています。私自身は『チューンナップ』と呼ぶことにしていますが，やっていること自体は改造と大差ありません」

改造というと，マニアやお金持ちの道楽に見られる向きもある。だが，今井氏はその立場に立たない。確かにお金をかければ何でもできるが，改造はそれを考え出す「プロセス」にこそ意義があると強調する。

「昔のように古いモノを直しながら大切に使うという精神が，今の日本人に少しはあってもいいんじゃないかと思います。特にパソコンのように進歩の速いものでは，古いモノをうまく使うには『工夫』や『アイデア』が欠かせないし，それを実現するためには『知識』や『技能』も必要でしょう」

最新鋭のマシンを揃えられない“貧しさ”は，それだけ「学ぶチャンスに恵まれている」といえる。そしてそのチャンスを活かすも殺すも本人次第である，と今井氏は考えているのだ。

改造のプロセス

❶ ロジックボードのカバーを外す
❷ 前面パネルと後部カバーを外す
❸ アノードコネクタをブラウン管から外す
　このとき，電極には触らないように注意する
❹ ブラウン管のグラウンドストラップからグラウンド線を外す
❺ ブラウン管からビデオボードを取り外す
❻ 電源スイッチの近くにあるコネクタからデガウス（消極）ケーブルを外す
❼ アナログボードのコネクタからヨークケーブルを外す
❽ ブラウン管の側面に配線されているマイクロフォンケーブルの接続コネクタを分離する
❾ アナログボードを５cmほど引き出す
❿ スピーカケーブルの途中にあるコネクタを外す
⓫ アナログボードの下部を被っている金属シールド板のツメをネジって外す
⓬ ジャンパを移動させるかパターンをカットし端子間を抵抗で接続する
⓭ パターンをカットする
⓮ 分解とは逆の手順で組み立てる


同機の改造部分（アナログボード）


改造されたPowerMac G3。CPUクロックアップのほか，写真のようにDTモデルにも関わらずMTモデルにしかないはずのビデオ入出力端子を備えている

iMacはCPUが266MHzにクロックアップされ，ADBポートとFDDポートが追加されている




改造されたPowerMac 7600。CPUクロックアップのほか，Power Mac 8500にしかないはずのビデオ入出力端子を備えている


そのほかの改造モデルたち。左からアップル純正ハードディスク，LC III，LC 475，Quadra 700が２台。他にも多数ある

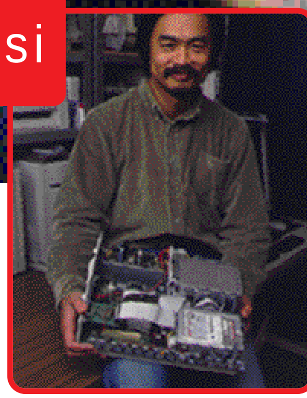
改造は緊張感あふれる破壊と創造の分水嶺

羽田隆志さん



自宅にはヴィンテージMacが無造作に積み重ねられている。「何台あるのか自分でもわからない」とか

IIsi



PowerMac 8500/120（G3）相当

肥大化したMacをお気に入りのIIsiに

「コンピュータはビジネスの主役ではなくツールだ。ならば，できるだけ小型であることは必須条件ともいえる。しかしMacは肥大化の一途をたどっている。私は言いたい。私のデスクトップにちょうど良いDesktop Macが欲しい！　Appleがやらないならば自分たちでやろう。自分たちでちょうど良いビジネスアシスタントを創ろう。自分たちの力で，自分たちに合った，自分たちが使いやすいMacを創ろう！」

Macintosh IIcxからのユーザーである羽田隆志氏のホームページ（http://www.ceres.dti.ne.jp/~t-hada/MacDIO!.html）にはそう書き記してある。これは羽田氏自身の改造哲学をそのまま表現したものである。

「一部のSE，IIcxなどハードディスクが搭載されていなかったモデルは，片方のドライブにフロッピーを入れて立ち上げ，もう一方でデータを処理していました。その頃のMacを知っている人にとって，現在市場に出回っている最新鋭のMacintoshは不必要に大きいと思うのではないでしょうか。また，これらの“オールドMac”たちはその洗練されたデザインも魅力的です」

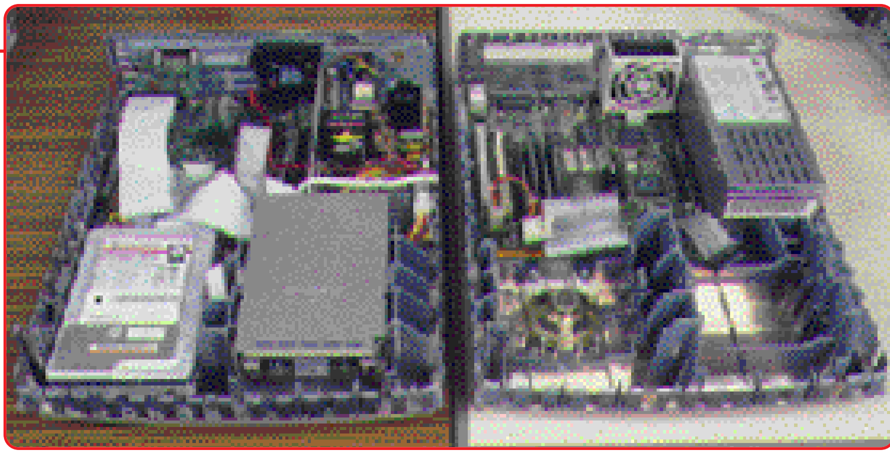
そんな中でも，羽田さんがお気に入りなのがMac IIsiである。とくに大きさ・形状ともフロッグデザインの最高峰であり，ストイックな魅力があるという。巷間ではMac IIciも人気が高い機種だが，「しっくりくるモニタがない」（羽田氏）そうで，IIsiの魅力を上回るものではないと断言する。

しかし，惜しむらくは同マシンには最新のOSが載らないこと。となれば必然的に現行のアプリケーションも動かず，実用性がないということになってしまう。これだけ使いやすく美しいマシンなのに，古いというだけでこのまま消えてしまうのはもったいない。IIsiは改造している人も少なく，それなら自分がと思い，改造に踏み切ることにしたという。

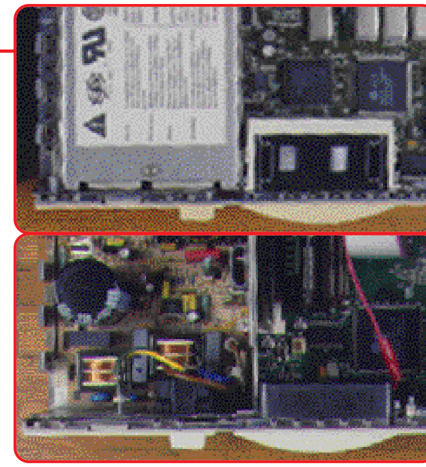
立体ジグソーパズルで改造マシンを完成

実際に改造したのは98年の10月。最初のテーマは，マザーボード，電源，フロッピードライヴ，ハードディスクといった大きなパーツの格納方法を決定することだった。干渉するチップがないか，コネクタは使えるか，マザーボードに力がかかっていないかなど，その検討だけでまる1日を費やした。しかし，羽田さんはそのことを苦労とは考えない。大変ではあるが，この作業こそが改造するうえでいちばん楽しいときでもあるからだ。「立体ジグソーパズル」（羽田氏）のように各部品の組み合わせや格納方法で頭を悩ますことが，改造の醍醐味といえそうだ。

検討の結果，Performa 5420のマザーボードとPower Mac 6300の電源を入れ，インタウェアのBOOSTER 64・54 G3カードを挿すことにした。メモリやハードディスクは手持ちのも



改造前のIIsi（右）とG3化したIIsi（左）。System Infoのベンチマーク結果では，なんとiMacより高速



最も苦労した電源部分。本来のIIsi（上）に比べ，部品と筐体とのすき間がまったくない

のを使用。ファンも電源に合う差し込み部分をもつLCのものに付け替えることになった。

配置が決まったら筐体の改造にさらに1日。もっとも苦労したのが電源の収納だ。というのは，6300の電源はIIsi本来のものよりも大きい。マザーボードとの干渉を避けるためにはどうしたらいいかを試行錯誤した。一度はバラバラにして組み直そうかと思ったそうだが，電源の隣にあるファンのケースをはずし，なんとかギリギリのところで収めることができた。あと1ミリでも大きかったら入らなかったという。さらにそのほかモニタ出力のブラケット作りやインストールなどで，すべて終わるまでに4日を要した。改造にはNIFTY-Serveの会議室，インターネット，友人などから情報を得たり，実物から判断している。

改造後のIIsiはメインマシンである「Power Mac 8500（G3にアップグレード済み）」と同程度のスピードで同じアプリケーションを動かせるので，サブマシンとして使用している。小さなG3マシンとして可搬性に優れている点が何よりの収穫であるという。

さらに小さな改造Macにチャレンジしたい!

羽田さんの自宅にはMacの部品が所狭しと並んでいる。興味のある筐体があれば中古品を買ってきて，刺身をさばくように分解するためだ。そして気に入った部品があればそれを新たなる改造品に使う。そもそもIIsi自体，実は中古を入手したものである。LC 475にPowerPCを搭載したという「Power LC 4750 603e/120」も同じ方法で改造。逆に部品を集めて「8550/200」を作ったこともある。ただし，これだけパーツのコンビネーションで経験を積んでも，けっしてPC/AT互換機のそれには興味を示さない。これは羽田さんの職業的利用（CAD）にも関わってくることである。

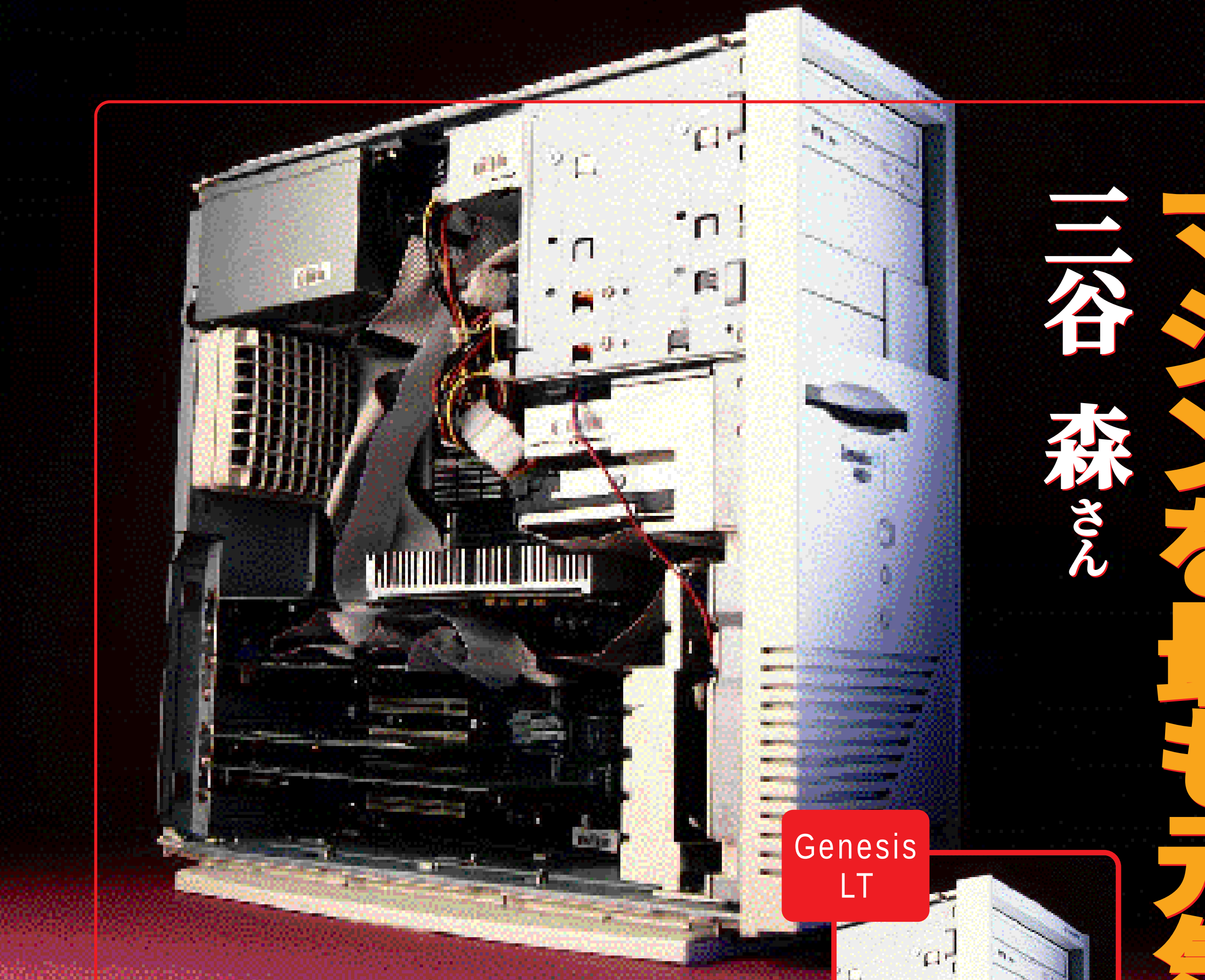
「Windowsは結果の分かっている仕事向き。だからビジネスソフトを使うには適しています。ただ新しい物を創りたいときには，手順や時系列的な秩序を無視してオペレートしたい場面が多い。そんなときにはMacのほうが自分の心を制限しないのです。Windowsのデスクトップは時間の流れの中の『ある時点』を表示していますが，Macのデスクトップはまさに自分の机の上を表示しています。2次元空間として認識することができるからです」

今後，さらに小さなデスクトップマシンを改造したいという羽田さん。その改造哲学は，まず「同等の性能の製品と同額以上は掛けないこと」。これを無視したら金持ちの道楽になってしまうからだ。また「要求にちょうど釣り合いのとれた性能のものを創ること」も大切だという。「iMacぐらいのものを創るなら，603e/225程度で費用は10万円というのがちょうどいい」（羽田氏）。そして何よりも理想のマシンを作るまでは諦めないということだという。

「何より失敗こそが大切な経験。パーツは信じられないほど安くなったし，ジャンク品でもきれいなものが手に入ります。失敗を恐れるなら，同じパーツを2個づつ揃えればいい。うまくいって使わなかったら売ればいいのです。あまり緊張しても仕方ないし，面白ければいいと開き直りも大切。改造は，破壊と創造，そのギリギリのところにある行為なのですから」

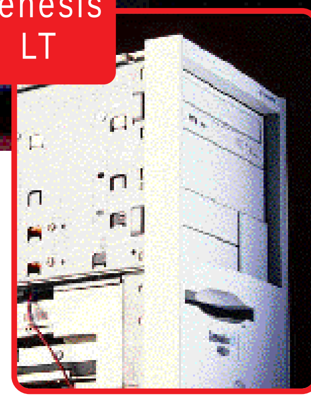
改造のプロセス

1. 大きなパーツ（マザーボード，電源，FDD，HDD）の収納方法を決定する
   干渉しないか。組立できるか
2. まずマザーボードを収納する。筐体の改造
   干渉するチップがないか。コネクタは使えるか。マザーボードに力がかかっていないか
3. 630コネクタのケーブルの取り回しを決める
   もし届かないケーブルがあれば延長する。不要なケーブルは削除する
4. 熱がこもらないかどうかを検討する
   風の流れを想定し，CPUが冷却されるかどうかを確認する
5. 各パーツを搭載できるように，筐体を改造する
6. 必要なブラケットを制作する
7. きょう体を閉じることができるか確認する。必要な個所を改造する
8. 削り粉の清掃。必要なら水洗い
9. 結線し，ショートしていないか，アースがつながっているか確認する
   通電してみる
10. 機能拡張など，通常のインストールのままでは使えない物もあるのでコンフリクトの確認をする
11. 全体の調整



改造のための改造ではなく マシンを最も元気にする改造を！

三谷 森さん



Genesis LT

SCSIカード，HDD，メモリを拡張

改造はコストパフォーマンスを考えること

「たとえば，遅いハードディスクにメモリが32MBしか積まれていないマシンを，CPUだけG3に『改造』したところで，ディスクへの書き込みが始まったとたんにスピードが落ちます。積んでいるCPUにもよりますが，メモリをフルに搭載したり，ハードディスクを速いものにしたりというかたちでお金を使うほうが，全体のバランスはとれるのではないでしょうか」

こう語るのは，Genesis LTの内部ユニットを拡張している三谷 森氏である。

改造というと，一部にはジャンク品を買ってきたりオールドマシンを開腹して使える部品を取り出したりして，それぞれの最高のコンビネーションユニットマシンを作り上げる行為だけを指している。どちらかというと「スペックありき」である。しかし，それでは「改造」という言葉の主体はユーザー自身であってないようなものである。マシンをいじる本来の目的は，ユーザー本人がそれぞれの立場や事情や環境の中で，使いやすいマシンに変えることにあるのだ。

三谷氏は，具体的にメモリの追加とハードディスクの増設，ディスクアレーの設定，冷却ファンの追加などを行なった。その特徴は，たとえばクロックアップのようなマシンパワー向上をすべてとは考えず，予算や使い方などからマシンにもっともふさわしいユニットを総合的に考える点である。

まず最初は外部記憶装置をよりよく使うため，Genesis LTの内部Fast SCSIを外付け機器でも使えるようにした。「外付けSCSIでは理論値で5MB/秒が最高。Macの内蔵用は最大で10MB/秒まで出せるので理論値で倍，実測値にして3MB程度のものが7～8MB程度まで向上します。」と三谷氏は説明する。



拡張スロットのいちばん上のコネクタが内部SCSI系統を外付けにしたところ

改造のプロセス

1. 内部SCSIを外部用に延長
2. SCSIホストアダプタカードをPCIに挿す
3. DCAS34330Wを2台組み込む
4. 64MBのメモリモジュールを4枚追加
5. 本体の前面に冷却ファンを追加

内部SCSI系統を外付けにしてしまうパーツは，PCIスロットに差すものが秋葉原界隈では2,000〜3,000円で発売されている。三谷氏によれば，絶縁のためにビニールテープ巻いた程度しか手を加えず，ケーブルをつないでねじ止めで固定すればそれで作業も終わりだという。改造パスに差したMOドライブなどは，転送速度が4MB/秒と従来比で1.5〜2倍程度速くなっている。「安くて簡単に速くなる」（三谷氏）ということだ。

機械がいちばん働きやすいような改造を

次に行なったのがハードディスクの増設である。選んだのはIBM製の「DCAS34330W」。かつて三谷氏はPower Mac 7600にそれを組み込んでおり，1台5万円程度だったという。「回転数は5,400rpmで，データ転送バス8ビット幅のSCSIインターフェイス対応モデルとメカニカルユニットが同一のため，実効性能は遅い部類に入ります。それでも選んだのは，価格と熱の問題を考えてのことです」

以前導入したのはアメリカシーゲート・テクノロジー社の「Cheetah」。このドライブの回転数は10,000rpmでDCAS34330Wに比べて数段速い。しかし，回転数が速いということは当然熱を出す率が増える。内部空間にかなり余裕のある筐体でもない限り，その熱によるドライブや周辺機器への影響が心配である。マシンの稼働時間なども考え，今回はCheetahの採用を見合わせた。

メモリは，64MBのモジュールを4枚追加。「メモリは大量に積むことで，アプリケーションの割り当てを増やしてハードディスクへの負担を軽減できます。予算的にそれも考えてハードディスクを安くしました。CPUの処理能力を生かし，かつ決められた予算内でもっとも効率のいい拡張をするにはこれがベストだと思います」

これに加えて冷却ファンの追加も行なった。「内部ユニットの数が増えれば熱も出ますから，冷却ファンを前面に追加し，前から吸い込んで後ろから排気するという内部的な流れも整えました」

熱がたまればロジックボードにしろ，メモリにしろ，ハードディスクにしろ，劣化が進み耐久性も落ちてくる。つまり冷却システムは，たんなる熱冷ましではなくMacの寿命を延ばすためにも必要だという。

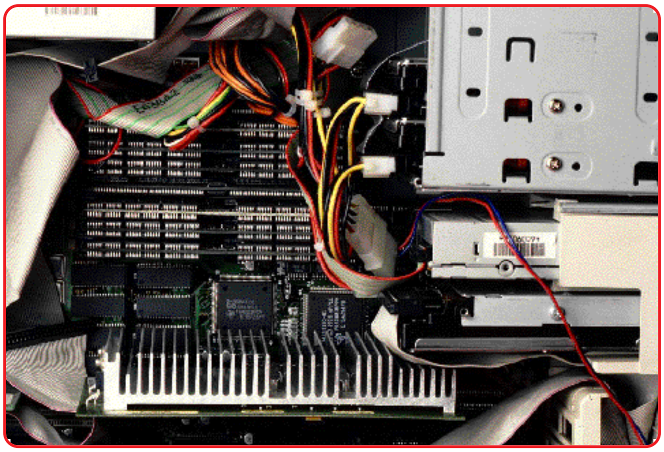
「改造はクロックアップだとよくいわれますが，速く動けばそのぶん熱を多く出します。そのことにまったく頓着しなければ，速くなったけれども1時間たつと動かなくなってしまった，などということにもなりかねません。そうしたことも注意を払わなければならないでしょう」

三谷氏の改造は，SCSIバスが内部と外部の2系統に分かれていることが大前提である。ただ，古いものは無理矢理改造して機能を高めるよりも，そのパワーでできることをすればいい，という考え方だ。

「CPUもパワーがないし周辺機器もないからサーバ用だ，というのではなく，手元にある古いバージョンのソフトを動かしていけばいいと思います。デジタルオーディオは処理が重いから新型で行なうが，MIDIだけだったら旧型でできる，などといった見方もできるわけです。それはユーザーの心構えというか，作業のスタンスのとりかた次第ではないでしょうか」

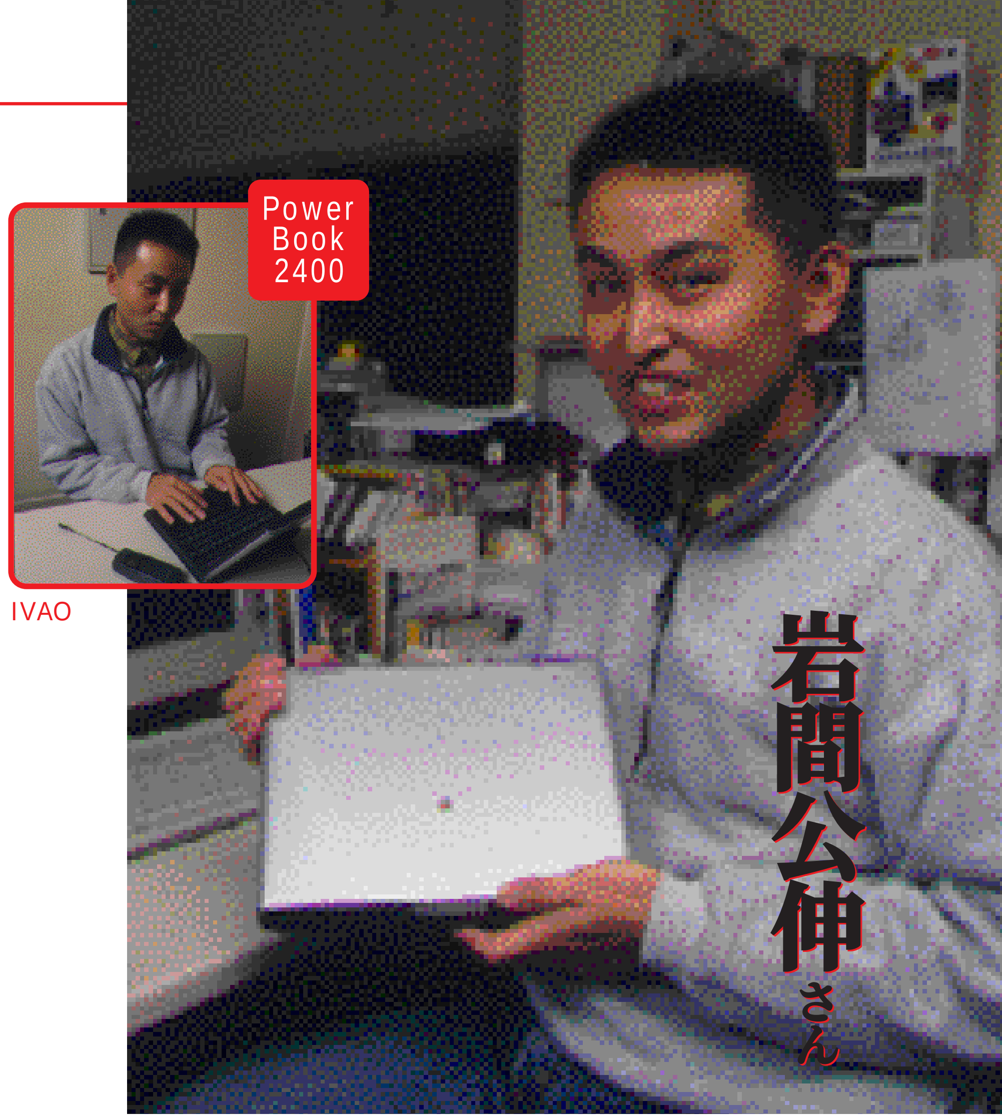


ハードディスクへのデータ転送はSCSIカードを用いてさらに高速に行なっている



追加されたメモリ部分。トータルで528MBを搭載している

筐体を開けなくても マッキントッシュは 変えられる！



IVAO

PowerBook2400を モバイルマシンのトレンドに

岩間公伸氏は，Macとしては初めてといっていい本格派モバイルマシンであるPowerBook2400c/180のユーザーである。このマシンは日本アイ・ビー・エムがThinkPad535の開発を通じて培った技術とAppleらしいスタイリッシュなデザインが融合した名機だ。

しかし，岩間氏は昨今の流行であるB5薄型マグネシウム合金製マシンで，デザインが魅力的なSONYのVAIOが，“モバイルできるマシン”として気になったという。

「オンラインのチャットで，SONYと日本のAppleが共同でPowerBookを開発するはずだったなんて噂を耳にしました。もし噂が実現したらどんなマシンが登場したんだろう……と考えているうちに，VAIOというマシンが頭から離れなくなってしまったんです」と岩間氏は語っている。

とはいっても，仕事で長年Macを使い続けていたので，PowerBookをやめてWindowsマシンであるVAIOに乗り換えようとまでは思わなかった。そこで考えたのが，もしVAIOテイストのPowerBookができたらどうだろうかという遊び心だったという。ただ，マシンをいじるとすればかなりの技術がいる。一般にノートは，ハード的な改造がデスクトップよりも数段難しいからだ。さらに筐体をばらした瞬間から，そのマシンはメーカー保証の対象外になってしまうため，おいそれと改造することもできない。

岩間氏はさすがにそこまでの改造は考えなかった。スペックまでは変更しなくとも，外見を変えただけでもイメージは変わるではないのかと思ったのだ。つまり，所有するPowerBookのフタだけでもVAIOにしてしまおうという発想である。それが，岩間氏が“お飾り”という外見の改造である。

改造は愛情をもって徹底すること

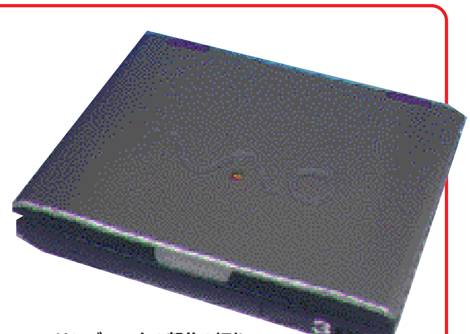
もちろん，VAIOという商標をそのまま拝借するわけにはいかない。フタの中央にあるリンゴマークを生かしながら文字のバランスも考慮した結果，『IVAO（イバオ）』という名称に決定した。PoweBookのフタをVAIOの色にして，さらにAの横棒の部分にリンゴマークがくるロゴをつけることにしたのだ。

具体的に手をつけたのは，あるPowerBook 2400cのオフラインミーティングに参加したときに，外見を変えるノウハウを教えてもらった後からである。

まず，フタのグレーはカッティングシートをムラなく貼り付け，へこんだラインは爪楊枝を使ってきれいに仕上げた。次にロゴ作成と貼り付けである。VAIOというフタのロゴは，ご存じのとおり最新機種以外ではいわゆる「ヘコミ文字」を採用している。それと近いものにするために，文字の部分はシャドウとハイライトの表現に一工夫。透明のカッティングシートを3枚重ねることで，それに近



岩間さんのホームページ
http://www.linkclub.or.jp/~alps21/



リンゴマークの部分の切り抜きに特に神経を使ったという

いものに仕上げた。シートを貼るだけではフタのリンゴマークは隠れてしまうが，そこはカッターナイフでリンゴが顔を出すようにした。

「カッターを使う部分は，傷つけないようにして切り抜くのがコツというかポリシーというか……。改造は愛情を持つことが大原則ですから」

発想はお遊びでもマシンに対する気持ちは真剣である。フタの端にはヒンジ部分が見える。ここには紫のシートを貼った。Rが中央に向かって大きくなっているので，両端が少し浮いてしまうところが難しかったという。

フタを開けると，ファンクションキーの右上部分にも小さくIVAOの文字がある。ここはヒンジ部分と同じ紫色である。なるほど，外見だけでもここまで徹底すればイメージは変わるかもしれない。何より，ここまでやり遂げたという気持ちが，ますますマシンへの思い入れを高めることになるだろう。

これらの改造に費やした時間は「1日かかっていない」とか。費用はカッティングシート代が合計3,000円也である。

「IVAOの前には，サッカー日本代表・青波応援旗仕様の“お飾り”にしていました。カッティングシートですからきれいにはがせますし，費用もそれほどかかりません。この方法なら，そのときどきの気持ちや流行に合わせてPowerBookは変身をし続けることができるのです」

速くするだけが改造ではない！

岩間さんは，“お飾り”といっても，PowerBook 2400を単なる文字どおりの飾りものとして持っているわけではない。モバイルマシンとして職場に，そして趣味の登山にと移動端末としてバリバリ使っている。4月には蓮華温泉・雪倉岳，8月には中央アルプス・駒ヶ岳～空木岳に，10月には玉原高原にIVAOを連れていった。

「現地でデジカメによる撮影をし，そのデータを携帯電話から飛ばしてみたかったんです。テーマのひとつは画像を使った現地でのホームページ更新。もうひとつはE-Mailの添付データとして現地の画像を会社の同僚に送信することです」

IVAOに対する周囲の関心は非常に高いという。ThinkPad 535がいわゆる「弁当箱タイプ」なのに比べて，同マシンはアーティスティックな曲線部分がパソコンらしくない洒落た雰囲気をもっている。そうした筐体だからこそ“お飾り”も一段と映える。

「ただ，いじるのはあくまでも外側だけ。G3カードも興味はありますが，現行のスペックでやりくりできるので予定はありません。マシンが速くなるだけが改造ではないと思うのです。要は，マシンに対する思い入れを表現することではないでしょうか。それは，筐体の中に手を入れなくともできます」

カッティングシートのノウハウなど，岩間さんが改造をする気持ちになったのは，改造仲間の刺激が大きい。自分一人で部屋にこもって改造書を読む「独学」よりは，仲間と情報交換する。それもオフラインミーティングに参加して交流を深めることだという。

改造のプロセス

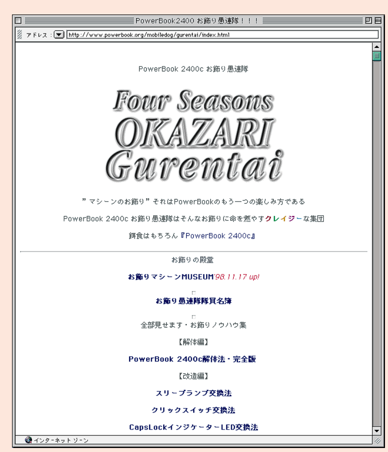
1. カッティングシートを用意
2. フタに貼る
3. IVAOの文字を貼る
4. カッターでリンゴマークが見えるようにする
5. フタを開けてキーボードの部分にも IVAOの文字を貼る

さらに詳しく知りたい人は・・・



カッティングシートによる筐体カラーリング法
http://www.powerbook.org/mobiledog/gurentai/cuttingseat/index.html

岩間さんがIVAOを作るカッティングシートのノウハウは，実はこのサイトのオーナーであるケンヂロウさんから得ている。ここでは必要な道具とノウハウなどが詳細に紹介されている。ケンヂロウさんはカッティングシートによるお飾りについて，気分や季節で着替えられ，メーカー保証を反故にすることなく気軽にチャレンジできる良いアイデアだとしている



PowerBook 2400c お飾り愚連隊
http://www.powerbook.org/mobiledog/gurentai/index.html

岩間さんが切磋琢磨しているPowerBookお飾りの仲間達は，「お飾り愚連隊」というグループ。お飾りを「PowerBookのもうひとつの楽しみ方」とし，さまざまな飾り方を追求している。「『PowerBook 2400c お飾り愚連隊』は，PowerBook2400の改造＆解体を中心にノウハウや作品を紹介するページ。みんなが安全に楽しくマシンのお飾りを楽しめるような情報の提供を目指しています」(弐台目姐のポチさん)

ヴィンテージMac こうすれば まだまだ現役

ひたすら多機能を追求するソフトウェアと，それらを支えるためにパワーアップしていくハードウェア。
コンピュータの技術発展は留まるところを知らず，気がつけば数百MHzと数GBという世界が形成されている。
しかし，我々の生活や仕事のすべてがそこまでのスペックを求めているわけではないことに気がついたときに，
ヴィンテージMacが活躍する場はいくらでも見つかるはずだ。
ここでは，ヴィンテージMacでも十分実用になるさまざまな使い道を考えてみよう。

特定アプリケーション専用機として使う

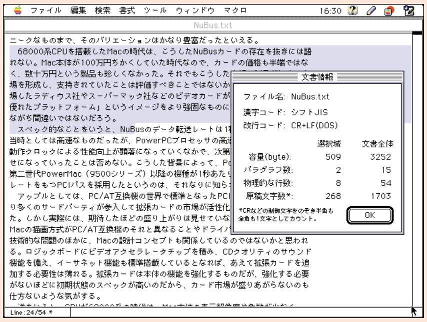
「なるべくお金をかけずに古いMacを使いこなしていきたい！」というのは，ヴィンテージMacユーザーなら誰もが思うこと。
使い方と発想次第ではまだまだ現役マシンとして扱うことができるのが，Macintoshの奥深いところである。

ライティング 専用マシンとして

➡必要なもの
エディタソフト（オンラインソフト可）
➡誰向き？
著述関係，企業総務関係，プログラマーなど

マシンの性能が上がり，以前と比べると考えられないほどの大容量なメモリとハードディスクが搭載できるようになると，あらゆる処理を1台のMacに集中させることができてしまう。もちろんそれは正しい使い方なわけだが，何かトラブルが起こったときに，データの消失などの危険性も集中してしまうことになる。もしも複数のMacを所有しているなら，マシンの処理能力を考慮しながら処理を分散させることを検討しよう。

たとえば，ヴィンテージMacには「軽快」さが売り物のエディタをインストールする。そしてライティング専用マシンとして使うのだ。68K Macの場合，そのまま使うならOSやアプリケーションソフトも軽いものに限られる。最近のワープロは軽さよりも機能追求という傾向があるから，お薦めはエディタということになる。オンラインソフトで使いやすいものがたくさん出回っているため，グラフィックスなどはG3マシン，文字入力は古いMacでと使い分けることで，“処理と危機の分散化”にも対応できるというわけだ。



今や高性能エディタの代名詞ともいえるJedit 2.0。これで長文入力をする執筆者も多数存在する

簡易DTP 専用マシンとして

➡必要なもの
DTPソフト，フォント
➡誰向き？
出版社，編集プロダクション，サークル



小さいながらも68LC040を搭載し，メモリも36MBまで増設できるLC 475なら，簡易DTP作業に十分使える

バブル崩壊以降，企業のBPR（業務改革）化とDTPソフトの進化によって，社内チラシや簡単な小冊子は，組版会社や出版社でなくともDTPで行なうケースも増えてきた。本来DTPというと，多数のフォントが必要でソフト自体も重いという印象があるかもしれないが，入力作業を行なわずにデータの閲覧専用に使うならば，古いMacでも決して使えないわけではない。細密なフォトレタッチなら24ビットカラーが必要だが，レイアウトの確認だけなら16ビットで十分。閲覧だけなら確認用と割り切れるから，画面が小さくとも問題ない。68K Macでも十分に使えるのだ。必要なソフトだけをインストールすればコンフリクトも起こしにくい。

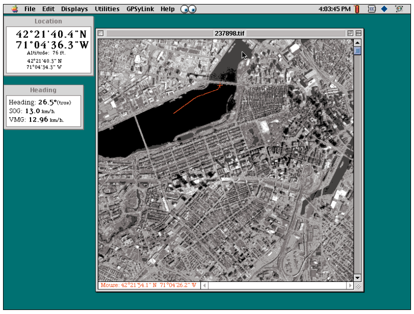
ただ，やはり一定のマシンパワーとメモリは必要なので，古くてもCPUは68040，メモリは32MB程度，さらに高解像度化のためのVRAMやビデオカードの増設が必要になるだろう。

ビジネス・モバイルマシンとして使う

自分の価値観のもとに機種を選定し，とことん長くつきあうのがMacを使う大原則。
しかし，ビジネス利用では得意先とソフトを合わせるなどやむにやまれぬ事情でリプレイスも。“余剰マシン”の第二の人生はこれだ！

カーナビによるモバイル利用

➡必要なもの
GPSアンテナ，地図ソフト，PHS
➡誰向き？
ドライバー，営業マン，自動車の所有者



Macintosh用のGPS通信ソフトとして有名な「GPSy（ジプシー）」（http://gpsy.com/jp/index.html）

モバイル端末というと，B5薄型マグネシウム合金やZAURUSのようなPDAを連想するかもしれない。しかし，実は小型軽量だけがすべてではない。もちろんデスクトップを持ち歩くわけにはいかないが，PIMやプレゼンデータ以外のモバイルデータもあるということだ。

最近の自動車にはカーナビゲーションシステムが標準搭載となったが，それ以前の車にPowerBookを持ち込み，パソコンカーナビを行なう方法もあるのだ。具体的には，まず自らが画像データなどで必要な地理データをあらかじめハードディスクに入れておく方法。次にGPS受信機や地図ソフトを導入し，PowerBookをディスプレイにする方法。これはシリアル端子があり，運転中でも利用しうる視認性に優れた液晶ディスプレイを内蔵し，かつ助手席かそこに座る同乗者の膝の上に置けるもの，といった条件が付く。PHSキャリアによっては位置情報を知らせるサービスもある。

いずれにしても本物のカーナビに比べて使い勝手は劣るかもしれないが，分厚い地図帳に替わってモバイルとしてPowerBookを持ち込むことは，Macの再生利用として意外と意義深いことではないだろうか。

FAXマシンとして

➡必要なもの
FAXソフト
➡誰向き？
小規模法人，一般家庭

ヴィンテージMacの中には，たとえばPerformaのようにモデム内蔵のものもあるが，それだけで再利用の用途はかなり広がる。面白くかつ実用的なところとして，FAX専用マシンとして使うというのはいかがだろう。

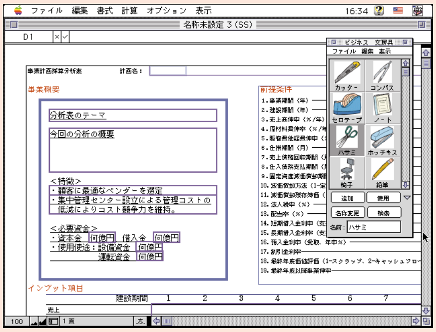
通常のFAXよりも便利な点はたくさんある。FAXの紙出力は枚数が多くなればなるほど保存が難しいし，また時間とともに用紙も劣化してくる。データをデジタルで保存すればそれらの心配は無用だし，受信したデータをさらに転送するということになれば，デジタル処理の方が圧倒的に綺麗だ。実用にあたってはFAXソフトの用意はもちろんのこと，省エネルギー設定が可能な漢字Talk7.5以降のOS，そしてディスプレイが事実上の条件となる。

表計算専用マシンとして

➡必要なもの
表計算ソフト，統合ソフト
➡誰向き？
SOHO業務，個人商店，一般家庭

統合ソフトや比較的軽い表計算ソフトなどをインストールし，販売管理や勘定元帳として使うことも可能だ。最近では小規模オフィスや個人商店などをSOHOと呼んでいるが，それらの業務の計算補助マシンにする。デジタルデータは保存や検索の点で紙データに比べて優れているからだ。またスタックウェアとして作成した簡易データベースによって簡単な顧客管理にも使える。

ただし，これはあくまでも補助データとして使うもので，業務の基幹系データや営業データのすべてを一元管理する，というように欲張った使い方は避けること。その分だけ重いシステムを使わざるを得なくなるからだ。できることを確実にさせることが，旧マシン利用の秘訣といっても過言ではない。



古いMacででも十分に実用的なビジネスソフトの定番であるクラリスワークス。表計算からデータベースにまで対応

TEX専用マシンとして

➡必要なもの
Texソフト
➡誰向き？
理工系学生，出版社

QuarkXPressやPageMakerといったソフトは，GUIの特性に基づいて，データを流し込みながらレイアウトを作成していく。一方，あらかじめ論理的にレイアウトが決まっていて，テキストにそれに噛み合う指定を入れ，出力して初めて面付けがわかるというタイプセット方式というレイアウト作業もある。TeXというフリーウェアがそれにあたる。TeXの最大の特徴は機種に依存しないこと。Mac用もPC/AT互換機用やPC-98用と共通のデータをやりとりできる。最近は実用的なテンプレートも増えてきたが，他のMac用アプリケーションとは一風異なったものとして，これをメインマシンから独立させて専用マシンで使うことも一興だ。もちろん，これはTeXが最強のマシンパワーを必ずしも求めていないからこそできることである。

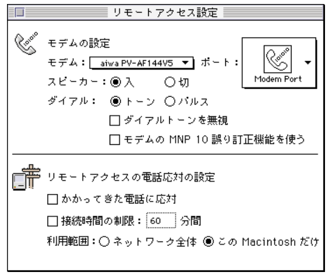
ネットワーク用として使う

自宅やオフィスで簡単なLANを組んだり，Webサーバを構築したりと，ネットワーク化は時代の流れともいえる。そうした利用法の中には比較的処理能力の遅いヴィンテージMacでも十分使用に耐えられるものもある。

ファイルサーバとしての利用

➡必要なもの
HUB，内蔵ハードディスク
➡誰向き？
SOHO，一般家庭，

複数台のMacを所有し，そのどれもが現役で使われている場合，データの一元化などの必要性が生じることがある。MOなどの外部記憶メディアに保存しておく方法もあるが，データ量が多いと230MBや640MB程度ではすぐにいっぱいになってしまうだろう。複数のユーザーが同じデータにアクセスしたい場合もある。そこで考えられるのが古いMacをファイルサーバとして使用する方法だ。すべてのマシンをEthernetで接続し，データはすべて古いMacで一元管理する。ファイルサーバとして使うならば，Mac OS 7.6.1のように安定したシステムと必要最小限のソフトウェアだけを用意すれば，ディスプレイなしで使うことも可能だ。ただし，ハードディスクの容量だけは潤沢に用意したい。マシンとしては，元からサーバ仕様であるQuadra 900/950がお薦めだ。



ARAサーバを使えば外出先からファイルのやりとりを行なうといったSOHO的な使い方も可能



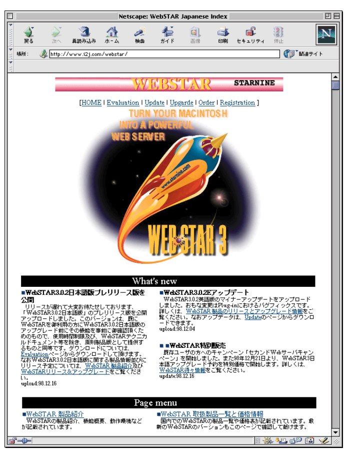
大きく安定した電源と数多くのハードディスクスロットをもつQuadra 900/950はサーバマシンに最適なマシンだ

Webサーバやパソコン通信ホスト

➡必要なもの
WWWサーバーソフト，
ホスト用プログラムソフト
➡誰向き？
サークル，小規模オフィス（宣伝媒体）

OCNやODNなどの低価格専用線を使い，小規模なWebサーバを構築するのであれば，何も最新鋭マシンを導入する必要はない。上記のファイルサーバ同様，安定したシステムを構築さえすれば古いMacでも十分実用に耐えられるし，そうして作られたWebサイトも多数存在する。

また，パソコン通信のホストに使うこともできる。「インターネットが当たり前のご時世に何で今さら“草の根ネット”なの？」という向きもあるかもしれないが，ホストマシンによる集中管理ができ，メールや利用者IDなどのセキュリティも堅牢である。そしてインターネットのレンタルサーバを持つよりも低コストである。プロバイダに加入していなくてもアクセスできるなど，少人数のコミュニケーションに今も根強く利用されている。Mac用ホストプログラムは，NIFTY-Serveなどでフリーウェアのものが公開されている。たとえば仲間内だけの量販店の価格情報の交換など，クローズドなコミュニティを作れる。



簡単にWebサーバを構築できるソフトの代表格であるWEBSTAR（http://www.i2j.com/webstar/）

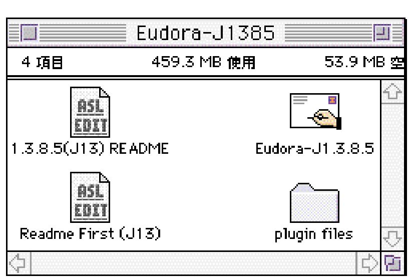
連絡関連用マシン

➡必要なもの
メーラー，電話帳編集ソフト
➡誰向き？
一般家庭，小規模オフィス

マルチメディア化され，相当なCPUパワーが必要になったWebコンテンツの閲覧だけがインターネットにアクセスする目的ではない。昔のMacでは処理が遅く最新バージョンのブラウザソフトが利用できないなどの問題があったとしても，主にテキストがベースとなる電子メールのやりとりなら十分に実用的である。

最新のG3 Macでも，バックグラウンドで大量のメールを受信した場合，前面のタスクが止まってしまうこともしばしば。メールにバイナリが添付されていると，そのデコード処理に相当のパワーを割かれることもある。そういった場合は，メール専用マシンを用意しておくのがよいだろう。

もしそうした通信専用にするなら，Macからポケベルを呼び出すサービス（NTTドコモ）用に使ったり，数少ないシリアルポートを占有してしまう携帯電話の電話帳編集ソフトをインストールしたりする使い方も実用的だ。



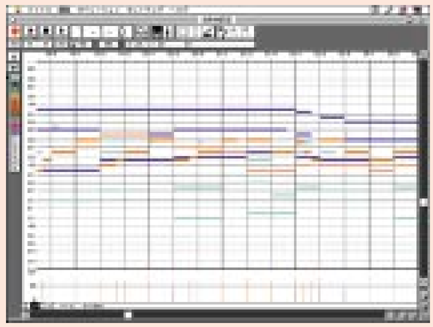
今でも多数のユーザーが支持するメーラーであるフリーウェア版Eudora。68K Mac時代から活躍していたソフトウェアだ

マルチメディアマシンとして

マルチメディア処理はMacintoshのお家芸。
QuickTimeに代表される動画再生技術をはじめ，
LC630ではTV視聴に対応するなど，68K時代からマルチメディアを意識しており，
高スペックなマシンでなくとも使い道が残されている。

MIDI 専用マシンとして使う

➡必要なもの
MIDIソフト，外部音源
➡誰向き？
MIDIソフト，外部音源



MIDIデータ制作に特化するのであれば，68K Macでも十分実用的だ。MIDIデータ制作に求められることは速度よりもの安定性なだけに，うまくシステム構築をする必要がある

いくらMacでさまざまな使い方をできるといっても，1台で何役もの仕事をさせると当然負荷がかかる。そこでメインマシンでサンプリングデータ処理の作業を行ない，古いMacにはMIDIデータを処理させるという使い分けはいかがだろう。MIDIデータ制作に未だにSE/30を使っているプロのミュージシャンもいるくらいである。またMIDI専用なら機能拡張を最低限に抑えられ，余計なドライバ類も要らないので，システム部分のスリム化を図れる。

テレビ・ビデオ 鑑賞＆編集

➡必要なもの
テレビ・ビデオシステム，映像閲覧ソフト
➡誰向き？
一般家庭



ビデオ入力機能をもつ
LC 630などがお薦め

いささか贅沢な使い方であるが，テレビ・ビデオシステムを増設したPerformaシリーズやLC 630ならばテレビやビデオの鑑賞用としても使える。小さなムービーであれば保存〜加工もできるだけに，通常のテレビよりも応用範囲は広い。

スクリーンセーバや飼育ソフトを動かす

➡必要なもの
スクリーンセーバ，飼育ソフトなど
➡誰向き？
一般家庭，店舗

ポピュラーなのはスクリーンセーバ「After-Dark」やデスクトップをマスコットが動き回る「キューティマスコット」など。現在大ブレイク中の「Post-Pet 2001」も未だに68K Macに対応している。これらのソフトは実用というよりは，MacのFun（楽しい）な部分を演出するものなので，それほどCPUパワーを気にすることはないだろう。

また，古いMacのデザインの良さを生かして，店舗のディスプレイの一部として使うという手もある。今ならiMacがその役目に最適なのかもしれないが，PowerPC G3の能力を店頭ディスプレイにしか使わないというのは逆に罰当たりだ。普遍的なデザインが大きな支持を集めているヴィンテージMacならではの使い道であろう。

番外編

スキャナ専用マシン

➡必要なもの
スキャナ，スキャナソフト
➡誰向き？
一般家庭，小規模オフィス

たとえばLC575のようなモニタのついた一体型は，スキャナからデータを読み込むマシンとして使う。トリニトロン管モニタは最近流行の液晶に比べると，グラフィックの入ったデータの画面出力により有効である。メインマシンとネットワークでつながっていれば，そこからデータの転送もできる。

オブジェ・アクセサリーなどに利用する

いくらソフトや周辺機器を駆使しても，
やはり現状のままでは使えない。
そんな場合はオブジェや部屋のアクセサリーとして
割り切って使うことができるのも，
優れたデザインセンスを持つ
マッキントッシュならではだろう。

バラバラにしてリサイクル

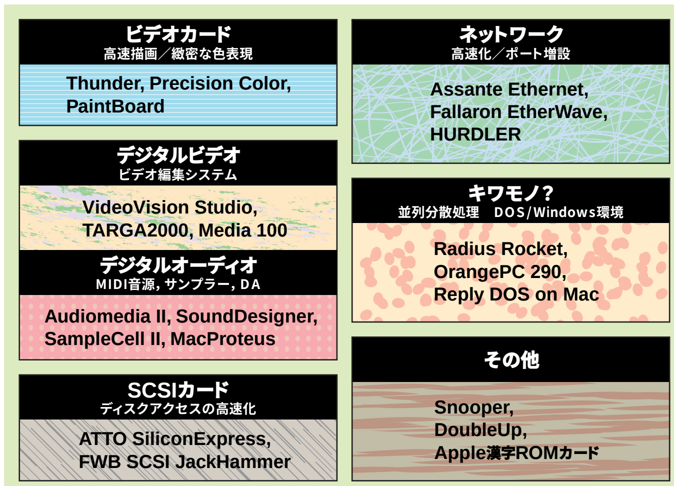
➡必要なもの
体力と根気と器用さ
➡誰向き？
マックフリーク，改造に挑戦したい人

なんらかのトラブルを抱えていて現状では使用できない場合，まずその修復作業が先決だが，部品の交換や修理が必要となると新たにお金をかけるのも……と躊躇してしまう向きもあろう。だがコンピュータとしての働きを失ってしまっていてもあきらめることはない。解体して使えるところだけをリサイクルする手段が残されている。筐体はCDやFDの収納ケースとして使う。内側の突起部分が邪魔であれば削る。タワー型のマシンに郵便マークを朱書きしてメールボックスとして使用することもできなくはない。内部の部品は使えるものを外し次の改造に使い回す。部品のストックは少しでも多いほうがいい。

三谷 森

ヴィンテージMac 周辺機器購入ガイド

今も使われている旧機種を機能面でより強化するには，拡張カードの装着が必要になってくる。PCIカードばかりが取り上げられる現状のなかで，旧機種に対応するNuBusカードはどれくらいあるのだろうか。ここでは，現在もまだ入手可能な製品を紹介する。旧機種のユーザーにとって救いとなれば幸いだ。いくつかの製品はPCI版が登場しているので，現行機種のユーザーにも役立つかもしれない。



NuBusカードの製品ジャンルと代表的な製品を挙げてみた。カテゴリーは今と大きく違わないが，コンシューマー向けの安価な製品は少なく，ハイエンド向けのものが多数登場していた。これは，安価な製品が多く登場していたPC/AT誤換機向けのカードに対して，「Macは玄人向け」というイメージを強めていたように思う。メーカーごとの特色がかなりはっきり現れて市場が形成されていた時代でもある

古き良き NuBusの時代

NuBusは，AppleやTexas Instruments社が用いていた汎用バス規格である。Macシリーズでは，1986年に登場したMacintosh IIで初めて採用され，以後MacIIシリーズやCentris，Quadraシリーズといった上位機種，そして第一世代PowerMac用の拡張スロットに採用されてきた。NuBusを使ったパーソナルコンピュータは事実上Macだけだったが，それでもサードパーティは非常に積極的に参入し，さまざまなジャンルの製品が登場した。ビデオカードやネットワークカードといった一般的なものから，ある特定の目的のためにだけ装着するユニークなものまで，そのバリエーションはかなり豊富だったといえよう。

68000系CPUを搭載したMacintoshが全盛の時代は，こうしたNuBusカードの存在を抜きには語れない。Mac本体が100万円ちかくしていた時代なので，カードの価格も半端ではなく，数十万円という製品も珍しくなかった。それでもこうした高額の製品が相応の市場を形成し，ユーザーから支持されていたことは評価すべきことではないだろうか。この時期に登場したRadius社やSuperMac社などのビデオカードが「Mac＝デザインに優れたプラットフォーム」というイメージをより強固なものにしたことは，あながち間違いではないだろう。

時代はPCIになれども……

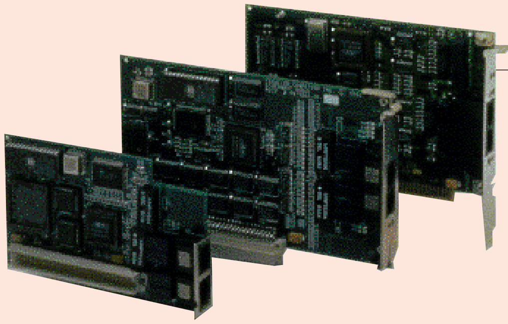
スペック的なことをいうと，NuBusのデータ転送レートは1秒あたり33MBである。当時としては高速なものだったが，PowerPCプロセッサの高速化やロジックボードの動作クロックによる性能向上が顕著になっていくなかで，次第にこのスペックが足かせになっていったことは否めない。こうした背景によって，PowerMac 9500から始まる第二世代PowerMac以降の機種が1秒あたり133MBのデータ転送レートをもつPCIバスを採用したというのは，それなりに知られている話である。

Appleとしては，PC/AT互換機の世界で標準となったPCIを採用することで，より多くのサードパーティが参入して拡張カードの市場が活性化することを期待していた。しかし実際には，期待したほどの盛り上がりは見せていないようだ。これは，Macの描画方式がPC/AT互換機と異なることやドライバソフトの開発といった技術的な問題のほかに，Macの設計コンセプトも関係しているのではないかと思われる。ロジックボードにビデオアクセラレータチップを積み，CDクオリティのサウンド機能を備え，Ethernet機能も標準搭載しているとなれば，あえて拡張カードを追加する必要性は薄れる。拡張カードは本体の機能を強化するものだが，強化する必要がないほどに初期状態のスペックが高いのだから，カード市場が盛りあがらないのも仕方ないのかもしれない。

逆をいうと，CPUが68000系の時代は，Mac本体の表示解像度や色数が少なく，Ethernetもない……という「本気で使い始めると能力的に物足りなさを感じる」ものであったがゆえに，拡張カードの存在意義が極めて大きかったといえる。スペックが強力になり，価格も安価になった今の視点で見ると「これはいったいなんなんだ？」というような意味不明とも思える機能を備えたカードもあるし，一方で現在もシリーズで販売が続いているものの当時はまったく理解されなかったものもある。

しかし確実にいえることは，いずれの場合も，当時の処理能力やユーザーの要求を考えれば極めて正当で納得できる製品であり，「出るべくして出た」製品だったということである。

新品で購入できるNuBusカードは，まだこれだけある！



Fallaron EtherWave NuBus Card

国内サポートが継続中の10Base-Tイーサネットカード

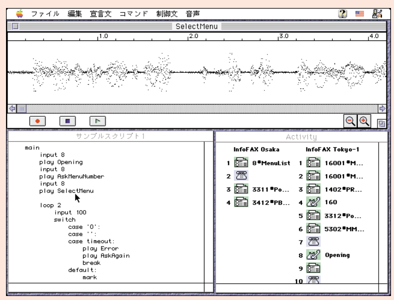
米Farallon社のイーサネットカードで，10Base-Tに対応する。米国のオンラインショップCyberian OutpostやMacWareHouse経由のほかに，国内代理店のディアイティからも購入できる



NuBusGraphicsCard

ビデオカードもまだ現役

米Micro Conversions社のビデオアクセラレータカード。1,152×870pixelで24ビットカラーに対応し，4,096×1,536pixelまでの仮想デスクトップ（モノクロ2値）機能ももつ。価格は344.95ドル





InfoFAX

シリアルポートを増設してファックスサーバーを実現

エミックが販売しているファックスサーバソフトと拡張カードのパッケージ。4台のファックスモデムを同時に接続できるようにするシリアルポート増設カードが含まれている。製品の詳細や事例は同社のWebページ（http://www.emic.co.jp/）を参照してほしい。価格は48万円

TARGA2000

今こそ手に入れたいハイエンドビデオシステムの雄

米TrueVision社のデジタルビデオシステム。カード本体とビデオ・オーディオのケーブルを接続するアウトボックスで構成される。ハイエンドビデオ編集システムの先駆け的な製品で，現在もPCI版が販売されている。NuBus版はCyberian OutpostやMacWareHouse経由で購入できる。当時は4,000ドル近くしたが，現在は1,500ドルほどで購入可能





EXpansNB

拡張スロットが足りないと嘆く人に

米SecondWave社のNuBus拡張シャーシ。NuBus拡張スロットを外部に8基まで増設できるようになる。Mac本体のNuBusスロットにインターフェイスカードを装着して用いる。国内代理店のIMMEが販売を継続している。同社はPCI用の拡張シャーシも販売している。

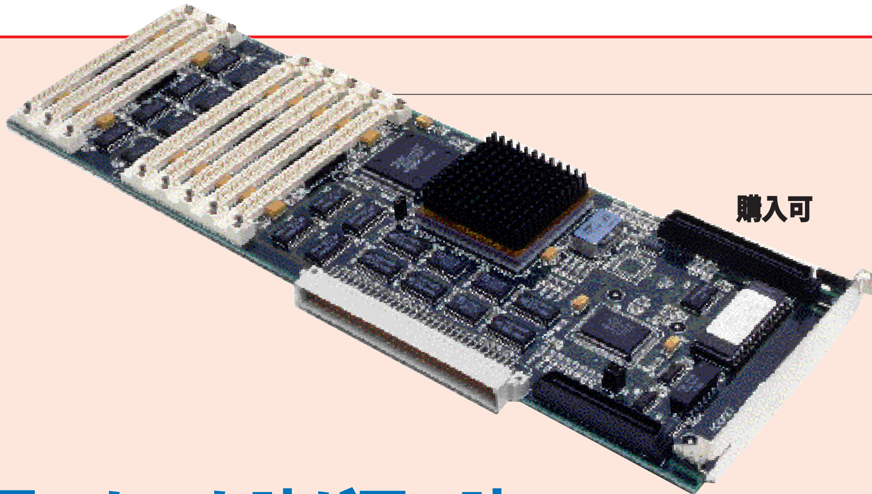
調べてみれば，実りは多い

本体に標準装備されている拡張スロットがPCI対応になってからそれなりに時間が過ぎているため，NuBus対応カードはもう入手できないと思っているユーザーは多いのではないだろうか。

しかし実際に調べてみると，意外に多くの製品がまだ新品として購入できるのである。必ずしも新型が最善の選択ではないということもあるし，すでにシステム構築をしているものならば，現状に適応できるように強化したいという欲求も生まれるのが普通だろう。そうした思いを，まだ実らせることも可能なわけだ。

このページで紹介しているものは，新品で購入できるNuBus対応カードの代表的なものである。海外からオンライン経由で購入できるものもあれば，国内の販売代理店がまだ販売・サポートを継続しているものもある。手元にある機種をまだ現役で使いつづけたいと考えている人は，連絡をとってみてはいかがだろうか。

また次のページでは，中古でなら購入できるかもしれないというものや，見つけたらめっけものという珍しいカードを紹介している。さすがにラディウスのThinderIVGXのような人気の高いカードはめったに出てこないが，本当に必要と思っているなら，探してみる価値は十分にある。



購入可

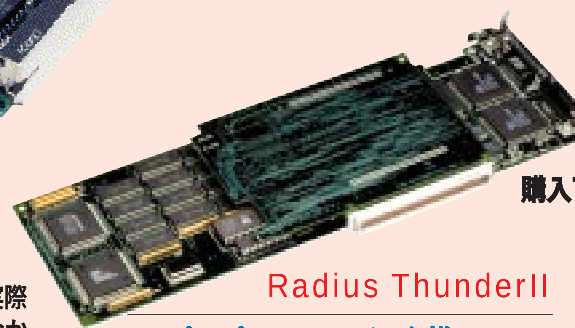
Radius Rocket

分散・並列処理を実現する究極のNuBusカード

AppleからROMの供給をうけて開発されたMac互換カード。カード上に68040CPUとメモリーを搭載し，「もう1基のMac」として動作する。付属のソフト「RadiusShare」を使うことで母艦となったMacと連携した並列処理を実現できるのが特徴。対応機種はMacIIシリーズ以上。発売当時の価格は100万円コースで，デザイナーを中心に注目を集めた垂涎もののカード。現在ではなんと139ドル（日本では4万円程度）で購入できる

見つかった時が買い時の中古NuBusカード集

ここでは，中古市場を中心に探せば見つかるかもしれないものや，実際に秋葉原などのショップで目撃されたことのある製品を紹介する。なかには明らかに特殊な用途むけのために入手不可能なものもあるが，その点は御容赦を。ここで紹介しているカードがあったからこそ，今のMacがあるのだといえるほどに，個性の強い製品がめじろ押しである。



購入可

Radius ThunderII

プリプレスユーザー必携のハイエンドビデオカード

Radius社のNuBusビデオアクセラレータカードの最高峰。2つの66MHz DSPを搭載し，Photoshopの処理が10倍にも高速化する。また，1,152×870pixelまでで24ビットカラーを表示でき，CMYKセパレート機能をもつなど，デザインワークに特化した作りになっている。現在はRadius Vintageサイト（http://www.radiusvintage.com/）において349ドルで購入できる

「デザインならMac」といわれるようになったワケ

単純に描画速度だけで考えればPC/AT互換気のほうに分があるにも関わらず，デザイナーやプリプレスユーザーはMacを選んでいる。その大きな理由に，「色表現の正確さ」があることは確かだ。そして，Macというプラットフォームで，そうした環境を実現するのに大きな貢献をしたのが，NuBus時代のビデオカードメーカーである。

当時の有名なメーカーとしては，Radius社，SuperMac社，そしてRasterOps社があり，この3社がしのぎを削っていた。それぞれが独自の技術をふんだんに投入して性能向上を図ってきたことは，当時DTPに携わるユーザーにとって大きなメリットとなり，またそうしたユーザーによって製品は鍛えられ，より優れたものへと発展していった。

カードの性格も，いまのような多機能性をウリにしたものよりも，明らかにハイエンド指向が強く，「デザイン／プリプレスならMac」という評価を確固たるものにしたのである。

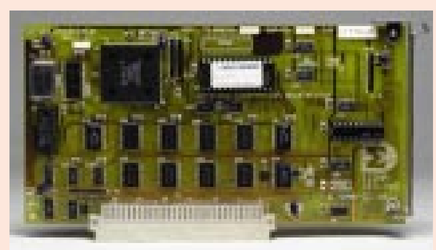
購入可



Radius PhotoEngine

4基のDSPでフィルタ処理を高速化

AVMacが採用した米AT&T社のDSP3210を4基搭載したPhotoshopアクセラレータカード。このまえに同じくDSPを4基搭載したPhotoBoosterという製品があった。Photoshopのフィルタ処理やCMYK変換処理を大幅に高速化できた。Photoshop3.0以上が対応。当時の価格は15万円ほどだったが，今では119ドル（Radius Vintageサイト）で購入可能



DoubleUp ※1

圧縮伸長しか速くなりませんが……

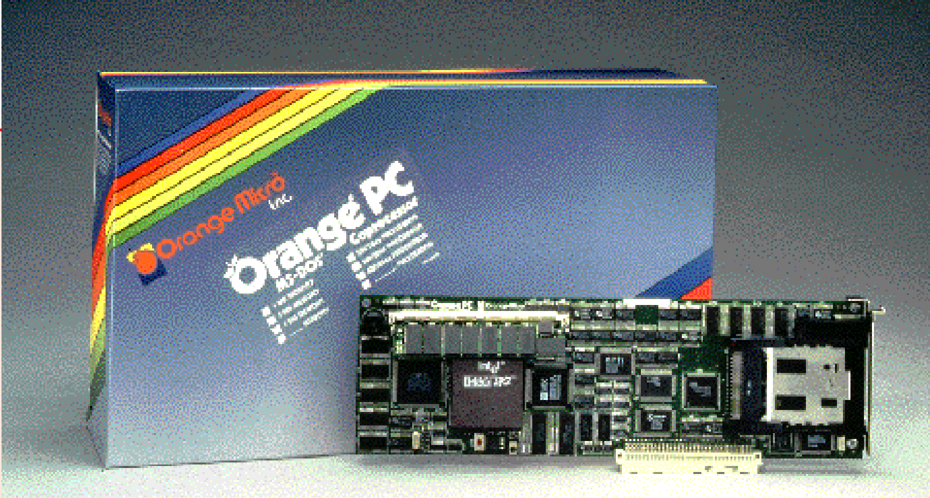
米Sigma Designs社が開発したカードで，圧縮・伸張ソフト「DiskDoubler」の処理を高速化するための製品。このような形でMPEGファイル圧縮カードなどが安価に登場すればそれなりにウケるのではないかという気もする。DiskDoubler3までが対応し，カードを有効にするための機能拡張ファイルが付属していた



Snooper ※1

Macの診察に威力を発揮

米MAXA社が販売していたメンテナンスソフト「Snooper」用のカード。ソフト側のチェック項目と連携し，LEDでMacのハードウェアに異常がないかどうかを検知した。カード付属パッケージとソフトのみのパッケージがあり，エンドユーザーがハードウェアレベルで検査ができる唯一の製品だった。当時の価格はソフト込みで68,000円



OrangePC290

PCカードも使える PC/AT互換カードの代名詞

Intel 80486DX2クラスのCPUを搭載したPC/AT互換機カード。フルサイズのNuBusカードで，背面にPCカードスロットまで備えているという一歩間違えばキワモノ製品。このときからすでに，MacとWindows環境のあいだでのクリップボード変換や共有ボリュームなどの機能を備えており，現在のOrngePCシリーズの基本となっている。現在もPCI対応版が販売されているが，この当時はMacとWindowsの混在は異端の目で見られる行為だった。当時の価格は50万円ほど

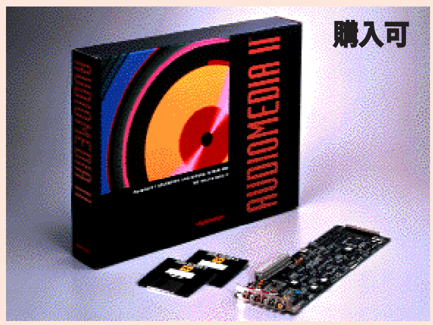


NuPort ※1

つなげばみんなディスクアレイ

米Microne Technology社のSCSIインターフェイスカード。カード上にROMでRAIDドライバを備えており，これに接続したハードディスクをディスクアレイとして使えるようにした。今のようにディスクアレイをソフトウェア的に処理することが困難だった時代を反映した製品

購入可

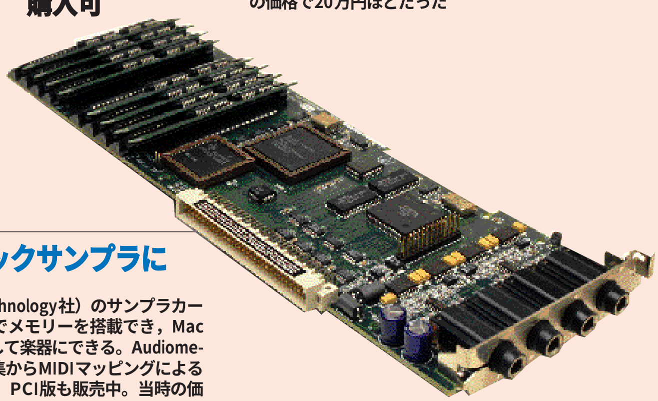


AudiomediaII

オーディオカードのスタンダード

米DigiDesign社（現Avid Technology社）のデジタルオーディオカード。デジタルI/OとアナログI/Oを備えており，最大サンプリングレートは44.1kHz。Macを使ったデジタルオーディオ処理の業務では事実上のスタンダードとなった。今でも中古楽器ショップで見かけることがある。当時の価格で20万円ほどだった

購入可



SampleCell II

Macをプレイバックサンプラに

米DigiDesign社（現Avid Technology社）のサンプラカード。カード上に最大32MBまでメモリーを搭載でき，Macをプレイバックサンプラーとして楽器にできる。AudiomediaIIと連携することで波形編集からMIDIマッピングによる演奏までをシステム化できる。PCI版も販売中。当時の価格はメモリなしの状態で20万円ほど

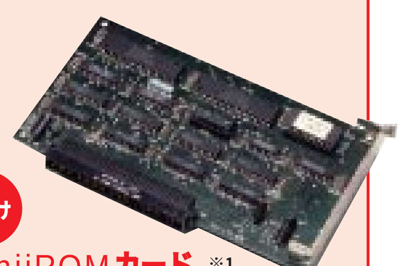
気がつけばスタンダード

いまでこそ，MacとWindowsの混在は当たり前になっているが，この当時は明らかに背任行為に近いものがあった。そのため，OrangePCやDOSonMacといったMacに内蔵するPC/AT互換機カードは，価格も高く，また評価も低い存在だった（特に日本では）。

しかし，いまではOrangePCなどはこの分野のカードの代表格となり，かなりの人気である。アップル社もPCコンパチビリティカードを自前で販売したりと，時代はずいぶん変わったものだ。不遇の時代を過ごしたメーカーも，一安心というところだろうか。

音楽分野でもMacは人気が高いが，この当時はデジデザイン社の製品が事実上のスタンダードになっていた。対応ソフトのSounDDesignerのファイルフォーマットが，いつしか業界標準になるなど，ある意味ではのんびりした時代だったのかもしれない。

いまではPCIバス用のオーディオインターフェイスカードはかなり種類が増え，新たな賑わいを見せている。



おまけ

KanjiROMカード ※1

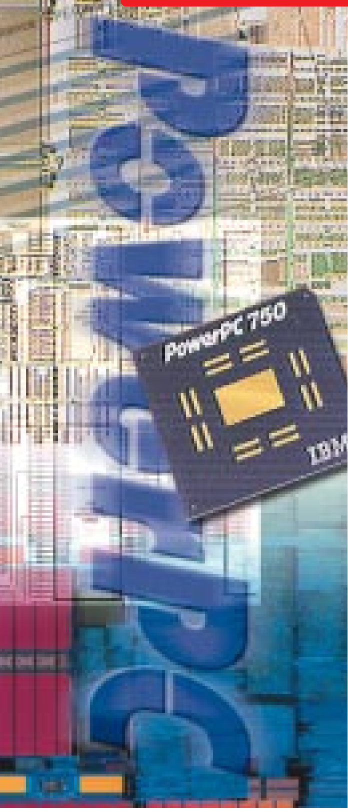
漢字Talkの前は……

アップルコンピュータが作ったカードで，MacIIの初期出荷モデルにのみ装着されていたもの。のちに「漢字Talk」となる日本語機能をハードウェアで提供するために開発された。これを知っている人（あるいは持っている人！）は，とっても古いユーザーだろう

欲しい人はここにアクセス！

会社名	TEL	URL
（株）アイ・エム・エム・イー	03-3423-5340	http://www.imme.co.jp/
（株）エミック インフォファクス事業部	03-3398-7900	http://www.emic.co.jp/
秋葉原エレクトリックパーツ	03-3253-9340	http://www.elp.co.jp/akiele/
（株）ディアイティ	03-5634-7651	http://www.dit.co.jp/
ネクストロ	045-331-7896	http://www.nextro.com/
Cyberian Outpost	—	http://www.outpost.com/
MacWareHouse	—	http://www.warehouse.com/MacWarehouse/
Radius Vintage Product Support	—	http://www.radiusvintage.com/

※1　写真提供：Macステーション



Newest Macに追いつけ！

今は高性能なPower Macも数年すればヴィンテージと呼ばれてしまうことになる。
そこで，最新Macに搭載されるCPU＆インターフェイスを参考にしながら
今後どこを強化したほうがよいのかをここで考察してみよう。

PowerPCの 成長は止まらない

Appleが680x0プロセッサからPowerPCへと劇的な移行を遂げて今年で5年になる。その間，Pentiumシリーズなどのライバル製品とのスピードレースを繰り広げながら着実にスピードアップを図り，現在では300MHzを優に超え，年内には500MHz以上のスピードを叩き出すとまで言われている。

また，PowerPCの成長はクロック周波数の向上だけではなく，バスインターフェイスは真の64ビット化を遂げ（PowerPC 604e），バックサイドキャッシュという先進的なキャッシュ技術を搭載（PowerPC G3）するなど，プロセッサ自体の設計も最先端技術を積極的に導入してきた。

そしてIBMは，半導体業界では待望とも言われている銅配線を使ったプロセッサ製造技術をPowerPC 750L（コードネーム：Lonestar）に導入している。世界初の技術がPowerPCに採用されるというのは，Macユーザーにとって，なんとも頼もしい話である。

従来の半導体技術の主流であったアルミニウム配線に取って代わる銅配線は電気伝導率に優れており，チップ自体をより微細化することが可能になる。そのため，発熱量と消費電力を抑えつつもクロック周波数をアップできるのである。Intelを始めとする他ベンダーも早いタイミングで追随してくるだろうが，ここでIBMが一歩リードしたことによる優位性は，後々までさまざまな形で影響するのではないだろうか。

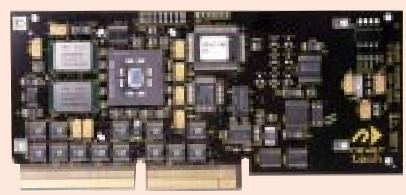


BOOSTERシリーズを通じて，数々のMacintoshに向けてPowerPC G3の魅力を提供しているインタウェア。パソコン事業部の斎藤 亮氏（写真左）と原田博一氏（写真右）は「MacやPowerPCが世代を変えていっても，可能な限りアップグレードのための道筋を提供したい」と語っている

PowerPC G3は今までで 最大のジャンプアップ

これらの最新技術が我々ユーザーが入手できるプロダクトに採用されるのは，喜ばしいことだ。CPUアップグレードカードを開発・販売しているサードベンダーは，Appleに先駆けてLonestarを使ったCPUカードをリリースしている。国内唯一のCPUアップグレードカード開発ベンダーであるインタウェアにPowerPC G3の現状と未来予想を伺ったところ，「PowerPC 604eからPowerPC G3への移行は，我々が体験してきたCPUの成長のなかで最大のジャンプアップ」とPowerPC G3の性能を賞賛している。PowerPC G3のスピードの秘訣であるバックサイドキャッシュは，Mac OSの特性をよく考慮したうえで開発されたものであり，とくにGUI画面やフォントのアンチエイリアスなど，CPUで演算しながら描画する類のものへの効果は絶大だという。

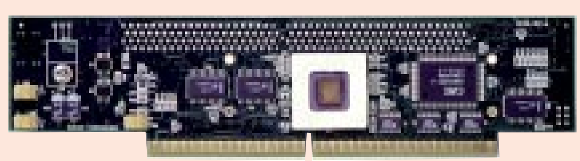
ではPowerPCの未来について，インタウェアとしてはどのような見解をもっているのだろうか。「正直なところ，PowerPCがここまで成長するとは予想していなかった」と最



MAXpowr G3 366/1M/183日本語版

第2世代PowerMacに対応したCPUアップグレードカード。PowerPC 750L/366MHzを搭載している

アークポイント（078-265-3400）
メディアビジョン（03-3222-6955）



Crescendo G3

第1世代のNuBus PowerMac対応のG3アップグレードカード。CPUはアルミニウム配線のPowerPC 750。クロック周波数は215-225／240-250／257-266の3種類で製品構成されている

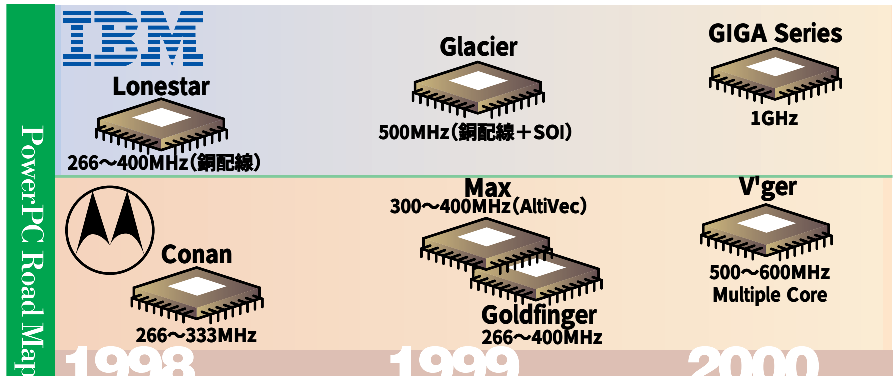
ティーイージー・ジャパン(03-3291-5725)／ネクストロ(045-331-7896)

初に断わりをいれた後で，PowerPCは常にスピードレースの先頭に立たなければならないと指摘する。市場としては相変わらずIntelが独走しており，低価格パソコンにおいてはCyrixやAMDといったIntel互換チップの台頭もめざましい。このような状況のなかで，PowerPCが今後も生き残るためには，ワークステーションやパソコン用のプロセッサとして常に技術的な優位性を確保し続けなければならないということだ。

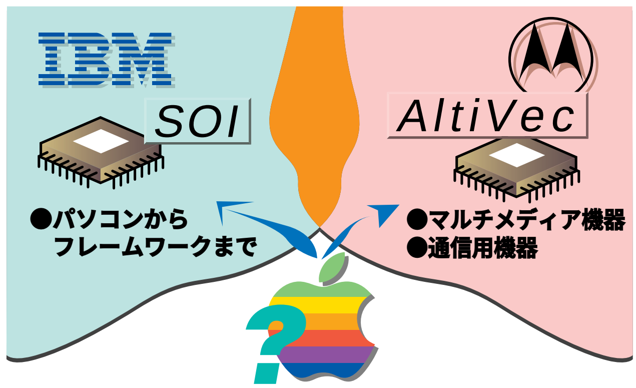
飽くなき速度向上に挑むIBM 銅配線の次はSOI技術

PowerPCの将来性については，IBMとMotoroloaの技術資料を紐解くことで明確になってくる。

まずIBMであるが，PowerPCに銅配線技術を採用したことで，チップの微細化とクロ



IBMとMotorolaのPowerPCに関するロードマップ。両社の今後の方向性をそのまま投影しているようである



銅配線やSOIといった新しい製造プロセス技術をもつIBMと，ベクトル演算を飛躍的に向上させるAltiVecをもつMotorola。AppleがPowerPC G4と名乗るであろうものが，どちらのCPUをベースとするのか，まだはっきりしていない

ックスピードのさらなる向上への足がかりとなった。そして次のステップにあるのがCMOSに変わる技術であるSOI（Silicon On Insulator）だ。この技術は，絶縁物の基板の上に0.0001mm以下という非常に薄い膜の半導体シリコンを形成し，その上にトランジスタなどの電子デバイスを作成するものである。この技術の利点は数多く，まずトランジスタの性能を高速かつ低消費電力にできること，集積回路の誤動作がなくなること，比較的安価に製造できることなどが挙げられる。

その一方で，高品質なプロセッサの開発は難しいわけだが，IBMはそれすら実現できるだけの技術をすでに持っているのである。銅配線とSOIの組み合わせは「Glacier」と呼ばれる次期PowerPCで実現する予定であり，この手法を突き詰めていくことで1GHzという大台に突入することになるのだ。

AltiVecに賭ける MotorolaのPPC戦略

一方，IBMと共同でPowerPCの仕様策定を行なっているMotorolaにも，広大なビジョンがある。すでにさまざまなメディアで伝えられているAltiVecを核としたMotorola製次世代PowerPC「MAX」が，近々にリリースされる予定だ。AltiVecは，既存の整数および浮動小数点ユニットと並列に動作する128ビットの「ベクタ実行ユニット」であり，1クロックで最高16の動作を同時に実行することができるという。アプリケーションをAltiVecに対応させることで，通信機能や音声，画像，ビデオ処理などが最大10倍にまで高速化される。

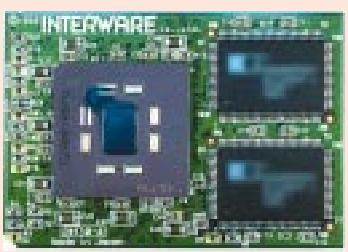
プロセッサそのものの速度を向上させようというIBMとは異なるアプローチであるが，次世代の通信やマルチメディア機器へ展開しようとしているMotorolaの企業ポリシーに沿った技術であるといえよう。AppleもQuickDrawやQuickTimeといったマルチメディア技術をAltiVecに対応させる計画を発表しており，それらが現実のものになった暁には，プロセッサ自体の処理能力の向上と相まって，PowerPC G3の数十倍以上ものパフォーマンスを叩き出すことになるだろう。

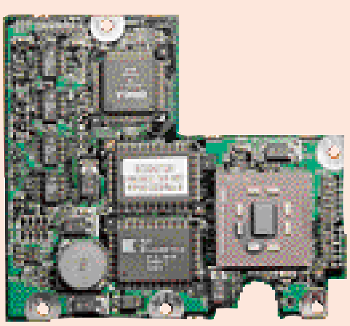
こうした2社の動きに対して，Appleがどのような判断を元に製品計画を立ててくるのかまだ明確になっていない。ただ，確実にいえることとしては、PowerPCは今年から来年にかけてPowerPC G3以上のジャンプアップを見せてくれるだろうし、CPUカードの開発ベンダーの努力によって，旧機種のユーザーも高速PowerPCの恩恵を受ける可能性は十分にあるということである。

BOOSTER G3Z 400

PowerMac G3専用の
ZIFソケット型アップグレードカード。
CPUにはPowerPC 750L
(Lonestar)の400MHz，
バックサイドキャッシュには
1MB(200MHzで動作)を搭載した
最上級のカード

インタウェア（03-5411-8010）





BOOSTER PB2400 G3 320

PowerBook 2400に対応した
唯一のPowerPC 750L採用の
アップグレードカード。
発熱量と消費電力が従来のG3カードよりも
少ないのが魅力

インタウェア(03-5411-8010)



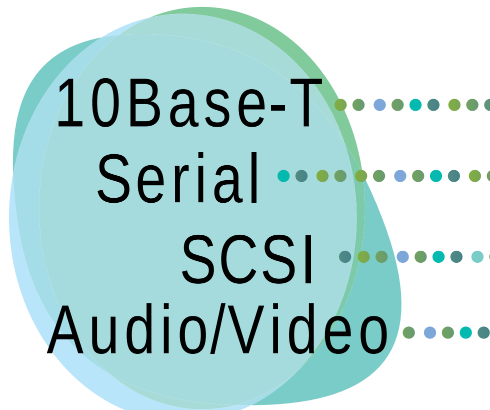
業界標準への移行 ＝SCSIとの決別か？

PCで標準の規格へ移行することで，コストパフォーマンスを向上

以前は記憶装置用の内部バスにSCSI（あるいはFast SCSI）を採用していたMacintoshであるが，徐々にIDE/ATAに移行してきており，昨年販売された製品ラインナップでは，完全にEIDE（16.6MB/sec）に切り替わっている。バスの性能はUltra SCSIのほうが高いのだが，IDEはほぼすべてのPCに採用されている標準バスであり，ハードディスクもSCSIタイプに比べるとかなり安価に入手できるなど，コスト的なメリットは大きい。

IDEもいくつかの種類があり，今後Macを含むPCで標準採用されていくのは，Ultra ATAと呼ばれるものである。これはIDE/ATAの上位規格であり，Ultra DMA/33（最大転送速度は33.3MB/sec）という転送プロトコルをサポートすることで，EIDEでは処理しきれなかったハードディスクの性能を使い切ることができる。また，マザーボード上にある専用コントローラがデータ転送処理を受け持つため，CPU占有率はEIDEの30%強から5%まで減少するというメリットもある。

Ultra ATAのPCIカードというものはなく，そもそもPC用マザーボードにはほぼ標準で搭載されている技術だけに，今後登場する期待も望み薄だ。，ただし，既存のMacユーザーには恩恵が多いだけに，サードベンダーがUltra ATAカードを開発・出荷すれば，反響は大きいのではないだろうか。



より高速な ネットワークを目指して

マシン全体の性能やネットワーク形態などを考慮したうえで 100BASE-TXへの移行を検討しよう

すでにiMacには標準で搭載されていることや，10/100BASE-T対応スイッチングハブの値段が劇的に下がるなど周辺の環境が入手しやすくなったことで，100BASE-TXはいよいよ本格的な普及段階に入っている。

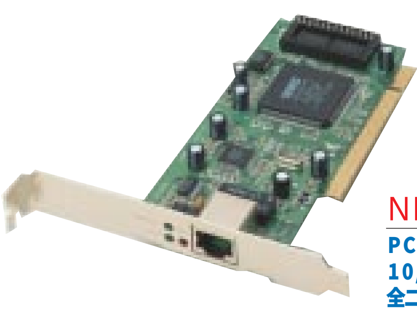
Mac OS 8.5に導入されたOpen Transport 2.0で，100BASE-TXのもつ転送能力をいかんなく発揮できるようになったため，100BASE-TXに移行するメリットは大きい。しかし，逆説的に考えると，Mac OS 8.1以前のOSでは100BASE-TXの能力を使い切ることができないため，100BASE-TXに変更したとしても思ったより転送速度が上がらないという結果にもなりかねない。100BASE-TXを導入するにあたっては，OSを含むマシン全体の性能，現在のネットワーク形態，転送するデータ量などを多角的に分析したうえで決定することをお薦めしたい。



FHSW-8080NW

100/10Base-Tスイッチングハブも
ついにここまできたかと思うほどの低価格を実現。
各ポートに転送速度（100/10Mbps）
および転送モード（全二重/半二重）を
自動認識するAutonegotiation機能に対応している。

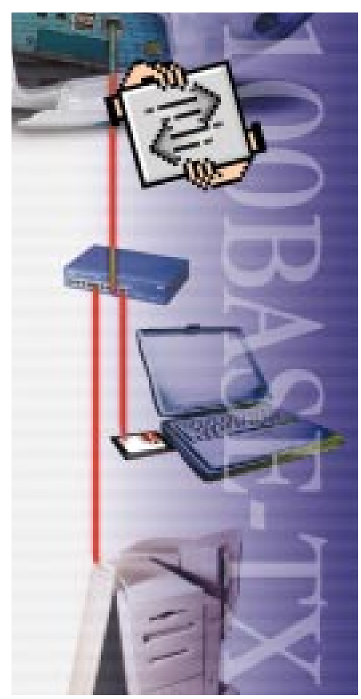
プラネックスコミュニケーション（株）
TEL 03-3256-9106／オープンプライス。
PCIダイレクト（http://www.planex.co.jp/direct/index.htm）
では39,800円で販売中



NET-G PCI-10/100BTX

PCIスロットに対応した
10/100Base-T拡張カード。
全二重転送機能もきちんと装備している

（株）ディアイティ／TEL 03-5634-7651／16,800円



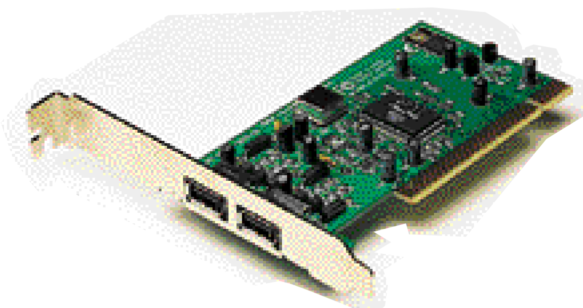


iMac以降のマシンにおける標準の新世代I/O

シリアル/ADB機器は徐々にUSBへリプレース

Appleが以前から提唱している「モダンI/O戦略」の先兵ともいえるのがiMacに初搭載されたUSBだ。Appleは，シリアルポートやADBポートの置き換えとしてUSBを支持している。まだ出始めの技術だけに，対応製品が少なく，チップとドライバ両面で製品開発が難しいなどの問題も抱えており，FireWire（IEEE 1394）との棲み分けが明確になっていないため，サードベンダーも動き切れていない状況にある。

それでもシリアルやADBのような低速ポートの代替規格としては非常によくできたものであるため，徐々に移行していくのは確実だと思われる。PCIバス用のUSBカードも登場してきているので，今後登場するであろうさまざまなデバイスも活用できる。

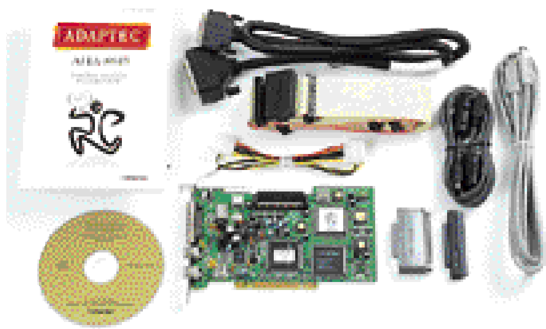


JUS-01

現在は製造を中止しているが，iMacと同様のUSBコントローラ（CMD社製）を搭載したPCI用USBカード。現行製品である『JUS-02』はMacで動作しないが，次期製品ではMacのサポートも検討しているようだ。

(株)トライコーポレーション
TEL 03-3831-1811

NEW
100Base-TX
USB
Ultra ATA
FireWire



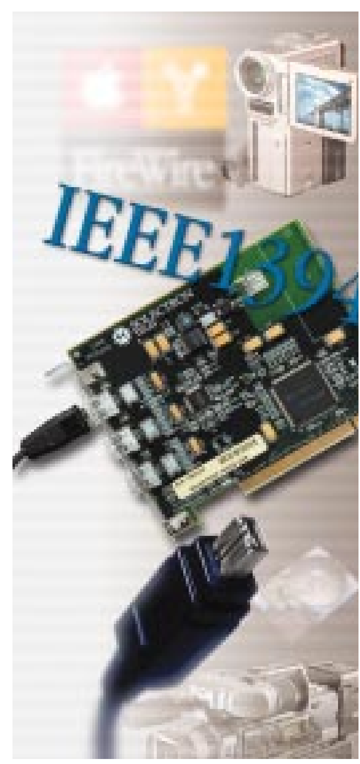
HotConnect Ultra 8945

IEEE-1394（20Mbps）とUltra-Wide SCSIのコンビネーションカード。現在はDV編集用途で主に利用されているが，1394対応機種が増えるにつれて，利用価値が高まる一品だ。

アダプテック（株）
TEL 03-5365-6700／98,000円

1999年はFireWire元年になる!

コンピュータ機器からデジタル家電までを網羅する万能インターフェイス



ついにFireWire（IEEE 1394）がMacintoshの標準インターフェイスとして採用された。これまではデジタルビデオカメラと専用PCIカードの組み合わせで活用されていたが，400Mbpsもの高速性とインテリジェントな仕組みによって，今後はコンピュータ機器はもちろんのこと，デジタル家電製品の相互接続という用途や電子楽器などにも利用されることになるだろう。

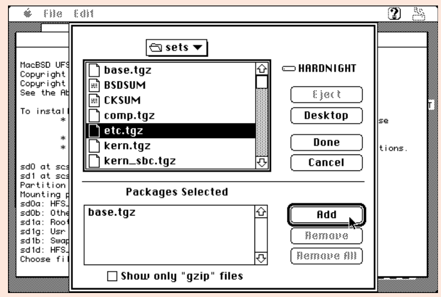
FireWireはUSBと異なり，各機器の中央管理を行なうホスト（たいていはパソコン）が必要ない。また，デジタル家電にPersonal JavaやJiniといったソフトウェア技術を採用することで，パソコン不要のデジタル家電ソリューションも組めてしまうわけだが，その一方で，Macintoshで家電を集中管理することもできてしまうなど，発想次第でさまざまな使い道が考えられるのがFireWireの面白いところである。

今後，サポートされる機器は鰻登りに増えるのは確実なため，PCI/PCカードによる増設は考慮しておいたほうがよいだろう。

まえだひさこの Mac The BSD 番外編



ヴィンテージMacの活用方法として注目されているのが，フリーUNIXのひとつであるNetBSDをインストールし，UNIXマシンとして転身を図るという手段である。先月号からスタートした連載記事「まえだひさこのMac The BSD」の番外編として，ヴィンテージMacでUNIXを動かす醍醐味に触れてみたい。



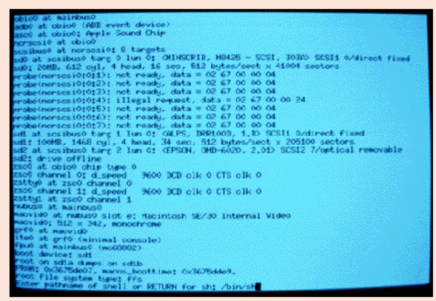
NetBSDのインストールはMac OSから行なう

68KだってOSは最新のOSは使えるぞ!

まさか，みんな新しいG3機を買ったからって，古いMacintoshを捨てちゃったりはしないよね？　筆者は「買ったものは捨てない」というビンボー至上主義なので，DOS/V機からMacまで，分解したパーツで事務所の机の周りは足の踏み場もないぐらいなのである。さて，そんな中で手元にあるヴィンテージMacは，LC 630，知人から預かり中のIIcx，本誌の新連載用に購入したSE/30の合計3台である。そんなこんなで最新のMacは持っていないのだが，68Kだってまだまだ捨てたモンじゃない。

最近，LC 630＋漢字Talk 7.5.5でインターネットサーバを作る実験をやってみたが，250MBのHDDで12MBの実メモリでも，DNSからHTTPサーバまでイケることはイケてしまう。しかし，どうにもこうにもマシンパワーが足りなさ過ぎる。フリーズしないように，なるべく余計なメモリを食わないように，マウスひとつ動かすにも細心の注意を払ってやる有様である。これでは，いらいら度数は上がるばかりだ。

そんなヴィンテージMacユーザーには，NetBSDが救世主になるに違いない。NetBSDは，プリエンティブマルチタスク，しかもマルチユーザーなOSである。そして68Kマシンでもサクサク動く。そしてなにより嬉しいのは安定性である。もしインターネットやイントラネットのサーバ機として動かすならば（また端末として使うにしても），年がら年中フリーズしているマシンや，正体不明のエラーとともに落ちてしまうOSでは使い物にならないからである。



SE/30でNetBSDを起動させたところ

ところでNetBSDってなんだ？

NetBSDとは，いわゆるフリーのUNIXの一種（PC UNIX）である。ここ数年来，フリーのUNIX開発が盛んなのは，UNIXの歴史の中で紆余曲折があり，BSDの中でもライセンス料を必要としない一部分が公開されたこと，あるいはUNIXクローンであるLinuxが新たに開発されたことなどが挙げられる。また，フリー・ソフトウェア・ファウンデーション（FSF）の「フリーのソフトウェアは企業の制約なしにソース・コード・レベルから自由に利用できるべきだ」というポリシーも大いに関係しているだろう。

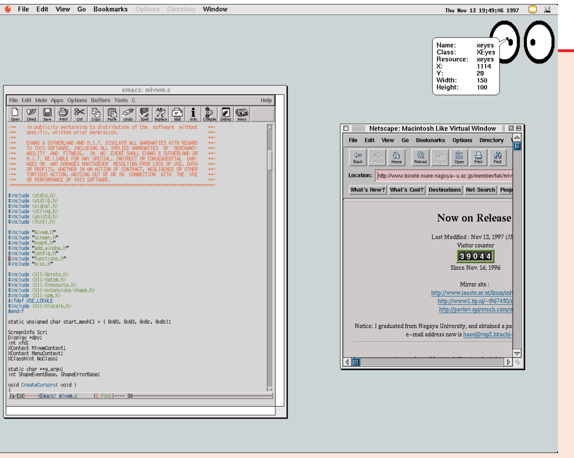
最近，新聞・雑誌などのメディアでLinuxが大きく取り上げられている。ごく簡単に説明すると，Linuxとはカーネル（OSの心臓部）のことであり，それにフリーウェアなどをプラスしてディストリビュート（配布）し



ているパッケージ（RedHat，Slackware，Debian/GNUなど）である。当初はIntelプラットフォームを中心に開発が進められていたが，最近ではPowerPCや68K Mac，PC-98向けなどの開発も進んでいる。

一方のBSD系だが，先に述べたようなフリーで使えるBSD系OSに改良やOSに特化したライブラリ，コマンド群を加えて配布しているものであり，「OS部＋追加可能なソフトウェア群」という考え方になる。BSD系グループにも，主にIntelプラットフォームを対象にしたFreeBSDや，マルチプラットフォーム（Intel，Alpha，Amigaなど）なNetBSD，OpenBSDが存在する。

筆者は世の中の当然の流れとして捉えているが，一方に初心者にも優しい商用OS＋商用アプリケーションがあり，もう片方に自由にカスタマイズできるOSがあるという状況は，ユーザーが自由に選択できる時代になったという意味でとても喜ばしいと言えるのではないだろうか。



NetBSDでMac OS風のウィンドウシステムを提供する「MLVWM（Macintosh like virtual window manager）」（http://www.bioele.nuee.nagoya-u.ac.jp/member/tak/mlvwm.html）

Asante Macintosh II（Nubus）Thick/Thin
Asante Macintosh II（Nubus）Thick/10Base-T
Asante LC, LCII, and LCIII 10Base-T
Asante Macintosh II（Nubus）Thick/Thin/10Base-T
Farallon EtherMac II 10Base-T/Thin/Thick
Farallon EtherWave Nubus
Farallon EtherMac II-TP（8390）

MacBSD（BSD/Mac68k）への対応が報告されているEthernetカード。Ethernetポートを内蔵しているMacintoshは問題なく動作する。詳細な対応状況については，「Puma」（http://www.macbsd.com/）に記載されている

NetBSDを導入する前に……

NetBSDはMotorolaのCPUを搭載している68K Macintoshで動く。ただし，FPUを搭載していないマシンでは不安定だったり，カード類によっては動作しないなど，若干条件があるので上の表を参考にするとよいだろう。その他，NetBSDに関するドキュメントは，次のWebサイトを参考にしてほしい。

・NetBSDオフィシャルホームページ（http://www.netbsd.org/）
・NetBSD for Macintoshのホームページ（http://www.macbsd.com/macbsd/）

インストールと起動にはMac OSが必要だが，いったん起ち上げてしまえば，普通のUNIXとなんら変わることはない。

ここで注意すべき点をあげておくので，頭の片隅にでも留めておいてほしい。フリーのUNIXの世界では，OS，ドライバ，アプリケーションの開発の多くが全世界の有志（UNIXハッカー）によってなされており，本業とは別に，貴重な時間を削って無料奉仕で開発にあたっている。だから，フリーのOSやソフトウェアが動かないからといって，作者にサポートを求めるのではなく，そのバグフィックスをお手伝いするのが基本ルール，あるいはマナーだとも言えるのだ。プログラムが書けなくても，詳細なバグ情報を報告することも一種の手伝いだと言えるし，日本語のドキュメントを整えることは立派なコミュニティの一員としての役割を担っていることになる。あなたがフリーの精神に共感し希望するなら，コミュニティに参加できるのだ。

とりあえず，ここから始めよう！

では，NetBSDで具体的に何ができるのだろうか？　「何から始めたらいいのか分からないぞ！」という方には，ぜひともサーバ構築をお薦めしたい。なんといってもNetBSDは，その名のとおりネットワークに強いOSだ。インターネットサーバはもちろんのこと，Netatalk（UNIX用のAppleTalkソフト）を入れてプリンタやFAXサーバを構築することだってできる。

端末として使う場合でも，ダイヤルアップでインターネットに接続，あるいは文書作成やグラフィック編集など，おおよそパソコンに希望することは実現可能だ。ただし，カスタマイズが基本であり，インストールしただけで使えるものは少ない。希望する環境に合わせてセットアップが必要である。ここらへんが，買って電源を入れればたいていのことはできてしまう商用OSとは違うところだ。

UNIXの基本は，コンソールからのテキスト入力によるやり取りなので，インストール後すぐにグラフィカルな画面が起動するわけではないが，X-Window（X11R6）システムというものもちゃんと存在している。面白いことに，X-Window上で動くウィンドウマネージャーには多種多様のものがあり，NEXTSTEPのAfterStep風ウィンドウや，Microsoftの32bit OS風，はたまたApple風にだって化けさせることができる。

でも，やっぱり難しいのでは？

たしかに，コマンド操作に慣れていないMacユーザーには，慣れるまではキツイかもしれない。そしてUNIXを使うとなると，OSの基本部分（入出力の仕組みやプログラム処理）などに踏み込んでいくことになるだろう。

だけどご安心あれ。どんなUNIXの権威だって，最初からなんでも知っていたわけではないのだ。問題があった場合には，あなた自身がなんとかしなくてはならないのだが，同じ問題にすでにぶつかっている人たちとインターネットのメーリングリストを通じて情報を交換することで解決できる可能性もある。

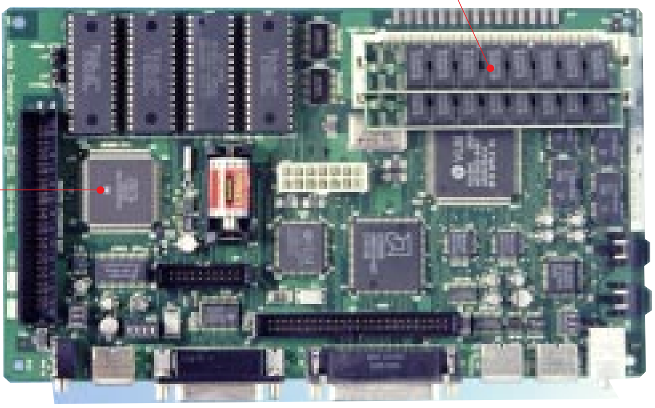
もちろん若干の時間は必要だ。しかし，目の前の愛すべきヴィンテージMacと時間を天秤にかけて選択してほしい。NetBSDは努力なくしては扱えないOSだ。しかし，努力をすれば絶対に報われることを忘れないでほしい。NetBSDをインストールすれば，キミ

SIMMの増設枚数▼30ピンのSIMMを増設するタイプや72ピンのSIMMを増設する初期型PowerMacでは、同じ容量のSIMMを2枚や4枚単位で増設する必要がある。これは、インタリーブを機能させるための2枚単位増設とは別で、メモリを認識させるために必要。

Classic/Classic II

Specifications

CPU●Classic：68000/8MHz／Classic II：68030/16MHz
FPU●Classic：なし／Classic II：FPUカードで対応
L2キャッシュ●なし
RAMスロット●Classic：30pin SIMM×2（120ns）／Classic II：30pin SIMM×2（100ns）
VRAMスロット●なし
拡張スロット●なし
内蔵電池●3.6Vリチウム（型番：742-0011）





Classic/
Classic II

**コンパクトMacこそがMacの原点！
高人気のSE/30以前のMacより
スペックも高く入手しやすいのがミソ**

初代Macの復刻版としてClassicという名を冠したこの機種も，もはや真のクラシックMacといえるだろう。メモリは最大で10MB，拡張スロットも存在しない。後継機種であるClassic IIは，FPUカードの取り付けによって68882FPUが増設できるものの，Classicにいたってはクロック周波数をアップするアクセラレータが存在した程度だった。

また，カバーを開けるために専用のMacオープナーが必要だった最後の機種でもあり，電池交換も一筋縄ではいかない。

ColorClassic/ColorClassic II
Performa 275

Specifications

C-Classic：68030/16MHz／C-Classic II（P 275）：68030/33MHz●**CPU**
拡張用ソケットあり●**FPU**
なし●**L2キャッシュ**
C-Classic：30pin SIMM×2（100ns）／ C-Classic II（P 275）：72pin SIMM×1（80ns）●**RAMスロット**
68pin SIMM×1（オンボードに256KB）●**VRAMスロット**
C-Classic：LC PDS×1／C-Classic II（P 275）：LC III PDS×1●**拡張スロット**
3.6Vリチウム（型番：742-0011）●**内蔵電池**

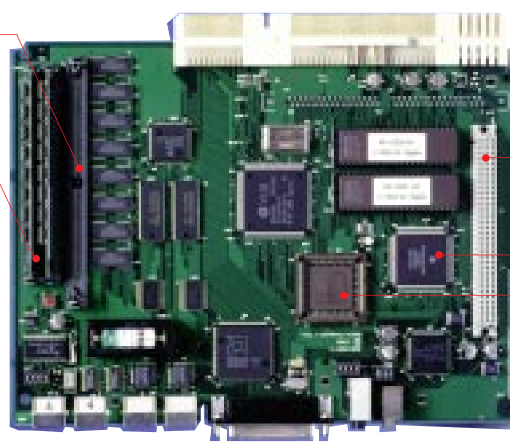


Color Classic/II
Performa 275

**改造ブームで再注目された人気機種
コンパクト筐体とカラー表示の二兎を追う
欲張り派のあなたに**

本体を分解しなくても，後ろからマザーボードが引き出しすことのできるColor Classicシリーズは，コンパクトMacの中ではメンテナンスに優れたマシンだ。マザーボード上にはPDS（Processor Direct Slot）が用意されているが，虎の子のPDSに何を取り付けるのかは悩むところ。

メモリ上限は，Color Classic IIとPerforma 275で36MB，Color Classicで10MB。さすがに全体のスペックは非力であるが，CD-ROMドライブやPowerPC搭載といった，いわゆる“ドーピング”が流行っているので，思い切って挑戦してみてはいかが？



90's ヴィンテージMac
メンテナンスカタログ

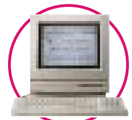
木下健児／島 安武（記事監修）

**ここでは，90年代に発売された初代PowerMacまでの全Macintoshのマザーボードを詳細に解説する。
マシンのメンテナンスに役立ててほしい。なお，PowerBookについては機種が多いため，次の機会を設けたい。**

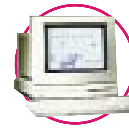
LC/LC II/LC III/LC 475

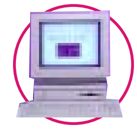
Specifications

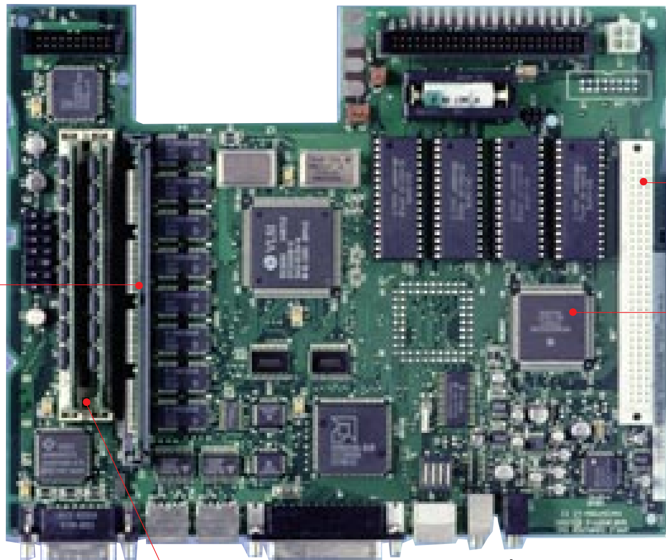
CPU●LC：68020/16MHz／LC II：68030/16MHz／LC III：68030/25MHz／LC 475：68LC040/25MHz
FPU●LC＆LC II：FPUカードで対応／LC III：拡張用ソケットあり／LC 475：CPU交換で対応
L2キャッシュ●なし
RAMスロット●LC＆LC II：30pin SIMM×2（100ns）／LC III＆LC 475：72pin SIMM×1（80ns）
VRAMスロット●LC＆LC II＆LC III：68pin SIMM×1／LC 475：68pin SIMM×2
拡張スロット●LC＆LC II：LC PDS×1／LC III＆LC 475：LC III PDS×1
内蔵電池●3.6Vリチウム（型番：742-0011）


LC


LCII


LCIII


LC 475



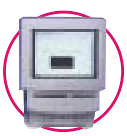
※写真はMacintosh LC II

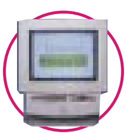
4世代続いたLCシリーズ スリムなピザボックス・デザインは，コンパクトMacに次ぐ人気の筐体

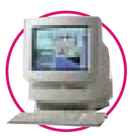
ピザボックス型LCシリーズは，68020を搭載したLCから68LC040を搭載したLC 475まで継続してリリースされたため，幅広いスペックを持つ。本体背面の爪を外すだけで簡単にカバーが外せるメンテナンス性の良さも好評だった。アップルがボード交換による上位機種へのアップグレードサービスを行なっていたため，筐体と中身が異なる中古品も出回っている。シリーズ独自のLC PDSやLC III PDSが開発され，人気シリーズであっただけにさまざまな拡張カードがリリースされた。今からパワーアップを行なうとしたら，このPDSに対応したアクセラレータやアップグレードカードを探すのが，簡単かつ確実な方法だろう。メモリの増設は，LCとLC IIの上限が10MBで心許ないが，72pin SIMMを採用しているLC III／475は36MBまで増設可能だ。

SIMMのアクセス速度▼
CPUの異なるMacではRAMへのアクセス速度も異なるため，速いCPUにはアクセスの速いSIMMが要求される。したがって増設を行なう場合は，このページの一覧に書かれているSIMMのアクセス速度よりも高速な（数字の小さい）SIMMを取り付けなければ，正常な動作は保証されない。

LC 520/Performa 520/Performa 550/LC 575/Performa 575


LC520
P520


P550


LC575
P575

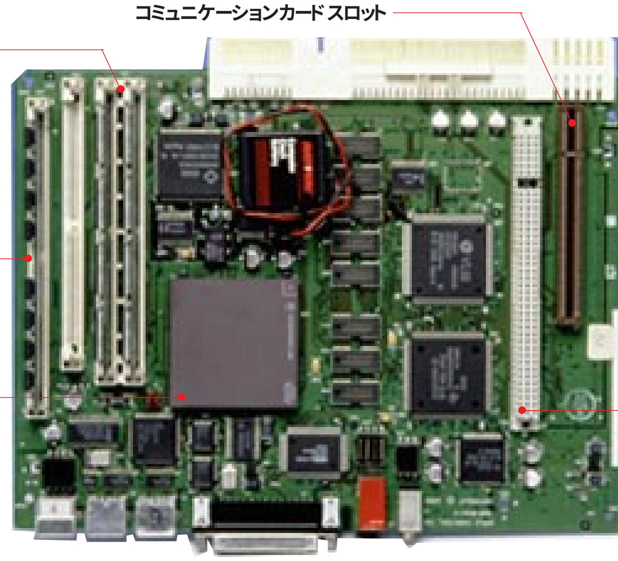
Specifications

LC520＆P520：68030/25MHz／P550：68030/33MHz／LC575＆P575：68LC040/33MHz**●CPU**
LC520＆P520＆P550：拡張用ソケットあり／LC575＆P575：CPU交換で対応**●FPU**
なし**●L2キャッシュ**
72pin SIMM×1（80ns）**●RAMスロット**
LC520＆P520＆P550：68pin SIMM×1／LC575＆P575：68pin SIMM×2**●VRAMスロット**
LC520＆P520＆P550：LC III PDS×1／LC575＆P575：LC III PDS×1，通信スロット×1**●拡張スロット**
LC520＆P520：3.6Vリチウム（型番：742-0011）／LC575＆P575：4.5Vアルカリ（型番：922-0750）**●内蔵電池**

13インチモニタ内蔵タイプの先駆け CD-ROMドライブも内蔵した 完全なる一体型でオールインワンを確立

ロジックボードはLCシリーズと類似点が多いが，モニタやCD-ROMドライブが内蔵され，Performaシリーズにはクラリスワークスもバンドルされたために，登場当時はホビーからビジネスユーザーまで使える機種としてもてはやされた。特に，LC 575とPerforma 575ではEthernetカードやモデムカードが取り付けられる通信スロットを持ち，PDSをパワーアップなどの目的にも使える点が注目され，後にPowerPCアップグレードカードもリリースされるなど，後々までサポートされていた機種だ。

家電販売店での販売も開始され，新規のMacユーザーが急激に増えたものこの機種が販売されて以降。Macに関わるあらゆる人々の感慨を呼び起こす記念碑的なシリーズといえよう。



68LC040のFPU増設▼
68LC040は、68040からFPU機能を省いたCPUであるため、68LC040搭載機種にFPUを増設するためには、68040へのCPU交換が必要。

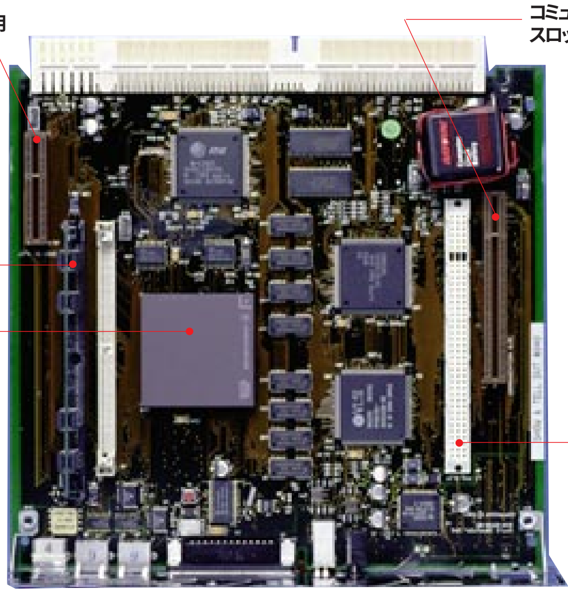
Performa 588
LC 630/Performa 630

Specifications

CPU●68LC040/33MHz
FPU●CPU交換で対応
L2キャッシュ●なし
RAMスロット●P588：72pin SIMM×2（80ns）／LC 630＆P630：72pin SIMM×1（80ns）
VRAMスロット●なし（オンボードの専用DRAMを使用）
拡張スロット●LC III PDS×1，ビデオ入力用スロット×1，通信スロット×1，TVチューナースロット×1／P588：なし
内蔵電池●4.5Vアルカリ（型番：922-0750）


P588


LC630
/P630



初のIDEハードディスク搭載マシン ローエンドながらビデオ入力用機能を持ち Mac＝マルチメディア路線を押し出した

Performa 588とLC 630は一体型とセパレートタイプで筐体がまったく異なるが，ロジックボードはほぼ同じ。LCIII PDSと通信スロットに加え，ビデオ入力カードを取り付けるためのスロットが用意され，ビデオ入力カード上のDAVコネクタにJPEG圧縮伸張カードを取り付けられるなど，AV機能の充実が目立つ。またLC 630にチューナーカードを取り付けて，Mac上でテレビが見られる機能もアピールされていた。

その一方で，オンボードのDRAM以外にビデオメモリの増設が行なえなかったり，Performa 588のシャドウマスクブラウン管は湾曲がかなり目立つなど表示周りの不満も多かった。また，IDEハードディスクは500MBまでしか使えないのもマイナス面。変わったところではPCコンパチにする拡張カードが販売されていた。


IIsi

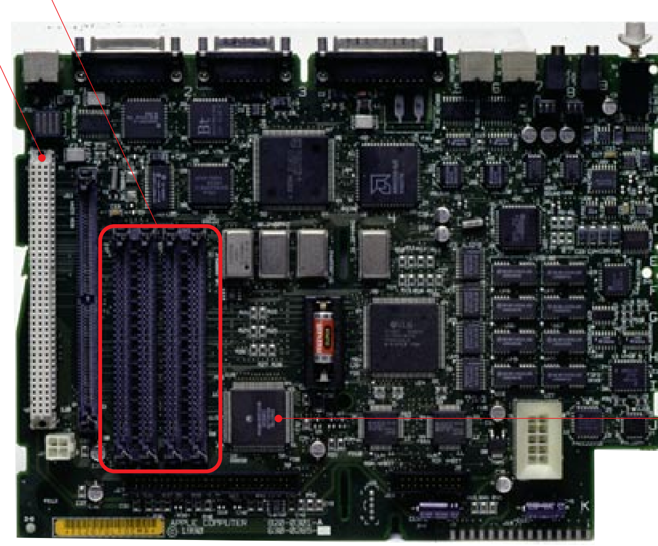
最も小型なNuBus搭載Mac PDS・NuBus共に 拡張カードが豊富だったが

いかつい筐体が多いMac IIシリーズにあって，なめらかに湾曲した前面パネルやスリムなボディーが人気を呼んだIIsi。この頃は，まだハードディスクなしのタイプが販売され，内蔵されていても80MB程度だったので，ハードディスクの増設は基本。12インチモニタで256色とビデオ機能は貧弱なため，NuBusにはビデオカードを取り付けたいところだが，NuBus対応の68040アクセラレータ（TransWarp040）も存在したので，これが入手できるならパワーアップを優先しておこう。メモリの増設は30pinタイプを4枚セットで増設しなければならないので，今から中古品を狙っている人は最大65MBの増設済みを買うか，16MBの30pin SIMM4枚（もちろん同じメーカー）を確保してから購入したほうがいい。

IIsi

Specifications

68030/20MHz●**CPU**
拡張用ソケットあり●**FPU**
なし●**L2キャッシュ**
30pin SIMM×4（100ns）●**RAMスロット**
なし●**VRAMスロット**
NuBus×1／030 PDS×1●**拡張スロット**
3.6Vリチウム（型番：742-0011）●**内蔵電池**

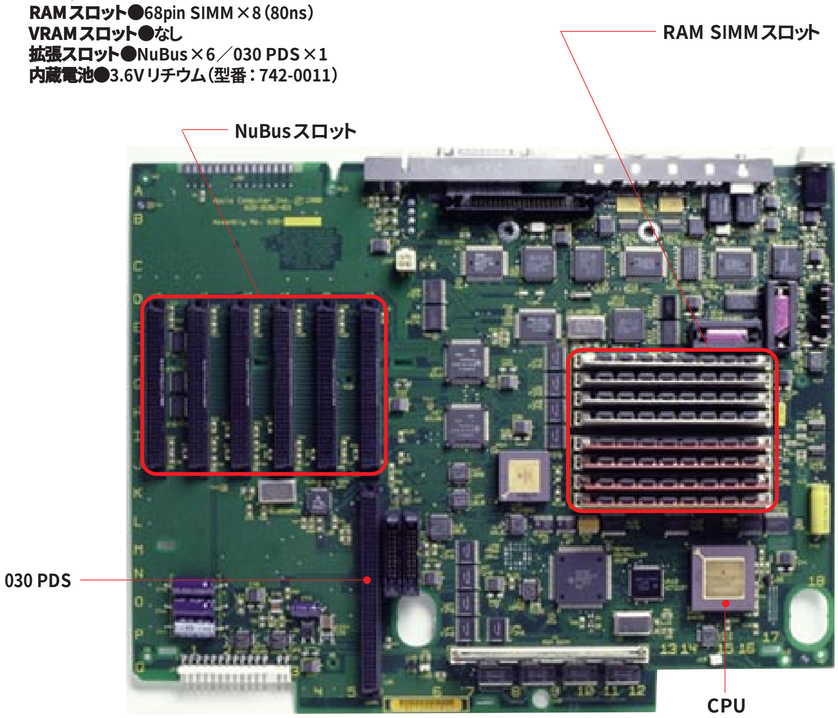


IIfx

Specifications

CPU●68030/40MHz
FPU●68882
L2キャッシュ●32KB
RAMスロット●68pin SIMM×8（80ns）
VRAMスロット●なし
拡張スロット●NuBus×6／030 PDS×1
内蔵電池●3.6Vリチウム（型番：742-0011）


IIfx



当時としては最高のスペックと価格
高い拡張性とマニアックな拡張ボード群
古くからのユーザーには印象深い機種

6基のNuBusを持ち，ワンランク下のIIciが68030の25MHzだったのに対して，40MHzの68030を搭載。L2 CacheもFPUも装備済みという，当時としてはもの凄く高いスペックを誇っていたIIfx。ビデオ回路をロジックボードに持たずビデオカードで対応し，他のマシンでは使用しない68pin SIMMを採用するといった癖の強いマシンでもあった。グラフィックを多用するプロフェッショナルユーザーに支持されたため，専用のグラフィックアクセラレーターや，CPUを外してメモリコントローラから信号線接続する必要がある改造用カードなど，パワーアップ目的のマニアックで高価なカードがいくつも出回っていた。現在では，低価格の中古品が売られているので，プレミアもののNuBusカードを手に入れたら，目一杯増設してみるのも面白いかも。ただし，メモリ入手は困難を極める。

パーツショップとレストアショップ▼古いMacの部品や掘り出し物のNuBusカードなどを扱うパーツショップや、旧機種を美しくかつ高速に復活してくれるレストアショップも意外と多く存在する。秋葉原や日本橋の散歩がてらか、ネットサーフィンのホームページ巡りで探してみよう。


IIvi


IIvx

短命に終わった最後のMac IIシリーズ
CD-ROMをはじめて内蔵したタイプで
現在のデスクトップマシンの原点

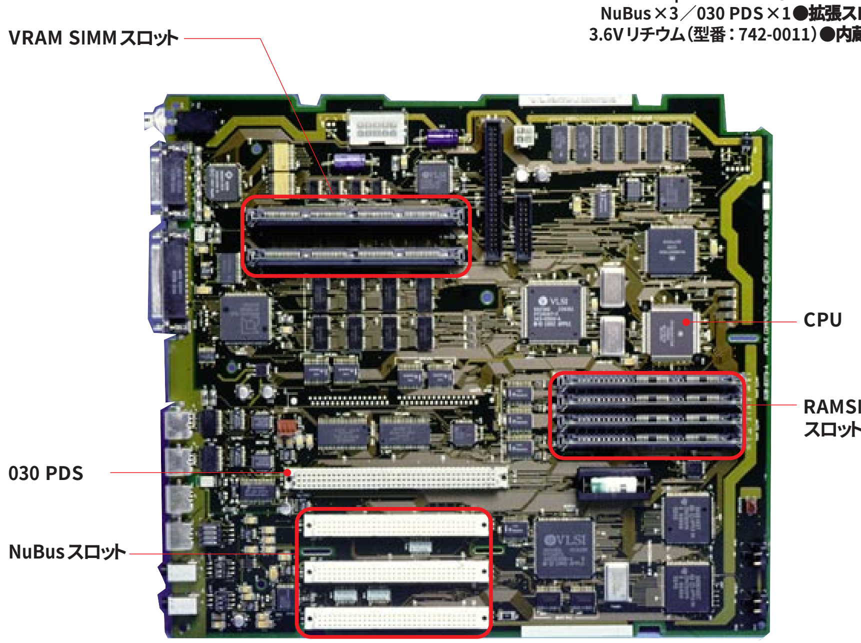
発売してから半年を待たずして68040搭載のCentris610/650がさらに安価で発売されたことを抜きには語れないIIviとIIvx。CD-ROMドライブを内蔵したはじめてのMacであったが，金属シャーシでドライブ類が固定されていた新筐体も，メモリなどの増設が行ないづらいと評判が悪かった。

Centrisの発売当時はアップグレードも行なわれていたので，早々にアップグレードを済ませてしまった人もいるかと思うが，現在では3基あるNuBusにアクセラレータを増設するしかパワーアップの手だてはない。インタウェアのBoosterやラディウスのRadius Rocketなどを見つけたらゲットしよう。また，メモリ増設はIIsiと同様で30pin SIMMを4枚単位で増設する必要がある。

IIvi / IIvx

Specifications

IIvi：68030/16MHz／IIvx：68030/32MHz●**CPU**
IIvi：拡張用ソケットあり／IIvx：68882が搭載済み●**FPU**
IIvi：なし／IIvx：32KBが搭載済み●**L2キャッシュ**
30pin SIMM×4（80ns）●**RAMスロット**
68pin SIMM×2●**VRAMスロット**
NuBus×3／030 PDS×1●**拡張スロット**
3.6Vリチウム（型番：742-0011）●**内蔵電池**



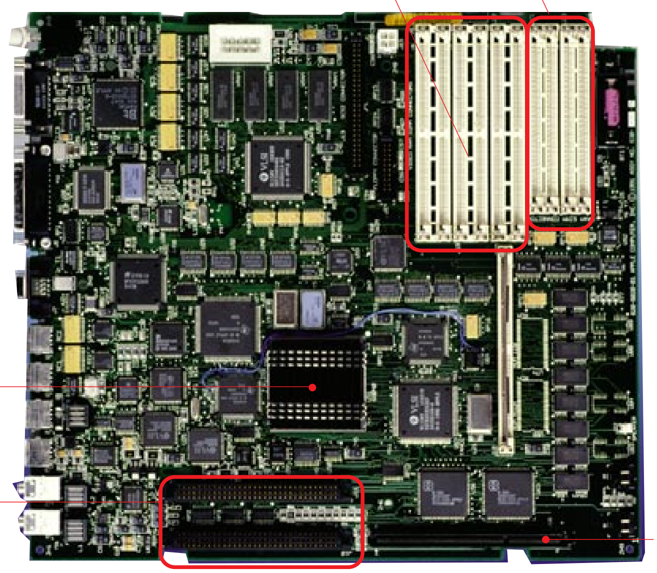
最適なOSのバージョンとは❶▼ バージョンアップされる度にOSが必要とするメモリ容量も少なくなるが、安定性や低速機種での速度アップも計られているため、メモリが許す限りの最新OSを使うのが望ましい。目安としては、68030では漢字Talk7.5.3（できれば7.5.5）、68040や初期型Power MacではMac OS 7.6.1あたりがベストだろう。

Quadra 700

Specifications

CPU●68040/25MHz
FPU●CPUに内蔵
L2キャッシュ●なし
RAM スロット●30pin SIMM×4（80ns）
VRAMスロット●68pin SIMM×6
拡張スロット●NuBus×2／040 PDS×1
内蔵電池●3.6Vリチウム（型番：742-0011）


Quadra 700



68040を搭載しQuadraの名を冠した 未だに人気の衰えない 最後のフロッグデザイン・モデル

この当時のMacは，同じ筐体を3回使うというセオリーがあり，Quadra 700も例に漏れずIIci・IIcxと続いたフロッグデザイン製コンパクトデスクトップの3番目かつ最終形に当たる。

パワーアップは040 PDSへPowerPCへのアップグレードカードを取り付けたり，NuBusにキャッシュメモリを取り付けるといった手段がポピュラー。ただし，NuBusとPDSが同列に並んでいるので，PDSにカードを装着すると，NuBusが塞がってしまうことに注意しよう。

ロジックボードにはメモリスロットが目立つが，これは4つの30pin SIMMスロットと，6つもあるVRAM SIMMのスロット。メモリは16MB×4で68MBまで，ビデオは256KBのVRAMを6枚増設して2MBにしても，832×624ピクセル（16インチ）までが最高だった。


Quadra 900/950

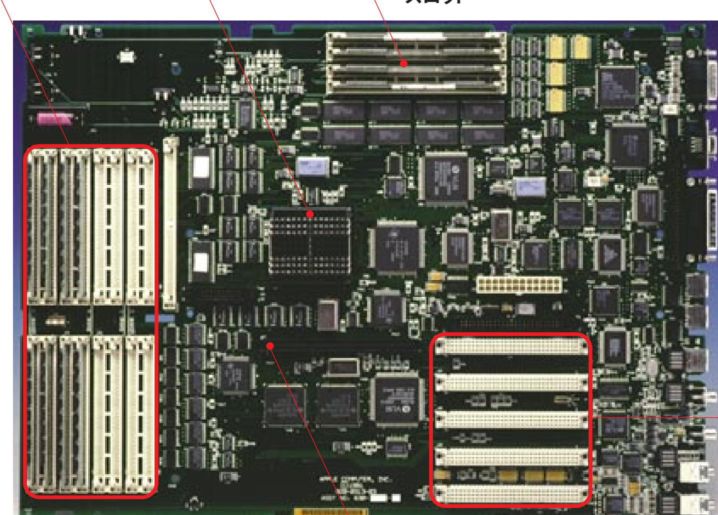
拡張性は現在でも申し分なし サーバーとして未だに活躍中の 初のフルタワー型Mac

Mac初のタワー型であったQuadra 900とQuadra 950は，5つのNuBusカードならびに4つの内蔵ディスクドライブを増設することができ，16基もあるメモリスロットに16MBのSIMMをびっしりと取り付ければ256MBまで拡張可能，電源は最高で303Wまで大丈夫といった拡張性で群を抜いたマシンだった。現在，メインマシンとして使用するにはパワー不足であるため，040 PDS対応のPowerPCアップグレードカードやNuBus対応のアクセラレータなどを手に入れるのがベスト。Ethernetポートを持っているため，サーバとしてなら十分に現役で使用可能なので，CD-ROMドライブとハードディスクを増設するのも良いだろう。大容量ハードディスク2台でRAIDを組むといった，内部拡張ベイの豊富さを生かしたパワーアップ手段もある。

Quadra 900/Quadra 950

Specifications

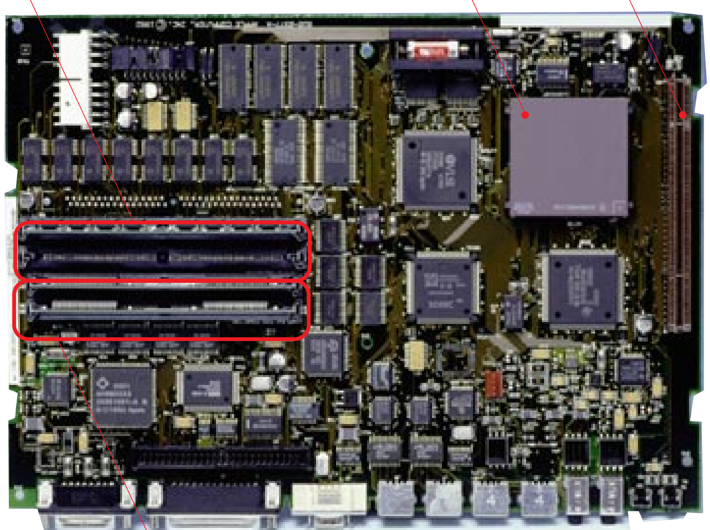
Quadra 900：68040/25MHz　Quadra 950：68040/33MHz●**CPU**
CPUに内蔵●**FPU**
なし●**L2キャッシュ**
30pin SIMM×16（80ns）●**RAM スロット**
68pin SIMM×4●**VRAMスロット**
NuBus×5／040 PDS×1●**拡張スロット**
3.6Vリチウム（型番：742-0011）●**内蔵電池**

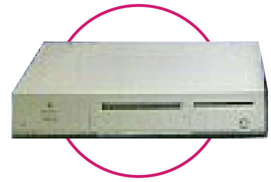


Centris 610/Quadra 610

Specifications

CPU●Centris 610：MC68LC040/20MHz／Quadra 610：68040/25MHz
FPU●Centris 610：CPU交換で対応／Quadra 610：CPUに内蔵
L2キャッシュ●なし
RAMスロット●72pin SIMM×2（80ns）
VRAMスロット●68pin SIMM×2
拡張スロット●7" NuBus×1／040 PDS×1
内蔵電池●3.6Vリチウム（型番：742-0011）





Quadra 610
Centris 610

CD-ROMドライブ内蔵のピザボックス 薄い筐体に拡張性も持たせるために ライザーカード使用でNuBusをサポート

LC IIIと同時にリリースされた新たなピザボックス筐体のCentris 610と，CPUをパワーアップしたQuadra 610。この，CD-ROMが内蔵できるピザボックス筐体は，初期型Power Mac 6100シリーズまで続いたが，現在では途絶えてしまっている。本体後部の爪を外すだけでカバーが外せ，ロジックボードの上にドライブや電源などが被さっていないため，メンテナンス性の良さは抜群であった。薄型のため，NuBusやPDSカードが縦にさせないため，横向きで取り付けるためのライザーカードを採用した機種でもあるが，7インチ以上あるNuBusカードの取り付けは行なえなかった。16インチモニタを上部に置くとしっくりしたが，それ以下のモニタでは収まりが悪く，この機種の登場以降に16インチ以上の大型モニタが普及している。

Centris 660AV

Specifications

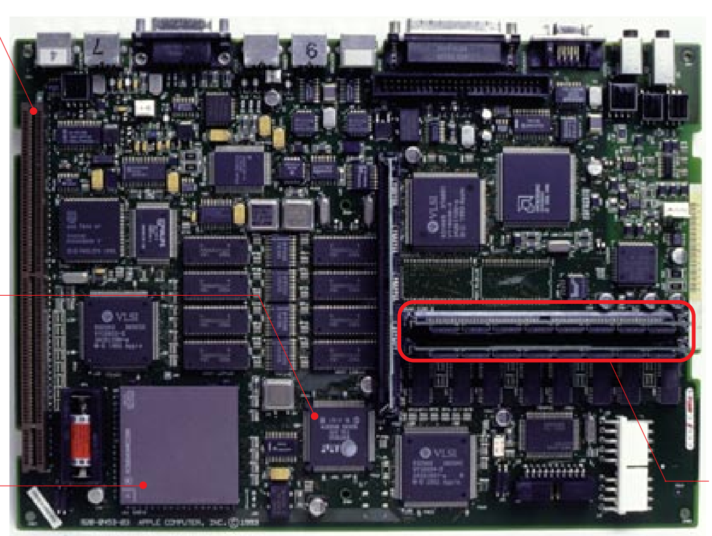
68040/25MHz●**CPU**
CPUに内蔵●**FPU**
なし●**L2キャッシュ**
72pin SIMM×2（70ns）●**RAMスロット**
68pin SIMM×2●**VRAMスロット**
7" NuBus×1／DAV×1●**拡張スロット**
3.6Vリチウム（型番：742-0011）●**内蔵電池**



Centris 660AV

DSPとさまざまな新技術を満載し 第三世代Macと呼ばれた AV処理に特化したマシン

AVシリーズは，DSPの搭載やビデオ入出力の標準装備，音声認識のサポート，Geo Portの採用など，多くの新技術が盛り込まれた第三世代Macとして脚光を浴びた。しかし後にも先にも，DSPを搭載したMacはCentris 660AVとQuadra 840AVだけである。実際は，その機能を使いこなすためのソフトや拡張カードなどが出揃う前に，時代はPower Macへと移行していくことになる。またCentris 660AVは，Mac IIシリーズの後継であったCentrisの名を持つ最後のMacとなった機種だ。Centris 610などと同様にライザーカードを使って7インチまでのNuBusカードに対応しているほか，ビデオ信号処理用のDAVコネクタもライザーカード上にある。その反面040 PDSがなく，PowerPCへのアップグレードカードが増設できない悲しい機種でもある。

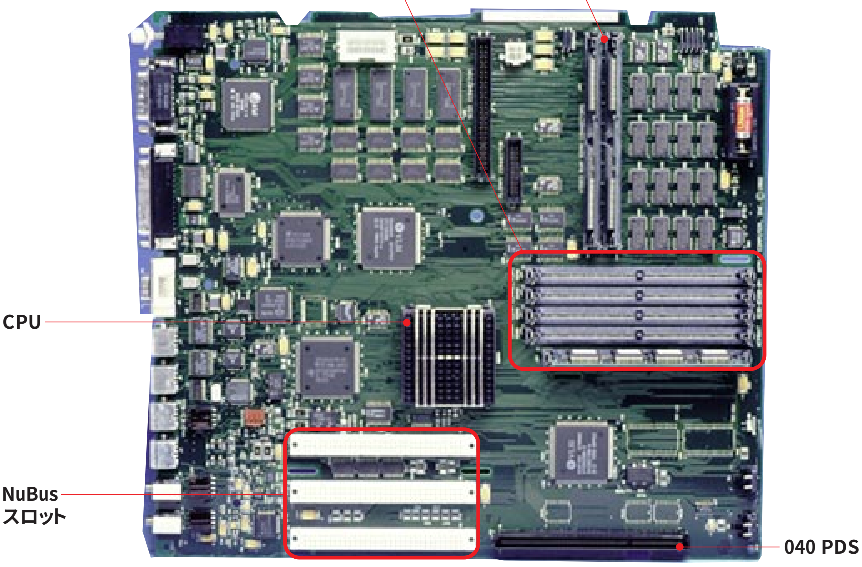


最適なOSのバージョンとは❷▼ 機種によるが、Macに付属していたOSと、その当時発売されていたソフトを組み合わせても、かなり速い環境を復活できる。古いソフトは、アウトレットショップで買うか、雑誌のバックナンバーに付属しているCD-ROM収録のフリーウェアなどを利用しよう。ただし、周辺機器のドライバが未対応の場合もあるので、用途は限られてしまう。

Centris 650/Quadra 650

Specifications

CPU●Centris 650：68040/25MHz／Quadra 650：68040/33MHz
FPU●CPUに内蔵
L2キャッシュ●なし
RAMスロット●72pin SIMM×4（80ns）
VRAMスロット●68pin SIMM×2
拡張スロット●NuBus×3／040 PDS×1
内蔵電池●3.6Vリチウム（型番：742-0011）





Centris 650



Quadra 650

コストパフォーマンスの向上が目立った ビジネス用デスクトップマシン 72pin SIMMの採用で拡張性もアップ

この筐体では唯一，ビジネス用標準機であるCentrisを命名されたCentris 650と，その後継としてCPUのクロック周波数だけ向上して販売されたQuadra 650。IIviやIIvxと同様に，ディスクドライブをまとめた金属シャーシが邪魔で，メモリ交換などに苦労させられた筐体だ。この後発売されたPower Mac 7000シリーズあたりから，金属シャーシが横に倒れる構造になっていたため，よけいにその苦労が思い出される。1枚でも増設可能な72pin SIMMの導入や，Quadra 900とQuadra 950に並ぶCPU，IIviやIIvxにはなかったEthernetポートの付加など，当時のデスクトップとしては高いスペックを持っている。ちなみに，フロッピーディスクドライブがソニー製から三菱製に変更され，ディスクの挿入口にくぼみが付くようになったのはQuadra 650から。

サーバとしての復活▼Ethernetポートが装備されている機種や、Ethernetカードが取り付け可能な機種なら、ハードディスクを増設してサーバにしてしまうのも手だ。使っていない旧機種に埃をかぶせておくくらいなら、有効に活用してあげよう。



Quadra800

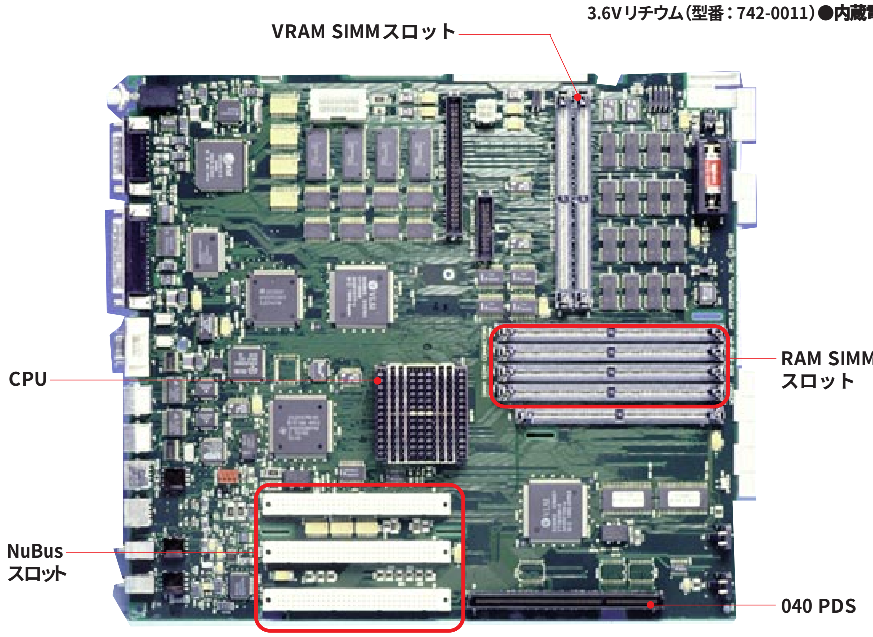
90's Macの標準モデルとして さまざまなマシンに使われた 永遠のミニタワー筐体の先駆け

Quadra 800は，先に発売されたQuadra 950と同じCPUを使用しながら，SCSIの転送速度といった内部回路の変更がされたため，トータルな速度は向上したマシンだ。しかし背の低いミニタワー型のため，拡張性はデスクトップタイプと同じNuBusが3基とPDSが1基である。また，NuBusなどの拡張カードは本体カバーを開けるだけで取り付けることができたが，メモリやVRAMの増設には，ロジックボードを外さなければならず，内部の解体や各種ケーブルの取り外しなどで苦労する。今となっては，最高で832×624ピクセル（16インチ）／32,000色しか表示できないビデオ回路に不満が残るものの，手に入りやすい72pin SIMMを使用していることや，68040としては高速なCPUを搭載しているため，ノーマルでも何とか現役で使える。

Quadra 800

Specifications

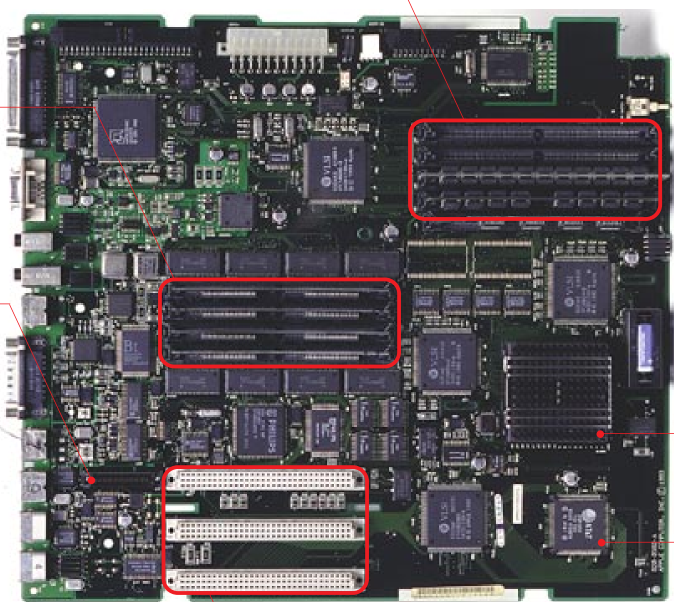
68040/33MHz●**CPU**
CPUに内蔵●**FPU**
なし●**L2キャッシュ**
72pin SIMM×4（60ns）●**RAMスロット**
68pin SIMM×2●**VRAMスロット**
NuBus×3／040 PDS×1●**拡張スロット**
3.6Vリチウム（型番：742-0011）●**内蔵電池**



Quadra 840AV

Specifications

CPU●68040/40MHz
FPU●CPUに内蔵
L2キャッシュ●なし
RAMスロット●72pin SIMM×4（60ns）
VRAMスロット●68pin SIMM×4
拡張スロット●NuBus×3／DAV×1
内蔵電池●3.6Vリチウム（型番：742-0011）





Quadra 840AV

ソフトウェアモデムから音声認識までサポートしたQuadraシリーズの最終形

Centris 660AVと同様に，DSPの搭載やGeo Portの採用といった新技術を導入して脚光を浴びたAVシリーズ。Quadra 800と同じミニタワーで，拡張性は十分なものの分解に苦労する筐体だ。CPUはQuadra 800よりも2割ほどの高速化であるが，画像表示に関してはDSPのおかげで6割も向上し，Centris 660AVよりも4割速かった。この後，68040を搭載したMacがリリースされなかったために最速で最後のQuadraとなったが，Centris 660AVと同じく040 PDSがないためにPowerPCへのアップグレードカードが取り付けられず，以前の機種がPowerMacへアップグレードしていく中で取り残されてしまった。それでも，かなり高いスペックを持った機種なので，他のパワーアップ方法を試せば現役復帰も十分可能だ。

ソフトウェアで速度アップ▼メモリを増やすRAM Doublerやファインダを高速にするSpeed Doublerなどは，数年前まで随分と活躍したユーティリティだ。安価で手軽な速度アップなので，ハードの増設にためらっている人は試してみよう。ただし，安定性はやや落ちるのが難点。

Power Macintosh 6100

Specifications

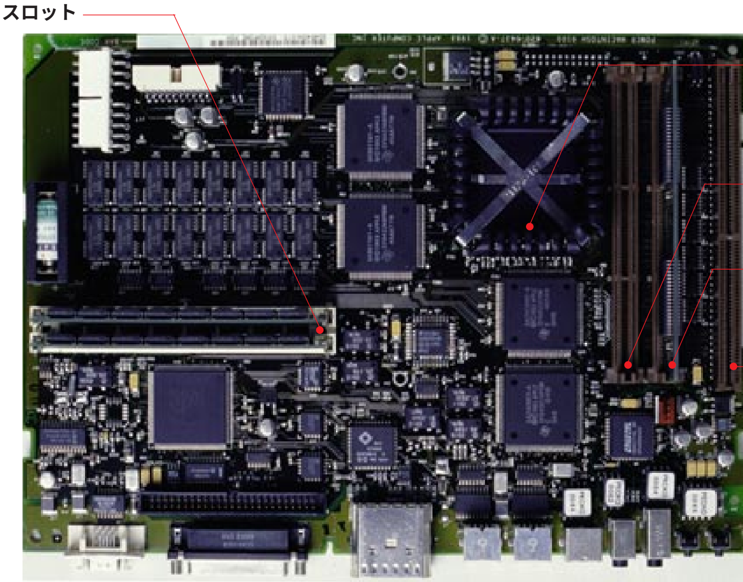
6100/60(AV)：PowerPC601/60MHz／6100/66：PowerPC601/66MHz●**CPU**
CPUに内蔵●**FPU**
6100/60(AV)：オプション／6100/66：256MB実装●**L2キャッシュ**
72pin SIMM×2（80ns）●**RAMスロット**
6100/60＆6100/66：オンボードDRAM使用／6100/60AV：AVカードに2MB実装●**VRAMスロット**
601 PDS×1●**拡張スロット**
3.6Vリチウム（型番：922-1262）●**内蔵電池**



Power Mac 6100

人気の高いピザボックスの中にPowerPC 601を搭載した初代Power Macマシン

ピザボックス型の6100は，今となっては懐かしいピピンと同じスペックのPower Macだ。Power Macの中ではNuBusスロットのないエントリーモデルとして位置づけられていた機種で，AV CardやVRAM Cardが601 PDSに取り付けられずに販売されたのは6100だけ。ロジックボードには一般的なモニタポート（DB-15）ではなくAVディスプレイポート（HDI-45）が取り付けられ，ビデオメモリにはロジックボードのDRAMが使用されたため，AV CardやVRAM Cardを増設しなければDB-15ポートが使えないばかりか，13インチで32,000色・16インチで256色という画像表示になってしまう。また，G3カードも601 PDSを使うので，アップグレードの際は画像表示を取るか速度を取るかの選択となる。

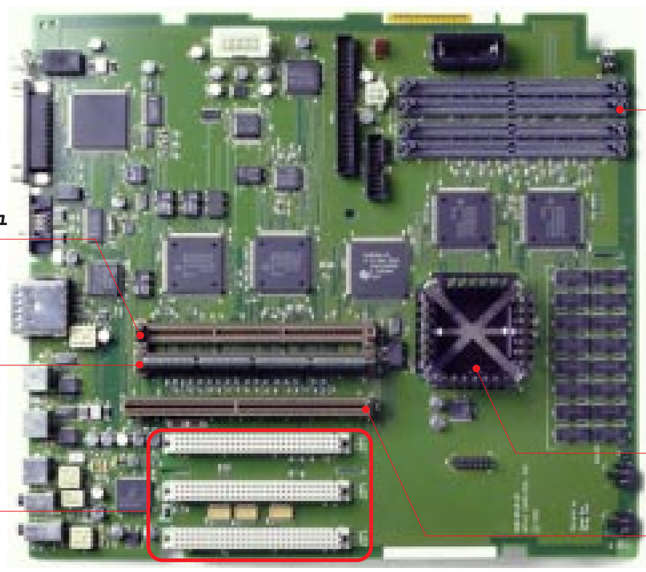


サーバとしての復活▼
Ethernetポートが装備されている機種や、Ethernetカードが取り付け可能な機種なら、ハードディスクを増設してサーバにしてしまうのも手だ。使っていない旧機種に埃をかぶせておくくらいなら、有効に活用してあげよう。

Power Macintosh 7100

Specifications

CPU●7100/66AV：PowerPC601/66MHz／7100/80AV：PowerPC601/80MHz
FPU●CPUに内蔵
L2キャッシュ●7100/66AV：オプション／7100/80AV：256MB実装
RAMスロット●72pin SIMM×4（80ns）
VRAMスロット●AVカードに2MB実装
拡張スロット●NuBus×3／601 PDS×1
内蔵電池●3.6Vリチウム（型番：922-1262）





Power Mac 7100

処理能力，拡張性，コストのバランスがとれたビジネス向け初代Power Mac

初代PowerMacの中ではビジネス標準機として位置づけられていたが，7100/66にはSビデオの入出力端子が付いたAVカード搭載モデルしか用意されておらず，7100/80が発売される頃にはAVカードやVRAMカードが別売されたので，601 PDSの装備されていたAVカードをVRAMカードに交換することも可能になった。AVカードやVRAMカードを増設しなければDB-15ポートが使えず，13インチで32,000色，16インチで256色という画像表示に留まる。

NuBusを搭載した最後の機種であり，これ以降のPower Mac 7200などはPCIバスを搭載した，いわゆるPCI Macとなる。Quadra 650などと同じ筐体に見えるが，CD-ROMがトレイ付きに変わっているので見分けやすい。



Power Mac 8100

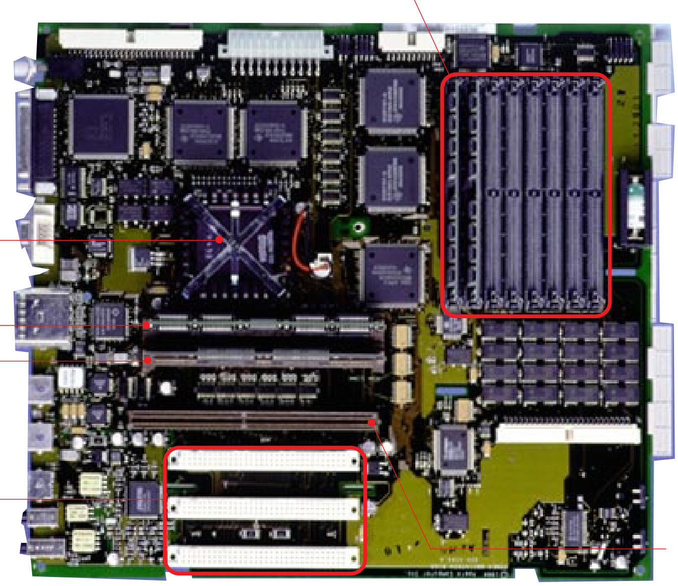
AVカードかVRAMカードを搭載し初期状態でマルチモニタを実現した初代Power Macシリーズの最高機種

初のPower Macシリーズに取り付けられていたAVカードやVRAMカードは，まとめてAV Technology Cardと命名されたが，VRAMカードが搭載されて販売された機種はPower Mac 8100シリーズだけであった。VRAMカード搭載機種ではメモリを4MBまで拡張すると，21インチモニタでも1,670万色の表示が可能であったため，DTPユーザーやデザイナーなどをターゲットとしていた。またPower Mac 8100は，最高機種にふさわしく8基のSIMMスロットを持っていたが，当時のPower Macは72pinのSIMMを利用していたため，2枚ずつ増設しなければならないという，30pin時代を彷彿とさせる仕様。その後，米国で8100/110が，日本では8115/110もリリースされたが，スペックの変更は初期搭載メモリの増加とCPUのクロックアップのみで，AV Cardはオプションとなった。

Power Macintosh 8100

Specifications

8100/80(VC/AV)：PowerPC601/80MHz／8100/100(VC/AV)：PowerPC601/100MHz●**CPU**
CPUに●**内蔵FPU**
256MB実装●**L2キャッシュ**
72pin SIMM×8（80ns）●**RAMスロット**
VCモデル：VRAMカードに68pin SIMM×4／AVモデル：AV カードに2MB実装●**VRAMスロット**
NuBus×3／601 PDS×1●**拡張スロット**
3.6Vリチウム（型番：922-1262）●**内蔵電池**



特集II

Windowsユーザーとのやり取りを円滑にするための

受け取る 届ける 電子メールのコツ

パソコンの世界で，インターネットと電子メールはもはや常識。
さんざん楽しんでいる人も，これから始めようとしている人にも
いざというときためになる。
知っててよかった，『MACLIFE』流電子メールのコツ。

文・ランディング／イラスト・空　裕子



特集II

受け取る
届ける
電子メールのコツ

メールソフトを選ぶ

メールソフトによって機能はさまざま。どのメールソフトが一番なんて決められない。きっと気に入ったメールソフトや使い慣れたものが一番になるはず。どんなメールソフトを使ったらいいかは，使う人しだい。お気に入りを見つけるには，いろいろなソフトを試してみよう。
ここで紹介するメールソフトの基本的な機能は，どれも同じ，みんなお薦めできるものだ。
あなた自身の使い方に，ピッタリフィットする機能を持った，メールソフトを探し出そう。

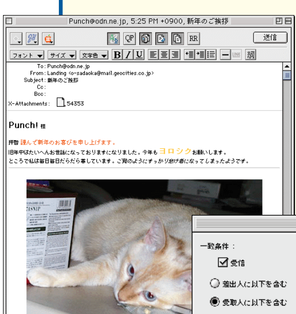
製品版

製品版のいいところは，マニュアルが付いていること。
当然，ユーザーサポートも受けられるので，初心者にはお薦めできる。
お金がない人は，ちょっと悩んでしまうかもしれないけど，
パッケージがあるだけで，リッチな気分になれるかも。

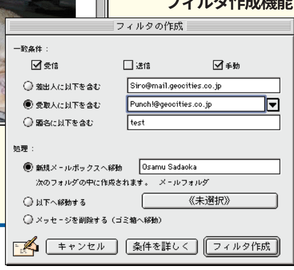
CD-ROM EUDORA PRO for Macintosh Ver.4.0.1-Jr1

クニリサーチインターナショナル（06-6441-0234）●12,800円　http://www.kuni.co.jp/

万人向け。メールソフトの老舗的存在



使いやすいエディタ。HTML形式に対応したことで，より表現豊かなメールを作成することが可能になった



数ある機能のなかでも充実しているフィルタ作成機能

強力，高機能の定番メールソフト

もともとは，フリーウェアソフトだったが，現在では，クニリサーチインターナショナルから販売されている。Macでは定番ともいえるメールソフトで，市販のメールソフトとしては高いシェアを誇っている。

非常に多彩な機能を備えているが，それ故に初心者には少々わかりにくかもしれない。ただし，製品版であるため，紙媒体のマニュアルの付属や正式なユーザーサポートにも対応しているのは心強いところだ。

機能の目玉としてはフィルタコマンドが特に充実している。フィルタ作成は受信，送信を問わず条件を細かく設定することができる。4.0からバックグラウンドでのメールの送受信や，HTMLメールの作成や送受信も可能になった。メールボックスやアドレス帳など，インターフェイスを効率的に使用できるようにカスタマイズすることもできる。

信頼度，安定性も割に高い。あとはIMAP4への対応が望まれる。

クラリスメール ver.2

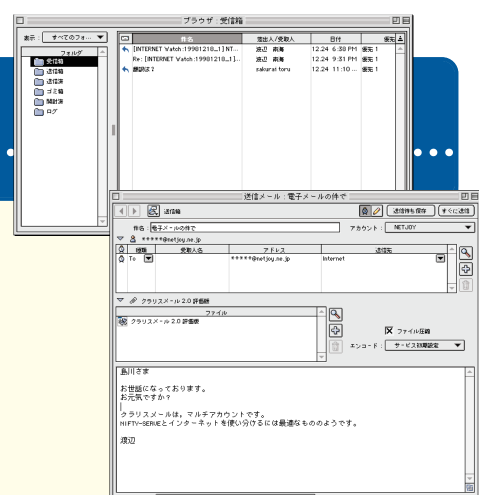
アップルコンピュータ●6,900円
http://product.apple.co.jp/claris/mail/cm.html

NIFTY-SERVEとインターネットを利用している人にお薦め！

アカウント数は無制限！

多機能ではないが，通常のメールのやり取りには，十分な機能を備えているソフトだ。また，他のソフトウェアにあまり見られない機能を多くサポートしている。その1つが，NIFTY-SERVEとインターネットのアカウントを同時にサポートしていること。特にソフトウェアを再起動することなく，両方を切り替えて送受信することができるのは，非常に便利。また，マルチアカウントに対応しているため，インターネット，NIFTY-SERVEともに，無制限にアカウントを登録することが可能。

自動処理機能も充実している。差し出し人やメッセージの内容などによって，自動転送，自動返信することができる。また，受信したメールを特定のフォルダに整理することも可能。さらにAppleScriptに対応しているので，コンパイル済みスクリプトをメニューから自由に実行できるのも面白い機能だ。



メールウィンドウは，2分割。メールプレビュー機能はないが，メールウィンドウで，メールをブラウズすることができる



CD-ROM Postino1.3

システム・クリニック(078-846-2886)●3,810円
http://www.syscli.co.jp/

ファミリーや女性にやさしいソフト

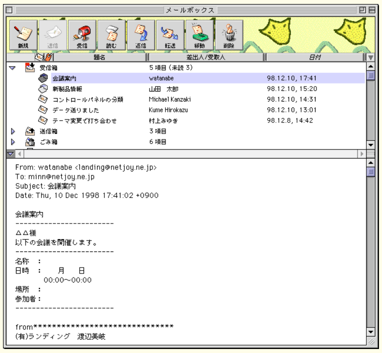
見た目のカスタマイズもOK

女性や子供にも親しみやすいポップなルック&フィールになっているが，大変しっかりした作りのソフトだ。

よく整理されたインターフェイスで，エディタも含めて動作はとても軽快。通信速度も速い。マルチアカウント／マルチユーザー，自動メール取得，フィルタ，ドラッグ&ドロップ，キーによる飛ばし読みなど，基本的な機能は押さえている。リストとプレビューの2分割メインウィンドウで使われている用語もわかりやすく，初心者でもすぐにソフトの全容を把握できるはずだ。

このソフトの特徴は，ボタンアイコン，背景画像，サウンドの設定をセットにした「テーマ」によって，ルック&フィールをカスタマイズできること。テーマの作成には付属の「テーマエディタ」を使う。好きな素材を取り込んで，オリジナルのルック&フィールを作ることができる。

なお，Postinoからマルチユーザー，自動取得，テーマ編集などの機能を削減したフリーウェア版のPostino Classicもある。



軽くて速く，安定性もバツグン。ファミリーカーのようなメールソフトだが，決してあなどれない実力

CD-ROM ++Mail 3.0

ソフトフロント(011-700-5300)●12,800円
http://www.softfront.co.jp/

大量のメールを自在に分類・検索したい人に

強力なメールデータベースソフト

++Mailは，ほかのメールソフトとは一線を画すメール管理能力を持つ。一般のメールソフトではフィルタや手動で，メールを各メールボックスに振り分けていくが，++Mailではすべてのメールをひとつのメールボックスに蓄積し，必要に応じて条件に一致するメールだけを抽出して，シートに表示する。

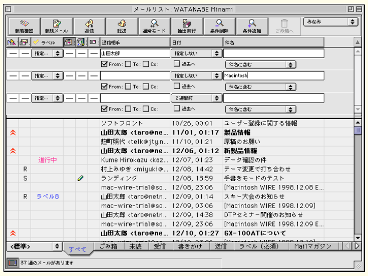
この方式のメリットは，1通のメールを異なる分類に同時に管理できること。たとえば，Macさんから送られたAppleについて書かれた1通のメールを，「Macさんのメール」シートと「Appleについて書かれたメール」シートのどちらにも含めることができる。メール1件1件が，データベースソフトのレコードのように扱われるわけだ。

ほかには，稟議／回覧メール，送信確認ダイアログ表示，手書き／音声メール（相手も++Mailが必要）などの便利な機能も搭載。メール別に書式を設定できるなど，メールの識別もしやすく，目的のメールを探し出すのが楽なソフトだ。

大量にメールを扱う人には間違いなくお薦め。



メインウィンドウはシート式。カレンダーウィンドウでクリックして日付での絞り込みも可能



抽出はいくつもの条件を設定して，メインウィンドウから行なえる

column

CCメールに気をつけろ！

ある日，某出版社のK氏からメールが届いた。内容は，スケジュールが書き込まれた仕事上の確認事項。そして，その翌日，まったく知らない人からのメールが…。内容は，スケジュールの変更のお願いで，K氏宛のものだった。「何故，私のところへK氏宛のメールが？？？」と思いつつ，忙しさに紛れてそのままに。そして，また翌日，デザイナーのH氏からのメール。内容を読んで，びっくり！ そして，大笑い。どうやら，K氏とH氏の2人は，合コンに参加し，ある女の子のナンパに成功したらしいのだが，メールはその後日談。ちょっとここでは書けないような内容が綿々と綴られていた。送信者を確認すると，そこには，10人ほどの名前が書き込まれていた。そう，これはCCメールだったのだ。ハッと気づき，最初のK氏のメールを確認。案の定CCメール。H氏の名前もしっかりと書き込まれていた。おそらく，H氏は，このメールの返信で，K氏にメールを出したのだろう。となると，CCメールのメンバー10人全員にこのナンパ話が…。

CCメールの返信は，メンバー全員に返信されるということを覚えておこうね。



特集II

受け取る 届ける 電子メールのコツ

メールソフトを選ぶ

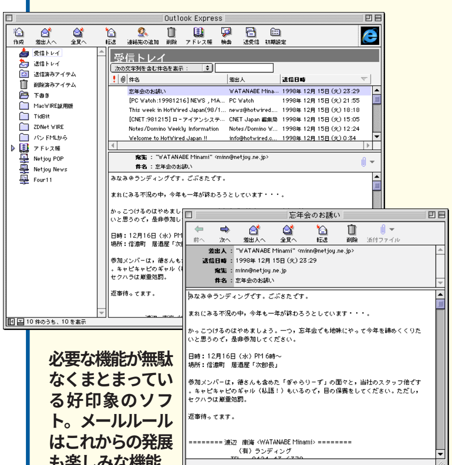
無料メール

ソフトウェアにお金をかけたくない人にはお薦め。
無料だからといって，製品版に劣るわけではない。
ここで紹介しているメールソフトは，どちらも定番といっていいものだ。
タダなんだから，試しに使ってみてはいかが？

CD-ROM Outlook Express 4.01J

マイクロソフト●無料（Internet Explorerに付属）
http://www.microsoft.com/japan/

標準的で安心できるメールソフトを使いたい人にお薦め



必要な機能が無駄なくまとまっている好印象のソフト。メールルールはこれからの発展も楽しみな機能

今やMac OSの標準メーラー

外観はそっけないが，このソフトが先駆けとなった3分割のメインウィンドウは，やはり使い勝手がよい。全体を見渡せるので，未読メールも見つけやすく，メールの分類も行ないやすい。メールのリスト表示を差出人などですばやく絞り込むこともできる。メール閲覧はプレビューで事足りるので，ウィンドウで散らかることもない。

ただ，ショートカットキーによる読み進みや飛ばし読みはやりにくい。メールの自動振り分けは「メールルール」という機能を使って行なうが，ほかにもメールに色を付けたり，定型文で返信したりする自動処理も可能だ。

Internet Explorerに付属のソフトだけに，書式設定はかなり豊富。有効に利用するには，当然，相手もOutlook Expressでなければならないが…。メールソフトとして必要な機能はすべて備わっており，幅広いユーザー層に対応するだろう。基本設定もわかりやすいが，初心者には頼りのヘルプが不親切な内容なのはちょっと残念。

IMAP4，LDAPといったサーバー技術やSSLにも対応している。しかし，一番の魅力は，ニュースリーダーとしての機能を備えていること。

使い勝手，機能ともに優秀で，誰が使っても不満は感じないはず。

CD-ROM Netscape Messenger

日本ネットスケープ・コミュニケーションズ
●無料（Netscape Communicatorに付属）
http://home.netscape.com/ja/index.html

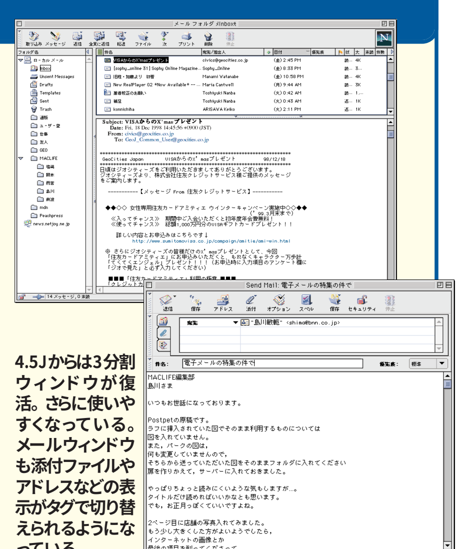
メールやアドレスの分類が思いのまま，きれい好きな人にお薦め

ブラウザと一体型はやっぱり便利

このメールソフトの一番の特徴は，ブラウザと一体型ということだ。送られてきたメールにURLがあれば，それをクリックするだけで，ブラウザですぐにホームページをチェックできる。逆に，ホームページ上に設定されているメールリンクをクリックした場合も，新たに，アプリケーションを起動する必要がなく，すぐにメールウィンドウが表示される。メールソフトの必須機能はほぼ搭載されているので，機能を求めるユーザーにもお薦めできる。

操作性もよい。まず，3分割ウィンドウ。以前から3分割のメールウィンドウだったのだが，Ver.4.0Jでは2分割に変更されていた。これが不評だったのか，Ver.4.5Jでは3分割が復活。しかも，上部が2分割するものと右側が2分割する，2つのパターンを選択でき，さらに，境界線の中央をクリックして，ウィンドウのスタイルを自由に変更できる。このため，メールをフォルダごとに分類，整理しやすくなった。受け取ったメールは，手動で分類することもできるが，メール振り分け機能で自動的に分類することも可能。アドレス帳も複数作成でき，分類しやすくなっている。

マルチユーザーに対応しているので，家族で使うこともできる。その他，IMAPサーバに対応していることも見逃せない。



4.5Jからは3分割ウィンドウが復活。さらに使いやすくなっている。メールウィンドウも添付ファイルやアドレスなどの表示がタグで切り替えられるようになっている



シェアウェア・フリーウェア

**シェアウェア・フリーウェアといっても，製品版とほとんど機能は変わらない。
むしろ，個性的で，面白味のあるソフトウェアが勢揃い。
ここでは，シェアウェア・フリーウェアの中でも，
特に人気の高い，使いやすいと評判のソフトウェアを集めてみた。**

MUSASHI CD-ROM 3.0-jp Beta8

SONO SOFTWARE●3,500円(予価)
http://www.sonosoft.com/musashi/

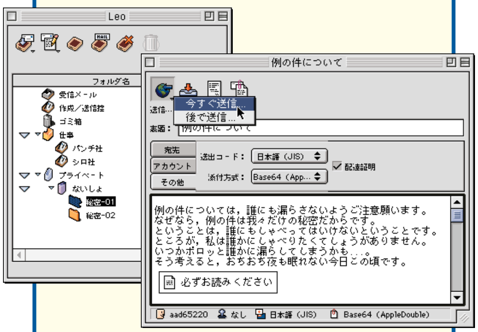
とにかく実用性を重視する人向け

ユーザーライクな設計に好感触

シェアウェアとして配布しているマルチユーザー・マルチアカウント対応のメールソフト。コンパクトで軽快な動作で評判が高い。ユーザーの要望を反映して作成されているため，機能も絞り込まれており，実用性を重視した作りになっている。

実際に使ってみると，非常に使いやすい。使いたいコマンドがそこにあるので，初心者でも迷うことなく操作できるはずだ。HTML形式やIMAP4には対応していないようだが，メールソフトとしての基本的な機能は十分備えているといっていい。

今回は3.0Beta版についてのレビューになったが，この号が出るころには完成版が出来上がっているはずだ。3.0完成版ではPOPサーバの直接操作や各フォルダの階層化，メッセージファイルの圧縮，フィルタ機能の強化など，強力な新機能が多数盛り込まれる予定だ。使いやすさなら，絶対これ。



必要な機能は，それぞれ使用するウィンドウごとにまとめてある。超便利

CD-ROM ARENA Internet Mailer 1.0.5J

ARENA Project●キーウェア／3,800円　http://www.arena-p.co.jp/

いくつものアカウントやアドレスを使い分けるユーザー向け

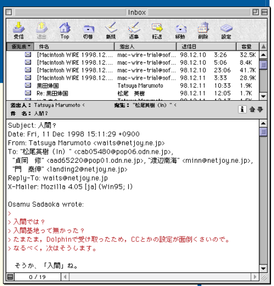
今，最もクールなメールソフト

ファインダライクな整理されたインターフェイスで，メールボックスをフォルダの階層構造で作成し，中にあるメールをアイコン表示にできる。最低限必要なアカウント設定は1枚のパネルで完了するので，初心者でも簡単。

同時に，ヘビーユーザーが求める能率的な使用に応える独自のアイデアも多い。1つのSMTPサーバーに対して複数のPOPサーバーを組み合わせた「サーバーセット」は，アカウントを切り替える場合に便利だ。

また，メールボックスごとに異なる属性を設定できる。着信通知の有無をメールボックスごとに変えて，不要なメールの受信を見なくてもすむようにしたり，複数の「差出人」を作成し，ビジネスやプライベートで使い分けることも可能。

ほかにも，アドレスを記憶し，数文字の入力だけでアドレスを補間してくれるアドレス自動学習／自動入力，引用文の段階ごとに設定できるカラーなど，機能が満載。ただ，いくつかの斬新な機能は，いったん理解するまでは設定に戸惑うかもしれないが，使い込むうちに便利さが実感できる。



引用文の色分けなど，ビギナーからベテランまでお薦めの機能がいっぱい

CD-ROM Dolphin 2.0

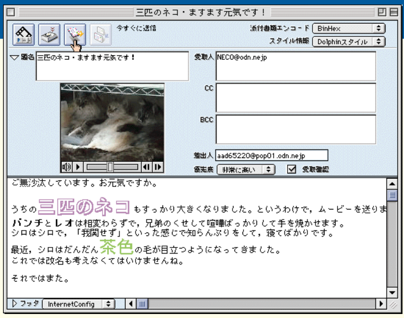
ヒューリンクス（03-3590-2311）
●フリーウェア
http://www2.hulinks.co.jp/dolphin2/

文字だけでは物足りない人にお薦め

個性派メールを作成するなら

もとは，シェアウェアのソフトだったが，この夏からフリーウェアとして一般公開された。Macにビデオやデジカメを接続し，直接，動画やサウンドデータをメールに取り込むことができるという独自の機能を持つ。

ファインダのメニューバーに，Dolphinメニューが自動的に追加されるため，他のアプリケーションを使用していても，ここから，Dolphinの起動や，メールの送受信，タイマーなどの設定が可能だ。画像の添付やテキストの取り込みなど一連の操作をドラッグ＆ドロップで行なうことができるのも魅力だ。



取り込んだ動画データは，送信ウィンドウのメールヘッダ部分に自動的に挿入される

また，カーソルをボタン上に持っていくだけで操作のヘルプを表示してくれるホットガイド機能やコンテクストメニューも採用。見た目もカラフルで親しみやすい。テキストメールだけで物足りないユーザーにはお薦めだ。

特集II 受け取る 届ける 電子メールのコツ



Windowsユーザーから送られてきたメールが読めない。
Windowsユーザーにメールを送ると文字が化けていると言われた。
こんなことは日常茶飯事に起こりうること。
ここでは，WindowsのOutlook ExpressとMacのEudora Proを中心に
テキストをうまくやり取りするコツを解説しよう。

Windowsユーザーとテキストをやり取りするコツ

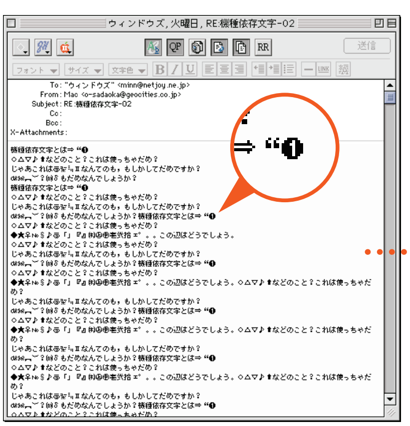
tips 1 機種依存文字って？

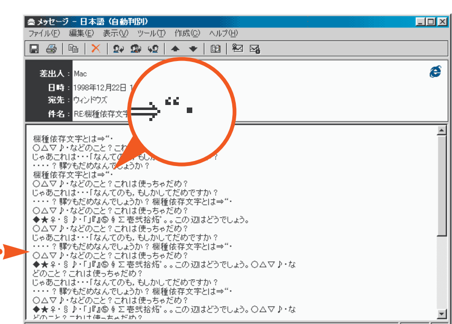
最近は，メールソフトが，ずいぶんといろいろな文字コードに対応するようになったため，文字化けは以前ほど頻繁に起こらなくなった。しかし，依然としてなくならないのが「機種依存文字」の文字化け。

機種依存文字とは，使用しているコンピュータやOSが独自に持っている，いわゆる外字のことである。たとえば，①や②といった丸で囲まれた数字や，Ⅰ，Ⅱ，Ⅲなどのローマ数字。

これらの文字は，機種やOS，フォントによって，文字コードの割り当てが異なるため，異なる機種やOS，フォントで表示させると，違う文字で表示されてしまうのだ。メールをやり取りする相手が，自分とまったく同じ環境，あるいは，自分と同じ環境にできる人になら，こういった文字を使ってもよいが，相手の環境がわからない場合は，これらの文字をなるべく使わないようにしよう。

ただし，これは，Windows，Mac間だけの問題ではなく，Mac内でもフォントの違いによって起こりうる問題だということも覚えておこう。





機種依存文字は，メールの一部分の文字だけに起こる現象だ。直すことはできないので，解読して新たに入力し直すしか方法はない

tips 2 メールが読めない!!

届いたメールが，まったく読めない記号やアルファベットで埋まっている。こんな場合は，まず文字コードが違っていないか疑ってみよう。

文字コードとは，コンピュータ上で日本語を表示するためのルールのようなものだ。ただし，これはWindowsとMac間に限られた現象というわけではない。

機種や，OSの違いにより複数の文字コードが存在する。そのため，メールの送信者と受信者で違う形式の文字コードを使用していると文字化けという現象を起こしてしまう。文字コードには主にJIS，EUC，Sift-JISなどがあるが，一般的にはJISを選択しておくのがよいだろう。

最近のメールソフトでは，Eudora ProやOutlook Expressはデフォルトで受信文字コードを自動判定する機能がONになっているので，こういった問題も起こらなくなったが，なかには文字コードを自動判定してくれないソフトウェアもある。むやみに文字コードを変更するのはやめたほうがよいだろう。

tips 3 半角カナは？

メールでは，英数字は半角，ひらがな，漢字は全角で入力するのが基本だ。特に半角カナは文字化けの原因になるので，半角で入力しないように注意しよう。

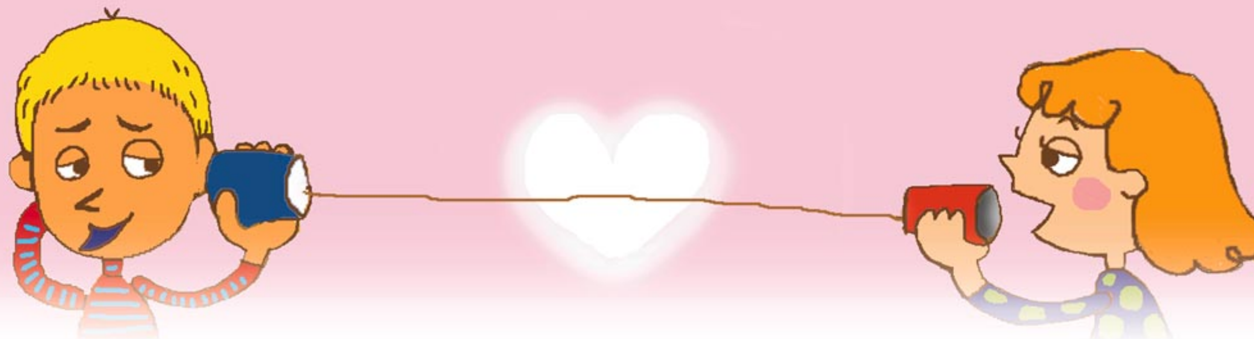
メールソフトの種類によっては日本語を半角で入力しても，全角に変換してくれる機能を持つものもある。

また，日本語入力メソッドのなかには，EG BRIDGEのようにインターネット用に半角カナで入力できないよう制限する，インターネット入力専用の機能を持つものもあるので，使ってみてはいかがだろうか？

tips 4 へんな文字が入っ

本文の中に意味不明な文字が並んでいて，ところどころに日本語が見えるメールをもらったら，それはおそらく「HTMLメール」だ。HTMLメールは，Webページと同じように，文字のサイズや色などを設定したり，本文中に画像を挿入したりすることができる機能。対応しているソフトはそれほど多くはなく，Mac版ではEudora Pro，Outlook Express，Netscape Communicatorあたりだ。確かにカラフルなメールを作れるので楽しいが，使用するのは相手がHTML対応のメールソフトを使っていることをはっきりと確認している場合だけにしよう。

HTML未対応のメールソフトでこのメールを受け取ると，HTML言語で使われる「<」「>」などのタグと呼ばれる記号が本文中に交ざったり，メールの内容がHTMLファイルとして添付されたりする。このような現象ならまだしも，ソフトによってはまったく読めない可能性もある。データ容量も通常のテキスト形式より大きくなり，受信にも余計に時間がかかることになる。HTML



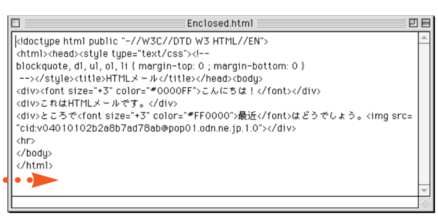
ているメールは何？

未対応のソフトを使っているユーザーにとっては非常に迷惑な形式のメールなのだ。

読めないメールがHTML形式だとわかれば，解決方法は簡単だ。本文部分をコピーしてテキストファイルとして保存し，それをWebブラウザで開けば読めるようになる。メールの内容がHTMLファイルとして添付書類になっている場合は，それをWebブラウザで開けばよい。また，メールソフトによっては，HTMLメール本文に挿入されていた画像が正しく復元（デコード）されずに，本文内にテキストデータとして交ざり込んでしまう場合もある。この場合は，HTMLコード以外の部分をテキストファイルとして保存し，テキスト／バイナリ変換ユーティリティ（StuffIt Expander，Decorderなど）を使って復元することができる。

また，Outlook ExpressやNetscape Communicatorでは，デフォルトでHTMLメールを送る設定になっているので，自分では知らずにHTMLメールを送っている場合がある。作成時には通常のメールと変わらなく見えるので注意しよう。逆に，相手から特に意味もなくHTMLメールが送られてくるときは，気が付いていない場合が多いので，やんわりと指摘してあげたほうが親切だ。





Mac側がEudora Pro，Windows側がOutlook Expressなら，HTMLメールでやり取りすることができるが，HTMLメールに対応していないアプリケーションでは，タグが挿入されたテキストで表示される場合がある

tips 5 HTMLの画像を保存

HTMLメールは，本文中に画像をインライン表示することができる。これをEudora Proで受信した場合，メールのインライン画像は，HTMLメールの一部として保存される（システムフォルダの「EUDORA」/「Parts Folder」フォルダ内）。

画像を開きたい場合は，インライン表示されている画像を直接ダブルクリックするか（アプリケーションを選ぶ必要がある場合もある），Option＋ダブルクリックでアプリケーションを選んで開く，Control＋ダブルクリックで画像ファイルが選択できる。

メール中からドラッグ＆ドロップで画像を取り出すこともできる。ただし，取り出した画像がオリジナルの画像なので，これを削除すると，メール中の画像も消えてしまうので注意。

tips 6 テキスト形式のファイルは…

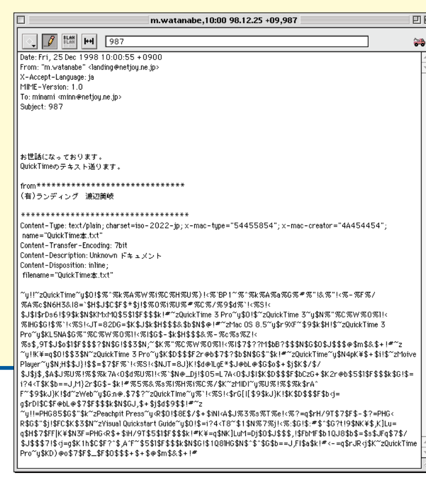
テキスト形式のファイルを添付してメールを送る場合，注意しなければならないことがある。テキストを送る場合は，フォルダの中にテキストファイルを入れ，圧縮して添付しよう。テキストファイルをそのまま添付すると，いろいろとトラブルが起きるからだ。

Outlook Expressなどの場合，テキストファイルをそのまま添付すると，テキストファイルがExplorerのファイルに変更されるという現象が起こる。この場合，ファイルをダブルクリックすると，Explorerが起動してしまう。

また，いちばん困るのが，本文メールと添付テキストが馴染んで一緒になってしまうということ。Netscape Communicatorの場合は，表示メニューの「添付をインラインで表示」でON／OFFを切り替えれば，どうにかなることもあるが，Eudora ProやOutlook Expressの場合，こうなってしまったら，もうどうすることもできない。メール本文をコピーして，テキストエディタにペーストし，改行コードを地道に削除しなければならない（送られてきたテキストやメールソフトによっては改行コードが入らない場合もあるが）。

しかし，前述の場合なら，受け取った側で対処できるが，本文に馴染んだテキストが，文字化けしている場合は，本当にどうにもならないので，もう一度送りなおしてもらおう。この文字化けはテキストファイル自体の文字コードのほかに改行コードによるもの。OSごとに改行コードも違うため，文字化けの原因となるのだ。

こういったことにならないためにも，送る相手と同じアプリケーションで作成するか，相手の所持アプリケーションに応じて変換しよう。文字コードはJISが無難だ（前ページ『メールが読めない』参照）。Jeditなどでは，改行コードも変換することができるので，利用しよう。



テキストファイルを添付して送ったつもりが，メール本文と馴染んで，しかも文字化けを起こしている



特集II 受け取る 届ける 電子メールのコツ

Windowsとのやり取りで一番，面倒なのが添付書類だ。
せっかく，時間をかけてダウンロードしたのに添付書類が開かない，
壊れているなんてことは，よくある話。
ここでは，WindowsのOutlook ExpressとMacのEudora Proで
添付書類をやり取りするコツを解説しよう。

Windowsユーザーと添付書類をやり取りするコツ

tips 1 解凍した添付ファイルが開かない

Macのファイルは，データフォークとリソースフォークという2つの部分で構成されている。Mac同士でやり取りする圧縮ファイルの場合は，この2つの部分をまとめる「MacBinary」方式を使用するのが普通だ。しかし，Windowsではデータフォークとリソースフォークが融合したファイルとして解凍されてしまい，ファイルが認識されなかったり，データが壊れてしまったりすることがある。

そこで，圧縮する際にデータフォーク部分を取り除いておくとよいだろう。ZIPIt，MacLHAの場合は，MacBinaryをオフにして圧縮すればよいだけだ。ただし，リソースフォークを取り除いて圧縮しても，Windowsで正しく解凍されない場合もある。これはファイルの種類や形式，使用する圧縮／解凍ソフトによって結果が異なる。たとえば，WordファイルをZIP形式で送った場合は大丈夫だが，LZH形式ではファイルが復元されないというケースもあれば，解凍したJPEGファイルがPhotoshopでは開くことができたが，Internet Explorerではダメだったなどなど。一概に圧縮／解凍が原因とは決めつけられないが，同じファイルを圧縮しない場合には開くことができる場合もあるので始末が悪い。

このような現象はMac同士の場合はほとんど起こらないので，異なるプラットフォームとやり取りしている以上は仕方ないと割り切り，経験と知恵で対処していくしかないだろう。

tips 2 添付書類はBase64!?

インターネットでは，基本的にテキストデータしか送受信することができない。そこで，テキスト以外のデータを添付書類として送信する際には，メールソフトがテキストデータに変換（エンコード）してから送信し，受け取ったデータを元のファイルに戻す処理（デコード）を行なう。添付書類のエンコード方式には，Base64（またはMIME），BinHex，uuencodeなどがある。Base64は，現在ほとんどのメールソフトで標準として使用されている方式なので，Mac，Windowsを問わず，たいていの場合これを選んでおけば間違いない。

Eudora Proには，添付書類のエンコード方式として「MIME-Apple Double」「MIME-Apple Single」という種類があり，「AppleDouble」で添付書類を送ると，ファイルが2つになることがある。Macのファイルは，「データフォーク」と「リソースフォーク」の2つの部分で構成されている。AppleDoubleの場合，これらが別々に変換され，2つのファイルになってしまう（必ずではない）。Windowsでは，ファイル名の頭に「%」などの文字が付いていないリソースフォークのファイルを使用すればよい。

もし，Apple Doubleで上手くいかない場合は，BinHexやuuencodeも試してみよう。

column 添付ファイルが戻ってきちゃった

ある日，大急ぎの仕事を終えて，さあて，バイク便でクライアントに届けるかと時計をみたら，もう20時近く。時間外料金でバイク便も高いし，メールで送ってしまおうかなとケチなことを考えた。

18MBのPhotoshopのファイルだったけど，圧縮したら10MBくらいになったので，ISDN回線で，調子がよければ30分かからない。電話代も1,000円以内，バイク便より安い！　さっそくメールに添付して送ってみた。どうか回線が切断しませんようにと，祈ること40分。無事に完了。

翌日，クライアントからファイルが届かないんだけどという電話が…。そんな馬鹿なとインターネットにアクセスすると，何やらでかいファイルが送られてきている。1時間近くかかってダウンロードしたら，なんとびっくり！　昨日自分が送ったファイルが戻ってきてたのだ。後日確認したら，サーバにファイルサイズの制限があって，10MB以上のファイルは受け取らないようになっているんだそうな。サーバのサイズ制限には気をつけようね。

tips 3 圧縮ソフトは

Macでの圧縮ファイルのは，StuffIt（.sit）やCompact Pro（.cpt）が，広く使われているが，これらはWindowsではとてもマイナーな存在。Windowsの圧縮ファイルは.ZIPや.LZHなどがポピュラーだ。Windowsユーザーに添付ファイルを送るときは，これらの形式で圧縮すれば解凍できる確率が高い。Macで圧縮するには，ZipIt（.ZIP形式）やMacLHA（.LZH）を使えばよい。この2つはWindowsユーザーから受け取った圧



tips 4 拡張子って何？

拡張子とは，ファイル名の末尾に付けられる「.」（ピリオド）と3文字の英字のこと。Windowsでは拡張子によってファイルタイプが決定する。JPEG画像なら「.jpg」，テキストファイルなら「.txt」という具合だ。拡張子が付いていないファイルは，Windowsがファイル形式を特定できないので，開くことができない。拡張子は受け取ったユーザーが付けることもできるが，あらかじめこちらで付けておくのが親切というもの。もし，送る添付書類の拡張子がわからない場合は，ファイル形式と作成アプリケーションをメールに付記しておこう。

ちなみに，Windowsでは拡張子が付いているファイルでも，どの形式のファイルをどのアプリケーションで開くかという関連付けが適切に設定されていないと，アイコンをダブルクリックしても開かない。この設定は，Windows98の場合は「フォルダオプション」の「ファイルタイプ」というパネルで行なう。

tips 5 添付書類のアイコンが白紙

Windowsユーザーから送られてきた添付書類は，白紙のアイコンになることが多い。これは，Macのファイル情報，「ファイルタイプ」と「クリエータ」がないか，不完全になっているからだ。

ファイルタイプはファイル形式の情報で，クリエータは，ファイルを作成したアプリケーションの種類が記録されたもの。アイコンをダブルクリックするとアプリケーションが起動するのは，このクリエータ情報のおかげ。白紙アイコンは，クリエータ情報をMacが認識できない状態なので，ダブルクリックしてもアプリケーションが起動しない。このような場合はどうすればよいか。

ファイルの種類や形式（ファイルタイプ）がわかっているのなら，アプリケーションの「開く」コマンドを使う。ファイルタイプは，Mac OSの「ファイル検索」のダイアログ（Mac OS 8.5の場合は「Sherlock」の「ファイル検索」パネル）の検索条件に「ファイルタイプが」を選び，横のテキストボックスに目的のファイルをドラッグ＆ドロップすれば確認できる。同じようにクリエータも調べることができる。拡張子に詳しい人は，ファイル名に付いている拡張子から判断すればよい。ただし，拡張子と実際のファイルタイプが一致していない場合もあるので注意したほうがよい。



また，ファイル名に拡張子が付いていれば，ダブルクリックで開く場合がある。これは，コントロールパネル「PC Exchange」（Mac OS 8.5は「File Exchange」）で設定されている，拡張子に対応したファイルタイプとクリエータが自動的に割り当てられるためだ。

以上のような操作でも開くことができないなら，奥の手としてファイルタイプとクリエータを強制的に割り当てる方法がある。「File Buddy」（シェアウェア）などのファイル属性変更ユーティリティを使えば，ファイルタイプとクリエータを任意に変更したり，既存のファイルのものに置き換えることができる。

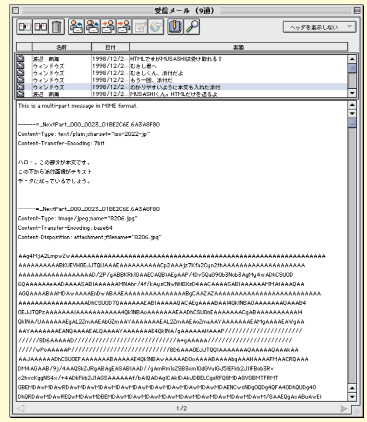
とはいうものの，こういった作業は手間がかかる。やはり，添付書類を送る際にファイル情報を付記したり，相手が開けるファイル形式で送ることが大切だ。

どれがいい

縮ファイルを解凍することもできる。また，StuffIt ExpanderとExpander Enhancerの組み合わせは，.LZHや.ZIPをはじめとしたWindowsでよく使われる圧縮形式を解凍できるので便利。Windowsユーザーとやり取りする場合は，双方で広く使われている.LZH形式がベストだろう。

いずれもフリーウェアやシェアウェアなので，インターネットや雑誌の付録CD-ROMなどから入手しておこう。

tips 6 記号だらけのメールが…



ファイルを添付したメールを送った相手から，「メール本文は読めるが，その後に大量の意味不明な文字列が続いている」と言われたら，添付書類のデータがメール本文内に交じってしまったと思ってよい。これは，受信先メールソフトが送信元メールソフトのエンコード方式に対応していないために，デコード処理に失敗した結果だ。Eudora Proなど新しいメールソフトでは主要なエンコード方式に対応しているので，このような現象はほとんどない。古いメールソフトで新しいエンコード方式のBase64を解析できない場合に起こることが多い。

もし，このようなメールを受け取ったら，第一の解決方法は先方にこちらのソフトが対応しているエンコード方式で送信し直してもらうことだ。それが叶わないなら，メールソフトがやってくれているデコードの処理を自分で行なえばよい。方法は案外簡単だ。

まず，メール（複数のメールに分割されている場合はすべてのメール）を選択し，テキストファイルとして保存する。保存ダイアログでは「ヘッダ情報を含める」などのチェックボックスは外す。保存したテキストファイルを開き，メール本文を削除し，添付書類がエンコードされているデータ部分だけを残す。このファイルを保存し，それをデコード可能なユーティリティにドラッグ＆ドロップすれば，添付書類が復元される。Macでは解凍ソフトのStuffIt Expander（MIME/Base64のデコードにはExpander Enhancerが必要）やDecoder（シェアウェア）など，WindowsではWinZipやWincode（ともにシェアウェア）などを使えばデコードできる。



特集II 受け取る 届ける 電子メールのコツ

「メールソフトの機能なんて別に必要ない」，
「メールが送れれば，他は気にしない」という人も多いけど，
食わず嫌いは損するばかり。知っていれば得することだってあるかも…。
とにかく，一度は試してみても損はない。
使い始めれば病みつきになるTipsをちょっとだけ紹介！

知らなかった！こんな便利な使い方もある

tips 1 Mac OS 8.5でワンタッチ送信

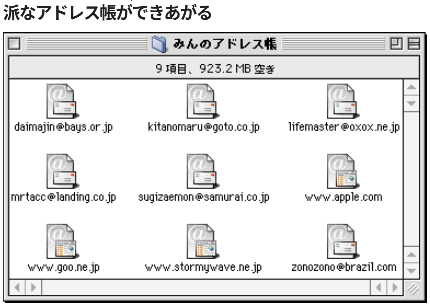
Mac OS 8.5から導入されたインターネット・ロケーション・ファイルを利用すれば，ファインダからメール送信をすばやく行なえる。インターネット・ロケーション・ファイルは，Mac OSのクリッピングファイルの一種。

メールソフトなどのアプリケーションからメールアドレスの文字列をファインダのウィンドウやデスクトップにドラッグ＆ドロップすれば作成される。これをダブルクリックすれば，メールソフトが起動し，アドレスが入力された新規メールが開く。使用するメールソフトは，コントロールパネルの「インターネット」で設定。作成したファイルをフォルダにまとめて保存しておけば，立派なアドレス帳ができあがる。

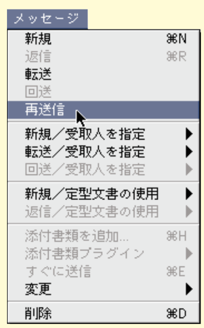
インターネット・ロケーション・ファイルの名前の通り，もちろんWebやFTPのURLからでも作れる。

Mac OS 8.5を利用している人は，大いに活用しよう。

作成したファイルをフォルダにまとめて保存しておけば，ファインダ上に立派なアドレス帳ができあがる



tips 2 一度送ったメールを修正して再送信



Eudora Proの再送信機能は，メッセージメニューにある

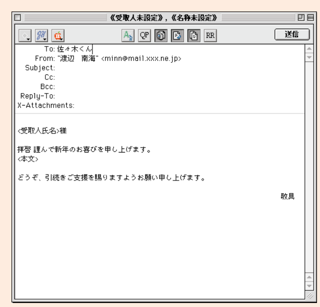
ある人にメールを送った後に，そのメールの内容をほかの人にも送らなければいけないことに気付くことがある。そのような場合，送信済みメールの宛先だけ書き換えたものを新たなメールとして送りたくなるものだ。

しかし，うっかり内容を変更してしまわないように，送信済みメールの本文は編集することができないのが一般的だ。したがって，新規メールを作成し，宛先を入力して，送信済みメールを開いてからその本文をコピーし，新規メールへペーストするという，なかなか手間のかかる手順が必要になる。

しかし，使用しているメールソフトに「再送信」の機能があれば，事は簡単だ。「再送信」を使うと，送信済みメールのコピーが作成されるので，宛先を入力し直すだけで元のメールの内容を送ることができる。受信メールを再送したい場合にも利用できる。「再送信」の機能がなくても，転送機能を使って同様のことができるメールソフトもあるが，「再送信」より若干手順が多くなる。

tips 3 テンプレートで定型メールを

ワープロソフトと同様，メールソフトでもテンプレート機能が当たり前になっている。仕事などで定型文のメールをよく使うなら，社名や時候のあいさつなどを入力したテンプレートを作成して，テンプレートから新規メールを作成すればよい。テンプレート機能は，ひな形として使うだけではもったいない。たとえば，「現在てんてこ舞い。後で連絡するね」といった，返事をテンプレートで作っておけば，忙しいときの返信に便利。



Eudora Proは，メール本文を引用しながらテンプレートで返信ができる

tips 4 後でまとめて送信

多くのメールソフトには，複数のメールを書き溜めてから後で一気に送信する機能がある。これを利用しない手はない。

Eudora Proなら，設定ダイアログの「メール送信」パネルで「すぐに送信」をオフにしておくと，次々と作成したメールを送信ボックスで送信待ちの状態にできる。書き終わったら「未送信メールを送る」で一気に送信すればよい。書き溜めたメールは，「メール確認時に送信」をONにしておき，メールの受信と同時に送信されるようにしておいても便利だ。

なお，メールソフトによっては，すぐに送信しないメールを「送信待ち」，「送信保留」のどちらかにできるものがあるので，両者を混同しないように。「送信保留」は，送信の操作をしても送信されない，書きかけの状態で保存できるメールだ。

どちらの機能も，書いた後に宛先や内容をもう一度確認できるので，間違いメールを防ぐためにもぜひ利用したい。

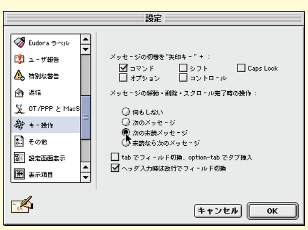


tips 5 大量のメールはショートカットで

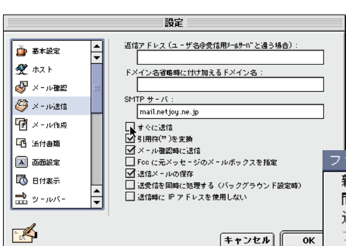
毎日大量のメールを受け取る人は，メールの中身を確認するだけでも大変な作業だ。クリックの連続でメールを開いたり閉じたりしていては，あっという間に日が暮れてしまう。ショートカットキーを使って，すばやくメールを読み進む技を身に付けておこう。

Eudora Proでは，Returnキーでメールが開き，スペースバーで1画面分ずつ下にスクロール，Command＋矢印キーで前後のメールを開くことができる。マウスクリックよりもリズミカルに読むことができるだろう。

既読メールを飛ばして次の未読メールを開くなどの指定もできるので，必要なメールだけの仕分けも一気にすんでしまう。キーの割り当てはメールソフトによって異なるので，自分に合った使い勝手のメールソフトを探そう。



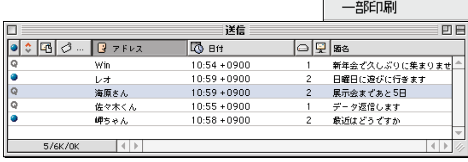
Eudora Proのショートカットキーは，設定ダイアログにある「キー操作」で設定



送信待ちメールを一時保管するように設定



Eudora Proの「未送信メールを送る」コマンドでは「送信待ち」メールが一斉送信される

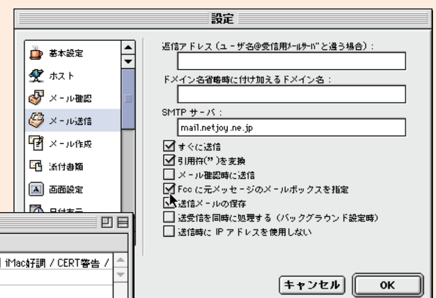


「Q」のマークが「送信待ち」。丸印のメールは一斉送信には含まれない

tips 6 返信メールは並べて読む

相手と何回か返信でやり取りした場合は，その一連のメールを並べて読みたいものだ。

これを可能にするのが「スレッド表示」だが，備えているメールソフトはほとんどなく，受け取ったメールと送ったメールをそれぞれのメールボックスからいちいち移動してまとめなければならない。そこで，フィルタ機能を使ってメールをまとめてもよいのだが，それよりも手間が省けるオプションがEudora Proにはある。設定ダイアログの「メール送信」パネルにある「Fccに元メッセージのメールボックスを指定」をONにしておく方法だ。こうしておくと，返信メールのコピーが返信元のメールと同じメールボックスに保存される。あとは件名で並べ替えれば，元メール，返信メール，返信の返信メール…という具合に並んで表示されるので，相手との一連のやり取りを把握しやすい。メーリングリストを頻繁に利用する人などには特に便利な機能だ。



Eudora Proの設定ダイアログにある「Fccに元メッセージのメールボックスを指定」



返信メールが順に表示されるようになる

column メールにも遅配があるの!?

原稿の締め切りが迫っている。いつものように，徹夜で原稿を書き上げ，メールで送信。1MBちょっとだから，大丈夫だよね，と自問自答し，就寝。

ところが，翌日，原稿の催促の電話。「メールで昨日送りましたが」と答える私。「えっ，届いてませんけど」と担当編集N氏。「おかしいな。アドレス間違えたかな？　じゃあ，すぐに送ります」と電話を切って，すぐにメールを送信。

と，また1時間後に電話が…。「あの，まだ届かないんですけど」とN氏が言う。「今回はアドレス確認したし，変ですね。ちょっとプロバイダへ確認してみます」と電話を切って，すぐにプロバイダに電話。「メールが届かないんですけど」という私に「今，回線が混み合っていますので，ちょっと時間はかかりますが，必ず届きますから」とのこと。必ずっていつなの？　締め切りが…。しようがないので，その日は別の方法で何とか原稿を送付。そして4日後，N氏から「今日，原稿届きました」とのこと。電子メールでも遅配ってあるんだね。やれやれ。



特集II 受け取る 届ける 電子メールのコツ

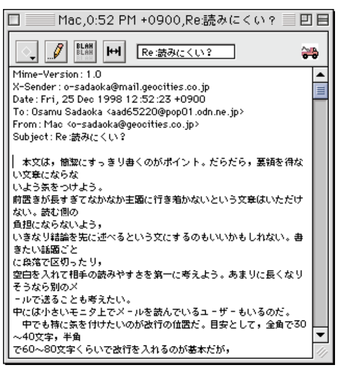
人と人との付き合いにルールがあるように
電子メールのやり取りも常識をもって行ないたい。
顔がわからないからといって，相手の誹謗中傷や，いたずらメールはもってのほか。
インターネットにはインターネットのエチケット（ネチケット）があるのだ。

これをしては大ひんしゅく 電子メールのマナー

tips 1 読みやすさを心がけよう！

本文は，簡潔にすっきり書くのがポイント。だらだら，要領を得ない文章にならないよう気をつけよう。前置きが長すぎてなかなか主題に行き着かないという文章はいただけない。読む側の負担にならないよう，いきなり結論を先に述べるのもいいだろう。また，話題ごとに段落で区切ったり，空白を入れて相手の読みやすさを第一に考えよう。あまりに文章が長くなりそうなら，別のメールで送ることも考えたい。メールを受け取る人には小さいモニタ上でメールを読んでいるユーザーもいるのだ。

特に気を付けたいのが改行の位置だ。目安として，全角で30～40文字，半角で60～80文字くらいで改行を入れるのが基本だが，最近のメールソフトはワードラップ機能など，自動改行してくれるものが多い。しかし，自動改行の設定値よりも多い文字数で改行を入れると，自動改行と手動改行が重複して非常に読みにくい文章になるので注意しよう。

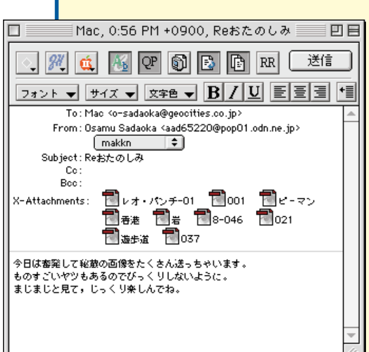


こんなことになることも…

tips 2 添付書類は控えめに

添付書類は便利な機能だが，特に画像を添付する場合，ファイルサイズには十分注意しなければならない。添付したファイルサイズがあまりに大きすぎると，ダウンロードに時間がかかるばかりか，サーバに負担がかかり，最悪の場合，メールが送れなくて戻ってくるという事態も発生する。

添付書類を作成する場合は圧縮ファイルにするのが最も望ましいが，そうでなければWeb上でも使用されている，JPEG形式またはGIF形式に変換するようにしよう。1MBを超えるメールを受け付けないサーバも多々ある。ファイルサイズがあまりに大きくなるようなら違う手段を考えるべきだろう。

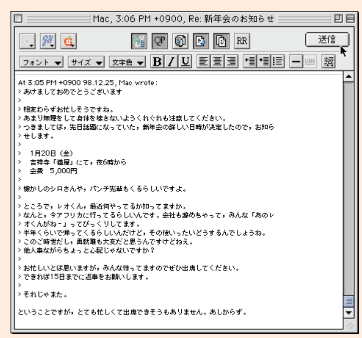


極端な例だが，こんなことはやめよう

tips 3 引用文はほどほどに

メールを返信する場合，相手のメールを引用してメールを作成する引用文機能が，ほとんどのメールソフトに装備されている。相手からの疑問や質問に答える返信メールを作成する場合，非常に便利な機能だ。

ただし，全文を引用して返信メールを作成するような使い方はなるべく控えたほうがいい。本当に必要な部分だけを引用するようにし，必要ない部分は，削除してしまおう。自分の書いた文を長々読まされるのは，あまりうれしくないものだ。便利な機能なので，上手に使おう。



これでは返事をもらったほうもがっかり

tips 4 カーボンコピーの落とし穴

いわゆる同報メール，つまりサークル活動の会合や会社の催物の通知など同じ内容のメールを多数の人に一度に送る場合は，宛先（To:）フィールド，またはCCフィールドに複数のアドレスを「,」（カンマ）か「;」（セミコロン）で区切って入力すればよい。確かに方法は正しいが，こうして送ったメールは受け取ったすべての相手の宛先フィールドやCCフィールドに，すべてのメールアドレスが記載されてしまう。親しい仲間だけの同報メールならよいが，そうでない場合には知らない人にアドレスの情報をバラまくことになる。これは明らかにネチケット違反だし，嫌がる人もいるだろう。あなたが送信者なら，信用を失うことになるかもしれない。

このような場合，BCCフィールドに入力すれば，送信した相手にはアドレスが見えないので安心だ。特に，メールアドレス変更の通知などは間違いを犯しやすいケースだ。注意しよう。

電子メールに強くなる

用語解説

本文中に登場したメールに関する用語を，主に新しいもの中心に解説してみた。
これだけでは十分とは言えないが電子メールを理解する参考にしてほしい。

APOP【エーポップ】
メールの通信に使われているPOP3のセキュリティ機能を強化したプロトコル。ユーザーからメールサーバへの接続をパスワードで認証するのではなく，パスワードを暗号化して送る方式のことをいう。ネットワーク上でユーザーのパスワードが盗まれることを防ぐことができる。

CC，BCC【カーボンコピー，ブラインドカーボンコピー】
メールを送る際のアドレス指定方法のひとつ。同時に複数の相手にメールを送ることができる。Toで指定したアドレスが直接の相手であるのに対し，CCで指定した相手は，あくまで，Toと送信者の傍観者という立場になる。BCCに指定したアドレスの場合は，さらに傍観者的立場が強くなる。メールを受け取った本人以外にメールを送ったことを知られることはない。

IMAP4【アイマップフォー】
メールサーバからメールを受信するときに使うプロトコルのひとつで，POP3に代わる次世代のプロトコルとして注目を集めている。POP3が受信時にサーバ上のすべてのメールをダウンロードするのに対し，IMAP4では，直接サーバにフォルダを作成し，メールの検索や，サーバ上にメールを残すか，ダウンロードするかの取捨選択も可能だ。

LDAP【エルディーエーピー】
主にインターネット上でアドレスなどの検索に使用されるプロトコルで，LAN用の規格をインターネット上でも使用可能にするため処理を軽くしたもの。

MIME【マイム】
インターネットを通じて文字以外のデータを送るための拡張機能。主に添付ファイルを送受信するときに使用される。変換方式としてBase64を利用しているため，Base64と表記されていることもある。最近のメールソフトはほとんどこの方式に対応しており，添付画像の変換方式としてMIMEを使用することが一般的になっている。メールソフトによってはさらに，Apple Double，AppleSingleなどに分類されているものもある。

POP3【ポップスリー】
SMTPと並び，現時点で最も一般的なプロトコル。メールの受信用サーバに使用されており，POP3に対応しているサーバをPOP3サーバという。

SMTP【エスエムティーピー】
メール送信用のプロトコル。かつては受信用としても使用されていたが，POP3に取って代わられた。SMTPに対応しているサーバをSMTPサーバという。

アカウント
ユーザー名やパスワード，メールアドレスなどユーザーを識別する情報を指す。インターネット上では「ID」とほぼ同じ意味で使われる。

引用符
送られてきたメールに返事を出す際，相手のメールの文章を引用している場合に付く記号。一般的に「>」が用いられる。相手のメールからメッセージを引用してペーストする場合，引用符をつけてペーストできるメールソフトも増えている。

回送，転送
送られてきたメールなどに変更を加えることなくそのまま他の受信者に送信することを回送という。転送はメールの内容に変更を加えて他の受信者に送信すること。

署名
メールの最後につける自分の名前やアドレス，電話番号のこと。事前に作成しておけば，自動的にメールの最後に挿入することができる。

ドメイン名
メールアドレスの「@」以降の部分。ドメイン名からユーザーの所属している会社名や組織名をおおまかに知ることができる。bnn.co.jpの場合はjp=日本，co=会社，bnn=ビー・エヌ・エヌとなる。

ヘッダー
メールの先頭部分。メールの送信者やタイトル，宛先などの他に，どのような経路をたどって配信されたかという情報も含まれている。

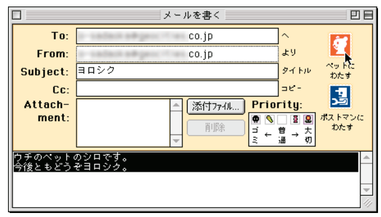
ログイン，ログアウト
サーバへの接続と接続解除の操作のこと。ログオン，ログオフともいう。一般的なログインの場合は，ホストを呼び出した後，ユーザーIDとパスワードの入力が必要だ。

プライベートメールは PostPet 2001で

ペットがメールを運んでくれる楽しいメールソフト
ポストペットが新ペットを４種類加えてリニューアル。
基本のメール機能も大幅に強化！
簡単操作で初心者にもおススメ。
親しい人へのメールはこれで決定!!



「おもちゃ」の「ももぬい（S）」を与えてみた。どうやら気に入ったらしく，ぬいぐるみを抱えて大喜び



早速メールを出してみる。メールをペットに運んでもらうか，ポストマンに渡すか，ここで選択できる



ペットがメールを運んできた。花束を抱えてやってきてくれることもある



「ポストペットパーク」に入会すると，各種「おやつ」をダウンロードしたり，イベントにも参加することができる

PostPet 2001

ソニーコミュニケーションネットワーク（株）
3,980円／http://www.so-net.ne.jp/postpet/

昨年末に新バージョンが発売され，好評を博している「ポストペット」。製品CMがTVでも放映されたため，ご存じの方も多いのではないかと思う。愛くるしいペットがメールを運んでくれるという異色のメールソフトだが，実はこれが結構ハマル。いわば，バーチャルペットとメールソフトを足して2で割ったようなもので，Macでペットの世話をしながら，飼っているペットでメールのやり取りをする。

選択できる8種類のペット達はどれも表情豊かで，名前や性別も設定可能。性別により性格が違うといった凝りようだ。ペット達はさまざまなリアクションでユーザーを楽しませてくれるだろう。操作も非常に簡単，初心者でも十分楽しめること請け合いだ。

飼っているペットはウィンドウ上に設定された自分の部屋に住んでいる。部屋はデザインされたものが何種類か用意されているので，模様替えも可能だ。ペットは普段，部屋の中をうろうろしたり，座り込んだりしているので，マウスを使ってなでたり，叩いたりしてかまってあげよう。今回から，ペットに3種類の「おもちゃ」を与えられるようになったので，これらを与えてみるのもいい。遊ぶか遊ばないかはペットの種類にもよるが，思いもよらぬリアクションを取ってくれることもある。

実在のペットと同様，おなかもすかせる。そんなときには「おやつ」をあげよう。用意されている「おやつ」にはさまざまなものがあるが，好き嫌いがあるらしく，嫌いな「おやつ」を出すとちゃんと首を振って拒否したりする。なかには食べて意外な反応を示すものもあるらしいので，いろいろ試してみるといい。ホームページ上の「ポストペットパーク」へ行くと，違う種類や珍しい「おやつ」をダウンロードすることもできるので，入会してみるのもいいだろう。モモは長く飼っていると汚れて，周りに埃が立つようになる。きれいに洗ってあげることも忘れないようにしよう。

メールの送り相手もポストペットユーザーだと，相手のペットが自分の部屋まで返事のメールを持ってきてくれる。しばらく自分のペットと遊んでいくので，おやつをあげたりして歓待してあげよう。叩いたりしていじめることもできる。無理やり洗ったりすることもできるが，自分の飼い主にちゃんと報告するので注意。

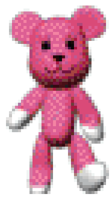
肝心のメールソフトとしての性能も十分備わっている。Shift-JISやEUCの文字コードやAPOPにも対応した。検索機能やソート機能も充実しており，決して侮れるものではない。ペットでメールを出す以外にも郵便配達機械「ポストマン」を使用して通常のメールを出すこともできる。ペットがメールを運んで戻ってこないときや，疲れてメールを運べないときなどでもちゃんとメールを送ることができる。

ペットを使ってメールを送る場合，相手のメールソフトにも注意しなければならない。ペットでメールを送った相手が，ポストペット以外のソフトでメールをダウンロードした場合，ペットが相手のメールソフトに吸い込まれてしまい，お互いに被害を被るという事態も起こりかねない。ペットを使ってのメールのやり取りはポストペットユーザーに限定するようにしよう。メインのメールソフトとしても十分使用できる機能を持っているが，やはり，親しい人とのプライベートメールとして使用するのがよいだろう。仕事用で使用していると，ペットが仲良しのペットに勝手にメールを出すこともあるので収拾がつかなくなり，相手に思わぬ迷惑をかけることもある。噂では，仕事中のポストペット禁止となった会社もあるらしい。

パッケージには紅白2枚のCD-ROMが同梱されている。親しいメール友達や，ぜひお近づきになりたい，あの人にプレゼントしてみては?

ペット紹介

新たに４種類のペットが加わったPostPet 2001。
性別によって性格が大きく異なるペットもいるので，どのペットを飼うかは，慎重に検討しよう！



テディベア
モモ
ご存じ，ピンクのクマ。初心者向きのキャラクター。比較的幸福度が上がりやすく，カメに次いで長生きする。汚れやすいので頻繁に洗ってあげよう。



ミニウサギ
ミッピ
ちょっと寂しがりやのウサギ。愛情を持って育てよう。ただ，あまり賢くはないらしい。宝物をよくみつける。

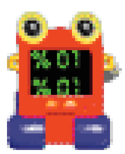


オカガメ
スミコ
カメ。メールをよく書き，長く相手の家で待つ傾向がある。８種類のペットのなかではいちばん長生きする。



ネコ
フロ
気まぐれなネコ。早く戻ってくるというメリットがあるが，幸福度が上がりにくく，比較的家出しやすいので，注意が必要。あなたの友達にメールを書くかも。

New



ひみつメカ
シンゴ
なぜか意思を持って行動し始めた機械。コンセントがはずれているのにナゾの力で動作する。普段はコンピュータだが，たまに変形する。洗うと爆発するらしい。

New



ビッグマウスハムスター
じんぱち
ハムスター。オスとメスで極端に性格が違う。家出はあまりしないが，寝ていることが多く，メールを運ばなかったり，寿命も８種のなかでは一番短いので注意が必要。

New

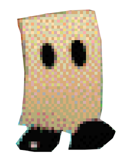


フクロペンギン
ウシェ
オーストラリアに人知れずひっそり生息するペンギン。寒いところに住むためか，性格もいたってクール。雌雄ともにおなかに袋を持っていて，メールをここに入れて運ぶ。

New



イヌ
ジョン
どこにでもいる犬。いつも舌を出している。サービス精神が旺盛で，人を笑わせるのが生きがいのようだ。でも，本当はちょっぴり寂しがりやなのかも。

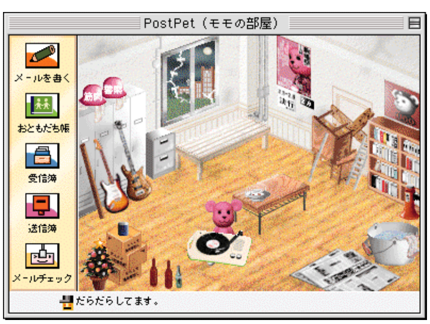


アンノウン
新しいペットが旧バージョン（PostPet Version 1.1x）の部屋にメールを届けるときには，紙袋をかぶったアンノウンくんとして登場する。

お部屋の紹介

PostPet 2001には，標準で16種類の部屋が用意されている。部屋はどれも個性的なデザインばかり。「MACLIFE」の読者にはおなじみの，るじるしさんの部屋もある。たまには，気分を変えて部屋の模様替えはいかが？

マッスルポリス部屋
design●PANTA&内田雄一郎　制作●猫也工務店



ミュージシャン，PANTA氏と内田雄一郎氏によるデザイン。イメージは工務店の事務所か，大学の音楽系の部室のようにも見える。ロッカーに立て掛けられた楽器とその上のヘルメットにも注目。

羽根たまごの部屋
design●CLAMP



アニメ界で絶大な人気を誇る制作集団CLAMPによるポップなデザイン。CLAMP作品でおなじみの「羽根たまご」をモチーフに作成されている。

忘れじホンキートンク
design●おおひなたごう



おおひなたごう氏による，アバンギャルドなデザイン。退廃的なイメージを漂わせながら，ペットがしょせん飼い主の手のひらから逃れられない小さな世界にいることを暗示している。

ニュータイプ部屋
design●角川書店月刊『Newtype』編集部　制作●まなべなみえ



月刊『NewType』編集部とPostPetのキャラクターデザインをした真鍋奈見江氏による近未来的デザイン。イメージはスペースシップの一室だろうか。

特集II 受け取る 届ける 電子メールのコツ



これは便利！ 電子メールスペック早見表

製品名	価格	バージョン	対応機種	動作環境	メモリ	取り扱い	URL
Postpet 2001	3,980円	2.0	68k (68020以上) PowerPC搭載機	Mac OS 7.6以降	8MB以上	ソニー・コミュニケーションネットワーク	http://www.so-net.ne.jp/postpet/
Eudora Pro	12,800円	4.0.1Jr1	68k (68020以上) PowerPC搭載機	Mac OS 7.1以降 Mac OS8.1対応	1.7MB以上	クニリサーチインターナショナル	http://www.kuni.co.jp/
MUSASHI	3,000円[*1]	2.2.2jp[*2]	68k PowerPC搭載機	Mac OS 7以降	68K (1.2MB) PPC(1.7MB以上)	Sono Software	http://sonosoft.com/musashi/
++Mail	12,800円（2ライセンス）	3.0	PowerPC搭載機	Mac OS 7.6以降 Mac OS8.5対応	2MB以上	ソフトフロント	http://softfront.co.jp/
ARENA Internet Mailer	3,800円	1.0.4	68040/68LC040 PowerPC搭載機	Mac OS 7.5.5以降 Mac OS 7.6以降	3MB以上	ARENA Project	http://www.arena-p.co.jp/
Postino	3,810円	1.2.2	68030以上 PowerPC搭載機	Mac OS 7.5.1以降	1.8MB以上	システムクリニック	http://www.syscli.co.jp/
Dolphin	フリー	2.0	68030以上 PowerPC搭載機	Mac OS 7.5.1以降 Mac OS 8.1対応	3MB以上	ヒューリンクス	http://www.hulinks.co.jp/
Netscape Communicater	フリー	4.5	68040以上	Mac OS 7.6.1以降	15MB以上	日本ネットスケープ・コミュニケーションズ	http://home.jp.netscape.com/ja/
Outlook Express	フリー	4.01	68030以上 PowerPC搭載機	Mac OS 7.5.3以降	4MB以上	マイクロソフト	http://www.microsoft.com/japan/
クラリスメール	6,900円	2.0	68030 PowerPC搭載機	Mac OS 7.1以降	68K (1.5MB以上) PPC (3MB以上)	アップルコンピュータ	http://product.apple.co.jp/claris/

*1バージョン3.0は3,500円（予価）　*2キャンペーン版のみ

製品名	マルチアカウント	マルチユーザー	添付ファイルエンコード方式	自動メール確認	InternetConfig対応	フィルタ	検索機能	並び替え	引用付きペースト	テンプレート機能	HTML	APOP	参考
Postpet	×	×	MIMEのみ	×	×	×	リスト表示まで	昇順のみ	○	×	×	○	
Eudora Pro	○	×	AD, AS Bh, Uu	○	推奨せず	○	語句まで	○	○	○	○	○	
MUSASHI	○	○	AD, AS データフォーク Bh, Uu	○	×	○	リスト表示まで	昇順のみ	○	○	×	○	
++Mail	○	○	64 , Uu Bh	○	○	○	リスト表示まで	昇順のみ	×	○	×	○	IMAP対応，稟議／回覧メールあり
ARENA	○	○	64, Bh	○	○	○	リスト表示まで	○	○	○	×	○	
Postino	○	○	AD, 64 Bh, Uu	○	×	○	リスト表示まで	○	○	テキスト読み込み	×	○	
Dolphin	○	×	AD, AS Bh	○	○	○	語句まで	昇順のみ	×	×	○	×	
Netscape	×	○	MIME Uu Qencode	○	○	○	リスト表示まで	○	○	○	○	×	IMAP対応，スレッド表示
Outlook	○	○	64, Bh Uu	○	○	○	リスト表示まで	○	○	×	○	×	IMAP対応
クラリスメール	○	×	64, Bh Uu	×	○	○	リスト表示まで	○	○	×	×	○	

注●AppleDoubleはAD　AppleSingleはAS　BinhexはBh　UuencodeはUu　Base64は64



特集III

全国ユーザーグループ入会カタログ

**みんななぜMacを購入するのだろうか。
仕事で使うから？ グラフィックソフトが優れているから？
落ち着いて，もう少し自分に正直になってみよう。
あなたが欲しかったのは，Photoshopでもなく，Excelでもない，
何の気兼ねもなくパソコンのことを語り合える「仲間」だ。
ユーザーグループの存在こそ，あなたがMacを選んだ理由なのだ。**

都道府県	ユーザーグループ
北海道	MACS北海道 Macintosh UsersForum "FMACS"
	operation Mac･Z
	RINGO STAR USER'S GROUP
	エポック・マックオーエスユーザー部会
	ご近所まっくゆーざーぐるーぷ
	遠軽マックユーザーズ・グループ
	小頓別パワブク愛好会
	北海道マッキントッシュユーザー会
青森県	弘前Macintoshユーザー会 Apple the Apple
	三沢マックユーザー会
岩手県	岩手Mac友の会
山形県	Macintoshユーザーグループ in 山形
	庄内シーサイドマックユーザーグループ
福島県	CATMUG
	マッキントッシュユーザグループイン三春BitMap
群馬県	からっ風マックユーザーグループ
茨城県	8メガ会
	マッカーズ（MacKers）
	下館マッキントッシュユーザーズグループ
埼玉県	BUNGA UG
	digital w@rm
	MkLinux JP
	アマチュアクリエイターの集い
千葉県	POWERBOOK ARMY
	バイオフォーラムMacintoshユーザグループ
	千葉工業大学Mac研究会
東京都	BMUG Japan
	Finale User's Club
	FMPro　東京ユーザーズミーティング
	irom macintosh user group（iMUG）
	JRCMUG
	LaboFinder
東京都	MacFreak in 神楽坂
	Macintosh User Group PLEIADES
	Macintosh User's CLUB
	MAUG-Japan
	MuON（ミューオン）
	NAS Macintosh User Group
	TOYO APPLE NETWORK!
	インターネット図書館研究会
	デザイナーズアソシエーツ21
	なぞなっぞPRO
	なんじゃこりゃ
	マックサロン
	マックファーム
	後藤学園マッキントッシュユーザグループ
	三鷹 Macintosh User Group
	早稲田大学マッキントッシュユーザーズグループ
	多摩マッキントッシュユーザーズグループ
	日本図書設計家協会林檎倶楽部
	八王子Macユーザグループ
神奈川県	Macintoshフリーウェア／シェアウェア作者の会
	MUGCUPs
	Virtual Wind Symphony
	熱烈! Ringo Club
	マックな会ユーザーグループ
	みにみにマッキントッシュユーザーズグループ
	横浜市役所MacOSユーザーグループ
	慶應マッキントッシュユーザーズグループ
	小田原マッキントッシュユーザーズグループ
	湘南マッキントシュユーザーズグループ
	障害者とコンピュータ利用教育研究会　関東部会
	逗子マッキントッシュユーザーズクラブ
	TMUG
静岡県	オニオンクラブ
	マック・ユーザーズ・グループ・下田
	沼津マックユーザーグループ「PLUS 1」
	浜松ＪＣマッキントッシュユーザーグループ
新潟県	くびきのマッキントシュユーザーグループ
山梨県	山梨マッキントッシュユーザーズグループ
長野県	Future BASIC ML
石川県	マックランドフレンドリーユーザー
富山県	よーぜんねっとマッキントッシュユーザーグループ
愛知県	BRESTO
	MACお宝鑑定団
	Nezumi Land BBS
	North of Aichi りんごまるかじり団
	アップル ユーザー クラブ にんじん
	ういろMacintosh User's Club
	じゃんだらりん
	りんご王国
三重県	DN Adventurer
奈良県	VAP-NET Macintosh User Group
	マック会
滋賀県	新しいコンピュータ利用教育を考える会
京都府	同志社Macintosh Users Group
大阪府	4D JUG
	ＡＰＰＬＥまるかじり
	CottonBall Yao Macintosh User Group
	ＤＡｉＳＹ（デイジー）
	iMacユーザーグループ（iMUG）
	Mac Farm 関西
	MILKY WAY
	MUGNET（マグネット）
	楽しいMac研究会
兵庫県	りんごの集い
和歌山県	和歌山アップルユーザーグループ
香川県	New Generation Party
徳島県	地蔵寺王林会
	和田島ネット Apple & Macintosh User`s Group
愛媛県	やっぱMacじゃのう（河辺村）
高知県	高知マッキントッシュユーザーズコンファレンス
岡山県	Cyberdog Breeders
	M.F.G.Okayama
	倉敷マッキントッシュユーザーズグループ
広島県	青い林檎
山口県	Club M3
	ゆうまぐ（Ube Macintosh User Group）
	長門マッキントッシュユーザグループ福岡県
福岡県	Annie's Sweet Pie
	C&Sアップル
	八女筑後医療ネットワーク検討会
佐賀県	佐賀マッキントッシュユーザーグループ
大分県	青りんごの会
熊本県	まっきなハウス
鹿児島県	So-Mac（曽於Macユーザー友の会）
	マックフロント
沖縄県	HaiSaiMac



あなたの故郷にもきっとある，Macintosh ユーザーグループ入会ガイド

北海道から沖縄まで120団体以上が点在。Macユーザーグループの意外な役割りについて

Mac Freak in 神楽坂●島原将馬

70〜80年代を謳歌した「ユーザーグループ（User Group）」と呼ばれる集会形式のパソコンユーザー団体は，インターネットの普及とともにパソコン業界の表舞台から消え去ったような感がある。しかし，ここにきて彼らの復活を望む声が大きくなっており，その復活の兆しは着実に現実のものとなりつつある。

何か解らないことがあったら質問できる，それがユーザーグループ

ユーザーグループとは，複数のユーザーたちによって自主的／自然派生的に作り上げれらた，ユーザーのための団体組織である。

日本国内には120団体以上存在するといわれるMacユーザーグループの場合，経験と知識の豊富な構成メンバーが多く，また，他人に教える事が好きな人が多いのも特徴だ。

どうしても解らないことが出てきた場合には，自分一人で悩まずに（もちろん，マニュアルは読んだ上で）ユーザーグループのメンバーに聞いてみるとよい。メンバーの誰かが喜んで答えてくれるはずだ。

ユーザーグループ内には，きっと，あなたと同じソフトウエアを使っている仲間がいるはずだ。そのユーザーとソフトの活用方法やTips（裏技）などの情報を交換し合うことで，そのソフトウエアを使いこなすようになるまでの”時間と苦労”を大幅に減らすことが可能になる。

たとえば，筆者は，東京理科大学のユーザーグループのメンバーだが，理科系の大学のため，Mathematicaという計算ソフトや，ChemOfficeなどといった化学構造式ソフトなど特殊なソフトのユーザーがいる。このようなソフトを使いこなすためには，同じソフトを使っているユーザーのいるユーザーグループの中で勉強会を開いたり，情報交換をしたりすることが大変有効な手段となる。もし一人だったら，ものすごく時間がかかってしかマスターできないことが，短時間でマスターできるようになるわけだ。

これがデザイナーの集まりだったら，Photoshopとか Illustratorとか FreeHandの使いこなし方だったりするのだろう。



誰かに何かを教えることができる一人ではできないことができる

誰かが解らないことを抱えて困っているときに，もしかすると，あなたの知識でその人を助けてあげることができるかもしれない。

自分では，大したことはないと思っているようなことでも，ある人にはとっても重要な情報である場合がある。このような情報をユーザーグループ内で教え合ったり，ホームページなどで，一般の人に公開することによって，誰かの手助けになることができる。

ユーザーグループに入ると，一人ではできないこと（たとえばお金のかかるイベントなど）を実施することができる。iMacの発表の際に，これを記念してイベントを行ないたい！と思った場合，一人ではできないがユーザーグループという単位であればそれも実行可能となるのだ。

製品の開発や改良に参加できて，ちょっとばかりオイシイ

Macを使っていると「ここは，もうチョットこうしたほうがいいんじゃないか？」と思うことがあるはずだ。

もちろん，志の高いユーザーなら自分でメ

ーカーとコンタクトをとり，レポートされるのだろう。しかし，一人よりは，ユーザーグループという団体でメーカーとコンタクトをとったほうが，身元保証ともなり効果を得ることがある。実際，アップルコンピューターは，自社製品のユーザーであるユーザーグループの活動を支援している数少ないメーカーだ。また，アップルコンピュータの周辺機器メーカーも，他のプラットフォームとくらべるとユーザーグループの意見を非常に大切にしている。毎月アップル社屋にて行なわれて



いる懇親会に参加してもらったり，筆者自身も，製品化前のテストなどにも協力させてもらっている（最近では，SoftwareToo社のGoLive CyberStudio 3J，Microsoft社のOffice98，AOL社のクライアントなど，製品前のテストなどに協力させてもらった）。

ユーザーグループは，ある意味でアップルコンピュータの製品に惚れ込んでいて，メーカーや，エンドユーザーをサポートしたいと思っている人の集まりでもある。そのため，メーカーの製品の開発に協力したり，エンドユーザーに対して各地でイベントを行なったり，無償で教えたりする事があります。このような活動は，日常の個人的な仕事とは，全く違う環境で，全く違うことをやることになり，楽しく，いい勉強／経験になる。

ユーザーグループに入会する前のアドバイス

ユーザーグループに入る時には，自分の肌にあったユーザーグループを見付けることが大切だ。

ユーザーグループは，無理して入らないといけないというような団体ではない。また，各々のユーザーグループによって，その活動ポリシーや得意分野が違う。自分にとって居心地がよければ，それだけ能力を発揮できる



だろうし，また，他のメンバーに対しても良い影響を与えることも多く，得るモノも多い。

また，用途や専門分野ごとに，複数のユーザーグループに属することになっても全然構わない。

大事なのは助け合いの文化を理解すること

ユーザーグループの文化は，そのまま助け合いの文化でもある。

どんな小さなことでも，その情報を必要としている人はいるはずだ。もし，特定の情報が役に立ったと思うことがあれば，今度は，自分から情報を発信してみよう。自分が，他のメンバーからの情報で役に立ったように，他のメンバーに役に立つことができるかもしれないからだ。

日本のユーザーグループの問題はその知名度の低さ

しかし，そのようなユーザーグループでも問題を抱えていないわけではない。たとえば日本では，まだまだユーザーグループの存在自体がよく知られていない。

米国のMac業界ではBMUGなどといった数千人規模の大きなユーザーグループが存在する。もちろん，日本でもいくつかのユーザーグループはある程度有名だが，エンドユーザーやベンダーも含めて，まだまだ一般的にはあまり知られていない。知名度が高ければ高いほど，ユーザーグループの活動（社会的貢献）がやりやすいはずなので，もっとユーザーグループの存在や活動をアピールしゆく必要があるだろう。

それに関連して，とくに最近のユーザーグループの活動内容は，できるだけ多くのユーザーグループで実施したほうが効果的な場合が増えている。現在は，各地区（関西地区や関東地区）などといった単位でのユーザーグループの集まりや各地区どうしの交流などはあるものの，全国規模の交流はまだあまり行なわれていない。マスであることのメリットをもっと生かすために，全国規模での交流を深めてゆく必要性が高まっている。

あなたの近所にも献身的ユーザーが存在することを知ってほしい

以上のような現状を踏まえたうえで，本誌P.106～117に掲載されている全国のMacユーザーグループカタログを参考に入会を一度検討してみてほしい。いや，入会しなくても，あなたの近所や故郷にもそのような団体／献身的ユーザーたちが存在することをぜひ知っておいてほしいのだ。そして，少しでもいいから，そのような人々と触れあってほしい。そうすれば，Macユーザーというよりも，社会人として忘れかけていた何かをまた再発見できると思うのだ。

それ以外の情報入手方法としては，アップルコンピュータの登録制度を利用しているユーザーグループの情報は，同社のユーザーグループホームページ（http://ug.apple.co.jp/）を参照してもらえば，同様なリストが見つか

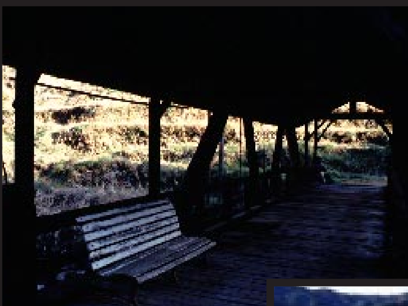


るはずだ。

また，今年2月に開催されるMacworld Expo/Tokyo‘99では，全国から30団体以上のユーザーグループが参加し，ブース／ステージ出展をはじめ，Expo会場内のツアー（もちろん無料）なども実施する予定である。幕張を訪問する予定の読者で，ユーザーグループの活動に少し興味がある方は，こちらにも足を運んでみてほしい。詳しくは，Macworld Expoユーザーグループホームページ（http://www.mfink.or.jp/macworld/）を参照のこと。



村の全景。向こう側の山までが河辺村だが，それでも人口は1,600人にもおよばない



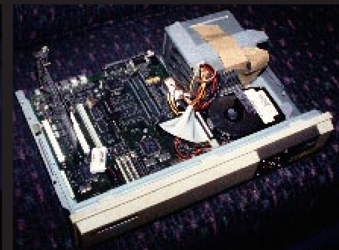
「日本のマディソン郡」と称されるように，河辺村はこの地方特有の屋根付き橋が多く，非常に静かな山村だ



高知県側に近い河辺村は，村を縦断するように坂本竜馬が脱藩した道が残っている。例年，冬には雪も降るらしい



居酒屋や会議室などはいらない。会員の家に上がり込んで，奥さん手作りのうどんを囲むだけで十分なのだ



稲田氏が作ったPC-9801匡体のMac。気まぐれの作品らしいが，これでもNetBSD/mac68kがちゃんと動くらしい



男性メンバー中心の忘年会。奥が代表の稲田氏，中央が「Mac会計」で有名なアイ・シーの台越課長だ

「日本のマディソン郡」愛媛県喜多郡河辺村

やっぱMacじゃけん

愛媛県南西部の山奥にある河辺村は，その広大な土地とは反対に，人口が一，六〇〇人にも満たない静かな山村である。その河辺村で1年前，独立系Macユーザーグループとして「やっぱMacじゃけん」が発足した。人口が少ない山奥でどのようにしてMacユーザーグループが誕生したのか，MACLIFE編集部では訪問取材をすることにした。

最初は一人だけだったのが…

98年の「やっぱMacじゃけん」の忘年会は，代表の稲田秀一氏の自宅で行なわれた。古びた専業農家の邸宅の一室に，Mac PlusからPower Macまでが並び，四国特有のうどん皿を囲むように会員たちが少しずつ集まってくる。松山市からは会計ソフト「Mac会計」シリーズの開発に従事する台越氏も駆け付け，Macの話題と，それとは関係のない地元の話題が往復する。窓の外はもうすでに夜で，東京では見られない冬の天の川がくっきりと見える。

「やっぱMacじゃけん」は，もともとパソコンのユーザーグループとして発足される運命にはなかった。

河辺村で専業農家を営む稲田氏が古くからのMacユーザーで，偶然，村の学校に転任してきた教員にMacユーザーがいることを聞き付けた。近くのMac取り扱いショップといえば，自動車を飛ばして2時間以上かかる松山市にしかない。そのような情報不足の環境下ということもあり，ちょっとした気持ちでOld Macの修理や部品調達をお互いで協力していった。

すると不思議なことに，わずかな期間で小さな村の中で次々と輪が拡がり，今では若手の女性教員から村の駐在医師，役場職員までが参加する立派なMacユーザーグループとして成長してしまったのだ。

稲田氏は「本当，最初は2人だけだったのに，村に転任してくる若い人達にMacユーザーが多かったこともあって，短期間で10名以上のグループになってしまいました」と笑いながら語る。2台のMacがあればネットワークができるが，2人のMacユーザーがいたことで，立派なユーザーグループが出来上がったわけである。

地域に根付いていたコミュニティ精神

ただ，このユーザーグループは他所のものとは少し形態が違う。若年層の人口が極端に少ない河辺村では，若い村民のほとんどはお互いに顔見知りの友人となる。そして，その多くが青年団や消防団などの自治団体に参加している。つまり，感覚的には，「やっぱMacじゃけん」は村の青年団や消防団の活動に近い位置付けなのだ。「河辺村のような土地環境では村民すべてが友人のようなもの。とくに若い人たちは，農作業から文化面に至るまで4，5つの地域活動を兼任するのが当たり前になっています。やっぱMacじゃけんも，ユーザーグループとしてはそれほど大した活動はしていませんが，村にとってはそれなりに重要な存在でしょう」と稲田氏は説明する。

まさにユーザーグループの究極の理想形がここにある。単なる趣味の団体ではなく，ごくゆるやかに，しかも当たり前のコミュニティ活動として成立しているのだ。誰も強制したり強制されずに，無意識のうちに地域社会に根ざしていくユーザーグループ。過去に東京や大阪でこのような団体を目指し，いくつのユーザーグループが無惨にも消えていったことだろうか。

ここで学んだことは，100人規模の登録会員や派手なイベントはあまり重要ではないということだ。わずかでもいいから，その地域に必要とされることがもっとも大事なのだ。

「北方の都」北海道札幌市

北海道マッキントッシュユーザー会

札幌を拠点とする北海道マッキントッシュユーザー会（通称HMUG）は、85年頃に結成された、おそらく北海道では最も歴史のあるユーザーグループである。当初は北海道大学でMacが好きだった教授と学生が中心になって会が作られ、数年後には一般の人も参加するようになり、会員を増やしていった。

オンラインが発祥の地

HMUGの活動は，初期の頃は毎月会場を借りての例会と，NIFTY SERVEのホームパーティでの情報交換の2本立てだった。今でこそ数年前に建設された立派な市の公共施設を安価に借りることができるが，当時はパソコンショップの打ち合わせコーナーを機材ともども借りたり，札幌にあるソフトハウスの1室を借りるなど，会合場所を確保するのも一苦労だったようだ。

ホームパーティ（HP）は，NIFTY SERVEの中に特定のメンバーだけが入れる会議室を設けるものだが，インターネット以前に有志がパソコン通信を通じて情報交換を行なうとしたら，非常に便利な手段であった。しかし，HPには月々の使用料がかかるのが大きなネックで，インターネット時代になってからは，メーリングリストへ切り替わった。

メーリングリストで交わされる話題は，やはり新製品についてのことが多く，最近ではMac OS 8やiMacで盛り上がったという。また，誰かがハードやソフトの設定でわからないことがあったら，その相談にのるなど，さまざまなことが話し合われている。

HMUGには，これまで累計で100名もの人が参加してきたが，転勤などで道外に出てしまう人が多く，現在定期的にメーリングリストに参加し，月1回の例会に参加しているのは30名ほどだ。メンバーは30代の会社員が中心だが，Macのトレーニングセンターの経営者，歯医者，DTP技術者，ソフトハウスの開発者，さらには60代の会社経営者など，多種多様である。

例会のテーマを考えることが大変

普通に生活していれば知り合うこともなかったかもしれないが，Macを媒介にして新しい友人知人の輪が広がっていく。

現在，同ユーザー会の幹事を務める遠藤知博氏は31歳の会社員。彼がメンバーになったきっかけは，地方のミニコミ紙でこの会を知り，例会に参加したことだった。「ユーザー会は，人脈が広がったり，自分一人ではわからなかったことが解決したりして勉強になります。情報収集はインターネットによって楽になったので，地方だからといって苦労することもないのですが，実物の製品を目にする機会が少ないのが残念ですね。幹事の仕事で大変なのは例会のテーマを決めることです。せっかく集まるのだから，みんなに喜んでもらえるものをいつも考えています」という。

例会では毎回，2つぐらいのテーマを中心に，タイムリーな話題についてプレゼンテーターがデモを行なう。取材に訪れた98年12月の例会では，まず札幌に支店をおくコーシングラフィックシステムズ社の髙橋政明氏によって新製品TypeTalkerのデモが行なわれた。次に，会員の髙島均氏によって，Mac OSのWeb共有機能の実演とMacPerl＋CGIによる掲示板システムが実演された。拍手が起こり，また次へ…。

彼らの少年のような笑顔と眼差しをよそに，札幌の寒い夜がまたふけてゆく。



忘年会シーズンの札幌市だが，昼は観光客でにぎわう時計台周辺は夜にもなると寂しいくらい静かだ



一方，歓楽街は通行人やネオンで慌ただしくなるが，それでも北風の厳しさだけはひしひしと感じることができる



会場近くに集合しはじめた北海道マッキントッシュユーザー会の皆さん。それぞれの職業は多種多様だ



TypeTalkerはこの日発売になった製品。プレゼン後には質疑応答が行なわれ，参加者と積極的な意見の交換があった



メーカーだけではない。会員たち自身も次々と発表を行ない，お互いの知識向上につとめるのである



ユーザーが持ち寄ったPowerBookを陳列。定例会は，自分が触ったことがないマシンに触れる絶好の機会である

北海道／東北

MACS北海道 Macintosh Users Forum（FMACS）

〒077-0032 北海道留萌市宮園町2丁目28 オリス留萌108号
MACS北海道事務局
FAX:0164-49-2027
fmacs@anet.ne.jp

1993年より草の根ネットを開設

会員数20名。ホームページはhttp://asahi-net.or.jp/~ix1s-kc/macshokkaido.html。Macの情報交換の場として1993年より草の根ネットを開設，以来，インターネット上での活動や札幌市内での不定期のオフラインミーティングを開催しています。最近は，G3化やOld Macの改造，Mac OS以外のOSについての情報交換が活発に行なわれています。入会資格は特になし。定期会合は不定期，会費は無料（必要経費のみ）。

募 イ

operation Mac.Z

〒住所非公開
TEL:非公開
FAX:非公開
oztn@marimo.or.jp

CG／デザイン／Webユーザーが中心の集まり

会員数5名。ホームページはhttp://www.marimo.or.jp/~oztn/。operation Mac.Zは，CG／デザイン／Webページなどを趣味や仕事で製作しているユーザーの集まりです。しかし，それらの分野にとどまらず，プログラミングやオーサリング，DTP等，さまざまな分野での情報を積極的に交換しあい，ホームページでの情報発信を展開しています。入会資格は特になし。定期会合は不定期，会費は無料。

募 イ

RINGO STAR USERS GROUP

〒001-0901 札幌市北区新琴似1条11丁目3-18
TEL:011-762-1688
goodkimura@aol.com

社員限定で年数回のオフミーティングあり

現在外部会員は募集しておらず。会員数10名。社内ユーザーグループとして数名で始めましたが，現在は10名で行なっています。勤務の関係で異動する方もおり，メールにての参加も行なっています。今は不定期的な集まりとして年に数回オフミーティングを行なっています。会費はその都度徴集する制度です。

社

エポック・マックオーエスユーザー部会（E-MUG）

〒069 北海道江別市野悦末広町7番地 江別市情報図書館内
TEL:011-384-0202
FAX:011-385-1129
toshokan@ebic.or.jp

初心者向けの講習会を毎月開くボランティア系

会員数は20名。ホームページはhttp://www.ebic.or.jp/-nakanisi/emug/index.html。平成元年に発足した「江別パソコン・ワープロ利用研究会」（EPOC）の一部会として，平成9年11月にMacユーザーが集まり，結成しました。1カ月に1回，初心者向けの講習会を開き（毎月第4日曜日），ユーザーの仲間づくりを進めています。上記EPOCの中だけでなく，江別市内のMacユーザーであれば誰でも参加できるように門戸を広げています。入会資格はMacユーザーであることで，EPOCの年会費は1,500円，E-MUGはなし。講習会は毎月1回実施，定例会は不定期実施です。

募 地

ご近所まっくゆーざーぐるーぷ

住所:非公開
TEL:非公開
FAX:非公開
dest@mx2.nisiq.net



ノリが大事な，分類不可能「怪しい系」です

会員数は5名。ホームページはhttp://www.cute.or.jp/~dest/gokinjo。ようこそ，日本で2番目に怪しいUGへ。当会の活動は68k勝ち組，WebでGo！　イベント参加などなどです。積極的に会員募集はしていませんが，ノリの合う方，やる気のある方，強い方，我と思わん方の入会をお待ちしております。入会資格は当会のWebのノリに合いそうな方，定期会合は不定期。

募

遠軽マックユーザーズ・グループ

〒099-0415 北海道紋別郡遠軽町岩見通南2
TEL:01584-2-2008
marutake@seagreen.ocn.ne.jp

1986年創設で地方ユーザーのためのボランティア系

会員数は40名。サポート体制の整わない地方のMacユーザーをバックアップする目的で86年に創設。最近ようやく専門店もできたものの，期待した満足なサポートは得られません。デジタル・ネットワーク時代が，長年の課題を解決してくれる糸口になればと活躍中です。入会資格は特になし。定期会合は月1回で，入会金 1万円，それ以外は時価。

募 地

小頓別パワブク愛好会

〒098-5102 北海道枝幸郡中頓別町字小頓別　中頓別町立小頓別小中学校内
GEA03236@nifty.ne.jp



中頓別町の学校職員たちが中心メンバーです

会員数は10名。ホームページはhttp://www.d1.dion.ne.jp/~kisaku/mac.html。皆さんはじめまして。本会は全校児童21名の僻地小規模校内にあります。職場のパソコン所有者8名のうち7名がMacユーザー（本会）という，道内でも非常に希有な存在です。PowerBookの利便性にこだわり，教育実務とMacのより良いハーモニーを体現すべく，活発な情報交流と実践報告を行なっております。三笠市と穂別町に支部があります。教育関係者各位を募集中です。

募 学

北海道マッキントッシュユーザー会

〒003-0023 北海道札幌市白石区南郷通5丁目北2-12 パーク武田2号　遠藤様方
neco@alice.club.or.jp



会員層が幅広いユーザー振興目的のグループ

会員数は30名。ホームページhttp://www.cute.or.jp/~dest/hmug/。北海道マッキントッシュユーザー会は，月に一度の例会を中心にメーリングリストを利用した情報交換などの活動をしています。会員層は幅広く，初心者からパワーユーザーまでみんなで楽しくわいわいやっています。あなたも仲間になりませんか？　入会資格は特になし。定期会合は月1回，会費は3,000円／年。

募 ユ

弘前Macintoshユーザー会 Apple the Apple

〒036-8155 青森県弘前市中野四丁目8-17 小山方　弘前Macintoshユーザー会 事務局
owner-ata-ml@ml.asahi-net.or.jp

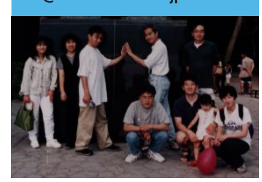
言葉は少ないけど，しっかり活動しています

弘前にゆかりのあるメンバーで構成するユーザグループです。

募

三沢マックユーザー会（MMUG-J）

〒033-0062 青森県三沢市新町1-122-39 ㈱高橋アクト内
TEL:0176-50-1841
FAX:0176-50-1842
act@info aomori.ne.jp



チャリティバザーで社会福祉協議会へ寄付

会員数26名。ホームページはhttp://www.infoaomori.ne.jp/~tfutatsu/mmug/mmug.html。青森県内でも数少ないMacの専門店「アクト」のユーザーが運営。米軍基地内にある米国人ユーザー会との交流も時々行なっています。毎年恒例の忘年会ではAppleグッズやMac本体，周辺機器のチャリティバザーを行ない，売り上げの一部を社会福祉協議会へ寄付しており，三沢市の広報誌でも取り上げられています。定期会合は月1回，会費は3,000円／年。

募 M

- 募 新人会員募集中
- 飲 飲み会系
- 社 社内サークル系
- プ プログラミング系
- ビ ビジネス／営業系
- ゲ ゲーマー系
- 地 地域住民との振興系
- ハ ハード改造系
- M Mac布教系
- ス スポーツ振興系
- デ グラフィック／デザイナー系
- マ マンガ／アニメ系
- 学 学術研究系
- ユ ユーザー保護／消費者団体系
- O 他OS系
- 出 出版／ライター系
- 女 女性中心サークル系
- イ インターネット情報発信系

岩手Mac友の会 (Iwate Macintosh Fun Club:IMF)

〒020-0105 岩手県盛岡市北松園3-34-2
imfc@imfc.org



情報交換が中心，First Class BBSも運営中

ホームページはhttp://www.imfc.org/。名前のとおりMacintoshを愛する人達の集りです。「互助互恵」をモットーに会員同士の情報交換が主な活動です。月1回のナイトサロン，月1回の例会を実施。同時に，First Classを利用したBBSを運用しています。

募

Macintosh ユーザーグループ in山形

〒999-2481 山形市あかねヶ丘2丁目15-33オーイシ山形営業所内
TEL:023-644-4200
FAX:023-647-1486
ito@mugy.oishi.co.jp



Web掲示板もスタート，創立10周年の古参UG

会員数は65名。ホームページはhttp://www.mugy.oishi.co.jp/。当ユーザーグループは，山形で最も長い歴史のあるユーザーグループで，昨年は10周年を迎えることができました。本年も最初の一年と考え，リフレッシュして新らしいMUGYの歴史を作っていきたいと思います。Web上には掲示板も用意していますので是非遊びにいらして下さい。入会資格はMacintoshが好きな方，興味がある方。定期会合は2カ月に1回，会費は2,000円／半年。

募 飲

庄内 シーサイドマック ユーザーグループ

〒998-0834 山形県酒田市若竹町2-13-11
TEL:0234-23-6450
FAX:0234-26-9557
3smug@tiptop.or.jp

年4回のニューズレターも発行，女性主体型

会員数は20名。ホームページはhttp://www.tiptop.jr.jp/3smug/。私たちの3SMUGは，初心者サポート／情報交換／トラブルシューティングを中心に，Appleの最新技術の勉強や紹介，MIDI／グラフィックス／サーバ構築などMacのA to Zをみんなで楽しく遊ぼうというグループです。年数回，不定期でテーマを決めて定例会を行なっています。年4回ニュースレターを発行，ハートランドBBSを運営し，週末には，インターネット経由で遠隔地の仲間とチャットを行なったりしています。入会資格はMacが好き，リンゴマークが好きなこと，人類以外でもOK。毎週初心者向け講習会を実施，会費は2,000円／年。

募 女

CATMUG

〒960-0809 福島県伊達郡霊山町上小国字新田22番地 薮内邦雄
TEL:024-571-5335
FAX:024-571-5335
tyabuuchi@ijk.com



BBSでゲストアクセスをお待ちしております

会員数は15名。文房具の一つやコミュニケーションの道具としてパーソナルコンピュータの有効な利用方法を考え，充実したコンピュータライフをエンジョイするための，メンバーの情報交換／共有／親睦を目的としています。BBS（First Class）へは024-571-5340でゲストアクセス・オンラインサインアップが可能です。またFC-LinkとHeart wayのゲートウェイ網にも参加していますので，全国のユーザーとのコミュニケーションもできます。会費は自由意思。

募

マッキントッシュ ユーザーグループ イン三春 BitMap

〒963-7741 福島県田村郡三春町八島台五丁目5-3
TEL:0247-62-5897
FAX:0247-62-1354
hinata@asaka.ne.jp



町のホームページ運営も協力する地域貢献派

現在は新規会員の募集はせず。会員数45名。5年ほど前から運営しているFirst Classサーバ／Bit Map BBSでの情報交換を中心に活動しており，そのログ管理ツールFirst Class Log Managerの開発も行なっています。ビギナーズ講習会を開催する機会が多く，また地域の学校で開催される“ネットディ”の支援や，町のホームページ運営への協力など，地域的活動が増えています。豊富な話題で盛り上がれる楽しいユーザーグループです。

からっ風 マックユーザー グループ

〒374-0039 群馬県館林市美園町26-1
TEL:非公開
FAX:非公開
tnomura@sannet.ne.jp

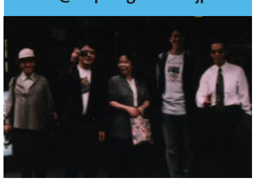
Macを使って人生を楽しむ事を目的にしています

会員数10名。Mac文化を基盤に，Macを道具としていろいろな方向で人生を楽しむ事を目的としています。メーリングリストを開設し，情報交換を行なっています。会員資格は，Internetを使える方および，グループの主旨に同意していただける方。定例会は不定期に行ない，会費はとくになし。

募

8メガ会

〒300-1514 茨城県藤代宮和田郵便局止
TEL:非公開
FAX:非公開
o-eiko@mqb.biglobe.ne.jp



なんと会長がグループ名称の発祥となった

会員数25名。ホームページはhttp:/www.power.co.jp/tm/8m-mac/。8メガ会は，4年ほど前，パソコン通信のPC-VANで出来たMac友達の会です。北海道から九州までに会員さんたちが点在しています。会長がパソコン通信を始めた当時，メモリが高価で買えなかったので，8MBのままのPerforma 575を使っていました。それで通信の仲間に呼びかけて8メガMacの会，つまり8メガ会を立ち上げました。今だに続いていて時々オフ会などもやっております。

募 イ

マッカーズ (Mackers)

〒300-1256 茨城県稲敷郡茎崎町森の里89-7
TEL:080-890-4502
E-mail:kyd00304@nifty.ne.jp

プロ・オンリーのソフト開発研究中心のUG

会員数30名。会合では，洗練されたソフトウェアを生み出すための方法論(特にオブジェクト指向など)の模索，新しいソフトウェア概念の動向や探究などが話題になります。会場は主としてレストランなどで，飲みながらの気楽なスタイルで行なっています。会長はNaviGlassesというユニークなプロジェクトを行なっており，その中でWearable Partner(Meta-Partner)という概念を提唱。また元アップルコンピュータの初期(1984.2-1986.8)のソフトウェアスペシャリストだった。入会資格は，Macユーザーであり，ソフトウェア研究者／専門家／ソフトウェアエンジニア／プログラマのいずれかであること。会費はとくに徴集せず。

募 学

Shimodate Macintosh User's Group

〒308-0841 茨城県下館市二木成1470 アールスマンション3-E
TEL:0296-25-1349
FAX:0296-24-2406



なんと中学生中心の超ヤング集団！

会員数は5名。ホームページはhttp://www.intersky.ne.jp/yuta/smug.html。当ユーザーグループは，会報やE-mailによる情報交換，初心者へのサポート等が主な活動内容です。またメンバーが全員中学生ということなので，若い方もどんどん入ってきて下さい。Macが好きだけど周りに話の合う人がいない人，いっしょにチャットや定例会をやりましょう。それではメール待ってま〜す。入会資格はMacに興味のある方で，定期会合は1回／2週間，年1,500円程度。

募 学

BUNGA UG

〒350-1305 埼玉県狭山市入間川1-16-4 ハイムノア101
TEL&FAX:042-952-6203
E-mail:kei-katuragi@aaa.letter.co.jp

分野やパソコン機種を問わないネット中心派に

ホームページはhttp://www.geocities.co.jp/siliconvalley/6890。代表を中心としたNetworkで成立している非公認のUG。毎日のMac NewsをHPやE-mailで配送したり，電話でのサポート(遠距離者含む)，買い物ガイド，アプリケーションに関する情報交換を行なっています。Macに関しては漢字Talk 7.0以上，互換機もサポート，またDOS/Vに関するサポートも行なっています。気楽に仲間になりましょう！

募

関 東

募 新人会員募集中
飲 飲み会系
ブ プログラミング系
ゲ ゲーマー系
ハ ハード改造系
M Mac布教系
デ グラフィック／デザイナー系
学 学術研究系
O 他OS系
出 出版／ライター系
女 女性中心サークル系
イ インターネット情報発信系
社 社内サークル系
ビ ビジネス／営業系
地 地域住民との振興系
ス スポーツ振興系
マ マンガ／アニメ系
ユ ユーザー保護／消費者団体系

digital w@rm

〒340-0034 埼玉県草加市氷川町631-1-III-203
TEL:0489-27-3316
FAX:0489-27-3316
digiwarm@kiwi.ne.jp



得意分野は突撃取材のメールマガジンクラブ

会員数は3名。ホームページはhttp://lovemac.com（申請中）。1996年よりインターネットで活動開始。当初はWebでの情報発信がメインだったが，1998年よりメールマガジンにスライド。国内取材はもちろん，思わずニューヨークのMacworld Expoにも行ってしまいました。得意分野は突撃取材。定期会合は不定期で，会費も徴収していません。ただし，新会員は現在募集しておりません。

イ

MkLinux JP

〒340-0044 埼玉県三郷市戸ケ崎3-347株式会社マインド内MkLinux JP事務局
kamei@ppc.linux.or.jpもしくはagawa@ppc.linux.or.jp



Power Mac用Linuxの普及促進をはかる

ホームページはhttp://ppc.linux.or.jp/ug.html。Power Macintosh上で動くLinuxのコミュニティのアピールと，コミュニティに役立つイベントやサービスなどを企画／実行しています。Macworld Expo Tokyoへの出展や，ppc.linux.or.jpの個人利用アカウント発行，不定期のオフ会などが活動内容になります。母体MLの名称変更（mklinux-jp～linuxppc-jp）にともない，名称変更を検討中です。

募

アマチュアクリエイターの集い

〒340-0046 埼玉県草加市北谷2-19-9
TEL:0489-42-0391
moroe@kiwi.ne.jp



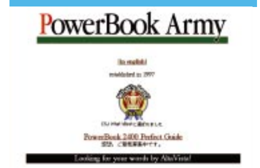
毎月さまざまなツールを使ってモノづくりをする

会員数30名。ホームページはhttp://www.geocities.com/siliconvalley/foothills/3111/。JHUGから「アマチュアクリエイターの集い」略称「あまくり」と改名しました。その名の通りプロ，アマ問わずさまざまなツールを使ってモノ作りをしている人の集団です。毎月あまくりサロンという集会を開き，メンバーの作った制作物のデモや，アプリケーションなどの情報交換を行なったりしています。何かMacで作りたいという方であればどなたでも参加できます。

募 ブ

POWERBOOK ARMY

住所:非公開
TEL:非公開
FAX:非公開
officer@powerbook.org



PowerBook情報を集積するウェブマスター軍団

会員数は26名。ホームページhttp://www.powerbook.org/japan.html。POWERBOOK ARMYはPowerBook関連の情報を公開しているウェブマスターと情報提供者によるMacユーザーグループです。PowerBookの関連情報，テクニック等をインターネット上で収集し，情報を交換しあうとともに，それらをPowerBookユーザーのためにインターネットを通じて公開しています。PowerBook関連サイトのウェブマスター，活動に協力していただける方を募集中。

募 イ

バイオフォーラムマッキントッシュユーザーグループ

〒270-2266 千葉県松戸市常盤平西窪町21-18 ハイツ阿蘇203 FBIOMUG事務局
FAX:047-330-6225
fbiomug@mail.goo.ne.jp

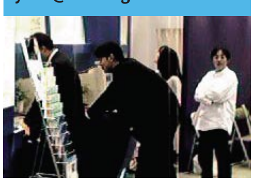
NIFTYSERVEに本拠地を置く医学研究系UG

会員数250名。全国に散在する医学生物学系研究者のネットワークを組織し，情報交換・討論・共同研究の構築をしたBio-Netバイオフォーラムで活動するユーザーグループです。バイオフォーラムマッキントッシュユーザーグループは，学際的な生命科学関連の研究活動を支援して，情報提供の場を目的に運営されています。入会資格は，NIFTY-SERVE内のバイオフォーラム（FBIO）正会員であること。会費はとくに徴集していない。

募 学

千葉工業大学Mac 研究会（略称CITYMAC）

〒275-8588 千葉県習志野市津田沼2-17-1 千葉工業大学 伊与田研究室 付
FAX:047-478-0549
iyoda@acm.org



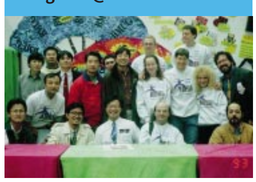
千葉工業大学関係者および近隣住民のために

会員数は30名。ホームページはhttp://www.iyo.cs.it-chiba.ac.jp/。当グループの本拠であるMac LabにはOld MacからiMacまで歴代のMacがあります。卒論，修論もすべてMacで研究／開発しています。入会資格は，千葉工業大学関係者および近隣のMacユーザーであること。会費はとくになし。

募 学

BMUG Japan

〒124-0012 東京都葛飾区立石3-30-13
TEL:03-5670-8941
FAX:03-5670-8941
bmugi-info@mailhost.net



米国の巨大UG「BMUG」の日本支部

会員数は百数十名。ホームページはhttp://www.ifnet.or.jp/~gucci。サンフランシスコにある巨大なユーザーグループBMUG（Berkeley Macintosh Users Group）を支援する団体。日本人の有志の会員が始めました。日本人会員向けのサービス以外に，毎週サンフランシスコで開かれるBMUGミーティング記録の翻訳を公開しています。Macユーザー（購入予定者を含む）でとくにUSAでの活動に興味ある方が多く，MacとExpoを含め年に数回会合あり。

募

Finale User's Club Japan

〒174-0056 東京都板橋区志村1-12-11 第3ベルハイツ303
TEL:03-5914-7168
FAX:03-5914-7168
aurora@t3.rim.or.jp



より美しい楽譜作成を目指すFinaleユーザーたち

会員数は170名。Finale User's Club Japanは（株）カメオ・インタラクティブから発売されている楽譜作成ソフト「Finale」の操作方法を研究し，より美しい楽譜作成を目指す人たちの集まりです。アップルのユーザーグループ認定と共に開発元のコーダ社の正式な認定も受けています。月に1度東京で定例会を，年に2度東京と大阪で講習会を開いています。なお，会報も講習会に合わせて年2回発行しています。入会資格は特にありません。会費は4,000円／年。

募 音

ファイルメーカーPro東京ユーザーズミーティング

〒164-0001 東京都中野区中野3-45-15 ミカミハイツ102号室
TEL:03-5385-7281
pc1600k@bc.mbn.or.jp



FileMaker Proユーザーの技術向上と交流を

会員数は40名。ホームページはhttp://www.e-ways.com/。開発者からエンドユーザーまで幅広い層の人たちが月に一度集まって，レポート発表を中心とした技術情報の交換やメンバー間の交流を行なっています。さらに，テーマごとに分科会を設け，FileMaker Proの究極奥義を追求する「余計な枝葉に心血を注ぐ分科会」やApple Scriptとの連携を行なう「林檎的呪文黒魔術分科会」などが活発に活動しています。会費はお茶代などが1,000円，UG登録費等で年300円。

募 ブ

iron macintosh user group

〒136-0072 東京都江東区大島6-1-7-1315
TEL:03-3685-7864
yy1950@air.linkclub.or.jp

仕事でMacを使っている人を募集中です

会員数は3名。ホームページはhttp://www.linkclub.or.jp/~odamaru/imug/imug.html。通称iMUGです。当グループは，漫画家／イラストレーター／デザイナー／編集者／フリーウェア作者など，Macを仕事上使用している方々の情報交換の場として活動しています。設立したばかりなので，月1回の定例会と，上記ホームページが活動の中心です。入会資格は，仕事でMacを使っていること。会費はとくに徴集しておりません。

募 出

JRCMUG（日本無線マックユーザーグループ）

〒177-0013 東京都三鷹市下連雀5-1-1
TEL:0422-45-9490
jrcmug@sys.jrc.co.jp



日本無線の社員を中心とした技術肌のサークル

会員数は20名。JRCMUG（JRC Macintosh Users Group）は日本無線株式会社に在籍するMac好きで構成されており，活動は主にML（Mailing List）を通した情報交換です。話題は新製品・掘出し物情報からトラブル対処までバラエティに富んでいます。メンバーの所有Macの幅も広く，電子・コンピュータ・通信関連の技術屋が多いこともあって，思わぬところから貴重な情報が出てきたりします。入会資格は，日本無線又はグループ会社社員であること。

募 社

Macの科学・技術・医学への利用－LaboFinder

〒145-8515 東京都大田区北千束2-1-1昭和大学歯科病院フォトセンター内 LaboFinder事務局
TEL:03-3788-8251
info@labofinder.org



知的生産におけるMacを使い方を考える

会員数は409名。ホームページはhttp://www.labofinder.org。Macは，データ収録から成果の発表に至る情報の交換を一貫してスマートにこなす優秀で使いやすい道具として知られています。LaboFinderは年6回発行のNewsletter，年2回開催の研究会／BBS／MailingListを通じて，そのような活用情報の不足を補うことを目的とするユーザーグループです。入会資格は年齢／職業／性別不問で，Macを利用して知的生産性の向上を目指す方。会費は3,000円／年。

募 学

Mac Freak in 神楽坂

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂1-3　東京理科大学生活協同組合購買内　Mac Freak in 神楽坂事務局

東京理科大の学生・教職員のためのUGです

会員数は13名。主に東京理科大学神楽坂で活動しています。会員相互のMacintoshを中心とするコンピュータに関する情報交換を行ない，会員相互の友好を増進し，あわせてコンピュータ利用技術の向上と発展に貢献することを目的としています。入会資格は，東京理科大の学生／教職員，もしくは同大学に在籍経験を有する者，または会員2名以上の推薦を受けた者です。会費は2,000円／年。

募 学

Macintosh User Group PLEIADES

〒164-0001 東京都中野区中野4-12-3-202山下嘉彦
TEL:03-5330-2251
y_shimo@st.rim.or.jp



天体観測を中心とした，ネット上のグループ

星を見るのが好きなMacユーザーの集りです。普段は主にE-mailやNet News（専用のNews Group）上で情報交換しています。

募

Macintosh User's CLUB

〒144-0046 東京都大田区東六郷3-23-3
TEL:03-3730-1547
FAX:03-3730-1547
mail@macintosh.to



「初心者が安心して質問できる場所」として発足

会員数50名。ホームページはhttp://www.macintosh.to/。Macintosh User's CLUBは，「初心者が安心して質問できる場所」をモットーとして発足されました。98年末からは，さらに多くの人が参加出来るように舞台をインターネットに移行し，ホームページでの情報公開や会議室での話し合いをメインとして活動しています。まだまだ小さなユーザーグループですが，皆さんの参加をお待ちしております。入会資格は，Macが好きであること。

募 イ

Macintosh Apple User's Group Japan (MAUG-J)

〒182-0024 東京都調布市布田3-38-3-601 (有)パステル内
TEL:0424-90-7055
FAX:0424-90-7056
sdi00132@nifty.ne.jp

NIFTYSERVEで生まれ育った巨大集団

会員数は60万名。ホームページはhttp://www.nifty.ne.jp/forum/maug/。MAUG-Jは1987年NIFTY SERVEと同時にスタートした，国内で最大のオンラインユーザーズグループです。MAUG-Jの14のフォーラムには約60万人の方が参加し，Macに関するさまざまな情報交換が行なわれ，日々アップロードされる膨大なソフトは，Macを有効活用するための宝庫となっています。MAUG-Jは，NIFTY SERVEの会員の方なら誰でも参加することができます。皆様のご参加をお待ちしています! 入会はNIFTYSERVEの会員であればだれでも可。定期会合は各フォーラムにより異なりますが，MAUG-Jとしては年1回Mac Expoでパーティを実施。

募

MuON (Macintosh Users' Group On Network)

〒176-0002　東京都練馬区桜台4-33-11-110
TEL: 03-5999-3142
FAX: 03-5999-3194
chairperson@muon.or.jp



ユーザー／消費者としての意見具申も行なう

ホームページはhttp://www.muon.or.jp/。MuON（ミューオン）は92年に発足した，Mac個人ユーザーのための非営利団体です。活動は主にNIFTY-SERVE／インターネットなどのオンラインベースで行なわれているため，住んでいる地域にとらわれることなく参加できます。Macを使う上で有用な情報を収集し，広くオンラインコミュニティに再配布したり，消費者団体としてメーカーへの意見具申なども行ないます。

募 ユ

NAS Macintosh User Group

〒183-8502 東京都府中市住吉町5-22-5　NEC中河原技術センターNEC航空宇宙システム2F第一技術部 本間健文
thomma@d2.nas.nec.co.jp

NASMUG
NEC Aerospace Systems Macintosh User Group

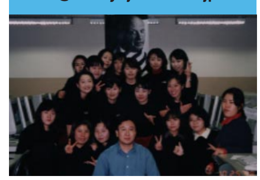
NEC航空宇宙システムの社員オンリー・グループ

会員数は10名。NEC航空宇宙システム内の企業内ユーザーグループです。メンバーは約10名で，イントラネットを活用しての情報交換を主に実施し，不定期のミーティングを実施しています。企業内のユーザーグループなので外部メンバーを募ることはありませんが，関係者で興味のある方からの連絡をお待ちしています。会費は，とくにありませんが，アップルコンピュータへのUG登録費用をワリカンで集めることがあります。

社

TOYO APPLE NETWORK !

〒113-0033 東京都文京区本郷1-26-3東洋女子短期大学
TEL:03-3811-1695
FAX:03-3811-1417
kimai@ell.toyojoshi-c.ac.jp



東洋女子短大の学生／卒業生たちが主役

会員数は20名。ホームページはhttp://www.toyoapple.net/。東洋女子短大のパソコンクラブです。すべてのパソコン教室の端末がMac（インターネット常時接続）という恵まれた環境を生かし，授業で使用するだけでは飽きたらず，もっとMacやインターネットを楽しく使いこなす目的で1996年に設立，活動しています。毎年秋の学園祭にも出展してきました。入会資格は東洋女子短期大学の学生（卒業生／関係者も可）のみ。会費は1,000円／年。

募 女

インターネット図書館研究会

〒152-0021 東京都目黒区東が丘1-16-5
TEL:03-3412-7880
FAX:03-3412-7880
eu2m-skmt@asahi-net.or.jp



インターネットの大海で漂流しないためのサイト

会員数は60名。ホームページはhttp://south.du.diamond.co.jp/library/index.shtml。『南の島図書館』（同URL参照）を開設。情報の海に漂流する物体・ジンブツ・漂流船等々を探しています。入会における資格／条件は不問，会費は3,000円／半年。

募 イ

関 東

- 募 新人会員募集中
- 飲 飲み会系
- ブ プログラミング系
- ゲ ゲーマー系
- ハ ハード改造系
- M Mac布教系
- デ グラフィック／デザイナー系
- 学 学術研究系
- O 他OS系
- 出 出版／ライター系
- 女 女性中心サークル系
- イ インターネット情報発信系
- 社 社内サークル系
- ビ ビジネス／営業系
- 地 地域住民との振興系
- ス スポーツ振興系
- マ マンガ／アニメ系
- ユ ユーザー保護／消費者団体系

マックファーム

〒134-0088 東京都江戸川区西葛西5-10-26-112 勝矢高行
TEL:03-3675-1287
FAX:03-3675-1388
katsuya@fa2.so-net.ne.jp



「誰にでもできる親切」がモットーです

ホームページはhttp://www.yk.rim.or.jp/~c-kazu/。「誰にでも親切」がモットーのユーザーグループ，マックファームです。今回のMacworld Expoでは新デザインの備長炭入りばくたまminiを販売する予定です。普段はメーリングリストを中心に活動しています。いつでも会員募集中ですので，ぜひ，我々のホームページにアクセスして仲間に加わって下さい。よろしくっ!

募

デザイナーズ・アソシエーツ21

〒162-0056 東京都新宿区若松町6-5
TEL:非公開
FAX:非公開
parao@aqu.bekkoame.ne.jp

トラブルの手助けもするデザイン系グループ

会員数16名。1人の脱落者も出さない，ハード／ソフトを含めたトラブルの解消の手助けをしています。マックスクールの開催。会費はなし。ただし，会員は現在募集しておりません。

デ

なぞなっぞPRO（NazoNazzoPRO）

〒166-0015 東京都杉並区成田東4-3-11-4
TEL:03-3220-4609
FAX:03-3220-4679
nnp@go-zeta.com



パワーユーザーとビギナーたちが楽しく同居

会員数は30名。ホームページはhttp://www.kt.rim.or.jp/~nnp/。一握りのパワーユーザーと多くの初心者が同居する，のどかでお気楽なグループ，それがなぞPROだ。メインの活動は，メーリング・リストによるQ&A（世間話の方が多い？）や忘れた頃に開かれるミーティング（宴会ともいう）など。ハードにMac道を極めるもよし，へらへらとMacライフをエンジョイするもよし，とにかく，Macを愛する心が，ここにはある！

募 M

なんじゃこりゃ

〒153-8641 東京都目黒区中目黒4-8-2NJK社内
TEL:なし
FAX:なし
macos@anet.ne.jp

NJK社内で誕生した社員限定のユーザーグループ

会員数は18名。ホームページはhttp://www.njk.co.jp/~nao/njk/。「なんじゃこりゃ」と言わずにいられないUG。入会資格は（株）NJKおよび関連会社の社員またはその家族。定期会合は年1回で，会費は有志からの寄付が中心。

社

マックサロン

住所:非公開
TEL:03-3753-5954（三輪自宅）平日20〜20時，土日祝12〜22時FAX:03-3445-0767（小菅自宅）fumiko@kiwi.ne.jp



障害を持つ人および高齢者にパソコンを教える

ホームページはhttp://www.momonet.k-isit.or.jp/macsalon-tokyo/。障害をもつ人，高齢者，その家族やボランティアを対象にMacを中心にパソコンの基礎からさまざまなソフトの使用方法，インターネットの利用方法などを教える非営利のグループです。コンピュータやインターネットを活用することにより，誰にとってもバリアフリーな情報社会の実現を願っています。講師はいつも募集中！　ボランティアでMacを教えられる人を希望します。

募

後藤学園マッキントッシュユーザグループ

〒143-0016 東京都大田区大森北4-1-1　学校法人後藤学園
TEL:03-3763-6621
FAX:03-5763-7253
kishi@lifence.ac.jp

自動点訳サーバの開発など多大な実績をほこる

会員数8名。ホームページはhttp://www.lifence.ac.jp/ug/。後藤学園マッキントッシュユーザグループは，後藤学園情報科学研究施設（Acupuncture Informatics Research Center，AIRC）が中心となり1996年8月に設立されました。これまでの活動成果として，自動点訳サーバ「eBraille」の開発および公開（http://www.lifence.ac.jp/cs/tenji.html）が挙げられます。eBrailleは国際学会において学会賞選考の対象となるなど，高い評価を得ています。入会資格は後藤学園の関係者であること。定例会は週1回で，会費は1,000円／年。

募 学

三鷹 Macintosh User Group

〒181-0004 東京都三鷹市新川6-38-1運輸省船舶技術研究所　田村兼吉
tamura@srimot.go.jp

論文作成やプレゼンが目的の学術系グループ

会員数42名。会員は国立研究所の研究者が大半のため，論文作成やプレゼンテーション，データ解析などへのMacの使用が話題になることが多い。メーリングリストを通じての活動が中心となっている。会費は1,000円／年，ただし新会員は現在募集していない。

学

Waseda Macintosh Users Group

〒162-0053 東京都新宿区原町1-34 城田荘7号室
TEL:03-3207-3612
h9501593@mn.waseda.ac.jp



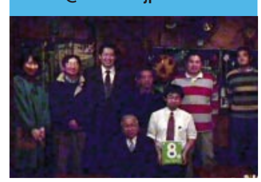
早稲田大学の学生およびOBたちが中心に

会員数52名。ホームページはhttp://wasedanetojoy.ne.jp/~wmug/。当UGは早稲田大学の学生，OBを中心として，約50名のメンバーがいます。普段はメーリングリストでの情報交換を行ない，オフでは飲み会，ナンバーサポートなどを行ないます。学内の出版，音楽サークルなどのメンバーや，慶応／同志社のUGとも交流があります。入会資格は特にないですが，E-mailが使えないと連絡に問題あり。会費は実費のみ。

募 学

多摩マッキントッシュユーザーズグループ

〒184-0012 東京都小金井市中町2-7-32武藤篤生気付
TEL:042-380-7420
FAX:042-380-7420
mutoh@tama.or.jp



初心者サポートの充実度では全国的にも有名

会員数は30名。ホームページはhttp://www.tama.or.jp/~mutoh/tamamug/。東京の多摩地区を拠点とするユーザーグループです。BBSによるコミュニケーションの他にオフラインミーティングや講習会などを開催しています。とくにコンピュータ初心者に対するサポートを重点的に行なっており，会員ボランティアの手によるメールを使っての技術サポートや会員宅への無料出張サポートサービス，インターネット接続サービスは好評を得ています。

募 地

日本図書設計家協会林檎倶楽部

〒102-0074 東京都千代田区九段南3-9-11 マートルコート麹町1201
TEL:非公開
ringo@fc.yama.co.jp



日本図書設計家協会の協会員たちが運営する

会員数は47名。ホームページはhttp://book.yama.co.jp/。職能団体「日本図書設計家協会」の公認ユーザーグループ。99年度は，デジタル委員会との協同運用になります。一般ユーザーの募集は停止中，協会の正式会員のみ，入会資格あり。

デ

八王子Macユーザグループ

〒192-8570 東京都八王子市片倉町1404-1 日本工学院八王子専門学校 研究棟B-11階 野口／鶴田
GDH00375@nifty.ne.jp（野口）



八王子のマジメなコンピュータ研究会です

ホームページはhttp://www.tt.rim.or.jp/~crane/HUM/。飲んで歌って踊るのがおもな活動…ではなくて，マジメなコンピュータ研究会です。社会人／大学生／専門学校生などが集い，CGやオーサリング，インターネット，ソフトウェア開発等の講習会や各種ボランティア活動を行なっています。

募

Macintoshフリーウェア／シェアウェア作者の会

住所:非公開
TEL:非公開
連絡方法は当グループのホームページ参照のこと



フリーウェア／シェアウェア作者たちが大集合

会員数は50名程度。ホームページはhttp://www.asari.meguro.tokyo.jp/tomonokai/。作者友の会は，その名のとおりMacintoshのフリーウェア／シェアウェアの作者が集まってできた集団です。今年もMacworld Expo/Tokyo'99へのブース出展が決定しています。作品集などの販売を企画していますので，Expoへいらっしゃる方はぜひ作者友の会ブースへお立ち寄りください。なお，一般からの新人会員の募集は現在しておりません。

ブ

MUGCUPs

〒229-1131 神奈川県相模原市西橋本1-21-6-705 本多正行方 MUGCUPs
TEL:060-521-0237
maku@air.linkclub.or.jp



東京／大阪の両方で活動するお気楽なUG

会員数133名。ホームページはhttp://www.linkclub.or.jp/~mugcups/。私たちは，Webを中心に「コミニュケーションと創造」をテーマに，全国規模で活動しているOPENでお気楽なUGです。もちろん，ビギナー大歓迎！活動内容は，日々には掲示板を利用しての情報交換，毎週土曜日深夜の定例チャット，会報の発行と東京／大阪での定例オフ会。入会資格は，Macが大好きな方であれば，どなたでもOK。会費は一切頂いておりません。

募 イ

Virtual Wind Symphony

〒228-0804 神奈川県相模原市旭町16-3 川崎方
TEL:042-744-3270
FAX:042-744-3270
kawasaki@air.linkclub.or.jp



コンサートも開くMacユーザー中心の吹奏楽団

会員数41名。ホームページはhttp://www.bekkoame.ne.jp/~akihisa/。ネットワーク上での情報交換／交流とオフラインでの練習を活動の柱とする新しい形の吹奏楽団です。ネット上では，WWWによる吹奏楽情報発信の他，メーリングリストで，吹奏楽やコンピュータの情報交換も活発に行なっています。音楽といえばやはりMac。吹奏楽の話題に加え，Macの悩み相談なども飛び交っています。入会資格は吹奏楽に興味のある方。会費は出席者が1,500円／月。

募 音

熱烈！Ringo Club

住所:非公開
TEL:非公開
seki@ncs.nikko.co.jp



社内で初心者のサポートや飲み会などを実施中

会員数15名。勤務先の社内で結成されました。社内ではWindowsが標準になっていますが，iMacの登場以来，自宅ではMacを使いたいという人が増えています。パワーユーザーによる初心者のサポートや飲み会などを行なっています。定例会は不定期，一般の会員は募集しておりません。

社

マックな会ユーザーグループ（MNUG）

〒235-0045 神奈川県横浜市磯子区洋光台3-13-3-701芳賀英美
TEL:045-833-9837
FAX:045-833-9837
hhaga@246.ne.jp



職場のMac仲間たちで情報交換をするために

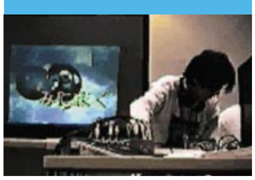
会員は11名。ホームページはhttp://www.246.ne.jp/~hhaga（近日中にサイトアドレスがhttp://www.macna.com/にかわります）。職場のMac仲間が中心となって発足した会です。業務の上でのMac活用法を追求していきます。インターネットにサイトを開設し，ニュースや活動状況を随時アップしています。

ただし，外部会員は現在募集しておりません。定期会合は年4回程度で，会費は飲食代のみ。

イ

みにみにマッキントッシュユーザーズ グループ

住所:非公開
TEL:非公開
FAX:非公開
munehiro@net.ksp.or.jp



弱小だが，活発度では日本で一番でしょう

ホームページはhttp://kfn.ksp.or.jp/~munehiro/minimug.html。服部宗弘を代表としたアップル公認弱小UG。「マッキントッシュ・メディア・マーケット」を主催したり，Apple Training Challenge Test '95のUG部門2位を取得したりと，凄いんだか凄くないんだか。Macworld ExpoのUGブースでは会場一大きい音でパフォーマンスを行なったり，謎な姿と無茶な機器構成でライブをしたりと，メディア戦略型の活動をぶっこきまくってます。

募

横浜市役所MacOSユーザーグループ

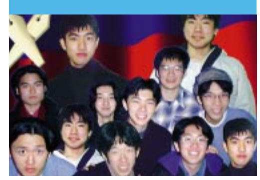
住所:非公開
TEL:非公開
FAX:非公開

横浜市役所の内部で旗揚げされたグループ

ホームページはhttp://www.imasy.or.jp/~kazuomi/mac/。市役所内というローカルなグループです。外部会員は募集しておりませんが，細々と，でも長く続けたいと思います。

Keio Macintosh Users' Group（KMUG）

〒242-0024 神奈川県大和市福田1887-34
TEL:0462-69-4747
kmug@mx2.dns-ml.ca.jp



慶応ボーイたちのためのMacユーザーサークル

会員数22名。ホームページはhttp://www.din.or.jp/~kojima/。慶応大学の塾生であることにプラス・アルファとしてMacintoshを使っている，Macが好きだ，パソコンに興味がある，そんな人々が集まっている。“データのヘッダがABのファイルはなんでしょう？”などのようなマニアックなクイズが出るかと思うと，“腹減った時は豚定だよね”などのごく普通の日常会話まで出てくる。大学生らしくお気軽なUG。入会資格は慶応義塾大学の塾生であること。

募 M

小田原マッキントッシュユーザーズグループ

〒250-0021 神奈川県小田原市早川92
TEL:0465-22-5746
FAX:0465-23-4065
sgz03573@nifty.ne.jp

神奈川県西部の地元色が出た楽しいグループ

会員数は20名。ホームページはhttp://www6.big.or.jp/~omatu/odmg/。小田原マッキントッシュユーザーズグループは，神奈川県西部在住のMacユーザーのサークルです。地域性を活動のキーワードとしているために，あらゆる業種のユーザーが集まっていることが魅力です。Macユーザーの利益の拡大を目的としていますが，ローカルであることが幸いしてか，最近は生活面でメリットが出始めているようです!?入会資格は神奈川県西部在住者。会費3,000円／年。

募 飲

関東／甲信越

湘南マッキントッシュ・ユーザーズ・グループ（しまゆぐ）

〒248-0000 神奈川県鎌倉市鎌倉郵便局留め　湘南マッキントッシュユーザーズグループしまゆぐ事務局
nca03206@nifty.ne.jp



地元のネタも豊富な湘南地区のユーザー団体

会員数は30名。ホームページはhttp://www.soul.ne.jp/simayugu/index.html。藤沢を中心とした湘南地域土着のローカルコミュニティー会です。近所の店の話題や，無駄使い自慢等，十人十色の集りです。藤沢市民会館での月例会，会報発行，Expo参加だけは欠さず強行しております。会員の中には多言語環境（日中韓），GPS，ネットワーク，印刷，植物学に詳しい方がいます。まずは例会の見学でもしてください。会費3,000円／年（学生1,500円／年）。

募 地

障害者とコンピュータ利用教育研究会 関東部会（MES in KANTO）

〒235-0016 神奈川県横浜市磯子区磯子5-9-1-301
TEL:045-753-4651
pfa01176@nifty.ne.jp



障害児教育のテクノロジー支援を研究

会員数は100名。MES（Mac Education Society），障害児教育にたずさわる親や教師，それを支援するたくさんの人たちが集う研究会です。障害児教育のテクノロジーからの支援を研究する会ですが，かたい雰囲気ではなく，障害児や保護者の方にも気軽に参加していただけるような会です。関東部会の例会は原則，毎月第2土曜日の午後に開かれています。入会資格はとくにありありませんので，どなたでもお気軽にどうぞ…。定期会合は月1回。

募 学

逗子マッキントッシュユーザーズクラブ（ZMAC）

〒249-0003 神奈川県逗子市池子2-19-842 村田雅利
TEL:0468-73-1276
muratam@so-net.ne.jp



出版も果たした，情報交換と親睦が中心のUG

会員数は20名。湘南周辺のMacユーザーが集まって1991年に設立。毎月1回の定例会も70回を越え，わいわいがやがやと楽しくやっています。そんななかから『やっぱりMac OS』（オーエス出版株式会社，ZMAC編著，1997年10月第1刷，11月第2刷，定価1500円）ができました。定例会以外にもフリーマーケットやメーリングリストなどで情報の交換や親睦をはかっています。入会資格は，Macが好きなこと。定期会合は毎月第2日曜午前，3,000円／年。

募

TMUG（東京マッキントッシュユーザーズグループ）

〒215-0001 神奈川県川崎市麻生区細山1-7-4-203
kunitone@ibm.net



アップル社内で月例会を行なっています

会員数は50名。ホームページはhttp://www.dtinet.or.jp/~tmug/。情報交換と会員相互の親睦をはかることを目的とする月例会&飲み会を開いています。会員はSE，デザイナ，出版編集関係，お医者さんなど多士済々です。月例会には東京オペラシティのアップル本社ビルのトレーニングルームを2回に1回は使用しています。その月例会のトピックをはがきで紹介するニュースレターも通算100号を越えました。入会資格はとくになし，会費は3,000円／年。

募

オニオンクラブ

〒422-8041 静岡県静岡市中田4-6-37-106
TEL:054-283-8589
FAX:054-283-8011
tsunet@po.across.or.jp

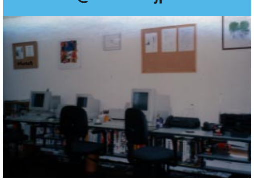
クリエイティブ活動を行なう人々の集まりです

会員数12名。ホームページはhttp://www.across.or.jp/onion-k/。グラフィックデザイナー／プロダクトデザイナー／建築デザイナーなどの集まりで，クリエイティブ活動を行なう人々の集まりです。メンバーの一部が「協同組合クリエイティブデザイン・オニオン」という組合として活動中。行政関係の仕事を受けています。定例会は不定期で，一般会員は現在募集しておりません。

デ

マック・ユーザーズ・グループ・下田

〒415-0021 静岡県下田市一丁目4-27 マルイビル4F石川海事代理士事務所 内
TEL:0558-22-2088
maritime@anet.ne.jp



伊豆下田で活動，青年会議所とも連携構想あり

会員数は15名。ホームページはhttp://ug.apple.co.jp/groups/1051/index.html。当グループは96年に設立された，伊豆地区にある唯一の公認ユーザーグループです。今後は，地元の(社)下田青年会議所のマルチメディア部会と連携した活動も計画しています。現在，iMacからユーザーになったビギナーから，ベテランの達人ユーザーまで，幅広い層の会員を募集中です。お気軽にお問い合わせください。入会資格や条件は特にありません。会費は飲食代のみ。

募 地

沼津マックユーザーグループ「Plus 1」

〒410-0820 静岡県沼津市我入道南条寺66-2
TEL:0559-33-0377
FAX:0559-33-0377
sugi-sin@areanet.ne.jp

沼津に本拠地を置く，新生のユーザーグループ

会員数10名。ホームページはhttp://www.geocities.co.jp/siliconvalley-paloa/to/7732/。「Plus 1」は静岡県東部初のApple公認のユーザーグループです。98年10月から第2期の活動に入りましたが，まだまだヒヨコの団体です。会場や機材の手配に苦労しながらも，月1回の定例会を毎月第1日曜日に開催しています。メールをいただければ入会案内を送付します。「会員」ではなく「メンバー」として，積極的に参加していただける方を希望。会費は随時徴集。

募

浜松ＪＣマッキントッシュユーザーグループ

〒433-8119 浜松市高丘北1-47-5　加納裕之
TEL:053-438-2084
dheku@bd.mbn.or.jp

浜松の青年会議所メンバーが中心となって

会員数10名。青年会議所メンバー（OBを含む）で構成しているUGです。青年会議所運動での電子データなどの有効利用を目ざしています。神戸の震災等のボランティア活動では，大いに活用していました。地域コミュニティの中での情報ネットワークの利用等いろいろ模索しています。外部会員は現在募集しておりませんが，オープン化も考えております。会費は会時精算（平均 年間8,000円程度）。

飲

くびきのマッキントッシュユーザーグループ

〒942-1105 新潟県東頸城郡大島村上達707-1
TEL&FAX:02559-4-3749
nakamura@ppp.bekkoame.ne.jp



Expoにも必ず参加する上越市のMac団体

会員数15名。ホームページはhttp://hasu.educ.juen.ac.jp/kubiki/。くびきのマッキントッシュユーザーグループは，新潟県の上越市を中心に活動しているユーザーグループです。会員数は20名たらずですが，多彩なメンバーが毎月第4火曜日「リージョンプラザ上越」で開かれる定例会を中心に活動しています。年2回の研修会（合宿）のほか，不定期に飲み会もあり。Macworld Expo/Tokyoにも毎年参加しています。会費3,000円／年，入会金1,000円。

募 飲

山梨・マッキントッシュ・ユーザーズ・グループ

〒400-0073 山梨県甲府市湯村3-23-6-19
TEL:055-252-0786
yukiw@fa2.so-net.ne.jp



山梨県下のMacビギナーたちにもやさしい

会員数32名。日本にはまだユーザーグループの概念が根付いていなかった1986年6月発足された山梨マッキントッシュユーザーズグループ，通称YMUGは，山梨県でユーザー相互の情報交換と同じマイナーなパソコンを持つ仲間としての連帯感から誕生しました。以来，月1回の例会，専用BBSの構築や夏期合宿等の活動を行なってきました。今後の目標としては，よりビギナーユーザーに向けた内容にも力を入れていきたいと思います。3,000円／年。

募 地

募 新人会員募集中
飲 飲み会系
ブ プログラミング系
ゲ ゲーマー系
ハ ハード改造系
M Mac布教系
デ グラフィック／デザイナー系
学 学術研究系
O 他OS系
出 出版／ライター系
女 女性中心サークル系
イ インターネット情報発信系
社 社内サークル系
ビ ビジネス／営業系
地 地域住民との振興系
ス スポーツ振興系
マ マンガ／アニメ系
ユ ユーザー保護／消費者団体系

Future Basic-ML

〒399-0711 長野県塩尻市片丘10391-1
TEL:0263-54-2286
FAX:0263-54-2286
openspc@po.shiojiri.ne.jp



Future Basic IIのユーザーたちが一同集結

会員数は200名。ホームページはhttp://www.shiojiri.ne.jp/˜openspc/。国内唯一のFuture Basic IIのユーザーグループです。Future Basic IIの情報や作成したゲーム，ソフトなどの話題がメインです。結構プログラマ寄りですが，初心者プログラマの方もお待ちしております。入会資格は，既存Future Basicユーザーもしくは興味のある方のみで，定期会合は基本的に年1回（Macworld Expo時のみ）。

募 プ

マックランド フレンドリーユーザー

〒921-8012 石川県金沢市本江町9-14コンピュータパレット内
TEL:076-292-1670
FAX:076-292-1672
y-aya@remus.dti.ne.jp



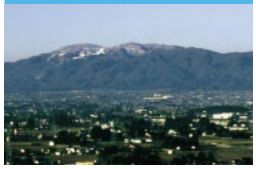
ゲームの話題も盛んな，小京都の独立系グループ

会員数35名。当ユーザーグループは，ユーザー同士の交流とお互いの知識を深め合うという目的で1991年8月に結成されました。金沢市内にあるコンピュータパレットというパソコンショップで活動を行なっています。毎週土曜日にはたくさんの会員が集まり，ゲームをしたり，ソフトの使い方を教えあったりしています。さらに毎月第4土曜日には定例会を行ない，そのあと食事にでかけます。ただし，新規会員は現在募集しておりません。

ゲ

よーぜんねっと マッキントッシュ ユーザーグループ

〒939-1637 富山県西砺波郡福光町西町1658
TEL:非公開
yznmug@yoozen-net.fukumitsu.toyama.jp



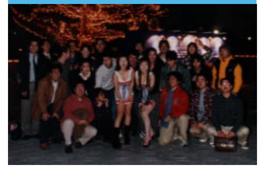
最近はBBSからネットニュースに移行しています

会員数10名。ホームページはhttp://www.yoozen-net.fukumitsu.toyama.jp/。Mac用のBBSホストプログラムHermes IIによって運用されているYooZen Net（よーぜんねっとTEL:0763-52-3261）というBBSの会員の中のMac好きな人達によって作られたユーザーグループです。主にBBS上を活動の場としていましたが，最近は細々とfj.sys.mac.*や他のネットニュースをBBS内に流しております。お近くの方は繋いでみて下さい。会費はとくになし。

募 M

BRESTO

〒461-0005 愛知県名古屋市東区東桜1-10-37 久屋ビル1階
TEL:052-961-8591
FAX:052-961-8593
yaso@mail.bresto.co.jp



名古屋のデザイナーたちが情報交換しています

会員数175名。ホームページはhttp://www.bresto.co.jp/。主にMacを使い，DTPまたはHome-page制作にたずさわる方を中心にFirstClass上での情報交換。BRESTOは会社丸ごとUGです。BRESTOの運営するFirst-Classに登録された方は，UGのメンバーとなります。「BRESTO」は会社名であり，FirstClassのサーバー名であり，UGでもあります。定期会合は不定期。

募 デ

Macお宝鑑定団

〒461-0011 愛知県名古屋市名東区山の手1-814
TEL:052-773-7469
danbo@tcp-ip.or.jp



おなじみMacお宝鑑定団は我々です

ホームページはhttp://www.tcp-net.ad.jp/danbo/。FirstClass BBSの全国会議室「Macお宝鑑定団」をスタートし，はじめてMac鑑定士の団体として96年から活動開始。Apple IIから最新Macまで，ありとあらゆる物を鑑定してます。96年末からインターネット上でNewsページを開設し，多くの情報提供も行なっています。

Nezumii Land BBS

〒440-0897 愛知県豊橋市松葉町3-92 Nezumii Land BBS
FAX:0532-52-3446
nakano@japan-net.or.jp



日本で最初のBBS系Macユーザーグループ

会員数は48名。ホームページはhttp://www.japan-net.or.jp/˜nakano/。当グループはBBS運営を主体としています。日本でいちばん最初にMacintoshによるBBSを開始いたしました。気軽にアクセスして下さい。なお，アクセスには専用ソフト「First Class」が必要です（BBSアクセス番号 0532-52-3460）。入会資格は，アクセスが出来る方ならどなたでも結構です。

募

North of Aichi りんごまるかじり団

〒491-0927 愛知県一宮市大和町戸塚字宮崎東32-37
TEL:0586-45-8448
ja2pdo@tcp-ip.or.jp／wakita@okoshi-ths.aichi-edu.ne.jp

年輩のOld Macユーザーにやさしい集団です

会員数18名。Mac PlusやSEをさわり始めてもう何年になりますか？ あまりにも早い進歩にただおどろくばかり。近頃はグチばかりですが集まればMacの事ばかり。Classic II〜Color Classic〜II ci〜Centris 660AVで止まってしまった小川さん，Mac Plus〜VX〜8500〜8600までいった桶谷さん，SE/30〜8500の鈴木さん，たくさんの皆さんが古い所で止まっています。新しいものばかりがいいとは限りません。一緒に楽しみませんか。会費はその都度。

募

アップル ユーザークラブ にんじん

〒466-0831 名古屋市昭和区花見通2-11 ふるほん屋人人堂気付
TEL:052-831-1557
FAX:052-831-1557
ninjindo@mars.dti.ne.jp



古本屋に本拠地を置くアットホームなUG

会員数29名。ホームページはhttp://member.nifty.ne.jp/nin-jin/。古本屋というアナログな場所を拠点にする，めずらしいユーザーグループ。そのせいか実に多様なメンバーが集まっています。大学の教官や大学院生からデザイナー，新聞記者など職業もバラバラ。外国人のメンバーもいます。その分ややまとまりにかけますが，自由でアットホームでユニークなグループです。入会資格はありませんが名古屋市内もしくは周辺の方が望ましいです。会費1,000円／年。

ういろ Macintosh User's Club

〒451-0046 愛知県名古屋市西区牛島町2-10 フリーベルマンション512号室（eXe内）
TEL:052-589-2051



「オーナーからユーザーへ」を合い言葉に

会員数30名。ういろMUGは「オーナーからユーザーへ」を合い言葉に，初心者ユーザーのサポートと会員相互の情報交換および交流を目的として活動しています。毎月第3日曜日の午後に例会があり，会員が顔を合わせて，Macに関するノウハウの交換を行なうことを大切にしています。入会資格は，毎月の例会に出席できる方。会費は，入会金1,000円，年会費2,000円です。

募 M

マックユーザーグループ じゃんだらりん

〒444-0116 愛知県額田郡幸田町大字芦谷字大西34 桜井慎治方 MUG JDR
TEL:0564-56-8037
sjm@sjm.org



ぜひ岡崎市でのミーティングを見学してください

会員数は14名。ホームページはhttp://www.digitalbuilding.com/sjmatsui/jdr/。愛知県岡崎市・蒲郡市中心に活動中。約2カ月に1回ミーティングを持っていますので，あまり遠いとミーティングに参加できません。年会費1,000円はミーティングの飲もの（ソフトドリンク）代とアップルへの登録費になっています。ぜひミーティングでお会いしましょう。入会資格は，愛知県岡崎市に来る事の出来る方。

募 地

中部／近畿

- 募 新人会員募集中
- 飲 飲み会系
- ブ プログラミング系
- ゲ ゲーマー系
- ハ ハード改造系
- M Mac布教系
- デ グラフィック／デザイナー系
- 学 学術研究系
- O 他OS系
- 出 出版／ライター系
- 女 女性中心サークル系
- イ インターネット情報発信系
- 社 社内サークル系
- ビ ビジネス／営業系
- 地 地域住民との振興系
- ス スポーツ振興系
- マ マンガ／アニメ系
- ユ ユーザー保護／消費者団体系

りんご王国

〒444-0033 愛知県岡崎市久右エ門町1-12
TEL:0564-27-2537
FAX:0564-27-2538
kuma@media-at.com



会員27名のうち20名は女性です

会員数は27名，うち女性が20名と圧倒的に女性が多いUGです。MAC歴1年以内の初心者が多いのも当UGの特徴でしょうか。iMacユーザーも10名います。でも，Macに対する熱意は半端じゃなく，みんな口から情熱の炎を吹いています。入会資格は，会員の友人もしくは知人であること。定例会は不定期（月に数回）で，会費はとくに徴集しておりません。

募 デ

ディーエヌ・アドベンチャー（DN.ADVENTURER）

〒517-0703 三重県志摩郡志摩町和具570　サン・クラフト内
TEL:05998-4-0022
FAX:05998-4-0022
master@suncraft.com



ひと足早い情報交換とサポートがウリです

『デジタルネットワークの冒険家』という由来の通り，インターネットやBBSからの情報などを元に，ひと足早い情報交換とDOSやWindows機からの乗り換えで困っている人達へのサポート・Mac user予備軍の育成を主な目的としたグループです。「M acで○○が出来ないか」「もっとコンピュータのことを知りたい」「Macを使って楽しいことをやりたい」…など共通の目的を持つ者同士が集まり結成され，貪欲な程の情報を欲しがる集団です。

募

VAP-NET Macintosh Users Group

〒639-0243 奈良県香芝市藤山1-12-4
TEL:0745-76-6899
FAX:0745-76-6899
jo3usw@gb3.so-net.ne.jp

サンフランシスコでも会いましょう！

会員数は20名。興味のあることはなんでもやっちゃうドンヨクな集りです。年1回非強制的にサンフランシスコのモスコーニセンターに集合。入会資格は，メーリングリストが受けられること。会費は集会時の実費のみ。

募 イ

マック会

〒630-0261 奈良県生駒市西旭ヶ丘12-28 グランドムール生駒309 江口良方
TEL:0743-75-7286
mackai@kcn.ne.jp



生駒市のレストランで誕生しました

会員数は283名。ホームページはhttp://www.kcn.ne.jp/~mackai/。奈良県の生駒市にあったレストランのマスターがMacがお気に入りで業務に使っていました。お客さまとの話もMacの話題が多くなり，そのうちの1人と「Macを通じて人のネットワークをつくろう」ということになり，マック会が96年2月に誕生しました。さまざまなMac講習会からアウトドア／テニスと幅広い活動をしています。定例会は月2回，会費は飲食代など500円。

募

新しいコンピュータ利用教育を考える会（MES Shiga）

〒520-0002 滋賀県大津市際川3-9-1 滋賀大学教育学部附属養護学校内
FAX:077-526-2279
hiroota@sue.shiga-u.ac.jp



MESの兄弟グループ，近日に本を出版予定

会員数30名。MES Shigaでは，インターネットを障害児教育で活用するための研究，実践（共同実践や実践交換）をしています。全国の特殊教育諸学校，学級28校が参加しているチャレンジキッズ（滋賀大学教育学部附属養護学校主催）をその活動の場とし，子どもたちと共に，インターネットを使ってさまざまな活動をしています。MESとは兄弟ユーザーグループで，障害をもつ子どもたちの姿を出版する予定です。現在，新規会員は募集しておりません。

学

同志社Macintosh Users Group

〒616-8192 京都府京都市右京区太秦三尾町1
TEL:080-468-8524（携）
FAX:075-464-3264
aiko@ai-ko.net



同志社大学で結成された比較的新しいUGです

会員数は33名。ホームページはhttp://www.d-ip.com/mug/。同志社Macintosh Users Groupは，同志社大学及び学校法人同志社に属する学生，教職員を中心にして96年10月に結成した新しいUGです。広義のMacを所有しているか，あるいは興味があり，購入予定でいるということが加入の条件です。活動内容は，Macに関する技術的な勉強，情報交換や利用法の研究等をメーリングリスト上で展開しています。入会金1,000円，年会費1,000円，その他飲食費。

募 M

4D JUG

〒532-0002 大阪市淀川区東三国5-12-6-202　株式会社フェズインターナショナル
TEL:06-6396-3491
4d-jug-admin@po.fes.co.jp



4th Dimensionユーザーのために活動中です

会員数は450名。ホームページはhttp://www.fes.co.jp/4d-jug/。Mac／Win用のリレーショナルデータベース「4th Dimension（4D）」のユーザー・ディベロッパのためのメーリングリストと定例ミーティング。現在，東京／広島／九州／関西／東北に拠点があります。情報が少ないといわれる4Dですが，「一人で悩まずみんなで助け合う」を合言葉にした，大人の前向きな集まりです。入会資格は，4Dに興味があり，常識を持っている方。会費は会場費／飲食代程度。

募 ブ

APPLEまるかじり

〒584-0091 大阪府富田林市新堂2169　芸術生活社内 APPLEまるかじり 古池裕俊
hfuruile@osgulf.or.jp



社内でスタート，外部の方も大歓迎です

会員数14名。当初は社員ユーザーを中心にスタートし，取引先のMacユーザーや知人，Macの新規購入者で構成されています。初心者が多いので，基本的な情報交換を中心に，Macを使いながら（サポートが中心）の親睦を深めることが目的です。会報（まるかじり通信）の発行，現在はホームページの開設も準備中です。その外，アウトドアのオフ活動も計画しています。入会資格は特にありませんが，元々が社員ユーザーの集まりでしたのでご留意ください。

募 社

CottonBall Yao Macintosh User Group

〒581-0085 大阪府八尾市安中町6-2-20 栄マンション1F コパン内
TEL:0729-96-6656
cottonball@apple.email.ne.jp



八尾市に拠点を置く，地域親睦型のグループ

会員数14名。ホームページはhttp://www.asahi-net.or.jp/~ki2t-nsym/index2.html。私たち「コットンボール八尾マッキントッシュユーザグループ」は1996年に結成した大阪府八尾市に拠点を置くUGです。現在のグループでの活動は，会報の制作，ボード上での情報交換，事務局の「コパン」においての飲み会などで，地域のパソコンユーザーとの親睦とMacの普及に努めております。当UGでみんなと楽しくMacについて語ろうじゃないですか！

募 飲

Apple User Group DAiSY（デイジー）

〒565-0811 大阪府吹田市千里丘上13-16-201芦田方
TEL:非公開
FAX:非公開
daisy@apple.email.ne.jp



どちらかというと，「くいだおれ系」です

会員数25名。ホームページはhttp://www.ne.jp/asahi/ug/daisy/。私たちは「初心者に優しいユーザーグループ」をモットーに活動しています。求めていることは先進性でも専門性でもなく，Macの常識を知ることです。そして，「万人は一人のために，一人は万人のために」，co-opスタイルで活動しています。偶数月にはイベント，奇数月には勉強会を開催しており，メンバー専用のメーリングリストもあります。あなたも一緒に楽しみませんか？

募 飲

iMac ユーザーグループ（iMUG）

〒530-0046 大阪市北区菅原町1-22 大平ビル2F タンデムシステムズ内iMUG事務局 橋本
imug-office@qube.tandemsite.co.jp



iMacユーザーや購入予定者のために活動します

ホームページはhttp://qube.tandemsite.co.jp/groups/imug/。iMUG（iMacユーザーグループ）は，最愛のiMacを創る会とiMacメーリングリストの2つを母体として設立されました。iMUGでは，iMacユーザーやiMacユーザーになりたいと思っている人も含め，メンバー相互の交流会などを通じて，もっと楽しむための活動を行なっていきたいと思っています。入会資格／条件はまったくありません。会費は無料です。 募 イ

Mac Farm 関西

住所:非公開
TEL:非公開
FAX:非公開

さまざまな分野の人が参加しています

会員数15名。ホームページはhttp://www.eva.hi-ho.ne.jp/farm。MacFarm関西は「マックファーム」の関西メンバーで組織しているグループです。心理学関係者／デザイナー／セラピスト／看護婦などさまざまな職種において，Macintoshをクリエイティブ文具として使っている，メンバーの集まりです。パワーユーザーはもちろんのこと，超初心者まで，みんなで楽しくコミュニケーションしています。入会資格は，メーリングリストへの参加ができる方。 募 M

MILKY WAY

〒596-0041 大阪府岸和田市下野町3-8-25 長谷川裕員 MILKY WAY事務局
TEL:0724-638-6473
hasep@sag.bekkoame.ne.jp



Apple II時代から細々と活動してきました

会員数は8名。ホームページはhttp://www.bekkoame.ne.jp/~hasep/milkyway.html。新しいモノに目がないメンバーが集まった，気軽で自由な雰囲気のグループです。Apple IIの時代から，細々と11年続いており，活動は主に，メールによる情報交換，大阪日本橋探索，不定期な会合（会食）などです。Macを愛する方ならどなたでも大歓迎です。入会資格は，Macユーザーであることのみ。飲食代のみ（会費なし）。 募

MUGNET

〒559-0013 大阪市住之江区御崎7丁目15-12
TEL:06-6684-5445
FAX:06-6684-5445
shiba@morisawa.co.jp



魚井センセにも紹介されました

会員数のべ300名。ホームページはhttp://mugnet.fishbone.tm/。この文を1／19（火）までに読んでいるアナタ！　あなたは運がいい。その日は当ユーザーグループMUGNETの定例会の日だ。今回は魚井先生（知ってるよネMACLIFE読者なら）によるMacWorldサンフランシスコレポートだ。これをみのがす手はない！　こんな風に，MUGNETでは，その時々の旬の情報をやりとりする関西老舗のユーザーグループ。詳しくは，ホームページを見てね。 募 飲

楽しいMac研究会（たのMac）

〒565-0831 大阪府吹田市五月が丘東8 B-107
TEL:06-6339-3606
mhe01060@nifty.ne.jp

近くに相談する人がほしいなら「たのMac」だ！

会員数40名。93年の夏に「Macを楽しく使うための研究」をする目的で発足しました。初心者に優しいといわれているMacですが，わからないことを誰かに聞きたくなることもしばしばあります。近くに相談できる人がいると，どんなに心強いかしれません。そこで頼りになるのが『たのMac』です。「こんなことを聞いたら笑われるだろうか……。」などという心配は無用です。初心者に優しいグループを目指しています。入会前にNIFTYSERVEのID取得を推奨。 募

りんごの集い

〒656-1313 兵庫県津名郡五色町鮎原西1-1
TEL:0799-32-0530
FAX:0799-32-0212
y-takata@sannet.ne.jp



淡路島住民のためのユーザーグループです

会員数60名。ホームページはhttp://www.awaji-is.or.jp/h-nii/rinngo.html。95年9月に発足しました。淡路島を中心とするユーザーグループです。毎月第3土曜日の夜，例会を開いており，初心者からプロまで，常時20名程の参加があり，定期的に親睦会，近隣ユーザーグループとの交流なども行なっています。月例会の内容は，インターネット／画像処理／データベース／ミュージックや初心者のフォローなどで和気あいあい，楽しくやっています。 募

和歌山アップルユーザーグループ

〒640-8375 和歌山市坊主丁10
TEL:0734-22-1263
FAX:0734-22-9097
umeda@nnc.or.jp



和歌山県で唯一の公認ユーザーグループです

会員数30名。ホームページはhttp://nnc.or.jp/apple-w/。今のところ和歌山では，唯一の正規ユーザーグループです。目標をもって活動しているわけではありません。月1回の例会とBBSで，その時々の興味のあること，新しいマシンやアプリケーションなどについて情報交換をしています。基本的にMacユーザーでE-mailアドレスを持っていることが会員の条件ですが，コンピュータに興味のある方なら歓迎です。入会金2,000円，500円／月，飲食代随時。 募 飲

New Generation Party（NGP）

住所:非公開
TEL:非公開
FAX:非公開
ace-k@niji-or.jp



昨年10月にはグループ内での結婚式もあった！

会員数220名。ホームページはhttp://member.nifty.ne.jp/hgp/index.html。PowerBook 5300／190シリーズを縁としてNIFTY-SERVEに集まった，全国規模の団体です。ネット上で知り合った顔も知らなかった者同士が，オフ会を重ねる度に知己を暖めあい，和気あいあいとしたグループに成長しました。10月には，グループ内で知り合ったカップルの結婚！という一大イベントもあり，人と人の触れ合いを楽しんでいます。入会前にNIFTYSERVE ID取得を推奨。 募 飲

地蔵寺王林会（JOC）

〒773-0005 徳島県小松島市南小松島町13-27
TEL:08853-2-1258
a.yamashita@komatsushima.ne.jp

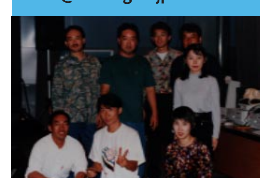


Macユーザー拡大にひたすら努力するグループ

会員数40名。ホームページはhttp://www.komatsushima.ne.jp/joc。Macを持った人間が集まり，自然発生的にできたユーザーグループです。地域に雑草のようにはびこり，Macユーザー拡大につとめています。Mac初心者の方には，特別に愛情をもって接しています。決して，コワイとかアヤシイ宗教団体ではありません。気軽に声をかけて，入会して下さい。入会資格は，Macを購入している人または興味関心のある人。1,500円／年（会報郵送は＋500円）。 募 情

和田島ネット Apple&Macintosh User's Group

〒773-0025 徳島県小松島市和田島町字外開115 和田島ネット事務局
TEL:08853-8-1772
office@wamug.or.jp



マルチプラットフォームでマルチメディアを

会員数12名。ホームページはhttp://www.wamug.or.jp/。キャッチフレーズは「マルチプラットフォームでマルチメディアを」。グループの略称名はWAMUG（わまぐ）です。草の根ネットのグループで，現在はインターネットから利用できるパソコン通信サーバ（ttp://bbs.wamug.or.jp)を使い，会員だけでなくiMacユーザーやMacに興味を持っている人たちとの交流の場所として運営しています。会費は3,000円／年。 募 イ

四国／中国／九州

やっぱMacじゃのう

〒797-1603 愛媛県喜多郡河辺村横山80　稲田方
toretore@orange.ocn.ne.jp

愛媛県に突如登場したアグリカルチャー系

会員数は10名程度。ホームページはhttp://www.nttl-net.ne.jp/toretore/。愛媛県の山奥で1年ほど前に活動を開始いたしました（詳細は本特集のP.104で紹介されています）。もうすぐ正式ホームページや掲示板の作成の話も出ており，自宅栽培の野菜の販売も計画中です。近隣のMacユーザーの方や，農業でのMacの使い方に感心のあるユーザーはぜひご一報ください。

募 飲

高知マッキントッシュユーザーズコンファレンス

〒781-5213 高知県香美郡野市町東野159-2
TEL:0887-56-4088
yori-y@i-kochi.or.jp

一時休止していましたがまだまだ元気です

会員数は27名。ホームページはhttp://www.i-kochi.or.jp/prv/yori-y/kmuc.html。会社員／公務員／出版／デザイン／音楽など，職業はてんでバラバラなUGです。もともとは情報交換，PDSの配付を目的としていましたので最近活動は休止状態におちいっていますが，どっこい死んではいません。SMAC（香川，徳島）と交流あります。入会資格は，高知県内在住者であること。会費は現在とくに徴収していない。

募

Cyberdog Breeders友の会

〒700-0803 岡山県岡山市北方1-2-31カーサアネーロB208 押木俊之方
TEL:086-226-9722
EG3T-OSK@asahi-net.or.jp



Cyberdogの血統を守り続けることを誓います

会員数300名。ホームページはhttp://www.asahi-net.or.jp/~EG3T-OSK/。Appleが開発したインターネット統合環境Cyberdogは，かわいらしくも賢い，でも飼いならすにはちょっとコツのいるツールです。当会はメンテナンスモードになってしまったCyberdogの血統を守り続けることを誓う，プロから初心者までいろいろな人が集まっています。Mac／Newton／個人輸入などの話題も，Cyberdogのカラフルなリッチテキストで情報交換しています。

募

M.F.G.Okayama

〒703-8233 岡山県岡山市高屋392-6佐々木方
TEL:086-271-9390
FAX:086-271-9391
pgb00026@nifty.ne.jp



岡山市のMac大好き派が集う仲良しクラブ

会員数50名。私たちのM.F.G.は，岡山市とその周辺のMac大好きの人達の仲良しクラブです。毎月の例会では若者・主婦から老人まで集い，前回決めたテーマの話を聞き，自慢の新製品や作品を囲んで楽しい一時を過します。その中で初心者の方は日頃悩んでいる疑問をベテランに打ち明け，そのアドバイスで悪路からの脱出ルートを切り開いています。会報「魔苦不安」は会員の投稿で毎月発行ですが，今月で71号になりました。会費は3,000円／年。

募

倉敷マッキントッシュユーザーズグループ

〒710-0048 岡山県倉敷市福島558-4 長谷川内
TEL:086-426-5151
FAX:086-426-5151
kmug@comecome.com



オフ会だけは異常に盛り上がる謎のグループです

会員数30名。ホームページはhttp://www.comecome.com/kmug/。倉敷マッキントッシュユーザーズグループは設立からちょうど3年経ちました。メインの活動場所はホームページ上での雑談（しかし盛り上がりイマイチ？）という状況で，他にはコレといった大きな活動もできていない（恥ずかしい！）のですが，年に数回開催されるオフ会はナゼか毎回盛況というワケのわからない（？）のグループです。会費はオフ会費は実費のみ。

募 飲

青い林檎

〒727-0013 広島県庄原市西本町1-15-28　畑谷泰方
TEL:08247-2-3153
FAX:08247-2-3153
wintosh@fuchu.or.jp



三次市で活動する地元志向のユーザーグループ

会員数は12名。広島県三次市およびその周辺に居住もしくは働いている者を中心に結成されたMac好きのグループです。特定のソフトには詳しいけれどそれ以外はさっぱりという人が多いので，Macを通じて互いのレベルアップを計ることと会員の親睦を目的としています。初心者のサポートも行なっています。入会資格は，定例会に出席が可能な方。会費は6,000円／年。

募 地

club M3

〒753-0067 山口県山口市赤妻町16-16
TEL:0839-20-3859
FAX:0839-20-3859
hiroki@apple.club.or.jp



西の京で毎月土曜日に定例会を行ないます

会員数20名。ホームページはhttp://www.geocities.co.jp/siliconvalley/2276/index.html。西の京，山口を中心に活動しています。月1回の例会と，メーリングリストによる情報交換も行なっています。例会は，毎月第2土曜日の午前中に「Cafe Mac」（0839-34-1600）で行なっています。Macに興味のある方なら，どなたでも参加していただけますので，お気軽にお立ち寄りください。入会資格は，Macに興味のある方ならどなたでも。

募 地

ゆうまぐ（Ube Macintosh User Group）

〒755-0018 山口県宇部市錦町9-6-302 梅山英明方
TEL:0836-35-9743
ume@ymg.urban.ne.jp



宇部市のオジさんから中学生まで参加してます

会員数は14名。ゆうまぐは山口県宇部市に根ざしたユーザーグループを目指して活動中です。主な活動は，情報交換とトラブルシューティングです。メンバーは，オジさんから中学生まで幅広く，レベルもさまざまですが，みんなMacを大好きな人達ばかりです。Macを好きで買ったはいいが，周りに相談する人がいなくてさびしい思いをしている人がいたら，お気軽に参加して下さい。入会資格，条件等不問。会費は一世帯あたり500円／年。

募

長門マッキントッシュユーザグループ

〒759-4101 山口県長門市東深川1326-6長門市中央公民館内
TEL:0837-23-1181
FAX:0837-22-3648
mirino@ymg.urban.ne.jp



将来的には福祉医療のネットワークになりたい

会員数12名。ホームページはhttp://www.geocities.co.jp/siliconvalley-paloalto/3977/。主な活動は会員それぞれのトラブルシューティング，使い方の勉強，情報交換などです。また，UGのBBS（First Class）には地元の手話会の人も参加しており，将来的には福祉医療のネットになれば，と考えています。年1回，山口県内のUGと共催の「中国地区アップルユーザグループカンファレンス」も参加。昨年は，MS／アップルからの担当者を交えて行ないました。

募 地

Annie's Sweet Pie

〒810-0042 福岡市中央区赤坂3-3-27 株式会社アニーズ・クラフト内
TEL:092-731-4555
koji@annies.co.jp



九州のOld Macユーザーたちが集結する

会員数は150名。ホームページはhttp://www.sweetpie.com/。いまだに，Apple II／III／LisaなどのOldMacを使っているユーザーの集まりです。最近ちと休会してましたが，1999年のMac World Expoで活動を再開始します。会員の方は，Annie's Craft,Inc（「パビリオンブース」「MOSAコーナ」）に来てください。新しいAnnie's Letterをおわたしします。（なつかしく，小冊子の予定）。入会資格は，製造中止のMacを1台以上もってること。会費は6,000円／年。

募

C&Sアップル

〒814-0001 福岡県福岡市早良区百道浜4-13-5
TEL:092-841-8131
FAX:092-841-3229
takubo@apple.email.ne.jp



県下の歯科医師たちが集まり勉強会を開催

会員数は約100名。ホームページはhttp://www.asahi-net.or.jp/~xnlm-tkb/apple.html。C&Sとは，クリニックアンドサイエンスの略称です。メンバーは，主として福岡市歯科医師会会員で，パソコンに興味のある人が集まりました。福歯ネット，弥生研究会，画像研究会，保険勉強会，インターネット勉強会等の部会があり，その中の1つでMacに関心のある人の部会がC&Sアップルです。基本的には福岡市歯科医師会会員オンリーですが，他の方も可。

募 学

八女筑後医療ネットワーク検討会

〒833-0031 福岡県筑後市大字山ノ井975
TEL:0942-53-5668
FAX:0942-51-1191
nakano@kurume.ktarn.or.jp

八女筑後医師会が中心のプロフェッショナルたち

会員数は19名。当グループは八女筑後医師会のアップルコンピュータ利用者で構成されています。コンピュータの医療における利用法を検討して行こうという趣旨で，平成8年7月に結成されました。発足当初パソコン通信やインターネットに縁のない会員も多かったので，会員相互の通信ネットワークの確立を目指して活動してきました。全員が参加するメーリングリストの運営も行なっております。入会資格は，八女筑後医師会の会員であること。

募 学

佐賀 Macintosh User Group

〒840-0032 佐賀市末広1-4-26
TEL:0952-22-6633
FAX:0952-26-6071
vajra@sb3.so-net.ne.jp



佐賀とAppleを愛する人は集まれ！

会員数30名。Macを愛し，佐賀を愛する人達のためのグループです。なぜか教育関係者が多く，他にもサラリーマン，女性デザイナー等，老若男女が気軽に参加しています。基本姿勢は「Macは日本を救う」です。つまり，日本の活性化のためには情報機器の活用が大切〜使いやすいコンピュータが必要〜Macが一番！というロジックです。勉強したい方も，Windowsの悪口を言いたい方も，飲みたい方も是非どうぞ！

募 M

青りんごの会

〒876-0846 大分県佐伯市城東町1-31 ベルタウン内青りんごの会事務局
sprocket@belltown.co.jp（代表）
aoringo@belltown.co.jp（ML）

アンチMac派の人も大歓迎です

会員数は約60名。ホームページはhttp://www.belltown.co.jp/aoringo/。当グループは初心者の方や，Macをお持ちでない方もまた，アンチMacの方でも幅広くご入会を歓迎いたします。主に会員の方々へのMacのさまざまな活用法の紹介や相互の情報交換を目的としています。主としてメーリングリストにて情報交換を行ない，毎月第3土曜日に例会を開催しています。入会資格は特になし。会費は300円／1回（例会当日飲食代金として）。

募 ユ

まっきなハウス

〒861-2103 熊本県熊本市若葉6-6-66
TEL:非公開
tmy0929@infobears.ne.jp



パティオからインターネットに進出しました

会員数は23名。ホームページはhttp://www.misaki.gr.jp/saya/maha/makkina.html。Macユーザーのくつろぎの場「まっきなハウス」。NIFTYSERVEのパティオを拠点に最近インターネットにも進出しました。年令／性別／職種を超え，ハウスの住人として気軽にMacやゲーム，趣味やグルメな話まで楽しくお話しましょう。食べ物系の話題に異常に盛り上がるんだあ〜いばれん話！　入会資格は，原則としてNIFTYSERVEのID保持者であること。

募 飲

So-Mac（曽於Macユーザー友の会）

〒899-7602 鹿児島県曽於郡松山町泰野3441-9-590
TEL:0994-87-8318
FAX:0994-87-8318
ponpoko@po.synapse.ne.jp



中学校の教員たちが中心となって活動中

会員数は15名。ホームページはhttp://www.synapse.ne.jp/~ken-ya/。So-Macは中学校教員を中心に鹿児島の地方ユーザー同士の連携を図るUGです。中心メンバーが勤務する中学校は，たった2人のWinユーザーに対し，校長をはじめ9人がMacユーザー。ExcelやFIleMakerでの成績管理からクラリスドローやPhotoshopを使った教材づくりにMacが大活躍しています。地方でも安心してMacを使える環境づくりを推進中。入会資格は，近隣在住の方（年令不問）。

募 学

マックフロント

住所:非公開
TEL:非公開
FAX:非公開
kfq01631@nifty.ne.jp



鹿児島の家庭的な雰囲気でお待ちしております

会員数30名。90年1月に設立された全国でも草分け的なユーザーグループのひとつです。HyperCard講習会／会報発行／飲み会など，さまざまな活動を行なっている家庭的な雰囲気のグループです。通常はMac Front BBS上で情報交換を行なっています。また，毎月第2日曜日には定例会を開いています。どなたでも参加できますので，鹿児島のMacユーザーの皆さん，気楽においでください。各種達人から初心者まで取りそろえてお待ちしております。

募

HaiSaiMac

〒901-2103 沖縄県浦添市字仲間850番地（503）
cnob@cosmos.ne.jp



ハイサイとは沖縄で「こんにちは」を意味します

会員数は60名。ホームページhttp://www.imicom.or.jp/home/ddd/haisaimac/。「ハイサイ(Hai-Sai)」とは沖縄の方言で「こんにちは」という意味です。そんな具合にMacユーザーが気軽に参加して，初心者からパワーユーザーまで共に楽しいMACLIFEがおくれるようにと活動しています。例会は3カ月に1回ですが，独自のメーリングリストで情報交換をしたり，ビーチパーティや月2回のミーティングなども行なっているので，興味のある方はご連絡を!

募

トラブルを回避するにはどうすればいいの？
本ユーザーグループカタログの使用上の注意！

本特集記事「全国ユーザーグループ入会カタログ」に掲載されている各Macユーザー団体および掲載内容はすべて，月刊『MACLIFE』実施の公開アンケートの返信内容をもとにそのまま作成されたものです。個別の団体に関して，とくに厳密な審査を経て掲載しているわけではありません。

よって，カタログ利用によって生じた読者とユーザーグループ間のトラブル（民事／刑事を含む）に関して，月刊『MACLIFE』編集部および関係者，アップルコンピュータは一切の責任を負いませんので，あらかじめご注意ください。

なお，ユーザー団体への入会にともなう諸トラブルを回避する方法として，読者個人の責任で下記の行動をお願いいたします。

1）入会を決断する前に必ず日を置き，熟慮すること
2）入会金や会費以外の出費に関しても聞くこと
3）初対面の相手と決して金銭の授受は行なわないこと
4）不快／強制的な勧誘ははっきりと拒否すること

です。くれぐれも遵守をお願いします。

Collumn

私もユーザーグループ代表になりたい!

ユーザーグループ設立前／後で失敗しないのための必見５ステップ

最後に，本特集記事を読んで「私もユーザーグループをつくりたい！」と思った読者がいるかもしれない。しかし，ユーザーグループの設立自体は簡単だが，難しいのはその前後での組織運営だ。そこで，MACLIFE編集部が取材中に得た数々の情報を元に，ユーザーグループ設立で失敗しないための必見5ステップを提案してみよう。

その1●設立目的や団体名称は適当に決める

「適当だって? しっかりとした目的や名称を最初に決めるのが当たり前だろう。そんな不真面目なユーザーグループが長続きするか」という罵声が聞こえそうだが“真は逆なり”である。

1つの目標に対してメンバー全員がまい進することは理想だが，それは現実的ではない。ひと言でメンバーとはいっても彼らの趣好はあまりにも多様で，なおかつ時間によって大きく変わっていくものだ。そこで，ユーザーグループの運営目的をその時勢や流行に合わせて適度に変更してゆくという柔軟性がぜひほしい。

とくに，ユーザーグループは基本的に個人本意の団体なので，ゆるやかな目標ほどメンバー達の創造力が増し，より楽しい結果が期待できるのだ。事実，成功しているユーザーグループほど，その名称や目的は荒削りだ。

その2●活動面でメーリングリストやWeb掲示板にたよらない

最近各ユーザーグループ間で日常化しているのがメーリングリストやWeb掲示板を使った情報交換やチャットだが，これらを活動の中心に置くのは危険だ。

これらのオンラインメディアはメンバー集めには優れているが，その分，脱会率もケタ違いに大きい。これらのメディアはあくまでも情報の伝達手段として使い，活動の中心はあくまでも定例会や勉強会に置くこと。これを怠り，メーリングリスト化ののち衰退していったユーザーグループが多い。

その3●Macとは無関係の定例イベントも行なう

いくらMacが好きな人ばかりが集まっているからといって，Mac関連の勉強会ばかりではメンバー全員が飽きてしまう。

そこで，町内会が正月にもちつき大会を行なうように，本題とはまったく関係のないイベントを定例化することは非常に効果的だ。



ある程度ユーザーグループらしくなったら，アップルのユーザーグループ登録（http://ug.apple.co.jp/）を行なうかどうか検討してみよう。年会費が必要だが，ユーザーグループとしてはそれ以上の恩恵が受けられるはずだ

いわゆる飲み会など安易なものでよいが，理想的には，1日キャンプや家族同伴のサッカー大会など，メンバーのプライベートライフにもメリットを提供できるものがよい。そして，もっとも大事なことは，これを1回限りのイベントにするのではなく，半年1回もしくは年1回に定例化することだ。

ちなみに，企画上のコツとして，あまり多くの参加人数を必要とするものは避けたほうがよい。逆に，少数向けのイベントを企画しておけば，大人数に膨らんだときでもそれなりに盛り上がるものである。ユーザーグループ代表の力量が問われる場面だ。

その4●定例の議題も数多く用意しておく

ユーザーグループ運営において，グループ内で討議するための議題に不足することは，最大のピンチである。議題がなければ討議がなく，討議がなければユーザーグループ全体が睡眠状態に陥ってしまう。

そこで，運営側がやるべき仕事のひとつとして，その季節に応じた定例の議題をできるだけ多く用意しておくことだ。たとえば，10月末であれば次年のMacworld Expo/Tokyoに向けた出展の是非，11月末であればアップルに対するユーザーグループ登録料支払いの分担方法，12月末であれば忘年会の場所と日時など，1月であれば1年間の運営方針など，議題をあらかじめメモに用意しておくとよい。

そのような定例議題に対してはたいてい「昨年と一緒でいいんじゃない？」と発言するメンバーがいるものだが，テクニックとしてそれはぜひかわしたい。

その5●会員の入会と脱会を活発化させること

ユーザーグループのメンバーの入れ替わりが活発化するということは，人体でいうと新陳代謝が活発になるように，むしろ喜ぶべき状況である。

とくに，新メンバーの入会は総人数を増やすばかりでなく，他のメンバーにとっても新しい刺激となる。そこで必要となるのが新人の勧誘だが，ネット上での告知や既存メンバーの紹介などが一般的なアプローチだ。

なお，ユーザーグループ設立直後は，できるだけ紹介ルートでのメンバー発掘がお薦めできる。この方法だと脱会率が少なく，メンバー総数が比較的安定するからだ。

一方，脱会者たちの脱会理由を聞いておくことも大切な仕事だ。彼らを強引に引き止める必要はまったくないが，彼らの提言はそれなりに運営上重要なヒントを含んでいるケースが多い。　（編集部）

集中レポート

電子の紙「PDF」を究める!



PDFという言葉を聞いたことがない人は少ないだろう。ところが，その実態となると，詳しいことは知らないという人も多いに違いない。しかし，多くの企業や官庁，役所などがPDFの採用を始めている。PDFは，情報公開やペーパーレス，Webでの発信など，時代の流れとマッチして，その活用は実際には盛んに行われている。ただし，企業などの場合は，シークレットな社内的ドキュメントを含んだり，独自の活用法を知られたくないなどの理由で，あまり公にはされていない。それでも，アドビのサイトなどを見ると，かなりの活用事例が紹介されているし，アドビによればAcrobat Readerのホームページからのダウンロード数は月に10万件にも昇るという。PDFは密かに，しかし確実に浸透していることが窺える。いずれは社会的にも標準的な文書フォーマットになると言っても過言ではないだろう。今現在，PDFを取り巻く環境はどのようになっているのか，PDFによって何が変わるのかをレポートする。

構成●吉田浩章

スタンダード化が進むPDF



PDFという電子文書フォーマット

PDFを理解することは本来的な電子ドキュメントを知ることだ。
PDFを上手に利用するにも，仕組みや機能の意味を理解する必要がある。
なぜPDFなのか，これまでの電子ドキュメントとは何が違うのか明らかにしてみよう。

井上 務●PDFイニシアティブジャパン

PDFを避けては通れない

筆者はPDFに関するサービスを仕事としている。そんなこともあってか「PDFって何？」という質問を最近よく受ける。PDFのファイル形式がどうだと機能を説明されても，それが何を目的にしていて，その機能によって自分の仕事がどう変わるのかを理解できなければ悩むのも当然だろう。普段は仕組みを知ること自体にあまり必要性を感じないし，知らなくてもそれなりのことができてしまう。しかし，PDFに限って言えば，その仕組みや機能を理解せずに使うと，享受できるメリットは半減する。下の表にPDFとそれを扱うAcrobatで何ができるのかをまとめてみた。これだけ読んで，もし，「な〜あんだ。その程度か」ぐらいの印象しか持たなかったなら，ぜひ本特集を最後まで熟読してほしい。なぜなら，来世紀の扉の前にたたずんでいるあなたに，PDFがもたらすであろう大変革を一緒に体験していただきたいと願うからである。

MacOS X標準となるPDFフォーマット

仕組みの上ではPDFも一つのファイル形式に過ぎない。ファイル形式といえば，MacにはPICTというのがある。極めて大雑把な言い方をすれば，PDFはPICTの近代化された姿と言うことができる。

PICTは，写真など点の集合で表現されたビットマップイメージと，フォントの種類や大きさなどを設定した文字，色や塗りの情報を含む線や曲線が数値化された図形，いわゆるベクトルデータとを同時に扱うことができる。登場した当時は画期的なファイル形式であった。また，OSと密接な関係にあり，Macが飛躍するための陰の主役でもあったはずだ。

ジョブズがAppleに復帰して約1年，その間我々は様々な変化を見てきたが，MacとPDF両方に取り組んできた筆者にとって最もジョブズらしいと感じた事件は，Mac OS Xで標準ファイル形式にPDFを採用したことではないだろうか。PDFは，IllustratorやPhotoshopで有名なAdobe社が開発したファイル形式で，そのファイルを作成したり加工するためのソフトウェア群がAcrobatという製品だ。ここで思い起こしてもらいたい。今のAdobe社が印刷などデジタルパブリッシングに大きな影響力を持ち得たのは，ジョブズ率いるAppleが，QuickDrawプリンタに代わるレーザープリンタのPDL（ページ記述言語）としてPostScriptを採用したことだった。これがすべての始まりなのである。ジョブズは，Appleを去った後に作ったNeXTでDisplay PostScriptを採用するなど，自分が開発を仕切ってきたパソコンの中核には必ずAdobe社の技術を取り入れてきた。今回のことも起こってみればなるほどと思わずにはいられないのである。

紙が阻む電子ドキュメントへの道

PDFはプリンタで紙に印刷する手順とほぼ同じ操作を経て作ることができる。これはPDFがプリンタで印字されるイメージと同じものを持っていると理解すればよい。ただし，次にそのPDFイメージを再現する時には，プリンタの機種はおろか，OSや言語にも関係なく，モニター上でさえもほぼ同じイメージで再現することができる。これがPDFの最大の特徴である。

ここで少々紙についてその存在や社会的意義を振り返ってみよう。我々は，数百年もの長い間，紙を愛用してきた。紙の消費が国力を表すと言われるほど，紙が文明や文化を育み，今日の豊かな社会を築いてきたことに疑う余地はない。今日のようにテレビやラジオが発展しても，我々が手にする情報の大部分

PDFにはこのような特徴がある

➡技術・資産の継承

- PostScriptをベースにその機能を継承している
- プリントアウトのイメージをそのまま電子化，印刷用の高品質なPDFも作成できる
- プリントアウトができるどんなアプリケーションからでも作成可能
- 作成手順が簡単
- ファイル変換ができれば，CADや会計など専用システムの情報もPDF化可能

➡利便性・簡便性

- ひとつのPDFファイルだけでWidnowsやMacintoshで同一のイメージを共有できる（欧文ではUnixもサポート）
- 欧米ではすでに電子ドキュメントの標準になっている
- 用途に応じて画像の粗画像化を自動で行なうことができる
- 圧縮効率がよく，オリジナルに比べて1/10から1/40程度のサイズになる
- PDFのフォーマット（ファイル形式）は公開されている
- 無料で配布されているAcrobat Readerで画面表示や印刷ができる
- WebブラウザーでPDFが見られるなど，インターネットとの親和性が高い

➡電子ドキュメントとしての優位性

- 文字やフォント，ベクトルデータなどもそのまま劣化せずにPDF化できる
- フォントの埋め込み（エンベッド）ができる
- 各ページが独立しており，ページの大きさも揃える必要がない
- しおりやハイパーリンクを使って，別のページやファイルにジャンプすることができる他，様々なイベントのトリガーとして使える
- ビデオや音声などをPDF上で再生できる
- Form機能を使うと，フィールドに文字を入力するなど電子帳票が実現できる

はまだまだ紙が主である。パソコンがこれほど普及してきても紙は，やはり我々を拘束する。たとえば，ExcelやWordで文書を作成するにしても，必ずといってよいほど最終イメージは紙に出力することを前提に作成する。オフィスにあるものの大半は紙のために存在し，人の誕生から死まで，我々のライフスタイルすらも紙が支えていると見ることができるのではないだろうか。

我々がこうした紙の呪縛を解いて，情報をフルデジタル化するためには，紙という情報の器，情報の表示器から離脱しなければならない。そのためには何が必要か。様々な模索が続いているが，PDFの登場によって呪縛が解かれつつある。

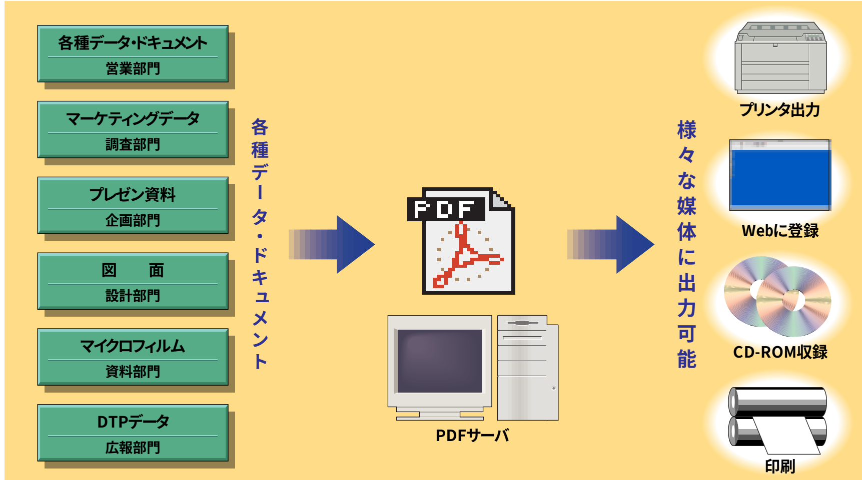


図3●あらゆる文書，情報をひとつにまとめて電子ドキュメント化できるのは，PDFというフォーマットだけだ。さらに，PDFをデータベース化したり，メディアを自由に選んで出力することができる

PDFは紙とデジタルをつなぐ架け橋

紙が情報の器，表示器であれば，まずその情報だけをデジタル化すればよい。印刷は紙抜きには語れない。情報のほとんどが，プリンタで出力されるものも含めて印刷によって提供される。現在，日本などはまだまだと言われてはいるが，欧米先進国を筆頭に印刷物の大多数がPostScript経由（つまりDTPで）で印刷されているのが現状だ。これは紙の上の情報をほぼ100%，PostScriptで表現できるという証でもある。

PDFはそのPostScript技術をそのまま受け継ぎ，さらに紙のようにどこでも誰でもいつでも同質のイメージを再現することができるのである。印刷技術の継承ができること，つまり既存の紙文化をそのままデジタルにすることがPDFで初めて可能になったのである。言い換えるならば，現時点でPDFは紙に置き換われる（紙の上に乗っている情報を受け継ぐことのできる）唯一のデジタル技術なのである。もっと言えば，いつでもその情報を紙に戻せるという意味で紙との共存も可能であり，これこそフルデジタル時代に移行するための，最も必要とされる電子ドキュメントの資質と言えるだろう。

独立型電子文書はフォント埋め込みで実現

ここまでは理想のPDFについてその考え方を解説してみた。しかし現実はそう理想通りにはいかない。実はPDFの日本語環境では既存の技術的，あるいは経済的束縛からさまざまな制限が存在する。その他にも問題点は数々あるが，欧米言語（1バイトフォント）では実現している機能で，日本語（2バイトフォント）では実装されていない重要機能のひとつ，電子ドキュメントの命ともいえるフォントの埋め込みの問題がある。フォントの埋め込みというのは，単に文字の形を再現するということだけではない。フォントにはヒント情報など，さまざまな情報が含まれているが，最も重要なのはエンコーディングである。

エンコーディングとは漢字などの文字をコンピュータ内部でどのような数値（コード）に置き換えるかということで，文字の検索にも使われる。同じ文字でもOSが変わればコードが異なることもあるし，またフォントメーカーによってもコードが異なることがある。また同じ文字でも，フォントを変えると偏（へん）や旁（つくり）が大きく変わることもある。さらに，日本語で多用される特殊な記号は，そのフォント自体がシステムにインストールされていなければ表現することができない。

以上のように，フォントが埋め込まれていないことでさまざまな不都合が生じ得るのである。いわゆる文字化けという症状が電子ドキュメントにおいては致命的な問題であるのと同時に，日本語においてはアルファベットでなんとか事足りる欧文とは違い，完全に独立したデジタル文書を実現させるにはフォントの埋め込みでしか解決の方法がないのである。

このフォントの埋め込みの問題については，Acrobatの次期バージョンで，2バイトフォントの埋め込みが実現される予定である。最近は，OSがユニコード仕様のシステムフォントを採用したり，JIS第3，第4水準が策定中であるなど，エンコーディングが大きく変化することが予想されるが，PDFは海外の言語も含めて様々なエンコーディングに対応できるということも大きなアドバンテージなのである。

PDFの本質を理解する

これまでも鳴り物入りで登場してきた技術はたくさんある。ところがこと電子ドキュメント分野においては様々な要因が絡み合うため，決定打がなかったのが実状だった。だがPDFは違う。電子ドキュメントとして技術的にも成熟した完成度を持っている一方，それでいて文書制作や管理など運用の面でも，既存の紙を中心とした仕組みから大きく逸脱しない。つまり，現在の仕事の在り方のアナロジーでワークフローが成立するという意味では，これまでに類を見ない極めて特異なものである。人員や設備の大幅な変更も必要ない。電子化への移行に伴う痛みを最小限で抑えることが可能なのである。

PDFは単なるファイル形式ではあるが，米国などの先進事例が示しているように，実は我々が未だかつて経験したことのない，次世代の高度情報化社会の入り口を開く最も重要な「鍵」のひとつと考えられるのだ。

PDFの利用形態

PDFというと，単に紙の置き換えのようなイメージがどうしても付きまとうが，
実はその可能性は想像以上に広範だ。
ここでは現在，実際に利用されている形態を事例を交えて紹介しよう。

井上 務●PDFイニシアティブジャパン

PDFは電子ドキュメントとして着実な広がりを見せている。具体的な応用としてどのような分野で使われているのだろうか。実際の事例を見ながら，PDFを使うことでどのようなメリットがあるのかを探る。また，今後どのような展開があるか考えてみたい。

広告原稿の配信

1994年に立ち上がり，瞬く間に新聞広告送信システムのスタンダードになったのが，米国のAP通信社のAdSENDだ。このシステムでは，全米に散らばる日刊の新聞社へ広告原稿を効率よく送付することができる（図1，2)。AdSENDを利用するクライアントは，専用のソフトウエア上で広告を打ちたい媒体のリストやデザインの指示など細かな情報をインプットする。そのときに作成されたファイルとPDFにした広告原稿を所定のパソコンのフォルダに入れると，自動でAP通信社のサーバに集められる。そこから事前に決められた情報に基き，自社の衛星回線などを通じて全国の新聞社に高速で転送される。各新聞社では各々の組版システムに広告原稿を取り込むため，PDFをEPSやTIFFなどのファイル形式に変換して再利用している。

この仕組みの要はやはりPDFだ。フォントの埋め込みなどを施していれば，どこでもオリジナルと同様のイメージを再現できるため，印刷原稿の一斉配信を可能にした。

マニュアル，取扱説明書の利用

松下電器産業では，サービスマニュアルの電子化を世界規模で進めている。SGMLをベースにし，PDFの特徴を生かして回路図や基板図などをPDF化している。社内ではいろいろなCADシステムが稼働しているが，それらのデータは様々な変換を経て，ベクトルデータや文字情報がそのまま取り込まれたPDFとなり，広い紙面の中から部品や端子を瞬時に検索することが可能となっている。

松下の例以外にもソニー，シャープなど家電メーカーの多くが取扱説明書やサービスマニュアルのPDF化に取り組んでいる。年間かなりの数の製品を発売する各メーカーは，世界中にサポート部隊を置き，修理や問い合わせに対応しているが，古い製品や使用頻度の高い文書は劣化する上，それらが置かれる場所もかなりの面積を占める。マニュアルの電子ドキュメント化が進めば，どんなに古くても，希少な製品であっても，ネットワークを通してどこからでも参照することが可能になる。また，新製品などに多い，情報の頻繁な更新も，そのメンテナンスにかける労力を劇的に抑えることが可能である。

出版メディアとして

ダイヤモンド社は「週刊ダイヤモンド」，「Multimedia & Business」の両紙面をPDFにしてWeb上で有料で提供を始めている（図3)。「週刊ダイヤモンド」は定期購読者には無料でダウンロード可能だ。まだ一年分ほどのバックナンバーしかないが，全文検索機能もあり，記事を仕事のネタに使っているビジ

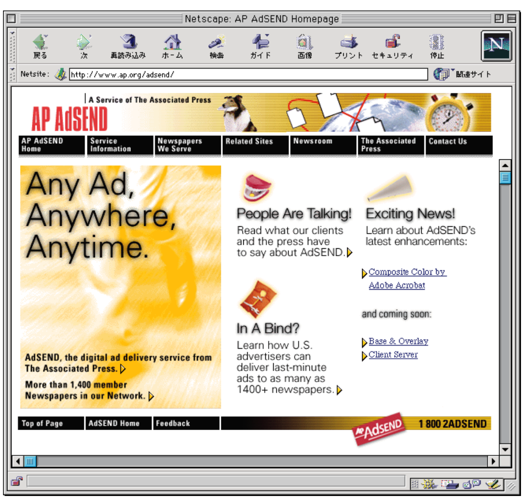
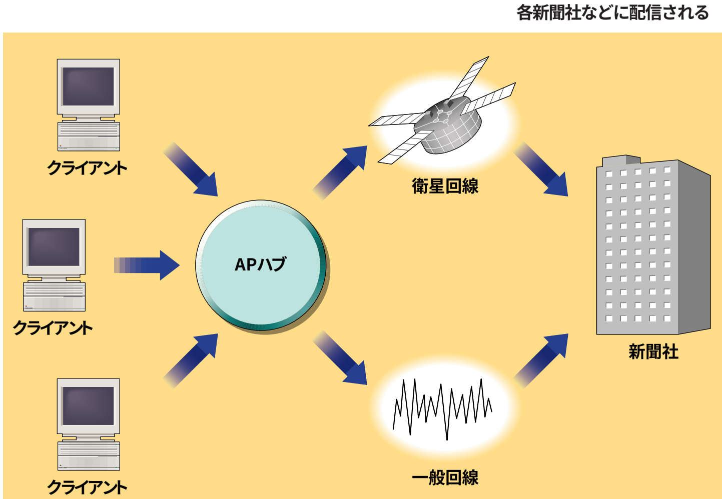


図1●AdSENDのWebページ
http://www.ap.org/adsend/

図2●AdSENDのシステム。各クライアントのコンピュータの特定のフォルダに入れられたデータは，自動的にAPハブに集められ，仕分けされて各新聞社などに配信される



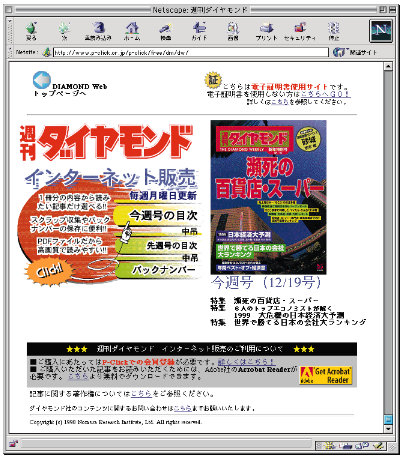


図3●週刊ダイヤモンドのWebページ
http://www.p-click.or.jp/p-click/free/dm/dw/

ネスマンには大いに魅力的だ。

他にも雑誌をPDF化する動きはかなり活発で，DTP化が進んでいるパソコン雑誌系では，まず編集部内での利用を目的にPDF化が行なわれ，ライターやデザイナーが校正のためにPDF化した誌面を電子メールでやり取りする風景も珍しくない。

また，朝日新聞では明治12年から平成10年までの号外をPDF化し，CD-ROMとして発売しているし，読売新聞や日本経済新聞の取り組みも積極的だ。会員制のデータベースサービスを提供する日経テレコン21では日経BP社の一部雑誌をPDFで提供している。ここでも雑誌の全文検索が可能だ。

全文検索というのは，単に文字をファイルの端から探していくというのではない。全文検索ツール上でPDFファイルなどの中にあるテキスト情報とその位置情報を抽出して，検索ツール独自のインデックスファイルを作っておき，検索が始まるとそのインデックスファイルから目的の文字を含むファイルやそれがある場所を瞬時に探してリスト化することができる仕組みである。

全文検索機能は，日本ではツールが高価なこともありWebの検索サイトを除いてはあまり一般的ではないが，Acrobat英語版などにははじめから実装されている機能である。Mac OS 8.5で採用されたSherlockは日本語高速全文検索機能そのものであり，これがPDFファイルにも対応すると状況が一変すると思われる。全文検索はPDFと並んでこれからの電子ドキュメント管理には欠かせないキーワードのひとつである。その他，（株）ユニットのサイト（http://plaza4.mbn.or.jp/~unit/pdf/search.html）などでは全文検索に関するリンクが充実している。

アナログ文書のリプレース

パソコンのスペックが数年で劇的な進歩を遂げ，大容量のハードディスクやメモリも一昔前では考えられない値段で手に入る。またネットワークも高速化され，大容量の画像を遠距離で扱うことが無理なくできるようになってきた。そうすると以前は無理だと思われていたようなことが実現可能になってくる。

マイクロフィルムのデジタル化や大判の図面をスキャンしてデジタル化することは現在では何の障害もない。その際，採用されるファイル形式にPDFが選ばれるケースが増えてきている。なぜPDFかと問われれば，すべてのドキュメントがPDF化できるからという以外にない。元がマイクロフィルムであってもPDFにすることで，企画書や設計図，プレゼンテーションのための配付資料など，様々な文書と同様に扱うことができ，さらにそれらをひとつにまとめることもできる。

このような使用法は，企業内部での利用がほとんどのため，あまり表だって紹介されることは少ないが，既存の紙文書やマイクロフィルムをスキャンしてPDFで保存する作業が現在相当量進められている。

プレゼンテーションツールとして

PDFでも，Directorに引けを取らないほどのインタラクティブなCD-ROMコンテンツを作ることができるという事実は，あまり知られていない。スコアやキャスト，アニメーション作成ツールなどの仕組みは持っていないが，Acrobat 3.0Jに標準に用意されているフォーム機能を使えば，ボタンやオブジェクトに対してアクションを設定し，マウスの動作（入るのか出ていくのか，ボタンが押されたのかなど）をトリガーとしてアクションを起動することができる。アクションには様々な機能があるが，JavaScriptを使えばさらに自由度が増す。

それほど構えずに，もっとシンプルにプレゼンに使うことも可能だ。Acrobat Readerにはもともと全画面モードというプレゼンテーションのための表示モードがある。背景が黒（変更可能）くなり，画面一杯に表示される。矢印キーでページをめくるだけでなく，自動でページめくりをしてくれる機能もあり，無人ディスプレイとしても使える。あちこちを飛び回らなければならないビジネスマンなどは，PowerPointで作成した画面イメージをPDF化しておき，不足の事態に備えて持ち歩くこともある。画面の切り替えをPowerPointのように行なえる特殊なEPSファイルもAcrobatのCD-ROMに収録されているのでぜひトライしてほしい。

その他，Web上にはフォーム機能を使った帳票サンプル（http://forms.mix-media.com/book/1040_form.pdf）や，フォーム機能のアクションサンプル（http://www.quite.com/acrobat/samples/haunted.pdf）があるので，参考にご覧いただきたい。

その他

今回は取り上げなかったが，下に挙げたような例はすでに活発に利用，もしくは研究が行なわれている。PDFは実際に使われているのだろうかという疑問を多くの人が持っているようだが，実はものすごい勢いでPDF化が進んでいるのである。ただし，その多くが官公庁や企業のイントラネットなどで使われる社内文書が中心であるため，ほとんどは非公開であるというだけだ。

ここでは触れなかったがPDFやAcrobatが持っている機能，例えばセキュリティなどを十分に応用することで様々な分野で使える電子ドキュメントを作ることができる。またPlug-inソフトウェアやハードウェアによってもPDFの機能が変化するが，その柔軟性もPDFが使われ始めている理由のひとつと考えられる。

既に活発に利用・研究されている PDFの使われ方

➡ビジネスドキュメント
社内文書，届け出用紙，ロゴシート

➡印刷用途
カンプ，校正紙，印刷用データ，画像データ

➡販促ツール
セールスマニュアル，カタログ，モニタを使ったディスプレイ，ビデオや音声を使ったインタラクティブな動作も可能

➡研究・教育
論文集，学校新聞，問題集などの教材

➡データベース・素材
イメージのCD-ROM素材集，セキュリティー文書，アルバム

フォーム機能とは何だろう？

Acrobat3.0J（厳密にはフォーム機能付き3.0J，あるいは3.0aJ）には
PDFに高度なインタラクティブ性を持たせることが可能なフォーム機能が備わっている。
フォームがどのような機能を提供してくれるのか整理しておこう。

石川雅雄●グローバルデザイン株式会社

Adobe Acrobat3.0Jにフォーム機能（Adobe Acrobat Forms 3.5）が加わったのは1998年3月にリリースされた，通称「3.0aJ」と呼ばれるバージョンからだ。通称で呼ばれることが多いこのバージョンの正式名称は「Form機能つきAdobe Acrobat 3.0J」である。これは英語版とバージョンを合わせるために，あえて1997年5月にリリースされたものと同じバージョンでリリースされた。しかし実際にはフォーム機能の搭載はメジャーバージョンアップに等しいほどの大幅な機能向上なのだ。

現在のところ，フォーム機能をフルに使ったようなPDFは多くない。しかし，フォーム機能はオーサリング機能を提供するものでもあり，モニタ上やオンライン上で利用するための，インターフェイスの優れた使いやすいPDFを作る上では欠かせない機能である。一方で，フォーム機能はシンプルな電子ドキュメントとしてのPDFを複雑化させるという意見もあるが，要は上手な使い分けを行なえばよい。

フォームのメニューはどこにある？

メジャーバージョンアップに等しいほどのフォーム機能だが，Acrobat Exchangeの外観は以前とほとんど変わらない。編集メニューに[フィールド]，ツールメニューに[フォーム]と[JavaScript]のメニュー等が追加され，ツールバーにボタンがひとつ追加された程度だ（図2）。外見上の変化も乏しいために，フォーム機能を使っていない（というよりもメニューを見落としている）ユーザーも多いだろう。しかしその機能はユーザーをあっと言わせるほど強力だ。

フォームの各種機能

フォームにより提供される特徴的な機能を挙げてみる。

●ボタン機能

フォーム機能の中でユーザーが一番理解しやすく使いやすい機能だ。フォームフィールドをボタンフィールドとして使う方法である（図3）。フィールドには表示形式を設定できる機能とアクションを設定できる機能があり，それらを組み合わせることによってフォームフィールドをアクションボタンとして使用することができる。

その中で特筆すべきことは，ボタンアイコンの表示形式としてPDFのサムネールをインポートでき（図4），カーソルでボタンを押したとき，押していないとき，ボタン上にカーソルがあるとき（ロールオーバー）の3つのアクションに異なるPDFサムネールをアイコンとして設定できること。アクションの設定は，マウスボタンを押す，マウスボタンを放す，ポインタを範囲内に入れる，ポインタを範囲外へ出すの4つの動作について，ファイルを開く，サウンドやムービーの再生，フィールドを表示／隠す，フォームを送信，JavaScriptの演算等を設定できる。

●フィールドの整列，複製機能

今までリンクツールではできなかった，複数のフィールドの大きさを揃えたり位置を整列させる機能や，フィールドのコピー&ペー



図1●フォームを使ったPDFの例。フォームやリンクを使ったPDF，「PDF見聞録VOL.2」これはインデックス画面だが，左の4つのボタンを押すと，右側のメニューが切り替わる。表示された右側のメニューにもサブメニューがあり，下欄の表示が切り替わる。フォーム機能によって優れたインターフェイスを提供することができる

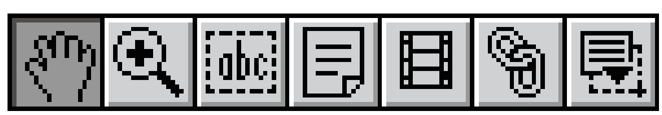


図2●Acrobat Exchangeのツールバー右端にフォームのボタンが追加された。外見上は目立たない変更だ

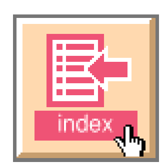


図3●フォームのフィールドの種類をボタンとすることで，さまざまなアクションを割り当てることができる



図4●フォーム設定のダイアログで，ボタンの表示を別のPDFのサムネールにすることができる

スト，複数ページにわたる複製が可能になった（図5，6）。この機能によりPDFを作成した後にヘッダやフッタ，ノンブルなどのアイテムを配置することも容易になる。



図5●フィールドの複製が可能になった。編集メニューのフィールドから選ぶ



図6●フィールド複製の実行ダイアログ。複数ページに渡って可能なので，マスターページ的な扱いにも適している

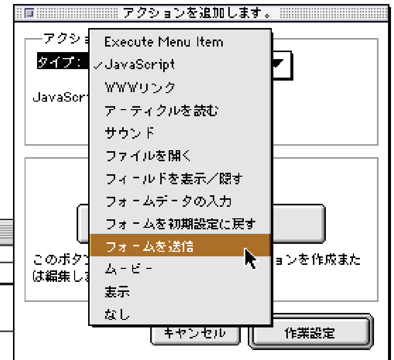


図8●フォームの送信機能。フォームに入力，フォームで選択されたデータをネットワークを介して送信することができるようになった

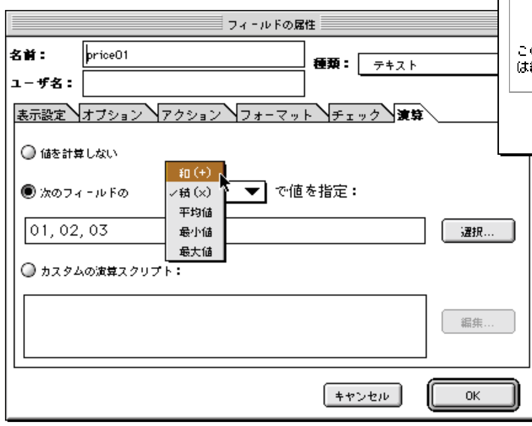


図7●フィールドの演算機能のダイアログ。これにより帳票などをPDFで作成することも可能だ

●フィールドデータの演算機能

フィールドの内容に対して演算が可能になった（図7）。標準で用意されている演算子は「和」「積」「平均値」「最小値」「最大値」の5つである。同時にフィールドデータに対して，データタイプの指定や値のチェックを行なうことも可能である。

●フォームの送信機能

ボタンアクションとしてフォームデータの送信と読み込みがサポートされた（図8）。送信方法にはHTMLフォームとFDF(Forms Data Format)フォームの2種類がある。前者ではHTTPサーバとCGIを介してデータベースに接続，後者はFDFツールキットで接続する方法である。フォーム送信，読み込み機能はAcrobatユーザーが待ちに待った機能であるが，残念ながら現バージョンでは2バイトコードは完全にはサポートされていない。

●JavaScriptによるスクリプティング機能

フォーム機能に標準で用意されたインターフェイスを拡張するためにJavaScriptがカスタムスクリプトとしてサポートされた。フィールドの演算や値のチェックなど，アクションや演算に対して独自のスクリプトを作成することが可能になった。

新機能の意味

以上のようなフォームの新機能が意味することは，大きく次の3点が挙げられる。

●高度なインタラクティブ性

ボタンアクションが設定できるようになり，PDFを使用して，より高度でインタラクティブなコンテンツを作成することができるようになった。スタティックなドキュメントフォーマットからダイナミックなフォーマットへPDFが変わろうとしているのである。

●ファイル管理が容易になる

PDFに「フィールド」「レコード」「データタイプ」「演算」「値のチェック」「スクリプト」等の概念が加わったことによりPDFにデータベースへのI/Oとしてのインターフェイスが備わった。デジタルアーカイブやユーザー管理等にデータベースを使用する場合に有効になるだろう。

●演算とテンプレート機能の実現

フォーム機能が追加されたことによって，フォームの演算機能とページテンプレート機能を使って見積書などの帳票処理が可能になった。ビジネスフォームの台紙をPDFで作成しておき，その帳票にフォームを使って入力用フィールドを作成し，ページテンプレートとして設定することで新規のレコードを作成することができる。

PDFでフォーム機能が使えることのメリット

PDFが元々書籍をメタファとしていたため，電子ブック等と大差ないと考えていたユーザーは多かったに違いない。しかしフォーム機能によって実現できることの可能性は大きく広がった。まず，従来Director等でなければできなかったマルチメディアコンテンツの簡易的なオーサリングが可能になった。またデータベースとの連携で書類とその素材の管理を行なうことも可能になる。これは例えば，印刷の分野で小ロット多品目のカタログのテンプレート化，及びバリアブルデータ印刷に応用できる可能性をも含んでいる。

フォーム機能はデジタル文書に必要か

今までの紙による書類やワープロデータを電子ドキュメントとしてPDFに置き換えるとき，一番はじめに悩むことは，これまでの資産をPDFに変換する手間のことだろう。しかしもっと大事なことは，PDFの数が飛躍的に増え，デジタルアーカイブとして使われるようになったときに，それらPDFファイルをどのように管理，運用していくかということだ。PDFの山の中に埋もれてしまい利用されない情報はゴミとなんら変わりはない。そうさせないためにも，PDFのフォーム機能とデータベースを連携させて管理・運用することが重要になってくるはずだ。

PDF実践ノウハウ――1

PDF作成の基本ノウハウをマスターする

PDFを作成する際には，その用途に応じた設定を行なわないとその価値も半減する。同じ書体を再現し，画像の品質を保つにはどうするか。ここで再整理してみよう。

吉田浩章

Acrobatを使ってPDFを作成する際は，いくつかの点に注意する必要がある。特に問題になるのは，画像を貼り込んでいる場合だ。どの程度のクォリティの画像を維持したいかで，圧縮率などを調整してやらなければならない。また，ソフトウェアのマニュアルなどをPDF化する場合，画像の圧縮率と解像度が一定を越えると，貼り付けてある画面キャプチャの画像が乱れて細部を判別することできず，結果としてマニュアルの役割を果たさないことにもなりかねない（実際オンラインで配布されているマニュアルにはそのようなものが散見される）。ここでは基本に立ち返って，PDFの作成手順を確認してみたい。

PDFWriterかDistillerか

PDFの作成法には大きく分けてPDFWriterを使う方法とDistillerを使う方法がある。

PDFWriter（図1）が簡単だが，貼り付けてある画像は表示用のプレビュー画像を使うため，高精細な画像を含むドキュメントには向かない。Officeを使ったドキュメントなどDTP用途以外での使用に限定すべきだろう。

一方のDistillerは，一旦PostScriptファイルを作成してから，それを元にPDF化する。Distillerの設定では，画像の圧縮率だけでなく解像度の指定も行なえるため，出力環境に応じた解像度をPDFの画像に持たせることができる。PageMakerやIllustrator，QuarkXPressなどいわゆるPostScriptアプリケーションで作成されたドキュメントをPDF化する場合はDistillerを用いることになる。なお，アドビの最新プリンタドライバ「AdobePS 8.5.2」と「PDFPlugin」を使えば，Distillerを使わず，プリントダイアログ上で解像度など細かな設定も可能になる。しかし，ここでは手続きを確認するためにDistiller上で設定を行なった。

PostScriptファイルの書き出し

Distillerを使ったPDF作成は，一旦ドライバ（推奨はPSPrinter）を使ってPSファイルを書き出す必要がある。

はじめにPSPrinterのプリンタドライバを選択して仮想プリンタに切り替え，タイプを「仮想プリンタ」にしておく。

次に，PostScriptファイルを作成したいドキュメントを開き，用紙設定でプリンタの種類を「Acrobat Distiller 3.0J」にする。プリントプリントダイアログで出力先を「ファイル」にする。出力先で「PDF」を選ぶとPostScirptファイル作成後に自動的にPDF変換を行なってくれるが，Distillerでの設定ができないので，ここでは「ファイル」にし，「保存」ボタンを押す（図2）。

次のファイル保存ダイアログで，PostScriptのレベルなどを設定しPostScritpファイルの書き出しを行なう（図3）。

DistillerによるPDF変換

書き出したPostScritpファイルを元に，DistillerでPDF変換を行なう。クォリティを決定する上で重要なのは，Distillerのオプションにある「圧縮」と「含めるフォント」の設定だろう。

圧縮に関する設定

「圧縮」は，作成するPDFのデータサイズやビットマップ画像の品質に関わる重要な設定だ（図4）。特にビットマップ画像は，その用途によって最適な圧縮率，解像度を与えてやる必要がある。まず，テキストやグラフィック（ベクトルグラフィック），画像（ビットマップ画像）の圧縮の設定が可能だ。一番上にある「テキストとグラフィックの圧縮」はテキストとベクトルデータを圧縮するかどうかだ。常にチェックしておこう。

「カラー画像」，「グレースケール画像」，「白黒画像」はいずれもビットマップ画像に対する圧縮の設定だ。いずれも「ダウンサンプル」か「サブサンプル」かを選択できる（図5）。それぞれの違いは，ダウンサンプルは圧縮の際のサンプル領域の平均の色を，サブサンプルはサンプル領域の中央の色を利用する。ダウンサンプルは高画質，サブサンプルは高速と覚えておけばよいだろう。



図1●DFWriterはプリンタドライバの形で提供されている。通常のプリント通り，PDFWriterのドライバを選択し，用紙設定を行ない，プリントを実行するだけだ



図2●PostScriptファイルの作成は，用紙設定を行なった後，印刷ダイアログで「ファイル」をチェックする

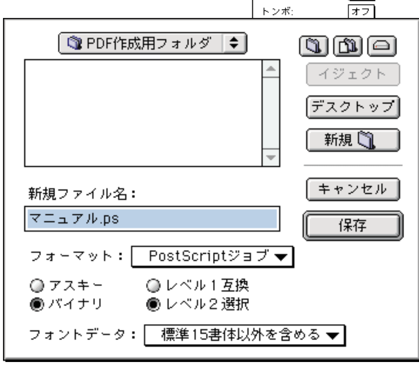


図3●PostScriptファイル書き出しでは，この図のように設定しておけば，まずは問題ないだろう

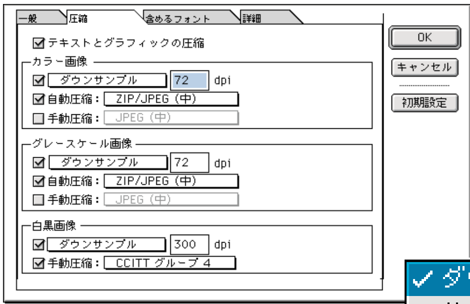


図4●画像の印刷品質に決定的な影響を及ぼす圧縮に関する設定。これは初期設定の画面。初期設定では画像の解像度が72dpiと低く，モニタで見るためのものとなっている。プリントする用途であれば，解像度を適宜変更する。インクジェットプリンタでも144dpi程度はほしい

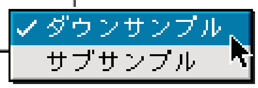
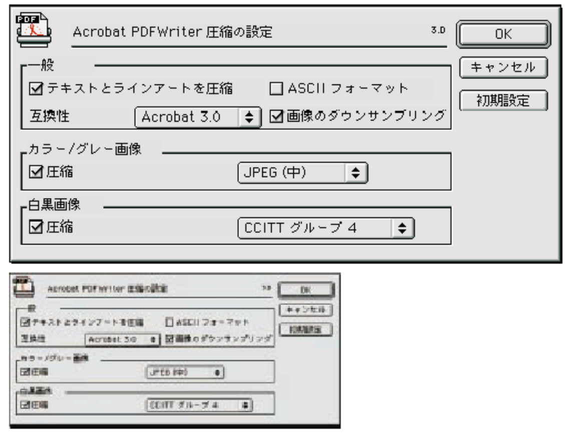


図5●圧縮設定での画像のリサイズ方法は，ダウンサンプル（高画質・低速）かサブサンプル（低画質・高速）を選べる。最近のPowerPC G3搭載機などなら速度的には問題ないので，ここではダウンサンプルを選んでおきたい

図8●解像度の違い
QuarkXPressに貼り付けたキャプチャ画像の，縮小率の違いによる画質劣化の差の一例。上が50%縮小，下が30%縮小。Distiller上での設定は「ZIP／JPEG（中）」解像度は100dpi。下の画像のように表示されている内容が読めなくては意味がない



またカラー画像，グレースケール画像では自動圧縮がチェックされていて初期設定では「ZIP／JPEG（中）」となっている。これは圧縮率の設定で5段階から選ぶことができる。ちなみにZIPとは階調の少ないベタ塗りの画像向け，JPEGは写真向けの圧縮で，自動圧縮にしておくとこれを判断して適当な圧縮を行なってくれるというもの。

最後に解像度は，初期設定ではカラー画像とグレースケール画像が72dpi，データサイズの小さな白黒画像は300dpiとなっている。モニタ上で見るだけならこの設定でも構わないが，プリントしたり高解像度の出力を考えているなら，解像度を上げる必要がある。

含めるフォントに関する設定

PDFに含める（埋め込む）ことのできるフォント（図6）は，現在のバージョン3.0Jでは欧文だけである。フォントを埋め込むには，PostScriptファイル作成時にフォントを含んでいるか，あるいは，Distillerの「フォントの場所」でフォントが監視されていることが必要だ。ただし，TrueTypeフォントについてはPostScriptファイルに含まれていなければならない。

「すべてのフォントを含める」をチェックすると，上記条件に合う欧文フォントがすべて埋め込まれるため，どのような環境でPDFを開いても（欧文フォントに関しては）同じフォントが再現可能となる。また「ユーザフォントリスト」のメニューをフォントの保存されているフォルダに切り替えるとフォントが表示されるので，任意のフォントを埋め込みたい場合は「常に含める」にリストしておけばよい。

なお「フォントサブセット」というのは，ファイル容量を軽減するために，埋め込むフォントであっても，全ての文字を埋め込まずに使用されている文字だけを埋め込むためのオプションだ。「35%」というのは使われている文字の割合で，この場合使われている文字が35%を越えるとサブセットせずにすべての文字が埋め込まれることになる。

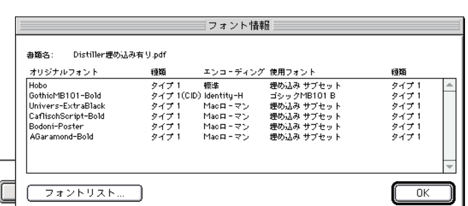
用途に応じたビットマップ画像の圧縮

ビットマップ画像の圧縮は，PDFの利用形態を意図して決める必要がある。その場合，❶モニタ上で見る，❷家庭用カラープリンタで出力する，❸高解像度印刷をする，の3つのレベルに分けられるだろう。これらは，圧縮率の違いというよりは解像度の問題だ。それぞれの解像度は，❶の場合で72dpi，❷の場合144～240dpi，❸の場合300dpi程度，ということになろう。これらの解像度を保った上で，圧縮率を変更することになる。

また解像度は同じでも，作成されるPDFの画像の品質が異なることがある。画面キャプチャの場合は，もともとが72dpiの解像度であるため，レイアウトソフトに100%で貼り付けてあるような場合はDistillerの解像度設定の影響を受けにくいが，縮小して貼り付けている場合は，縮小の程度によって画像の品質が変わってくる。画質の悪いと文字などが潰れて，拡大表示しても判読できなくなる。この点について，QuarkXPress上で画像の縮小率を変えたものを，Distillerの解像度を設定を変更して（圧縮率は「ZIP／JPEG（中）」），PDF作成を行なってみた。

結果，Distillerでの解像度設定が72dpiの場合，QuarkXPress上で50%程度に縮小すると画像が潰れ，解像度設定を100dpiにしたときは30%程度で，解像度設定を144dpiにしたときは22～23%程度で，やはり画像が潰れてしまう。解像度設定を200dpiにすれば，20%の縮小率でもきちんと判読できた。画面キャプチャのように画像を「読ませる」ような場合は，作成したPDF上で判読できるかどうかを確認するようにしたい（図8）。

図7●PDFにフォントが埋め込まれているかどうかは，Acrobat ExchangeまたはReaderの「書類情報」－「フォント」で確認することができる。これは「Hobo」というフォントだけが埋め込まれている



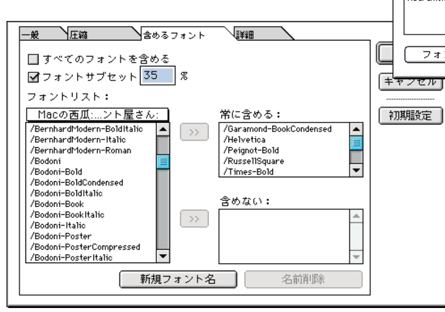


図6●含める（埋め込む）フォントの設定。システムフォルダ内のフォントは自動で検索するが，外部にフォントのフォルダを作成しているような場合は，手動でフォントがあること登録しておく。その上で，フォントを含めるかどうかを設定する。含めることができるのは，欧文フォントのみ

PDF実践ノウハウ――2

フォーム機能で見せる、使えるPDFを作る

フォーム機能を使えば，インタラクティブ性やマルチメディア性に富んだPDFを作ることができる。凝った動作も可能だが，ここでは簡単な利用法を紹介しよう。

石川雅雄●グローバルデザイン株式会社

フォーム機能を使うための環境

PDFをフォーム機能を使って編集／表示するにはAcrobat Exchange及びAcrobat ReaderにAdobe Acrobat Forms 3.5機能が搭載されている必要がある。この機能はExchangeではAcrobat Forms Authorプラグインの「AcroForm(J)」によって，ReaderではForms Fill-inプラグインの「AcroFill(J)」によって提供される（図1）。当然Forms Fill-inプラグインは機能が限定され，Readerではフォームのテキストフィールドの編集とフォームデータの送信だけができるが，編集されたテキストフィールドは保存できない。

インストールの際に注意したいことは，AuthorプラグインとFill-inプラグインはExchangeとReaderの内部名称が同じで，衝突を避けるためExchangeとReaderを同一ディレクトリにインストールしないこと。

それではここでフォームの目的別による簡単な使用方法を説明しよう。今まで述べてきたとおり，フォーム機能はプレゼンテーション等簡易オーサリングソフトとしての機能と帳票等に使える演算機能がある。そこですぐに利用できるサンプルを2種類用意した。

アクションボタンの作成

図2のようなインタラクティブなアクションボタンを作成する。動作内容は次のようになる。

❶「button_01」フィールドにicon_1.pdfをアイコンとして表示
❷カーソルを「button_01」フィールド上に移動するとボタンにicon_2.pdfを表示
❸「button_01」フィールドを押すとicon_3.pdfに切り替わる
❹別の場所の「text_01」フィールドを表示。ボタンを放すと「text_01」フィールドを隠す

●用意する物

ボタンアイコンの素材となるPDFを3種類（icon_1.pdf，icon_2.pdf，icon_3.pdf）とボタンをクリックしたときに表示するためのPDF（text.pdf）及び土台となるPDFを用意する（図3）。

●ボタンの作成

土台のPDFを開きツールバーからフォームツールをクリックし，ボタンの矩形を描く。フィールド属性のダイアログが開くのでフィールドの名前を入力し，フィールドの種類を「ボタン」にする。フィールド名は半角でなくてはならないため，なるべくわかりやすいものにした方が後で編集するときに便利だ。今回は「button_01」を使用する（図4）。

●表示オプションの設定

表示オプションでボタンアイコンを設定する（図5）。ハイライトを「プッシュ」，レイ

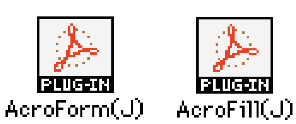


図1●フォーム機能を追加するには，これらのプラグインが必要だ

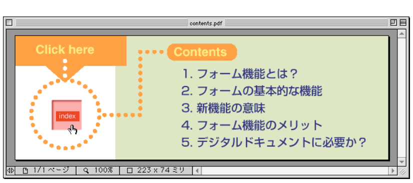


図2●このようなボタンを作成してみる

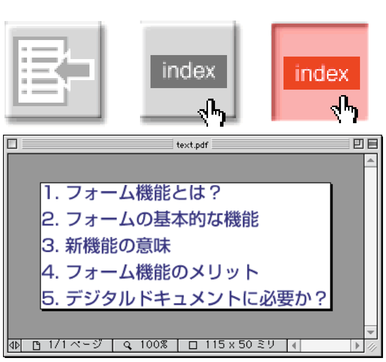


図3●ボタンアクションのための材料を用意する



図4●フォームフィールドの属性で，まずはボタンの名称を半角で設定する。「button_01」とした

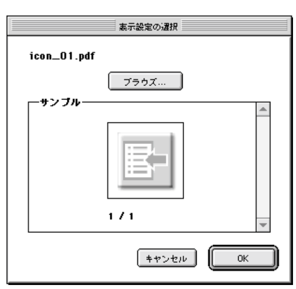


図5●表示オプションで，用意したボタンのアイコンを指定する



図6●ボタンクリックによって表示される別のフィールドを作成する

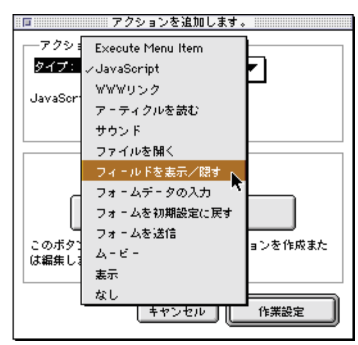


図7●button_01のフィールドを開いて，アクションの設定を行なう。「フィールドを表示／非表示」を選択してtext_01フィールドを対象とする

アウトを「アイコンのみ」にする。ハイライトの設定をプッシュにすることで，カーソルをボタン上に移動したときに画像を切り替えるロールオーバーを指定することができる。次にボタンアイコンの設定。ボタンの表示の「上」は通常表示しておくアイコン，「下」はボタンを押したときに表示するアイコン，「ロールオーバー」はポインタがボタンの範囲内に入ったときに表示するアイコンである。まず，ボタンの表示で「上」を選択し，「アイコンを選択」ボタンを押す。するとアイコンの選択ダイアログが開くのでブラウズを押してicon_1.pdfを選択する。これでボタンアイコンが設定できるので「下」「ロールオーバー」も同様にicon_2.pdfとicon_3.pdfを設定する。これでポインタの動きに応じたボタンができる。

●ボタンクリックで表示するフィールドを作成

ボタンとは別の位置にボタンクリックで表示されるフィールドを作成する。フォームツールで矩形を描きフィールド名を「text_01」とし，種類をボタンにする。ハイライトを「なし」，レイアウトを「アイコンのみ」に設定。ハイライトをなしに設定した場合のボタンの表示は「上」のみの設定となる。アイコンの選択でtext.pdfを選択する。このフィールドは初期状態では非表示とするため，表示設定タブで「隠す」にチェックを入れておく(図6)。

●ボタンアクションの設定

次に「button_01」を押したときのアクションを設定する。フォームツールで「button_01」フィールドをダブルクリックしダイアログを開き，アクションタブを押して「マウスボタンを押す」を選択し，「追加」ボタンを押す。アクションの追加ダイアログが開くのでプルダウンメニューから「フィールドを表示/隠す」を選択(図7)。設定ボタンを押して「text_01」フィールドを「表示」に設定する。同じ要領で「マウスボタンを放す」では「text_01」フィールドを「隠す」に設定する。これで「button_01」のボタンを押すと「text_01」フィールドを表示するボタンが完成する。これらの機能によってプレゼンテーションやインタラクティブなマルチメディアコンテンツの作成が可能になる。

消費税計算フォーム

フォームによる演算機能とJavaScriptによるカスタムスクリプトを作成してみよう。このフォームの動作内容は，PDFで価格1と価格2の和（価格計）に対して消費税を計算するというものだ（図8）。

価格01	15,800
価格02	7,680
金額計	23,480
税 率	5
税額	1,174

図8●数値の入力によって演算を行なうフィールドを作成する



図9●「pricesum」の設定。次のフィールドの「和（+）」を選択し，フィールドにはprice_01，price_02を入力



図10●消費税金額taxの設定1。カテゴリーを数字，小数点以下を0と設定したら，演算タブにあるカスタム演算スクリプトにスクリプトを入力



図11●消費税金額taxの設定2。演算スクリプトを入力したら，チェックタブに切り替え，整数化スクリプトを入力

●フィールドの作成

今回のフォームに使用するフィールドは「price_01」，「price_02」，合計用に「pricesum」，消費税用に「rate」，消費税金額用に「tax」と5つのフィールドを使用する。フォームツールでそれぞれ5つのテキストのフィールドを作成する。

●価格と合計の設定

フィールドの属性ダイアログで，price_01と02はフォーマットタブのカテゴリーを「数字」，小数点以下の表示桁数を「0」にする。

同様に，pricesumではフォーマットタブでカテゴリーを「数字」，小数点以下の表示桁数を「0」に，演算タブで「次のフィールドの「和」で値を指定」フィールド選択はprice_01とprice_02を選択する（図9）。

●消費税 "rate "の設定

rateはフォーマットタブでカテゴリーを「数字」，小数点以下の表示桁数を「0」に，チェックタブで「0〜100の範囲で値を指定」に設定する。

●消費税金額 "tax "の設定

taxはフォーマットタブでカテゴリーを「数字」，小数点以下の表示桁数を「0」に，演算タブでカスタムの演算スクリプトに消費税計算と整数化の演算子parseIntを使ったスクリプトを入力する（図10）。

```
pricesum=this.getField("pricesum").value;
rate=this.getField("rate").value;
event.value=parseInt((rate/100)*pricesum);
```

演算スクリプトを入力した後，チェックタブでカスタムのチェックスクリプトに以下の整数化スクリプトを入力する（図11）。

```
event.value=parseInt(event.value);
```

以上で消費税の計算スクリプトの完成だ。今回はカスタムで作成したが，標準のスクリプトでも，ある程度の演算は可能である。

●フォーム機能の可能性

フォーム機能について解説したが，現在フォーム機能をフル活用できるのはインタラクティブなPDFをプレゼンテーションに使うような用途だ。いずれは送信されたフォームデータをサーバで管理したり，ユーザー認証を行なって個別のコンテンツをサーバ上でダイレクトに生成してユーザに返すという運用が主流になるだろう。

PDF実践ノウハウ――3

PDFはどこまで印刷に利用可能になったのか？

PDFはその環境さえ整えば，印刷することも可能であるということがメリットであるはずだ。
しかし，日本語フォントや分版など解決すべき課題も多い。PDFと印刷の問題を解き明かす。

石塚　晃●株式会社恒陽社 CPL部長

プリプレスとPDF

印刷を絡めた話をしてみよう。PDFはReaderを使って閲覧するだけではなく，そのままハイエンドの印刷も可能と思われている節がある。だが，実はそうではない。少なくとも，現行のPDFのバージョン1.2ではハイエンド印刷には対応していない。しかしカラープリンタなどへの出力は問題なく可能だ。どういうことかというと，印刷物を作成するための適切なフォーマットとしてはまだその水準に達していないのである。

DTP化によるデジタルデータのハンドリングにおいては，PDFは理想的なフォーマットと言える。だが，それは米国のDTP環境においてという条件付きでだ。米国では，

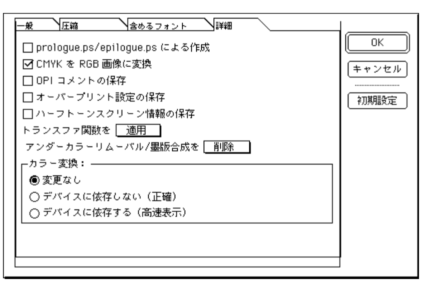


図1●Distillerの初期設定。印刷するならこれらをすべて逆にする

印刷会社，サービスビューロへの出力依頼は，QuarkXPressやPageMakerなどのネイティブのドキュメントデータ以外にPostScriptデータでの入稿も多いと聞く。PostScriptデータは基本的に修正が不可能なので，ビューローでは出力するだけだ。このような入稿形態が可能なのは，ユーザー側で出力先の環境を考えてデータを作成していることが条件である。フォントのミスマッチなどのエラーなどは問題外だ。このように，きちんとした出力データを作成するという責任の分化が成り立っている米国では，PostScriptデータからPDFへの移行は極めてスムーズに行なえる環境にあるといえる。いい加減に作成されたPDFはやはり出力には向かない。きちんとDTPを理解していないと，出力できるデータにはなり得ない。

PDF Writerで生成されたPDFよりDistiller（蒸留とか抽出の意味）を使ったPDFのほうがより印刷データに適しているが，印刷データとしての完成度とPDFの持つデータの優位性は異なる。つまり，Distillerを通したからといっても，低解像度の画像が使われているなどして，印刷物の体をなしてないものはどうしようもない。また，Distillerの初期設定値はやはりモニタ上での閲覧を前提に設定されているので，印刷を考えるのであれば最適な値にしなければならない。このへんはユーザーの問題でもあるが，さてどの程度細かな設定が行なわれているかは疑問である。

またPDF自体の精度も怪しい。例えばA4正寸でドキュメントを作ってPDF化すると若干小さくなるという現象がある。閲覧データとしてなら特に問題ではないが寸法精度を要求される印刷データとしては失格なのだ。この原因が，ミリとインチの丸め込み誤差が原因なのかどうかはわからないが。

製版機器メーカーの対応

各製版機器メーカーもPDFに関して新しい提案をしているが，やはり次期Acrobatのリリースを見据えてのことで，現段階では模様眺めの段階のようだ。各社のシステムでのPDFの利用はあくまで中間データとしてであり，印刷用としてPDFを勧めているわけではない。

このような利用の事例はいくつかあり，ある印刷会社ではDTPデータの社内の検版用としてPDFをワークフローに組み入れている。入稿されたDTPデータは，出力後，そのままPDFでデータベース化され，再校時などにどこが変更されているかを確認するために利用されている。いわゆる電子的な検版として使われているのだが，この経験がCTPやダイレクト印刷への布石と思えば，非常に有益なものとなるはずだ。

コンポジット（分解されていないRGBデータ）で出力可能なデバイスで，複雑な印刷工程作業を通らずに出力されるものとして，真っ先に思い付くのはオンデマンド印刷だ。オンデマンド印刷による出力をサポートするビューローもあるが，それは独自のノウハウで行なっているのが大半だ（実際，まだアドビではハイエンド出力をサポートしていない）。

ここでハイエンド出力における現状の問題点を整理しておこう。これらがクリアされないと，なかなかハイエンド出力のワークフローにPDFは乗ってこないはずだ。

- 誰が画像の品質保証をするか？
  （解像度不足や圧縮により画質劣化）
- 印刷特有のデータに誰がする？
  （塗り足し・トンボなど）
- RGB／CMYK変換における色調の保証
- 印刷時の特殊処理
  （墨のせ処理・トラップなど）
- フォントまわりの問題

最新ドローツールならPDFが開ける

否定的なことばかり述べてしまったが，大事なのは前向きに物事を考えることだ。なによりPDFは革新的なフォーマットなのだから。

最近，ドロー系のアプリケーション上でPDFの編集が可能になったことは嬉しい報せである。マクロメディア社のFreeHand 8.0Jとアドビ社のIllustrator 8.0Jがそれだ。

元来PDFは，後から編集するべきものではないが，元データがない場合で文字の変更や画像の入れ替え等が生じた場合には，それらのアプリケーションは非常に有効だ。また面白いことに，DTP系のアプリケーションからDistiller経由でPDFを作成した場合，Readerでは仕上がり表示しかしないものが，これらのアプリで開くときちんとブリード分（ドブのこと）までエレメントが表示される。PDF化に失敗したデータでも，これらのアプリケーションを使えば，きちんと再生可能となる。この辺はPostScriptファイルとの兼ね合いを調べると面

白いのだが，ここでは割愛させていただく。

印刷にどう利用するか

さて，筆者は元々DTP系のデータであれば印刷をするためには，わざわざPDFにする必要がないので，PDF化のために生産ラインを一工程増やす意味はないと考えている。しかし印刷の中間ファイルとしてPDFを考えると，非常に画期的な側面が浮かび上がる。その答えはWindows DTPだ。今後，印刷データとしては未完成の「ビジネス系のワープロや表計算用アプリケーションで作成されたデータを印刷したい」という需要が増えてくるはずだ。そういった場合の出力用中間ファイルとしてPDFを扱うことで，ビジネスアプリケーションからの出力が可能となる。

まだ環境整備がされていないWindows DTP，あるいはビジネスDTPと呼ばれるもののデータをPDF変換し，Illustrator 8.0などのアプリケーションを経由して印刷データを構築できる。多少手間がかかるが，品質を問われたり，印刷用の塗り足しやトンボなどの生成，また面付け処理などの問題が，一気に解決されるはずだ。

Windowsのデータの場合，この時点でTrueType文字をアウトライン化することによって，最終データをMac側に集めて面付け出力をすれば，通常のMacのデータと何ら変わらず，作業に負荷をかけることなく進行できる。手前味噌になるが，INposition 2.5日本語版を使用すれば，PDFのままで面付けして分版出力も可能になる。

日本語フォントの扱い（埋め込みの問題）

よく取りざたされる日本語のAcrobatやPDFで，最大の問題の一つといえば，日本語フォントの埋め込みである。次のバージョンではアドビはサポートを表明しているが，逆にむやみやたらにフォントを埋め込まれたら2バイトの和文の場合，相当ファイルが大きくなるのではないだろうか。PDF本来の特徴であるコンパクト性が失われる事になる（編集者注：アドビに確認したところ，程度問題ではあるが，劇的にファイルサイズが大きくなることはないという回答を得ている）。

またMac環境に限って言えば，ワークフローにおける特定相手とのデータのやり取りは，使用する書体を前もって取り決めている場合が多い。つまりある程度のインフラが整備されているので，わざわざフォントの埋め込む必要がないことも多い。

ただ絶対に文字のデザインが変更してはならない，会社のロゴや飾り文字などは埋め込まなければならないだろう。次期バージョンに期待するところだ。

その他，実際に問題になるのは，ユーザーごとに多種多様な環境が存在するWindowsのデータを扱う必要がある，サービスビューローでの場合だろう。根本的に問題を解決するにはユーザーがPDFを作成する際にフォントを埋め込んでもらうしかない。

WindowsでのPDF作成時，あるTrueTypeの和文書体は1バイトの文字として（OCFフォントのように256ずつのグループに内部処理をして）埋め込みをしているものもある。現状ではこのような処置はやむをえないのだろう。

PostScript3との関連

ここでPDFとの関連でPostScript 3のテクノロジーも重要なキーになる。さてこのPostScriptレベル3の特徴を列挙してみよう。

- PDFダイレクト処理
  PDFにとっては重要
- CIDフォントの最適化
  Enhanced Image Technologyの応用
- 16ビットスクリーニング
  高品位な網点処理
- 高品位グラデーション
  トーンジャンプのない滑らかなグラデーション
- In RIP Sepration
  RIPにおけるRGB／CMYK変換
- In RIP Trap
  RIPでのトラップ処理
- Hi-Fi Color
  特色を含めた分版処理

PDFを印刷データとして印刷会社やサービスビューローが受け入れ体制を整えるのはPostScirpt 3の環境でワークフローが確立してからだろう。PDF出力はプリンタドライバを経由してさらにRIP処理をかけるという従来のアプリケーションからの出力方法ではメリットがないからである。つまり，せっかくPostScriptドライバを経由してPDFを生成しているのに，またPSドライバを使って印刷処理を行なうことはない。処理を1つ減らして，データをRIPに直接ダウンロードするようなワークフローを考えないと効率が悪い。そのためにはやはりPostScirpt 3の普及を待つ必要がありそうだ。



図2●ReaderやExchangeでは表示されない部分がある（左）が，illustrator 8.0などでマスクを解除すれば（右），ブリードやはみ出た画像が復活する

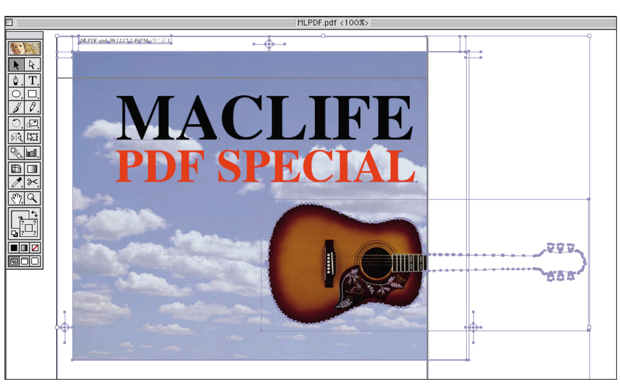


図3●QuarkXPressから作成したPDFをIllustrator 8.0などで開くと，ブリード分も表示される



interview 1

PDF発信の現場から

埼玉県浦和市

金子訓久さん
浦和市政策企画部広報広聴課



埼玉県浦和市では，同市のホームページ上において，広報紙「広報うらわ」をPDFの形で公開している。現在，自治体において公になっているPDFの利用は数える程度だ。そのため，ドキュメント公開を考える他の自治体からの問い合わせも多いという。ホームページや広報紙制作を担当する同市政策企画部広報広聴課の金子訓久さんに聞いた。

──まず，広報紙をWeb上でPDFを公開するようになったきっかけや時期を教えてください。

金子●Acrobatが登場する昨年（1997年）に，アドビの発表会を職場の先輩と見に行ったんです。そのときPDFというものを知りまして，これは画期的，使えると感じました。その後，ちょうど広報紙の印刷を委託している業者さんから広報紙のPDF化の提案をいただきまして，始めるようになりました。現在Webページには，平成9年7月号のものから掲載しています。

広報紙そのものは，平成9年（1997年）からQuarkXPressによるDTPを行なっています。それまでは，従来通りの写植・製版によるものでしたが，DTPになってからは，デザイン的にも非常に綺麗になったと，市民の方から反応も上々です。前提として広報紙がDTP化されていなかったら，PDF化も実現しなかったでしょう。広報うらわの発行日は毎月1日ですが3～4日後にはWebページにPDFが掲載されます。

PDFのメリットとしては，紙の広報紙と同じものをモニタ上に再現でき，またそのままプリントできること。そして，OSが違っていても構わないということです。

──広報紙の制作の作業はこちらで行なっているのですか。

金子●DTP導入当初は，広報紙の印刷をお願いしている業者さんからDTPに詳しい方を派遣してもらっていましたが，2～3ヶ月後くらいからは，ほとんど担当の者6名で制作しています。ただ，そのころは，知識もなく様々なトラブルに悩まされましたが。

広報うらわは全28ページで，毎号特集ページが2～4ページあるのですが，それについては毎回デザインが変わるので委託です。その他のページについては，フォーマット的なページがほとんどですので私どもで文字の流し込みやレイアウトを行なっています。

実際の制作ではQuarkXPressを使っています。私自身はDTPのメリットを感じていまして，レイアウトやデザインが画面ですぐに確認できることですね。写植ではどうしても仕上がりのイメージを直接確認できませんでしたから。それから編集期間そのものも短くなりました。

──市民の方のWebページやPDFに関する反応というのはどんなものなのでしょうか。

金子●市がWebページを持っていることは，開設当初よりはずいぶんと認知されていると思います。きちんと統計を取ったわけではないのですが，Webに対するアクセスは，最近ではだいたい月に4,200件ほどあります。ただし，その中でPDFへのアクセスは月に10件前後です。

メールは市民の方からいただきます。なかなか誉めていただくようなメールは少ないのですが。内容は，Webに関するものは少なく，市政の内容についてのものがほとんどです。ですが，メールで市長や市に意見なり質問なりができるというのは，手間もかからず良い手段だと思います。PDFに関して言えば，「PDFという新しい技術を積極的に取り入れているのは評価できる」といった内容のメールもあって勇気づけられます。

──PDFへのアクセス数は意外に少ないのですね。

金子●PDFへのアクセスが少ないのは，Acrobat Readerをダウンロードするなりして手元に用意しなければならないというのも，1つの障害になっているのではと考えています。また，ご自宅などで余裕を持って（PDFはダウンロードに多少時間もかかる）Webページを見るということも少ないのかもしれません。

そのため残念ながら，平成10年3月までは広報うらわを全ページPDF化して掲載していたのですが，以降は半分ほどに減らしています。PDF化にあたり，特に予算が付いたわけではなくWebページの予算を使っているので，どうしても致し方ないことです。

──現在PDFにしているのは広報紙だけですか？ それ以外の書類などをPDFにする予定はあるのでしょうか。

金子●PDFになっているのは広報紙だけです。ただし，まだ検討段階にもありませんが，将来的には申請書などをPDFという形で配布し，市民の方がダウンロードし自宅で書き込んできて窓口に提出するだけという形になれば，市民の方も窓口もスムーズに処理ができるようになると思います。広報紙をステップにしてPDF化を申請書等にも広げていきたいですね。



広報うらわ
1998年12月号のPDF
浦和市のWebページ（http://www.city.urawa.saitama.jp/）から見ることができる

PDFリファレンス

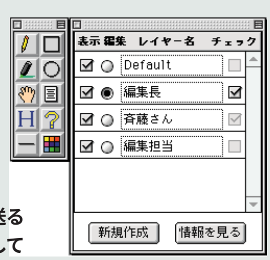
Acrobatをもっと使うためのプラグイン

AD Check

19,800円／ハイブリッド版／開発：(株)電通テック／販売：(株)システムソフト／092-752-5264

出版業界ではPDFを校正用途に電子メールで送ることも多い。なるべく誌面通りのイメージで確認してもらうためだ。しかし，校正をして戻す場合には，ファックスや電話など，従来通りの方法が使われる。だが校正をPDF上で可能にするのがAD Checkだ。

円，四角形，フリーハンドで図形を描くことができ，またPDF中の任意のテキストを選択して，そこにコメントを付けることができる。そして特徴的なのがPDFにレイヤーを加えることができることだ。これにより，複数の人によって校正されたものを管理できる。レイヤーごとにチェックマークを付けたり，レイヤーをロックさせることもで可能だ。



ADCheckのツールパレット(左)とレイヤーパレット。インターフェースはいたってシンプル

xToolsOne

14,800円／ハイブリッド版／(株)システムソフト／092-752-5264

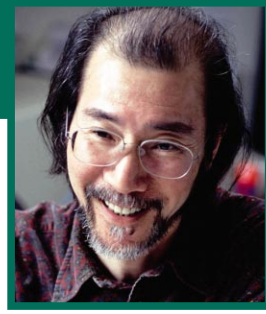
xToolsOneは，AcrobatExchangeでのPDF編集作業を効率的に行なえるように，複数の機能を収めたプラグイン。PDF書類内のすべての注釈を表示してくれる「注釈ウィンドウ」や，目的ページへのリンクを自動的に作成する「リンク作成」，複数のテキストブロックを選択できる「テキスト選択ツール」など，10種類の機能からなる。xToolsOneは，特にページものものPDFの編集・加工を行わなければならない用途に向いているだろう。

interview 2

出力の現場から クロマエクスプレス

森久保成民さん

(株)マッキントッシュサービス クロマエクスプレス



オンデマンド印刷のサービスビューローとして草分け的な存在であるクロマエクスプレスと，丁寧なサービスで同店を引っ張ってきて森久保成民さん。オンデマンド印刷におけるPDF出力の現状を聞いた。

──クロマエクスプレスでは，かなり早くからPDF出力をサポートしてきたと聞いていますが。

森久保●Acrobat 3.0Jが出た当初からPDFでの出力をサポートしています。独自のノウハウで行なっていますが，基本的には，まず汎用のPost-ScriptプリンタドライバでPostScritpファイルの書き出しを行ない，それをDistillerで読み込んでPDF化するという一般的な方法です。分解などはChromaPress（AGFA社のオンデマンド印刷機）のRIPが行なってくれます。

当時，PDF作成時の画像の圧縮率を変更しながらQuarkXPressによる出力とPDFによる出力を比較してみましたが，低圧縮率にしておくことで使えるレベルで出力できることがわかりました。実際に仕上がりも，QuarkXPressによるものと遜色はありません。

──では，色やフォントに関しても問題ないと。

森久保●いえ，やはりフォントの問題はそれぞれの環境で異なりますので，こちら側でフォントを変えさせてもらいます。特にTrueTypeフォント等の場合はこちらで用意していませんので，それにより字送りや行送りが変わることもあります。また，色合わせについてもChromaPress独特の発色があり，高品位な出力を望まれるならば，お客さんの側でそれに合わせ込んでもらわないと，思ったように色が再現されません。そのための画像処理の方法はWebサイトに公開していますが。

そのような問題が生じる可能性があるので，最初にお客さんと十分な打ち合わせをしています。PDFをオンデマンドも含めて印刷をするような場合，PDF作成のための設定が困難であるということもあります。

きちんとしたPDF出力を得たいなら，やはりDTPのノウハウが必要です。

──PostScript 3の登場や分版プラグインなどでユーザーはもっと簡単にPDFによるオンデマンド出力が可能になりますか。

森久保●ChormaPressの場合は，そうはいかないようです。未だChromaPress用のPostScriptレベル3対応のRIPのアナウンスがメーカーからありません。試してはいないのですが，分解の設定が可能な分版プラグイン(Crackerjack)などを使えば，PDFからの出力は簡単になるとは思います。

クロマエクスプレスでは，PDFをどちらかといえば，QuarkXPressなどのDTPアプリケーションデータの置き換えというよりは，PowerPointによるプレゼン資料など，ビジネスドキュメントの出力として勧めています。

ちなみにChromaPressを利用すればカラープリンタなどでは不可能な，高級感のある用紙の選択や両面印刷なども可能になりますし，折りなどの後工程もサポートします。

──ちょっと話が違いますが，Illustrator 8.0などでPDFファイルの編集が可能になりましたね。もうひとつのEPS，つまりEditorble Post Scritpt(笑)の側面が現実的になりました。

森久保●そうですね。Illustrator 7.0からその傾向が顕著に出てきています。Illustrator 7.0ではEPSやPDFとの親和性が非常に高いものでしたが日本語PDFには十分に対応していませんでした。Illustrator 8.0になって日本語フォントを含むPDFを開いて編集できるようになったので，サービスビューローにとってもメリットは大きいと思います。

──PDF出力を希望するお客さんは，どのくらいいらっしゃいますか。また，現状でのデータ制作のアドバイスなど。

森久保●昨年からサービスをしてはいますが，かなり少ないです。いらっしゃっても，試験的に出力されるようなケースが目立ちます。単品で1〜10セットほど，チラシ的なものを出力するというケースです。もう少し環境面で整備されれば，高品質の出力をはじめさまざまなサービスを提供できるのですが。そのようなわけで，現状では，なるべく無難なType1フォントを使ってもらい，色の転びの目立たないベタ色を指定していただければ，お客様の制作環境とそれほどイメージが異ならない結果になると思います。

■クロマエクスプレス
Phone. 03-5570-7253
http://www.output.co.jp/ChromaXPRESS/CX.htm

(PDFサービスビューローとは？)

日本でのAcrobat登場に合わせて一昨年あたりからPDFの作成・編集・加工を専門とするPDFサービスビューローが登場してきた。具体的にどのようなサービスを行なってくれるのだろうか。

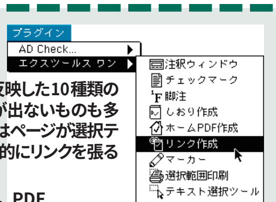
■ PDF変換サービス
大量の紙文書やワープロソフトからの変換，画像データや電子ファイリングデータからの変換などニーズは様々。複雑な工程を経る場合もある。

■ PDF編集サービス
手間のかかる，しおりやリンクなどをPDFに追加してくれるサービス。

■ PDF付加価値サービス
ネットワークやCD-ROMなどで配信する場合の環境構築や，PDFのファイリング，検索エンジンの追加など，PDFの運用を支援する。今後最も期待される分野でもある。

次のようなPDFサービスビューローがある。

・グローバルデザイン(株)(054-253-6385)
http://www.glode.com/
・PDFイニシアティブジャパン(03-3539-4930)
http://www.inouedon.com/pij/
・(株)ユニット(03-3234-9501)
http://plaza4.mbn.or.jp/~unit/



xToolsOneの機能を反映した10種類のメニュー。パレット等が出ないものも多い。この「リンク作成」はページが選択テキスト内にあると，自動的にリンクを張る

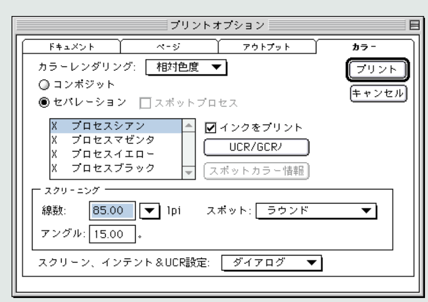
これは脚注ウィンドウ。PDF内にどれだけ脚注が存在するかを示す。編集も可能



Crackerjack

オープンプライス／ケミカル・リサーチ(株)／045-984-0257／http://www.copstalk.co.jp/

Crackerjackは，PDFの分版出力用プラグインだ。CrackerjackをインストールするとExchange上でUCR／GCR，線数と角度，網点の形状，トンボの有無などの設定ができる。ビジネスアプリケーションから作成されたPDFも，簡単に分版出力が可能になる。発想を変えればWindows版OfficeからPDFを作成してそれを分版出力することも可能になるというわけだ。IN-RIP SEPARATION対応のRIPが必要。同社Webページには評価版も登録されている。



Crackerjackのダイアログ。「カラー」タブでは分版の設定が行なえる

interview 3

メーカーに聞く
アドビシステムズ(株)

森脇明夫さん
アドビシステムズ(株)
ブランドマーケティングスペシャリスト

矢内健治さん
アドビシステムズ(株)
プロダクトマーケティングマネージャー

森脇明夫さん





矢内健治さん

次のAcrobatがサポートする機能についてユーザの期待は大きい。アドビシステムズの広報担当である森脇明夫さんとPDF担当である矢内健治さんに，Acrobatの現状での利用状況やPDFの環境についてインタビューを行った。

──プラットフォームごとのユーザー比率，Acrobatの利用法について教えてください。

矢内●弊社が把握しているところでは，Acrobatのユーザーは，およそMacユーザーが25%，Windowsユーザーが75%といったところです。パソコン全体におけるMacのシェアが10%程度であることを考えれば，MacユーザーはPDFに積極的であると言えるでしょう。やはり，出版，印刷，出力系のユーザーが目立ちます。そこでは，PDFの印刷利用に対する検証や，内部校正に使われているようです。Windowsユーザーも含めると，製造業やコンピュータ関連企業のマニュアルやデータシートが大半を占めます。また，一般企業でのPDFの利用は社内で交換するようなドキュメントではなく，社外に配布するためのドキュメントをPDF化するケースが多いようです。



アドビのWebページにはPDFを活用しているサイトへのリンクが豊富。更新も頻繁に行なわれているので要チェック
http://www.adobe.co.jp/product/acrobat/links.html

──次期バージョンが1999年夏頃には登場すると言われていますが，実際のところは？　また，英語版にあって3.0Jに搭載されなかった機能は搭載されるようになるのでしょうか？

矢内●まずはじめに，現在の日本語版3.0aJでは，英語版にあるキャプチャ機能，カタログ検索（機能），全文検索機能が搭載されていません。残念ながら次期バージョンでも搭載の予定はありません。これらの機能も含めてサードパーティさんから各種のプラグインという形で提供されています。アドビとしてはそのような形でPDFの市場をサードパーティさんと一緒に育成していこうと考えています。

森脇●次期バージョンですが，具体的な時期は言えませんが1999年中ということはお約束できます。大きな特徴は，日本語フォントの埋め込みをサポートすることです。日本語のCIDフォントとTrueTypeフォント両方の埋め込みができるようになります。ただし実際に埋め込みができるかどうかはフォントベンダーさんの対応次第です。PostScriptレベル3にも対応します。

──これまでのPostScriptには対応していなかったのですか？

森脇●というよりもPDFとPostScriptは対応関係にあるということです。次のAcrobatによってPDFのバージョンは1.3になりますが，これとPostScriptレベル3のRIPが揃うことでPDFの真価が発揮されます。PostScriptレベル3には，オプションですが「PDFネイティブプリンティング」という機能があります。これに対応したプリンタ，RIPであれば，これまでプリンタドライバが行なっていたPostScript書き出しを経ずに，そのままプリントすることが可能です。その結果，プリント時間の短縮と安定化（PostScriptエラーが出にくい）が期待できます。

──PDFは印刷（プリプレス）を変えていくのでしょうか？

矢内●すでにPDFからの出力・印刷は米国では広まってきています。日本でも，以前から独自のノウハウでPDFの出力を行なってくれるサービスビューローがありましたし，分版を可能にするCrackerjackも登場するなど，出力できる環境が整ってきています。

森脇●我々はPDFを「デジタルマスター」と捉えています。デジタルマスターとは，情報のエッセンスといいますか，これまでの印刷では版下やフィルムが保存しておくべきマスターデータでしたが，これからはPDFがそれに変わるものと考えています。PDFをマスターとすることで，保存スペースはほとんど不要で，パソコンやソフトウェア，出力環境などのプラットホームに縛られず，（プラグインが必要だが）検索が可能，といったメリットがあります。これらのメリットは，一般の企業にもそのまま当てはまります。

アドビは，PostScriptによってDTPという新しい境地を開拓しました。しかし，それは言ってみれば紙の印刷工程をデジタルに置き換えたということに止まります。しかしPDFは，プラットホームに依存せず，かつ，物流の制約から解放されるためネットワークを使って情報を瞬時に配信できます。さらに，ディストリビューテッドプリンティングと呼んでいますが，配信された先でプリントが可能です。PDFにより情報配信のレボリューションが起きていると言えるでしょう。

PDFリファレンス
PDFに関する情報ソース

PDFのいくつか情報ソースを紹介しておこう。まずPDFをどのように利用できるかを知るには実例を見るのが一番だ。Webページには，かなりのPDFが掲載されている。リンクが充実しているのは，上に紹介しているアドビ社のWebページ。事例だけでなくサービスビューローや関連製品にもリンクがある。

PDF 関連の情報を集めたものとして見過ごせないのが，「PDF見聞録 Vol.2」というCD-ROMだ。これはJPC（Japan Publishing Consortium）のPDF部会で作成されたもの。フォームの使い方やQ&Aといった活用情報，豊富なサンプルPDFの収録，関連製品情報などからなる。入手するには，JPCのホームページ（http://www.jpc.gr.jp/）から通信販売にて。送料・手数料込みで2,000円（CD-ROM本体は1,000円）。

他に，PDFのメーリングリストがある。本特集でも執筆している井上善秀氏が主催する「PDFml-J」がそれだ。参加するにはWebページ（http://www.inoue-don.com/pdfml-j/）から登録できる。

PDFの機能を簡単に使いたいならグローバルデザインから発売されている「PDF素材道場」がいい。通販オーダーフォームやプレゼン用ツール，ボタンなどが収録されている。購入は同社Webページ（http://www.glode.com/globaldesign/index.html）で。



PDF見聞録Vol.2
通販価格：2,000円
フォームの使い方を解説した記事や，豊富なサンプルPDF，関連製品の紹介とリンクなどが収録されている



PDF素材道場
価格：30,000円
PDFの機能を手軽に活用するための素材集CD-ROM。フォーム機能を使いたい人に特におすすめ

家計簿ソフトにすべておまかせ

家計簿ソフトはどんなソフト？

佐藤礼文

堺屋経済企画庁長官がいうには，日本経済にはようやく明るい兆しが見えてきたそうだが，まだまだきびしいことにはかわりない。われわれ庶民には毎月ピザ1枚分のお金を工面するのだって苦労してしまうというのが実感。ほんと，お金には羽が生えているのか，いつのまにか飛んでいってしまうのだ。○そこで今年こそは，一念発起して家計簿をつけて計画的なマネーライフを送ろうと思っている人も多いと思う。でも，家計簿をつけるのって意外と面倒くさいもの。いつも三日坊主に終わってしまって長続きしたためしがない。○そこでお助けマンとして推薦したいのが，家計簿ソフトだ。これなら忙しい人でも数字を打ち込むだけで計算はMacまかせだし，食費，住宅費，交際費などの費目別に予算と実績をグラフにして見ることだってできる。「エンゲル係数が高い」とか「月初めに飲み過ぎる」なんてことが一目瞭然というわけだ。○スケジューラや住所録がついているから，iMacを買ったばかりのMac初心者にもMacの基礎的な操作が身に付く便利な入門ソフトといえるだろう。○Mac購入にあたって奥さんを説得するにも最適！

家計簿ソフトにすべておまかせ

家計簿ソフトカタログ

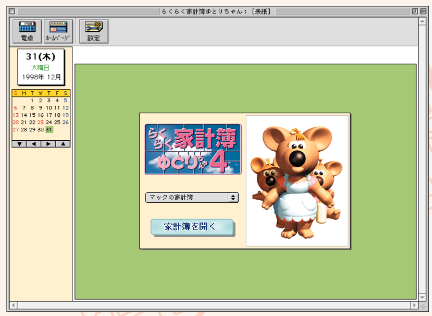
家計簿ソフトは，ただ家計簿をつけるだけでなく，いろいろなグラフで家計のやりくりの評価を客観的に見られたり，ローンを組むときの試算ができるなどマネーライフ全般をまかせることができるソフトだ。こつこつと数字を打ち込まなくてはならない点は，代わりがないので，入力が簡単で，毎日使うのが楽しいソフトを選ぶのがポイントだ。



らくらく家計簿 ゆとりちゃん*4*

(株)コーパス
03-5275-0538
￥8,800
http://www.corpus.co.jp/

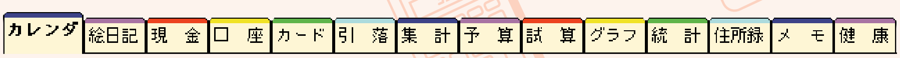
らくらく家計簿「ゆとりちゃん4」は，家計簿を中心にした日々の管理ができるホームサポートソフトというべきソフトであろう。家計簿はもちろんのこと，スケジューラ，住所録，日記機能，健康管理機能までも持ち合わせておりお金の出し入れのチェック以外にもいろいろな情報を入力することが可能である。家計簿も多機能で，複数口座の振り替え，クレジットカードの支払い，引き落し設定，日本円だけでなくドル建ての入力にも対応している。日々の入力はマウスのみで行なえるようになっているのでキーボードに不慣れなユーザーにも親しみやすい作りだ。収入別に支出平均データを持っており，月単位，年単位でチェックを行なうこともできるので出費の偏りなどもチェックできるだろう。



らくらく家計簿ゆとりちゃんの起動画面

らくらく家計簿ゆとりちゃん*4*の主な仕様

費目数	100種
内訳数	30種（1費目に対して）
金融機関種類	50種類
カード種類	50種類
入力文字数	全角10文字
分割支払い回数	120回
住所録データ ”	1,000件



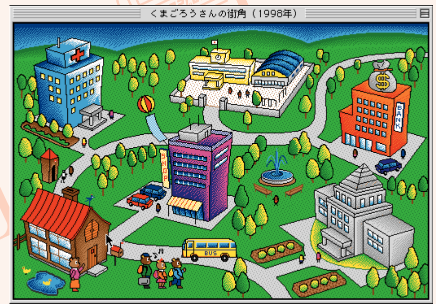
ほとんどの機能をインデックスで選択する



MAC DE 家計簿

(有) ウィズ・ハート
045-912-5480
￥9,800

ゲームを楽しむように家計簿を使えるのがMAC DE 家計簿だ。街中の建物などをクリックしながら，買い物のように家計簿へ入力を行なっていく。しかし，機能は充実しており，見た目で判断しては侮られる。予算の設定はもちろんのこと，予算の実際の支出を判断してくれる「お姑モード」なども あり，楽しみながら日々の入力，集計を行なうことができる。



MAC DE　家計簿の起動画面

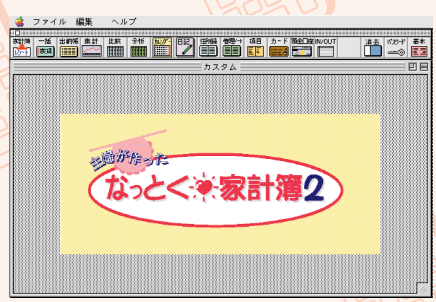
*MAC DE*家計簿の主な仕様

金融機関種類	10種類
カード種類	10種類
入力文字数	全角20文字
内容設定はメモリとディスクスペースに依存	

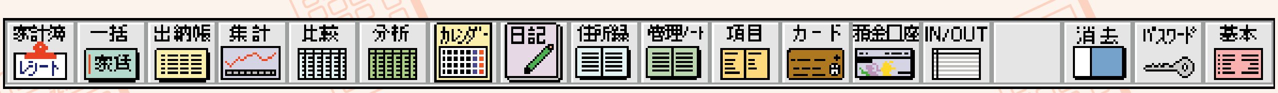
なっとく家計簿*2*

(株) マーベルコンピュータ
078-923-5536
￥7,800
http://www.marvel.co.jp

多機能な家計簿ソフトの1つが「なっとく家計簿2」である。なにが多機能かというと，家計簿機能の他に絵日記，住所録，管理ノート，カレンダーなどの機能を家計簿から呼び出すことが可能なことだ。家計簿は非常にシンプルな設計になっているが機能は充実している。日々の入力はレシートを入力するだけで集計，分析ができる。家計簿データ，日記，住所録はテキスト形式と他のデータベースソフトで利用できるようにSylkファイル形式で出力ができる。これ一本で家庭のデータ管理が可能だが，他のデータベースソフトやプリントユーティリティと組み合わせ，一度入力したデータを複数のソフトで有効利用ができるように工夫されている。これも主婦の立場から開発を進めた1つの成果であろう。



なっとく家計簿の起動画面



すべての機能はツールバーから選択



ハイパー家計簿3

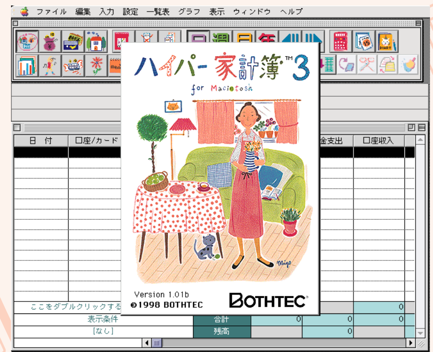
ボーステック（株）
03-3722-0043
¥8,800
http://www.bothtec.co.jp/

家計簿ソフトというよりも家庭用経理ソフトといってもよい高機能な家計簿ソフトだ。入出金を別表で表示しながら日々の入力ができる。表示も日，週，月，年単位で自由に変更が可能だ。家計簿は日々の入力の積み重ねが非常に重要である。ハイパー家計簿はその点を考慮し，通常の入力以外にレシート入力，ノンレシート入力という機能がある。これは，買い物をしたときに貰うレシートをそのまま転記するだけというもの。口座，カードの管理から給与の明細まで家計に関するほとんどのものに対応しているソフトだ。



ハイパー家計簿の主な仕様

費目数	収入15種，　支出30種
内訳数	20種
金融機関種類	50種類
カード種類	50種類
入力文字数（支出項目）	全角8文字
分割支払い回数	120回
日記1200文字／日	



ハイパー家計簿の起動画面



きっちり家計簿

インテリジェンスコミュニケーション（株）
03-3320-5995
¥9,800
http://www.icusa.com/

きっちり家計簿は家庭内でのお金の動きを見ながら使っていくソフトだ。メインパネルにある「資金移動」がお金の出し入れを指定するビジュアルメニューを表示する。給与の振り込み，銀行からの引き出し，貯金などは「財布」と「BANK」のアイコンを指す矢印で選択する。日々の入力は「財布」アイコンから外への矢印で選ぶのだが，お金を使っているというイメージがありしっかりと貯蓄をめざすユーザーには向いている家計簿ソフトかもしれない。

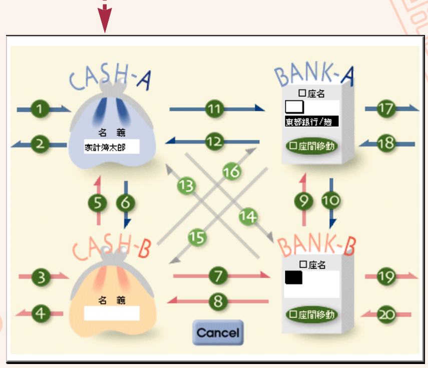
機能面でも予算と出金の管理，カードの「リボ払い」に対応しているなど十分なものをもっている。また，「財布」アイコンが2つありダブルインカムの夫婦にはもってこいのソフトだ。



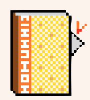
きっちり家計簿のコントロールパネル



きっちり家計簿の起動画面



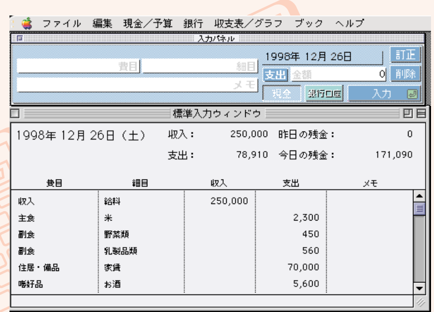
金銭の出入りはすべてこのウインドウで選択する



家計簿シナモン2.0R3

（有）スピンネーカ
03-3413-6366
¥9,800
htpp://www.spin.co.jp/

シンプルな設計がなされているが，機能は充実している家計簿ソフトということなら「家計簿シナモン2.0R3」だ。基本設定を済ませたあとは，マウスのみですべての入力作業，集計作業ができる。集計から作るグラフ表示も充実しており円グラフ，棒グラフを使い細目までをグラフ表示ができる。全ての細目について予算設定ができるので，消費状況を予算とともに管理ができるようになっている。


家計簿シナモンの起動画面

家計簿シナモンの主な仕様

費目数／内訳数	6400個
金融機関種類	6400個
入力文字数	全角10文字
内容設定はメモリとディスクスペースに依存	

家計簿ソフトにすべておまかせ

基本設定の方法

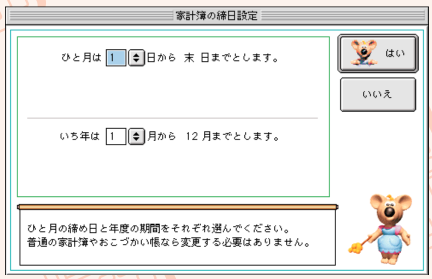
家計簿を付けるにあたって重要なことが基本設定だ。
集計する期間，銀行口座などお金が出し入れされる元を
きっちりすることで正確な家計簿作りが始まる。
家計簿の機能は基本設定がどれだけできるかで判断できる。
そこでそれぞれのソフトについて基本的設定をみることにしよう。

基本設定その1　開始日と締め日の設定

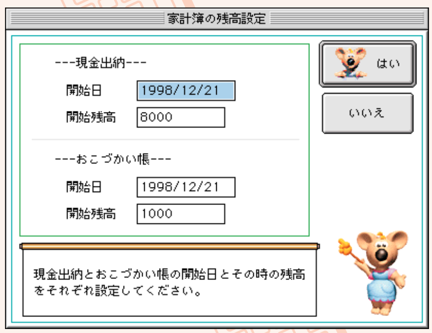
家計簿ソフトを有効に使うには，開始日や締め日，残高などを登録しておく必要がある。またパスワードを設定して他人に内容を見られないようにすることもできたほうがいい。

「らくらく家計簿ゆとりちゃん4」の基本設定

「らくらく家計簿ゆとりちゃん4」を起動すると，表紙画面が現れる。左上にある設定のアイコンをクリックすると，設定画面が現れるので，まず自分の家計簿の名前をつける。それからパスワード，開始日，締め日，残高を設定しよう。「らくらく家計簿ゆとりちゃん4」では，簡単なこづかい帳や，現金の出し入れが管理できる家計簿，口座やクレジットカードの管理もできる家計簿の3種類がある。自分の使い勝手のよいものを選ぼう。



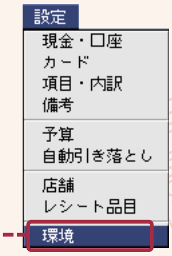
現金出納帳，おこずかい帳の締め日は共通



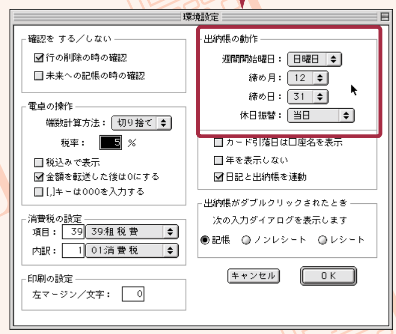
現金出納帳，おこずかい帳それぞれに設定ができる

「ハイパー家計簿」の基本設定

「ハイパー家計簿」では，「ファイル」メニューの「締め処理」で締め日を設定する。詳細は「設定」メニューにある「環境設定」で行なうことができる。通常は1月1日から始まり12月31日までの設定になっているが，学校などのように4月1日始まり3月31日が締めでもかまわない。

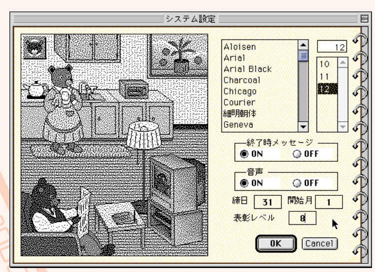


環境設定のウインドウ内の出納帳の動作で締め日は設定する



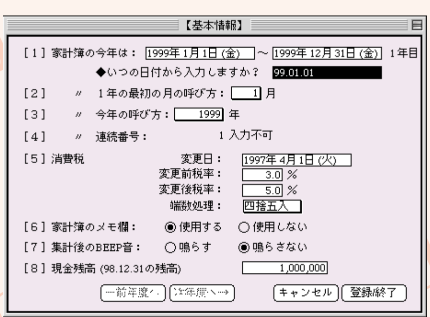
「MAC DE 家計簿」の基本設定

「MAC DE 家計簿」は「設定」メニューの「システム設定」で開始日，締め日を設定する。基本が月単位の集計なので月は設定しない。年集計は集計月を基本として一年間集計することになる。また，残高の入力は「設定」メニューの「開始残高」メニューで行なえる。



「なっとく家計簿2」の基本設定

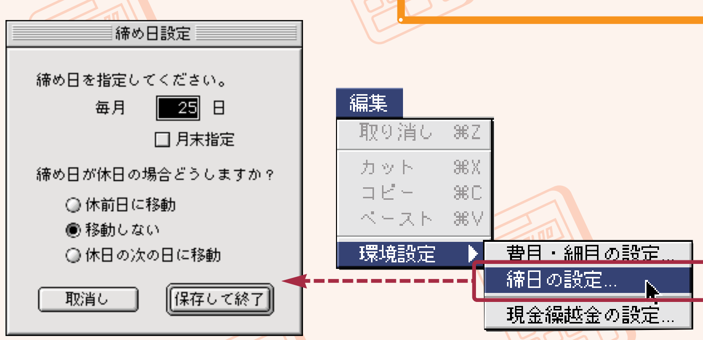
「なっとく家計簿2」ではツールバーにある「基本」アイコンをクリックすることで基本設定が行なえる。ここでは，開始日から締め日を設定し入力開始日までを設定することができる。開始日だけを入力すれば他は自動で設定されるので手間いらずな設定メニューだ。



基本的設定はすべてこのウインドウで可能

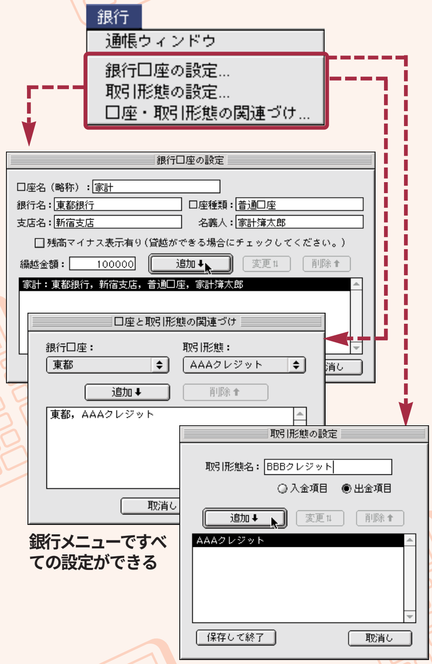
「家計簿シナモン2.0」の基本設定

「家計簿シナモン2.0」では新規の書類を作る場合に必ず開始日を入力する必要がある。締めは「編集」メニューにある「環境設定」の「締日の設定」で行なう。デフォルトは25日になっているが，末日，10日など給与支払いなどに合わせて締め日は設定したいもの。そのときにはここで設定する。現金の繰り越しもここで設定ができる。



基本設定その2　口座，カードの設定

家計簿の基本その2は銀行口座とカードの設定だ。入出金のもとになる金額なので，ここをしっかりしないと「どんぶり家計簿」になってしまう。また，眠っている口座もすべて入力してみると以外と財産持ちなんていうことになるかもしれない。予算と実際の家計を生かすのは入出金をはっきりと確認できる場を作ってからの話。実感のない出費につながるカードの設定も重要だ。基本設定2は銀行口座とクレジットカードの設定を間違いなく行なうことだ。



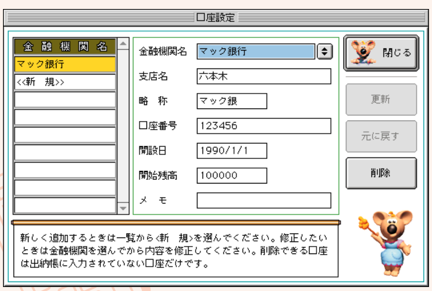
銀行メニューですべての設定ができる

「家計簿シナモン2.0」の設定

「家計簿シナモン2.0」では銀行口座は「銀行」メニューの「銀行口座の設定」から登録する。口座を入力するウィンドウが表示されるので名称，支店名，口座の種類，口座番号などを記入する。クレジットカードなどの特別な設定はないが，銀行との取引形態として設定ができる。同じ「銀行」メニューから「取引形態の設定」を選ぶ。ここで「出金項目」としてカードを記入する。そして「口座・取引形態の関連づけ」でカードと引き落とし口座を関連づける。これでカードの登録も行なえる。

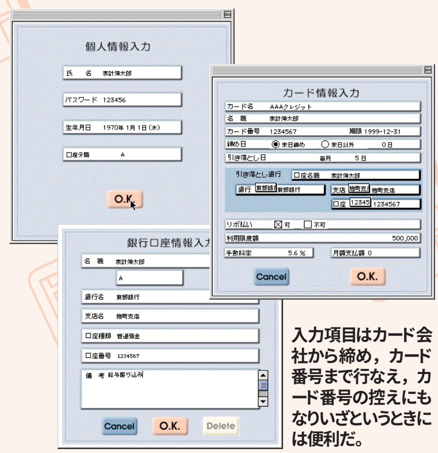
「らくらく家計簿ゆとりちゃん4」の設定

「らくらく家計簿ゆとりちゃん4」では，銀行などの金融関係やクレジットカードなどに関するデータも扱えるようになっている。まず口座のアイコンをクリックするか，インデックスから口座を選択して銀行名や支店名，口座番号などを記入しよう。
同じようにカードも設定しよう。カード名，締め日，引き落とし日，引き落とし口座などを記入する。



「きっちり家計簿」の設定

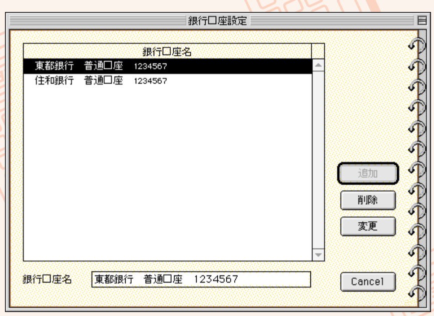
「きっちり家計簿」ではパネル上の「口座情報」の入力ボタンで口座を登録できる。クレジットカードの登録は「カード情報」の入力ボタンで行なう。



入力項目はカード会社から締め，カード番号まで行なえる，カード番号の控えにもなりいざというときには便利だ。

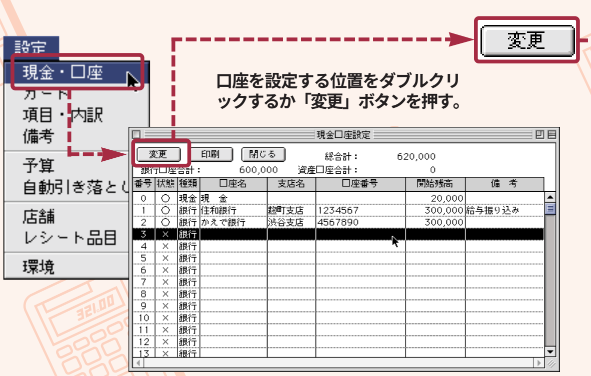
「MAC DE 家計簿」の設定

「MAC DE 家計簿」では銀行口座は「設定」メニューの「銀行口座」を選び，口座名を記入する。口座名を設定した後，メニュー画面の銀行から残高を入力しよう。これで口座設定は終了だ。クレジットカードの設定はやはり「設定」メニューの「ローン会社の設立」で登録する。カード，引き落とし日などを記入することで登録は終了し支払にクレジットカードを使うことができるようになる。

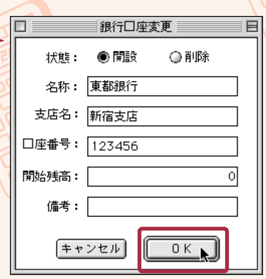


「ハイパー家計簿」の設定

「ハイパー家計簿」では「設定」メニューから口座，カードのデータを入力する。「現金・口座」を選択すると口座設定画面が表示される。口座は現金もふくめ70まで登録が可能だ。クレジットカードの登録も口座入力と同様に行なえる。カードではカード名，締め日，引き落とし日，引き落とし口座，ボーナス月，リボなどを記入する。



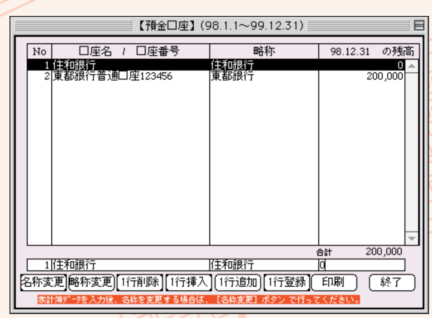
口座を設定する位置をダブルクリックするか「変更」ボタンを押す。



口座の「開設」，「削除」のウインドウが表示されるので「開設」にチェックし名称，支店名，口座番号，残高などを入力する。

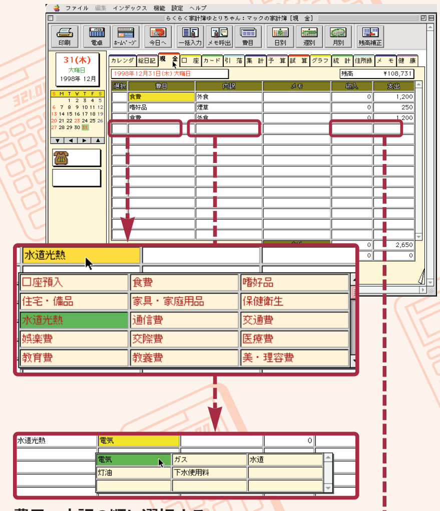
「なっとく家計簿2」の設定

「なっとく家計簿2」ではツールバーにある「預金口座」「カード」アイコンをそれぞれクリックする。「預金口座」アイコンで口座入力画面が開く。下にある口座入力フィールドから，口座，口座番号，略称，口座残高などを入力する。クレジットカードも同様に登録する。カードの場合には引き落とし口座，締め日，支払月，支払日などを入力しなくてはならない。「1行登録」ボタンを押すことで登録が完了だ。



家計簿への入力

それでは実際に収支の入力をしてみよう。
入力方法は各ソフトでいろいろな工夫がなされており，
日々の入力をいかに簡略化するか考えられている。
これから各ソフトの代表的な入力方法を紹介するが，
方法はユーザー1人ひとりが一番自分に合うものを選択するのがよいだろう。



費目，内訳の順に選択する



収入，支出の欄をダブルクリックすると電卓が現れる。電卓でも入力ができる

「らくらく家計簿ゆとりちゃん4」の入力

「らくらく家計簿ゆとりちゃん4」では「現金」のページで入力をする。費目には食費，水道光熱費などといった大きな分類，内訳にはパン，タクシー代といった具体的な内容を入力するようになっている。

それでは，「5,800円の電気代をはらった」例を入力してみよう。

費目欄の入力行をクリックしよう。費目の一覧が表示されるので，その中から「水道光熱費」をクリックすると費目欄に「水道光熱」が設定される。続けて内訳が設定されるので「電気」をクリックする。これで内訳が設定される。

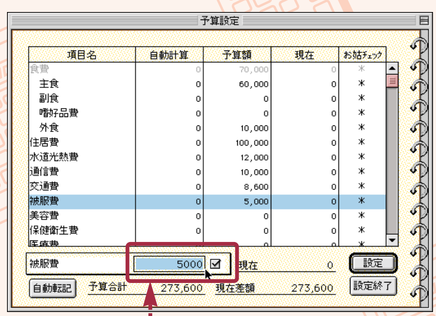
次に支出の欄をクリックして，「5,800」と入力してリターンキーを押す。これで1件のデータが入力される。基本的な操作はこれだけで家計簿の入力ができる。費目や，内訳はカスタマイズして項目を増やすことができるので，自分の使いやすいように設定しよう。



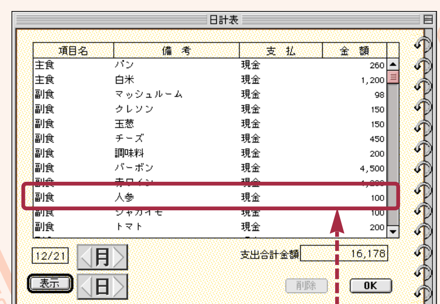
「現金」インデックスを選ぶと入出金の入力ができるようになる

「MAC DE 家計簿」の入力

「MAC DE 家計簿」は一風かわった入力を行なう。画面に表示された絵から入出金を行なった場所を選ぶ。税金などは国会議事堂，光熱費の支払いは自宅，物品購入はデパートなどとイメージで選択する。たとえば，デパートに行き，食料品売場で買い物をすると，項目，備考は自動的に記入される。使った金額だけを入力するだけで最終的に集計表がつくられる。



「設定」メニューから「予算設定」を選ぶ





給料などの収入は自宅で入力





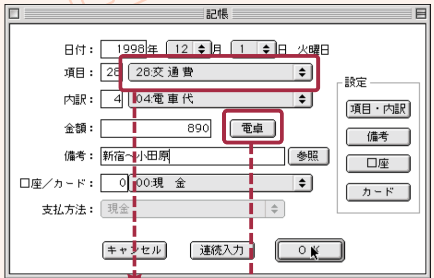
デパートではほとんどの買い物ができる

「ハイパー家計簿」の入力

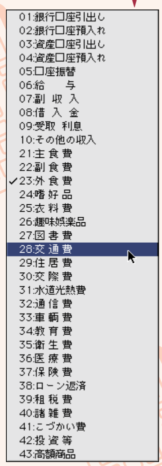
「ハイパー家計簿」を起動するとコマンドが登録されているツールバー，「資産出納帳」，「口座出納帳」，「現金出納帳」，「総合出納帳」が自動的に開く。出納帳は現金，口座などからの入出金が表示されるウインドウだ。家計簿に出金を記帳すると出納帳のどこかに転記されることになる。まずは，出金を記帳してみよう。「入力」メニューから「新規挿入」かツールバーから「記帳」アイコンを選択する。日付は自動的に今日に設定される。項目は大きく区分けした入出金先の設定。内訳はその詳細となっている。あとは，金額を入れるだけだ（図の左）。

次に「ハイパー家計簿」の特徴であるレシート入力を見ることにする（図の右）。「入力」メニューから「レシート」を選ぶか，ツールバーにある「レシート」アイコンをクリックする。「レシート」は購入して貰ったレシートをそのまま入力するためにあらかじめ入力準備をする必要がある。それは店舗とレシート品目の登録だ。幾つかの店舗を利用していくと後に「底値リスト」を作る時に利用される。「底値リスト」は同等の品目の価格を比較しどの店が一番安値かをリストアップする機能だ。常に購入する品目を「レシート品目」として入力し，レシート入力を開始しよう。

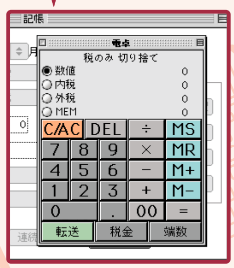
レシート入力のウインドウを開くと右側に品目の選択，左のレシートが表示される。ここで，店舗を選び，品名を選択していく。予め登録されている品目はソートされているのでインデックスから呼び出せばよい。「OK」ボタンを押すことでの出納帳に転記される。またレシート自体のデータも残るので，品目以外に購入店までデータとしての残すことができる。レシート入力は登録に多く手間がかかるかもしれないが，長く使っていくと非常に便利な機能だ。



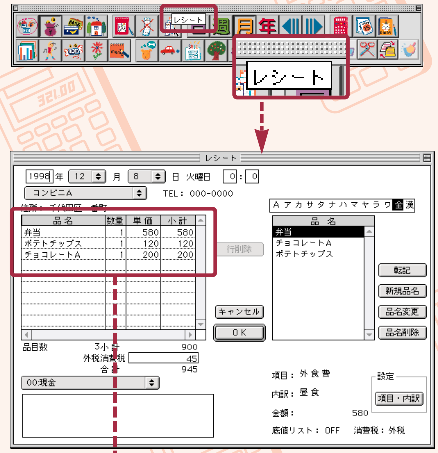
日付，項目，内訳，金額，口座・カード，支払方法などを入力することができる



項目，内訳はプルダウンから選択が可能



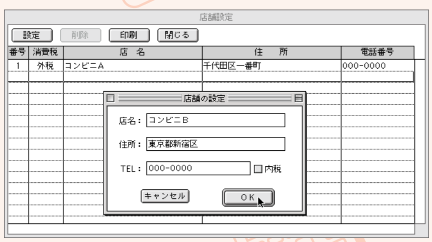
電卓からの入力もできる



一度品目を登録すると購入品目を選ぶだけで，項目から価格まで自動的に入力してくれる



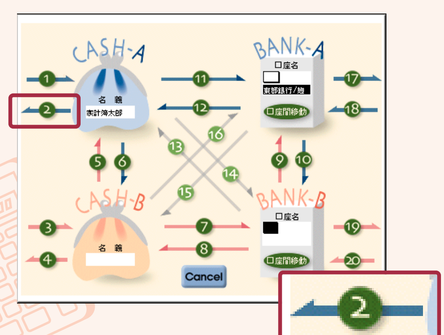
出納帳にすべて転記される。レシート入力は文字色がかわり通常入力と区別ができる

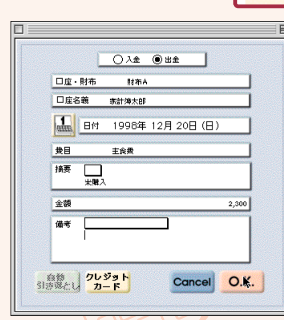


「設定」メニューから「店舗」選択する。店舗登録のウインドウが表示されるので店舗名，住所などを記入しておこう

「きっちり家計簿」の入力

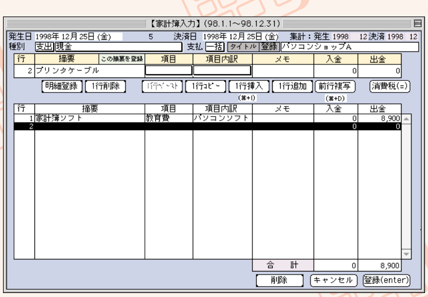
「きっちり家計簿」は資金移動のウインドウを開き，金銭の動きにあわせて番号を選択する。「財布」から外への矢印を選択することで通常の出費を計上することができる。





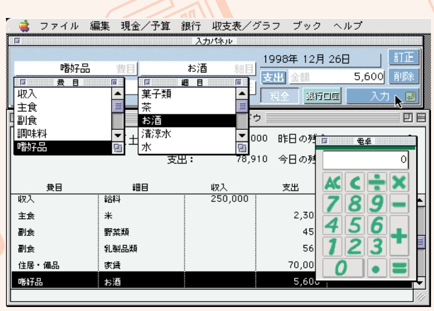
「なっとく家計簿」の入力

「なっとく家計簿」はツールバーにある家計簿を選ぶ。家計簿入力画面の新規を選ぶことで入出金すべてを入力することが可能だ。



「家計簿シナモン」の入力

「家計簿シナモン」では，入力パネルの操作だけで行なうことができる。費目入力フィールドをクリックするとプルダウンの費目メニューが現れる。費目の次に細目を入力する。金額部分をクリックすると電卓が出現するので金額を入力しよう。入力ボタンで出納帳に転記される。



家計簿ソフトにすべておまかせ

家計簿ソフトは集計が楽

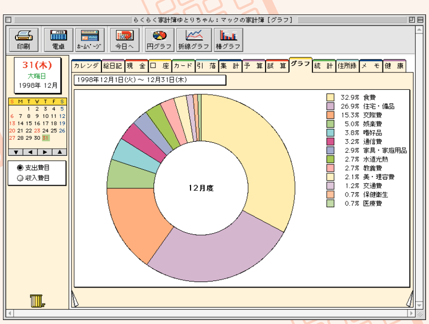
1週間，1月間での集計が簡単につくれるのがパソコン家計簿の最大の特徴だ。
締め日が設定されているので締めに合わせて家計を集計してくれる。
集計は費目（項目）別に統計される。予算立てをしているならば，
予算と実際を比べることも簡単にできる。
その他に，出費状況をグラフ化することもできる。
グラフにすれば，無駄遣いが一目瞭然だ。

一目瞭然の集計

1.「らくらく家計簿ゆとりちゃん」の集計

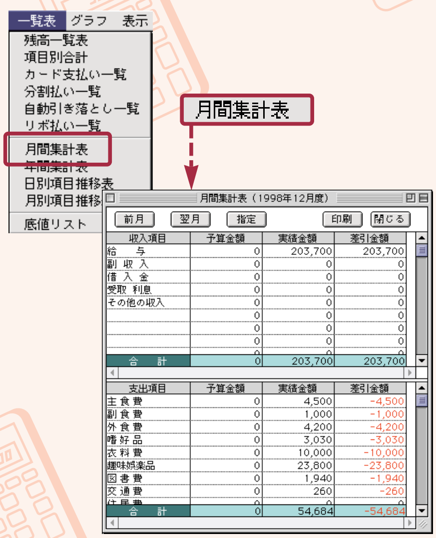
「らくらく家計簿ゆとりちゃん」では，集計インデックスを選ぶことで，日単位，月単位の集計をすることができる。また，データをグラフで表わすこともできる。円グラフでは，支出の割合が一目でわかってしまう。「らくらく家計簿ゆとりちゃん」は一般の統計と比べられるので，自分のマネーライフが標準かどうか客観的に見ることもできる。この例ならばエンゲル係数は，ほぼ一般的だが住居費がだいぶ経済を圧迫していることがわかる。基本的な操作はこれだけで家計簿の入力ができる。費目や，内訳はカスタマイズして項目を増やすことができるので，自分の使いやすいように設定しよう。





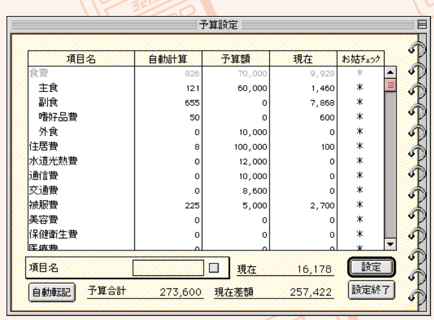
2.「ハイパー家計簿」の集計

「ハイパー家計簿」では「一覧表」メニューから「月間集計表」，「年間集計表」などを選ぶ。「グラフ」メニューでは予算や収入に対してのグラフ化をすることができる。



3.「MAC DE 家計簿」の集計

「MAC DE 家計簿」で集計表を作成するときには，「計算」メニューにある「日計表」「集計表」を選ぶ。「検索」を選択すると科目別に集計表を作成することもできる。



項目，費目や内訳などのカスタマイズ

既成の家計簿データでは項目や内訳が自分に合わないユーザーも多いだろう。家計簿の付け方には人それぞれの個性がある。そこで，家計簿ソフトでは項目や内訳のカスタマイズが簡単にできるようになっている。

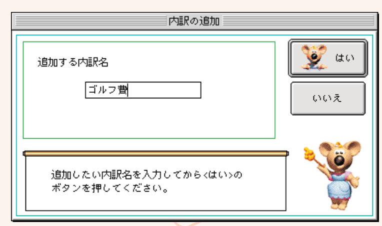
1.「MAC DE 家計簿」のカスタマイズ

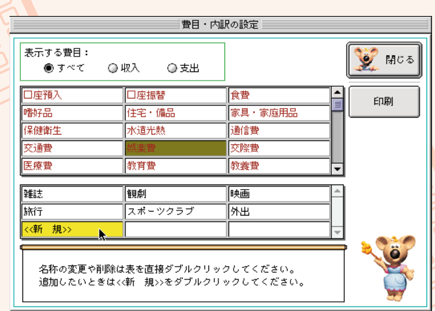
「MAC DE 家計簿」は「オプション」キーを押しながら入力位置をクリックすると項目の備考を増やすことができる。



2.「らくらく家計簿ゆとりちゃん4」のカスタマイズ

「らくらく家計簿ゆとりちゃん4」では「設定」メニューから「費目・内訳の設定」を選ぶ。上側に費目，下側に内訳が表示され，費目を増やすときには上側から「新規」を選択する。内訳を増やすには，費目を選んだ上で下側の新規を選び記入する。すでに登録されている費目，内訳を変更・削除することも可能だ。





Macware Selection

SOFTWARE

※前月紹介分までの製品名の索引（Selection Index）を，CD-ROM MACLIFEにPDFファイルとして収録してあります

HARDWARE



AppleShare IP 6.1

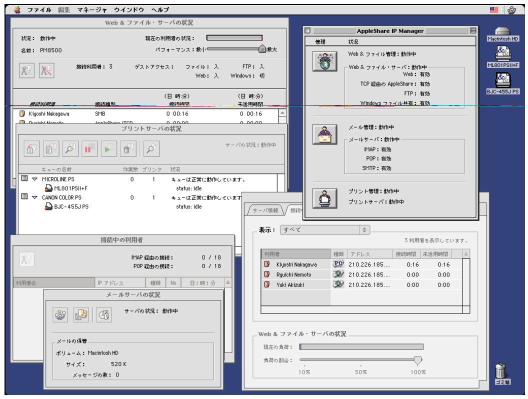
アップル・シェア・アイピー

大幅なパフォーマンスの向上を実現したインターネット標準のアップルコンピュータ純正サーバソフト

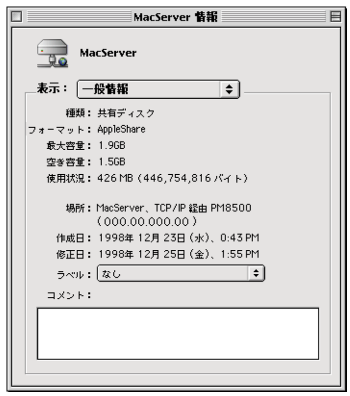
SOFTWARE
●
Network／Internet

こんな人に最適
優れたユーザーインターフェイスで，簡単に設定，管理できるため，少人数で専任の管理者をさけないSOHO環境において，MacやWindows間でデータの共有を検討している人や，Webサーバを構築しようとしている人に最適。

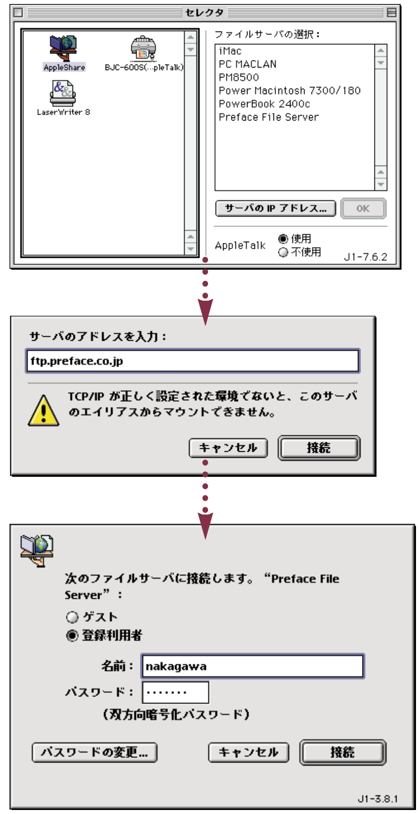
Get Information
開発元・問合せ●（株）アップルコンピュータ（FAX03-3391-1200）
URL●http://www.apple.co.jp/
価格●59,000円（10クライアント），118,000円（50クライアント），168,000円（Unlimitedクライアント）
バージョン●6.1
対応機種●PowerPC G3，604e，604または601を搭載したPower Macintosh，Macintosh Server G3またはWorkgroup Serverシリーズ
動作環境●Mac OS 8.5。要OpenDoc 1.2.1
メモリ●64MB以上



今回のバージョンアップで性能面は大幅に強化された。が，Appleが継続しないと発表したOpenDocも引き続き使用されている



AppleShare IPサーバの設定でTCP経由の接続が有効になっていれば，AppleTalkではなくTCP/IPで接続される。AppleTalkに比べて高速なファイル転送が可能なので，ハードウェアの入れ替えなしにパフォーマンスアップを図ることが可能だ



サーバにアクセスするには，従来と同様に「セレクタ」から行なう。インターネット経由でアクセスする場合は「サーバの IP アドレス...」をクリックして，アドレスを入力すればよい。FTPクライアントを使わなくてもよいので利用者側の混乱も少なく，スムーズに導入できるだろう



ゲストのアクセスは，各サーバに対して設定できるようになった

「AppleShare IP 6.1」は，ファイルの共有を行なうファイルサーバ機能，メールサーバ，Webサーバ，FTPサーバ，プリンタサーバ機能を統合したパッケージだ。Macユーザーならば，馴染みのあるMacのユーザーインターフェイス環境で操作，設定ができ，イントラネット＆インターネットサーバを手軽に構築することができる。

AppleShare IPとは

AppleShare IPは，Macの標準ネットワークプロトコルであるAppleTalkと，インターネットにおける標準プロトコルTCP/IPの両方をサポートしている点に特徴がある。

AppleTalkは，Macの黎明期からサポートされてきたネットワークプロトコルであり，これを利用したネットワーク関連ソフト，ハードも多い。漢字Talk 7以降では標準で「ファイル共有機能」をサポートしており，LocalTalkやEthernetネットワークに接続しているMac間でデータのやり取りが可能だ（同時に10台までしか接続できない）。

AppleShareサーバは，基本的にこのファイル共有機能を強化したものと考えてよい。しかし，サーバ／クライアント環境での使用に耐えられるようなパフォーマンスの向上が計られている。しかも，定評のあるMacのユーザーインターフェイスを使ってサーバのセットアップや管理を行なうことができる。そのため，Macユーザーであればサーバ管理の負担が少ないという大きなアドバンテージを持つ。しかし，AppleTalkはMac専用のプロトコルであり，UNIXやWindowsでは標準ではサポートしていない。つまり，AppleTalkにおけるクライアントは基本的にMacに限定されてしまう。また，AppleTalkによるデータ転送スピードはTCP/IPなどに比べると遅いという問題点もある。

一方，インターネット標準のTCP/IPプロトコルは，インターネットの爆発的な普及により，Mac，UNIX，Windowsを問わず利用されるようになった。確かに，現在，FTPを使ったファイルサーバ，メールサーバ，Webサーバといった各種サーバソフトもMac，UNIX，Windowsそれぞれのプラットフォームに対応した製品は揃っている。同様にクライアントソフトも各種用意されているので（MacやWindowsにはWebブラウザやメールクライアントソフトが標準で添付している），TCP/IPを利用すれば異なるOSが混在しているクロスプラットフォーム環境でも，容易にデータの共有が簡単に行なえる。しかし，サーバのセットアップや管理には，インターネットに関する十分な知識が必要となり，初心者が運用するには荷が重い（Mac版のサーバソフトは比較的簡単に設定できる）。

AppleShare IPが画期的なところは，AppleTalk

とTCP/IPの両方に対応しており，それぞれ同じインターフェイスを使って管理可能であることだ。つまり，すでにAppleTalkベースのネットワーク環境を構築している場合，それをAppleShare IPに移行するだけで新たにTCP/IPのネットワーク環境を用意しなくてもよいのである。さらに，クライアントとなるMacにOpen-Transportがインストールされていれば，AppleTalkの代わりによりデータの転送速度の高速なTCP/IPを使ってやり取りできるというメリットもある。

AppleShare IP 6.1の主な機能

今回のバージョンアップにより，AppleTalkネットワークとTCP/IPネットワーク間の親和性がさらに高まった。

まずは，Mac OS 8.5やFast Ethernet環境に最適化されたことによってパフォーマンスが向上したことがあげられる。また，SMB（Server Message Block）に対応したことにより，Windowsクライアントを直接AppleShare IPサーバに接続することが可能となった。メールサーバにおいては，送受信の設定を木目細かく行なうことができる上に，セキュリティ機能も強化している。従来のSMTP，POP，APOPに加えて業界標準であるIMAPプロトコルをサポートした。さらに，プリンタサーバにおいては，TCP/IPによるプリントに対応している。これにより，WindowsマシンとMacが同じプリンタを共有することが可能となった。加えて自動負荷分散機能も搭載している。サーバのリモート管理機能やIPアドレスによるフィルタリング機能，スパムメール防止機能といったセキュリティ機能も大幅に強化された。

もちろん，AppleShareの最大の特徴であるMacのユーザーインターフェイスを使った操作性はそのまま継承しているため，ユーザーはなんら違和感を感じることなくアップグレード可能だ。MacOSの「ファイル共有機能」や「TCP/IP」の設定を行なったことのあるユーザーなら，AppleShareのWeb & ファイルサーバの設定で戸惑うことは少ないだろう。

ファイル&FTPサーバ

AppleShare IP 6.1は，Open Transport 2.0.1の採用によりネットワークのデータ転送速度が高速化されたMac OS 8.5や，PowerPCに最適化されており，ネットワーク関連のパフォーマンスが向上している（対応OSは，Mac OS 8.5以上に限定されているため，Power Mac専用となっている）。さらに，Power PC G3を搭載し，Ultra WIDE SCSIインターフェイスと大容量ハードディスクを搭載したサーバモデルを利用することにより，UNIXやPC互換機ベースのサーバと比較しても，パフォーマンス的に遜色はない。

さらに，Windowsのファイル共有プロトコルであるSMBをサポートしており，Windowsのクライアントマシンに標準で用意されているネットワーク機能を使用し，TCP/IPプロトコルを通すことで，WindowsマシンからAppleShare IPサーバに直接アクセスすることが可能となった。Windows上で「ネットワークコンピュータ」を開き，通常のファイル共有と同様にAppleShare IPで設定した共有ボリュームにアクセスすることができる。これにより，Macのネットワーク環境にWindowsを追加する場合でも，市販のユーティリティをインストールしたり，Windows NTサーバを導入する必要がなくなった。

またWindowsのクライアントマシンがAppleShare IPサーバと異なるサブネットにある場合，IPアドレスをサブネットのインターネットドメイン名と一致させる必要があるが，AppleShare IP 6.1はこのWINS（Windows Internet Name Service）サーバ機能もサポートしており，サブネットが異なるWindowsクライアントとの間でもファイル共有が可能である。

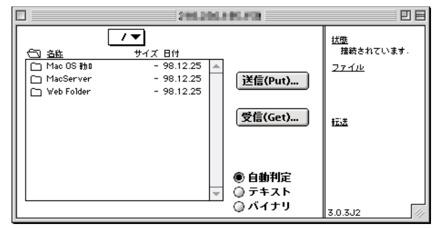
インターネットにおけるファイル転送の標準サービスであるFTPの機能も搭載しており，FTPクラ

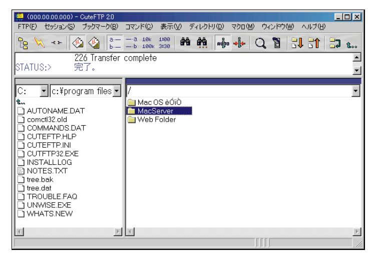
■アクセス権



アクセス権限は，MacOSのファイル共有と同様に，所有者，ネットワーク利用者，ゲスト単位で設定できる。もちろん，複数のネットワーク利用者をグループ単位で管理することも可能だ。1つの共有フォルダに対して，ネットワーク利用者は1人もしくは1グループしか設定できないのも同じ

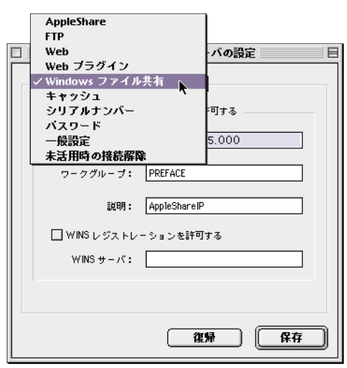
■FTPサーバ



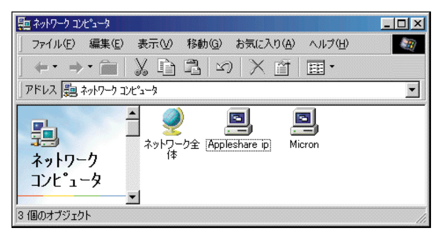


インターネット経由ではFTPクライアントで接続する

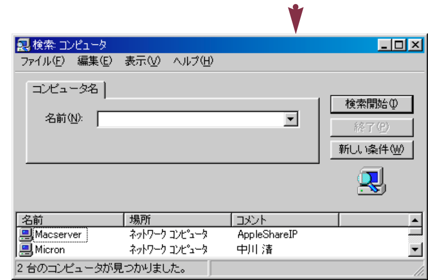
■Windowsファイル共有

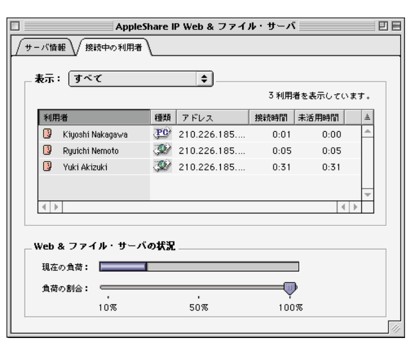


AppleShare IP 6.1は，Windowsクライアントとのファイル共有のためにSMB（Server Message Block）プロトコルをサポートしている。設定は非常に簡単で，「Windowsファイル共有(SMB)を許可する」チェックボックスをクリックし，「サーバ名」と「ワークグループ名」を入力するだけである



「ネットワークコンピュータ」を開けば，Windowsクライアントから接続した場合，このように表示される。スタートメニューの「ほかのコンピュータ」から接続してもよい

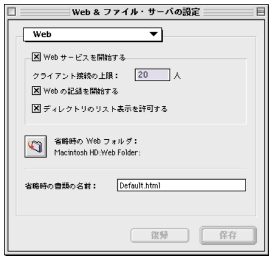




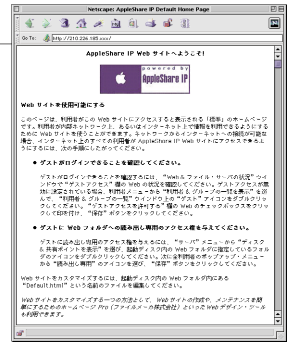
Windowsで接続したユーザーは，接続種別がSMBになっている

■Webサーバ





「AppleShare IP Web & File Admin」の「サーバメニュー」から「Web & ファイル・サーバの設定」を開き，「Webサービスを開始する」をチェックするだけでよい。アクセス時に書類の指定がない場合，デフォルトで開くファイルも設定でき，さらに同時に接続できるクライアントの上限数（最大利用者数150人）を設定したり，Webへのアクセス状況を記録，ディレクトリのリスト表示の許可といった設定も可能だ。インストール時にハードディスク内に「Web Folder」というフォルダが作成されるが，ユーザーが自由に設定することも可能だ



WebSTAR APIをサポートしている。マルチホーミングも可能だ。WebとFTPは，共有ディスクの中でファイルとフォルダのエイリアスをサポートしている

■メールサーバ

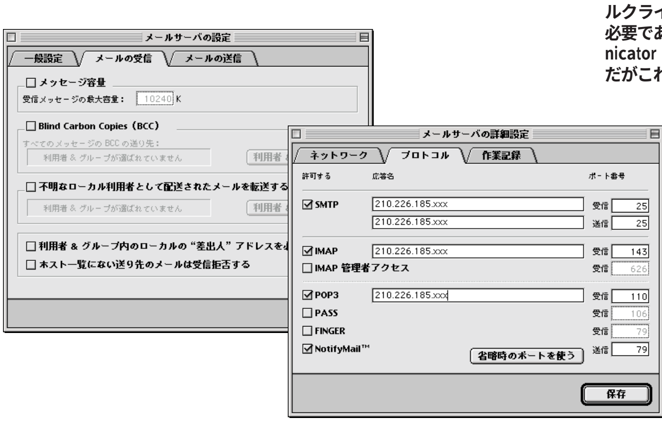




メール利用者の設定は，利用者&グループの操作ウインドウで作成した利用者やグループに対して行なう。インターネットエイリアスを作成できるので，日本語の利用者名を，アルファベットのメールアドレスに対応させることができる



AppleShare IP 6.1 は，IMAPをサポートした。IMAPは今後の普及が見込まれている電子メールのプロトコルだ。メールクライアントにもIMAPに対応したが必要である（図は，Netscape Communicator 4.5J，表示はニュースグループだがこれはメールの設定画面）



メールサーバの設定では，まずメールサーバを利用するか，他のサーバへの転送のみで使うかを設定する。転送の場合は転送先のメールサーバを指定すればよい。メールサーバを使用する場合は，利用者のアカウントの“許可”のラジオボタンをチェックする。すると使用するプロトコルが選択できる。AppleShare IP 6.1では，POP，APOP，SMTP，IMAP，FINGER，PASS，NotifyMailなどが使用できる

イアントソフトやWebブラウザ，ターミナルエミュレータから利用することもできる。この機能は，ほとんどのプラットフォーム上で利用できる。また，MacのFTPクライアントからの要求に応じて，ファイルをBinHexやMacBinaryに自動的に変換するため，2種類のエンコードアーカイブを用意する必要がなく，効率的だ。

利用者がファイルサーバに接続している時間や利用している時間，未使用の時間もカウントしているので，一定時間サーバにアクセスしていないと自動的にサーバとの接続を解除し，利用者がサーバに接続したままコンピュータから離れても，他の利用者の不正利用を防ぐということも可能だ。

Webサーバの機能

AppleShare IP 6.1のWebサーバは，HTTP 1.1に対応しており，Webサービスを開始するボタンをチェックするだけですぐにサーバを稼動できるほどの手軽さだ。もちろんフォルダ内容を公開するディレクトリブラウジング，エラーメッセージのカスタマイズ，ファイルとフォルダのエイリアスのサポート，MIME設定，マルチドメインのサポートなど，Webサーバとして必要十分な機能が用意されている。

しかも，1日あたり2,500万ヒットを超えるアクセスが発生しても，十分なスループットを確保でき，安定したサーバの運用が可能なように設計されている。HTTP 1.1に対応したことにより，バイト単位のリクエストやファイルのアップロードといった機能も利用できる。

加えて，WebSTAR API 1.2に準拠したCGIとプラグインもサポート。MacOS 8.5で大幅に処理速度が向上したAppleScriptでWebSTAR API 1.2に準拠したCGIを作成することも可能だ。市販のCGIやプラグインを利用することで，データベースやメールサーバとの連携，掲示板やチャットといったサービスも可能だ。

また，AppleShare IP 6.1のWebサーバは，マルチドメインをサポートしており，最大50までのWebサイトのホストとして利用することができる。それぞれのWebサイト単位でフォルダを設定するだけで複数のサイトを1つのAppleShare IP 6.1のWebサーバで運用することができる。実際に運用する場合，DNS名の追加や複数のIPアドレスの設定を行なう必要がある。

Webサーバの設定や管理もファイルサーバと同様，非常に簡単だ。ファイル共有機能を使えば，Webコンテンツ用のフォルダに，ファインダ上でドラッグコピーするだけでよい。

メールサーバの機能

メールサーバは，従来のAppleShare IP 5.0に比べて大幅に機能が向上しており，IMAPプロトコルのサポート，NotifyMail，スパムメール防止機能などが追加されている。IMAPプロトコルをサポートしたことにより，メールフォルダの共有によるメールボックスのデータベース化も実現できる。

ファイルサーバでも利用している，利用者&グループの設定ウインドウで作成した利用者やグループに対してメール利用の設定を行なえばよい。アカウントを与えるか，他のメールサーバへ転送するのかを選択し，使用するプロトコルを選べばよい。APOPにも対応しているので，暗号化したパスワードを利用することも可能だ。

さらに，NotifyMailもサポートしているので，ユーザーにメールが届いた場合，そのユーザーが最後にメールサーバにアクセスしたIPアドレスや，あらかじめ指定しておいたIPアドレスに向けてメールが届いたことを通知してくれる。

プリントサーバの機能

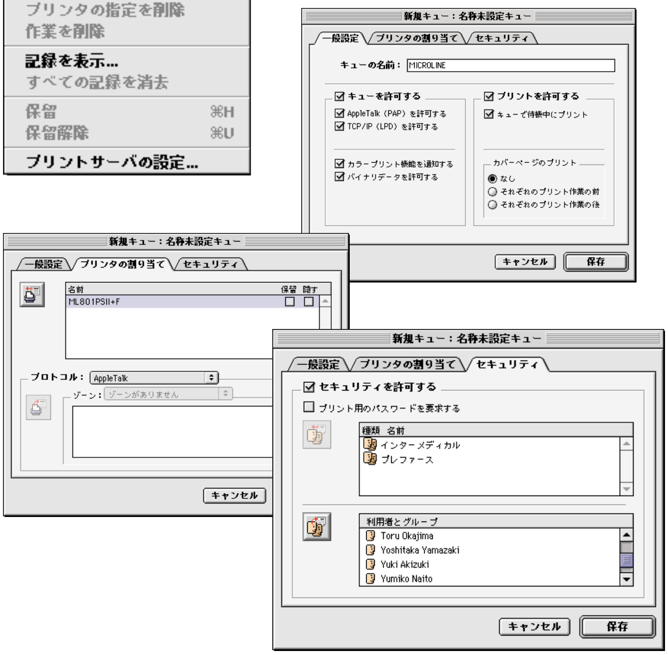
従来のAppleShare IPのプリントサーバでは，サーバとプリンタ間のプロトコルはAppleTalkのみであったが，AppleShare IP 6.1からは，AppleTalkに加え，LPR/LPDを利用したTCP/IPプロトコルを使ってネットワークプリンタ（Apple LaserWriter 8のプリンタドライバに対応している必要がある）からプリントアウトが可能になった。そのため，AppleTalkを利用した場合よりも印刷の処理速度が向上している。ただし，TCP/IPを最大限に利用するには，クライアント側でMac OS 8.1以降に付属しているデスクトッププリンタ・ユーティリティが必要になる。もちろん，TCP/IPの使用を制限することも可能だ。

また，AppleTalkを利用できないWindowsなど，他のプラットフォームからもプリントアウ

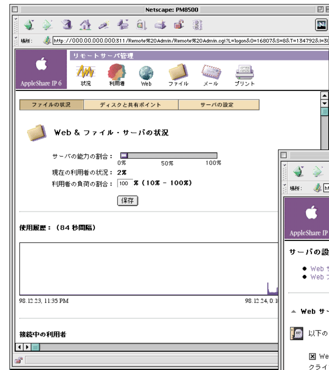
■プリントサーバ

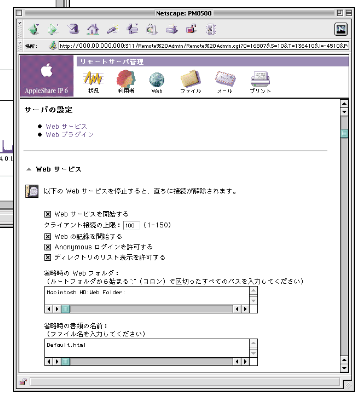


AppleShare IP 6.1のプリントサーバを開始する。サーバメニューか「新規キュー」を開き，一般設定のタグの「キューの名前」「キューを許可する」「プリントを許可する」など各項目を設定する。プリンタの割り当てタグを選び，ネットワークプリンタを指定する。そのとき，ウィンドウ中段にあるプロトコルメニューからAppleTalkかTCP/IP（LPR）のどちらかを選択す



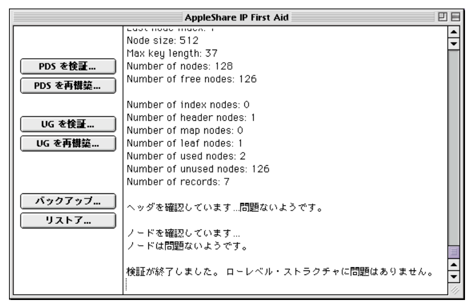
■プリントサーバ





WWWブラウザーがあれば，サーバ状況の確認や設定の変更がリモートで行なえる。Javaが使用できるブラウザーなら，MacでもWindowsマシンでも操作可能

■AppleShare IP First Aid



AppleShare のデータファイルの修復やバックアップ作成をするためのユーティリティ「AppleShare IP First Aid 」が付属している（全般的にダメージを受けたファイルは修復できないことがある）

トが可能になる。このときクライアントとプリンタサーバ間では，複数のプロトコルが混在してもかまわない。

キューには最大30台までのプリンタを割り当てることができ，カラー出力用，白黒／グレースケール出力用といったように目的に応じてキューを作成することができる。ジョブ待ち状態のプリンタに自動的にプリントジョブを割り振る，自動負荷分散機能も搭載されているので，複数のプリンタを接続している場合は，より効率的に出力することが可能だ。

管理機能とセキュリティ

AppleShare IP 6.1では，AppleShare IP Managerという管理アプリケーションを使い，各サーバの管理アプリケーションを起動し，設定と管理を行なう。また，AppleShare IP 6.1をインストールした最初の起動時にはAppleShare Easy Setupを使って，各種初期設定を行なうので，Macの操作に慣れているユーザーなら簡単にセットアップできるだろう。

サーバの管理者は，管理者のパスワードと利用者のアカウントを使って各サーバにログインできるようになったので，利用者の設定をスムーズに行なうことが可能だ。

さらに，Webブラウザを使って各種サーバをリモートで管理することができるので，AppleShare IP 6.1サーバがインターネットに接続されていれば，どんな場所でもインターネットに接続されたコンピュータのWebブラウザを使ってメンテナンスを行なうことができる。たとえば，遠隔地にサーバが分散しているような場合でも，管理者は1箇所からすべてのサーバの設定を変更したり，利用者を管理することができる。もちろん，Webブラウザであれば，Macに限らずWIndowsやUNIXマシンからも設定を行なうことができる。

さらに，サーバのデータファイルのチェック／修復を行なうためのツールとして「AppleShare IP First Aid」が用意されている。さらに，データのバックアップも簡単に作成することが可能だ。

不正なアクセスや不適切なサーバの使用が行なわれることのないようセキュリティ機能も充実している。しかし，その設定は非常に簡単で，基本的には，利用者やグループに対してアクセス権を設定することによって行なっている。

付属の「TCP Filter Admin」を利用することにより，AppleShare IP 6.1が利用者に対して提供している各種サービスを制限するファイヤウォールを設定することができる。この制限は，TCP/IPのポートやIPアドレス単位にフィルタ処理することで実現している。また，IPアドレスの欄では，ワイルドカードが利用できるので，フィルタを行なうアドレスを簡単に設定することが可能となっている。

たとえば，IPアドレスの範囲を指定して特定の利用者だけが利用できるようにしたり，メールの発信先のIPアドレスを指定することで，そのアドレスからのメールを受け付けないようTCP Filter Adminには，直接数値を入力してもよいが，ドメイン名を入力すれば，IPアドレスを調べる機能も用意されている。

プリンタサーバにおいても，特定の利用者やグループだけしかプリントキューが利用できないようにしたり，利用する際にパスワードを要求するよう設定することもできる。

まとめ

サーバの構築や設定，利用者の管理が非常に簡単で，Mac OSのファイル共有機能を使ったことのあるユーザーであれば，短時間でファイルサーバ，Webサーバ，メールサーバ，プリンタサーバを構築することが可能だ。価格も，10クライアントバージョンで6万円を切っている。これでMacやWindowsから直接アクセスできる各サーバが備わるわけでコストパフォーマンスも高いといえる。

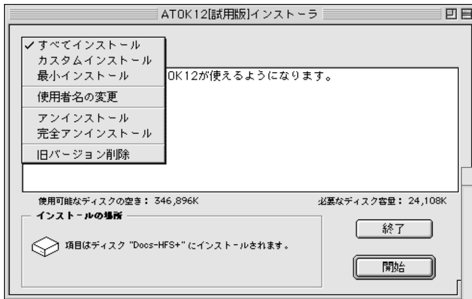
Macを使ってファイル共有サーバ，メールサーバ，Webサーバを構築しようとしているユーザーには最適なシステムといえる。また，単なるWebサーバとして考えても十分なパフォーマンスを備えており，価格もリーズナブルではないか。 ●中川 清（プレファース）

ATOK12 forMacintosh

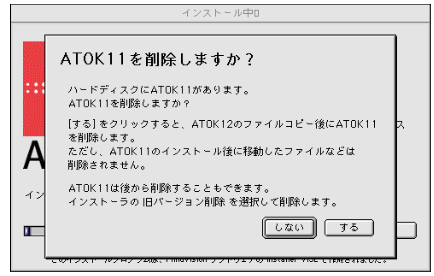
エイトック

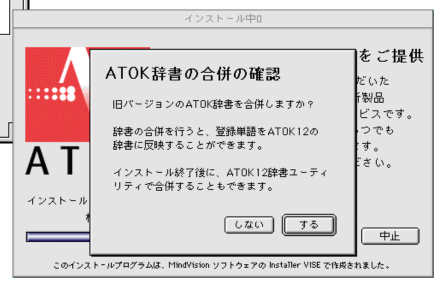
**ATOK12が
さらにパワーアップ。
使いやすく
賢くなって登場**

SOFTWARE
●
InputMethod



インストーラがアンインストールや旧バージョンの削除機能を持ったことは高く評価すべき。またインストール時にオプションをいくつか選べるのも親切さ





こんな人に最適

電子メールやWeb作成の普及によって日本語入力の機会は格段に増え，同音異義語などの変換ミスも目立つようになってきた。ATOK12はそういった世の中を素早くケアしようとしている。ストレスなく日本語入力したい人やカスタマイズして使いやすい日本語入力環境を作りたいほとんどの人に。

Get Information

開発元・問合せ●(株)ジャストシステム（03-5412-3939）
URL●http://www.justsystem.co.jp/
価格●9,800円
対応機種●Power MacおよびPowerPC搭載機種
動作環境●漢字Talk7.5.3以上，Mac OS 8，8.1，8.5対応，Japanese Language Kit 1.2
メモリ●4MB以上
ハードディスク●最小16MB以上，全機能32MB以上

Windows用のATOK11の登場が97年2月で，Mac版は97年11月と，8ヶ月のずれがあった。今回，Windows版ATOK12は98年9月発売で，Mac版が99年2月と差は5ヶ月に縮まった。しかも，ATOK11に比べてより賢くなった上に，単なる移植ではなくMacユーザーに対してフレンドリーになっている点も見逃せない。

ATOKはいったいどこまで賢くなるのか

「入れ立てのお茶」と「入れた手のお茶」で派手なTVCFを展開したATOK12だが，確かに賢い。

今までも名詞の種類によって対応する用言の同音異義語を使い分けるという技を見せていたが，それがさらに進化した。指示代名詞への対応だ。

ATOK11と比べてみよう。「とる」という動詞についてATOK11（初期状態）で変換すると「写真を撮る。虫を捕る。手で取る。それをとる。手で取る。それでとる。」という結果になる。それがATOK12だと「写真を撮る。虫を捕る。手で取る。それを捕る。それでとる。手で取る。それでとる。」と変換されるのだ。さらに「網で捕った蝉をデジカメで撮る」なんてのもちゃんと変換してくれる。



ファインダ画面

メニューバーにあるのが新しくなったATOK12とえんぴつアイコン。えんぴつの横に文字種が表示される（ひらがな以外の時）。ATOKパレットの縦置きもできるようになった（右下）。これで邪魔になることもまずないだろう

毎日ATOK11で原稿を書いていて思うのは，同音異義語の変換の面倒くささなのだからそれがさらに賢くなるのは非常にうれしい。

数詞の扱いなども同音異義語で悩まされていたジャンルだが，ATOK11では「ペルージャは個々まで5章5杯である」と変換されたのに対し，ATOK12では「ペルージャはここまでで5勝5敗である」と確実に賢くなっている（もちろん，「ペルージャ」は学習させたが）。

さらに，今回の試用では例示できるまでは使いこなせなかったが，ATOK11で悩まされていた「学習による変換率低下の防止」にも対応しているそうである。たとえば私のATOK11の辞書は口語体の濫用や故意による誤変換の乱用でかなり変換率の低下を招いて困っている。それについても「言葉と言葉の結びつき」の見直しによってかなりよくなっているようだ。今回ベータ版を少し試用しただけでもかなり「無駄な変換作業の低減」を実感したほどである。

少ない労力で複雑な入力をこなすための数々の機能

もうひとつ日本語入力システムが取り組んでいた「課題」に，入力の支援という問題がある。ATOK12ではそれをさらに発展させた。

省入力機能は「1文字」入れるだけでその文字から始まる今まで入力した文字列（確定文字列の履歴）を呼び出せるもの。今までワープロ専用機や一部の日本語FEP（たとえばKatana）が持っていた「単語の先頭の1文字だけで今まで使った候補を出してくれる機能」を拡張したものというイメージだ。住所入力や複雑な単語（外国人の長い名前や固有名詞など）を入れるときはタイプミスを防ぐ意味でも非常に役立つ。わたしが好きなディーノ・ブッツァーティという作家がいるが，この名前を何度もフル入力するのは指がつりそうだし，短い読みで単語登録するほど使うわけじゃない。でもこの機能を使えば「で」と入力したあとで候補ウィンドウの一番下にでる「確定文字列履歴」を呼び出すか直接「TAB」を押して，その中からディーノ・ブッツァーティを選べばいいのである。

さらに，その応用で，最初の文字を入れずに最近確定した単語の履歴を呼び出す機能もある。これは面白い。

変換ウィンドウにも手が入れられた。変換候補ウィンドウの中で，候補ウィンドウを拡大して文字を大きく表示したり（複雑な漢字の選択

に便利)，候補が大量にあった場合，「先頭の文字が一致する候補」か「末尾の文字が一致する候補」を見つけたら，それを基準に候補ウィンドウ内の候補を並べ替える機能が付いたのだ。

入力支援のひとつに（Mac版では）ATOK11から追加された「校正支援機能」もある。「ら抜き表現」や「同じ助詞の連続使用」にチェックを入れる機能だが，それに新しい「チェック」が加わった。「機種依存文字の指摘」である。丸数字やローマ数字などにチェックを入れてくれるのだ。Macユーザー的には「Windowsユーザーはみな使ってくれ」って感じかもしれない。さらに「誤用の指摘」や「商標名の指摘」機能も追加。ひとつひとつを環境設定でon/offできるので，必要なものだけonにするのがよい。

機種依存文字の指摘は「インターネットをにらんだ」機能強化の一つ。

インターネット関係といえば「全角半角変換機能の強化」もある。たとえば「カタカナを全角にする」，「後変換作業への適応拡張をする」ようにすると，どんな変換作業をしても「半角カタカナの入力ができない」ようになる。同様に記号や英字や数字についてもチェック可能だ。デフォルトでonになってないので半角カナを使う人は使うだろうが，面白い試みだ。

ほかにも細かい拡張は多く，環境設定が苦にならない人には，かなり好きなようにいじれる。

辞書カスタマイズユーティリティの使い勝手も見直されている。複数の単語をまとめて削除する機能が強化されていないのは残念だが（ときどき，自動学習された中から不要なものや変換ミスをまとめて削除したいことがあるため)，使い勝手はあがっている。

ATOK11で指摘された「不親切さ」もかなり解消へ

最後にMacOS版ならではの話。

ATOK11が登場したとき，ATOK8からの引き継ぎという点で多くの不満が噴出した。同じATOKなのに，ユーザー辞書を引き継ぐのにいったんテキストファイルに書き出さねばならない，キーの設定が引き継げない，という状態だったのだ。

ATOK12では，インストーラ自身が賢くなり，ATOK11を見つけたらその辞書を合併して引き継ぐかどうか尋ねてくれるし（後から合併することも可能)，「ATOK11やATOK8のアンインストール」機能も持った。これで安心して移行できるというものだ。ちなみにWindows版の辞書との互換性もある。

ただ，ATOK11で設定したパレットやキーカスタマイズの設定ファイルはATOK12では使えない。コンバーターもつかないようなので，細かくカスタマイズしていた人はまた一から設定し直しである。そこは残念な点だ。

他にもcapslockキーを入力モード切替として使う機能も追加されたし，JISキーボードにもちゃんと対応。ATOK8で好評だったのにATOK11ではずされてしまった，えんぴつメニューに入力文字種を表示する機能も復活した。文字入力パレットを縦長にして画面の右下に置けるようになったのもうれしい改善点だ。

細かいことだが，辞書のファイル名が「ATOK11.DIC」というDOSっぽいものから「ATOK12標準辞書」というわかりやすい日本語に変わったことや，辞書ファイルや環境設定ファイルがフォルダにまとめられたため，機能拡張フォルダや初期設定フォルダがすっきりしたのも注目したい。

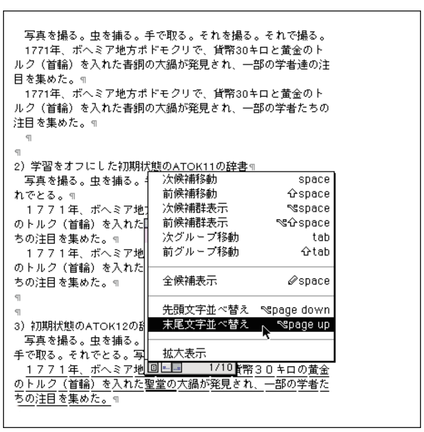
とはいえ，えんぴつメニューや候補メニューがMacOS 8以降の「アピアランス」に未対応のため，メニューが白黒で表示されてしまうのはいただけない。MacOS 8.5以降の登場になるため対応して欲しかったところである。

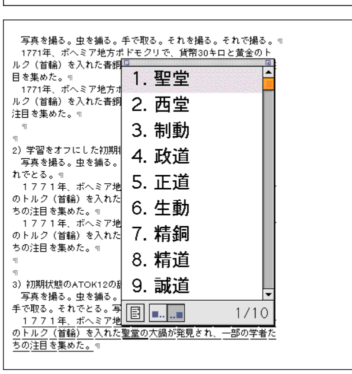
IMの機能が強化されたとき，気になるのが「処理の重さ」だ。

リアルタイムで反応する機能が豊富になった分，ベータ版の段階ではあるが，いくらか重くなったと感じる。特にPowerPC 603eクラスではそう感じる。そのときは入力支援や校正支援といったリアルタイムで細かい処理をする機能をオフにすればかなり軽くなるので，工夫次第で快適に使うことはできよう。

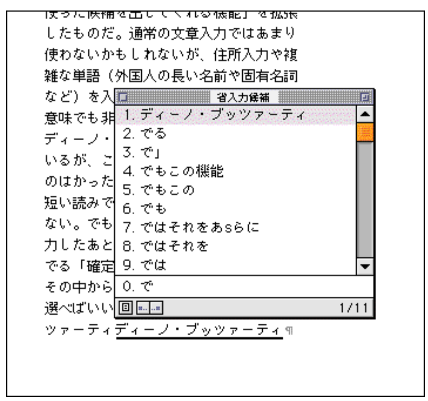
辞書ファイルは当然大きくなっている(約5.6MB→約8.6MB)が，これは当然のことである。

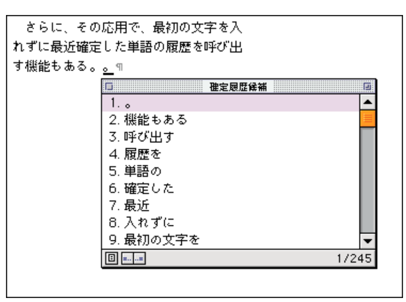
日頃日本語をよく入力する人にとって，ATOK12はわざわざ買うだけの意味がある。製品版において互換性などの問題が起きないようなら「must have」といっていいのではないだろうか。　●荻窪圭



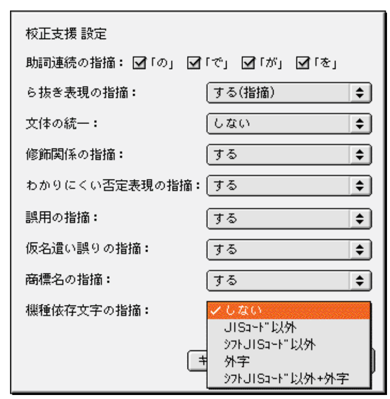


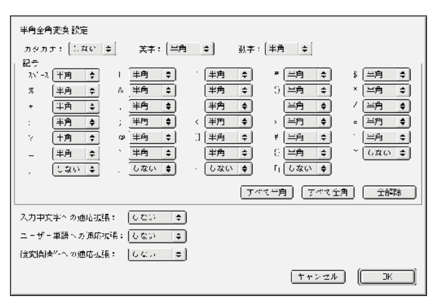
候補ウインドウから専用のメニューを呼び出し、たとえば、ウインドウの拡大も可能になった





どちらもATOK12が持つ確定履歴を使って入力作業をシンプルにしようというもの。呼び出すのも簡単で、非常に便利に使えそうだ





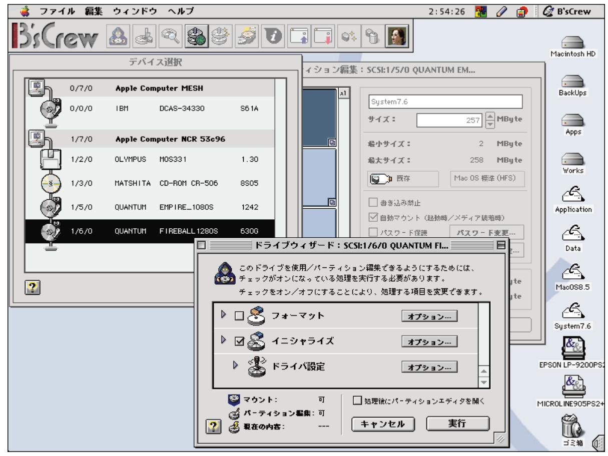
環境設定ではより細かい支援を設定できるようになった。より現実的になった校正支援や、インターネット環境もにらんだ半角全角変換機能もその一例

B's Crew3.0

ビーズ・クルー

さらに高度な使いこなし方が可能になった定番フォーマットユーティリティソフト

SOFTWARE
●
Utility



B'sCrew3.0のインターフェイスは，これまでと大きな違いはない。メニューバーの下にあるのがツールバーだ

■ドライブジョイン機能



デバイス選択ウインドウか，デスクトップのドライブアイコンをドラッグ＆ドロップすると，ドライブジョインが行なえる。ドライブごとの個別設定で，改めてフォーマットやイニシャライズも可能だ



ドライブジョイン機能

こんな人に最適

大容量のハードディスクやMOドライブを，より便利に使いたいと思っている人にお薦め。ドライブジョインの設定などはやや専門的だが，使い勝手はよい。ドライバの安定性も高く，対応デバイスの豊富さも評価できる。PCカードを正式にサポートしたことから，PowerBookユーザーやデジタルカメラユーザーにも支持されるだろう。

Get Information

開発元・問合せ●(株)ビー・エイチ・エー（06-6378-3335）
URL●http://www.bha.co.jp/
価格●9,800円
バージョン●3
対応機種●IIci以降（PowerPCネイティブ対応），G3対応
動作環境●漢字Talk7.1以上，MacOS8.5J対応
メモリ●推奨3MB以上
対応インターフェイス●SCSI，IDE，ATAPI，PCカード
対応デバイス●HDD，3.5"MO，OverWrite対応，5"MO，DVD-RAM，PD，HS，Zip，Jaz，コンパクトフラッシュ，スマートメディア

BHAの「B'sCrew」は，国産のハードディスクユーティリティとして人気の高い製品だ。使い勝手のよさや，HFS+などのMacOSの新機能への対応も早いことで知られている。今回，バージョン3へのアップグレードを行ない，さらに機能を追加している。

基本を維持しつつ，より便利に

B'sCrewは，使いやすいインターフェイスやサポートする機器の豊富さ，ドライバソフトの安定性の高さなどが，多くのユーザーから支持を得ている。外付けのMOドライブなどにもOEM供給版が添付されているので，かなり普及しているといえるだろう。

今回のバージョンアップでは，基本的なインターフェイスのデザインを引き継ぎながら，より便利な使い方ができるようにいくつかの機能を追加している。それぞれの特徴を見ながら，新しいB'sCrewの実力を評価してみたい。

複数のドライブを１つに

バージョン3の目玉といえる新機能が，複数のドライブを1つにまとめて扱えるようにする「ドライブジョイン」である。これを使えば，手元に余っている容量が少ない古めのハードディスクを統合して1つのボリュームとして利用できるようになる。これまではアダプテック社の「Remus」など，ディスクアレイ用ソフトでしかできなかった機能だ。

操作は簡単で，「ドライブジョイン」のダイアログを表示させ，そこに統合したいドライブのアイコンをドラッグするだけでいい。SCSI，ATAPIの関係なく，最大８台までのドライブを1つにまとめることができる。ジョインの設定は，連結（インターリンキング）と分散（ストライピング＝RAID0）の２種類があり，容量を大きくしたい場合は連結を，読み書きの速度を向上させたいと考えるなら分散を，という具合に，少々乱暴な分類の仕方ではあるが，使い分けることができる。

統合する各ドライブごとにキャッシュ容量などの個別設定が可能など，本格的に使いこなせばディスクアレイソフトなみの高い実力を発揮できる。

ただし，この機能はそれぞれ性能の異なるドライブを論理的に1つのボリュームとして扱うという性格上，読み書きの速度などは一番性能の劣るものが基準になるということを注意しておきたい。ディスクアレイの場合，分散設定をすれば読み書き速度は大幅に向上するが，それはSCSIカードを追加して転送速度を高速化し，かつ高速なドライブを使っているからである。

Macの外付けSCSI経由でつないでいる外部ハードディスクを1つにまとめて使いたいというときは，速度はあまり期待せず，まず容量を大きくするということを第一に考えたほうがいいだろう。

MACWARE SELECTION

起動パーティションをキー操作で

もう１つの便利な機能は，起動時にパーティションをキーボードショートカットで選択できる「ブートキーコンボ」である。

Macの場合，1つのハードディスクをいくつかのパーティションに切り分けて，それぞれにシステムフォルダがあると，起動時には常に第１パーティションにあるシステムが優先してしまう。ときには起動ディスクが見つからないという「？」マークが出てしまうこともある。ブートキーコンボは，パーティションごとにキーボードショートカットを設定し，起動時にキーを押しつづけることでそのパーティションを優先して起動できるようにする。それぞれのパーティションに異なるバージョンのシステムフォルダを入れて，起動時に切り替えたいといったときには非常に便利な機能といえる。設定はパーティションエディタを開いて行なう。新規にパーティションを作成したときだけでなく，B'sCrewで初期化してあるドライブなら，あとから個別に設定することも可能だ。

キャッシュの設定やテスト機能も充実

最近の大容量ハードディスクは，読み書き性能の向上を図って，512KBから1MBほどのキャッシュメモリを搭載している。物理的に積んでいるので，基本的にユーザーがその設定を変えることはできない。ハイエンドビデオ編集システムやオーディオ編集システムで使うときに，ときとしてこのキャッシュが災いして逆に読み書き性能が落ちてしまうことがある。そのため，一部のディスクアレイソフトには，このキャッシュの設定を個別に行なえる機能が備わっていたりする。

バージョン3では，こうした点にもきちんと対応しており，キャッシュコントロール機能を強化している。ハードディスク上のキャッシュを無効にすることができるので，こうした問題に悩んでいたユーザーには朗報といえるだろう。これまでのバージョンではあまり使われていなかったドライブテスト機能も，ドライバソフトを使わずに直接ドライブの性能を計測できるようになるなど大幅に強化されている。テスト結果を詳細なグラフで表現するようになり，そのデータを表計算ソフト用のCSVファイルとして書き出すことができるようになった。ベンチマークを頻繁に行なうユーザー向けの機能ともいえるが，より使いやすくなった点は評価したい。なお，ベンチマーク機能は「B'sBench」という別アプリケーションになっている。

サポート機器も拡大

これまでもデスクトップ型マシンのATAPIハードディスクやCD-ROMをサポートしていたが，バージョン3はさらに対応機器が増えている。特にPowerBookの拡張ドライブベイに装着するハードディスクやZipドライブ，PowerBook5300シリーズ以降でPCカードを使うときにメモリーカードやハードディスクカードを扱えるようになったことは，PowerBookユーザーにとってうれしい。外付けのPCカードリーダなども外部ドライブとして使えるようになったので，デスクトップ機のユーザーにも恩恵はあるだろう。

使いやすさはそのまま

インターフェイスのデザインは基本的にバージョン2と変わっていないが，これまでウィンドウのなかにあった各種の機能ボタンはツールバー形式に改められた。新しい機能が備わったことでアイコンの数が増えていることもあるので，こうした改善は好ましいといえる。ウィンドウやダイアログの内容もほぼ同じで，わかりやすいものだ。見た目関係では，MacOS8.5のアピアランスマネージャに対応したことも，付け加えておきたい。

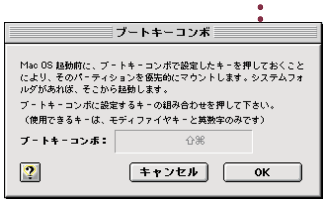
パーティションのサイズを編集できるパーティションエディタをはじめ，これまで使いやすく優れた機能と評価されてきた部分はより熟成し，さらに高度な使いこなしができる機能を備えたことで，国産ドライブユーティリティとしての人気は高まるだろう。なお，このバージョンではサードパーティ製の外部記憶装置へのOEMは行なわず，パッケージ販売のみとなるようだ。

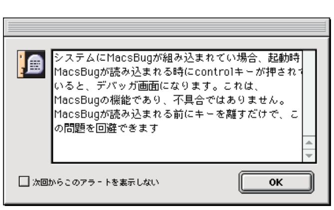
●三谷　森

■ブートキーコンボ機能

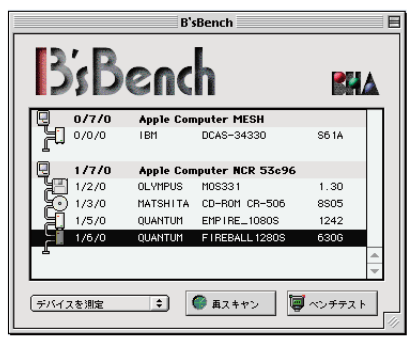


キーボードショートカットで起動パーティションを選択できるようにするブートキーコンボは，パーティション編集画面で設定する。MacOS標準のキーコンビネーションとぶつかる場合は，警告のダイアログが現れる



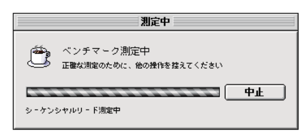


ブートキーコンボ警告



オリジナルベンチマークソフトB's Benchを搭載

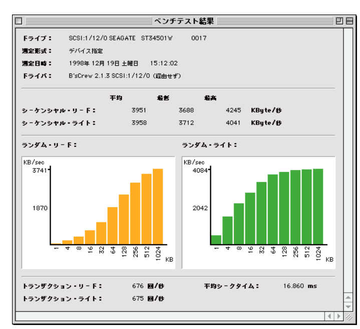
機能を強化したB'sBenchは，グラフや計測結果を表計算ソフト用のファイルとして書き出せるようになった。どの表計算ソフトに対応させるかを，クリエータ設定で変更できる





テスト結果書き出し設定





ベンチマークテストグラフ

Painter 5.5 Web Edition 日本語版

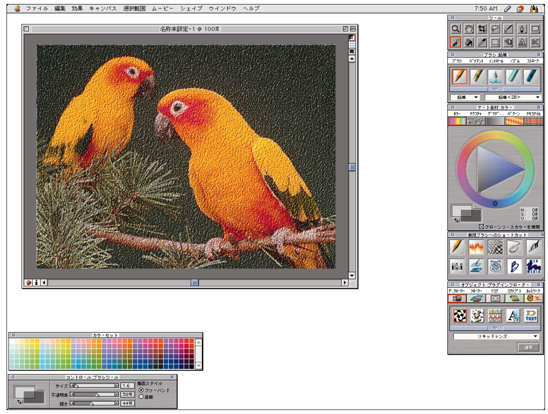
ペインター5.5・ウェブ・エディション

Webグラフィックス作成機能の強化，Photoshop5.0のレイヤーへの対応，Painterがアップデート

SOFTWARE ● Graphics

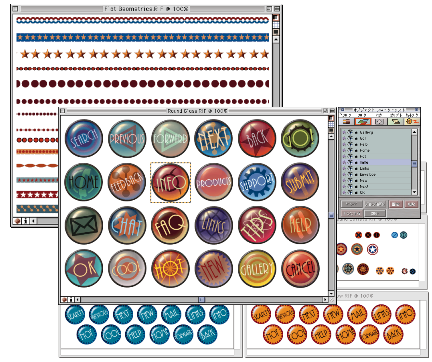
こんな人に最適
デジタルグラフィックスを作成するすべての人。PhotoshopとPainterを併用したい人。Web用のグラフィックを専門に作成している人。

Get Information
開発元●MetaCreations
問合せ●（株）メディアヴィジョン（03-3263-0566）
URL●http://www.mvi.co.jp/
価格●58,000円（ハイブリッド版）前バージョンからのアップグレードは26,250円〜15,750円。
バージョン●5.5J
対応機種●PowerPC搭載機
動作環境●漢字Talk 7.5以降
メモリ●14MB以上（20MB以上を推奨）



基本画面は，前バージョンとほとんど変わらない

●Web用グラフィックス



CD-ROMに収録されているWeb用グラフィックスは，すべてフローターになっているため，すぐにGIFやJEPGに書き出すことができる

ナチュラルペイントで人気の高い，Painterのバージョン5.5 Web Edition日本語版が発売される。このバージョンは，Painter5.0Ｊに新たにWebページ作成用の機能とWebサイトグラフィックとしてすぐに使用可能な1,000点以上のサンプルイメージを追加したものだ。また，Photoshop5.0のレイヤーもそのまま読み込めるようになっている。

Webグラフィックス作成のためのツール

今回のバージョンアップでは，Painter5.0の基本的な部分には変更は加えられていない。そのため，基本操作についての変更はない。インストールして起動してみると，すぐに分かるが，外観は，バージョン5.0とほどんど変わっていない。見てすぐにわかる変更点は，「新規ブラシへのショートカット」パレットに新たに表示されているブラシセットが2種類と「オブジェクト：プラグインフローター」パレットにプラグインフローターが2種類追加されているということだけだ。これらは，主にWebグラフィックスを作成するために使用する機能で，ホームページ用のアートワークを作成・編集するプロのデザイナーに向けて開発されたものだ。

新たに追加された機能は，ドロップテキストを簡単に作成する「ダイナミックテキスト」プラグインフローターとWebグラフィックスを分割してWeb上で効率よく高精細な画像を表示させるための「イメージスライサー」プラグインフローター。どちらもWebグラフィックスを作成するにはとても便利な機能だ。そして，Web用グラフィックスを作成するためのプラグインブラシと，カリグラフィペンのようなペイントができるプラグインブラシの2セットが新たに追加されている。

ダイナミックテキスト

ダイナミックテキスト機能は，Photoshop5.0の文字レイヤーとレイヤー効果のドロップシャドウとを組み合わせたようなものだ。

Painter5.0で文字を入力すると，文字は1文字ずつ，シェイプ（パス）として，フローターに表示された。Photoshopの文字レイヤーのように入力後の文字を修正することもできないし，単語の場合でも1文字がバラバラのフローターになるため，非常に不便。さらに基本的にシェイプのままでは，いろいろな加工ができないので，文字を加工する場合は，シェイプをイメージフローター（ビットマップ）に変換しなければならなかった。Painterは，文字にいろいろな加工施せるソフトウェアだけに不満の残る構造だった。もちろん，Painter5.5でも文字の機能自体は変更されていないので，これは同じ。しかし，Painter5.5からは，ダイナミックテキストというプラグインフローターが新たに加わったため，この機能を使えば，Photoshopの文字レイヤー

●ダイナミックテキスト



「オブジェクト：プラグインフローター」から「ダイナミックテキスト」を選択し，「適用」ボタンをクリックする

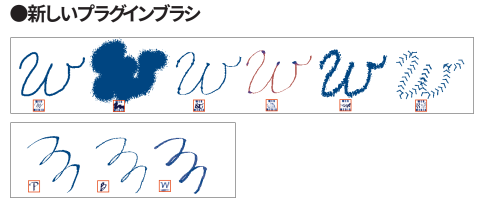


ダイナミックテキストは，Photoshop5.0のレイヤー効果と似ている。ダイアログボックスに文字を入力して，イメージ上でプレビューしながら設定する



「オブジェクト：フローターリスト」パレットのプラグインフローターをダブルクリックすると，ダイナミックテキストを再編集することができる

●新しいプラグインブラシ



MACWARE SELECTION

と同じように，入力後の文字の修正が可能になった。これは非常に便利な機能だ。簡単に使い方を説明しておこう。

まず，「オブジェクト：プラグインフローター」パレットから「ダイナミックテキスト」を選択し，「適用」ボタンをクリックする。表示されるダイアログボックス内で文字を入力し，ぼかしなどの設定を加える。Photoshopの効果レイヤーほど，いろいろな種類はないが，文字の色だけでなく，パターンやテキスタイルを適用させることができるのはPainterならではだ。設定が完了したら，「OK」ボタンをクリックしてダイアログボックスを閉じる。「オブジェクト：フローターリスト」パレットを見ると，「ダイナミックテキスト」フローターが追加されていることがわかる。オブジェクト：フローターリスト」パレット上でこのリストをダブルクリックすれば，再び「ダイナミックテキスト」プラグインフローターが起動し，文字の再編集が可能になる。

イメージスライス機能

Painter画像を分割し，Web用イメージスライスを作成するといってもピンとくる人は少ないだろう。Webページを見て回ると，画像の読み込みの際に1枚の画像が分割されて読み込まれる場合がある。これが，イメージスライスだ。1枚の大きな画像を分割しておくと，その部分の画像内容に応じて圧縮率を変更できるため，読み込み時間の速い，効率のよいWebページを作成できるようになる。そのため，この機能はWeb上で大きな画像を表示するための手段として使用されている。また，分割したイメージスライスの一部分にリンクを作成することも可能。さらに，同一イメージの一部分だけを変更してそのイメージを各ページ上に表示させたりする場合，イメージスライス機能を使って一部分だけを変更するように設定すると，読み込み時間が短縮されるというメリットもある。ただしイメージスライスにした画像はHTMLファイル上で設定することが面倒で，素人には作成困難だった。だがPainter5.5のイメージスライス機能を使えば，簡単にイメージスライスが作成できる。

Painter5.5では，プラグインフローターの「イメージスライサー」を使ってイメージスライスを作成する。「イメージスライサー」プラグインフローターを選択し，「適用」ボタンをクリックする。表示されるダイアログボックスで，スライスするツールを選択し，イメージ上をクリックして分割する。分割した部分にURLを設定すれば簡単にイメージリンクができあがる。あとは，「エクスポート」ボタンをクリックすれば，自動的に分割されたイメージファイルとHTMLファイルが生成される。

また，JavaScriptのロールオーバー効果を利用する場合は，効果に必要なJavaScriptコードを自動的に作成することもできる。

Photoshop5.0との互換

Webグラフィックスを作成しないユーザーにとっても今回のバージョンアップは歓迎すべきものだ。Painter5.0では，Photoshop4.0との互換性はあったものの，Photoshopが5.0にバージョンアップしてからは，レイヤーの互換性がないので，Photoshop5.0の画像はフラットなもののしか読み込むことができなかった。そのため，PhotoshopとPainterを併用しているユーザーは，いろいろと工夫して画像のやり取りを行なうしかなかったのだ。

今回のバージョンアップで，Photoshop5.0のレイヤーは完全に読み込めるようになった。もちろんPainterにない機能は読み込むことはできない。調整レイヤーは，破棄され，文字レイヤーは，ただのイメージフローターに置き換えられ，レイヤー効果は適用されない。とはいうものの，前バージョンよりも作業がとても楽になる。Painterの選択範囲を作成する機能は，お世辞にも使いやすいとは言えなかったが，Photoshopと併用すればこの不満も一気に解消される。

豊富なWeb用画像

今回のバージョンはWeb Editionというだけあって，1,000点以上ものWeb用グラフィックスが収録されていることも見逃せない。収録されているWeb用画像は，すべてフローターになっているため，すぐにGIFやJEPGに書き出すことができる。

Web Editionという名前はついているものの，Web以外に使用するユーザーにとっても，今回は，バージョンアップして損のない仕様となっている。　●渡辺みなみ

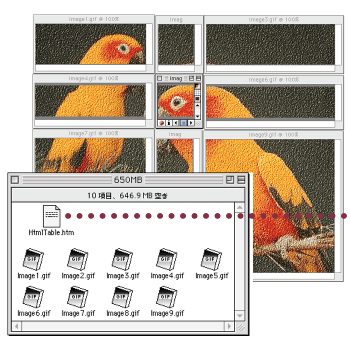
●イメージスライス機能



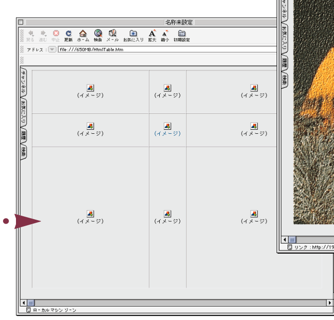
スライスの作成ツールで画面上をクリックすると，イメージが分割される

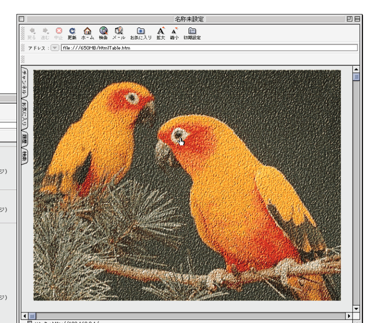


「エクスポートオプション…」をクリックすると，分割ファイルを書き出すためのダイアログボックスが表示される。ここで「エクスポート」ボタンをクリックすると，イメージスライスファイルとHTMLファイルが生成される



生成されたファイルを開くと見事に分割されていることがわかる

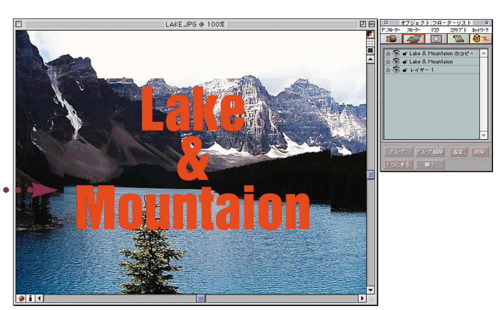




生成されたHTMLファイルをブラウザで開くときれいに合成されて表示される

●Photoshopのレイヤー互換





Photoshop5.0の画像をPainter5.5で開くと，レイヤーはフローターに変換される。そして，文字レイヤーもイメージフローターに変換され，レイヤー効果，調整レイヤーは破棄される

Shade Professional R3

シェイド・プロフェッショナル

モデリングの自由度に定評のある3Dグラフィックソフト Shadeがさらに進化した

SOFTWARE
●
Graphics（3D）



図1　Shadeアバウト画面，バージョンナンバーが変わりプログラム全体の見直しが計られて図られている

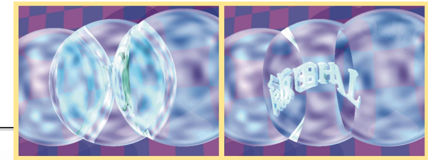
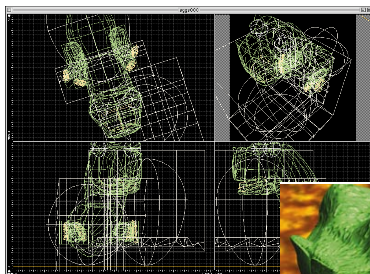


図2　疑似集合演算，球を3つ並べて中にTextEffectorで作った立体文字を使いくり抜いてある。従来の方法では左図のようになってしまうが集合演算の「論理和」を用いることで右図のような自然なつながりを持つ立体としてレンダリングされている



レンダリング例

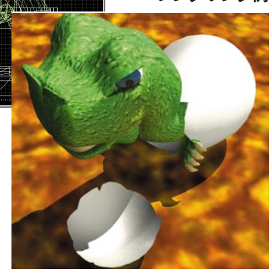


図3　集合演算を用い卵の形状を掃引したオブジェクトを90度回転させ重ね掛けにより複雑な切り口を作った。その卵を2個並べ片方はかけらとして，さらに「論理和」を用いている。かけらにも卵としての全体の形があることに注目

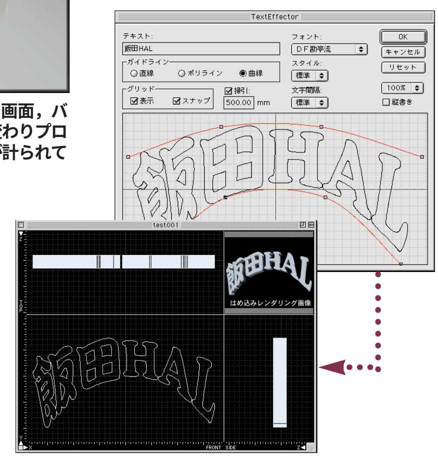


図4　TextrEffector フォントのアウトラインを利用し3Dテキストを生成できる。入力した文字はベジェによる変形を与えられる。出力した文字は1文字ごとにパートにまとめられ，穴もきれいに抜けている

こんな人に最適

モデリングの自由度に定評のあるShade Proffesional R3は印刷用の大画面が必要な3Dグラフィックのプロフェッショナルに。モデリングに滑らかな曲線が必要な人物画等はもちろん，建築関係のパースのような硬質な画像の制作にもお薦めである。

Get Information

開発元・問合せ●エクス・ツールス（株）（092-722-4552）
URL●http://www.ex-tools.co.jp/
価格●148,000円
バージョン●R3
対応機種●Power MacおよびPowerPC搭載機種
動作環境●Mac OS7.5以降，Mac OS 8.5対応
メモリ●16MB以上

自由曲線を使ったフレキシブルなモデリングと，レイトレーシングの美しい完成度で定評のある純国産の3Dソフト「Shade Professional R3」が，大変革とともに静かなる変貌をとげた。新たなる進化をとげたといってもいいだろう。

起動してアバウトを見ていただくとわかるが，バージョンナンバーにまったく違う番号が振り当てられている。R2，R3というのはあくまでも製品名でありプログラムバージョンはR2がREV.150**で，R3からREV.27088になっている，この意味するところはプログラムを基本的に書き直しを図ったということだ。Shadeは97年6月Windows版のDebutが発売になり機能的にREV.200**のWindows版が先行した部分があるが，これでプログラム的には同等のバージョンナンバーが振り当てられ，Windows版と同時開発がなされていく。実はこのバージョンはMacでは初心者向けのiShadeで先行して発表されているのだ（図1）。

四画面独立したテンプレート

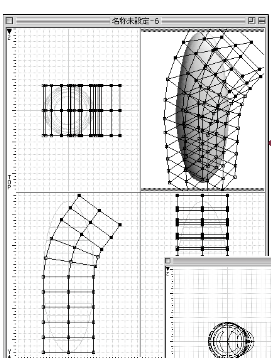
従来のテンプレートは四面図全体に適用され，ウィンドウサイズを変更するとテンプレートも変型してしまうという摩訶不思議な物であったが，R3からは四面図独立してテンプレートを読み込ませることができ，常にテンプレート画像のオリジナルのサイズで表示されるようになった。テンプレート画像はレンダリングイメージを持つShade形状ファイルからも読み込むことができる。

疑似集合演算の強化

これは今回のモデリング最大の目玉であると思われる。疑似集合演算機能は複数のオブジェクトを組み合わせ新たなる形状を生み出すもので従来のShadeでは一部の集合演算しか行なうことはできなかった。しかしR3では「疑似」が取れて本格的な「和」「差」「積」の論理演算をさせることが可能になった。演算による切り口はポリゴンベースのモデラーのブーリアンとは違いレンダリング時のみに演算されるもので，レンダリングした時にとてもスムーズできれいな表現ができる。

従来「和」を用いるとガラス等の透明体において重なりの部分は明らかに食い込んでいる形状が見えてしまっていたが，「論理和」を用いることにより，滑らかで自然なつながりを実現できるようになった（図2）。

また，集合演算のローカルルールを適用させることで集合演算したパートの重ねがけや空間的に重なった領域に対する個別の疑似集合演算の適用が実現した。これによりモデリングの生産性は非常に向上し，複雑に入り組んだ形状も簡単に作成することができるようになった（図3）。



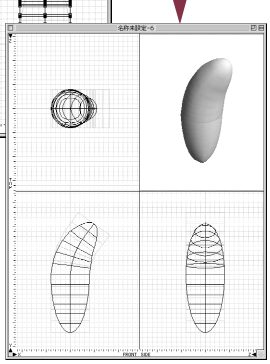


図5　変形後ラティス変形はオブジェクトの回りの空間自体を変形する。変形に失敗しても元のオブジェクトはレンダリングされない形で保存されているという親切な設計だ

プラグイン機能

今まではスクリプトにより生産性の向上がはかられていたが，Windowsでは実現していたプラグイン機能がついに登場し，さらなる生産性の向上が期待できる。

・TextEffector

ペンツールウィンドウから起動し，テキストウィンドウに入力した文字は，フォントのアウトラインデータを利用し，3種類のガイドラインを用いてコントロールポイントを動かすことにより，インタラクティブに二次的な変形を加えることも可能で厚みの設定まで行なうことが可能。漢字やひらがななど２バイト文字にも縦書き表示も実現されている。出力は閉じた線形状として一文字ごとにパートにまとめられる。閉じられた形状の穴に対する設定も自動的にされている（図4）。

・ラティス変形，ツイスト変形

オブジェクトを取り囲む空間に四角い箱を形成しその箱を歪ませることによりその内部に作られたオブジェクトを変形させる。これを起動させると元パートや元オブジェクトは「#」を付けて保存され，新しくコピーした形状に対して行なわれることになる。ラティス変形は生成されたコントロールポイントを移動してその内部空間を変形させ，ツイスト変形は回転により行なわれる。コントロールポイント単位でしか編集ができなかった自由曲線を空間的にねじ曲げることができることはアニメーションなどにも力強い味方になってくれることだろう。（図5，6）

・その他のプラグイン

自由変形，正多面体作成，円弧の作成等モデリング用のプラグインの他，各種インポートエクスポート，なども同梱される。

プラグインSDK

R3にはプラグインSDKが付属する。これによりオリジナルのプラグインの開発が可能になり，今後ユーザーにより，個性的なプラグインが開発されることが期待できる。サンプルとして一部のバンドルプラグインのプロジェクトファイルおよびソースコードも添付される。

無限遠光源

無限遠光源に新しく光沢スライダーと拡散反射スライダーが追加された。これにより光源ごとに細かな照明の設定をコントロールすることができるようになり，オブジェクトに影響するハイライトだけを与える光源や，逆にシャドウ部を持ち上げるために明るさだけを与え，ハイライトを出さない光源を作ることができる。複数の光源を組み合わせてライティングのバランスを取りやすくしてある（図7）。

背景設定

背景設定は雲の形等は一度数値設定してレンダリングをしてみなければわからなかったが，設定ウィンドウにリアルタイムに表現され判断しやすくなった（図8）。

アニメーション

モーション設定ウィンドウが完全に一新されキーフレームは無制限に設定することができタイムコード及びフレーム数でも可能になった。また複数のジョイントが同時に表示・変更・連動，時間軸の表示がされ。インバースキネマティックスはもちろんのこと，ジョイントによる自由曲面の変形（マッスル）までできる（図9）。

レンダリングサーバー

複数のマシンがつながっている環境でレンダリング速度を向上させるためのSlave ShadeはRendering Serverと名前を変えたマルチプラットホームレンダリングサーバが付属し，マシンどうしが繋がっていさえすればMac/Windows両方を混在させた環境でもサーバーマシンとして使えるようになった。これは，今後のアニメーションレンダリングの進化への布石となるかもしれない。

そのほか

10回までのマルチアンドゥ機能，ポリゴンメッシュの一体化の実現，スライダーのスケール数値の変更，（従来版は0〜100，R3では0.00〜1.00），スキャンラインレンダリングのバンプマッピングがラップでも可能な様に改良，影を落とさない属性設定，ショートカット機能の対応範囲拡張，等々数多くの改良が行なわれている。レンダリングウィンドウでは画面合成を行なうことができる（図11）。

モデリング能力に優れたShadeは，大解像度出力が必要な印刷用の３Dを制作する人には最高にフレンドリーなソフトと言える。

●飯田HAL

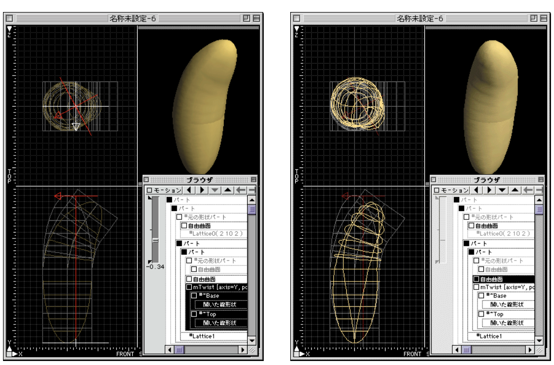


図6　変形後　ツイスト変形，複雑に作られた形状は全体を滑らかにねじ曲げようとすると非常に大変な努力が必要とされていた。ラティス同様空間自体を曲げてくれるので非常に手間が省ける。ツイスト変形値はモーションのスライダーでコントロールできる

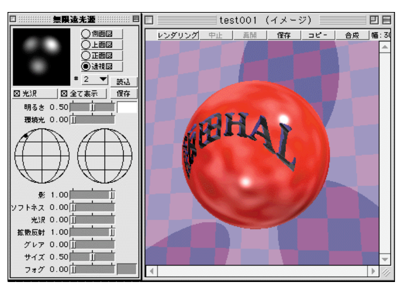


図7　左上からあたる無限遠光源の光沢スライダーを0にしてレンダリング。右上からの光源と下からの光源のハイライトはあるが左上の光源のハイライトは表示されていない



図8　マッピングや密度，サイズがリアルタイムに表示される

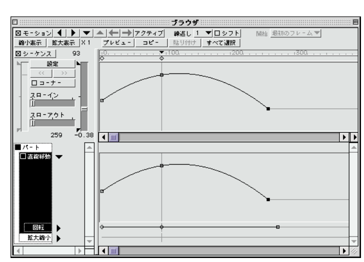


図9　アニメーション設定のウインドウ。従来のブラウザの中にできたモーションのチェックボックスにより表示することができる



図10　背景に写真を合成してみたところ。画像の保存などもレンダリングウィンドウからできるようになった



図11　R3で制作したレンダリング実例，集合演算を用いた透明体やラティス変形を用いたモデリングを駆使した画像。R3になりモデリングが非常に楽になった

Macromedia Dreamweaver 2 日本語版

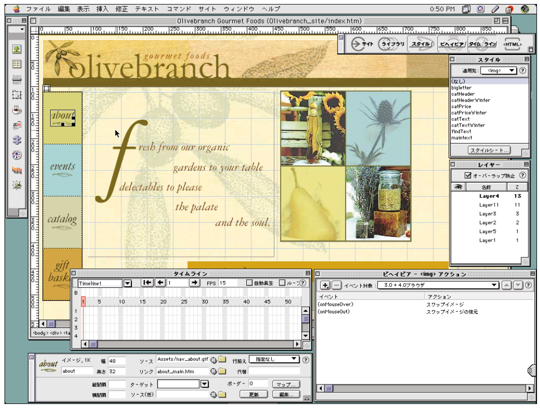
マクロメディア・ドリームウィーバー

サイト管理機能が強化され新たにXMLやテンプレート機能を追加したHTMLオーサリングツールのバージョンアップ

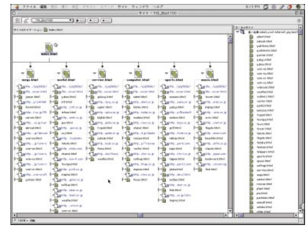
SOFTWARE

●

Internet



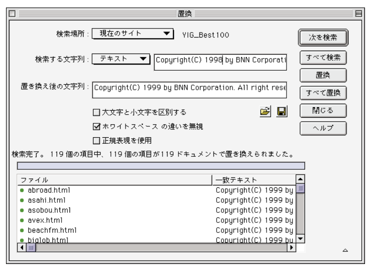
Dreamweaverのレイヤーを利用したデザイン手法は，自由でかつ正確なレイアウトを可能にし，第3世代と第4世代ブラウザの架け橋ともなるツールだ



パワフルで，視覚的にも見やすくなったサイト管理機能



CSSからHTML 3.2のテーブルへ，逆にテーブルからCSSへのコンバートが可能



サイト内のファイルに対してテキストやHTMLソースの検索／置換を行なうこともできる

こんな人に最適

Dynamic HTMLやCSS，XMLなどの最新技術を利用したり，メディアリッチなページを作成したいユーザーには現行製品の中でも最適な製品だ。タグの規制の多い厳格なサイトやHTMLタグに熟練したWebデザイナーにとってもDreamweaverのRoundtrip HTMLによるソース管理は評価されるだろう。また，新しいテンプレート機能は，中規模サイトにおいてのこれまでの作業フローを大きく変更することなしに行なえる。ただし，数千を超えるファイル数のサイトに関しては，サイト管理は別アプリケーションを利用したほうがよさそうだ。

Get Information

開発元●マクロメディア(株)
URL●http://www.macromedia.com/jp/
発売元●(株)アスキー（03-5351-8652），(株)システムソフト（092-752-5264）
価格●39,800円
バージョン●2.0J
対応機種●PowerPC搭載機
動作環境●漢字Talk 7.5.5以降，Mac OS 8.1対応
メモリ●12MB以上

いち早くDynamic HTMLやCascading Style Sheet(CSS)といった新しい表現方法に対応し，元のHTMLソースを書き換えないRoundtrip HTMLと呼ばれる機能で，プロフェッショナルユースに好評なマクロメディアのHTMLオーサリングツール「Dreamweaver」が，Ver.2.0Jへとメジャーアップグレード。サイト管理機能を強化し，新たにXMLやテンプレート機能を追加して，よりパワフルになって登場する。

サイト管理機能の強化

Dreamweaver 2 日本語版のルック&フィールは，一見したところ前バージョンと大きな変更は見受けられない。複数のフローティングパレットを利用した操作性もそのままだ。

そのなかで最も劇的にインターフェイスと機能に変更が加えられたのは，サイト管理機能だ。前バージョンのサイト管理機能は，他の先進的な機能と比べると，あたかも取って付けたといった印象を拭えなかった。しかし，バージョン2.0Jではページ間のリンクをツリー形式で表示可能になったり，ファインダライクなファイルの一覧表示からダブルクリックでファイルを開いたり，ドラック＆ドロップでドキュメントに配置したりすることが可能になるなど，パワフルでエレガントな機能セットに変貌した。リンクの破損の検出と修正機能も備えている。GoLiveのCyberStudioのようなオブジェクト指向的なファイル管理ではないが，必要最低限の機能を備えた使い勝手のよいツールに仕上がっている。

新しいサイト管理機能は，最初にサイトをスキャンする際，キャッシュを一度作成することで，ダイナミックでスピーディなファイル管理が可能になる。1,000程度のファイル数ならば数分でキャッシュファイルを作成可能だ。

1度スキャンされたキャッシュファイルはDreamweaverと同ルートのConfigurationフォルダに格納されるため，次回の作業からは再スキャンの必要はない。しかし，CyberStudioのようにファイルとして保存することができないため，大規模なサイトなどでより多くのファイルをキャッシュするには，それ相応のアプリケーションメモリの割り当てとスキャンの時間が必要になる。

第3世代と第4世代の架け橋

Dreamweaver 2 日本語版の最大の特徴は，CSSによる，レイヤーを利用したピクセル単位の指定によるレイアウトが簡単にできる点だ。多くのWebデザイナーにとって，CSSを利用したデザイン手法は，これまでのテーブルを利用した擬似的なブロック型のレイアウトから比較すれば，実に自由度の高い魅力的な方法だ。

しかし，第3世代と第4世代のブラウザが混在する現状では，CSSを理解できない第3世代のブラウザを考慮する必要も多い。Dreamweaverでは，CSSを利用したレイアウト手法によるページを，HTML 3.2準拠のテーブルによるページへとコンバートする機能を備えている。逆にHTML 3.2によるページをCSSを利用したペー

ジへとコンバートすることも可能だ。コンバートされたそれぞれのデータの整合性も高い。

レイヤーを利用した自由なレイアウトをサポートするために，DreamweaverにはIllustratorのように下絵を読み込み表示する「トレーシングイメージ機能」が搭載されている。対応フォーマットはGIFおよびJPEGで，透明度を自由に設定できる。格子状の任意のサイズのグリットを表示し，グリットに吸着させることで正確な位置合わせが可能だが，自由な位置に新規にグリットを追加することはできない。

テーブルの自由度がアップ

利用頻度の多いテーブルの扱いも自由度が増している。複数の任意のセルを選択できるようになり，選択セル内のテキストやセルの属性を一括で指定できたり，Cols，Rows属性が指定されていないプレーンなテーブルに限るが，ソートも可能になった。

HTMLクリーンアップ機能は，HTMLソースにこだわるユーザーには嬉しい機能だろう。クリーンアップを実行すれば，空タグやネストされたタグ，重複したフォントタグなどを自動的に検出し，除去したり結合して最適なソースへと調整してくれる。

熟練したユーザーに好評だったRoundtrip HTML機能には，Roundtrip XML機能が加わり，Dreamweaver上でのXML編集はサポートしていないが，XMLのタグをDreamweaverのテンプレートにインポートしたり，XMLの読み込み，書き出しが可能になっている。

スクリプティングの知識なしに，アニメーションやロールオーバー効果などのDynamic HTMLを作成できるビヘイビアやタイムライン機能，スタイルメニューから選択するだけでCSS設定可能な操作性などは，前バージョンから大きな変更はないものの，いくつかのDynamic HTML，CSS対応製品のなかでも最も操作性が優れている製品の1つだろう。

また，バージョン2.0Jではマルチメディアの雄「マクロメディア」の製品らしく，QuickTimeやFlashといったストリーミングメディアや各種プラグイン，JAVAアプレットのプレビューが可能になるなど，メディアリッチなページ作成にも威力を発揮しそうだ。

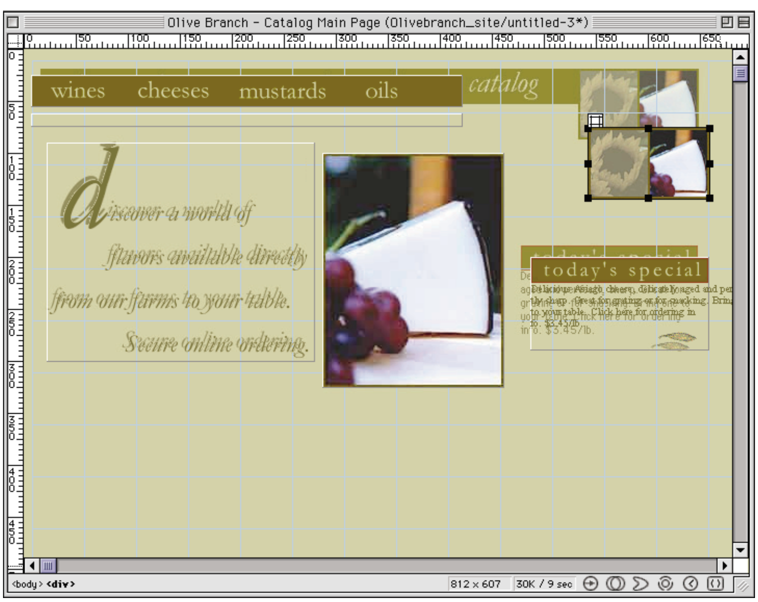
グループワークをサポートするテンプレート

新たに追加されたDreamweaverのテンプレート機能を利用すれば，複数ユーザーによるグループワークでの作業効率を格段に向上させることができるだろう。テンプレートはローカルサイトのルートに保存され，ネットワーク上で共有できるほか，編集可能領域と編集不可能な領域を指定することができるため，HTMLに不慣れなユーザーでも簡単にファイルの作成が可能になる。またテンプレートを変更することで，そのテンプレートから作成されたすべてのファイルを同様に変更することができる。

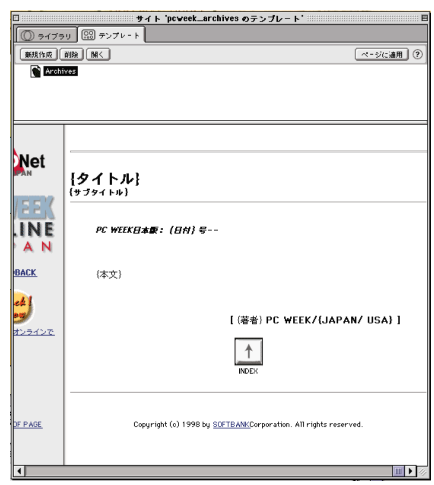
ただし，より大規模なサイトの管理を考えると，GoLiveのWeb Publishing Systemのようなサーバ／クライアントタイプのサイト管理システムを利用する方が現実的だろう。

まとめ

デザインツールとしてのDreamweaverは文句なく他のWebオーサリングツールよりも1歩ぬきんでた自由度と正確さを実現する製品といえるだろう。CyberStudioでもグリットを利用した自由なレイアウトが可能だが，これはあくまでもHTML 3.2を前提とした擬似的なレイアウト手法だ。Dreamweaverは，HTML 3.2とCSSといった異なるマークアップ言語と，それにともなうデザイン手法をいとも簡単に渡り歩くことを可能にしている。この第3世代と第4世代というパラダイムの架け橋といった意味でDreamweaver 2 日本語版は革新的な製品といえるだろう。　●岩井聖史



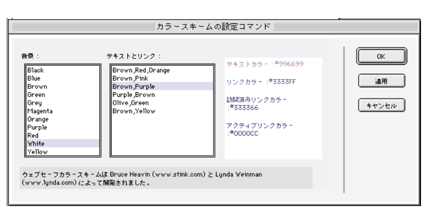
下絵として画像を読み込むことができるので，レイヤーを利用すれば，ラフどおりのレイアウトが可能になる



テンプレートは複数作成可能で，編集可能／不可能な領域を指定することができる



HTMLのクリーンアップ機能は，空タグやネストしたタグの除去や結合を行なうことができる



ウェブセーフカラーによるテキストカラーのスキームがあらかじめ用意されている



前バージョンでもおなじみのビヘイビアを利用すれば，スクリプティングなしで，マウスイベントなどに対応したインタラクティブなページが作成可能

MacTools Pro 5.0 日本語版

マックツールズプロ

Mac OS 8.5とiMacに対応し，バックアップソフトを搭載した最新版ディスク修復ツール

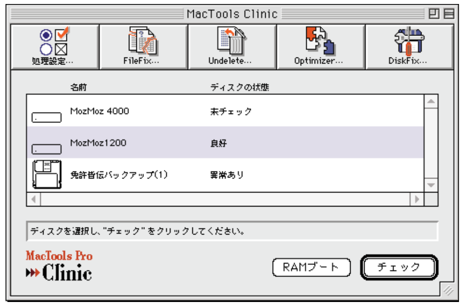
SOFTWARE
●
Utility

こんな人に最適

旧バージョンのユーザーは，Mac OS 8.1やHFS+，2GB以上のボリュームに対応した点が購入するカギとなる。ただし，PowerMac専用でOS 8.0以降が必須だ。また，手軽なバックアップソフトとしてMV Backupにも注目してほしい。CD-R用の機能拡張に難はあるが，完成度は高く使いやすい。

Get Information

開発元・問合せ●(株)メディアヴィジョン(03-3222-5948)
URL●http://www.mvi.co.jp/
価格●17,800円
バージョン●5.0J
対応機種●PowerPC搭載機,USB未対応。MV BackupのCD-R/RW対応状況はホームページを参照のこと
動作環境●Mac OS 8以降，Mac OS 8.5対応
プロテクト●なし
メモリ●6.5MB以上(RAMブート使用時は28MB以上)



Clinic●MacTools Clinicのメインウィンドウ。残念ながらHFS+ボリュームかどうかを表示する機能は付いていない



Clinic（処理設定）●ClinicからDiskFixの設定を変更しているところ。修復は手動で行なった方が安全だ

開発元が買収され，バージョンアップが停止していたMacTools Proが，日本オリジナルの製品として復活し，HFS+やMac OS 8.5に対応して登場した。今回の目玉はバックアップソフトで，操作性が向上し，電源のオン／オフを含めた完全自動バックアップが可能になり，CD-Rにも対応している。

バージョンアップ再開

8.1，8.5と矢つぎばやにシステムがアップデートされるなか，本国では開発打ち切りとなったMacTools Proが，日本独自の進化を遂げて登場した。前バージョンは，対応システムが8.0まで，ボリュームのサイズは2GBまでと，当時の標準的なシステムに対してさえ力不足だったが，今回のバージョンでそうした不満は解消されたかたちとなる。

MacTools Proには大きく分けて2つの機能がある。ひとつはディスクの修復やファイルの復活機能で，競合製品であるNorton Utilities(以下NUMと略)に遅れを取っていた部分だ。今回のバージョンではiMacでも起動可能なCD-ROM（Mac OS 8.5）が付属し，HFS+のボリュームに対応するなど大きく改善された。これらは，本社からソースコードを入手した国内の開発チームが拡張した部分であり，英語版で同じ機能を持ったバージョンは存在しない。

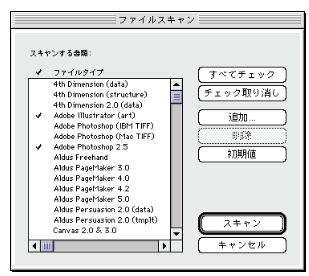
見えないごみ箱「TrashBack」

ごみ箱にファイルを捨てて空にすると，通常は元に戻せなくなる。これを安全確実に復活できるようにしてくれるのがTrashBackだ。

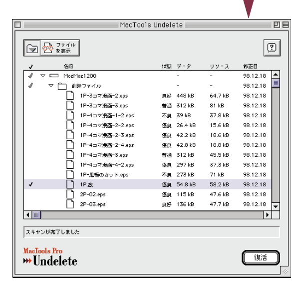
TrashBackは，ファイルを完全に削除してしまうかわりに，見えないフォルダに移動してくれる。第2の見えないごみ箱と考えればよいだろう。設定や復活もFinderの「特別」メニューから行なえるので，OSの一部のような感覚で使えて手軽だ。ファイルの本体は残っているため，余分なディスクスペースが必要になるが，復活は確実である。

HFS+に対応した「Undelete」

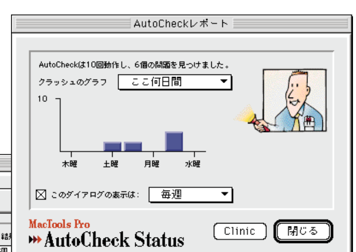
TrashBackで保護されていなかったファイルを復活させるときに使用するのがUndeleteだ。



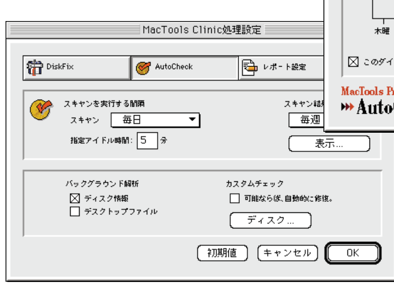
Undelete（タイプ選択）●Undeleteでファイルの種類を指定しているところ。通常は，すべてチェックしておけばよい



Undelete（検索結果）●復活可能なファイルのリストが表示されたところ。ただし，テキスト以外のファイルや状態の悪いものは復活できても使えない場合がある



AutoCheckレポート●AutoCheckのレポートウィンドウ。AutoCheckはMacを使用していない時間を利用してボリュームのチェックと軽微な問題の修復を自動的に行なってくれるアプリケーション



AutoCheck（設定）●空き時間に自動でドライブのチェックを行なってくれるAutoCheck。間隔は長めの方が邪魔にならない



クイックアシスト●起動時に表示される初心者向けのウィンドウ。ここでチェックしたい項目を選択すれば，該当するテストを実行してくれる

今回のバージョンでは正式にHFS+に対応している。ただし，ファイルが復活できるかどうかは，元のファイルが存在していた場所が上書きされていないことが条件となる。

テキストファイルなら内容を確認して部分的にでも取り出すことは可能だが，画像などのバイナリファイルは少しでも損傷していると完全に復活させるのは困難だ（これはMacToolsに限った話ではない）。あくまでもTrashBackの補助的な役割と考えたほうがよいだろう。

自動的にチェックしてくれる「AutoCheck」

Macの空き時間を利用してボリュームのチェックを行ない，軽い障害なら自動的に修復してくれるのがAutoCheckである。さらに，検査結果をレポートとして残してくれるので，障害が発生し始めた時期を特定するのに役立つ。

ただし，ネットワークを監視する機能は付いていないため，ファイルのダウンロード中などにチェックが始まると，回線が切れたりパフォーマンスが低下するといった問題が起きる可能性もある。新バージョンでも，こうした問題は解決されていない。

DiskFixの修復機能は「対応」のみ

損傷したボリュームを復活させるのに使用するのがDiskFixだ。以前のバージョンではMac OS 8.1以降に対応しておらず，これらをインストールしたMacでは起動することもできなかったので，一安心といったところだろう。

ただ，残念なことに「対応」以上の拡張が行なわれていないのも事実だ。DiskFixだけでなく，TrashBackやOptimizerなども外観はまったく同じであり，ボリュームリストにHFS+かどうかを示す機能もない。たしかにHFS+に対応させること，それもソースコードから独自に拡張することの難しさは理解できるが，メジャーなバージョンアップとしては魅力に欠けると言わざるをえない。

また，テスト中に修復できないメディアが見つかった点，DriveLightやFastCopyといったアクセサリはバージョン番号以外が以前のものとまったく同一である点も気になる。

完成度の高いMV BackUp

もう一つの柱はバックアップ機能で，こちらはNUMにはないものだ。これまでも独自のツールが付属していたが，今回のMV BackUpはまったく新しく開発されたソフトで，インターフェイスが大幅に改善されている。セットやヒストリといった用途のわかりにくいファイルが散らかることもなくなり，履歴もリスト表示され，復活がワンタッチで行なえる。

特筆すべきは保存ファイルの圧縮率で，内蔵のStuffIt Engineを使用しているため，これまでにないコンパクトなファイルが生成されるようになった。また，価格が下がりユーザーが急増しているCD-Rに対応している点もポイントが高い（標準のCD-ROM用機能拡張を外し，専用の機能拡張をインストールする必要がある）。

さらに，自動的にMacの電源をオンにしてバックアップが終了したら電源を切るといった全自動のスケジュール機能まで搭載しており，コンシューマ用としては必要十分以上の機能を持っている。これだけでも購入する価値があるだろう。

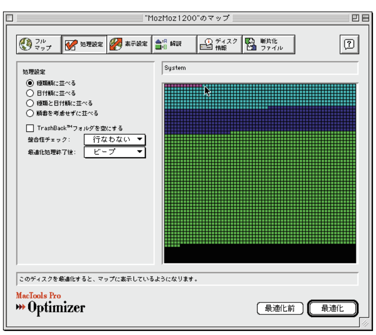
ただし，保存ファイルは以前のツールとの互換性はなく，テープドライブのサポート，Finder形式の保存オプションもなくなった。旧バージョンのユーザーは注意が必要である。

購入のポイントはバックアップソフト

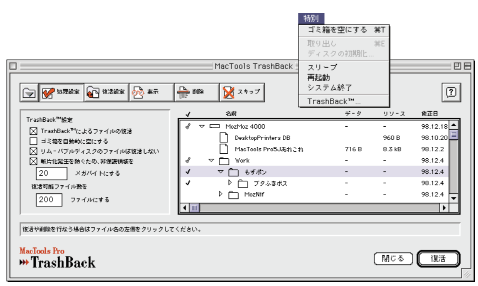
今回のバージョンは，ソフトによって起動に必要なシステムの設定が微妙に異なっていたり，マニュアル後半のリファレンス部分がPDFファイルとしてCD-ROMに収録されているため確認に手間がかかるといった不親切な部分が存在する一方で，バックアップソフトの完成度の高さや芸の細かさが突出していた。

このバージョンアップのウリは，間違いなくMV BackUpである。事故で失われたファイルを常に確実に復活できるソフトは存在しない。やはり「修復する前のバックアップ」なのだ。MV BackUpは操作も簡単で，差分を次々とコンパクトに保存できる。バックアップの習慣を付けるには最適なソフトといえる。

対応するCD-Rの種類も増える予定なので，ドライブを購入したユーザーはバックアップ用ソフトとしての導入も検討してみてはいかがだろうか。　●毛利司津江



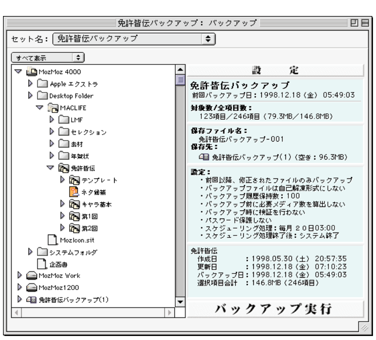
Optimizer●HFS+にも対応したMacTools Optimizer。断片化したファイルの一覧を表示することも可能



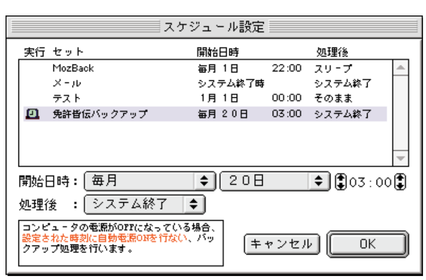
TrashBack●保護対象のファイルは，サイズと数で上限を指定できる。ディスクは消費するが，少し多目にしておいた方が安全である。右はTrashBack機能拡張で保護されているファイルの一覧。これらは簡単に復活できる



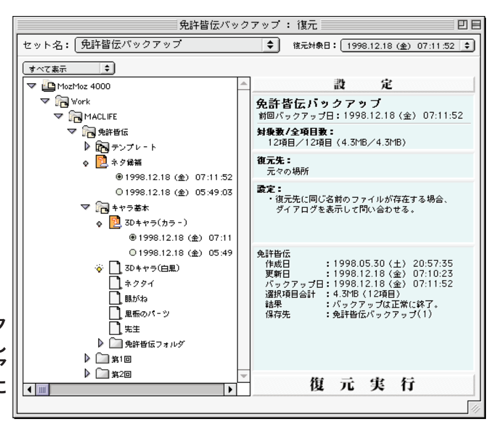
RAMブート●iMacやG3 MacなどのSD-RAM搭載機種ではRAMブート機能は使えないが，CD-ROMから起動できるので問題ない



MV Backup（バックアップ）●ドラッグ&ドロップに対応し，対象ファイルは一目で判断でき，セットはメニューから選ぶだけと，MV Backupの操作は非常に簡単である



MV Backup（スケジュール設定）●バックアップを自動で行ないたいときにお世話になるMV Backupのスケジュール設定ウィンドウ。セットを選んで時刻を指定するだけの簡単操作を実現している



MV Backup（復元）●バックアップしたファイルを復元しているところ。差分バックアップのファイルもツリー状に表示され，使いやすい



EGWORD PURE Ver.4.0 for Macintosh

イージーワード・ピュア

軽量・軽快・低価格，
Mac OS 8.5 対応の
日本語ワープロ
ツボを押さえた
堅実な造りに好感度大！

SOFTWARE

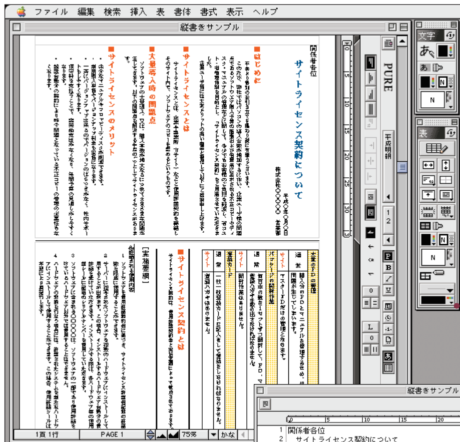
Word Processor

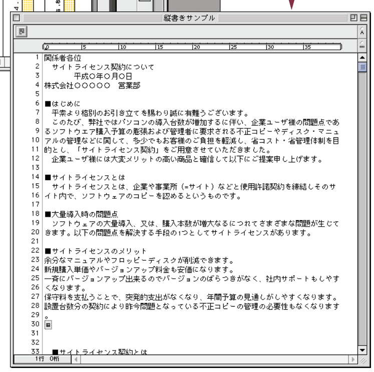
こんな人に最適

テキストエディタには不満だが，高機能ワープロほどの機能の多さは必要ない，重いのも困るという人やPowerBookなど，使用アプリケーションのメモリを最小限に押さえたい人にお薦め。

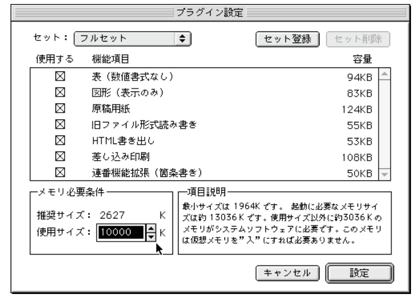
Get Information

開発元・問合せ●(株)エルゴソフト (045-565-3330)
URL●http://www.ergo.co.jp/
価格●12,800円
バージョン●4.0
対応機種●68040（68LC040含む）もしくはPowerPC搭載機種，iMac
動作環境●漢字Talk 7.5，Mac OS 7.6以上，Mac OS8.5対応
メモリ●EGWORD PURE4.2MB～5.1MB，EGBRIDGE2.9MB以上

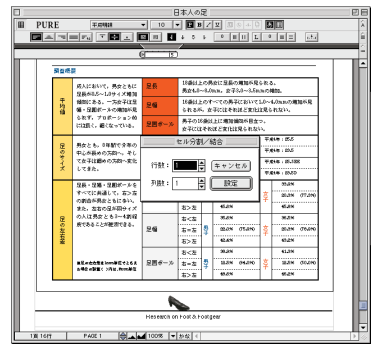




文章量の多い文書や，表やイラストの挿入された文書は，「エディタモード」に切り替えることによって快適な編集作業を行なうことができる



プラグイン設定で必要な機能を選択し，独自にカスタマイズすることが可能だ。製品版では，メモリの推奨サイズが約500K増える



前バージョンの「セル分割／結合」に加え，表自体の分割／結合機能が加わった

EGWORDのバージョンアップにともない，PUREも4.0にバージョンアップした。機能面では劣るが，ワープロソフトとしての基本的な機能は十分備えている。EGBRIDGEも標準装備し，お買い得感も満点だ。（記事作成にあたり，β版を使用）

EGWORD PURE Ver.4.0は，最近バージョンアップされた高機能ワープロソフト，EGWORD Ver.9.0の簡易版だ。機能的にはEGWORDより制限されている部分も多いが，コンセプトである「カラフル＆スピーディー」という部分はしっかり継承しているようだ。

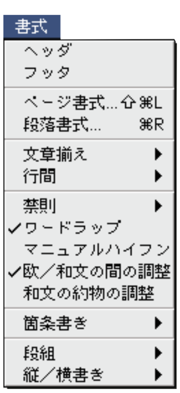
EGWORDとの大きな相違点は，文書のレイアウト機能だ。最近のワープロソフトは，多機能をウリにする傾向があり，簡易DTPソフト並のレイアウト機能を備えている。EGWORD PUREではPUREという名前の通り，ワープロの持つ純粋な機能のみを追求し，軽快・軽量レスポンスを実現しようとしている。そのため，EGWORDに搭載されている図形作成機能や，簡易地図作成機能，装飾文字機能などは一切排除されている。

とはいっても基本的な部分の新機能はEGWORDと同じ。文章だけの編集を可能にしたエディタモードをはじめ，今まで8色しか使用できなかった文字や網の選択色も増加。また，欧文と和文の字詰め調整を自動で行なってくれるオートスペース機能も搭載されており，見栄えの良い文章も簡単に作成することができる。PURE上で作成できる唯一の図形である表機能もきちんと強化されている。新機能により，表自体を分割したり，2つの表を上下や左右に結合して1つの表にすることも可能だ。簡単な報告書などの文書を作成する上ではこれで十分だろう。画像やイラストの挿入も可能だが，文章中にインラインで挿入することしかできず，クリップアートなども現時点では添付されないようだ。

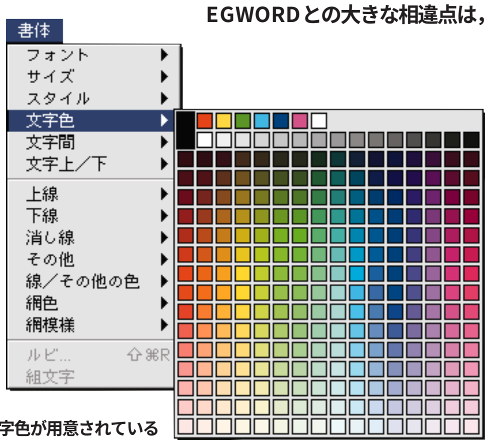
また，EGWORD同様，プラグイン機能が搭載されており，機能のカスタマイズができるように設計されている。もともとスリムなアプリケーションなので，この機能が必要かどうかは疑問の残るところだが，より容量を節約したいユーザーにはありがたい機能かもしれない。また，このプラグイン機能を使って，後から機能を追加できれば便利なのだが，現時点では無理なようだ。あくまでPURE内でのカスタマイズに留まっているようで惜しい。

目玉としては，変換効率No.1を誇る日本語入力メソッドEGBRIDGE Ver.10が標準装備されていることだろう。EGBRIDGEを標準装備してこの値段というのはかなり割安感のあるものとなっている。

ワープロソフトで社内報など，きちんとした文書を作成する人なら，EGWORDのようなレイアウト機能を備えたソフトが必要だろうが，文字を入力するという機能だけを求める人であればPUREをぜひお薦めしたい。　●貞岡　修



欧／和文間の自動調整などオートスペース機能が搭載されている



256の文字色が用意されている

MACWARE SELECTION

Extensis Mask Pro 2.0J

エクステンシス・マスクプロ

複雑なマスクキング作業もらくらくこなすExtensisが誇るAdobe Photoshop専用の強力プラグイン

SOFTWARE
●
Graphics

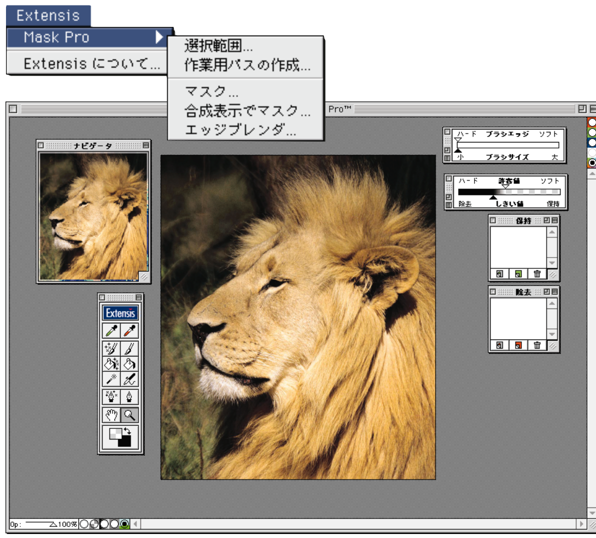
CD-ROM

こんな人に最適

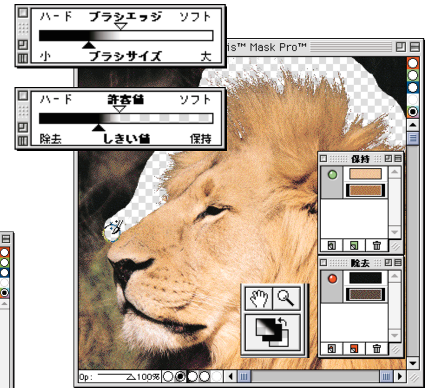
4.0J以降のAdobe Photoshop ユーザー。画像合成や切り抜きなどで，マスクの作成に苦労している人にはお薦め。面倒なマスク作成にかかる手間を大幅に軽減してくれるはずだ。

Get Information

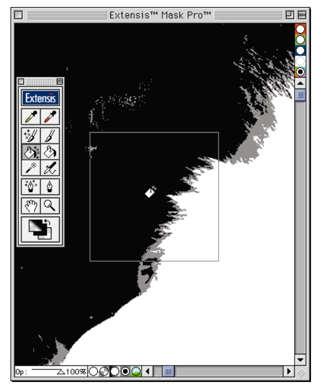
開発元●Extensis
問合せ●(株)ソフトウェア・トゥー (03-5676-2177)
URL●http://www.swtoo.com/
価格●79,800円
バージョン●2.0
対応機種●PowerPC搭載機種
動作環境●漢字Talk 7.5.5以降，Mac OS 8.5対応，Adobe Photoshop 4.0J以降(5.0J対応)
メモリ●32MB (64MB以上を推奨)



Mask Pro 2.0Jをインストールすると，ウインドウメニューとヘルプメニューの間にExtensisメニューが作成される。また，フィルタメニューや選択範囲メニューから選択できるコマンドもある



マジックブラシでドラッグ。除去パレットで選択した色だけを削除していく。保持パレットで選択した色が消去されている場合には，その色を復帰させることもできる。自動除去/復帰モードはツールパレット下部で切り替えることが可能だ



表示モードをクリーンアップ表示にし，マジック塗りつぶしツールを使ってマスク内の不透明なゴミや，画像内の透明なゴミを消去する

Extensis Mask Pro 2.0Jは，独特なカラーマッチング技術やベクトルセグメントのパスを使用してプロ品質の精密なマスクを作成する，Adobe Photoshopのプラグインソフトだ。

いまや画像の切り抜きや合成，色調補正など，さまざまな用途に，マスクや選択範囲の作成は欠かせないものだ。しかし，手間のかかる面倒な作業であるということもまた事実であり，苦労している人も多いのではないかと思う。そんな人たちに最適なのが今回紹介するMask Proだ。

Mask Proでは保持したいカラーと除去したいカラーをパレットに設定し，ブラシでドラッグしてマスクを作成する。保持したいカラーを保護したまま，除去したいカラーだけを削除できるというわけだ。各パレットでは，複数色の設定が可能になっているため，複雑な画像でのマスク作成でも安心だ。各ブラシには，エッジやサイズを設定できる以外に，許容値としきい値を設定することで，マスクにぼかしをきかせることも可能だ。

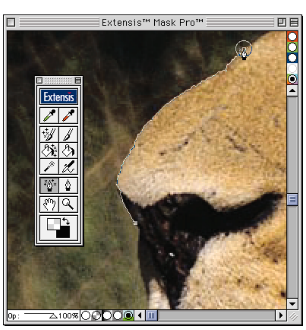
新機能として，インテリジェントブラシ／インテリジェント自動選択機能が搭載された。これは，パレットにカラー設定をすることなく，最初にクリックしたカラーのみを除去の対称とする機能だ。特にコントラストの大きい画像では，大きな威力を発揮するだろう。また，パスを作成するペンツールには，マジックペンツールが追加された。これは，機能的にほぼPhotoshopのマジックペンツールと同じものだ。

また，新たに画像の復帰コマンドとブラシの取り消し機能が追加された。今まではステップごとに，ほぼ無制限のアンドゥ機能が使用できた。しかし，ワンストロークのブラシを取り消すために何十回にも渡って取り消しコマンドを実行しなくてはならず，非常に面倒なものであった。その手間を考えると非常にありがたい新機能といえるだろう。

作成したマスクや選択範囲は，作業用パスに変換することもできる。Mask Proで作成されるパスはベジェ曲線ではなく，ベクトルセグメント（直線）で作成されるため，印刷時にトラブルが起こらない。DTPでクリッピングパスを多用するユーザーには誠にありがたい機能だ。また，Photoshop自体での作業用パス作成に比べると，Mask Proの方がかなり精度が良いようだ。

全体的な印象としては，コントラストの強い画像に対しては非常に有効だ。しかし，背景と切り抜きたい画像の色味が同じような場合には，やはり根気とMask Proの習熟がある程度必要になるのではないだろうか。

使用方法も制限されるし，価格も高めなので，誰にでもお薦めできるものではないが，Photoshopでのマスキング作業を始終行なっているユーザーにとっては，便利なものだろう。　●貞岡　修



新機能のマジックペンツール。本家Photoshopのマジックペンより使いやすいかも



マスクのエッジに沿って残った元の背景色に，半透明なピクセルを，切り抜いた画像色で置き換えてくれる



Mask Proで作成した選択範囲やマスクから作業用パスを作成できる。細かく設定することができる

hot door Transparency for Adobe Illustrator 8

ホット・ドア・トランスペアレンシー・フォー・アドビ・イラストレータ

Adobe Illustrator バージョン8.0で透過オブジェクトと表示を実現する低価格プラグイン

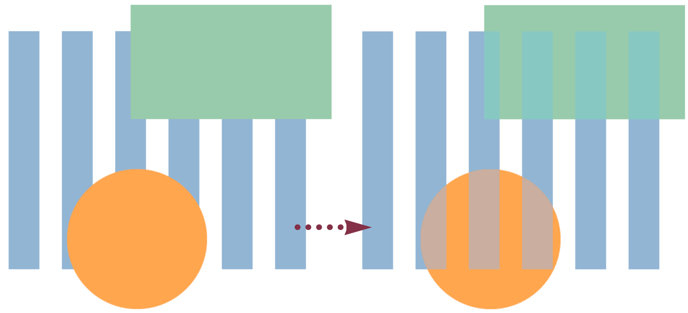
SOFTWARE
●
graphics

こんな人に最適

Adobe Illustrator 8.0を使用していてイラストの作成で背景を透かしたり，透明な効果を出したい人むけ。透明レンズを使うことで，イラストに奥行き感をもたせることができる。

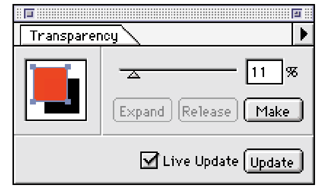
Get Information

開発元●Hot Door
発売元・問合せ●(株)アプリクラフト(03-5790-8431)
URL●http://www.applicraft.com/
価格●8,000円
バージョン●1.0
対応機種●PowerPC搭載機
動作環境●漢字Talk 7.5以降，Mac OS 8.5対応。Adobe Illustrator 8.0
メモリ●20MB以上

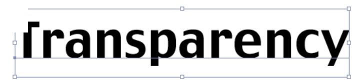


Illustrator上で作成したオブジェクト。下にあるオブジェクトは上にあるオブジェクトで塗りつぶされてしまう

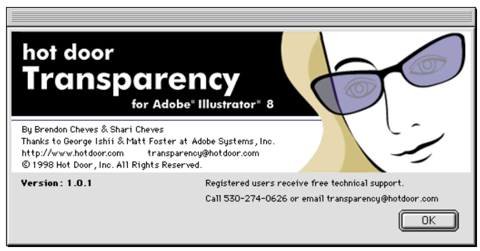
上のオブジェクトのうち丸と四角をTransparencyで透明レンズに変えた。下のオブジェクトが見えるようになった



Transparencytのパレット。Makeボタンを押せば透明レンズが作成される。透明度を変えると即座にプレビューされる



文字属性のままのオブジェクトなど透明レンズにできないものも多い



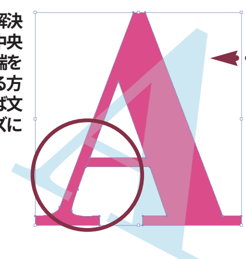
アバウト画面。サングラスをかけたヴィーナスが奇妙だ



文字もアウトライン化すれば透明レンズにできるが，複合パスになっている場合はできない



パターンやグラデーションは，透明レンズにはできないが，上に透明レンズを持ってくることは可能だ



上記の問題を解決するのがAの中央のラインの左端を切ってつなげる方法。こうすれば文字も透明レンズにできる

「hot door Transparency for Adobe Illustrator 8」はIllustrator 8.0に透明度をもったレンズを加えることで透明の効果を持たせ，イラストの表現の幅を広げるプラグインだ。

大幅な機能アップとなったAdobe Illustrator 8.0だが，今回のバージョンアップでは残念ながら色の設定に透明度を与える機能や，オーバープリントをプレビューする機能は搭載されていない。似たような効果はパスファインダの混色で可能だがパスが分割されておらず後で移動や編集ができない。

競合製品であるFreeHandやCorelDrawは，最新バージョンでは透明効果の機能を搭載している。Transparencyは，Illustrator 8.0上で透明効果を実現するプラグインでIllustratorの弱点を補ってくれるわけだ。

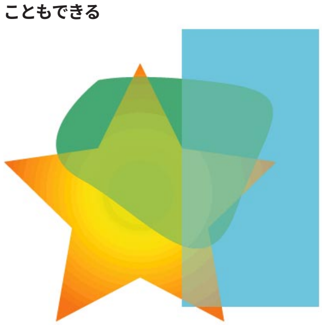
プラグインフォルダに入れて起動すると，ウインドウメニューからTransparencyのパレットを開く。Illustraotrで作成したオブジェクトに対しこのパレット上で透明度の設定を行う。透明度の設定を行い「Make」ボタンを押すと，透明レンズというTransparecyが扱うオブジェクトに変換される。一度透明レンズにすると，下に描いてあるものが透けて見えるようになる。ただし透明レンズ下に見えるものには制限がある。ビットマップ画像や塗りが拡張されていない，ブレンドオブジェクト，ブラシ効果のかかったオブジェクトなど。

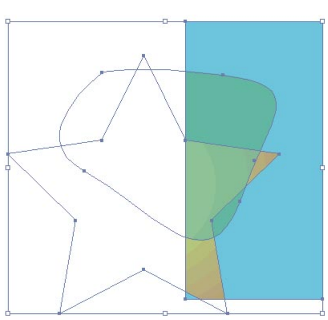
また透明レンズにできないオブジェクトとして，複合パス化されたオブジェクト，文字オブジェクト，グラデーション，パターン，メッシュオブジェクト，閉じられていないパス，ストローク，などがあり，ノーマルな塗りだけのオブジェクトにしか透明レンズにできない。

しかし，解決方法もある。文字はアウトライン化し，複合パスはIllustratorに複合パスが搭載されるまえに使われていたTipsを使うことで対処可能だ。また一度作成した透明レンズをTransparencyの入ってないマシンやバージョン下のIllustraorに持ってくるためには，「Expand」をクリックすると，マスクを使って透明レンズの効果を作成してくれる。EPS形式で保存するときにも自動的にExpandされる。

Transparencyで透明レンズ化したオブジェクトが増えるにしたがいプレビューの描画に少し時間がかかるようになった。G3マシンでも少しもたつく感じがあるのが難といえよう。ただし，プラグインとしては安価な設定でIllustrator 8.0の機能にもうひと味ほしい人には導入しやすい製品だ。　●樋口泰行

「Expand」を使うと左の四角いブルーの部分を使ったマスク画像が右図のようにできあがり，Illustrator 5.0に持ってくることもできる





MACWARE SELECTION

Ultimatte KnockOut 1.0

アルチマット・ノックアウト

**いままで苦労した
複雑な毛先や
透明なグラスなどを
簡単・正確に切り抜く
プロ仕様のソフトウェア**

SOFTWARE
●
Graphics

こんな人に最適

アマ／プロを問わず複雑な写真合成を必要とする人におすすめ。とくに，Photoshop上での切り抜き合成を仕事にしているカメラマンやデザイナーには飛躍的な作業効率アップが望めると思う。ぬいぐるみや髪の毛を切り抜くのが楽しくなるソフトウェアだ。

Get Information

開発元●米Ultimatte社
販売元・問合せ先●報映産業(株) システム営業部(03-3665-3418)
URL●http://www.hoei.co.jp/
価格●英語版，日本語版ともに98,000円(英語版から日本語版へのアップデートは無償で行う)
対応機種●PowerPC以上
動作環境●漢字Talk7.5以降のシステムが必要
メモリ●処理する画像サイズの5倍(8倍を推奨)
プロテクト●ハードウェアキー



図1　アプリケーションを開いた時の画面。Photoshopに近い操作性



図2　切り抜き作業は，左図のような2本の線を引くことが基本となる。後々の作業を考えると，なるべく正確な線を引いておきたい

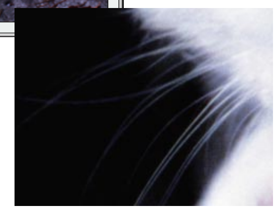


図3　マスク作業の一部分を拡大した絵。かなり細かく切り抜かれているのがわかる

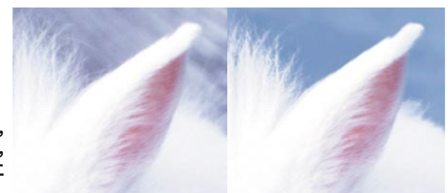


図4，5　Photoshop上で，背景のレイヤーをON，OFFしてみたところ。エッジに違和感はない

Ultimatte KnockOutは，ユニークな視点でPhotosho用のアルファチャンネルを作成するソフトウェアだ。いままで考えられてきたエッジについての考え方を進歩させ，透明なエッジの作成を可能にした。

写真合成のためのPhotoshop用マスク制作は時間も根気も必要な作業だ。特にフォーカスの合っていないエッジや半透明なものを切り抜くのは不可能に近い作業で，正確にマスクを作ることを途中で挫折することも多かった。何とか確実で簡単な切り抜きソフトを望んでいる人は多いと思う。

まず，Ultimatte KnockOutを起動するとPhotoshopデータを開くダイアログが出てくるのでデータを選択する。開きたいPhotoshopデータをアイコンにドラッグ＆ドロップするだけでもよい。インターフェイスはとても簡潔なのでPhotoshopを使っているような感覚で作業できる。切り抜き作業を大まかに説明すると，マスクを作りたい部分を明確にするために，切り抜く物と背景の間に2本の線を引き，切り抜きコマンドを実行するだけだ。このとき，できるだけ正確に切り抜いておくと後の作業が軽減される。切り抜くものの内側の線（インサイドオブジェクト）と外側の線（アウトサイドオブジェクト）の2本は，Photoshopの投げ縄ツールと同様にフリーハンドで描いていく。Shiftキーを押しながら描くと範囲の追加で，Optionキーを押しながら描くと範囲の削除になる。この点もPhotoshopと同じである。2本線を引くのが面倒な場合は，1本の線を平行に複製することもでき便利だ。

こうしてなるべく正確な境界線を描き，メニューから「Prosses」を選ぶと切り抜き作業を自動的に行なう。このとき対象物別に，4段階の複雑度を設定できる。たとえば，バックが一色で手前にグラスがある場合はパレットから「中～高（Medium to High）」を選ぶ。出来上がったマスクは色を変えることも自由で，合成する先のバック色をシミュレーションしながらマスクを作っていくことも可能だ。この一連の作業を何度か繰り返して出来上がったマスクは「Project」として保存し，何度でも開いて編集ができ，より厳密なマスクを作れる。同じ方法で，影のマスクを作り，同時に保存できる。

今回例として使用した写真は10MBほどのデータだったが，アプリケーション上ではストレスなく動作した。感覚的にはやはりPhotoshopにとても近いと思う。



図6　Photoshopのチャンネル上では作ったマスクが，アルファチャンネルとして保存される

写真がうさぎの毛の切り抜きで，しかもバックが一色ではなかったので，ある程度（2～3時間ほど）時間がかかったが，毛の細部まで抜けるとは思っていなかったので，衝撃的であった。欲をいえば，パスで選択範囲を作成できればもっと細かい作業ができるのではないかと思う。

全体的な雰囲気がPhotoshopベースで考えられているところを見るとやはり“プロ使用”というイメージが強いが，実際はフレンドリーなインターフェイスと無駄な機能を極力なくした潔さがあり，写真合成入門者にも十分活用できるアプリケーションになっていると思う。　●網中聖二



図7　今年の干支のうさぎを切り抜き合成してみた。白いうさぎを白いバックに合成するという困難な作業も楽にすることができた

SMI EDICLOR 3.0

エスエムアイ・エディカラー

プロフェッショナルな要求にも応える日本語ページレイアウトソフト SMI EDICOLOR

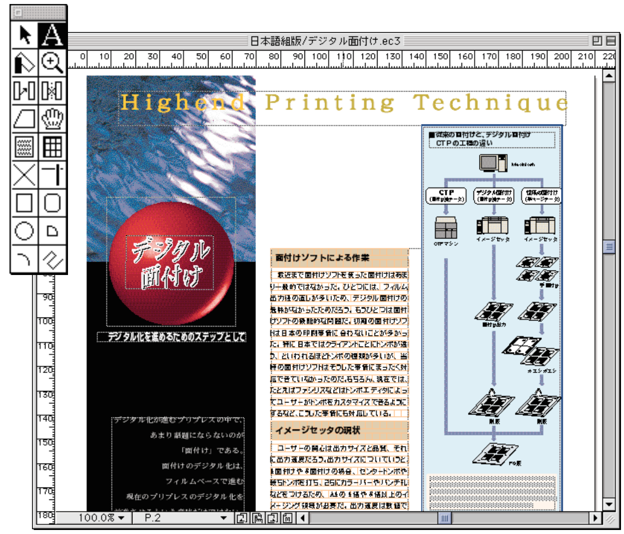
SOFTWARE ● DTP

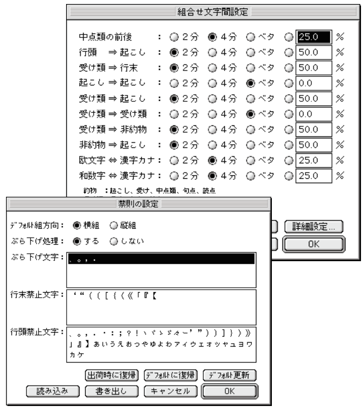
こんな人に最適

従来の欧米製レイアウトソフトの日本語組版に不満を持っている印刷，出版業界のDTPユーザーや，そうした理由ためDTPに踏み切れなかった人。縦組みレイアウトを多く行なう企業の広報等の製作用としても使える。

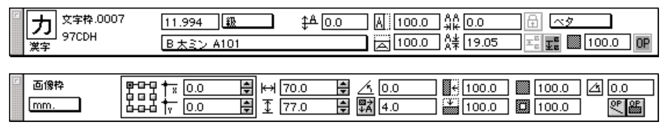
Get Information

開発元・問合せ●(株)住友金属システム開発(03-5476-9805)
URL●http://www.smisoft.ssd.co.jp/ps/ec3/
価格●188,000円
バージョン●3.0
対応機種●68040，68LC040もしくはPowerPC搭載機種
動作環境●漢字Talk 7.1以降，Mac OS 8.5は動作検証中
メモリ●20MB以上





組合せ文字設定と禁則設定の書き出し，読み込み，保存が可能になり，複数の作業者で作成しているときでも簡単に組版設定を統一できる


ステータスパレットがより使いやすく変更された。数値での設定など，細かい操作がダイアログを開かず実行できるようになった

純国産のページレイアウトソフトSMI EDICOLORが3.0にバージョンアップした。もともと，日本語の組版能力には評判のあった同ソフトだが，さまざま新機能が搭載され，より使いやすくなった。

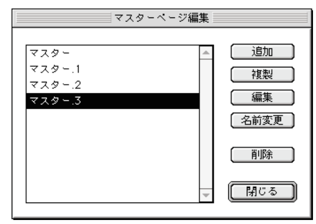
EDICOLORの特徴として，まず対応仮想フォントとAFMファイルを挙げておきたい。対応仮想フォントとは，360書体にも及ぶ和文PostScriptフォントをシステムでの有無にかかわらず，レイアウト指定や出力指示ができるというものだ。AFMファイルとは，それらの各フォントの文字詰めのデータのことをいう。つまりシステムにフォントをインストールしていなくても，出力機側にさえフォントが搭載されていれば，レイアウト上でのフォントの指定やプロポーショナルな文字詰め，出力までできるというEDICOLOR独自の非常に便利なシステムだ。

EDICOLORの使用感はどちらかというとQuarkXPressに似ている。QuarkXPress同様に，まず，テキストや画像を取り込むボックスを作成し，そこにデータを取り込んでいくというスタイルだ。少し変わっているのは，作成した枠属性は変換することも可能だということだ。たとえば，間違った枠を作成した場合でも，テキスト枠から画像枠へと変換することができるというわけだ。文字枠には，文字枠グリッドというものが設定できる。これは，文字枠に原稿用紙のようなグリッドを表示させるもので，このグリッドにオブジェクトを吸着させることもでき，日本語をより美しくレイアウトすることもできる。また，ページレイアウトソフトとしては珍しく表組に対応している。かなり複雑な表作成まで可能になっており，他のソフトを立ち上げる必要がない。

操作パレット類も充実しており，作業をよりスピーディにこなせるように工夫されている。テキストパレットでは，テキストデータを取り込む際にあらかじめ区切り記号を付けておくと，段落ごとに割り付けることができ，非常に便利だ。テキスト編集モードの機能があればもっとありがたいのだが。

今回のバージョンアップから，1つのドキュメントに対して複数のマスターページが設定できるようになったため，より多彩なレイアウト作成が可能になった。各種組版設定の書き出しや読み込み，保存も可能になり，書き出した設定を他のドキュメントに読み込み，組版設定を統一化することも可能だ。また，CD-ROMには，索引抽出ユーティリティが付属する。これは，作成した各ページをPDFファイルに変換し，対象語を短時間で自動的に抽出するAdobe Acrobat用のプラグインだ。抽出された単語のページはテキストデータとして書き出すことができるため，そのまま索引ページに取り込むことができる。書籍作成などの際，重宝する機能だ。

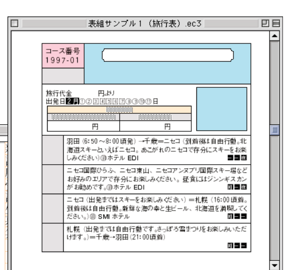
さすがに日本語レイアウトを想定して作成されているため，上図の組み合わせ文字間設定機能など，他のDTPソフトに比べても日本語の文章に対してかなり細かい設定まで可能になっている。出力センターさえ，対応してくれれば，これを機会に乗り換えるのもいいだろう。なお，同機能のWindows対応版もある。 ●貞岡 修



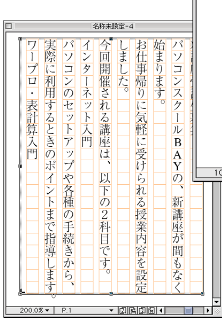
複数のマスターページも適応可能になった。設定できるマスターに制限はない



テキスト取り込みパレットでは，区切り記号を用意しておくことでブロックごとに流し込むことが可能。便利な機能だ



表組の作成にも対応している。複雑な表も簡単に作成することが可能だ


原稿用紙のように見えるが，これが文字枠グリッド。オブジェクトをグリッドに吸着させることもできる

QX-TOOLS Ver.4.0

キューエックス・ツールズ

QuarkXPress4.0J に対応 便利な機能を追加し 作業の効率化を推進する 7つのXTension集

SOFTWARE ● DTP

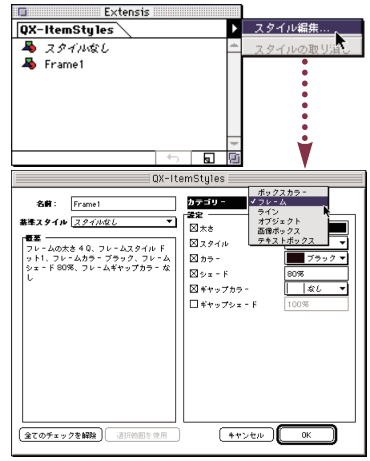
CD-ROM

こんな人に最適

QuarkXPress 4.0Jを使っているDTPユーザーで，効率的に作業を進めたい人，同じ作業を何度もやりたくない人，残業時間を減らしたい人に薦めたい。

Get Information

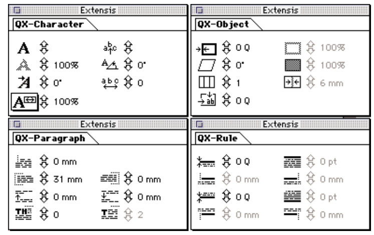
開発元●Extensis
発売元・問合せ●ウイニングラン・ソフトウェア(株)(03-3372-8441)，(株)ソフトウェア・トゥー(03-5676-2177)
URL●http://www.winningrun.co.jp/，http://www.swtoo.com/，
価格●39,800円
バージョン●4.0
対応機種●PowerPC搭載機
動作環境●漢字Talk 7.5.5以降，QuarkXPress 4.0J以降



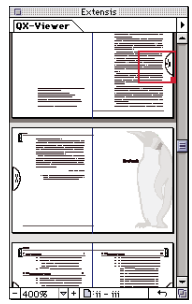
QX-Itemstylesでは，アイテムの属性ごとにスタイルを登録・編集することができる



QX-Scalerでは，オプションで細かいコントロールが可能だ



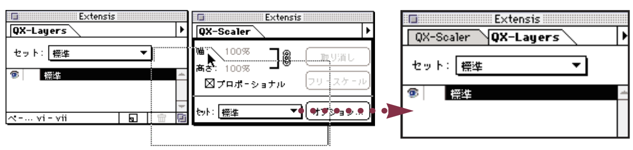
QX-FineTuneはこれら4つのパレットが提供される



好きなところへ好きなように移動できるQX-Viewer



QX-Layersの操作感はIllustratorに似ているので把握しやすい



パレット同士の結合や分割もドラッグ一発



属性で検索／置換できるQX-FindChange

XTensionの定番ともいうべきQX-TOOLSがQuarkXPress 4.0Jに対応して新登場した。QuarkXPress本体（以下QXP）のバージョンアップにともない，ツール構成が大幅に変更された。

XTensionの構成が変更された理由のひとつは，以前のバージョンの機能がQXP 4.0でアプリケーション本体に装備されたことにある。たとえば文字スタイル機能などがそれだ。では，何がどう変わったのか具体的に見てみよう。

QX-VectorEdit

今回の目玉のひとつである。EPSファイルやPDFファイルなどをQXP 4.0に用意されているドロー機能のオブジェクトに変換してくれる。QXPにドロー機能がついたのに，他のドローソフトのファイルを取りこめないことにイライラしていた人は泣いて喜ぼう。

QX-Viewer

ページ間移動やページ内でのフォーカス移動などのハンドリングが楽にできる。

QX-Scaler

QXP 4.0のグループスケーリング機能を拡張する。スケーリングしたオブジェクトに対して最初の属性を覚えているので，簡単に元の大きさに戻せる。また，スケールする属性としない属性を指定できるので，ボックスの大きさだけを拡大して，画像倍率はそのままなどということができる。

QX-ItemStyles

これも目玉のひとつである。いわゆる「スタイルシート」をアイテム自体に対して設定できる。設定したスタイルは，ファイルに書き出して，他のドキュメントで使用することもできる。

QX-Layers

レイヤーを作れる。レイヤーの使用感はIllustratorのそれによく似ている。

QX-FindChange

アイテムに対して，その属性によって検索／置換をすることができる。置換するだけでなく削除することも可能だ。

QX-FineTune

段落設定，文字設定，アイテム属性，段落罫線の設定を，ダイアログを使用することなく，直観的に行なうことができる。

以上がざっとした機能の紹介だ。このほかに操作方法も変更されている。以前は補助メニューの中に入っていたが，今回からはExtensisメニューがメニューバーに表示され，そこから選択できるようになった。また，操作パレットは結合や分割が可能である。

注意したい点もある。QX-VectorEditではファイルのインポートができるのだが，さすがにどんなファイルでもというわけにはいかないようだ。特にIllustratorのパターン機能を使ったファイルは，QXP上でのアイテム数が異常に多くなってしまう。しかしそこまで求めるのも酷というものであろう。

●中嶋かをり

※記事はβ版に基づいて書かれており，製品版とは異なる場合があります。

VectorEditでIllustratorファイルをインポートしたところ。単純なオブジェクトなら問題なく変換できる。グラデーションがある場合はグラデ部分がラスタライズされる



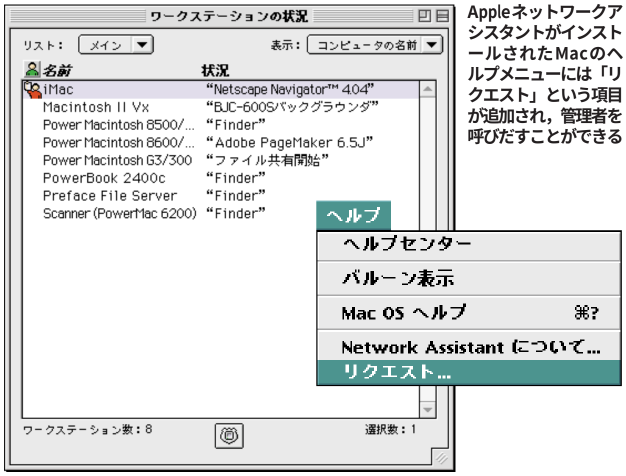
Appleネットワークアシスタント 3.5

**システムの設定から
ユーザー指導まで
ネットワーク環境で
複数のMacを
一括管理するツール**

SOFTWARE
●
Network

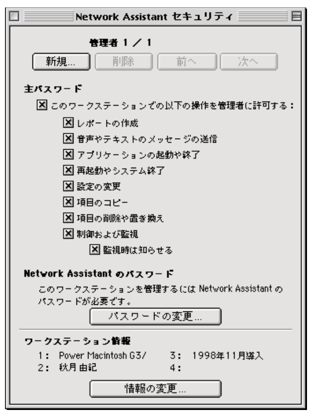
こんな人に最適
Macをネットワークで数多く使っているオフィスや学校などのシステム管理者は，導入を検討する価値が十分ある。IPアドレスの設定やソフトのバージョンアップなど，なにかと手間のかかる管理業務を大幅に効率化することが可能だ。

Get Information
開発元・問合せ●(株)アップルコンピュータ(FAX03-3391-1200)
URL●http://www.apple.co.jp/
価格●48,000円（10クライアント）
※追加ライセンスの価格は未定
バージョン●3.5
■管理者用
対応機種● 68040以上またはPowerPC搭載機
動作環境●Mac OS 7.6.1以降，Mac OS 8.5対応（ただし，利用者のOSと同じかそれ以降のバージョンであること）
メモリ●16MB以上
■利用者用
対応機種● 68040以上またはPowerPC搭載機
動作環境●漢字Talk 7.1，Mac OS 8.5対応（ただし漢字Talk 7.5.5以降の場合は，OpenTransport 1.1.2以降が必要）
メモリ●8MB以上



Appleネットワークアシスタントがインストールされたのヘルプメニューには「リクエスト」という項目が追加され，管理者を呼びだすことができる


端末Macとの画面共有。最大4画面まで表示可能だ。なお，現在のバージョンはTCP/IP経由では使用できず，AppleTalk（ARAを含む）でのみ使える機能となっている



一般利用者用のMacにインストールされるNetwork Assistantセキュリティでは，管理者による遠隔操作が可能な項目を個別に設定できる

企業や学校など，ネットワーク接続されたMacが多数存在する環境において，ファイルの一括配布やマシンのメンテナンス，監視をはじめとするさまざまな保守・管理作業を効率的に行なえる待望のツールだ。

Mac中心のネットワークにおいて，管理者が定期的に行なわなければならないメンテナンス作業は数多く存在する。企業で多くのMacを導入した場合，時間の経過とともに個々のマシンにインストールされたアプリケーションのバージョンが異なってしまい，協調作業に支障が生じるケースもありうる。

また，教育現場のコンピュータ教室では，常にマシンの内容を揃えておかなければならないだろう。「Appleネットワークアシスタント」は，Macがネットワーク接続された環境下で，管理者の負担の軽減に絶大な威力を発揮するツールだ。

Appleネットワークアシスタントの機能は，情報収集を行なう「レポート」，ファイルや設定を操作する「管理」，利用者と対話しながら利用者のMacの画面を操作できる「操作」の3種類に大別できる。それぞれ単独の機能を持つサードパーティのツールはこれまでにも存在したが，Apple純正のものですべてをまとめて行なえることは使い勝手や安定性の点からも好ましいといえる。

ソフトに関するレポートでは，インストールされているソフトを検索し，管理者のMacにあるソフトとのバージョンの相違を調べることができる。システムに関するレポートはかなり詳細な内容まで表示でき，必要に応じて調べたい項目を選択する。このほか，ネットワークの動作状況を確認したり，ディスクを検証する機能もある。

ディスクの管理では，一般利用者によって不必要なファイルがインストールされた場合でも，管理者のMacのシステムフォルダやアプリケーションと同じにすることができる。また，ファイルを管理者のMacから全利用者に一斉に配布することができる。

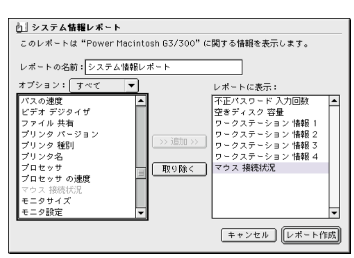
アプリケーションの起動と終了の管理では，管理者のMacと一般利用者のMacの「両方にインストールされているアプリケーション」を一斉に起動／終了させることができる。セミナーや教室で利用する際に便利な機能だ。

Macの状態の管理では，スリープ，再起動，システム終了が実行でき，自動起動スケジュールの設定も一元管理できる。音量や画面の発色数，時刻などのシステム設定やIPアドレスの変更，インターネット設定で行なう各種設定やMacの名称も一括して管理可能である。

操作メニューでは，管理者のMacの画面表示内容を利用者のMacに映し出す「画面の共有」，逆に利用者のMacの画面表示内容を最大4台まで管理者のモニタに映し出す「監視」，利用者のMacを管理者側Macで操作する「制御」，一時的に利用者側Macの操作を中断させる「画面のロック」がある。また，音声や文字を複数の利用者に同報したり，対話することもできる。

10クライアント 48,000円は決して安いとはいえないが，複数のMacを管理する立場の人にとっては，マストバイの製品だ。

●中川　清（プレファース）



一部の機種では，マウスやキーボードの接続状況が正常に表示されない問題がある（図はiMac）。全体的な機能は充実しているが，メニューやインターフェイスはやや煩雑に感じられるところがある

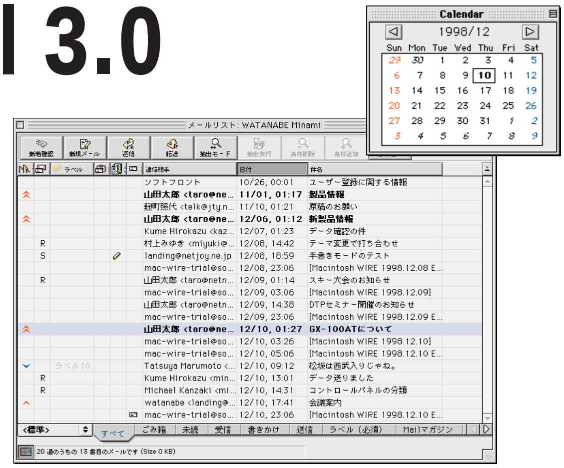
MACWARE SELECTION

++Mail 3.0

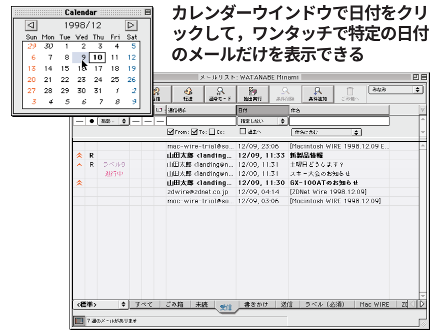
プラプラメール

データベース方式でメールを管理する分類／抽出／検索に優れた高性能な純国産メールソフト

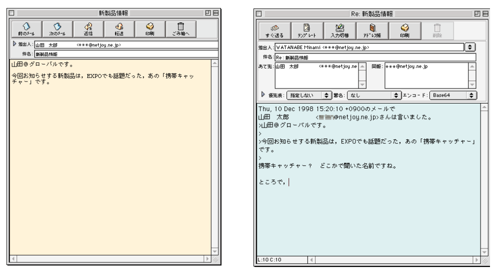
SOFTWARE
●
Internet



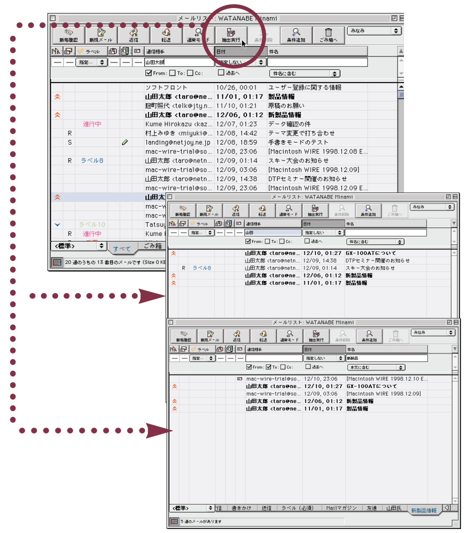
++Mailの画面。メールリストとカレンダーのウインドウで構成されている。メールリストウインドウは，タブをクリックしてシートを切り替える方式になっている。メールプレビューがないのは好みが分かれるところだ



カレンダーウインドウで日付をクリックして，ワンタッチで特定の日付のメールだけを表示できる



受信メールと送信メールの背景色やフォントを別々に設定できるので，どの種類のメールを見ているのか分かりやすい。また，メールリストでは15色のラベルを設定できる，メールを識別しやすく，抽出時の条件としても活用できるので非常に便利



メールを分類するには，抽出モードに切り替え，条件を指定して抽出を実行する。1件のメールを，「山田氏からのメール」「新製品について書かれたメール」というシートに同時に抽出できる。条件はいくつでも指定できるので，複雑な分類も可能だ

こんな人に最適

大量のメールを受信する人，メールの内容を後で活用する人，1件のメールを複数の条件で分類したい人など。メールをデータベースとして管理できるので，検索や分類が簡単に行なえる。

Get Information

問合せ●(株)ソフトフロント(011-736-8330)
URL●http://www.softfront.co.jp/
価格●12,800円（発売キャンペーン版は2ライセンスパック）
対応機種●Power Macintosh，Quadraシリーズ，Centrisシリーズ，LCシリーズ(LC475以上)
動作環境●Mac OS 7.6以降
メモリ●2MB以上(PPC版，仮想メモリ使用時)，3MB(68K版)
HD空き容量●10MB以上

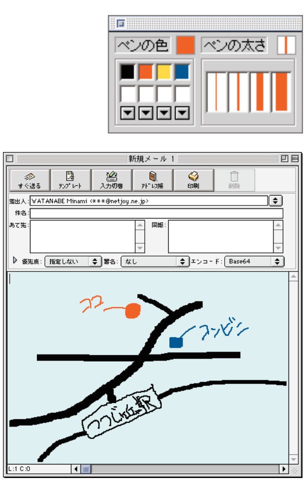
++Mailは，独自のメール振り分け機能を持つ斬新なコンセプトのメールソフトだ。メールをデータベースレコードのように扱い，大量のメールの中から目的のメールをすばやく見つけ出すことができる。

++Mailの最大の特徴は，「メールデータベース」と「抽出」というメールの管理方式にある。一般のメールソフトではメール1件ずつを複数のメールボックスに分けて管理するが，++Mailはメールボックスは1つだけで，その中のメールを差出人，件名などの条件で抽出し，条件ごとの「抽出シート」に表示するというデータベースソフト的な分類方式をとっている。この方式だと，1件のメールを異なる条件で複数のシートに振り分けることが可能だ。たとえば，「山田さんからの新製品情報」のメールを，「山田さん」と「新製品情報」という2つのカテゴリーに同時に振り分けることができる。つまり，メールのクロス参照が可能なわけだ。また，いったん分類してしまうと，各メールボックスごとに検索を行なわなければならないメールソフトもあるが，メール全体からいつでも一気に検索・抽出ができる。メールを整理するために，いくつものフィルタ設定や分類用メールボックスを作成する手間が不要になる。また，メールボックス方式のようにメールファイルのコピーが作成されないので，ディスク容量の消費が少なく，使用メモリも4.3MBと小さい。ほかに，日付をクリックしてワンタッチでメールを絞り込む機能も目に付いた。これは利用価値の高い機能だろう。

++Mailでは，指定した順番にメールが送信されていく，稟議／回覧メール機能もある。ビジネスでは，受信者がメールの内容に応じて回覧の続行や中止をして，メール上で稟議を進めることができる。サークルなどでイベントの出欠を確認するのにも便利だ。また，ユニークな手書きや音声入りメールの作成機能もある。記録された順番にグラフィックや音声を再生することも可能だが，当然，相手も++Mailを使用している必要がある。

ほかにも，マルチアカウント／マルチユーザー対応，配達証明，IMAP対応など，メールソフトとして必要条件を満たしている上に，間違いメールを防ぐ送信確認ダイアログ，メールを識別しやすくする書式設定やラベルなど，無駄のない便利な機能が搭載されている。残念なのは，Windows版にはある機能が若干削減されていること。メインウインドウもWindows版で採用されている3分割ではなく，ボタンやウインドウの設計にこなれていない箇所も見られるが，これらの点を気にせずに使いたくなるほどメール管理方式は優れており，この方式こそがスタンダードとなるべきではと思わせる。メールソフトは送受信できれば十分というユーザーにも是非使ってほしい。

●渡辺みなみ



手書きモードに切り替えて，手書きのグラフィックメールも作成できる。ちょっとした案内図を送るときに便利。音声付きメールも可能だ

NetStickies 3.0

ネットスティッキーズ

付箋感覚で デスクトップ上に メモを送信する 簡易電子メール ソフトウェア

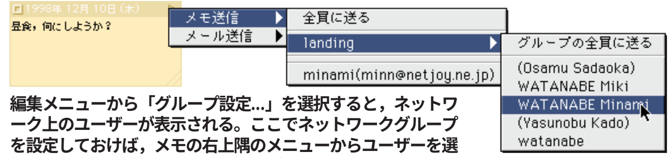
SOFTWARE
●
Network

こんな人に最適

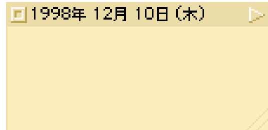
TCP/IPで構築されているネットワークでコンピュータを使用している人。電話の応対に追われて仕事にならないとぼやいている人。MacとWindowsが混在するネットワークやイントラネット用のクライアントサーバソフトを導入していない小さなネットワークにはお薦め。

Get Information

開発元・問合せ●(株)ソフトフロント(011-700-5300)
URL●http://www.softfront.co.jp/
価格●スタンダード版:12,800円，エンタープライズ版:29,800円(各5ライセンス付き)
バージョン●3.0
対応機種●68系Mac，PowerPC搭載機種，iMac
動作環境●漢字Talk7.5以降，Mac OS 8.0，8.1，8.5対応，Open-Transport1.1.1以上。メモの送信機能を利用する場合は，TCP/IP接続のLANが必要。メール送信機能を利用する場合は，SMTP対応メールサーバが使用可能な環境が必要。
メモリ●1.5MB



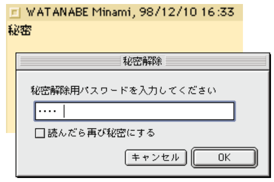
編集メニューから「グループ設定...」を選択すると，ネットワーク上のユーザーが表示される。ここでネットワークグループを設定しておけば，メモの右上隅のメニューからユーザーを選択するだけで，メモを送信することができる。また，ネットスティッキーズサーバーがインストールされている場合は，NetStickiesを起動していないユーザーが括弧で囲まれて表示され，そのユーザーを選択した場合は，サーバーにメモが送信される



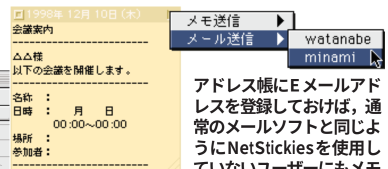
NetStickies 3.0をインストールすると，MacOSに付属のスティッキーズと全く同じシンプルなメモがデスクトップの片隅に表示される



メモが到着すると，デスクトップ上でメモ自身が点滅する。また，他のアプリケーションの使用中は，上図のようなメモの到着を知らせるダイアログボックスが表示されるので，すぐに新しいメモが到着したことがわかる。読んだメモは，テキストファイルとして保存しておくこともできる



人に見られたくないメールは，「秘密」の設定をして送れば，パスワードを入力しなければ，開けないようにすることができる





アドレス帳にEメールアドレスを登録しておけば，通常のメールソフトと同じようにNetStickiesを使用していないユーザーにもメモを送付することができる

NetStickies 3.0は，思いついたことや伝えたいことを書き留めたメモを,TCP/IPで構築されたネットワーク経由で相手のデスクトップに送信することができる，簡易電子メールソフトウェアだ。

NetStickies 3.0の外観は，Mac OSに付属のスティッキーズとまったく同じ。違うところは，入力したメモをそのまま，他のネットワークユーザーに送信できることだけだ。

たとえば，不在の人へかかってきた電話の内容をNetStickiesの電話メモ用のテンプレートに入力し，相手に送信すれば，相手の机までメモを置きに行く必要がない。送信されたメモは，デスクトップ上で点滅するので，すぐに気づく。また，紙に印刷していた会議の通知（テンプレートあり）などにも使え，経費節減，ペーパーレス化による環境保全にも貢献できる。

実際に試用してみて，一番便利なのは，URLなどの正確な文字情報を伝達する場合だ。URLなどを手書きにすると間違える場合がある。かといって，わざわざメールソフトを起動するのも面倒。そんな場合は，ブラウザ上でURLをコピーしてNetStickiesのメモにペーストし，そのまま送ればいい。受け取ったほうはURL部分をコピーし，ブラウザにペーストすれば，すぐに使用できる。

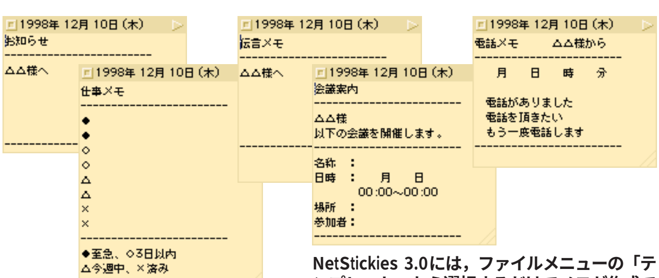
ほかに，秘密のメモ機能もある。NetStickiesで送信されたメモは，デスクトップ上に内容が表示されてしまうが，秘密のメモにして送れば，パスワードを入力しないかぎりメモの内容は表示されない。内緒の話や秘密の待ち合わせなどには，持ってこいの機能だ。

NetStickies 3.0には，エンタープライズ版とスタンダード版がある。どちらも5つのライセンスが付いており，Mac，Windowsどちらにもインストールできるようになっている。また，エンタープライズ版には，ネットスティッキーズサーバーが付いている。ただし，これはWindowsでしか使用することはできない。そのため，Macだけで構築されているネットワークの場合，サーバを設定することができず，NetStickiesを起動していない人にはメモを送信することができない。こういった場合は，ネットワークにサーバとしてWindowsを1台加え，エンタープライズ版に付いている，ネットスティッキーズサーバーをインストールすればよいだろう。ネットスティッキーズサーバーを常に起動しておけば，Macが起動していない人へのメモもサーバが受け取り，NetStickiesを起動したとたんにメモが送信される。

クライアント／サーバソフトが導入され，社内メールのシステムが整っている場合，メールソフトで事足りてしまうかもしれないが，NetStickiesの場合は，デスクトップ上に直接表示されるので，いちいちメールを開く必要はなく，アプリケーションメモリも小さいので，常に起動させておいてもシステムに負担はかからない。また，流行のルータ機能付きTAなどを使って，メールサーバを使わず，Mac OSのファイル共有機能だけで，ネットワークを構築している場合は，高価なクライアント／サーバソフトの代わりにNetStickiesを利用すれば，とても安価にメールシステムが構築できる。

NetStickies 3.0には，お試し版が用意されている（http://www.softfront.co.jp/netstickies/download.html）ので，使ってみてはいかがだろうか？　どんなに便利かがすぐにわかるだろう。

●渡辺美岐



NetStickies 3.0には，ファイルメニューの「テンプレート」から選択するだけでメモが作成できる5種類のテンプレートが用意されている。通常業務はこれでOK

STRATA VIDEOShop 4.5J

ストラタ ビデオショップ

DVフォーマット，QuickTime 3.0に完全対応したコストパフォーマンスの高いビデオ編集ソフト

SOFTWARE

●

Multimedia

こんな人に最適

DVカメラを購入しムービー編集に興味のあるユーザー。

Get Information

開発元●STRATA
問合せ●(株)ソフトウエア・トゥー
(03-5676-2177)
価格●28,000円
対応機種●PowerPC搭載機
動作環境●漢字Talk 7.6.1以降，Mac OS 8.5対応
ハードディスク：40MB以上
メモリ●32MB以上

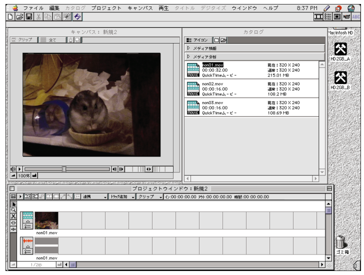


図1　VIDEOShop4.5Jの全体画面。各ツールにカーソルをあわせると，上部にあるツールパレットの下の部分に機能の説明が表示されるようになっている。映像クリップなどの素材はドラッグ&ドロップでプロジェクトウインドウに持ってこれる

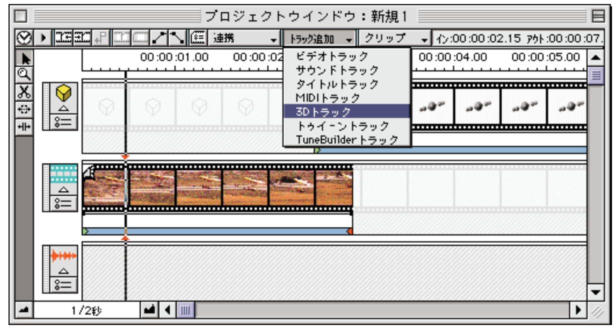


図6　VIDEOShopのプロジェクトウィンドウ。ビデオクリップやサウンドなどの素材を各トラックに並べて編集する。他のビデオ編集ソフトにはない3DMFファイルが扱える3Dトラックが用意されている



図2　トランジションやフィルタは，ダイアログボックスで細かい設定をすることができる



図3　QuickTime3.0に搭載されているトランジションやフィルタを使用することができる

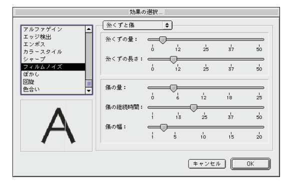


図4　QuickTime 3.0 標準搭載のフィルタ。12種類のフィルタが利用できる

STRATA VIDEOShopが4.5にバージョンアップされた。今回のバージョンアップの目玉はDVフォーマットの入出力に対応したことだ。DV用のキャプチャカードがMac本体に装着されていれば，ダイレクトにDVカメラから高品位な映像をキャプチャすることができる。

現在，ビデオ編集用ソフトは，Adobe Premiereをはじめ，数多くリリースされているが，VIDEOShopは，わかりやすいインターフェイスと，手ごろな価格設定から初心者でも簡単にビデオ編集ができるソフトとして多数のユーザーに支持されている。

今回のバージョンアップでは，QuickTime 3.0に完全対応し，さまざまな機能が強化されている（図1）。

まず，QuickTime 3.0に搭載されているあらゆる圧縮方式に対応し，Sorenson Videoなどを使えば高品質，高圧縮のQuickTimeムービーができあがる。さらに，いままでのバージョンに搭載されていたエフェクトプラグインに加え，QuickTime 3.0が独自に搭載している強力なフィルタ，トランジションをVIDEOShop上で扱うこともできるようになった（図2，3）。

QuickTime 3.0のフィルタには，エッジ検索，ぼかし，回旋，傷が入った古いフィルムのように見せるフィルムノイズなど12種類あり，作品の幅を広げてくれる（図4）。

また，DVフォーマットに対応し，DV編集がよりスムーズに行なえるようになった。デジタルビデオ映像をDVカメラやDVデッキからIEEE1394対応のボードを通してダイレクトにMacに取り込み，その映像を直接編集し，さまざまな効果を加え，再びDV機器にダイレクトに戻す（出力する）ことができる（図5）。

VIDEOShopの大きな特徴といえば，ビデオクリップやサウンド，テキストデータなどの素材を並べるトラックに「3Dトラック」があることだ（図6）。このトラックにはSTRATA STUDIO Proなどの3DCGソフトで作成した3次元モデルファイル「3DMF」を映像として挿入配置することができる。

また，3Dトラックのほかにも，3DMFの動きを決める「トゥイーントラック」やCDのサウンドを直接制御して映像にあてることができる「TuneBilderトラック」などが用意されている。

その他の追加機能としては，プレビュー処理中のカタログウィンドウへのドラッグ&ドロップができるようになったことや，ウィンドウを開く際のコマンドキーの対応など，ビデオ編集における操作性がよくなっている。

このようにVIDEOShopはビデオ編集には十分にあり余る機能を搭載している。しかも，今回価格も非常に低価格になり，一番コストパフォーマンスの優れた映像編集ソフトといえるだろう。特に，CD-ROMタイトルや，Webページ用のQuickTimeムービーを編集する場合には，他のビデオ編集ソフトにはない便利なツールがそろっている。

DVカメラを購入してちょっと凝った映像作りをしたいという人には，総合的にお薦めできるビデオ編集ソフトだろう。●大河原浩一

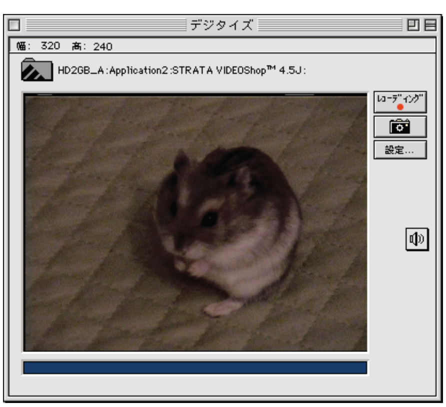


図5　ビデオのキャプチャは，デジタイズウィンドウを使用して行なう。音声も同時にキャプチャ可能だ

MSP+MAXplay

エムエスピー＋マックスプレイ

デジタル信号をリアルタイムかつインタラクティブに操るプログラミング用オブジェクト集

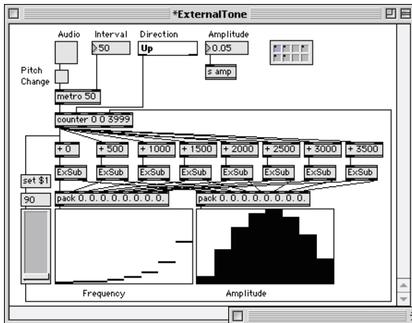
SOFTWARE ● Music

こんな人に最適

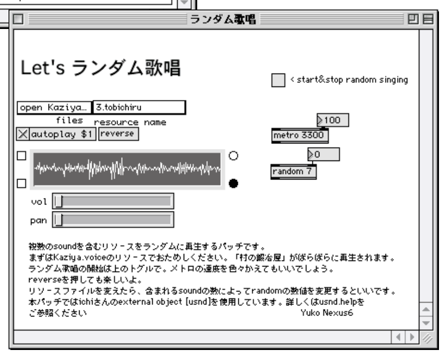
既存のMIDI／オーディオ統合シーケンスソフトでは不可能な，リアルタイム処理やインタラクティブなパフォーマンスをしてみたいと思っている人にとって，これ以外に選択肢はないといえる。プログラミングについての基礎がある程度要求される部分もあるが，使いこなせればこれほど強力なツールはないはずだ。パッチの作成や編集には別途MAXが必要になる。

Get Information

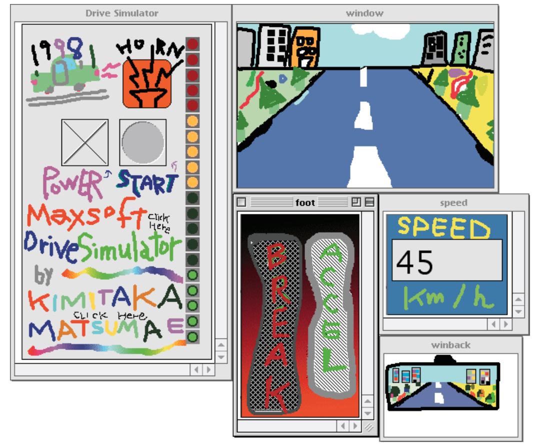
問合せ●(株)カメオインタラクティブ(03-3360-1558)
URL●http://www.cameo.co.jp
価格●オープンプライス
対応機種●PowerPC搭載機
動作環境●漢字Talk 7.5.3以上。100MB以上の空き容量をもつハードディスク
メモリ●8MB以上



付属のアーティストパッチから。MAXについての著書もある赤松氏のパッチは，MSPを使った正統派



YukoNexus6氏の「ランダム歌唱」は，「村の鍛冶屋」の歌をフレーズごとにランダムに歌う



松前公高氏作の「DrivingGame」という面白パッチ。アクセルをクリックし続けると速度が上がる。「速度の出し過ぎに注意」というコメントがついている（何が起こるかはお楽しみ）

「MSP」は，PowerPCプロセッサの処理能力を生かしてデジタル信号処理を実現するソフトウェアである。成り立ちや用途は特殊だが，ユニークな製品として注目できる。

「MSP」は，米Opcode社が開発・販売している「MAX」で用いるプログラミングオブジェクトである。MAXは各種の関数や機能をグラフィカルなオブジェクトとして用意し，それらを線でつなぐ（パッチングする）ことで，さまざまな処理を実現できるオブジェクティブなプログラミング環境である。

MAXはMIDI情報のリアルタイム処理を得意としており，一般のシーケンスソフトとは異なったインタラクティブな制御を行なえることから，実験音楽や現代音楽，ライブパフォーマンスなどで用いられている。こうした特徴からいちおう音楽ソフトに分類されているが，インターフェイスの見た目や操作体系は，明らかにPrograph CPXのようなプログラミング環境のそれである。

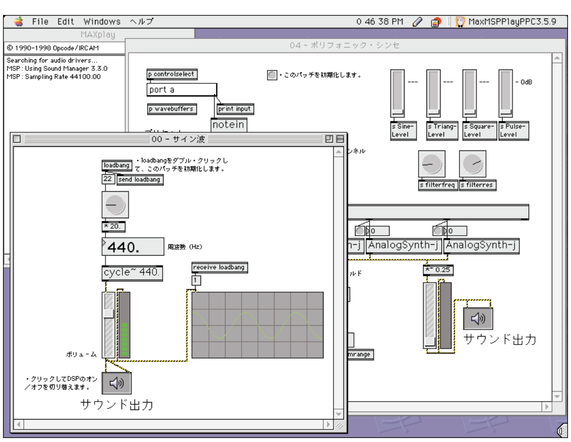
MAXには，Mac版のほかにNeXT版とSGI IRIX版がある。NeXTとSGI IRIX（Indyなど）はDSPを標準搭載していることから，デジタル音響処理の分野で活躍している。これに対してMac版はMIDI処理のほうに重点が置かれており，デジタルオーディオ（外部からのデジタル信号）の扱いは弱かった。MSPは，PowerPCプロセッサの処理能力を用いてリアルタイムのデジタル信号処理機能をMAXに追加するために開発されたオブジェクトで，MAXユーザーにとっては待望といえるものである。

MSPを使えば，MAX上でデジタル信号の生成（オシレーターに相当）や特定の周波数・要素の抽出（フィルタに相当），インタラクティブな信号変換などの処理が可能になる。オシレーターとして用いる場合，同時に使用できるオブジェクトの数は，PowerPCプロセッサのクロック周波数によって変化する。今回はクロック周波数200MHzのPowerPC604搭載機で試用したが，処理の速度はほぼリアルタイムでレスポンスの遅れはほとんど見られない。入力されたオーディオの内容を変化させることはもちろん，一昔前のシンセサイザーのFMシンセシスのような芸当も実現できる。

今回発売されるパッケージには，MSPオブジェクトを使って作成されたサンプルパッチやチュートリアルと，そうしたパッチを実行するためのアプリケーション「MAXplay」，さらに赤松正行氏や松前公高氏らによるアーティストパッチが収録されている。チュートリアルは日本語化されており，わかりやすくなっている。MAXplayはあくまで実行環境なので，収録されているパッチを楽しむことはできるが，編集はできない。自分でパッチを解析したり作成してみたい場合は，別途MAXを購入する必要がある。

用途や動作環境が特殊なので万人向けとはいえないが，音楽方面に興味があり，プログラミングにも抵抗がないというなら，事実上これしか選択肢はないといえる。デジタルオーディオとMIDIやアニメーションを連携させ，それらをインタラクティブに動かしてみたいというユーザーは触れてみることを薦める。既存のオーサリングソフトとは違った魅力を感じるはずだ。

●三谷　森



MAXplayは英語版のソフトだが，チュートリアルのパッチは日本語化されている。サイン波を発生させるものをはじめ，いろいろなサンプルが用意されている

motion dive1.5

モーション・ダイブ

リアルタイムで画像・動画を切り替えて再生するビデオジョッキー向けパフォーマンスソフト

SOFTWARE

Multimedia

CD-ROM

こんな人に最適

当然ながらVJ。直感的にキーボードでスパスパッと動画を切り替えて表示していくのはまさしくVJワークだ。VJの現場から叩き上げられて誕生したソフトだけあり，決して汎用性は高くないが，表現の幅を広げることは間違いない。素材作成にはPremiereやAfterEffects，Flashなどを活用することになる。

Get Information

開発元●(株)デジタルステージ
発売元・問合せ●(株)イマジカ（03-3280-1688）
URL●http://www.motiondive.com/
価格●28,000円
バージョン●1.5
対応機種●PowerPC 604e以上搭載機
動作環境●漢字Talk 7.5.5以降，Mac OS 8.5対応，要ビデオ出力ポート
メモリ●64MB



ベースエフェクトの選択。ベースエフェクトは最下層にあるレイヤーと考えるとわかりやすい。テンキーに対応しており，それぞれベースとなるムービーの再生を開始する。エフェクトとあるが，プリセットのムービーが特別に割り当てられているものであり，カスタマイズはできない

静止画を選択・表示する。＋キーまたは－キーで画像を選択，ENTERキーで表示。カスタマイズ画像を追加することも可能

ムービーライブラリ。プリセットやカスタムムービーをここに配置し，クリックで再生を開始する。画面中央のチャンネルへドラッグ＆ドロップできる。タブが用意されており，カテゴリ分けをしてどんどん素材を登録することが可能

映像表示領域。この320×240pixelにパフォーマンスが表示される。スキャンコンバータを用いて，この領域を各種映像機器に送信する

画像をスイッチングするためのインターフェイス。スペースキーでABチャンネルの入れ替え，「＊」キーで左右チャンネルを入れ替える。チャンネル1はミキシングを行なう作業領域でもあり，再生中の画像は「↑」で表示される



ファンクションキーで再生開始する映像。通常は表示されず，Functionタブをクリックすると前面に表示される。画面下部のムービーライブラリと同様，ドラッグ＆ドロップで入れ替え可能

「motion dive」は最近脚光を浴びる“VJ”パフォーマンス用ソフトウェアだ。複数の画像や動画をリアルタイムに切り替えていくことが可能で，まさしくVJ御用達の画像演奏ツールとなるだろう。

VJとはVideo Jockey，あるいはVisual Jockeyの略。DJが次々にサウンドをつなげていくように，VJは状況に合わせて映像を選択し，放映していく「リアルタイムに映像を切り替える」パフォーマンスだ。この分野でMacを効果的に活用するのがmotion diveである。

ソフトウェアの位置づけは，Adobe PremiereやAdobe AfterEffectsなどのようにひとつの完成されたファイルを作成するためのツールとは異なり，Macへの操作がリアルタイムに映像として反映されていく。いわば楽器のようなソフトウェアだ。

作成する映像は320×240pixelで画面左上に表示される。この映像をビデオ機器へ送信するには，拡大表示機能を備えたダウンスキャンコンバータ（3万円前後）を利用する。汎用機材なので特に機種の指定はないが，たとえばカノープス（http://www.canopus.co.jp/）のPower Presenter 1024などが利用できる。

motion diveでは，3つのレイヤーを組み合わせて映像を作成する。ベース画像（画面右ウィンドウ），チャンネルA（映像ウィンドウ左下），チャンネルB（映像ウィンドウ右下）が組み合わせの可能な要素だ。チャンネルAとBは2つで1セットとして扱い，画面上で2つのセットを切り替えて利用できる。このほか，ファンクションキーには適宜動画，静止画を割り当て，任意のタイミングで表示できる。

各種の設定にマウスを用いることが多いが，パフォーマンスはキーボードで行なう。ABチャンネルの変更，静止画像の切り替えと表示，ファンクションキーによる動画再生など，ほとんどキーボードから操作できる。特に拡張キーボードを利用すると非常に便利だ。

画像を切り替える，重ねて表示する，という処理がこのソフトの目指している機能であり，エフェクトやトランジションなどの機能は備えていない。このようなエフェクトは映像信号送出先の専用機器を利用する。

ベース画像および動画として100近い映像が登録されているが，オリジナルの静止画や動画を追加できる。この動画をいかに作成するかが独自性を打ち出すカギとなる。操作方法を覚えたらmotion diveを離れて，再生用素材作りに専念することになるだろう。●秋田克彦

●motion diveのミキシング

ベースエフェクト（動画または静止画）の上に，チャンネルAとチャンネルBの画像をミックスすることができる。ムービーの種類や圧縮方法によってはきれいに重ならないこともあるため，重ねるための素材作りというテクニックが要求されるだろう



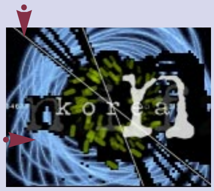
ベースエフェクト



チャンネルA



チャンネルB



出力映像

MAC Mounter98

マック・マウンタ

**Macのファイルや
メディアを
Windows上で
そのまま使える
ユーティリティ**

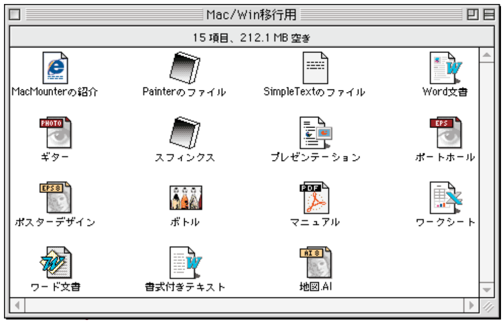
SOFTWARE
●
Utility

こんな人に最適

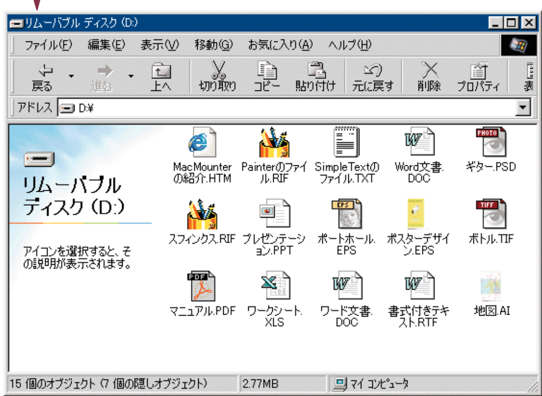
Windows環境でMacのファイルを使用する必要がある人。Macユーザーとファイルを共有して作業をする人。大量のMacファイルをWindows環境に移動する必要がある人。

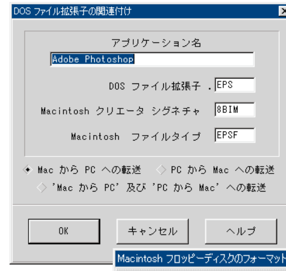
Get Information

問合せ●(株)アクト・ツー（03-3328-8431）
URL●http://www.act2.co.jp
価格●9,800円
対応機種●Windowsが動作するIBM PC/ATまたはその互換機
動作環境●Windows3.1/95/98，DOS3.3以降
メモリ●640K以上のメモリ（4MB推奨）

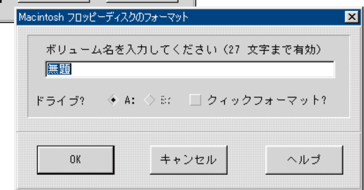


Mac上で作成したファイルをMOディスクにコピーし，それをMac Mounter98がインストールされているWindowsで読み込んだところ。ファイルには自動的に拡張子が付けられ，ファイルの種類がわかるようになる





関連付けを登録するダイアログボックス。この場合，Photoshopで作成したEPSファイルがWindows上で読み込まれるように設定している



DOSフォーマットのFDをMacフォーマットに変換するユーティリティも付属している

拡張子のないMacファイルはWindowsでは開けない。Macフォーマットのディスクは Windowsでは認識されない。MAC Mounter98は，これらの面倒な問題を一気に解決してくれるユーティリティだ。

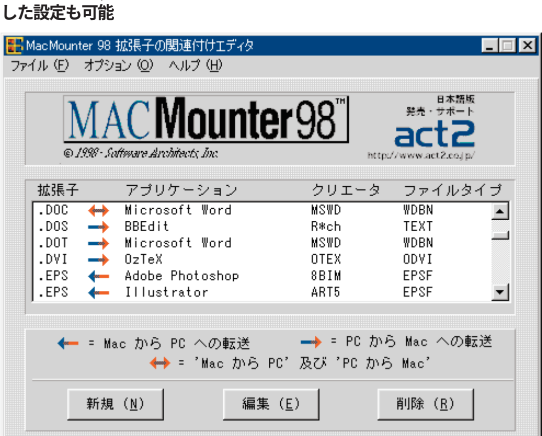
Windowsを使っていて，Macで作成されたファイルをもらった。MacフォーマットのMOディスクを渡された。自宅のMacと会社のWindowsの両方で作業をする必要がある。Macで作成した大量のファイルをWindows環境に移行しなければならない。というように，MacとWindows間でファイルを移動する状況は多いが，その際にはいつも面倒な作業が付きまとう。Windowsの基本設定ではMacフォーマットのディスクを読み込めないからだ。ファイルサイズの小さいものなら，インターネットなど，ネットワークを介して送ることも可能だが，ファイルサイズの大きいものとなるとお手上げだ。

また，Windowsでファイルタイプを認識させるためには，ファイル名に拡張子を付けなければならない。いずれにせよ，Mac側で対処する必要があるが，「MAC Mounter98」を使えばそんな不合理な心境になる作業をしなくて済む。

MAC Mounter98をWindowsマシンにインストールしておくと，Macフォーマットのメディアを読み込むことができるようになる。2HD FD，MO，リムーバブルHD，Zip，Jazなど，ほとんどのメディアに対応。DOSフォーマットのFDをMacフォーマットに変換するユーティリティも付属している。さらに，Mac上で作成されたファイルには，タイプ／クリエータ情報から自動的に拡張子が割り当てられ，すぐにファイルを開くことができるようになる。どの拡張子を割り当てるかという関連付けは，主要なアプリケーションの設定があらかじめ登録されている。もちろん，希望の関連付けを登録することもできる。ちょうど，コントロールパネル「PC Exchange」と同じようなものと考えればよい。ただし，アイコンからファイルを開くには，Windowsの設定で拡張子とアプリケーションの関連付けを行なう必要がある。逆に，Windowsで作成したファイルがMacで適切にタイプ／クリエータ情報が認識されるよう，つまり白紙アイコンにならないようなオプション設定も用意されている。また，Windowsでのロングファイルネームを Mac上では31文字以内に自動的に短縮し，どちらのプラットフォームでも分かりやすいファイル名を維持できる。なお，HFS Plus形式のHDにも対応している。

ただし，Windowsユーザーにとっては，必要なタイプ／クリエータを調べること自体が厄介かもしれないので，インストールされているアプリケーションは自動的に関連付けが登録されるようにしてほしかった。まったく未知のMacファイルをすべて認識させるという用途には向かないので，Macユーザーが，併用するWindowsマシンで使用したり，ファイルを共有するWindowsユーザーにお薦めしてはどうだろうか。●渡辺みなみ

Mac Mounter98の設定画面。認識させたいファイルのタイプとクリエータを登録する。MacからPCへ移動した場合，PCからMacへ移動した場合，相互の場合に対応した設定も可能



MACWARE SELECTION

SmartTerminal

スマート・ターミナル

多言語対応
ファイルコンバータ・
ファイルビューア
統合ソフトの
真打ち登場！

SOFTWARE

●

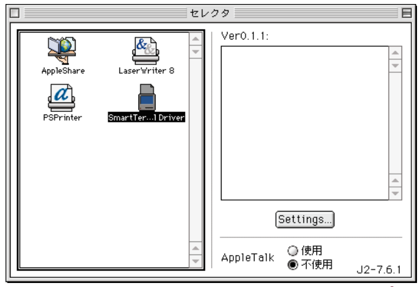
Utility

こんな人に最適

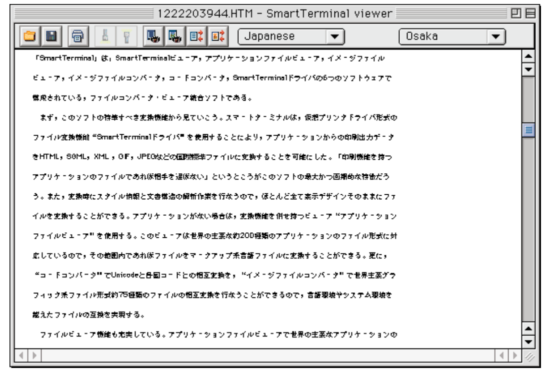
ダウンロードしたり，メールで受け取ったファイルが開けない，外国語で書かれたファイルが文字化けして読めない，アプリケーションが異なるため必要なファイルが開けない，といった場合に最適。

Get Information

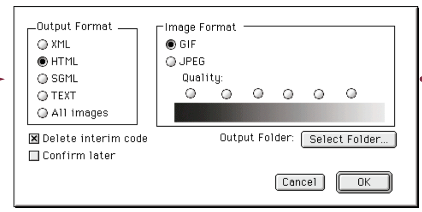
開発元・問合せ●(株)インテリジェント・インスツルメント(03-5570-7300)
URL●http://www.ininin.co.jp/
価格●28,500円
対応機種●PowerPC，100MHz以上搭載のマシン
動作環境●漢字Talk 7からMac OS 7.6.1まで動作保証
メモリ●32MB以上



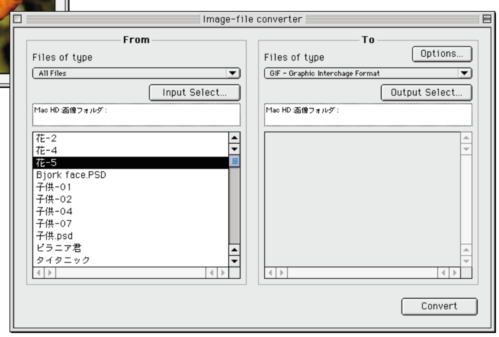
「セレクタ」から仮想プリンタドライバを選択して，「Setting...」ボタンで変換の設定を行なう



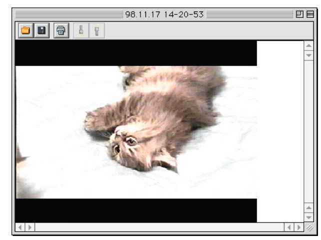
ファイルをXML，HTML，SGHL，GIF，JPEGなどの国際標準ファイル形式で保存し，SmartTerminalビューアで表示させる







イメージファイルビューアで画像を表示させて，イメージファイルコンバータで変換を行なう。コンバータは，世界主要グラフィック系ファイル形式約75種類の相互変換を行なうことができるスグレモノだ



アプリケーションがない場合は，アプリケーションファイルビューアを使用して，ファイルの表示/印刷を行なうことができる

「SmartTerminal」は，異なる言語環境やシステム環境間でのファイルの互換を簡単に実現してくれる。これは，パソコン間におけるファイルの相互運用性を飛躍的に高める画期的なソフトウェアだ。

「SmartTerminal」は，SmartTerminalビューア，アプリケーションファイルビューア，イメージファイルビューア，イメージファイルコンバータ，コードコンバータ，SmartTerminalドライバの6つのソフトウェアで構成される，ファイルコンバータ・ビューア統合ソフトである。

まず，このソフトの特筆すべき変換機能から見ていこう。SmartTerminalは，仮想プリンタドライバ形式のファイル変換機能“SmartTerminalドライバ”を使用することにより，アプリケーションからの印刷出力データをHTML，SGML，XML，GIF，JPEGなどの国際標準ファイルに変換することを可能にした。「印刷機能を持つアプリケーションのファイルであれば相手を選ばない」というのがこのソフトの最大，かつ画期的な特徴だろう。

また，変換時にスタイル情報と文書構造の解析作業を行なうので，表示デザインをほとんどそのままにファイルを変換することができる。作成したアプリケーションがない場合は，変換機能を併せ持つ“アプリケーションファイルビューア”を使用する。このビューアは世界の主要な約200種類のアプリケーションのファイル形式に対応しているので，その範囲内であればファイルをマークアップ系言語ファイルに変換することができる。

さらに，“コードコンバータ”でUnicodeと各国コードとの相互変換を，“イメージファイルコンバータ”で世界の主要グラフィック系ファイル形式約75種類の相互変換を行なうことができるので，言語環境やシステム環境を越えたファイルの互換を実現する。

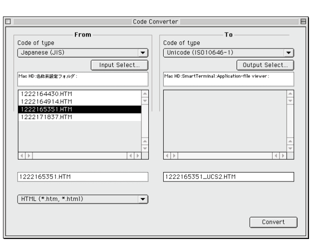
ファイルビューア機能も充実している。アプリケーションファイルビューアで世界の主要なアプリケーションのほとんどのファイル形式を，“イメージファイルビューア”で主要グラフィック系ファイル形式約75種類を，それぞれ表示／印刷することが可能だ。

また，Apple社が提供する各国のランゲージキットに対応しているため，それらを使用することで，外国語で記述されているファイルコンテンツも文字化けすることなく表示させることができる。これで，アプリケーションが違うために必要なファイルが開けない，メールで受け取ったファイルが開けない，といった問題も解決できるだろう。

しかし，このように画期的なソフトであるのにもかかわらず，OSは7.6，主要ソフトは2〜3年前のバージョンにしか対応していないのは残念だ。

次期バージョンからはMac OS 8.5にも対応するという。

●門　泰伸



コードコンバータを使用して，Unicodeと各国コードとの相互変換を行うことができる。US-ASCII，ISO8859-1〜9，JIS X 0201-1976，Shift-JIS，Big 5などのコードに対応している

ケータイ編集王

自動判別，自動解析で手間いらずの携帯電話メモリ編集ソフト

SOFTWARE ● Utility

こんな人に最適
携帯電話を使用しているすべての人にお薦め。登録件数が多い人には最適。

Get Information
問合せ●(株)アスク(03-3267-6865)
URL●http://www.ask-digital.co.jp/
価格●6,980円
対応機種●PowerPC搭載機種，iMac，Power Book G3には未対応
動作環境●Mac OS 7.6以降
メモリ●8MB
対応携帯電話●・NTT DoCoMo/松下=P301/P207/P206/P205/P203/P202/P201/P156/P153,NEC=N207/N206S/N206/N203/N201/N153,三菱=D207/D206/D203/D201,富士通=F206/F203/F201/F156,NOKIA=NM206,SONY=So206/So201,東芝=Ts206,シャープ=SH206,日本無線=R206・IDO/松下=521G/502G,富士通=524G/503G,SANYO= 506G/525G,SONY=511G/527G,パイオニア=523G,DENSO=509G/528G,東芝=522G/501G,京セラ=510G/508G・J-PHONE/パイオニア=DP211SW/DP212,三菱=DP222/DP221,東芝=DP174/DP173,松下=DP144/DP145,ケンウッド=DP134,SANYO=DP184,DENSO=DP194,NEC=DP114,NOKIA=DP154,シャープ=DP203・Tu-Ka/松下=TH081/TH071,SONY=TH281/TH271,SANYO=TH881,NEC=TH781,京セラ=THZ11/THZ171/TH163,東芝=TH381/TH371,三菱=TH471/THZ41・DDIセルラー/東芝=HD-50T/HD-60T,松下=HD-50P/HD-60P,SANYO=HD-60SA,京セラ=HD-61K/HD-60K/HD-50K/HD-51K/HD-52K/HD-52K, 富士通=HD-50F/HD-60F,NEC=HD-50N・デジタルツーカー/松下=P2/P3, 三菱=D3,SONY=SO2,パイオニア=CA3,ケンウッド=K3,東芝=T3

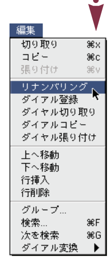


携帯電話とMacを接続し，転送メニューの「一括受信」を選択すれば，パスワードを入力するだけで，携帯電話内に登録されている電話番号が読み込まれる。このデータをMacのハードディスク上に保存しておけば，携帯電話のメモリバックアップとなる

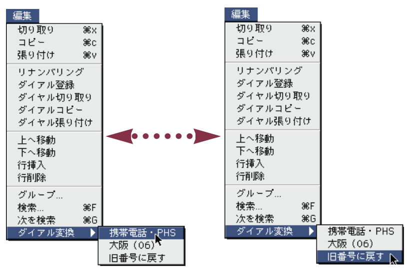


ID番号や電話番号，名前などのデータを入力し，「追加」ボタンをクリックすれば，データが追加される。そして，転送メニューの「一括送信」を選択すれば，このデータを携帯電話に送信することができる。また，変更したいデータだけを転送したい場合は，転送メニューの「指定送信」ボタンを選択し，読み込む電話番号を指定する。1件だけ読み込ませたい場合は転送メニューの「一件送信」を使う





携帯電話で電話番号を登録する場合，ID番号を設定することができる機種もあるが，登録内容を一覧表示することはできないので，50音順に番号を登録するのは非常に難しい。しかし，「名前（カナ）」の見出しをクリックすれば50音順に並べ替えることができ，編集メニューから「リナンバリング」を選択すれば，ID番号を50音順に振り直すこともできる。また，入力されているデータを直接ドラッグしてデータの順番を入れ替えたり，よく使う電話番号を覚えやすいID番号に変更することも可能だ



編集メニューの「ダイアル変換」から「携帯電話・PHS」を選択すると，取り込んだデータが11桁に変更される。「旧番号に戻す」を選択すれば，元に戻すことができる

ソフトをインストールし，携帯とMacを専用のケーブルで接続するだけで，ほとんど手間をかけずに簡単に携帯電話のメモリをMacに読み込むことができる。それが，「ケータイ編集王」だ。

1999年1月1日から，携帯電話・PHSの電話番号が一斉に変更された。昨年，これに対応した携帯電話のメモリ編集や電話番号を変換するソフトウェアが多数発売された。ケータイ編集王は，後発品だけあって，価格が安く設定され，他のソフトウェアにはない機能をいろいろと備えている。

ケータイ編集王をインストールし，携帯電話の電源を切った状態で，Macのシリアルポートと携帯電話を付属のケーブルで接続する。次に，携帯電話の電源を入れ，ケータイ編集王を起動する。そして，設定メニューから「通信ポート...」を選択し，表示されるダイアログボックスで携帯電話を接続したシリアルポートを選ぶ。あとは転送メニューから「一括受信」を選択すればよいだけだ。携帯電話とMacが正しく接続されていれば，パスワードを入力するダイアログボックスが表示される。ここで，携帯電話のパスワードを入力すれば，メモリに登録されているデータがMac上に取り込まれる。このように特に何も設定する必要はない。とにかく正しく接続していれば，後はケータイ編集王が自動的に携帯電話の機種を判別し，データを解析してメモリを読み込んでくれる。

メモリが読み込まれたら，電話番号を編集すればよい。新たに電話番号を追加することもできるし，既存のデータを編集することもできる。「ID」，「名前（漢字）」，「名前（カナ）」，「電話番号」，「グループ」，「シークレット指定」などの項目があるが，携帯電話の機種によって不要な項目は入力する必要はない。項目の見出しをクリックして，ID番号を入れ替えることもできる。

編集が完了したら，今度はデータを携帯電話のほうへ転送する。すべてのデータを転送したい場合は転送メニューの「一括送信」，データの一部だけを送りたい場合は「指定送信」，選択されている1件分のデータを転送したい場合は「一件送信」を選択する。選択したデータのみ転送できるので，それだけ転送時間が短くなる。登録件数の多い人にはありがたい機能だ。ただし，携帯電話内に同じID番号があると，上書きされてしまうので気をつけよう。

このソフトウェアで，非常に気に入った点は，管理できる携帯電話のメモリの数に制限がないということだ。読み込んだデータファイルにパスワードを設定することによってプライバシーを守ることもできるので，1台のMacにこのソフトウェアをインストールしておけば，職場や家族全員で使用することができる。

小さくて便利な携帯電話だが，小さいだけに紛失したり，壊したりする危険がある。携帯電話本体は買い換えができるが，データは消えてしまう。そんなときにバックアップがあれば簡単に電話番号を元に戻すことができる。万一を考えて，家庭や職場に一本備えておくとよいだろう。　●渡辺美岐

EPSON
GT-9600

最大濃度値3.3D，階調再現性に優れた800×1,600ppi高性能低価格フラットベッドスキャナ

HARDWARE
●
スキャナ関連



光量アップに伴い消費電力は上がったがES-8000のようにファンはなく静かだ



2基のハーフピッチ50pinピンタイプのSCSIコネクタを装備。マルチSCSIにも対応する



透過原稿ユニットを装着した状態。35mmストリップ，ブローニ，4×5などの各種フィルムホルダが付属する

エプソンのGT-9600は，各色12bit入出力／800×1,600ppiのフラットベッドスキャナだ。光学系の改良により最大濃度値3.3Dとミドルレンジクラスのシャドウ再現性ながらも低価格を実現している。

スペックだけを見るとGT-9500の解像度を上げただけに思えるが，内部機構はまったくの別物である。GT-9500に比べて，反射で1.5倍，透過では2倍に光量がアップされている。高い輝度により本スキャンが高速化され，透過原稿のスキャン品質も向上。レンズも800ppi用に再設計されており，高い分解能をもつ（一部の海外製スキャナでよく見られる，場所によるピンボケも見られない）。A/D変換は12bitである。変換前のアナログ信号状態で光量を自動調節して最適化を行なうため，単なる12bit機と異なりシャドウ再現性に優れる（最大濃度値は実効で3.3Dを記録）。

スキャナドライバはES-8000同様EPSON TWAIN Proだが，モアレ除去機能が新しく搭載されている。従来よりGTシリーズは，ハード的な平均化処理によってモアレの出にくい特徴をもっていたが，ソフトウェア機能の追加で実用性が高まったといえるだろう。他社のモアレ除去機能によく見られるスピードが極端に劣化するということもない。

読み取り速度は左下図のとおり，反射原稿で30%以上高速化されている。なお，透過原稿では逆に遅くなっているが，その分クオリティは高く，アンダーなポジをスキャンすればその違いがわかるはずだ。プレビュー画面もGT-9500＋EPSON TWAIN より高品質だ。

実際に使ってみると50万円以上のフラットベッドスキャナを超えるスペックをもつことがわかる。この安価な価格設定が功を奏するかどうか。このプロスペックをもつスキャナを，エプソン販売がどのようにプロモーションしていくかが注目されるところである。

●土門ジョージ

こんな人に最適

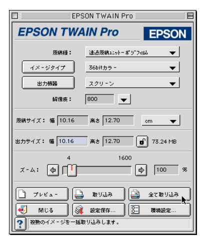
A/D変換は12bitだが総合設計がしっかりしているため，解像度や入力bit数を単に上げただけの海外製品を凌駕するクオリティをもつ。カラープリントから，ブローニや4×5フィルムのスキャン用途など，カメラマンやデザイナーにお薦め。

Get Information

開発元●セイコーエプソン(株)
問合せ●エプソン販売(株)(042-585-8444)
価格●99,800円
オプション●透過原稿ユニットGT96FLU：50,000円，オートドキュメントフィーダ：55,000円
対応機種●Power Mac（68K不可）
動作環境●漢字Talk 7.5以上

Specifications

インターフェイス●SCSI×2（50ピン高密度ピンタイプ）
基本解像度●800×1,600ppi
読み取り階調●12bit／4,096階調
光源●高輝度キセノン蛍光ランプ
最大原稿サイズ●216×297mm
消費電力●動作時約40W
寸法●332(W)×562(D)×134(H)mm
重量●約8.5kg



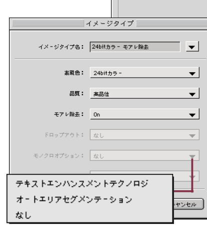
プレビュー画面が独立したEPSON TWAIN Pro。横置き原稿ズーム時はプレビュー画面が横になり，画面を余すことなく利用できる



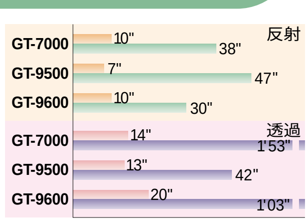
イメージ制御と濃度補正のパラメータが独立しており，濃度補正カーブを変えてもイメージ制御には影響されない。イメージ制御は純然たる原稿濃度を定める機能であり，露出調整により，CCDのもっているダイナミックレンジを最大限に活かすことができる。また，ハイライトは飛ばさず，シャドウを潰さないよう，出力値は255/0ではなく245/8となっている



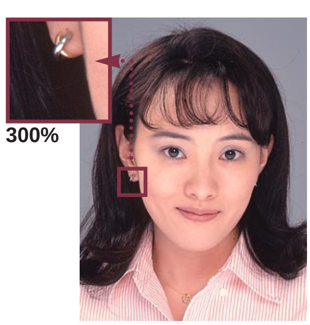
35mmフィルムの連続スキャンなど，設定値を保存できる



モアレ除去機能を搭載。モノクロでは2種類のオプションを選択できる



Power Mac G3 DT266(288MB)を用いてPhotoshop 5にて計測。反射原稿はA4フルサイズ300ppi，透過原稿は4×5ポジ全面を600ppiでスキャンしている。上段のバーはプレビュー速度



6×6のポジを濃度補正で調整して600ppiで取り込んだ。GT-7000およびGT-9500と比べて，髪の毛の調子が十分でており，シャドウ部にノイズもほとんど見られない（GT-7000はノイズがそれなりに目立つ）



6×6のポジをColorSyncを用いて600ppiで取り込んだもの（モニタプロファイルはAppleマルチスキャン20-D50を使用）。青空の色再現も秀逸。GT-7000のように拡大部の影にノイズはまったく見られない



立体物を300ppiで取り込んだ。主走査全域で色収差を抑えたレンズの採用とCCDの読み出し制御で色ズレは皆無。11月号のGT-7000と比べるとわかるが，高輝度により，影もほとんど見られない

SONY Tektronix

Phaser 740JP

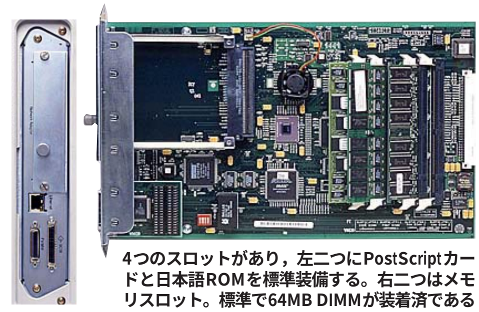
フェイザー

PostScript3搭載，自動両面印刷対応 1,200dpi A4カラーレーザープリンタ

HARDWARE
●
プリンタ関連



両面トレイ&追加トレイを装着したところ。左側にでているのは汎用トレイ。封筒以外に普通紙などを100枚給紙できる



双方向パラレルと10BASE-T，SCSIを標準装備。オプションで100BASE-TXカードを装着できる

4つのスロットがあり，左二つにPostScriptカードと日本語ROMを標準装備する。右二つはメモリスロット。標準で64MB DIMMが装着済である



オプションの両面ユニット。排紙トレイ下の標準トレイ部に差し込んで使用する



構成パーツは従来機とほぼ同様だがトナーカートリッジは少容量のタイプも用意されている（トナー成分は従来同様に一成分）

こんな人に最適

日本語PostScript対応のA4自動両面カラーレーザーでは本機が唯一の存在。はがきに未対応であり，A4のため用途は限られるが，PDFの出力が多いオフィスには最適のプリンタであろう。

Get Information

開発元・問合せ●ソニー・テクトロニクス(株)(03-3448-3030)
価格●698,000円
オプション●128MB追加メモリ：320,000円，モリサワ7書体ROM：150,000円，Fast Ethernetインターフェイス：100,000円，両面ユニット&追加トレイ：150,000円，ハードディスクセット：80,000円
消耗品●ブラック大容量トナー：19,500円，カラー大容量トナー各色：49,000円，イメージユニット：37,000円，フューザ：38,000円
用紙●両面プリント紙（A4サイズ2,500枚）：10,000円
対応機種●全機種
動作環境●漢字Talk 7.1以上

Specifications

プリント方式●乾式電子写真方式
エンジン解像度●1,200dpi
エンジン速度●カラー5ppm／モノクロ16ppm（ともに最高速度）
メモリ●標準64MB（最大256MB）
インターフェイス●双方向パラレル，10BASE-T
用紙サイズ●#10封筒〜リーガル
消費電力●最大:950W,スリープ時:45W
寸法●507(W)×501(D)×464(H)mm
重量●43kg（本体のみ）

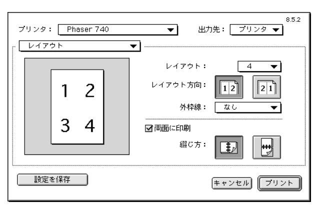
ソニー・テクトロニクスのPhaser 740JPは，Adobe純正PostScript 3を搭載したA4カラーレーザープリンタである。オプションで自動両面印刷に対応し，フラットベッドスキャナを接続して，カラーコピー機としても利用できる。

Phaser 540Jから数えて4代目にあたるが，今回は自動両面印刷と新コントローラによるスループットの向上が特徴。自動両面印刷の仕組みは1つの排紙トレイでフェイスアップとダウンを切り替える機構の応用だ。フェイスダウンで排紙される用紙を，両面トレイへ通し直すことで裏面への印刷を行なう。なお，両面トレイは標準トレイ部に装着するため，2段給紙トレイと組みあせて用意される。

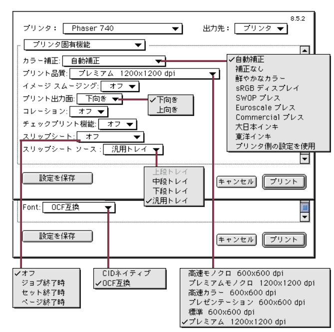
コントローラボードは一新され，メインCPUにPowerPC 603e/133MHz，バス幅も従来の32bitから64bitへと変更された。Ethernetボードは内蔵型となり，メモリもSDRAM（168pinのDIMM）に変更されている。これら外的要因でもスループットが向上したことが伺える。メモリは，試しに市販のDIMMを装着してみたが認識しなかった。認識するものもあるかもしれないが保証対象外となるので専用品を購入した方が良いだろう。なお，標準で1,200dpi出力を行なうと圧縮によりスループットは劣化する。効率を求めるならメモリは増設するべきだ（A4片面で72MB以上，両面で160MB以上が非圧縮）。

インタプリタはPostScript 3である。日本語は平成2書体だが出荷時にモリサワ7書体版も選択できる。また，標準でSCSIを装備しているため外付けハードディスクの装着も可能だ。ディジーチェーンすることで市販のスキャナを装着でき，カラー複写機にもなる。ただし，対応スキャナはMicrortekのScanMaker 9600XLとScanMaker 4のみなのが残念だ。

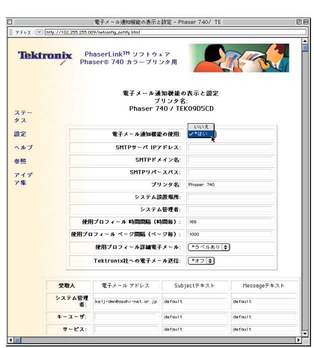
出力速度を本誌7月号特集と同環境で計測したところ，倍以上のパフォーマンスであった。2値ながら1,200dpiにより高画質であり，ブラックにテカリもなく，オブジェクトごとに色補正を施せるTekColorも秀逸だ。 ●土門ジョージ



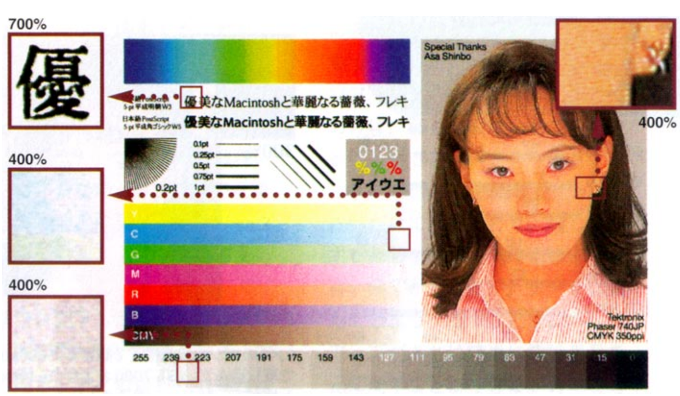
プリンタドライバはAdobePS 8.5.2-Jが用意される。両面印刷はプリンタオプションの「レイアウト」にて選択する



低解像度画像のジャギーを軽減するイメージスムージング，ハードディスク装着時に丁合い印刷をプリンタ側で行なうコレーション，単位ごとに別トレイの用紙を挟み込むスリップシートなど多彩な機能をもつ



Webブラウザを用いて消耗品状況などが確認できる。不具合などを電子メールで通知する機能も装備する



Illustrator 8から1,200dpi，Euroscaleプレスで出力（原寸）。大日本インキなどの補正もあるがEuroscaleがもっとも印刷物に近かった。なお，従来機と比べて，スクリーニングの変更（FMスクリーニング採用）と，カラー印刷部へフューザオイルの多量の塗布が目立った

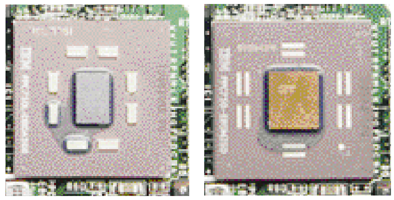
MACWARE SELECTION

インタウェア

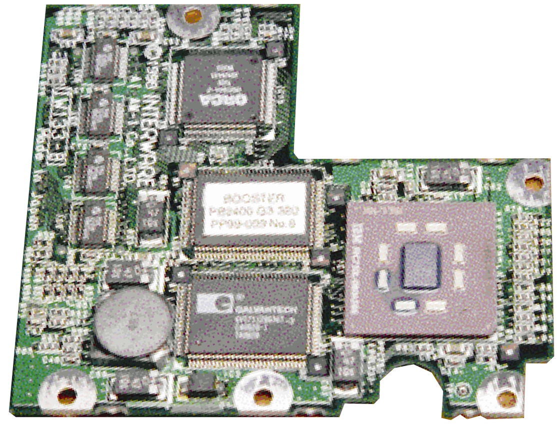
BOOSTER PB2400 G3/320MHz

高速かつ低消費電力のPowerPC 750L。その実力をPB 2400cで最大限に発揮するためのアクセラレータカード

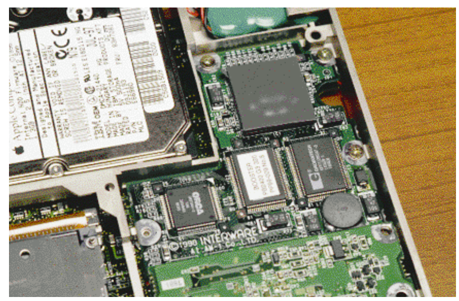
HARDWARE
●
アクセラレータ関連



PowerPC 750L（左）とPowerPC 603e（右）の比較。チップのダイサイズが2/3ほどに縮小されていることがわかる



PowerBook G3 Series登場後も，圧倒的な人気をもつPowerBook 2400c。この小さくスタイリッシュなボディのなかに最上級のPowerPC G3を組み込むためのアクセラレータカードが本製品である。



PowerBook 2400cに取り付けたところ。CPUには放熱用のゴムを付ける必要あり

PowerBook 2400cをG3化するアクセラレータカードとしてはNewerTenology社につぐ2社目の参入となるインタウェア。PowerPC750/240MHz（バックサイドキャッシュ512KB）を搭載した『BOOSTER PB2400 G3/240MHz』と，IBM社の銅配線技術を用いたPowerPC750L/320Mhz（バックサイドキャッシュ1MB）を搭載した『BOOSTER PB2400 G3/320MHz』が発売された。ここでレビューするPowerBook2400c用アクセラレータカードの最高速モデルである320MHz版は，「スピードアップと低消費電力の両立」というノートタイプのマシンにとって命題ともいえる問題を解決すると期待されるPPC750Lが搭載された初めての製品だ。

まずはスピードを見てみよう。図1はNorton System Infoでのベンチマークテスト結果であるが，バックサイドキャッシュをオフにした場合，CPU性能は純正の約1.4倍，Disk約1.7倍，FPU約1.65倍になる。しかしバックサイドキャッシュをONにすると，さらにCPU性能が3倍になり，バックサイドキャッシュの効果がかなり高いことが伺える。肝心の体感速度だが，ちょっとしたファインダ操作などの体感速度が向上するのはもちろんのこと，アプリケーションの起動，画像の表示ともに，かなり速度が向上する。ベンチマークテストではVideo性能があまりあがらなかったが，画像表示に付随するその他の作業がCPUパワーアップ&バックサイドキャッシュの効果で速くなり，全体として体感速度を向上させているようだ。

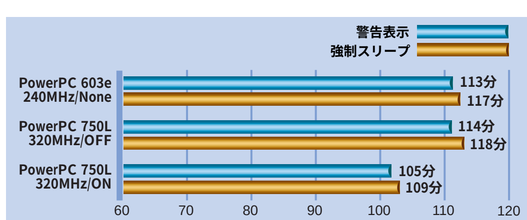
次に気になる消費電力についてだが，バッテリ持続時間に関しては，これだけマシンパワーがアップしたにもかかわらず，純正とほぼ同等の持続時間を維持した結果となった。PPC603e/240MHzでは確実にバッテリ維持時間が短くなったことを考えると，今回の結果はモバイル環境での使用が多い人にとってうれしい結果だ。また，CPUなどの発熱によるマシンの温度上昇と放熱に気を使うユーザーも多いが，膝の上で使用した限りでは本体の温度は純正とほぼ同等で，過度な温度上昇は感じられなかった。これなら安心して長時間使用することができると考えられる。銅配線の採用で消費電力のロスと発熱を抑えたPPC750Lの本領発揮というところだ。

本製品はスピードと消費電力のバランスが，ベストな形でとれている優れた製品だといえるだろう。

●田中裕子

	System	CPU	Video	Disk	FPU
PPC603e/240MHz	249	295	128	309	452
PPC750L/320MHz（キャッシュOFF）	325(×1.31)	407(×1.38)	155(×1.21)	304(×0.98)	744(×1.65)
PPC750L/320MHz（キャッシュON）	523(×2.10)	878(×2.98)	168(×1.31)	328(×1.06)	749(×1.66)

表1　BOOSTER PB2400 G3/320を取り付けた後のSysmte Infoによるベンチマーク結果（モニタ256階調，仮想メモリOFF，ディスクキャッシュ128KB）



BOOSTER PB2400 G3/320を取り付けた際のバッテリの持続時間

こんな人に最適

本製品は実売価格が約16万円なので，値ごなれしている240MHzのG3カード（実売価格10万円弱）に比べて少々高めの価格だ。だが，ハイスピードかつ低消費電力というバランスがとれた製品なので，より快適なモバイル環境を実現する実力をもっている。PowerBookシリーズの中で唯一実用的なモバイル環境といえるPB 2400cシリーズを長期間使い続けたい人にとって，購入を一考する価値のある製品だろう。

Get Information

問合せ●(株)インタウェア(03-5411-8010)
価格●オープンプライス（実勢価格16万円程度）
対応機種●PowerBook 2400c/180，同240
動作環境●Mac OS 7.6以降

Specifications

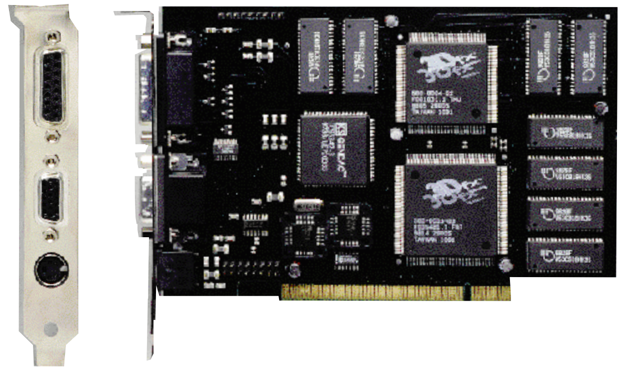
形式●PowerBook 2400用CPUソケット装着タイプ
CPU●PowerPC 750L（320MHz）
キャッシュ容量●1MB バックサイドキャッシュ（106MHz～160MHzで可変）
消費電力●+3.3V 2.5A（ピーク時）
寸法●80.5(W)×90 (D)mm
重量●約 40g



バックサイドキャッシュのON/OFFや自動切り替えなどをリブートなしに切り替えられるコントロールバーが付属

Village Tronic

MacMagic



8個のメモリが搭載されていることがわかる。MacMagic Tweakerで，使用するメモリを4MB／8MBに切り替えることも可能



MacMagic Tweakerは，ブードゥー人形の手足の針を動かすことによって，各種の設定を変更することができるようになっている

最近大流行の3Dゲームに必携のVoodoo搭載3Dアクセラレータ日本初登場！

HARDWARE ● ビデオ関連

こんな人に最適

Voodooは3Dアクセラレーション専用チップであるが，3Dモデリングなどのグラフィックソフトにはまったく利用できない。効果を発揮するのは，3Dfx対応のゲームだけ。ただし，今後3Dfx対応ゲームがどんどんリリースされると予想されるので，すべてのゲームファンにオススメだ。

Get Information

開発元●Village Tronic
発売元・問合せ●(株)ゲート(03-3865-5812)
URL●http://www.gate.co.jp/
価格●24,800円
対応機種●PCIバス搭載機
動作環境●漢字Talk 7.5以上，Mac OS 8.5対応。

Specifications

形式●PCIカード
VRAM●フレームバッファ4MB，テクスチャーバッファ4MB
解像度●最大960×720pixcel
付属品●「MYTH―闇の破壊神」，日本語マニュアル，体験版ゲームCD，専用ケーブル

Quake，Unreal，Tomb Raider IIなど3Dfxに対応したゲームを美しい画像でプレイできるようになるVoodoo搭載3Dアクセラレータカード「MacMagic」は，Mac版カードとしては国内初の正規発売だ。

Voodooは米国3Dfx Interactiveが開発した3D処理だけに特化したチップの名称で，これを搭載した3DアクセラレータカードをMacに装着すると，Voodooカードが3Dの描画処理部分をCPUに代わって行なうので，ゲームの処理を飛躍的に速くすることができ，より細かい美しい画面表示が可能になる。特に高速のアクションゲーム，フライトシミュレータなどを中心として対応するゲームは多い。

Voodooチップには，第1世代のVoodoo，より高速に処理できる第2世代のVoodoo2，3Dアクセラレータのみならず，2Dビデオカードとしても機能するVoodoo Bansheeの3種類がある。今年早々には第3世代であるVoodoo3搭載のカードのリリースも予定されているが，残念ながら現時点ではMac用のカードの発売予定はない。

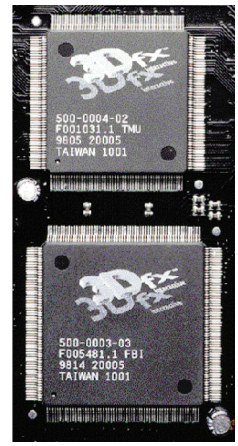
今回紹介するMacMagicは，この第1世代のVoodooを搭載したカードなのである。

以前，TechworksというメーカーからPower3DというVoodooカードが発売されていたが，すでに発売中止となっており，MacMagicが現在市販されている唯一のMac用Voodooカードとなっている。また，日本では正規代理店によるPower3Dの販売は行なわれなかったので，正規代理店による販売という意味では，MacMagicが日本初登場のVoodooカードとなる。

Power3DとMacMagicを比較すると，前者のメモリが4MBだったのに対し，MacMagicは8MBも積んでいる。そのため，Power3Dの解像度は640x480pixcelしか選べなかったが，MacMagicは800×600，960×720pixcelというより高解像度にも対応している。

また，添付ユーティリティのMacMagic Tweakerを使って，動作クロック数を50MHzから60MHzまでクロックアップしたり，スワップバッファ，リフレッシュレートをカスタマイズできる。

なお，テスト環境（Power Mac 8500/200，内蔵ビデオ）では，UnrealやTomb Raider IIにおいて，解像度を800×600pixcelにすると，フリッカーがひどくなり，とてもプレイできる状態ではなくなった。また，ビデオカードに「TwinTurbo 128」を使用した場合には動作しなかった。今後のサポートに期待したい。



これが噂のVoodooチップ。3Dfxのロゴがプリントされている

今後発売されるゲームの多くが，3Dfx対応を表明しており，MacMagicはゲームユーザーには必携ともいえる製品だ。ただし，日本語マニュアルと日本語によるサポートはユーザーとってありがたいものではあるが，製品価格がやや高いという感は否めない。

●吉田信彦

■Unrealでの1秒あたりのフレーム数

	MacMagic使用			未使用
	標準(50MHz)	53MHz	55MHz	
最低	6.94	7.01	9.15	3.95
最高	20.80	28.98	31.08	7.85
平均	14.99	16.15	17.09	5.53

※計測環境（Power Mac8500/200，内蔵ビデオカードに接続し，MacMagic Tweakerによりクロックアップ。60MHzでは動作せず）



右がMacMagicを使用したもの。壁面のグラデーションのスムーズさ，キメの細かいグラフィックが誌面で十分にわかるだろうか

Panasonic

LFD-D100J

1台でCD-ROM，DVD-ROMの再生も可能にする初のMac対応DVD-RAMドライブ

HARDWARE
●
ディスク関連

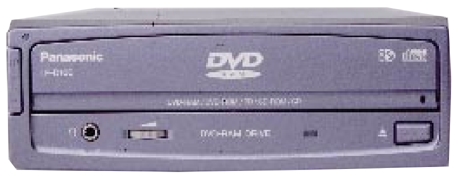
こんな人に最適
ハードディスクを丸ごとバックアップしたいユーザーには，このメディア以外に選択肢はないだろう。DVD-ROMドライブとしても十分に使える点も魅力（ただしMPEG-2デコーダが必要）

Get Information
開発元・問合せ●松下電器産業(株)(03-3834-2921)
価格●100,000円
対応機種●すべてのMacintosh
動作環境●Mac OS 7.6.1以上

Specifications
形式●DVD-RAMドライブ
インターフェイス●SCSI-2（Fast SCSI）
シークタイム●120ms（DVD-RAM），85ms（DVD-ROM，PD，CD-ROM）
連続データ転送レート●1,385KB/s（DVD-RAM）2,770KB/s（DVD-ROM），518～1,141KB/s（PD），最大3,000KB/s（CD-ROM）
消費電力●13W
寸法●158(W)×58(D)×317(H)mm
重量●約2.5kg




LFD-100JA外観。立てて置くこともできる



正面には電源ランプ，電源ボタン，ヘッドホン端子，ボリュームダイヤル，動作表示ランプ，開閉ボタンが並ぶ


背面。左から音声出力端子(R,L)，ファンクションスイッチ，SCSIコネクタ（ハーフピッチ50ピン），信号用アース端子，AC入力端子


DVDやCDはトレイにそのまま挿入できる


付属品のスモールディスクキャディを挿入したところ。これを使えば8cmのディスクも扱える

松下電器のLFD-D100Jは，Mac初のDVD-RAMドライブである。大容量のバックアップ用に扱えるだけでなく，PD，さらにはMPEG-2デコーダカードを併用すればDVD-ROMも扱えるなど，多くのメディアをサポートしている。

Macに内蔵されるハードディスクは年々巨大化する傾向にあり，今やPowerBookでさえも2GBを超える時代となった。それにともない，ディスクを丸ごとバックアップできるだけの大容量リムーバブルメディアの需要が出てくるのは当然のことといえる。

ひとつの方向性として，今後，間違いなく注目されるのがDVD-RAMである。片面で2.6GB，両面で5.2GBのデータを収録できる。

Macintosh用としては初のDVD-RAMドライブLFD-D100Jは，さらにCD-ROM，DVD-ROM，PDといったメディアを扱える「オールインワン」のドライブといえる。

Macでの使用方法は，通常のSCSI機器とまったく同じ。SCSIケーブルでMacintoshと接続し，付属のドライバB's Crew Liteをインストールするだけ。DVD-RAMはこのB's Crew Liteでフォーマットすることになる。ただし，フォーマットはHFSとHFS+のいずれかで，UDFでのフォーマットはできない（99年夏対応予定）。また，Windows用のディスクを読み取ることもできない（ただし，PD使用時にWindowsのFATフォーマットの読み書きは可能）。

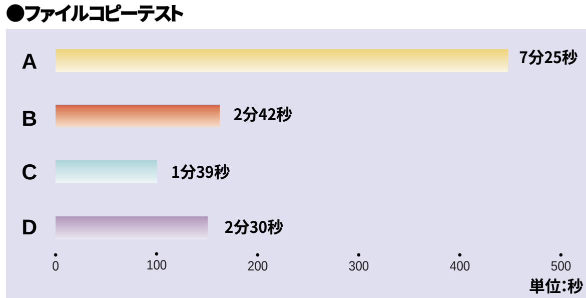
問題は速度だが，80MBほどのデータの読み書きを測定したところ，「読み込みは速いが，書き込みは遅い」という結果が出た（グラフ参照）。これはDVD-RAMがライト＆ベリファイで記録している（ZIPはライトのみで記録）ためで，その分，信頼性は高い。ハードディスクなどからバックアップをとる時間はかなり長くなるが，逆にDVD-RAM上のファイルなどは，比較的スムーズに開ける（データ転送速度は1,385KB/s）。

また，LFD-D100Jは，DVD-ROMドライブとしても必要十分な機能を備えている。試しに，Cool DVDに付属のMPEG2デコーダを用いてDVD-ROMを再生してみたが，問題なく再生できた。

CD-ROMドライブとしては20倍速。とりたてて高速というわけではないが，必要十分な速度を持っており，CD-DA，CD-EXTRA，Video CDなどにも対応している。

単にバックアップメディアとして見た場合，書き込み速度の遅さが気になるが，1枚に2GB以上収められ，1MB当たりの単価がこれだけ低いメディアはない。さらに，DVD-ROMを再生できるという点が重要である。価格は高めだが，十分にそれだけの内容を持ったドライブなのである。　●音羽栄治

●ファイルコピーテスト



約80MBのファイルを使用。使用機種は7600/180，いずれもB's Crew LiteによるHFS+フォーマットでテスト

A:内蔵ハードディスク→DVD-RAM
B:内蔵ハードディスク→ZIP
C:DVD-RAM→内蔵ハードディスク
D:ZIP→内蔵ハードディスク

NEC

Aterm ワイヤレスセット

無線通信が可能なターミナルアダプタAtermIW60とコードレス子機RS10のセット

HARDWARE

●

ネットワーク関連

こんな人に最適

自室にTAを設置できない環境にあるユーザー。別室にあるINS64回線を配線できないユーザー。1つのINS回線で複数台のパソコンを接続させたいユーザーには最適。

Get Information

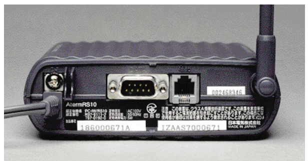
開発元・問合せ●NECパーソナルコミュニケーションインフォメーションセンター(0120-361138)
価格●Atermワイヤレスセット：74,800円,AtermRS10：24,800円
対応機種●MiniDIN8pinのシリアルポートを備えた全Macintosh
動作環境●漢字Talk 7以上

Specifications

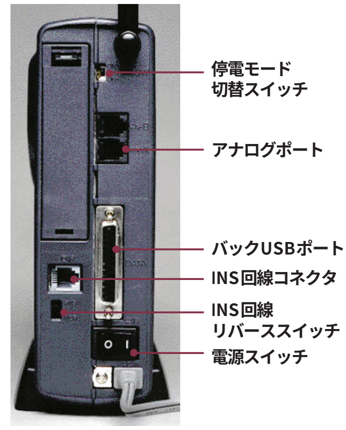
形式●DSU内蔵外付けターミナルアダプタ+専用コードレス子機
接続回線●INSネット64回線
アナログポート●AtermIW60HS DSU：2基（端末2台以上によるブランチ接続不可），AtermRS10：1基（端末3台までのブランチ接続が可能）
AtermIW60HS DSU通信速度●同期64Kbps，128Kbps（非同期/同期変換機能搭載）
AtermRS10通信速度●PIAFS通信：32Kbps，NEC独自モード：64Kbps
圧縮機能●V.42bisデータ圧縮機能内蔵
寸法●AtermIW60HS DSU:63(W) X182(H)X142(D)mm（縦置スタンド添付。アンテナ部分除く），Aterm RS10:135(W) X43(H)X110(D)mm（アンテナ部分除く）
重量●AtermIW60HS DSU：約0.85kg(乾電池、別売のS点ユニット除く)，AtermRS10：約0.5kg



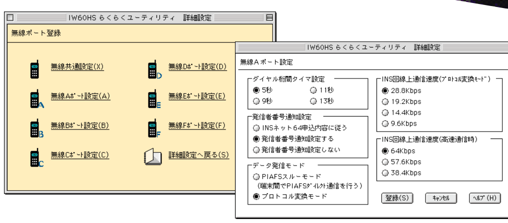
ワイヤレスは便利だが，使用可能距離は気になるところ。取扱説明書では，無線の使える距離は見通し100mとなっている。これは小電力型のコードレス電話とだいたい同じ距離だ。ちなみに今回木造2階屋の1階と2階でテストしてみたが，快適に使用することができた



AtermRS10の裏側。データポートとアナログポートが1基ある



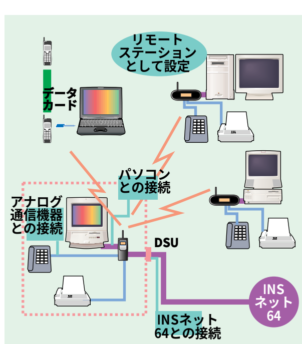
AtermIW60HS DSUの裏側



子機と親機の詳細な設定は，添付のCD-ROMに収録されている「らくらくユーティリティ」の「無線ポート」で設定する

Atermワイヤレスセットは，ワイヤレス通信が可能なAtermIW60HS DSUと新たに発売された専用子機であるAtermRS10をセットにし，面倒な設定なしで，ワイヤレス通信できるようにしたものだ。

電話のジャックがある場所とパソコンのある場所が離れていて，接続することができないということはよくある話。特に借家などの場合，新たに配線することが不可能なため，不本意ながら何mもの電話線が家の中をはっているなんてこともある。また，1本のINS64回線を複数のパソコンで共有したいが，TAを新たに購入したり，配線しなければならないので悩んでいるという人もいるだろう。こうした悩みをすべて解消できるのが，このAtermワイヤレスセットだ。



Atermワイヤレスセットは，INS64回線と接続しているターミナルアダプタAtermIW60HS DSUと子機のAtermRS10間をワイヤレスで接続する，配線いらずのデータ通信システムを構築できるもの。

AtermIW60HS DSUは，PHSを子機として登録し，ノートブックなどをワイヤレスで接続したり，同モデルのDSUが内蔵されていないタイプであるAtermIW60を子機として登録し，ワイヤレス通信を行なうことができるターミナルアダプタ。このAtermIW60HS DSU専用の子機，AtermRS10が発売された。AtermRS10は，従来の子機用モデルであるAtermIW60のワイヤレス通信機能だけを備えた専用設計のため，AtermIW60HSより，25,000円も安く価格設定されている。このため，約1/2の費用でワイヤレス接続が可能になった。ここで紹介しているAtermワイヤレスセットは，AtermIW60HS DSU（59,800円）とAtermRS10（24,800円）をセットにして74,800円で販売しているため，さらに低コストでワイヤレス環境を構築できる。また，子機として使用するPHSやAtermIW60は，NECサービスステーションでID登録（有料）を行なわなければ使用することができなかったが，セットに入っているAtermRS10は，既にID登録済みなので，こういった手間もかからない。さらに接続するパソコンの台数を増やしたい場合は，単体で販売されているAtermRS10を購入すれば，最大6機まで子機を登録できる（この場合はNECサービスステーションでのID登録が必要）。

接続方法は，いろいろ考えられる。2台のパソコンでINS64回線を共有したい場合は，親機をINS64回線とパソコンに接続，子機をパソコンに接続する（親機は128kbpsマルチリンクPPP通信に対応，子機は最大64kbps）。後は必要に応じてアナログポートに電話機を接続すればよい。これで，パソコン間の内線データ通信も可能になる。1台のパソコンと電話機やFAXを接続したい場合は，親機か子機のいずれかにパソコンを接続し，後はアナログポートに電話やFAXを接続すればよい。

パソコン上の設定も簡単。付属のCCLファイルをインストールして，モデムコントロールパネルからCCLを選択すればよい。1つだけ注意しなければならないことは，子機からインターネットのプロバイダに同期64Kbpsでダイアルアップ接続する場合，電話番号の後に「DL」と入力しておく。これは子機から外線発信するための設定だ。

その他にも，いろいろな機能があるが，パソコンの通信機能だけでなく，ホームテレフォンとしての機能も備えているため，1本のINS64回線を家族で有効に活用することができるTAとしてもお薦め

NEC

AtermIT75

多彩な着信転送機能をワンタッチで利用できる「でかけるボタン」装備AtermITシリーズの最新機種

HARDWARE
●
ディスク関連

こんな人に最適
シリアル接続のMacとUSBポート対応Windowsマシンで1つのターミナルアダプタ（TA）を使い分けたい人。また，留守がちで，かかってきた電話を他の電話に転送させたい人にお薦め。

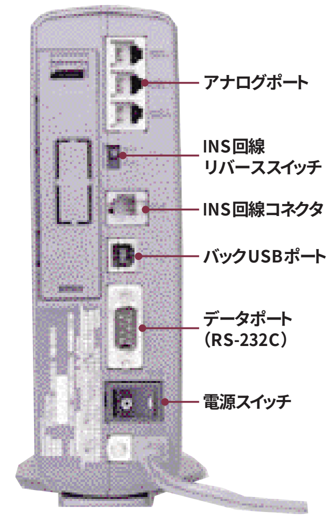
Get Information
開発元・問合せ●NECパーソナルコミュニケーションインフォメーションセンター(0120-361138)
価格●AtermIT75：34,800円，AtermIT75/D：42,800円
対応機種●MiniDIN8pinのシリアルポートを備えた全Macintosh（USBポートについては，PC-9821をのぞくWindowsマシンのみ対応）
動作環境●漢字Talk 7以上

Specifications
形式●外付けターミナルアダプタ
接続回線●INSネット64またはOCNエコノミー回線
DSU機能●AtermIT75/Dのみ内蔵（折り返し機能有）
データ端末インターフェイス●USB（2ポート），V.24/V.28（RS-232C）
通信速度●PIAFS:32kbps，非同期：28.8/38.4/57.6kbps，同期：64/128kbps（非同期/同期PPP変換（64kbps），マルチリンクPPP通信またはOCNエコノミー通信は128kbps時のみ）
アナログ端末インターフェイス●3ポート，端末3台までのブランチ接続が可能
寸法 ●57（W）X182（H）X142（D）mm（縦置スタンド添付。突起部分除く）
重量●約0.81kg（乾電池、別売のS点ユニット除く）



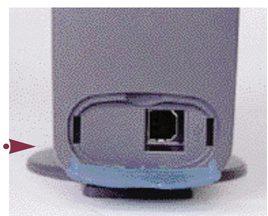


ユーティリティソフトウェアを使わなければできなかった，着信設定や転送設定が，TA前面パネルのファンクションボタンや上部の「でかけるボタン」で簡単に操作できるようになった。図は，オデカケモード設定時の液晶パネル

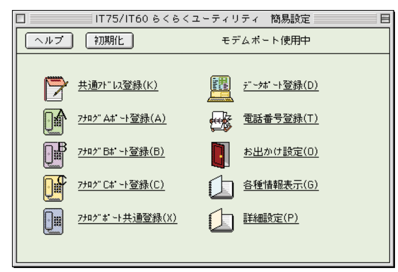


フロントとバックの両方にUSBポートを備え，各機能の設定も，前面パネルで行なえるように設計されている





フロントUSBポート。フタを開けるとUSB接続コネクタが見える



アナログポートやデータポートの設定は，添付CD-ROMに収録されている「らくらくユーティリティ」で行なう

AtermIT75シリーズは，USBポートを背面と前面に装備したターミナルアダプタだ。DSU内蔵のAtermIT75/Dとターミナルアダプタだけのの AtermIT75の2種類が発売されている。

Atermシリーズの TAは，どれも人気のあるモデルだ。その中でもこのAtermIT75シリーズは，初心者から上級ユーザーまで，便利に使えるように設計されているTAだ。初心者なら，MacとTAを接続し，付属のCCLを「システムフォルダ」内にある「機能拡張」の「Modem Scripts」フォルダに入れ，「モデム」コントロールパネルから使用する回線速度のモデムを選択するだけで，設定は完了。後は，インターネットの設定を行なえば接続可能になる。非常に簡単だ。使用方法をカスタマイズしたいユーザーは，付属の「らくらくユーティリティ」をインストールし，Mac上からTAの設定を変更すればよい。

今回発売されたAtermIT75シリーズの主な変更点は，旧機種のAtermIT65にもあった，多彩な着信転送機能をワンタッチで利用できる「でかけるボタン」が装備されたことと，USBポートを背面と前面に装備し，デュアルUSBポートによるパソコンのネットワーク化が可能になったということだ。

「でかけるボタン」は，旧バージョンでは，「らくらくユーティリティ」を起動して行なっていた疑似着信転送，着信転送，INSボイスワープの転送先，転送する電話を制限する識別着信転送機能などの設定を，TA前面パネルのファンクションボタンで切り替え，「でかけるボタン」を押すだけで，転送開始や停止の設定ができるようにしたものだ。また，BIGLOBEの「遊遊メール」へ加入すれば，電話転送だけなく，相手の電話番号のみを会社のパソコンや携帯電話，PHS，ポケットベルなどに1回当たり0.4円で通知させることができる。その他，電話の着信音を鳴らさないようにする「おやすみ着信」なども「でかけるボタン」で設定することができる。

デュアルUSBポートを利用したパソコンのネットワーク化は，残念ながら，USBポートがWindowsマシン（PC-9821を除く）にしか対応していないので，Macユーザーにはあまり関係ないが，Macの他にUSB対応の携帯ノートパソコン（Windows）を利用している場合，背面のデータポートにMacを接続し，携帯ノートパソコンを使用したいときだけ，前面のUSBポートに接続するようにすれば，Mac側のケーブルを抜き差しせずに使用できる。ただし，前面のUSBポートに接続されているパソコンが優先されるので，Macで接続する場合は，前面のUSBケーブルを抜かなければならないので注意。ただし今後，ファームウェアのバージョンアップで，Macにも対応する予定だ。 ●渡辺美岐

OLYMPUS

CAMEDIA C-1400XL

ホワイトバランス選択機能が強化された一眼レフタイプのメガピクセルズームデジカメ

HARDWARE

●

デジタルカメラ関連

こんな人に最適

本格的なズーム一眼カメラで，撮影画像のメリハリの効いたフォーカスが心地よい。スナップ用途に止まらない1クラス上の写真を撮りたいユーザーが対象である。バッファメモリの拡充によりスピードの不満は解消され，ホワイトバランスの変更も可能になった。

Get Information

開発元・問合せ●オリンパス光学工業(株)カスタマーサポートセンター(0426-42-7499)

価格●128,000円

Specifications

撮影素子●2/3インチ原色プログレッシブCCD

総画素数●141万画素（有効画素数131万画素）

記録画素数●1280×1024ピクセル，640×512ピクセル

圧縮方式●JPEG

記録コマ数●スーパー高画質モードSHQ/8MB：8枚以上，高画質モードHQ/8MB：24枚以上，標準画質モード/8MB：99枚以上

撮影可能距離●0.3m〜∞（マクロ機能あり）

ホワイトバランス●フルオートTTL／マニュアル6段階

記録媒体●スマートメディア（3.3V）

液晶モニタ●1.8インチTFTカラー液晶

モニタ画素数●約61,000画素

電源●単3ニッケル水素電池，ニッカド電池またはアルカリ電池4本，撮影可能枚数：約75枚

外形寸法●115(W)×83(H)×130(D)mm（突起部含まず）

重量●470g（電池/カード別）



図1●記録媒体は3.3Vのスマートメディア。16MBにも対応している。8MBメディアが1枚付属する



図2●ズームレンズを誇示するかのようなL型フォルム。サブLCDの左端に見えるのがバッファメモリの蓄積量を示すインジケータ



図3●液晶モニタは再生用で，ファインダにはならない。1.8インチ，61,000画素のため，細かいフォーカスチェックには不向き



図4●口径の大きなレンズが「本格的」なカメラであることを主張している



図5●インターフェイス，右上からDC電源，プリンタ出力，データ出力（RS232C）。左に見えるのが外部ストロボ端子

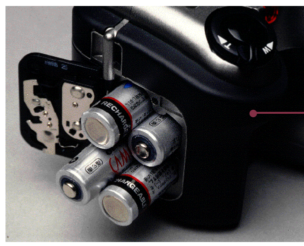


図6●電源は単3電池4本。ニッケル水素電池4本とその充電器が本体に同梱されている



図7●内蔵ストロボは手動でポップアップする。内蔵ストロボ使用時も±3ステップの露出補正ができるようになった

華々しい登場から1年，C-1400Lがモデルチェンジした。レンズや撮像素子など，基本仕様に変更はないが，ズーム一眼レフと高画質の魅力は色あせていない。

基本仕様に大きな変更はなく，使いやすさの向上に主眼をおいたモデルチェンジである。しかし，デジタルカメラは驚くほどの速さで新製品が開発されているだけに，いい換えればマイナーチェンジで対応できるだけの性能を1年前に実現していたことになる。

外見上の変更点は，ボディカラーと外部ストロボ用端子が新たに付いたぐらいだが。ズームレンズを誇示するL型フォルムはやはりユニークだ。ほかのコンパクトカメラタイプのモデルと比べればかなり大柄だが，もともと携帯性云々で評価されるカメラではない。その大きさをも魅力に感じる，一眼レフにこだわるユーザー層がターゲットである。

仕様の変更は，まず，バッファメモリの拡充による大幅なスピードアップが挙げられる。カードへの書込み中であっても5カットまで，最速3.3コマ／秒で撮影ができる。通常の使用なら速度の不満はないだろう。現在バッファメモリに何カット蓄積されているか，サブLCDに表示されるのもわかりやすい。

ホワイトバランスは，従来のオートにマニュアル設定が加わった。3,000〜6,500Kの間を6段階に区切ったもので，「蛍光灯」「昼光」といったモード名ではなく，ケルビン値で表わされているのがユニークだ。色温度の知識がないと戸惑うかもしれないが，選択した数値よりも実際の色温度が低ければ赤みが増し，高ければ青みが強くなるわけである。これにより，たとえば6500Kに設定すれば，昼光色固定となるため夕方の光が自然な赤色に写る。

外部ストロボが使えるようになったため，凝ったライティングで撮影することも可能だ。ただし，カメラ側で露出制御ができないため外部ストロボは通常モードでF2.8，マクロモードでF5.6に設定ができるものに限られる。

このように撮影機能の強化もなされたが，あくまでもフルオート撮影が基本だ。しかし，このカメラに興味を持つユーザー層を考えれば，絞り優先，シャッタースピード優先など，よりマニアックな撮影機能が欲しいところ。撮影画像をその場で確認できるというデジタルの特性を生かせば失敗も怖くない。そんな使いかたができれば，より一層魅力が増すと思うのだが。 ●狩野千英



図8●メリハリの効いたフォーカスが印象的。ホワイトバランスを6500Kに設定しているため午後のやや赤い光がそのまま出ている

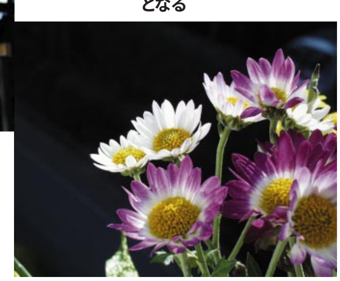


図9●マクロモードの最短距離はレンズ前30cm。なお別売のマクロコンバージョンレンズを使用すれば16cmとなる

OLYMPUS

CAMEDIA C-900 ZOOM

ファインピックス700

スタイリッシュで コンパクトなボディに 3倍ズームレンズ搭載 使いやすく高画質な 131万画素デジカメ

HARDWARE
●
デジタルカメラ関連

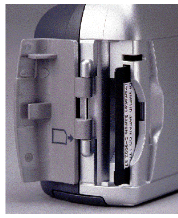


図1●記録メディアは3.3Vのスマートメディアで16MBにも対応している。8MBメディアが1枚付属する



図2●サブLCDで設定モードの確認ができる。シャッター横のボタンがズームレバー



図3●流れるようなデザインが印象的なボディ。スライド式のレンズバリアが電源スイッチを兼ねる



図4●ストロボは手動開閉式。開くと自動，強制，赤目軽減の設定ができるようになる。ストロボ回りの作りはややチープ



図5●電源は単3電池を4本使う。4本を横一列に並べているため奥行きをとることなくスリムに収まっている

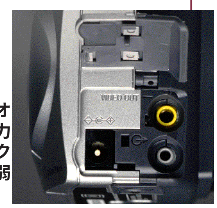


図6●DC電源，ビデオ出力，データ出力（RS232C）の各コネクタ。カバーの作りが脆弱なのが気になる

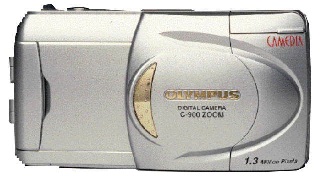


図7●レンズバリアを閉めるとシンプルなフォルムになり，持ち歩きも楽しい



図8●マクロモードの撮影サンプル。マクロの撮影範囲は20～80cm。フォーカスがくっきりとして気持ちがいい



図9●設定ボタンの数が多いが，慣れると使いやすい。光学ファインダ横の視度調整ダイヤルはカメラメーカーらしい配慮だ

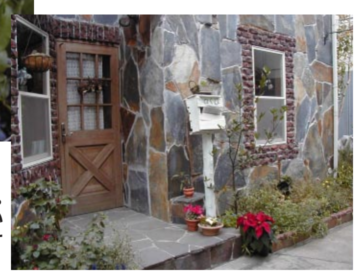


図10●フルオートでの撮影例。補色系カラーフィルタらしい自然な色調だが，赤い色だけやや浮き気味になる



図11●液晶モニタは1.8インチでやや小型だが3倍のクローズアップ再生機能があるためフォーカスチェックも心配ない

こんな人に最適

オリンパスのフィルムカメラの人気シリーズと共通する流麗でコンパクトなスタイルが特徴。しっかりとしたレンズバリアがあるのでポケットやバッグに入れて気軽に持ち歩け，撮影するのが楽しいデジカメである。新開発の3倍ズームレンズと131万画素CCDで高画質画像の記録が可能だ。

Get Information

開発元・問合せ●オリンパス光学工業(株)カスタマーサポートセンター－(0426-42-7499)
価格●89,800円

Specifications

撮影素子●1/2.7インチCCD固体撮像素子
総画素数●131万画素（有効画素数125万画素）
記録画素数●1,280×960ピクセル（非圧縮SHQSHQ，HQモード），640×480ピクセル（SQモード）
記録コマ数●非圧縮SHQモード/8MB：2枚，SHQモード/8MB：18枚以上，HQモード/8MB：36枚以上，SQモード/8MB：122枚以上
撮影可能距離●0.2m～∞（マクロ機能あり）
ホワイトバランス●フルオートTTL，プリセット（昼光，曇天，白熱灯，蛍光灯）
記録媒体●スマートメディア（3.3V）
液晶モニタ●1.8インチTFTカラー液晶（低温ポリシリコン）
モニタ画素数●約114,000画素
電源●単3アルカリ電池，ニッケル水素電池，ニッカド電池（4本），リチウム電池
外形寸法●127(W)×66.5(H)×53(D)mm（突起部含まず）
重量●270ｇ（電池/カード別）

光学3倍ズームを搭載したコンパクトタイプCAMEDIAはスタイリッシュなフォルムに高機能を搭載し，デジタルを意識させないカメラに仕上がっている。

CAMEDIA C-900ZOOMは，まずなんといってもフィルムカメラ「μ(ミュー)シリーズ」の流れをくむ流麗なフォルムが印象的だ。APSカメラと比較すれば，かなり大柄ではあるが，ズームレンズ搭載のデジタルカメラとしては実にコンパクトである。

スライド式のレンズバリアを開くと，ズームレンズがせり出してくる。このバリアは電源スイッチも兼ねており，開いてからスタンバイまでは約3秒。待たされるという印象はない。

フルオート撮影なら，あとは光学ファインダをのぞきながらズームレバーで構図を決め，シャッターを押すだけだ。デジタルであることを意識させないところがかえって使いやすい。ストロボも手動開閉式で，開けば発光モードとなる。レンズバリア同様，誤操作を防ぐ意味もあり，理にかなった仕様といえる。もっとも，ストロボ制御をすべてカメラ任せにするユーザーは多い。このあたりの兼ね合いはメーカーとしても難しいところだろう。

撮像素子は131万画素の1/2.7インチ正方画素CCD。記録される画像は1,280×960pixelのSXGAサイズになる。圧縮率の異なる2モードと非圧縮モードがあり，VGAサイズの記録も可能で，記録モードは合計4種類。SXGAサイズの記録時間は約4秒で，まずまずの速さだが，非圧縮モードの場合は極端に遅くなり，32秒ほどかかる。もっとも，非圧縮画像は4MB近くのデータサイズになるので常用することはないだろう。

レンズは35～105mm相当の3倍ズーム。ズーム駆動はスムーズでレスポンスは悪くない。マクロ切り替え式になっており，マクロモードの最短撮影距離は20cmで名刺の短辺を画面いっぱいに撮影できる。

測光方式は，多分割測光とスポット測光の切り替えができる。スポット測光とシャッター半押しのAEロックとを組み合わせれば，半マニュアル的な撮影が可能になる。ホワイトバランスはオートに加え，昼光，曇天，白熱灯，蛍光灯の4段階が選択可能になっている。

スタイルとともに機能もバランスよくまとまっており，欠点の少ないデジタルカメラといえるだろう。

●狩野千英

EPSON

CP-700Z

画像補間処理による 1,600×1,200pixelの高解像度記録が可能な 3倍ズームレンズ搭載 130万画素デジカメ

HARDWARE
●
デジタルカメラ関連

こんな人に最適

CCDは130万画素だが，画像補間技術Hypictによる200万画素記録が可能で，高精細プリンタによる大判の出力にも対応できる。3倍ズームレンズ搭載でコストパフォーマンスは高い。撮影機能は豊富だが，気負うことなく使えるカジュアルなデジタルカメラである。

Get Information

開発元・問合せ●エプソン販売(株)
(042-585-8444)
価格●89,800円

Specifications

撮影素子●1/2.7インチカラーエリアCCDセンサー
総画素数●130万画素（有効画素数124万画素）
記録画素数●1,600×1,200ピクセル（192万画素），1,280×960ピクセル，640×480ピクセル，1,600×600ピクセル，1,280×480ピクセル
圧縮方式●JPEG
記録コマ数●Hyperモード/4MB：3枚，高精細モード/4MB：4枚，精彩モード/4MB：9枚，標準モード/4MB：31枚
撮影可能距離●0.2m〜∞（マクロ機能あり）
ホワイトバランス●オート／固定（太陽光）／カスタム設定可
記録媒体●内蔵フラッシュROM4MB，コンパクトフラッシュメモリカード
液晶モニタ●採光式（バックライト2Way）2インチTFTカラーLCD
電源●単3アルカリ乾電池，Ni-MH（ニッケル水素），リチウム電池，Ni-Cd（ニッカド）電池電池4本
外形寸法●137.5（W）×61.8mm（H）×76.4（D）mm
重量●310g（電池別）



図1●ズームレンズと液晶モニタの外光取り入れ口があるため，かなり厚みがある



図2●液晶モニタは2インチ低温ポリシリコンTFT。太陽光を取り入れたときのほうが明るく，くっきりとした表示になる



図3●モードダイヤルにはロック機構がある。電源スイッチを兼ねるダイヤルには絶対に必要だ



図4●液晶モニタの右上部にあるのがバックライトと外光の切り替えレバー。外光側にすると天井部が開きバックライトがオフになる



図5●内蔵4MBメモリとリムーバブルのCFカードが使える。CFカードは別売



図6●ズームレンズは沈胴式。スイッチを入れるとせり出してくる

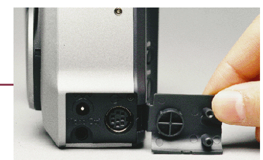


図7●AC電源，ビデオ出力，シリアルの各コネクタ。Macとの接続キットは標準で付属する。また，CD-ROMによるセットアップマニュアルや豊富なバンドルソフトが付くところがEPSONらしい

スキャナやプリンタに人気商品を持つEPSONだけに，デジタルカメラにも独自のアプローチが感じられる。今回紹介するCP-700Zには，プリンタによる高解像度出力に対応するためスキャナで培った補間技術が盛り込まれている。

CP-700Zは，130万画素CCDながら画像補間により，1,600×1,200pixelで記録できるのが大きな特長だ。もちろん，レタッチソフトを使えば解像度アップはできるが，圧縮画像を大きくした場合はノイズまで拡大されてしまう。CCDデータに補間を加えたあと，画像圧縮をしたものと比べれば画質には差がある。実際の画像を見ても補間による画質低下はほとんど感じられない。大きくプリントしたい場合には有効な撮影機能といえる。

撮影はフルオートが基本となるだろうが，マニュアルで設定可能な項目も多い。ホワイトバランスはオートと固定（太陽光），カスタムの3種類の設定ができる。なかでも，カスタムの設定方法がユニークで，白い紙などを全面に写して，より厳密なホワイトバランス調整ができる。このとき，色のついた紙を使えばその色を白く調整するため，たとえばセピア調の写真など，変わった色調の撮影ができる。ただし，思いどおりの色調にするには，試行錯誤を繰り返すことになりそうだ。



図8●マクロモードの合焦点距離はレンズ前20〜80cm。極端なマクロではないがズームが有効なので，そこそこ寄った撮影ができる



図9●フルオートでの撮影例。シャドウ部がつぶれ気味になる傾向があるが色調は自然で，まずまずの画質だ

露出補正とは別に，夜景モードもある。この機能により，約1/2秒シャッターを開けたあと，ストロボが発光し，手前の人物とバックの夜景をともに写すことが可能になる。

連写モードはVGAサイズ限定だが，2コマ/秒で最大16コマまで撮影できる。メモリバッファを使い，記録時間を約半分にする即写モードもある。なお，通常の記録時間は圧縮率の低い高精細モードで約5秒，画像補間を行なうハイパーモードでは約16秒かかる。

画像記録には内蔵メモリとCFカードが使える。内蔵メモリの容量は4MBで，高精細画像は約4コマ，ハイパー画像は3コマしか記録できない。8MB以上のCFカードを使うのが現実的だろう。

液晶モニタのバックライトは外部採光切り替え式になっている。外部光の入射角度は限られているが，うまく使いこなせばバッテリの節約ができそうだ。

斬新な機能と装備を備える製品ではあるが，見た目は価格に見合うだけの高級感がない。好みは人それぞれなのであえてデザインの善しあしには触れないが，カメラである以上，持つことの喜びを感じさせるカタチであってほしいと筆者は考える。これはプリンタやスキャナとは異なる点だろう。

●狩野千英

CANON

PowerShot A5 Zoom

2.5倍ズームレンズがコンパクトなボディにすっきりと収まったスタイリッシュな81万画素デジカメ

H A R D W A R E
●
デジタルカメラ関連

こんな人に最適
28〜70mm相当のズームレンズは望遠率は低いものの，広角寄りの撮影ができるため，屋内撮影など用途は広い。Small／Normalで記録すれば，付属する8MBメモリで200カット以上撮影でき，ビジュアルメモにも最適。接続キットも標準付属なので，購入後すぐに使える

Get Information
問合せ●キヤノン販売(株)(043-211-9556)
価格●84,800円

Specifications
撮影素子●1/3インチCCD
総画素数●81万画素（有効画素数74万画素）
記録画素数●1024×768ピクセル（Largeモード），512×384ピクセル（Smallモード）
圧縮方式●JPEG
記録コマ数●1024×768ファインモード/8MB：44枚，1024×768ノーマルモード/8MB：89枚
撮影可能距離0.17m〜∞（マクロ機能あり）
ホワイトバランス●オート／マニュアル（太陽光・くもり・電球・蛍光灯）
記録媒体●コンパクトフラッシュカード
液晶モニタ●2インチ低温ポリシリコンTFT
電源●専用Ni-MH電池（オプション），リチウム電池（2CR5）
外形寸法●103(W)×68(H)×37.3(D)mm
重量●260ｇ（電池/カード別）


図3●液晶モニタは2インチの低温ポリシリコンTFT


図2●背面。左上の3つのボタンでさまざまな設定を行ない，右上のボタンでズームを調整する


図1●メモリはCFカードを使用。8MBのものが1枚付属する


図4●沈胴式のズームレンズを収めるため，厚みが増した。黒い帯は量感を抑えるためかもしれない

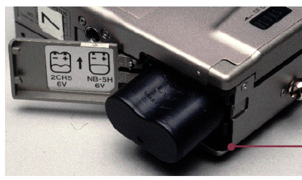

図5●電源は2CR5リチウム電池を使用する。充電式ニッケル水素バッテリとAC電源を使えるDCカプラーもオプションで用意されている


図6●高硬度ジュラルミンを多用したボディには高級感がある。アクセントにもなっているレンズ横のラバーはグリップ感をよくしている


図7●電源を切るとレンズは完全に収納される。レンズバリアはスイッチと連動する機械式

低価格のメガピクセルカメラが次々と登場するなか，81万画素ながら高い人気を維持するPowerShot A5に，待望のズームレンズが搭載された。スタイリッシュなカメラに使いやすさをプラスしての新登場である。

名前のとおり，PowerShot A5にZoomレンズを搭載したモデルで，見た目の雰囲気はよく似ている。ただし，ズームレンズを収めるため，奥行きは5mm近く増えている。わずかな差だがフロントフェイスがスマートなだけに分厚くなった印象が強い。とはいえ，ズームレンズ搭載モデルとしてはコンパクトな製品である。

ズームレンズの焦点距離は28〜70mm相当で，この手のカメラとしては広角寄りの仕様である。広角側はPowerShot A5の35mmよりも広い。望遠側が多少物足りない気もするが，店内撮影や展示会の記録など，ビジネスユースにも重宝しそうだ。ズームの駆動はスムーズで快適である。

CCDの総画素数は81万画素で，記録される画像サイズは1,024×768pixelとなる。画質はシャドウ部に階調不足を感じるものの，以前よりもよくなっている。


図7●マクロモードの合焦距離は17〜50cm。ややハイコントラスト気味だが色調は自然だ


図8●ストロボを使わない夜間撮影。オートホワイトバランスはほぼ適正に働いている。シャドー部はつぶれ気味だが，この条件ではまずまずのレベル

撮影機能も改良されており，新たにスローシャッターと夜景モードが加わった。ともにシャッタースピードが長く（最長2秒）なるもので，動きのある被写体を記録したい時などに使用する。また，ホワイトバランスはマニュアル選択が加わり，意図した色調での撮影が可能になっている。そのほか，撮影中すぐに露出補正メニューを呼び出せる機能など．使いやすさを考慮した改良がなされている。もっとも，さまざまな機能を使おうとすると液晶モニタの点灯が長くなり，バッテリの持ちが悪くなる。あくまでもフルオート撮影が基本と考えたほうがよいだろう。

なお，画像記録時間は約3秒かかる。連写モードがあるがSmallサイズに限定され，スピードは約1枚/秒で，やや遅い。

8MBのCFカードと接続キット（ケーブル，ソフト），電池が付属するため，別途オプション機器を必要としない。しかし，Macへの取り込みを快適にしたければCFカードリーダ（ピクセラ社製）の購入を検討したほうがよいかもしれない。シリアル接続のためSCSIタイプよりは遅いが，カメラ接続と比べればかなり速く，しかも手軽だ。ピクセラ社からはiMacで使えるUSBタイプのCFカードリーダ（PX-iM for USB）も発売されている。 ●狩野千英

マックライフお年玉プレゼント

2
Apple ネットワークアシスタント3.5
1名

容易なネットワーク管理を
実現する統合管理ソフトウェア
Apple Network Assistantの日本語版

このプレゼントについては，モニター製品になりますので，後日レポートを提出していただくことが条件になります。

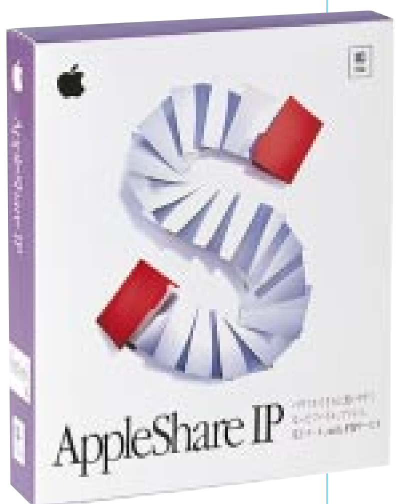


1
AppleShare IP 6.1
1名

ファイルサーバ，プリントサーバ，
メールサーバ，FTPサーバ，
Webサーバの機能を搭載した
統合型のサーバソフト

1，2　アップルコンピュータ（株）
<FAXによる24時間情報提供サービス>
FAXAID：03-3391-1200

このプレゼントについては，モニター製品になりますので，後日レポートを提出していただくことが条件になります。

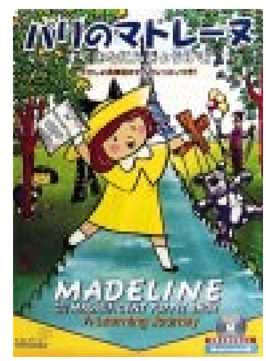


5
マドレーヌと考えよう
1名

絵本で人気のマドレーヌが
CD-ROMに

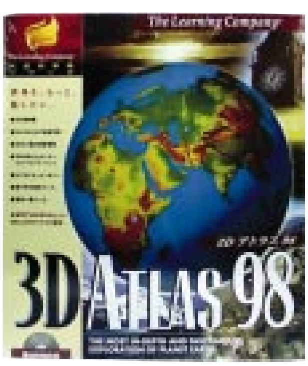


6
パリのマドレーヌ
1名



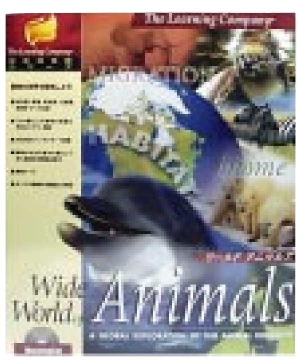
3
3D アトラス'98　1名

地球儀まるごと
大百科事典



4
ワールドアニマルズ
1名

動物の世界を
マルチメディア探検



8
サーチ＆ラーンアドベンチャー
（セサミストリートシリーズ）
1名

子供の指示を聞く能力や
物事を考える力を伸ばす就学準備ソフト



7
三銃士
（セサミストリートシリーズ）
1名

グローバー，ゾーイ，テリーと
一緒に大冒険



3－9　ザラーニングカンパニー（株）
カスタマーサポート
03-5275-6955

9
グローバーの冒険旅行
（セサミストリートシリーズ）
1名

グローバーと一緒に
不思議な島を探検しよう



present

今回はいつものPresentページをちょっぴりパワーアップ。「マックライフお年玉プレゼント」として読者のみなさんにお届けします。どしどしご応募ください！

10



ポムダピワールドvol.1 へんしんするものあつまれ
1名

遊びながら5カ国語が学べる
フランスからやってきた
子供のためのCD-ROM百科事典
ポムダピシリーズから
2タイトルをプレゼント！

11



ポムダピワールドvol.2 なかにはいっているもの なーんだ
1名

ポムダピからの楽しい新作

12



ポムダピワールド いろいろカラーボックス ポムダピワールドバンダナ
2セット 各1名

ポムダピワールド発売記念グッズ

10―12 メディアファクトリー（株）
03-5469-4728

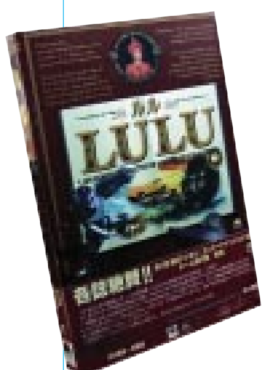
13



クルセード 聖十字架を奪回せよ
1名

十字軍の遠征を舞台に繰り広げられる
リアル・シネマティック・
アドベンチャー・ゲーム

14



LULU －ルル－
1名

数々の賞を受賞した
インタラクティブ絵本の名作

15



スノークィーン
1名

アンデルセン原作の
ファンタジック・アドベンチャー

13―15 (株)アリアドネメディア
ユーザーサポート
03-3713-0944

16



チャットチャンネル
2名

ハンドブック形式で
6カ国語の
海外旅行会話体験

16 (株)三修社
ユーザーサポート
03-3713-0944

著作権フリー
デジタルデータ集
「素材辞典」を
3タイトル

17



Vol.26 森林・木立編
1名

四季によって表情を変える
森林・木立の写真を200点収録

18



Vol.37 富士山・桜編
1名

雄大な富士山と桜の写真を
200点収録

19



Vol.52 織／縞・格子・かすり編
1名

日本の伝統織かすりを始め，
縞・格子文様を折り込んだ
日本古来の織物の写真を200点収録

17―19 (株) データクラフト
ユーザーサポート
011-707-8335

●応募方法
巻末の綴じ込み読者はがきに，ご希望のプレゼント番号をご記入ください。CD-ROM MACLIFEに収録の「読者メール&資料請求テンプレート」にご記入のうえ，maclife@bnn.co.jp宛の電子メールでも応募できます。申し込み締め切りは，99年2月17日です（当日消印有効。メールは当日到着分まで）。なお，当選者は99年4月号にて発表させていただきます。

From A New World

世界のファインダから





マージー河。前のビルはリヴァプールが貿易港として栄えていた頃からある歴史的建造物。河の側には当時貿易商の倉庫として使われていたと思われる多くの建物が今では誰にも利用されることなく，廃虚と化しています



片山涼子さん
Ryoko Katayama
日本でのOL生活の後，96年リヴァプールに渡り，ポール・マッカートニーの設立した芸術大学LIPA（The Liverpool Institute for Performing Arts）へ入学。卒業後もリヴァプールに残り，作曲，音楽制作に励む。MacはPower-Mac4400/200グラフィックモデルを使用。
E-mail:ryoko@katayama.minx.co.uk

ビートルズ発祥の地
英国の海港，リヴァプール

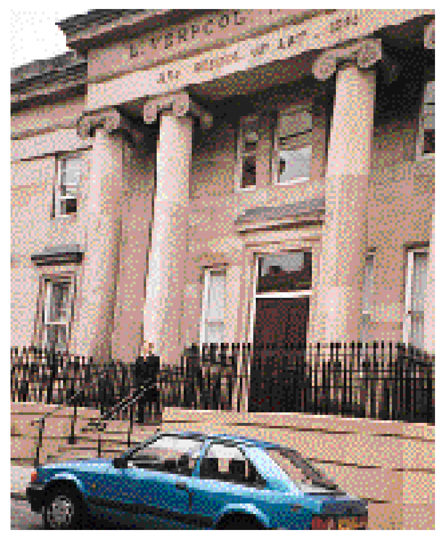
失業者の街から古き良き時代を取り戻せ！

リヴァー・マージー。かつてはイギリス最大の貿易港として栄えたリヴァプールも，今世紀初頭から飛行機の影響などで，貿易産業が衰え，失業率が増加し，現在もさまざまな問題を抱えています。ここに古くから住む地元の人達はみんな“昔は良かった”と遠くを見るような目で言いますが，同時にこのままではいけないと誰もが思っているので，何とかして昔の活気を取り戻そうと人々は絶え間ない努力を続けています。そんなリヴァプールに温かい手を差し伸べた人達の中に，あのポール・マッカートニー（Sir.Paul McCartney）がいます。



フィルハーモニックダイニングルーム。数あるリヴァプールのバーの中でもここの造りはとても豪華，そして静かなので落ち着いてお酒が飲めます。ジョン・レノンもお気に入りの場所だったとか

ビートルズ全盛期当時，リヴァプールは活気に溢れ，世界中で最もホットな街として騒がれていたのに，今ではすっかり沈んだ街となってしまいました。ポール・マッカートニーやジョージ・ハリスンの母校も廃校に追い込まれました。しかし，後にポールが学校改築の中心となり，長い間眠っていた学校はLIPAとして見事に息を吹き返したのです。私のように遠い日本からわざわざこの学校を選ぶ人間もいるわけですから，世界中から生徒が集まってきて，リヴァプール活性化を計るには良い方法だったのではないでしょうか。この学校にはポールを含め，リヴァプールを愛する人達の熱い想いが込められているのです。



これが当時ポールやジョージが使っていた校舎。現在，ここはLIPAの象徴として残され，残り半分は新設されました

LIPAの中身

LIPA（The Liverpool Institute for Performing Arts）には，世界各国からミュージシャン，サウンドテクニシャン，ダンサー，デザイナーなどが集まり，各自勉学に励んでいます。日本との教育方針の違いから，最初，私は学校のシステムに戸惑いがちでした。というのも，日本だと教科書を基に先生から学ぶことが基本ですが，こちらでは先生から教えてもらうのではなく，自分が何を学びたいのかという目的意識をはっきりさせ，自分からその目的を求めて積極的に動かないかぎり，何もしないまま終わってしまうことになるからです。



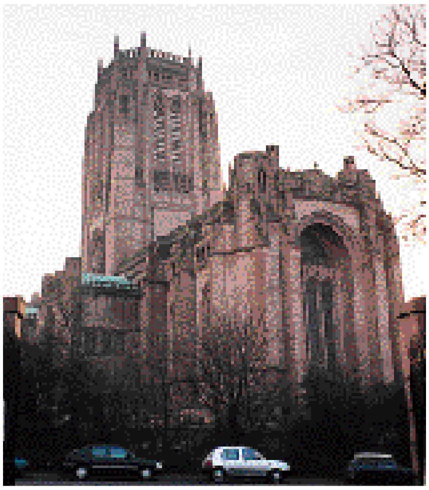
グリーンバンクパーク。私がアヒルにパンをあげにいく公園です。寒くなると極端に人の訪れが減るので，パンの取り合いが始まります。かわいいけど，少しこわいです



LIPAのライブの様子。LIPA校内では至る所でよくパフォーマンスが行なわれます。演奏者はLIPAの生徒だけにとどまらず，外部からも集まります。無料なので好きなときに音楽が楽しめます



イギリスではどの分野においてもWindows系が95％を占めていますが，LIPAのレコーディングスタジオでは，Macが使われています。よかった，よかった。スタジオは大小5つあり，全部屋にはPower-Macintosh9600シリーズとProToolsシステムが置かれ，ハードディスクレコーディングもできるようになっています



リヴァプール大聖堂。LIPAの目の前にそびえ立つイギリスで一番大きな教会。ここではランチやお茶も楽しめるんですよ。てっぺんからの眺めは最高

LIPAにはさまざまな設備も整っています。学校内は残念ながらWindows系でLANが組まれています。先生や生徒，スタッフには個々にEメールアドレスが渡されていて，このEメールが学校生活に欠かせないものとなっています。

生徒は，図書館やMIDI Suite（音楽特別教室），CGデザインルーム，教室などで，サーバにある個人の20MBのハードディスクスペースを利用して，どのコンピュータからでも自分のデータを使うことができます。残念ながらMacにはLANが組まれていませんが，MacにもWindowsにもCubase VSTとLogic Audioが組み込まれているので，MIDI Suitesでコンピュータが使われていてもファイルの共有は簡単に行なえます。

そのほか，LIPAではZipとJazドライブが多くのコンピュータに組み込まれていて（ヨーロッパではZipとJazドライブが普及している），Macとのデータ共有も手軽に行なえます。ProToolsについても，Jazメディアで書き込みや読み込みができるようになったので，ある程度の作業はJazメディアだけスタジオに持ち込めばプロジェクトがこなせるようになりました。

イギリスのMac＆スタジオ事情

リヴァプールの友達にiMacを薦めたところ，伝統的なアンティークを愛するお国柄なのか“見かけが子供の玩具みたいで恥ずかしいよ”と，その良さは理解されませんでした（涙）。Macは高価なうえにソフトが手に入りにくいという事実もあるようです。その背景には，EU各国が経済協力をしているのは周知の通りですが，EU以外の製品（アメリカや日本製品など）には20％近い特別輸入税と，さらにイギリスの消費税である17.5％の税金が課せられ，Macが高くなってしまうようです。しかし，それにもかかわらず音楽業界ではMacがよく使われるようになってきました。



イギリスで活躍中のプロデューサー，ユイ・イワサキさんのスタジオ。MacとProToolsをメインに，フルデジタルで作曲からCDマスタリングまで一人で制作できるので，とことん自分の納得できる音に仕上げることができます。クオリティはデジタル技術の発達でプロのスタジオとほとんど変わらなくなっています

イギリスのプロ用のレコーディングスタジオは日本と違って，未だに古いヨーロッパ製のアナログレコーダーが現役で使われているところがたくさんあります。ただヴィンテージもののアナログ機材は状態も良く，エンジニアのセンスが加われば機材以上のとても素晴らしい音を提供してくれます。最近では高機能のハードディスクデジタルレコーダーが割と安価で手に入るので，MacとProToolsが多くのスタジオに普及し，このコンビネーションがイギリスのデジタルレコーダーの標準になりつつあります。初期のProToolsにはバグが多く見られ，不安定なところもあり，時間の限られたプロ用スタジオで使用するには問題点も多かったのですが，現在では性能や容量の向上，ソフトの高性能化により安定した作業環境を得られるので，それが普及率に貢献しているのでは，と思います。

また，15年程前のアナログからデジタルオーディオへの移行期におけるイギリスにとって，SONY-PCM-3348はあまりにも高価で定着しなかったのに比べ，MacとProToolsは安価で高機能，互換性の良さもあり，定着しつつあるようです。

イギリスにはRegidentional Studioと呼ばれる滞在型のスタジオや，個人のプロジェクトスタジオがあり，ここでもMacとProToolsがスタンダードになりつつあります。



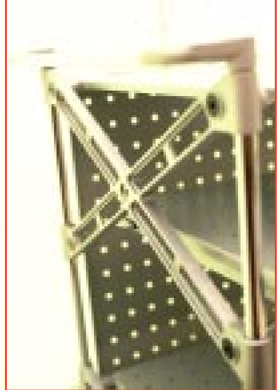
リヴァプールで唯一Apple社製品を扱う大手百貨店“George Henry Lee”。スタッフのジェフさんと。Apple専門店とは言い難いですが，ここには電器売り場の一角にApple社製品が展示され，その中でも，やはりiMacは目を引くらしく，見に来る人は老若男女を問いません



空間を演出してくれる，美しくも機能的なPCトロリー

text：Masahiro Sugimoto





サイドサポートフレームは，アルミダイキャスト製で，剛性も十分。肉抜きされ，シャープなフォルムを作り出している

OXO PC
4段トロリーサイドシェルフ付き。サイズはW685×D535×H875mm。キーボード引き出し時はD665mm。マウス台はW210×D190mm。サイドシェルフは別売りオプションでW385×D250mm



収納時には取り外すこともできるマウス台。取り外しも簡単にできる



美しいラインを誇るキャスター部分。大きめのキャスターで，移動も楽にできる



棚板はスティールプレートに細かな穴が開いている。ライトグレーのクロームメッキとアルミダイキャストの組み合わせが，シンプルでクールな雰囲気を醸し出す

デザインだけでなく機能性も重視した インテリアとしてのPCトロリー

せっかくの自分の部屋作り。アイテム選びも凝りに凝りまくりたいものだ。でも，なかなか難しいのがPCトロリー。キャビネットやテーブルなら選択肢が多いのに，どうしてもPCトロリーとなると，種類も限られ，しかも事務機器といったダサイ感じのものが目についてしまうのだ。

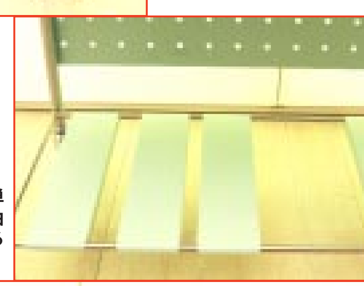
しかしここに来て，パソコンも一家に1台といった時代になり，やっとお洒落なPCトロリーが登場した。それが今回紹介するインターデコールのオクソーPCトロリーとマウスPCトロリーだ。デザインの国，イタリアのデザイナーを起用し，秀逸なインテリアを発表し続けているインターデコール。2つのPCトロリーも，もちろんデザインはイタリア発。全体のフォルムからディテールまで，思わず見とれるアイテムに仕上がっている。

まずはオクソーPCトロリーだ。アントニオ・チッテリオ&オリバー・ロウのふたりがデザインを手がけ，4段と3段の2種類がある。今回，紹介するのは4段のタイプで，バックパネルがついたモデルだ。フレームはクロームメッキが施され，ライトグレーの棚板と相まってクールな雰囲気。どんな部屋にもハマりそうなシンプルなスタイルだ。モニタ，キーボード，PC本体をおいても，さらに1段棚板があまり，ソフトなどもおける余裕が嬉しい。引き出し式となったキーボード棚には，マウス台が取り付けられ，最小限のスペースで使いやすいように設計されている。別売りオプションのサイドシェルフをつけると，小型のプリンターまで搭載可能だ。

マウスPCトロリーは，マルコ・ザヌーソ・ジュニアの手によるデザイン。アクアグリーンでまとまられたボディは，淡い温かみのある色調で，部屋のアクセントにもなってくれそう。天板，棚板共にアルミプレートポリウレタン粉体塗装仕上げで，その質感からもアルミの冷たい感じが消されている。シェーカースタイルのデザインを取り入れたどこか懐かしさ溢れるPCトロリーだ。



ストッパーの付いたキャスター部分。どっしりとした大きな車輪で，女性でも動かしやすい



一番下の棚板は、簡単に取り外しできて，自由なレイアウトを楽しめる



剛性もあり，美しいフォルムの引き出し式のキーボード台

MOUSE
W800×D530×H760mm。キーボード引き出し時はD815mm。キーボード台の下には，タワー型のPCもしっかり置ける空間がある。別売りオプションでテキストスタンドW250×D70×H250mm，ケーブルトレイW770×D100×H50mmがつけられる



グレーのトロリー
OXO PC
本体　90,000円
サイドシェルフ 8,000円

グリーンのトロリー
MOUSE
本体　148,000円
テキストスタンド　8,000円
ケーブルトレイ　7,000円

●問い合わせ先
カッシーナ・インターデコール
青山本店
東京都港区南青山2-12-14
ユニマット青山ビル1、2F
TEL：03-5474-9001

CD-ROM R

文●宮澤誉樹



あまりにも有名な坂本龍馬の肖像



16のストーリーに再構築された「竜馬がゆく」

書店で購入する場合は本体のみで6,800円。パソコンショップで販売されるものはデスクトップアクセサリ付きで8,500円。好みで購入しよう



龍馬ゆかりの地のデータも過去と現在のふたつの姿が収録されている

竜馬がゆく

司馬遼太郎の傑作小説を完全CD-ROM化

(株)フラッグシップ／03-3259-2655／6,800円／Mac＆Win

坂本龍馬を題材に壮大なスケールで描かれた司馬遼太郎の国民的歴史小説「竜馬がゆく」が遂にCD-ROM化された。単なる焼き直しというわけではなく，CD-ROM版「竜馬がゆく」は紙媒体とデジタルメディアの役割と実用性の違いを見事に演出したものだ。架空の竜馬に関しては小説「竜馬がゆく」を16のストーリーに再構築，田村高廣による2時間に及ぶ朗読作品に仕上げ，一方では貴重な史料を通して実在の龍馬を浮き彫りにしている。龍馬を中心とした幕末年表や発見されている137の全書簡内容と直筆書簡の写真。龍馬を取り巻いた75名の人物の相関図と概略，龍馬が駆け巡った全国各地の当時の史料など，収集したスタッフの努力もさることながら，快く提供した関係者も素晴しい。情報処理振興事業協会の支援作品ゆえのことだろうか。これぞデジタルメディアとしての特徴あるコンテンツだ。架空の竜馬と実在の龍馬の二人の人物を通じて，作品を見る人の心にその人なりの「龍馬」を作り上げるだろう。

坂本龍馬。幾多のフィクションの題材になり，多くの男性が尊敬する人物にあげる幕末の日本男児。政治を嘆くこともなく，自らが行動して新しい日本を作った一人である。彼ほどに日本を愛し，国のために行動した人物はいるだろうか。それほど政治にも日本にも興味のない現代人が彼を尊敬するのはなぜか。きっと政治や日本という国の問題ではないだろう。自分の使命を自ら発見し，目的に向かってまっすぐに進む行動力。小事に囚われず常に大局を見据える卓越した見識。凡人であれば耐えられないような環境で垣間みせた精神力。たしかに一度会ってみたい男である。

変わり行く時代を生きた偉大な人物を知ることで，混迷の現代を生きる我々はいろいろな知恵を身につけることができるかもしれない。



はたして彼は何を思いながら天に召されたのだろうか

ルーベンス

バロック絵画最大の巨匠，ルーベンスの肖像

(株)新潮社／03-3266-5111／7,000円／Mac＆Win
共同発行　ボイジャー／03-5467-7070

新潮社とボイジャーが本にこだわってデジタル化した「新潮美術ROM」シリーズの完結編がいよいよ登場した。各作品はデジタルの1枚絵としてばかりでなく，拡大しての閲覧も可能。絵の具のひび割れや構図上小さく描かれたものなど，細部にわたって鑑賞できる。収録作品の中でも有名なものにはナレーションがついていたり，歴史的背景などの解説も綿密で，絵画を見慣れない人でもわかりやすく鑑賞できる。絵画のデジタル化は，写真に比べ質感の再現などの点で難しいとされているが，このCD-ROMではそれを見事にこなしている。美術館とは比較できないが，美術全集などの専門書と比較するならば互角のクオリティは備えているのではないだろうか。

「ロダン」を除く「新潮美術ROM」シリーズはフランド ル・オランダ絵画の画家を取り上げたシリーズでまとめられている。フランドル美術圏は厳密に特定はできないが，ほぼ今のベルギーと重なる地域を指す。これに隣接のオランダを合わせたエリアでは，15～17世紀にかけて，絵画の分野において非常に重要な活動が展開された。

バロック絵画最大の巨匠として17世紀のヨーロッパに君臨したルーベンスは，ルネサンスやバロックの芸術とフランドルの伝統を融合した。「キリスト降架の三連祭壇画」や，パッケージにも使われている晩年に再婚した妻の肖像「ペルスケン」をはじめ，宗教画，肖像画など，多才で精力的な画家として成功を収め，外交使節としても，スペイン国王フェリペ4世や英国王チャールズ1世の信任を受けた。製品にはルーベンス作品36点189カットの他に，同時代の画家達の作品，参考図版など，多数が収録されている。



絵の具の割れ具合までわかる拡大図



絵の解説，拡大，収容美術館やサイズなど細かい部分まで行き届いた資料



同時代に描かれた同傾向の絵はひとまとめになっている



時代や作風で分けられているので鑑賞する際のガイドとして使える

ニコン大図鑑

ニコンマニア必見！　カメラマニア垂涎の一品

(株)ポニーキャニオン／03-5521-8121（FAX）／8,800円／Mac＆Win

ニコンマニアによるニコンマニアのためのCD-ROM。ニコンのカメラのボディやレンズなど初代のニコンからF5に至るまでの歴史や，カルトクイズ，レンズ交換のシミュレーションなどが収録されている。

写真が好きでない人，写真は好きでもニコンが好きでない人には全くわからない世界だが，各ボディのシャッター音まで再生されていて好きな人にはたまらない1枚といえる。

ソニーがウォークマンで世界中に名を馳せるずっと以前から，世界中で日本製品の代名詞として扱われていたのがニコンのカメラ。オートフォーカスの時代になってカメラマンはニコン派とキヤノン派に二分されたが，現在でもマニュアル操作のクオリティの高さでは一日の長がある。最近は初心者向けの価格帯の安い機種も登場しているが，かつてはニコンといえば高くて手の出ない良いカメラの代表だった。ボディに刻まれたロゴマークこそ変ったが，昔から知っている人間には畏れ多くて手の出ない人もいる。それほどに使いこなすのが難しいカメラだった。別に撮影が難しかったというわけではなくニコンを使って下手な写真を撮ってはいけないようなそんなイメージがあったのである。今ではニコンもそんな堅苦しいイメージはなくなり，カメラの性能も多機能になり，素人が使いこなせないくらいだ。実際どんなにビデオカメラが普及しようと，撮影の簡単なカメラは人気がある。レンズつきフィルムやポラロイドカメラなど，手軽に記録を残すことができて，みんなで見ることのできる写真の人気は衰えを知らないようだ。そろそろ自分のカメラを持ってみたいと思っている人は参考までにこんなCD-ROMをのぞいてみるのもいいのではないだろうか。



当然どの写真も拡大してみることができる



シミュレーションではFの一桁のシリーズのレンズ交換をシミュレーションできる



NIKON IからF5に至るまでのニコンのカメラのボディを12のアングルから撮影したカタログ

11冊分の旧カタログをデジタル化して収録



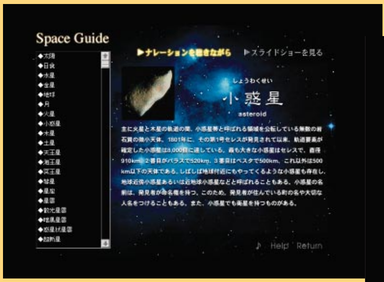


カルトクイズも用意されている



天体の知識も盛りだくさん。肉眼では見ることのできない神秘の世界

オリオン座にある暗黒星雲の馬頭星雲。暗黒星雲は星の生まれる場所といわれている





たびたびSFにも登場するアンドロメダ大星雲。230万光年の距離でも近いそうだ

宇宙

人類が宇宙に残した足跡。真実の宇宙の姿

(株)シンフォレスト／03-3440-6108／3,900円／Mac＆Win

昨年11月のしし座流星群の到来で壮大な天体スペクタクルを目のあたりにし，感動を覚えた人々には是非見てほしいCD-ROM。起動するとすぐに「20世紀が捉えた真実の宇宙。この終りなき挑戦を続けるために」というテロップが表示される。地球上のすべての子どもたちと人類の未来に捧げるというコピーの通り，20世紀に人類が宇宙に残した足跡を集大成した宇宙の写真集だ。天体の知識やボイジャー，スペースシャトルのムービーも収録されていて，天体マニアでなくても20世紀を生きた証として手元において欲しい一枚。

この製品を見ていると来年に予定されているスペースシャトルの一般人搭乗や，2004年の宇宙ステーションの建設が遠い夢物語ではないという実感が湧いてくる。人類は20世紀に試行錯誤を繰り返しながら，それまで空想の域を越えなかった宇宙を少しずつ現実のものにしてきた。宇宙に飛び立った選ばれし人々の中には，再び地上に舞い戻ると宗教に目覚めたり，悟りの境地に行き着いたような行動を起こした人もいた。何が彼らを変えたのかはわからないが，我々の理解の範疇を越えたものが宇宙には存在する。漠然とそんなことを考えたものである。人類が宇宙へ飛び出すことがよいかどうかは別にして，21世紀には確実に宇宙での生活が実現し始めることだろう。人間は現在はフィクションである宇宙戦争を起こすかもしれない。しかし，人類が将来限界の近づいている地球を保護するために宇宙空間を利用するならば，その第一歩は確実に20世紀に記されたのであり，我々はその時代に生きたのである。何万光年も先にある星の写真を見ていると，自分が20世紀の後半に生まれたという偶然の一致がとても素敵なことに思えてくる。



右上のタコの女の子の質問に正しく答えているカメをクリックするゲーム



街の会話を聞いて，正しい英語かどうかを聞き分けるゲーム



聞こえてくる単語を正しく選び出すゲーム

耳タコ大作戦 〜日本人英語からの脱出

ゲーム感覚で英語が上達していく良質学習ソフト

(株)ソース／03-3551-5900／9,800円／Mac & Win

日本人特有の間違いパターンを分析して的確に弱点を突く問題をゲーム形式で出題する英語学習ソフト。内容は中学英語を使えるレベルに設定されているが，マスターすると語彙・文法で英検3級，リスニングで2級程度の実力になるらしい。操作は簡単でマウスクリックのみ。「花よりタンゴ岬」「ひょっこり表現村」「ときめき会話シティー」の3つのエリアに分かれて11種類のゲームが用意されている。「発音」「意味」「反意語」「リスニング」「会話」の5ジャンルの問題が，すべてネイティブの発音でナチュラルスピードで読み上げられる。英文や文法の解説も付いているので，総合的な学習ができるが，特にリスニングの教材として有意義な感じを受けた。

語学の学習は日常から慣れ親しむことにより上達する。その意味で，ネイティブな発音を聞き慣れておけば問題はかなり解消されるだろう。しかし，実際には相手の言うことを聞き取るよりも自分の言いたいことが伝えられない人が多いのではないだろうか。もっともパソコンで話す練習などしないので，パソコンによる英語学習ソフトとしてはかなり高レベルである。

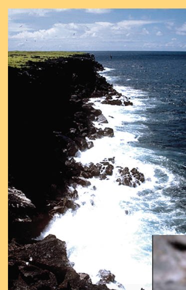
PURE ISLANDS ガラパゴス諸島

進化論のみなもと。野生の楽園ガラパゴス諸島

(株)金羊社／03-5482-7827／3,980円／Mac & Win
販売(株)SME・インターメディア／03-3266-5771

太平洋の東のはずれに赤道直下にもかかわらず，南極を起源とする海流のせいで特殊な気候条件になる島がある。ガラパゴス諸島がその場所だ。南米大陸のエクアドルから西に約1,000kmの海上に点在する島々。ここは動物たちの楽園であり，独特の気候により他では見られない動物たちがたくさんいることで知られている。2種類のイグアナやアザラシ，ペンギン，島によって甲羅の形が違う陸ガメなど。そんなガラパゴスの自然や動物を集めたデジタル写真集がこの製品。もうお馴染みのガイア・オデッセイシリーズからの1枚だ。今回は観光ツアー的な要素はなく，写真集に徹している。操作がシンプルでわかりやすいのは，シリーズの他の作品と変らない。

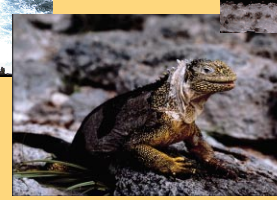
ガラパゴスの動物たちはあまり人を恐れないようで，野性動物たちとは思えないくらい人と動物たちの距離の近さを感じさせてくれる。日本では東京湾最後の干潟を埋め立てて，第二湾岸道路を作ろうとしている。環境保護の問題は今後ますます深刻になるだろう。でも気が付いたときに動物たちを保護しようとしても，失った自然は取り戻せない。物優先主義の文化が人にもたらした心の荒廃に日本もそろそろ気付いていい頃ではないだろうか。



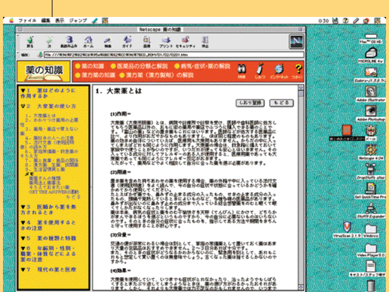
様々な自然の形態が1箇所に集まっているガラパゴスは動物たちの楽園



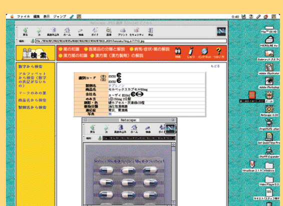
ガラパゴスペンギンは南極のペンギンより白い部分が少なく小さく見える



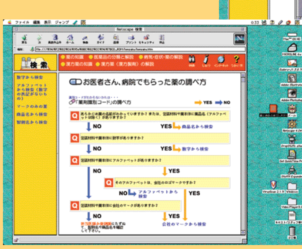
海イグアナは泳ぐがこちらは海に入らない陸イグアナ



専門家による細かい薬の知識がいっぱい詰まっていていざという時にも安心



よく服用される薬については写真データの収録されている



どんなふうに検索してよいかわからない場合はこのチャートを参照しよう

薬と病気の本

備えあれば憂いなし。薬と病気百科

NECインターチャネル／03-5440-0762／4,800円／Mac & Win

最近は健康ブームなのか，インフォームドコンセントに対する意識の高まりからか，この手のCD-ROMが立て続けに登場している。保健同人社出版の「各科・専門のお医者さんによる薬と病気の本」の99年度版のデジタル化製品である。よく服用される薬200点の写真を含む，約1万品目の薬の情報を収録。名前や形状，会社名からの検索はもちろん，病気，症状からの検索も可能だ。漢方薬や街の薬局で購入できる大衆薬から医者の処方箋をもとに出される専門薬まで網羅されている。自分がどんな症状で，何を治すために，どんな成分の薬を使用しているのかが明確にわかる。ブラウザを採用しているので操作は難しくないが，反面，専門用語が多く，薬に詳しくない人から見ると，何のことを言っているのかわからないところもある。もう少しかみ砕いた説明が欲しいが，解説にあたっている人はすべて現役の有名医師ばかりで，医者に行くほどでもなく，軽い症状のときに参照にするにはよい。手元に置いておくと安心できる内容だ。備えあれば憂いなしという言葉もあることだし，この製品を見ながら改めて健康であることに感謝したいものだ。

パイレーツの
ブラインドタッチマスターだっちゅーの！！

タッチタイピングをマスターするっちゅーの！

(株)ポニーキャニオン／03-5521-8121（FAX）／3,800円／Mac＆Win



セリフマスターの画面。上に出ているセリフを入力しよう。きちんと入力できたら動画でネタを見ることができる



クリックを練習するゲーム。出てくるボールをできるだけ早く，多くクリックしよう。達成率によってパイレーツの表情が変わるぞ



フリートークの基本画面。入力内容はパイレーツの声で再生される。「だっちゅーの」と入力したら喜んだ

1998年の流行語大賞にも選ばれたパイレーツの「だっちゅーの」。キーボード練習ソフトとパイレーツが合体するとこうなるというそのままのソフト。クリックやドラッグの練習と5段階のタッチタイピングの練習が基本型。加えてパイレーツのネタにあわせてテキストを入力するセリフマスターと，好きな言葉を入力するとパイレーツの二人が喜んだり，怒ったりするフリートークが設けられている。セリフマスターでは完全に入力できるとネタ披露の動画が再生される。キャラクターを上手に使ったソフトといえるだろう。

タッチタイピングの練習をしたい人や，最近パソコンを購入してキーボードやマウスの練習ソフトを探している人ならお薦め。特にパイレーツのファンならキーボードに目がいく心配がないのでさらに良い。個人的にはばかばかしくて，見ていて恥ずかしくなるので，ついついキーボードに目を落としがちになってしまった。ともあれ，入力が上達するほどパイレーツのネタの内容や完成度が上がるので，こういうソフトが出たことを機会にタッチタイピングができるように頑張ってみてはどうだろうか。

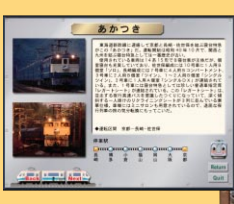
日本鉄道紀行　JR特急

旅愁を呼び起こす写真集。列車図鑑としても秀逸

(株)シンフォレスト／03-3440-6108／3,900円／Mac＆Win

JTBの時刻表の表紙を手がける真島満秀による日本の特急107種類の写真を収録した写真集。鉄道ファンなら見逃せない作品である。運転台を模したメニュー画面から全国を走る特急に出会うことができる。四季を走る特急，107車両のスライドショー，名列車列伝，特急図鑑の4部から構成されていて，日本にこんなにも多くの特急が走っていることに驚かされる。特別に変わった仕掛けのないシンプルな写真集だが，鉄道に特別な感慨がなくても写真のクオリティが高く，見応えがある。

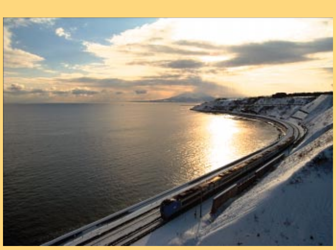
列車の写真には旅情が感じられる。静止画の一瞬を切り取った感じが想いを凝縮してくれるのだろうか。乗ったことのある列車の写真はその時の想い出を想い起こさせてくれる。乗ったことのない列車の写真には人を旅に誘う魔力が宿っている。車の写真にはさほど旅情を喚起されないのに不思議なものだ。道には終わりがないが，レールには終点があることが原因だろうか。しかし，昔はこんなにもいろいろな路線に特急が走っていなかったように思う。それだけ日本の社会が時間を重要視するようになったのだろうか。それとも時間に追われているのか。快適になるのはうれしいが少し寂しさを感じる。



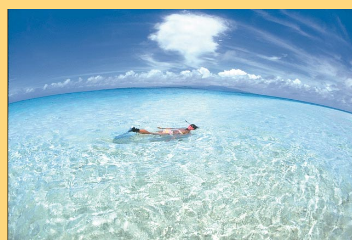
すべての列車に解説がついている。知らない人は感心することばかり



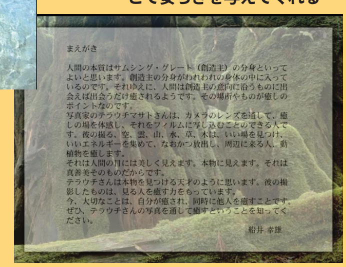
往年の名物特急の歴史についても情報がいっぱい



冬の海岸沿いを力強く走り抜ける列車。春を走り抜ける特急列車



美しい景色は人の心を安らかにしてくれる。まだ見ぬ景色に安らぎを感じ，心の奥底にある何かを呼び覚ますのだろうか。懐かしさは人の心に安らぎを与える一番手っ取り早い感情かもしれない


まえがき

人間の本質はサムシング・グレート（創造主）の分身といってよいと思います。創造主の分身がわれわれの身体の中に入っているのです。それゆえに、人間は創造主の意向に沿うものに出会えば出会うだけ癒されるようです。その場所やものが癒しのポイントなのです。
写真家のテラウチマサトさんは、カメラのレンズを通して、癒しの場を体感し、それをフィルムに写し込むことのできる人です。彼の撮る、空、雲、山、水、草、木は、いい場を見つけ、いいエネルギーを集めて、なおかつ放出し、周辺に来る人、動植物を癒します。
それは人間の目には美しく見えます。本物に見えます。それは真善美そのものだからです。
テラウチさんは本物を見つける天才のように思います。彼の撮影したものは、見る人を癒す力をもっています。
今、大切なことは、自分が癒され、同時に他人を癒すことです。ぜひ、テラウチさんの写真を通して癒すということを知ってください。

船井 幸雄

船井幸雄のエッセイは読むことで安らぎを与えてくれる

癒しの場

忙しい毎日に疲れたら…。心を癒すヒーリングCD-ROM

(株)バウハウス／03-5229-0190／4,800円／Mac＆Win

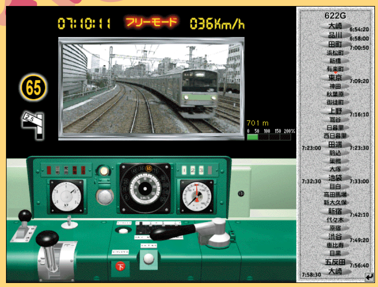
ヒーリングのためのCD-ROM。写真家テラウチマサトによる写真と船井幸雄によるエッセイ。中田悟によるナチュラルサウンドと，Nikkos，太田“Take-G”岳夫によるヒーリングサウンドを収録している。すべてが多忙な現代人の心と身体の安らぎを提供することを目的として構成されている。テラウチヒーリングワールドは231点の写真を海編と島編に分けてスライドショーで見せる。エクスポジションは癒しのエッセイ。サウンドによるヒーリングも用意されている。中でも面白いのが名前と年齢を入力すると個人に合わせた音楽と写真で自動的にヒーリング効果のあるものをアレンジしてくれるパーソナルヒーリング。なかなか素敵な工夫である。

人は生まれや育ちにもよるが，特定の風景を見たり，音を聴いたりすると心が落ち着いたり体が休まったりする。この作品によると良い場にいると安らぎを感じるらしい。ともあれ現代社会では人はそれぞれの理由で疲れているようで，アロマテラピーやイルカのビデオ，環境音楽などヒーリング産業が盛んである。悪い電磁波を出すといわれるディスプレイの前でヒーリングというのもおかしな話に聞こえるが，それが人の営みなのかもしれない。

Game Now

山手線新型車両の運転席から見た風景。レバーや計器類まで本物そっくりにリアルに作り込まれている。車両の紹介も詳しく，充実した内容





Train Simulator JR東日本山手線内回り（大崎～大崎）

大都市の大動脈，山手線を運転する

音楽館，ポニーキャニオン（03-5521-8021）／5,800円／http://www.ponycanyon.co.jp/

大人気のTrain Simulatorの新作は，ついに東京の大動脈「JR東日本山手線内回り」の登場だ。

東京，秋葉原，上野，池袋，新宿，渋谷を環状に結び，数分間隔で走る山手線は，名実とも日本一の都市内路線といってよい。内回りは，東京→池袋→新宿→渋谷方向の路線だ。この山手線内回りからの景色もそのままに運転手気分を楽める。

プレイヤーは山手線の運転手となり，定刻どおりに目的の駅まで到着させ，その走りの正確さに応じて得点が付く。減点制となっており，制限速度を3kmオーバーしただけで走行中止なのでなかなか厳しい。最初のうちはトレーニングモードを使って楽しみながら操作と計器類の見かたなどを覚えるのがいいだろう。

以前にも紹介したことがあるが，Train Simulator専用のマスターコントローラが発売されていて，この山手線も当然対応している。マウスとキーボードだけでも十分遊べるように作られているが，コントローラを使えばより臨場感溢れるゲームが楽しめるだろう。（長野真教）

AI詰将棋 その5 黒鉄の巻

対戦詰将棋シリーズ第5弾

アスキーサムシンググッド（03-5436-7867）／5,800円／http://www.asg.co.jp/／Power Mac専用

おなじみのＡＩ詰将棋シリーズに最新作，「AI詰将棋その5 黒鉄の巻」が登場。これが最終巻となる。

発売以来大好評の「AI詰将棋」シリーズだが，この黒鉄の巻でついに最終巻。金，銀，青銅，赤銅ときて黒鉄の巻で完結となるわけだ。

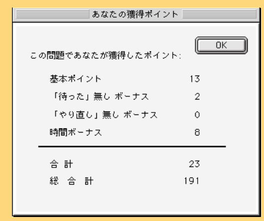
今回の出題は詰将棋作家として著名な，全日本詰将棋連盟の会長でもある岡田敏氏の監修のもと，名実ともに詰将棋界の第一人者である岡田氏と現在，詰将棋界屈指の名手と呼ばれている野村氏の新作200題が収録されている。

このシリーズは，詰将棋ファンはもちろんのこと，駒の動かしかたをようやく覚えたという初心者でも楽しめる。問題を1問解くとポイントが得られるのだが，このポイントを使って，ヒントを教えてもらえるのだ。こうして遊んでいるうちに実力も付いてくるだろう。

今回もコンピュータ対戦将棋「AI将棋1.5R」が付属しているので，普通の将棋もできる。（長野真教）



これはかなり初級の問題だ。10分以内でできれば，だいたい6級程度の腕前。さぁ考えてみよう



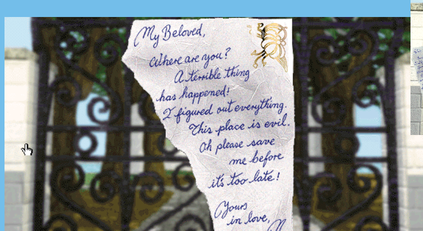
獲得したポイントを使うことで，ヒントや次の1手を教えてもらえる。初心者でも楽しめる安心設計だ

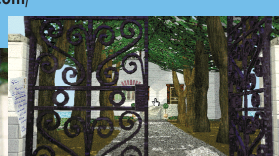
The Castle CD-ROM

スイスのメーカーによる迷宮探索型アドベンチャー

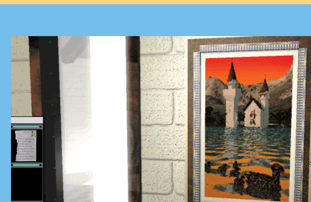
BLUE LINE STUDIOS／http://www.blueline-studios.com/

Foreign Game



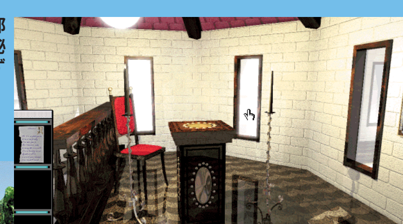


門に助けを求めるメモが…。これから正面の門を開けるだけでも頭を悩ませることになる

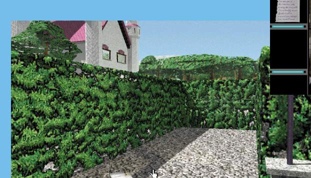


部屋に飾られた絵。描かれたカモの親子は何かのヒントなのだろうか

正面の門を開けた。まずは正面の建物にはいることが目的になる



誰もいない部屋。何かの秘密があるはずなのだが…



迷路を歩いていると，行き止まりに何かのメモが落ちていた。ここではさまざまなものが頭痛の種となる

一人で静かに時間を過ごしたい，そう思うのなら，絶対お薦めのスイス製英語版アドベンチャーゲームで冬の夜を過ごしてみませんか。

このゲーム，正統派アドベンチャーであるがゆえに，基本的に同じ所を繰り返し移動することから逃れることはできない。しかし飽きさせないためにさまざまな工夫がなされている。たとえば，美しい湖を望む風景でも，水面をカモの親子が泳いでこちらに向かってくるなど細かいアニメーションがいくつも用意されている。

ゲーム中での操作はすべてマウスだけで行なえる。画面上の怪しい部分の上にカーソルをのせれば，何らかの操作ができる場合はアイコンの形が変わる。門を開けるなどの作業もマウス移動だけで行なえるのだ。アイテムを取れば，自動的に画面の外に専用ウィンドウがあき，自分がなにを持っているかはいつでもわかるようになる。マニュアルをまったく見なくても操作方法がわからないことはないほど扱いやすいゲームだ。

しかし3Dアドベンチャーの宿命として，移動した場所ごとに見る向きが固定されているから，地図やメモをしっかり取っておかないと，すぐ迷子になってしまうので注意。特に庭には迷路があるので，気をつけないとすぐどこを向いているのかわからなくなる。基本的には，次のエリアに進む鍵を探しだし，ドアを開けて先に進むということを繰り返すのだが，ゲーム中の謎は非常に難しい。鍵を探し出すために頭をひねること必須である。アドベンチャーが好きな人，パズルが好きな人なら，楽しむことができるに違いない好作品だ。（宮本高志）

The Untouchable

実写版格闘ゲーム

Power Media／http://www.theuntouchable.com/

CD-ROM

カプコンの「実写版ストリートファイター2」以来，ナイスなゲームはないと思われた実写取り込み格闘ゲームに新たな挑戦者がやってきた。

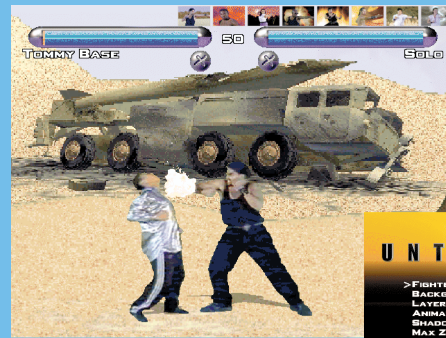
「The Untouchable」は，なかなかリッチな作りのゲームである。戦うルールはK-1方式。使えるプレイヤーも，テコンドーなど一般的なものから，少林寺，モンゴル相撲，ダンサーまでいろいろだ。

ボスキャラはもちろん袖無し胴着の日本人（？）。倒れると半透明になるなど，なんだかよくわからない能力を持っている。各キャラクターごとに技は多彩で，しかもそれが実写取り込みされたアニメになっているのだ。非常に見た目がいいゲームである。

ただし純粋な格闘ゲームとして遊ぶなら，あまり期待しないほうがいいと思う。たとえば，相手の攻撃の当たり判定がかなりいい加減なこと。またダッシュがないので，敵に近づこうとするなら，(もちろん敵の攻撃をぼこぼこくらうことは覚悟で)ゆっくり歩いていくか，もっと素早く行動したければジャンプしかない(!)。したがって，接近戦の殴り合いが始まったら徹底抗戦が基本になる。

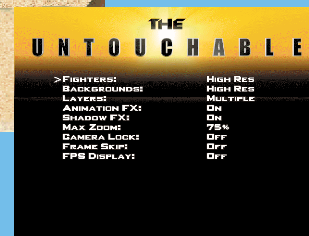
さらにガードしていても体力が減っていく，見た目にはわからないけど（Hit数で見るかぎり）キャンセル攻撃もできる，動きが遅い技を出すと，消されることなく相手に当たる（もちろん自分もダメージをくらうが）などなど欠点は数多く挙げられるとはいえ，好きな人にはたまらない美味しさがあることも事実だ。普通のゲームでは満足できないマニアックな方はぜひ手に入れてほしい。たぶん今年一番印象に残るゲームのひとつに違いないのだから。

（宮本高志）



スカッドの前でイラク兵（？）相手に一発くらった。中ボスなので結構手強い

解像度を落とせば，7100クラスでも動作可能。でもせっかくだからG3で





練習モードではコンボが何発当たったか確認できる。技の当たり判定やタイミングはここでよく確認だ



最後のとどめはリプレイでもう一度。キャプチャー機能もついているので，いい場面をファイルに残せるのだ



なんだかわからないけれど当たってる。救いは，前後ろなしでガードできるので，このゲームではガードは基本だ

Foreign Game

2K5

自作派格闘ゲーム

Doom Hammer Software／http://member.aol.com/doomhmr1/

格闘ゲームは似たようなキャラクターばかりでつまらん，とお嘆きのあなたに。自分で作ったキャラクターを参戦させてみたいと思わないか。

このゲーム，操作は方向キーと4つの攻撃ボタンだけで行なう簡単操作。また用意されたキャラクターは8種類。宝探しのお姉さん，肉体凶器の人間，妖魔，骸骨，サイボーグなどの格闘ゲームおなじみのものから，逃げ足だけが速い普通人までバラエティに富んでいる。

いかにもどこかで見たことがあるキャラクターではあるが，それぞれの持ち味がはっきりしていてそれなりに楽しめる。たとえば巨体にものをいわせるハルクは強力なキャラだが，非常に動きが遅い。いちおう，飛び道具（銃やレーザー）のような卑怯（？）な手段には飛弾数制限もあるが，明らかにキャラによって強弱がはっきりあり，ゲームバランスははっきりいってないも同然だ。

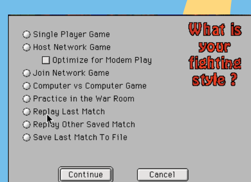
しかし，このゲームの最大の魅力は，自作キャラクターを創造し，このゲームに参加させることができるということだ。もちろんキャラクターの動きのアニメや音，BGMなどすべてをひとつひとつ作っていかなくてはならないが，自分の描いた（もしくは取り込んだ）絵が自由に操作できるという機能は，今までのゲームにはなかったものだ。

いまいち格闘ゲームとしては練り切れてないのだが，このエディット機能だけでもお薦めできる。もちろん近代ゲームのお約束，ネットワーク対応なので，自作キャラ同士のネット対戦も燃えることだろう。

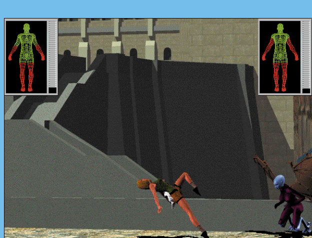
サポートや操作マニュアルは，基本的にインターネットのWebサイトで提供され，そこではバージョンアップ以外にもネット用や自作用のツールなどさまざまなものがサポートされている。既製品に飽きた人は，自作に挑戦してみるのはいかがだろうか。　（宮本高志）



七つ道具を持った侍に投げ飛ばされた。たぶん弁慶のつもりなのだろうけれど，日本でのイメージとかなり違うようだ



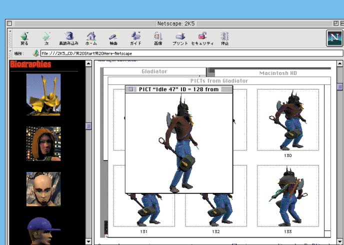
ネットワーク対戦もすぐできる。さらに練習モードも試合の記録モードも用意されている



宝探しの途中で妖魔とあったお姉さま。やはりここでも二丁拳銃は必須？



ダメージはグラフィカルに表示。すべて赤くなったらKOだ



自作キャラの作り方はオンラインマニュアルで詳細に教えてくれる。お絵描きソフトなど，基本的なツールは別に必要だ

GameNow執筆者各氏が薦める 98年のベストゲームはコレだ!



美しいグラフィック，優れた3Dエンジン，マップの面白さなど「Unreal」は究極の3Dシューティングだ

昨年ばかりは他に選びようがない。98年のベストゲームは「Unreal」で決まりだ。

吉田信彦

つきなみな意見で恐縮だが，昨年ばかりはほかに選びようがない。98年のベストゲームは「Unreal」で決まりだ。

Unrealは98年のベストゲームであると同時に，90年代を代表するゲームのひとつであると思う。

非常に優れた独自開発3Dエンジンによるキレイなグラフィック，敵のAIの賢さ，BGMのうまい使い方，マップの面白さなど，あらゆる点でエポックメイキングなゲームであった。

技術的に優れているばかりでなく，プレイするものをその名前のとおりUnreal―まさに非現実―の世界にのめり込ませる魅力にもあふれたゲームであった。

PCゲーマーにはもはや常識となっているVoodooチップ搭載3Dアクセラレータも，Macではまだまだ普及していない。しかしUnrealのおかげで3Dアクセラレータの必要性を実感したユーザーも多かったことだろう。そういう意味では3Dアクセラレータの普及促進の役にも立ったゲームだ。

正確な数は知らないが，1年にリリースされるゲームの数がMacの10倍以上はあるのではないかと思われるPCゲーム界でも，98年のベストゲームはおそらくUnrealで決まりだろう。

なお，私は次点には「Tomb Raider II」を挙げる。シューティングゲームばかりが幅を利かせている最近のゲーム界だが，新しいゲームの可能性を広げた功績は大きい。このゲームも，Voodooカードがあると飛躍的にきれいな画面で世界中の秘境を冒険するララ嬢の活躍が楽しめた。99年にはTomb Raider Goldも発売されるので首を長くして待っているファンも多かろう。

98年のレビューゲーム
MYTH日本語版，Diablo，Unreal，X-Men: The Ravages of Apocalpyse，Duke It Out in D.C.，MDK，Abyss of Pandemoninm，11th Hour，aGORA，Dear Hunterなど

去年いちばん時間を費やしたゲームをベストと考えたい。

宮本高志



ネットワーク対応3DRPG「Diablo」。大魔法が決まれば敵を一気にやっつける

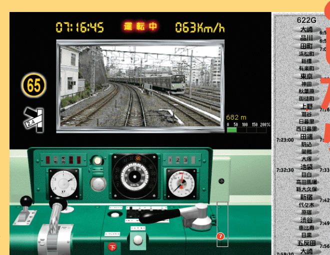
僕としては今年いちばん人生（時間）を費やしたゲームをベストと考えたい。となると，どう考えてもDiablo，それもiMac＋バトルネットのセットを一番に挙げざるをえない。DiabloはもともとPCで大流行したゲームだけれども，再びiMacでバトルネット上に遊びはじめたら，またまたやめられないものになってしまった。一時期バトルネット参加者が猛者かPK（Player Killer）以外はいない状態になって，初心者やレベルの低い人を誘って参加しにくい状況になっていたけれど，Mac版が発売されるとともに，あまりレベルの高くない（そして心優しい）参加者が増えて，バトルネット開始当初の「いい雰囲気」に戻った。個人的な好みとして，最強アイテムでガチガチに身を固めたキャラより，レベル30程度の，注意深く行動しないと即死するレベルでチームを組むことが好みなので，今のバトルネットの状況は本当に歓迎している。

僕の夏まえの環境，603eのMacでバトルネットに入っていたころは，PKが速すぎて，逃げ出す暇もなく見知らぬ外人に瞬殺されるばかりだったけど，iMacのおかげで，身の危険を感じたらすぐ離脱するだけの時間的余裕が持てるようになった（つまりは「秒殺」はされるのだけどね）。まぁ危ない人についていかなきゃいいのだけど(笑)，このスリルが僕にとってDiabloの魅力の一部なので，今日もまた知らない人とチームを組むという「火遊び」をしにバトルネットへと向かうのだ。

98年のレビューゲーム
RIVEN，うきうき釣り天国4～川物語，三國志VI，Tomb Raider II，Shattered Steel，Fallout，StarTrek:Starfleet Academy，Nanosaur，Real Pool，Lode Runner2など

Macゲームアカデミー賞がもし、あるとしたら…。

桑原弘詩



最新作の「Train Simulator JR東日本山手線内回り（大崎～大崎）」。ATCによる系統的な運行方式を完全再現

Macゲームアカデミー賞などあるわけでもないが，もしあるとしたらこんな大胆予測をしてみたい。

国内部門にはぜひとも「Train Simulator」シリーズを推したい。

現在の鉄道シミュレータブームの元祖である本シリーズも改良を重ね，最新の「JR北海道1」と「山手線」では複雑な運行方式を完全再現し，あたかも本物の鉄道職員になったかのような感覚すら覚える。そのシミュレーション性とゲーム性の高さは，いまだほかの類似品の追随を許さないほどである。

海外部門には3D恐竜アクションの「Nanosaur」がふさわしい。

白亜紀を舞台にしたユニークな設定と幅広い層が気軽に楽しめるフェアなゲーム性が話題を集め，iMacに添付されたのもうなずける。いまや世界で最もポピュラーなシェアウェアゲームといってよいだろう。

そしてMacゲーム最高の栄誉，フロンティア部門は，本格派格闘アーケードの「The Untouchable」だ。



格闘アーケードの「The Untouchable」。コンボ技が決まるようになれば俄然面白い

技や力だけでなくタイミングと間合いがシビアな点に，いままでとは違う本物志向を感じさせる。各キャラ独自の格闘スタイルも興味深い。視覚的には，多層ズーミングによる画期的なステレオ式背景描画処理が，間合いの詰めに連動した切迫感を実感させるのに成功している。あらゆる面において斬新な本作品が，Think Differentを旗印とするMac用に開発され，多くのユーザーに支持されたのも当然である。

海外Macintoshゲーム事情
世界のMacゲーム情報を発信する「Macintoshゲーム情報（http://www.alles.or.jp/~mgj/）」の制作者



ラショウ
（イタチョコシステム）

その六 教育改革 あるいは無関係

「ガイジンは舐められん！」…やや過激な一言で今回は始める。

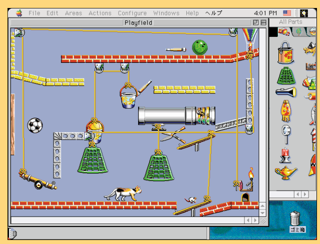
我々は彼らのその発想力をもっと素直に認めるべきである。ムギが足らん！　ムギが！　給食の献立の改善を主軸にした抜本的教育体制の見直しだ。いやステーキが食いたい！　つまり大統領制の検討，政治改革を……全然つながらないな…すみません，自分，なにか無理してます。ここは適当なことを書くコラムです。

ボールをキューで突いて，コロコロと転がってバケツに入ったら，2つのバケツのバランスが変わって，スルスルと片方が下がる。と，ちゃんとつながっていくのが面白いゲーム「Incredible Machine」をプレイする。真面目で不真面目で面白くくだらないすべての物理現象が，一連の動きとなって再生される。そうそう，冗談みたいなこんな機構に憧れていたものだ。気球が熱で上昇し，ヒモを引っ張り，閉じ込めていたネコが解放され，ネズミに向かって動きだす。突拍子もない繋がりが，同軸に扱われていて面白い。

そうだ，これこそがシミュレーションではないだろうか。やはり教育に導入すべきだ。もしこんなゲームでお勉強ができたなら，私はもっといい学校に入っていたことだろう。やればデキる子なのだ。私は！

しかし「これはどちらの方向に，なになにを（熱を加える，押す，回転する）するもの」…などと次第に，その役割だけが見えてしまい，醒めていく自分が悲しくなる。そう，こう思わせてはいかんよ。プレイシステムがズサンである。ガイジン破れたり！　発想は斬新，ゲームの制作は楽しかったろう。だが，プレイする人の心を考えんとね。もてなしの心だ。チャを飲め！　チャを！

そこで加工貿易で成り立つ日本のお家芸だ。国産でもっと面白いゲームにするのだ。まあ私の場合は，マネになるのはいやなので，なにかの別趣向を凝らすとは思うが，ぜひ，挑戦してみたいジャンルである。私，本当にやればデキる子なんですよ！　やれば！


こういう時，やっぱりニャンコは気まぐれの方が面白いけど…

CD-ROM

海外Macintoshゲーム事情　第7回

独立系ソフトハウスの台頭：フライトシミュレータの巨匠たち

桑原弘詩

Macには小規模ながら優れたフライトシミュレータメーカーが多い。そこで今回はそれら巨匠たちによる名作の数々を紹介しよう。

X-Plane●Laminar Research（http://www.x-plane.com/）の総合航空シミュレータ。航空力学を駆使した精密な飛行モデルに加え，民間機，軍用機，ヘリコプタなど多彩な機体や，飛行解析，機体設計など多くの機能をもつ。

Virtual Wings●CAT III Systems（http://www.cat3.com/）のフライトトレーナ。標準的な練習機TB20をモデルとし，空力特性のみならず起動手順から計器動作まで正確に再現した本格派。3D RAVEによる高品位グラフィックスをいち早く導入している。

Flying Circus●Bullseye Software（http://www.dogfightcity.com/mac/）のWWI複葉戦闘機シミュレータ。グラフィックスは控え目だが，ネット空中戦からバルーン射撃にいたるさまざまなミッションと，複葉機独特の操作フィーリングが特徴のマニア指向シミュレータ。各種3Dアクセラレータカードにも柔軟に対応している。


フライトトレーナのVirtual Wings。リアルな計器類と美しい3D画像に注目


WWIシミュレータのFlying Circus。複葉機独特の揚力感にはヤミツキになる

Stormbird●Crosswind Simulations（http://www.crosswindsims.com/）が開発中のWWIIジェット戦闘機シミュレータ。旧ドイツ空軍のMe 262／Me 163をフィーチャーし，史実・仮想ミッションや航空機3D図鑑も収録するコレクターズアイテム。

このほかにもMac版のフライトシミュレータとしては，民間系のFLY!（Terminal Reality）やWWII系のFighter Squadron（ParSoft）などの注目作が予定されている。

フライトシミュレータというとWindows版のメジャー作ばかりが注目される傾向にあるが，それらの多くはMacを起源としており，現在もなお隠れた傑作や個性的秀作が，Mac用として出されていることを忘れてはならない。

GameOnline CD-ROM

Assault Vehicle●
XYZ Entertainment／デモソフト（製品版は15ドル）
http://www.public.iastate.edu/~basaraba/av.html
3Dカーバトルシューティングゲーム。強力な兵器を搭載した各種車両で敵を撃破。ネット対戦を含む多彩なゲームモードでプレイ可。

Hyperspeed●
Yellow Lemon Software／シェアウェア（15ドル）
http://home.sol.no/~stoedle/YLS/
インベーダー型アーケードゲーム。高品位なキャラグラフィックスと各種パワーアップアイテムを特徴とする次世代指向。

草野球 Sandlot Baseball●
Candy House／シェアウェア（1,500円）
http://www.mfi.or.jp/candy/
野球アーケードゲーム。特色のある個性的な9チームと対戦する。シンプルなオペレーションと豊富なゲームモード。

Blood Pong●
Monkey Byte Development／シェアウェア（19.95ドル）
http://www.mbyte.com/
格闘ゲーム風の変わりダネエアホッケーゲーム。パドルさばきやコンビネーションによる各種必殺技によって相手にダメージを与える。

Kaged: The Magic Orbs●
Monkey Byte Development／シェアウェア（14.95ドル）
http://www.mbyte.com/
カラフルなボード型パズルゲーム。移動ごとに色が変わる宝珠を動かして目的の配置を完成する。わかりやすいインターフェイス。

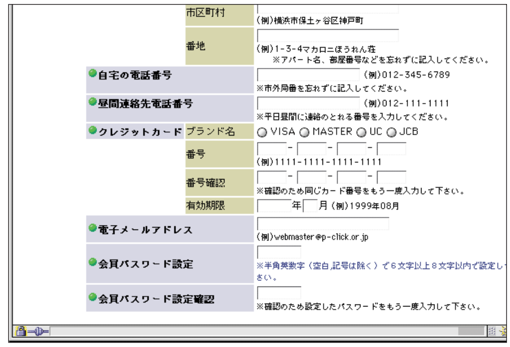
Turtle Dice●
Turtle Productions／シェアウェア（10ドル）
http://www.turtleprod.com/
Yahzeeの変形型ダイスゲーム。5個のダイスで役を作って得点表を埋めていく。各役の得点が3回分有効で，戦略的プレイを要する。

internet

国内でのWeb上での決済はどうなっているのか

Webでの決済の現在

Tool



p-clickでは，商品よりMIDIデータや競馬情報など，デジタルコンテンツに力を入れている。決済方式はクレジットカードだ。プライベートな情報を送信する際はSSLを利用している（左下に注目）。セキュリティのことを考慮するのであれば当然の配慮だ
●htts://www2.p-click.or.jp/p-click/

先月は，電子マネーの否定的側面を紹介したが，それでも決済手段はさまざまに考案され，運用されている。そんな支払い手段を紹介する。

インターネットでなにか買物をすると，代金の支払い方法にカード払いを指定されることが多いのではないだろうか。かつて，インターネット通販といえば，そのほとんどがWebでカタログを掲載し，実際の取り引きはメールで行なうことがほとんどだった。だが，メールで直接クレジットカードの番号を送ると，どこで覗き見され，悪用されるかわからないといった不安もつきまとっていたのも事実である。そして，Web上ですべての取り引きができるようになってからも，同様にセキュリティという問題はあまり取りざたされることはなく，インターネットの利便性の方が優先されてきたのだ。これは，利用者が少なく普及期にあったことから，あまり真剣に扱われていなかっただけであり，物好きの道楽から，一般への普及というレベルに変わっていくにしたがい，セキュリティの重要性が注目されるようになった。

そこで登場したのが，SSLといったセキュリティを用いたシステムである。Internet ExplorerやNetscape Communicatorなどのブラウザには採用されているので標準といってよいだろう。暗号化することでインターネット上を流れるデータ自体を盗み見たところで，それだけでは，問題が発生しないようにしたのである。これにより，インターネットを利用した通販は，その1つの方法を確立したといってもよいだろう。

また，クレジットカードを利用するもの以外に，いわゆる電子マネーや代引き，コンビニ決済などを利用した取り引き方法も登場してきている。確かにクレジットカードを持っているということは，持っている者にとってはあたりまえのことだが，持っていない者にとっては，非現実的なことだ。ただし，その小額決済の方法はさまざまで，ショップにより，異なった手段をとらなければならないことは確かだ。

通販の決済の方法は，結局のところ，クレジットカードを使うか否か，という点が1つの分岐点になっている。それらの点を踏まえたうえで，通販を行なっているサイトと決済方法について紹介していこう。

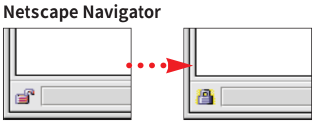
まずは，ポピュラーとなっている，SSLを利用したサイトだ。電子証明書を利用し，ユーザー側にデータを置くことで本人を認証するのが特徴である。それを利用したサイトの1つがP-clickだ。ここでは，MIDIデータや競馬情報など，主にデジタルデータとなっているものを販売している。登録時にも，登録ページのリンクを参照すると「htts://」となっていることから，セキュリティに対して配慮がなされているのがわかる。

また，同様な手順を踏み，さまざまなショッピングを可能にしているサイトが，QQQインターネット電子決済システムだ。ここでは，クレジットカードでの決済はもちろん，カード番号を完全に保護したいユーザー向けに商品券方式での決済方法も受け付けているのだが，現金書留で購入する手間は多少不便を感じるのではないだろうか。

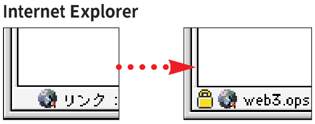
大手プロバイダーのSo-netの行なっているSmashは，基本的にはインターネットアクセス用のIDナンバーとパスワードを使って商品を購入し，代金はインターネット利用料といっしょにに支払うというシステムなので，間接的にセキュリティをかけているといえる。もちろんプロバイダーとしてのSo-netの接続会員以外でも，Smashでの支払い用のみの目的でIDを取得すること

●SSLでのセキュリティ

Netscape Navigator



Internet Explorer



SSLによるセキュリティがかかっているかどうかは，ブラウザの警告メッセージや左下に表示される鍵のアイコンでわかるようになっている

QQQを採用している「商店街」では，画材や同人誌といったものまで扱っている
●http://shoutengai.com/





QQQインターネット電子決済システムでは，商品券方式も取り入れられているが，やはりクレジットカード決済が主流だろう
●http://qqqmcs.qqq.or.jp/index.html

Smashを利用しているSo-netのインターネットショップでは，いま流行のPostPetグッズなどを購入可能だ
●http://www.so-net.ne.jp/



ができるようになっているので，他のプロバイダーからの利用も可能である。ここは，通常のショッピングモール以外に，So-netの直販ショップがあり，人気のPostPetのグッズなどが購入できるのも特徴だ。

クレジットカード決済は，インターネット通販に限らず，電話やFAXなどによる通信販売利用でも，もっともポピュラーに使われているが，なかにはクレジットカードを所有していないが，インターネット通販を利用してみたいというユーザーもいるのではないだろうか。そんなとき，便利なのが，アコシスやプリペイドカード，カルレ，コンビニ決済などだ。

アコムのアコシスは，基本的には，銀行口座からの引き落としなので，クレジットカードを所有していなくてもOK。ショップ数も多く，リボ払いも可能とかなり便利。

プリペイドカード方式の電子マネーは，テレホンカードと似たようなもので，あらかじめ販売店にて購入しておかなければ利用できない。これらは，秋葉原のような電気街の店舗で購入できるほか，一部の書店，コンビニエンスストアなどで取り扱っている場合もある。

そのひとつが，アスキーサムシングッドが運営する，WebMoneyだ。WebMoneyはパソコンショップのほか全国チェーンのコンビニエンスストアのサンクスでも購入できるので，入手は比較的容易ではないだろうか。

WebMoneyのサイトでは，まずユーザー登録をすることになる。これで，自分の住所などを入力し，ID番号を得る。つまり，個人情報を先に登録しておき，購入代金の支払い自体は，プリペイド方式ということなのだ。カードの裏面のスクラッチをはがすと，番号が記載されており，この番号をサイトに送信しておけば，使用できる金額がプールされ，代金はそこから引き落とされるという仕組みになっている。

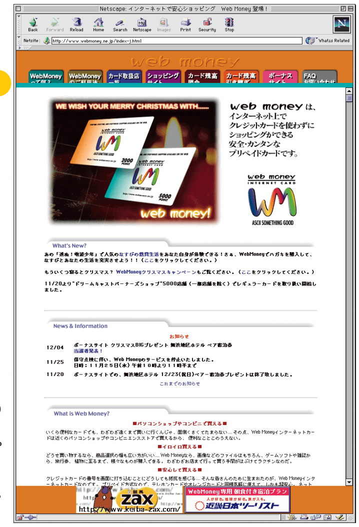
BitCashもプリペイドカード方式で，裏面のパスワードを入力して，その口座から支払う方式だ。子供用のカードもあり，成人用のコンテンツの購入制限も可能になっている。BitCashでは，通常の物販のほかデジタルコンテンツの販売も多い。アイドル関連のグラフィックや有名漫画家によるイラストなどといったもので，ちょっと変わっている。

ただし，いずれも販売網と買っておく手間がネックといえる。

ダイヤルQ2とはまた違った形で利用料金をNTTが代行集金するシステム「カルレ（Calle）」もある。たとえばMIDIデータをオンライン販売するサービスを提供しているローランドネットワークサービスでは，従来は，ダイヤルQ2を利用して購入しなければならなかったが，カルレを導入し，インターネット経由での購入が可能となった。カルレは，ダイヤルQ2と似ているが，わざわざQ2の回線につながなくても，代行集金できるシステムで，販売会社，支払う利用者にとっては，Q2と同様NTTの仲立ちによる便利さがメリットだ。

そのほかにも，一般的なカタログ通信販売と同様の方法をとっている方式もある。カタログ通販といえば，商品到着後にコンビニエンスストアで代金を支払うシステムが一般的になっている。これをWeb上の販売に展開しているのがウェルネットだ。同社は，インターネット上で通信販売を行なっている店舗の収納代行業という形をとり，一括してコンビニエンスストア経由で支払われた代金を，店舗へ振り込んでいる。

このように，インターネットでのショッピングは，インターネットというネットワークの特性上，セキュリティについて非常に注意を払わなければならない。だが，現在では，SSLを利用したセキュリティや，電子マネーといった方法もある。実際に手に取って見ることができないので，物足りなく感じることもあるだろうが，なかなか出かけるチャンスのない人にはうってつけの商品購入方法になるのだろう。また，いわゆるデジタルコンテンツは，その場でネットワーク経由で入手できる。シェアウェアや従来のソフトウェアのオンライン販売のように，振り込んだりする手間がないぶん，便利に感じるのではないだろうか。（結城月葉）

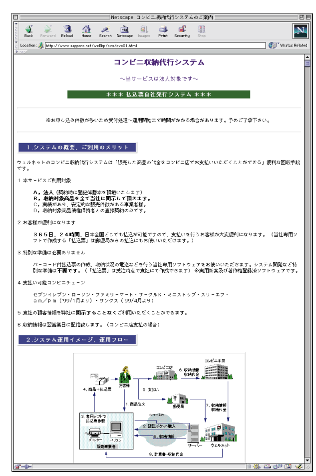




WebMoneyの電子マネーは全国のサンクスで入手可能である。Dreamcastのパートナーショップにも展開するなど，入手は容易だ
●http://www.webmoney.ne.jp/index-j.html



BitCashは電子マネー決済方式を取るサイトのなかでも，デジタルコンテンツやWebマガジンなど異色なコンテンツも取りそろえている。下がキッズ用のBit Cash Kidsカードのマーク
●http://www.bitcash.co.jp



ウェルネットはいわゆる収納代行システムを構築している
●http://www.sapporo.net/wellhp/cvs/cvs01.html



ローランドネットワークサービスには，1万曲以上のMIDIデータが登録されている。1曲あたり200円という価格もリーズナブルだ
●http://www.edirol.co.jp/shopserver/rns/default.asp

インターネットモールで通販！

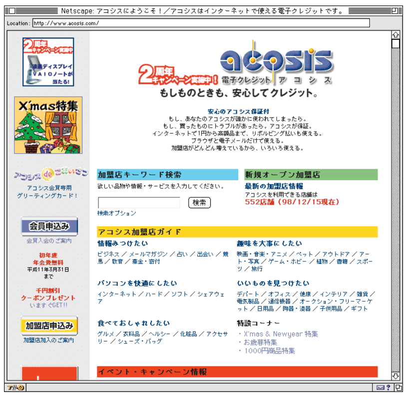
加盟店にもユーザーにも使いやすいシステムをめざす

アコシス（アコム）

●アコシス

http://www.acosis.com/

検索はもちろん，季節に応じた商品を集めた「特設コーナー」で商品を見つけるのも楽しい。加盟店が増えるにつれて，いろいろなショップが出てきて，カテゴリー分けが難しくなったそう。電子メールで発信される「acosis Newsletter」では新規加盟店，バーゲン情報のほか，ネットで役立つ情報も満載



数ある電子マネーのなかで，定着しつつあるのがアコムの電子決済システム「アコシス」。インターネットユーザーならば，この仕組みは知らなくても，アコシスのマークが入っているサイトを多く見ているはずだ。98年6月ごろから加速度がつき，98年12月中旬で，加盟店数552店，会員が24,000人。毎月加盟店が40～50店，会員が約3,000人ずつ増えているという。

この増加の理由は，それぞれにとってメリットがあるということ。加盟店手数料は3%と低く設定，初期費用や運営費用は不要。加えて毎月20日締め，月末には指定の銀行口座に支払いとスピーディ。法人だけではなく個人でもOKとハードルを低く設定しているのが特徴だ。

10円の商品でも使え，物販からデジタルコンテンツ，募金や寄付など加盟店のジャンルは幅広い。

一方，会員にとっては郵便局や銀行に行く手間がないし，クレジットカード番号を送るという不安もない。加盟店数が多いので，好みのモノを探しやすい。

99年3月31日までは年会費の300円を無料としているほか，加盟店で利用できる1,000円のクーポン券がもらえる。18歳以上で日本語が使えれば学生でも入会可能。

手続きはアコシスのサイトで仮申込みをすると，翌日にはIDとパスワードがメールで送られてくる。その後，郵送で口座振替依頼書が送られ，銀行口座などを記入して返信すれば終了。1週間で手続きは終わる。アコシスはいわばカードのないクレジットカードといった感じで，毎月20日締めの翌日6日払い，1回払いとリボルビング払いも可能なのだ。

高額商品の購入には，毎月一定額を支払えば済むリボ払いは便利で，パソコン，デジカメなどの購入に使われているという。

利用するのは簡単で，アコシスのサイトから加盟店を検索し，支払方法の画面でアコシスを選択。IDとパスワードを入力をして送信ボタンをクリックする。アコシスから購入確認のメールが届くので，内容を確かめて「Yes」と送信すれば終了。メールで手続きが済むから使い勝手がいい。毎月なんらかの利用をしている人数が会員の3割にあたるというから，利用頻度はかなり高いといえる。（嶋津典代）

モールからのメッセージ

アコム（株）
物販営業本部 アコシス営業部
営業推進 課長代理

秋元一郎さん

『さらに加盟店と会員ともに増やしていく方針です。双方が増えないと使える決済手段，ショッピングモールにはなりません。加盟店は途中でやめてしまうこともあるので，質の維持という点からメンテナンスにも力を入れています』





●イベント屋

hhttp://www.kirari.com/shop/event-ya/index.html

宴会，子どものパーティなどにも喜ばれそうな着ぐるみのショップ。「こんなモノまで購入できるの？」と驚き。気になる値段は，39,000円から

●1st Flower Workshop

http://www.1st-flower.com/index.htm

アコシス加盟店は花屋さんが数店舗あり，男性のギフト利用が多いそう。なかでもココは，ウェブのつくりもキレイで期待がもてる。アレンジメント，花束，リースなど予算に応じてつくってくれる。「カワイイ」「可憐」など彼女のイメージを伝えておくといいかも。ウェブで贈った花の画像も見られるのもうれしい





●そばの里

http://www.sobako.co.jp/

男性の間でブームとなりつつある（!?）手打ちそばの道具およびそば粉が購入できるショップ。道具は25,000円と高いけれど，10日間のレンタルならば3,200円と気軽

●井口フルーツファーム

http://www.joho-kochi.or.jp/unix/

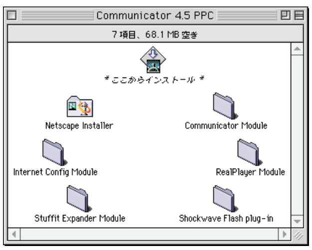
アコシス加盟店でも根強い人気のある産直。ここは，季節に応じていろいろなフルーツを中心に扱っていて，有名ショップ。私の知り合いもリピート利用している。この画面はもう時期はずれだが，お歳暮用のもの



Tool

定番ブラウザの最新日本語版 CD-ROM

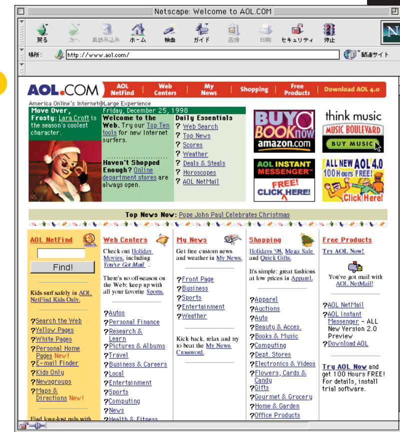
Netscape Communicator 4.5 日本語版公開



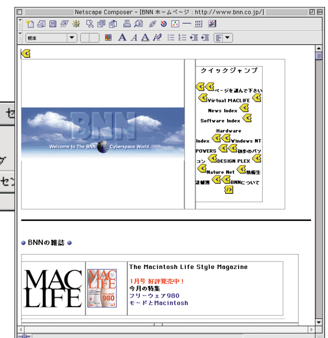
CD-ROM MACLIFEにCommunicator 4.5(PowerMac版)が収録されている。インストーラをダブルクリックし，ダイアログに順次答えていけばよい。Netscape Communicator（またはNavigator）使っていたユーザーは，従来の設定のままで使用でき，設定しなおす必要はない



Communicatorのツールパレット。ツールの種類は4.0と変更はない



AOLがNetscapeを買収したことで，世界最大のポータルサイトが登場するのではないか ●http://www.aol.com/



MessengerとComposerのインターフェイス





標準で利用できるプラグインも増えた。インターネットのコンテンツを利用するならCommunicator4.5は欠かせない。ビデオと音声を同期させるSMIL対応ソフトのRealPlayerG2 Mac版も登場した



Communicator 4.5のインターフェイスはCommunicator 4.05以降と変わらない。画面はインストール後最初にアクセスするNetscenterのサイト。Netcenterは Netscape社の運営するポータルサイトだ ●http://home.netscape.com/

Netscape Communicator 4.5日本語版Macintosh対応版が公開された。定番ブラウザの新バージョンとともにNetscape社の話題を紹介する。

Netscape Communications社(以下Netscape社)は12月10日，「Netscape Communicator 4.5日本語版 Macintosh対応版」を公開した。現在Power Macintoshに対応したComplete Install版がダウンロードできる。ダウンロードサイトのURLはftp://ftp.netscape.com/pub/communicator/4.5/japanese/mac/ppc/complete_install/Comm4.5_Complete_EX.bin。本誌付録のCD-ROM MACLIFEにも収録されている。

Communicator 4.5 日本語版はMacユーザーにとってNetscapeのサイトをフルに活用するためにはなくてはならないツール。まさに待望していたソフトの登場だ。リリースはWindows版から1カ月後だが，機能的にもMacユーザーの期待を裏切らない十分満足できる仕様となっている。

Communicator 4.5の最大の特徴は，Netscape社のポータルサイトであるNetcenterとの連携を強化する「Smart Browsing」。表示されているページに関連するページをネットワーク上で検索表示する「What's Related」などインターネット利用者にとっては便利な機能が利用できる。メールクライアント「Messenger」も大きく機能アップし，ニュースリーダ機能の統合やインターフェイスの改良などが実施されている。Communicatorを標準メールソフトとして利用している人は要チェックだ。

Netscape社といえば，昨年1998年11月24日，米国America Online社(AOL)によるNetscape社買収の発表が世界をかけめぐったことは記憶に新しい。コンピュータネットワーク業界の地図を塗り替えるできごとであるだけにビジネス面からだけでなく，OSとブラウザの抱き合わせ販売をめぐる米司法省によるMicrosoft裁判との関係でも注目を集めている。

Mac OSにMicrosoft Internet Explorer(以下IE)が標準添付されるようになったとはいえ，MacユーザーにもNetscape Communicatorの愛用者が多いだけに，Netscape社の今後に不安を抱く人もいたかもしれない。だがもう安心していい。Netscapeブランドは生き残り，今後ともブラウザは提供されていく。既存のMacユーザーの枠を越えたiMac販売の好調さもMac版リリース継続を後押しした格好だ。

IEを標準ブラウザとしているAOLのサービスだが，もともとはMacのユーザーフレンドリーなインターフェイスをパソコン通信に全面的に持ち込んで成功し，Windows 95の登場でその路線をさらに拡大していき，ついにはCompuserveをも統合する世界最大のオンラインサービスとなっている。

AOLがNetscape社を買収することにより今後は標準ブラウザにNetscapeCommunicatorの技術が大いに取り込まれる可能性が出てきたことは期待していいだろう。AOLの知名度と会員数の多さと，ポータルサイト運用を支えるNetscape社の技術が新たなネットワークサービスをわれわれに提供してくれるはずだ。一瞬危ぶまれたNetscapeCommunicatorの今後は，今回の4.5のリリースに続き5.0の登場が予定されている。コンパクトでHTML 4.0やXML，CSS，RDFなどに対応する高機能な次世代のブラウザエンジン「Gecko」の開発も順調に進んでいるようだ。ネットワークと生活が融合する新たな時代の一歩が踏み出されるシーンを目撃できそうだ。 (金

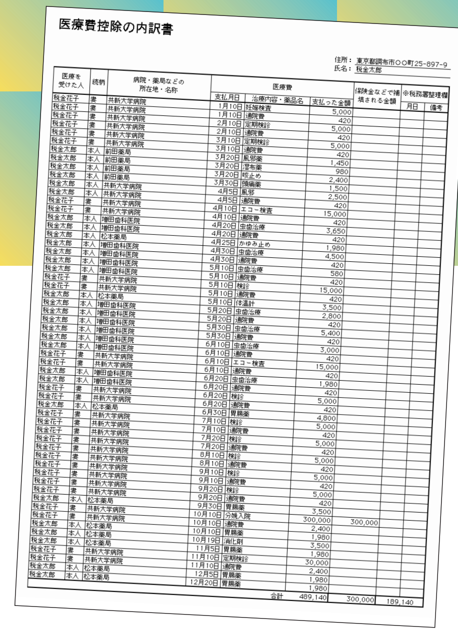
internet

ビジネスアプリ・クイックマスター

Excel 98編

5 確定申告に挑戦！ その❶ 医療費控除を申告してみよう

渡辺美岐●ランディング



今回は，医療費控除を申告するときに提出する医療費の内訳書を作成してみよう

年も明け，はっと気づけば，もう来月から確定申告が始まる（2月16日〜3月15日）。2月，3月になるとTVのワイドショーで，「女優の○○さんが，××税務署を訪れ，確定申告を行ないました」などという映像が流れる。その影響からか，確定申告は芸能人とか，作家など，一部のフリーランスで仕事をしている収入の多い人のものかと誤解している人も多いようだ。しかし，実際の確定申告はそんなものではない。「自分はサラリーマンだから関係ないや」などと思っている人でも，申告内容によっては税金が戻ってくる…。

そこで，今月と来月の2回にわたって，Excelを利用した確定申告について解説していく。まず今回は，確定申告の概要と医療費控除の申告書に添付する内訳書をExcelで作成する方法について，そして次回は，事業所得，または雑所得のある人（サラリーマンのアルバイトとか，デザイナーやイラストレーター，ライターなど）の収支の計算方法について説明しよう。

このコーナーの主旨とは直接関係ない話も多くなってしまうが，知っておけばきっと役に立つはずなのでご了承願いたい。

申告書について

冒頭に医療費控除の申告書に添付する内訳書と収支の計算方法について説明すると書いたが，この部分を読んで，「Excelで申告書を作成する方法について説明してくれるのではないの？」とがっかりした方もいるかと思う。最初に断っておくが，税務署へ提出する申告書は，所定の用紙を使用しなければならないので，Excelでは作成できない。現在，提出が義務づけられているもので，所定の用紙を使用しなくもいいものは，一部の内訳書（医療費控除の申告書に添付する内訳書など）と青色申告のための帳簿だけなのだ。もちろん，申告書に書き込むための金額をExcelで計算させることは可能だ。しかし，来月号で説明する「収支内訳書」以外のものは，単純な計算だけでExcelを使うほどではない。むしろ，Excelで表を作るほうが時間がかかってしまうのではないかと思う。

というわけで，このコーナーでは，Excelのパワーを最大限発揮できる部分について説明することにした。

確定申告って何？

まずは簡単に確定申告について説明しておこう。確定申告とは，毎年1月1日から12月31日までの１年間に生じたすべての所得と，その間に支払った源泉徴収税額（所得税額），所得控除額を精算するものだ。

源泉徴収税額は，1年間の収入が決まる前に予測で差し引かれてしまうものなので，収入が確定した時点で，もう一度見直し，税額の修正が必要になる。これが確定申告だ。

■ 確定申告は誰でもできるもの？

収入があり，所得税を支払っている人なら，だれでも確定申告の対象となる。ただし，サラリーマン（給与所得者）の場合は，確定申告をする必要はない。年末近くに「給与所得者の保険料控除申告書兼給与所得者の配偶者特別控除申告書」や「給与所得者の扶養控除等（異動）申告書」といった書類に生命保険や損害保険の控除証明書を貼り付けて，細かい金額を記入した覚えがあるだろうか？ これがサラリーマンの確定申告にあたる「年末調整」というものだ。この書類を提出後の年末の給与には還付金が加算（あるいは減算）されているはずだ。要するにサラリーマンの場合は，「年末調整」を行なっているため，確定申告を行なう必要がないのだ。とはいえ，例外もある。詳しくは説明しないが，今回説明する医療費控除もそのうちの1つだ。

医療費控除って何？

大病をして入院したとか，子供が生まれたなどで，医療費が年間10万円以上かかった場合，あるいは年収が200万円未満で，年間所得の5%以上医療費がかかった場合に申告すると税金が戻ってくる。これが医療費控

表1●所得の種類と計算方法

	控除のできるもの	控除できないもの
治療費	医師による診察費や治療費	食事療法などに関連する食品代
通院費	電車，バスなどの交通費 常識の範囲でのタクシー代	自家用車のガソリン代
薬	医師の処方によるもの 薬局などで購入した治療用の薬	医師の処方のない漢方薬は不可 ドリンク剤は不可
健康診断	病気が発見された場合は可	異常なしの場合は不可
入院費	入院の部屋代や食事代 付き添いの看護資格を持つ人への報酬	医師の指示のない差額ベッド代は不可 謝礼は不可
出産費	分娩費全般	妊娠検査の費用（妊娠していなかった場合は不可）
歯科治療	虫歯や子供の矯正など治療全般	美容関連の矯正などは不可
ハリ治療	あんま・ハリ・灸治療全般 マッサージ指圧など	マッサージ器具は不可 謝礼は不可
器具	医師の処方によるメガネ，オムツ， 松葉杖，義手，義足など	医師の指示や処方のない器具の購入費は不可

表2●所得税の税率と控除額

課税所得総額	税率	控除額
330万円以下	10%	0
330万円 〜 900万円以下	20%	33万円
900万円 〜1,800万円以下	30%	123万円
1,800万円 〜3,000万円以下	40%	303万円
3,000万円以上	50%	603万円

課税所得額とは，税金の対象になる所得額のこと。
所得税は，「課税所得額×税率－控除額」と計算する

除。ここではサラリーマンの医療費控除について説明するが，この控除はサラリーマンだけでなく，収入があり，所得税を支払っている人すべてに適用できるものだ。

それでは，医療費控除について，もう少し詳しく説明しよう。

■医療費として控除できるもの

年間医療費10万円となると，個人で控除の対象になることはそうそうないように感じるかもしれない。しかし医療費は，申告者が負担しているなら，申告者本人にかかった医療費だけでなく，生計を一にする親族についてかかった分も合算して控除することができる。要するに一家4人が生計をともにしているなら，4人分の医療費が控除の対象となるわけだ。ただし，収入があり所得税を支払っている確定申告できる人が一家に複数いる場合は，同じ内容の医療費を重複して申告することはできないので注意しよう。一般的には，収入が多い人が申告すると一番得になるといわれている。

医療費として控除できるものは，医者にかかった治療費や診察費，通院のための交通費（常識の範囲内でのタクシー代も含む），薬局などで購入した薬代，入院費，付き添い看護婦代，出産費用，歯の治療費（美容目的を除く），あんま，はりなどがある。また，医師の証明書があれば，オムツ代も控除に入れることもできる。前ページの表1にまとめて見たので参考にしてほしい。

■医療費として控除できないもの

薬局で購入したものでも，ドリンク剤などは，医療費として認められないので注意。つまり，基本的に治療が目的でないものについては控除の対象にならないのだ。例えば，人間ドックなどの健康診断費用もこれに当てはまる。しかし，人間ドックで病気が発見され，その後，継続して治療することになれば，人間ドック代も医療費として控除の対象になる。いろいろと複雑だ。

■医療費からマイナスするもの

入院したりすると，健康保険組合や加入している一般の生命保険会社から，入院給付金などが給付される場合がある。特に出産費用については，健康保険から一律30万円が支給される。基本的にこれらの手当は，医療費控除からマイナスして計算しなければならない。

例1●医療費控除シミュレーション

実際の例を挙げて，医療控除を行なうと，どれくらい税金が戻ってくるかをシミュレーションしてみよう。「税金太郎」さん一家では，今年子供が生まれた。奥さんも働いているので，子供は奥さんの扶養家族として届け出たが，医療費は出産費用だけで429,840円。そのほかにも薬代などが59,300円。ここから，社会保険から手当，出産一時金30万円をマイナスする。計算すると，189,140円が医療費控除として請求できる額になる。

税金太郎さんの収入

税金太郎さんの収入は，勤めている会社から年末に発行される給与所得の源泉徴収票を見ればすぐにわかる

医療費控除額

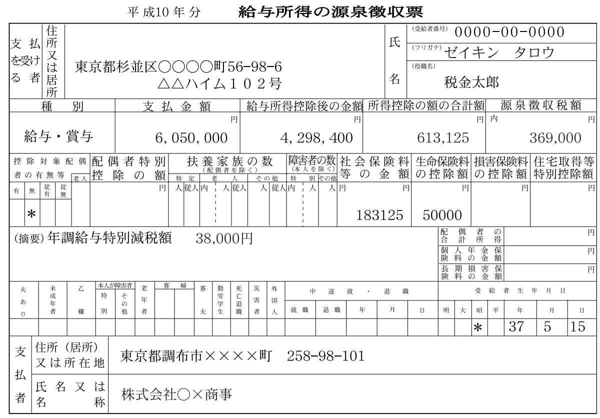
出産費用	429,840
出産一時金	−300,000
その他・薬代	59,300
合計	189,140

還付金の計算

189,140－100,000＝89,140
（1,000未満は切り捨て）

89,000 ×20%（所得の税率）
＝17,800

注意！申告書での計算はもう少し複雑なものになるが，最終的な還付金の額は同じになる


平成10年分　給与所得の源泉徴収票

支払を受ける者　住所又は居所：東京都杉並区○○○○町56-98-6　△△ハイム１０２号
氏名：（受給者番号）0000-00-0000　（フリガナ）ゼイキン　タロウ　（役職名）税金太郎

種別	支払金額	給与所得控除後の金額	所得控除の額の合計額	源泉徴収税額
給与・賞与	6,050,000円	4,298,400円	613,125円	369,000円

控除対象配偶者の有無等	配偶者特別控除の額	扶養家族の数（配偶者を除く）	障害者の数（本人を除く）	社会保険料等の金額	生命保険料の控除額	損害保険料の控除額	住宅取得等特別控除額
無 *				183125	50000		

（摘要）年調給与特別減税額　38,000円

受給者生年月日：昭 *　37年　5月　15日

支払者　住所（居所）又は所在地：東京都調布市××××町　258-98-101
氏名又は名称：株式会社○×商事

■還付金がいくらになるか概算

どのくらい医療費が戻ってくるか簡単に計算してみよう。上の例1を見てほしい。この例では，年間189,140円の医療費がかかったことになっている。医療費控除できる額は，189,140円から10万円を引いた89,140円（医療費控除は10万円を超えた部分が対象となる）。そして，その金額に年収に応じた所得の税率を掛ける。この例の課税所得総額は，330万円以上900万円以下にあてはまるので税率は20%（表2参照）。すなわち，89,140円×20%=17,800円が戻ってくることになる。

もし，医療費が11万円かかり，税率が20%だと，戻ってくる税金（還付金）は2,000円。ここでよく考えてみてほしい。税務署まで申告書をもらいにいく交通費と申告書を提出しに行く交通費を足して，還付金より高くなってしまっては申告する意味がなくなってしまうので注意。郵送で申告書を提出することもできるがこれも同じ。無駄な努力にならないよう，よく計算してみよう。

■必要なものを揃えよう

それでは申告をするための具体的な作業について説明しよう。まず，以下のものを揃えよう。

- 平成10年分　給与所得の源泉徴収表
- 医療費控除の内訳書
- 医療にかかった費用の領収証
- 通院に使ったタクシーなどの領収書
- 医師の証明書（通常は，控除の対象とならないもので，医師の証明書があれば控除の対象となる費用についてのもの）

1 内訳書の作成を開始

それではいよいよ，Excelの登場だ。まず，最初に図1のような項目を入力し，それぞれのセル幅を調整する。

セル幅の調整の方法は，各セルの列番号の境界の部分をダブルクリックすると，入力されている文字数に合わせて，セル幅が自動的



図1●医療費控除の内訳書に必要な項目はこれだけ。項目を入力したら，列番号の境界をドラッグして，各セルの列幅を変えて，セル内に入力した文字がすべて見えるようにしておく

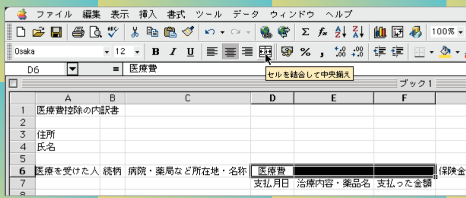
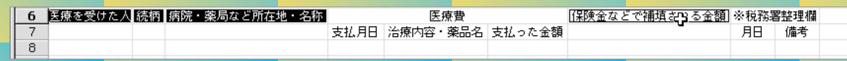


図2●複数の連続したセルを選択し，「セルを結合して中央揃え」ボタンをクリックしてセルを連結させる



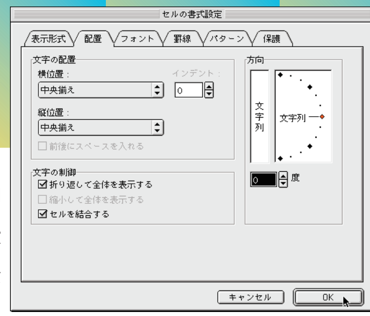
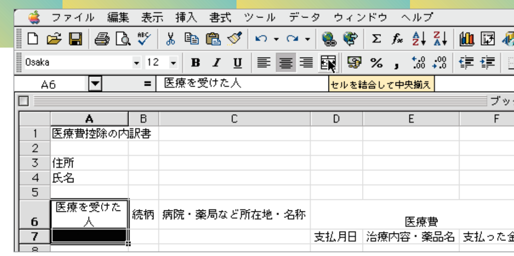


図3●複数のセルの配置を一度に設定したい場合は，commandキーを押しながら同じ配置に設定するセルを選択する。そして，書式メニューから「セル...」を選択し，「配置」パネルで，「文字の配置」を横位置，縦位置ともに「中央揃え」，「折り返して全体を表示する」チェックボックスをオンに設定し，「OK」ボタンをクリックする

図4●セルを縦に連結する場合は，上下のセルを選択し，「セルを結合して中央揃え」ボタンをクリックする



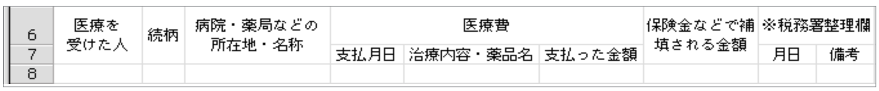


図5●2行を使って項目の見出しを整える

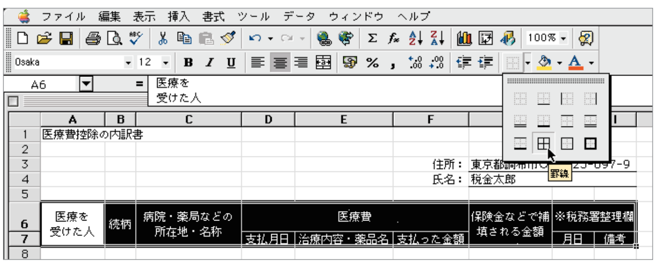


図6●見出し部分全体を選択してから「罫線」パレットから罫線を選択。ここでは，セルの区切り全部に罫線が引かれるボタンをクリックする。セルが連結している部分には罫線は引かれないので，見出しの項目すべてが罫線で区切られるような体裁になる



図7●見出しに対応するデータを入力する部分にも罫線を引く。データの数は，変わる可能性があるので，とりあえず，おおよその範囲を選択し，「罫線」ボタンをクリック。後は文字を整えて，最終的に右下の図のような表が完成すればOKだ



図8●こういった表にデータを入力していく場合，データを入力する領域をあらかじめ選択しておけば，文字を入力して確定するごとに，tabキーで右側に移動し，一番右端まで入力した時点でtabキーを押すと，自動的に左端のセルが選択された状態になるので，すばやく文字を入力することができる

に調整される。自動調整したくない場合は，列番号の境界を左右にドラッグすればよい。

② 体裁を整える

セルを連結（図2）したり，入力した文字を折り返して表示させる設定（図3）をする。セルを縦に連結させ（図4），見出しを整える（図5）。見出しを整えたら，見出し部分全体を選択し，「罫線」パレットから罫線ボタンをクリックして，見出しの項目全部を区切るような罫線を設定する（図6）。さらに，見出しに対応するデータを入力する部分にも罫線を引き，あとは，住所と名前を記載する部分や表のタイトル部分のフォントの大きさを変更すれば，表の完成だ（図7）。

③ データを入力する

表が完成したら，データを入力する（図8）。この表に入力するデータは，医療費の領収書を見ながら入力することになる。あとでデータを並べ替えることができるので，入力する順番は気にする必要はない。

まず，一番右の「医療を受けた人」の項目には，生計をともにしている親族の名前を入力する。「続柄」には，申告書を提出する人と，「医療を受けた人」の続柄，「病院・薬局などの所在地・名称」には，病院の名前を入力しておけばよい。本来は所在地を入力しなければならないのだが，領収書に住所が記載されているはずなので，住所に関しては省略してもかまわないだろう。そして，「医療費」の部分には，支払った日付，治療の目的や薬の商品名，通院費といった支払った金額に対する内容がはっきりわかるようにデータを入力する。「保険金などで補填される金額」には，健康保険や生命保険からの一時給付金の金額を入力する。右端の「税務署整理欄」には

データは入力する必要ない（図9）。

4 合計金額を計算する

データの入力が完了したら，合計金額を計算してみよう。まず「支払った金額」の一番下の部分を選択し，「オートSUM」ツールをクリックする（図10）。選択したセルに自動的に合計を計算するSUM関数が入力され，合計する範囲が点線で囲まれる。合計する範囲が正しければ，returnキーを押して確定する。すると，自動的に合計金額が表示されるはずだ。

次に，「支払った金額」の右側にある「保険金などで補填される金額」にも合計金額が自動的に表示されるような設定をしよう。関数は，コピー&ペーストすることもできる。ここでは，先ほど入力した「支払った金額」の合計のセルをコピーし，ペーストしてみた。

最後に医療費控除の金額を算出するために，「支払った金額」合計から「保険金などで補填される金額」の合計を引くような数式を「保険金などで補填される金額」の合計の右側のセルに入力する。これはいたって簡単。まず，「=」を入力し，次に「支払った金額」の合計のセルをクリック。そして「-」を入力し，最後に「保険金などで補填される金額」の合計のセルをクリックして，returnキーで確定すればできあがりだ（図10）。

5 データの並べ替え

データを日付順に並べ替えておこう。データを並べ替えるには，並べ替えたい範囲を選択し，データメニューから「並べ替え...」を選択する。この表の場合，見出しとなる部分が，2行で連結されているため，見出しの部分を選択せずに，データ部分だけ選択するのが上手に並べ替えるためのコツだ。見出しがない場合は，「並べ替え」ダイアログボックスの「範囲の先頭行」で「データ」オプションを選択するようにする。あとは，「最優先されるキー」として日付が入力されている「列D」を選択し，「OK」をクリックすればよい（図11）。

6 改ページプレビューで印刷設定

ここで作成した表は印刷して提出しなければならない。最後に美しく印刷する方法を紹介しよう。

ファイルメニューの「用紙設定...」で印刷する用紙を設定すると，改ページ部分が画面上に点線で表示される（図12）。これを見てもし中途半端な位置で改ページされた場合に便利なのがExcel 98から採用された改ページプレビューだ。編集メニューから「改ページプレビュー」を選択すると，改ページの設定専用のウィンドウが表示される。青い点線が改ページ部分。この青い点線をドラッグして改ページさせたい位置までドラッグする。改ページさせたくないときは，青い点線を外へドラッグするだけだ。改ページ部分を行なうと，自動的に拡大縮小されて印刷されるので無理のない範囲で改ページを設定するようにしよう（図13）。

さて，次号では，事業所得または雑所得のある方の確定申告について説明しよう。



図9●データの入力が完了した図

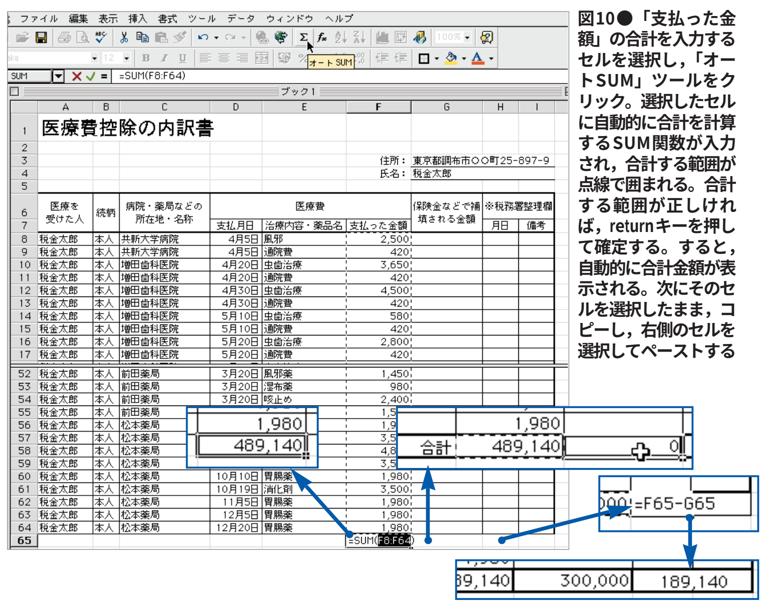


図10●「支払った金額」の合計を入力するセルを選択し，「オートSUM」ツールをクリック。選択したセルに自動的に合計を計算するSUM関数が入力され，合計する範囲が点線で囲まれる。合計する範囲が正しければ，returnキーを押して確定する。すると，自動的に合計金額が表示される。次にそのセルを選択したまま，コピーし，右側のセルを選択してペーストする

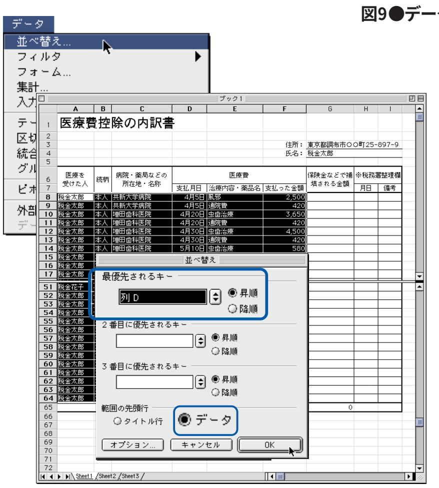


図11●データ部分だけを選択しないと正しく並べ替えることができないので注意



図12●用紙を設定すると，改ページする部分が点線で表示される

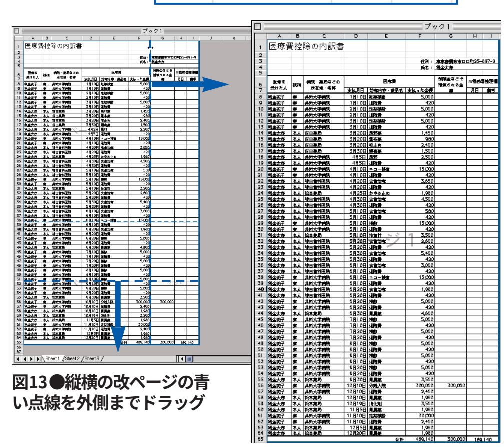


図13●縦横の改ページの青い点線を外側までドラッグ

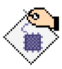
Chapter 1 まずは準備！

必ず必要な物



●**ResEdit**

Appleが配付しているリソース編集ツール（ftp://ftp.apple.co.jp/pub/AppleJapan/Macintosh/Utilities/からダウンロードして下さい）



●**ResEdit-Large cicns patch**

Mihai Parparita作（http://cafe.ambrosiasw.com/gui-central/からダウンロードして下さい）

●**GirlTalk 1.1**（CD-ROM MACLIFE）

あれば絶対便利な物



●**PinkElephants**

（CD-ROM MACLIFE）

Michel Robinette作



●**Clip2cicn**（CD-ROM MACLIFE）

Mscape Software作



●**D'Studio**（CD-ROM MACLIFE）

Akamai Design作

ResEditの改造から

※万が一のときのために開こうとするファイルのコピーを取っておくのはResEditで操作する場合の「お約束」！※

1. ResEditのコピーを作る（Command+D）。
2. ResEdit-Large cicns patchを起動，1で作ったコピーを指定してパッチを当てる。The patch was successfully applied.と表示されたらOK！

＊なんでわざわざ改造するの？＊

ResEditで使えるcicnリソースは64×64ドットまで。でも，Kaleidoscope 2対応スキームではもっと大きなサイズが必要になってくるのだ。リソースってなに?! 右の説明を参照してね。

最初の一歩は人のまねから!?

最初は気に入ったスキームを借用してみるもの。ここでは私の作ったスキーム「GirlTalk 1.1」で説明していくつもりなので，皆さんもレッスンに使ってみて!?

アレンジしたいスキームが決まったらResEditアイコンにドラッグ＆ドロップ！ 1つのウィンドウにいろんなアイコンが見えるでしょ?? これは「リソース」と呼ばれるもので，これらを書き換えていくことでオリジナルスキームが完成するのです（図1）。

これで準備はおしまい。

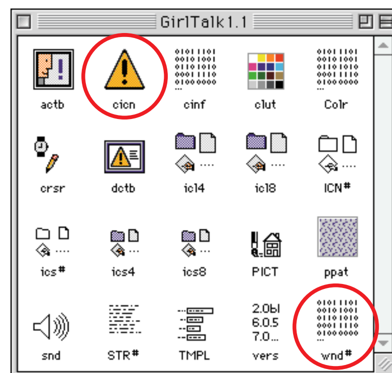


図1

今月の課題は

コレ





ドキュメントウィンドウを作る

デスクトップカスタマイズユーティリティKaleidoscopeを使っていると「どれも素敵なスキームなんだけど，もっと自分好みのものってないのかなぁ」などと思うことはありませんか？
ちょっとした基本さえ押さえれば誰にだって作れてしまえるのだ！
ここでは，超初心者向けにスキームの作り方を説明していくつもり。
誰だって最初は初心者，難しく考えないで一緒にやってみよう！



イラストレーション：佐々木亮

Kaleidoscope Color Scheme 簡単作成講座──1



一緒にスキーム作りましょう

スキーム作成の準備編

CD-ROM



emi☆

Chapter 2 ドキュメントウィンドウを作ろう

ドキュメントウィンドウってなに？

たとえば図２のような，HDアイコンをダブルクリックしたときに現われるウィンドウ。これをドキュメントウィンドウという。

ドキュメントウィンドウを描き換える（Document Window -14335）

ほとんどのスキーム作者は，ドキュメントウィンドウと呼ばれるcicnリソース「-14335」から作っている。まずはcicnを開き，「-14335」をダブルクリックでドキュメントウィンドウのリソースを開く（図3）。これを自分の好みに変えていくわけ。これは図1のドキュメントウィンドウをギュッと縮小したものといえばわかりやすいと思う。

ResEditには図４のように通常のドローソフトのようなツールが用意されているので，これを使ってウィンドウを描いていくんだけど，とりあえず，どんな物かを実感するために色だけを変えてみるのもいいでしょう。バケツツールを使って別の色を流しこんでみる。好みの色に仕上がったら保存し（Command+S），そのスキームを実際に使ってみよう。ほら，自分が変えた色で表示されたでしょ？

感覚がつかめたら，今度は自分のデザインしたものを図４のツールで描き換えてみよう。

Photoshopなどを使って描いたものを，このリソースにコピー＆ペーストする方法もある。でも悲しいかなResEditにはシステム色の256色しか使えない。それ以外の色をペーストしたい場合はClip2cicnというユーティリティを使うとうまくいく。

リサイズ

いまアレンジしている元のスキームのウィンドウよりも大きなものを作りたいとか，小さくしたい場合は，リソースのサイズもそれに合わせて変えておく。メニューからIcon sizeを選ぶとサイズの設定ができる（図５）。この数字はpixcel（画面の四角いドットのこと）単位。これはcicnのすべてのリソースで利用するメニューだから今後のためにも覚えておいてね？

ボックス（ボタン）も作ろう

「-14335」では，ただの枠だけじゃなくてクローズボックス，ズームボックス，コラプス（ウィンドシェード）ボックス，それとタイトルの文字が入る枠も作れる（図3）。ただの四角でもいいし，ハートでも丸でも思い通りの形にしてもOK。ボックスは，小さすぎるとクリックしにくくなるので気をつけて！

押したときに変化するボックス（Widget Down States -14330）

クローズボックス，ズームボックス，コラプスボックは通常，クリックしたときに色が変わったりとか，なんらかの変化をする場合が多い。今度はその変化するときのボックスを作ろう。「-14330」を開いてみて？　あれ？　ボックスが3つ一度に表示されてる!?このリソースは，3つくっつけた状態でいいのだ（図6）。これもツールを使って描いていく。このとき，さっきの「-14335」で作ったウィンドウのボックスと同じサイズで作らないと変な位置に表示されるので要注意。

ウィンドウのタイトル文字の色

ウィンドウ内の空白部分の左上から2つめまでのドットはタイトル文字の色を入れる場所。2つのドットの使い方でエンボス効果が出せるので試してみよう。影を付けたい場合は右のドットを左よりも濃い色に，へこませた感じにしたい場合はその逆にすればよい（図3）。

インアクティブドキュメントウィンドウ（Inactive Document Window -14336）

ついでにインアクティブドキュメントウィンドウも作る。これは名前のとおり背面にくるウィンドウのこと。アクティブとインアクティブの見分けが付きやすいように，色は抑えて作るように心掛けてほしい。これは「-14336」をダブルクリックでエディタが開く。このとき，アクティブのものと同じサイズにしないとスキームを使用したときにバグっちゃうから気をつけて。

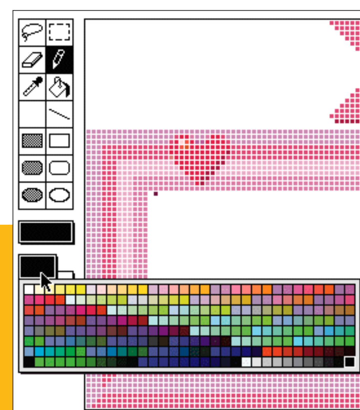


図4

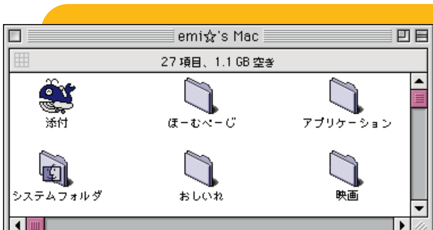


図2

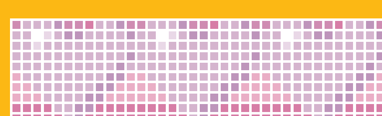


図6

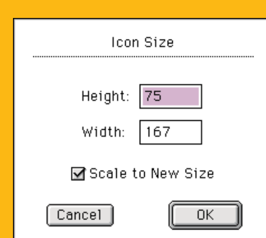


図5

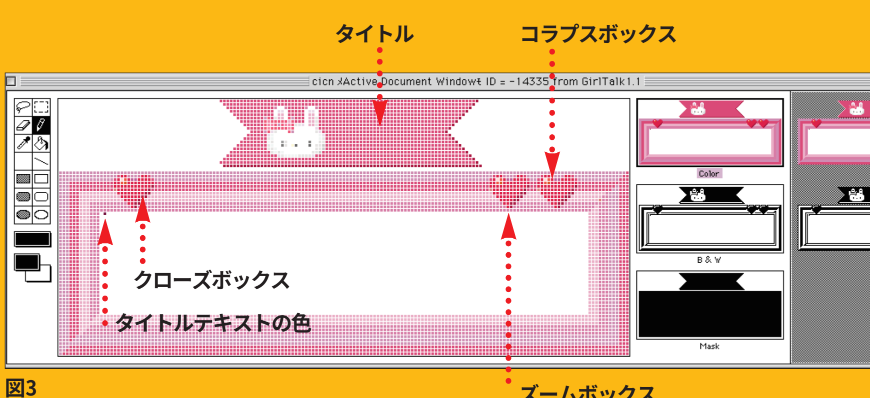


図3

Maskを作る

cicnのリソースだけでなく，アイコン作成などグラフィカルなリソースはすべてこのMaskの作成が必要。図７のようにエディタの右にあるcolorの画像をB&WとMaskのそれぞれにドラッグ＆ドロップ。スキーム使用時はこのMaskの黒の部分が表示され，B&Wは白黒モニタ上でスキームを使うときにこれが表示される。Maskを作るのは重要な作業だから忘れずに！

emi☆ならこうする————

私はいつも，先に「-14335」のサイズと「-14336」のサイズを同じように設定し，「-14335」をそのままコピーし，「-14336」にペースト。それをインアクティブらしく抑えめの色に変えていくだけ。そのときPhotoshopで色調補正して色を抑える場合もある。

さて，これでウィンドウ枠ができたかな？　そろそろ自分の作ったウィンドウを試してみたくなるころだけど，もう少し待って!?

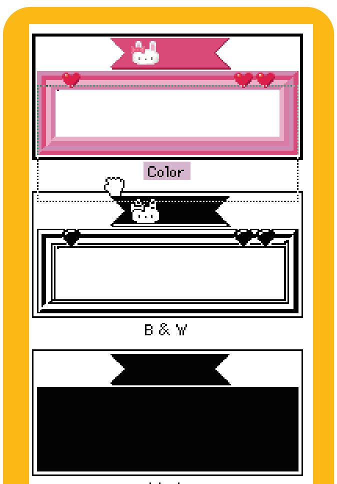


図7

Chapter 3 #wndはワケわかんない数字だらけ

wnd#ってなに？

形状やボックスの位置を変えてしまったスキームは，そのままだとうまく動いてくれないのだ。数字だらけのリソースだけど，このwnd#の数字でパーツの位置などを決定している。

図1の右下にある「wnd#」をダブルクリックして，いま作ってる「-14336 Document Window」を開こう。たくさんのフィールドに数字が書かれているのが見える。この数字はウィンドウの形状やボックスの位置，タイトルテキストが入る位置などを設定している数字なのだ。これを覚えたらスキーム作成を極めたも同然だ。

私の作った「GirlTalk1.1」で解説しよう。

まず，Rectangle Listを開く。

上から順に

Part 0：ウィンドウの中の部分

Part 1：クローズボックス

Part 2：ズームボックス

Part 3：ウィンドウシェードボックス

Part 4：タイトルテキストが入る部分

Partの数字が合ってることを確認し，図8，図9を参考に左のフィールドからpixcel単位でXY座標を入れていこう（座標の数値は図9を参考にして）。

このほか，Top Side，Bottom Side，Left Side，Right Side。この4つでウィンドウの形状を設定している。Part Codeをしっかり覚えて入力しよう。

Part Code（とりあえずこれだけ編）

Part 0：Edge

開始位置。

Part 1：EndCap

いつも表示させたい部分。これを2つのPart 8：Stretch From Top Leftで挟むと真ん中にくるようにしてくれる。

Part 2：Close Box Section

クローズボックスがないウィンドウで，ボックスを消去させたい部分。

Part 3：Zoom Box Section

ズームボックスがないウィンドウでボックスを消去させたい部分。

Part 4：Collapse Box Section

コラプス（ウィンドウシェード）ボックスがないウィンドウで，ボックスを消去させたい部分。

Part 5：Title

ウィンドウのタイトルテキストを表示させる部分。幅1ドット以上あれば文字数に応じて勝手に伸縮してくれる。タイトルがない場合は，勝手に消去もしてくれる。

Part 6：Title End Cap

タイトルテキストを挟む左右のデザイン部分。GirlTalkの場合だと左右のリボンやウサギの顔。

Part 8：Stretch From Top Left

ビヨ〜ンと伸ばす部分。2pixcel以上でデザインされたものは，それが繰り返されるし，1pixcelならそのまま引き伸ばされる。

まだまだあるんだけど，とりあえずこれだけ覚えてみてね？

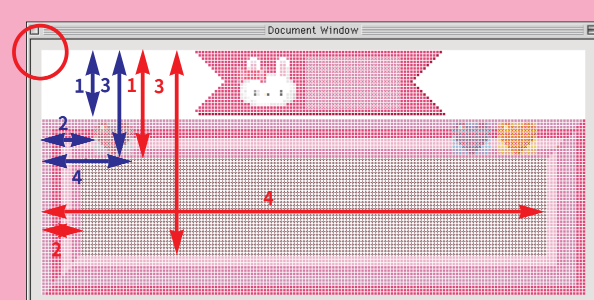


図9　左上角を原点として，赤の座標4つで，ウィンドウ内部。青い座標4つでクローズボックスの位置と大きさを表示する

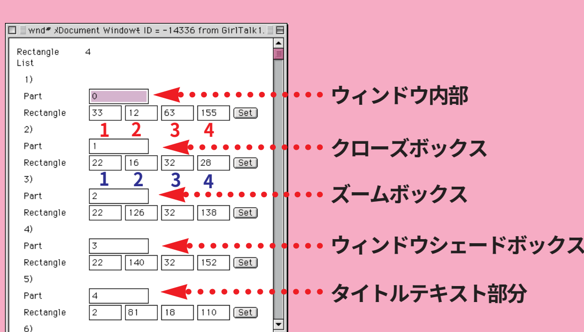


図8

入力してみよう

Top Sideを参考に取り上げてみると図10のようになる。Part，Border入力フィールドは図12。

座標の原点に注意！

Top SideとBottom Sideは，どのPartのBorderも（＝幅，長さのこと），そのPartの右端の座標を青の矢印のように左端からPixcel単位で入力する。あと，ぜひ注意してほしいのは「0」と書かれた位置。ウィンドウ外側左上の角が必ず0になるようにしてほしい（図10）。

続いてLeft Sideの場合，図12のようになる。このLeft SideとRight Sideは，青の矢印のように上からpixcel単位で数えて入力する。

emi☆ならこうする

ややこしい！　もう嫌だ!?

ここで挫折するのはもったいない。私も数字は嫌い!!　そこでいつも登場するのがwnd#お助けユーティリティ「PinkElephants」。これを使うと，かなり楽にwnd#の設定ができちゃいます。まだβ版とはいえ，優秀なものなので使い方を紹介しよう。たくさんのスキーム作者が利用しているのだ。

Chapter 4 PinkElephantsで楽々wnd#！

インターフェイス

いままで作りかけてきたスキームを，PinkElephantsのアイコンにドラッグ＆ドロップ。図13が出てくるでしょ？　リソース画像が表示されるウィンドウに（右側のウィンドウ）カーソルを持っていくと，カーソルが「＋」の形になるはず。この「＋」に希望を感じてもらいたい！　あれだけ厄介に思えた数字入力が，この「＋」カーソルを任意の位置にドラッグするだけで簡単にできてしまうのだ。ただし，正確にね？

図13の左側ウィンドウを見て。プルダウンメニューがたくさんあるでしょ？「Document Window」と書かれたメニューでリソースの種類を選ぶことができ，「Content Rectangle」と書かれたメニューでRectangle ListやTop，Bottom，Left，Rightの入力メニューが選べる。実際にプルダウンして確認してみよう。

というところで，今回は時間切れ。PinkElephantsを使って，実際にwnd#を入力していく操作の説明は，来月まで待ってね！

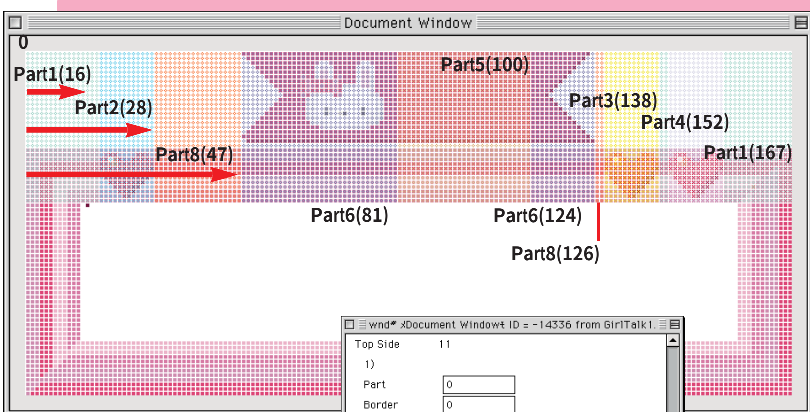


図10

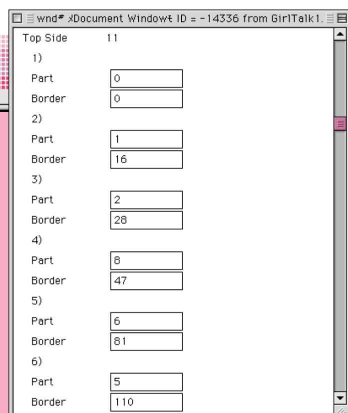


図11

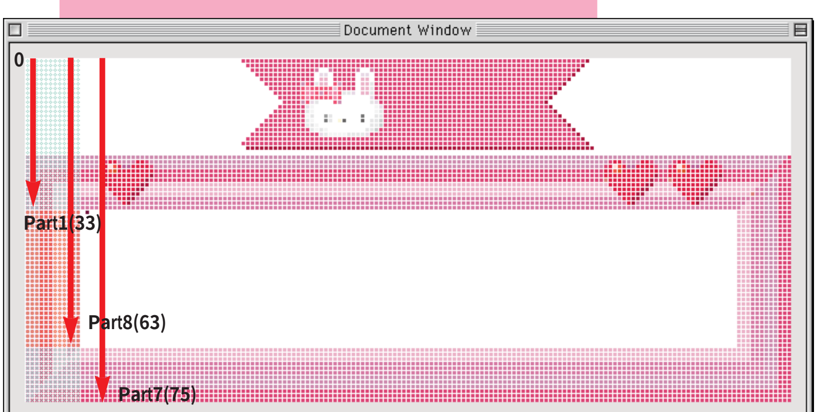


図12

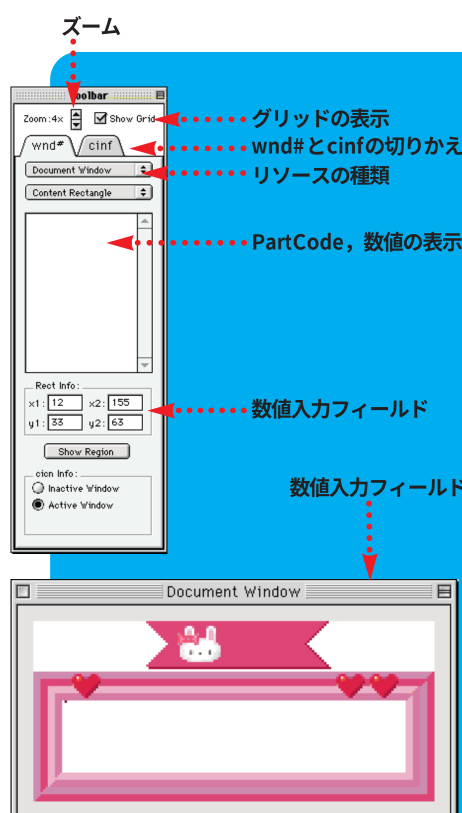


図13

HEAD LINE NEWS

NEWS AREA

「Mac OS 8.5.1 アップデート」を無償配布

OSの信頼性をより高め，Sherlockを強化。本誌付録CD-ROMに収録 CD-ROM

アップルコンピュータは，Mac OS 8.5のアップデータ「Mac OS 8.5.1 アップデート」を発表した。

Mac OS 8.5.1 アップデートは，以下のような改善をもたらす。

・ファイルへの非同期書き込みが大量に生じた際にメモリエラーを起こす問題を修正

・AppleScriptの使用時にメモリリークが生じることがある問題を修正

・まれにドライブのアイコンが消えるなどの「ドライブ設定」における不具合を修正

・サードパーティ製ADB装置の中に認識できないものがある不具合を修正

・特定のシステムでMac OS 8.5 CDからの起動に失敗する問題を修正

・Sherlockのインターネット検索が一部のプロキシを通過できない問題を修正

・QuarkXPress 4.0など一部のソフトで文字幅の調節が正しく反映されない不具合を修正

・FONTWORKSのフォントを表示できないことがある問題を修正

このMac OS 8.5.1 アップデートにより，OS は従来より安定して動作することになる。

Mac OS 8.5.1 アップデートは，Mac OS 8.5をインストール済みのPower PCプロセッサを搭載するMacintoshで使用できる。最低24MB（推奨32MB）以上のメモリ，約12MBの空き容量が必要。

なお，Mac OS 8.5.1アップデートによってアップデートされたシステムに対しては，Mac OS 8.5 CDからのカスタムインストールはできない。Mac OS 8.5のカスタムインストールを使って追加のシステムコンポーネントをインストールする場合には，Mac OS 8.5.1アップデートを導入する前に行なう必要がある。

また，10月に配付を開始したMac OS 8.5アップデートの内容は今回配付するMac OS 8.5.1アップデートには含まれていない。したがって，Mac OS 8.5.1アップデートを利用する場合は，事前にMac OS 8.5アップデートによるアップデートをお勧めする。Mac OS 8.5アップデートでは，以下の項目が改善される。

・Microsoft Office 98で，「ヘルプ」メニューが正しく動作しない不具合を修正

・WX III等の一部の日本語入力プログラムやアプリケーションで，キーボード操作時の不具合を修正

・ことえりで，「辞書指定変換機能」が正しく動作しない不具合を修正

Mac OS 8.5.1 アップデートは，本誌付録のCD-ROMにも収録してある。ほかにMac OSホームページ（http://macos.apple.co.jp/）からダウンロードできる。また，（株）ベクターの協力によるミラーサイト（http://vector.co.jp/vpack/mirror/apple.html）での提供も行なっている。

また，アップルでは，サードパーティ製品の対応状況を，Webページ（http://macos.apple.co.jp/）に掲載している。これによりユーザーは使用するソフトウェアの動作状況や今後の対応予定を知ることができ，スムーズにアップグレードすることができる。



上はMac OS 8.5.1日本語版。日本語版では追加はないが，英語版ではSherlockにBarnes&Noble、Amazon.comなどの米オンライン書店用プラグインが追加される（下）

Apple，学生向けのデベロッパープログラムを新たにスタート

次世代のMacintoshデベロッパー増加を狙った世界規模のプログラムを発表

Appleは，Macintoshのソフトウェア，ハードウェア，周辺機器，インターネット対応アプリケーションを開発する学生の取り込みを狙った新しいプログラム，Apple Developer Connection（ADC）Student Program（アップル デベロッパーコネクション ステューデント プログラム）を発表した。

これは，世界中の高度な教育課程（大学院，大学，短大，専門学校）にある学生に，次世代のMacintosh製品の開発を始めるために必要なツールやテクニカルリソースを低価格で提供するもの。費用は年間US$99。

プログラムの一環として，参加者にはカスタマイズされたTools Sampler CDを含むStudent Orientation Kitが配布される。このCD-ROMには，Metrowerks社のCodeWarrior Academic for Javaのフルバージョンと Macintosh Programmer's Workshopをはじめ，Macintoshやインターネットのアプリケーションの開発に不可欠なソフトウェアが収録されている。

また，Apple Developer Connectionsステューデント メーリングリストへの加入，毎年開催されるアップルのワールドワイド デベロッパーカンファレンスを含むデベロッパー向けイベントの割引入場券，アップルやサードパーティのツールやデベロッパー関係資料（MacTech誌など）の特別割引販売などもプログラムには含まれている。

ADC Student Programに参加するには，AppleのWebサイト（http://developer.apple.com/programs/students.html）にアクセスし，申し込めばよい。

1999年1月31日までに契約すると標準年間参加料が$10割引され，さらに最初に契約した100名の学生にはFileMaker社のFileMaker Pro Developer Editionが提供される。

なお，このプログラムの日本語による概要は，http://developer.apple.co.jp/programs/students.htmlを参照のこと。

MACWORLD Expo/Tokyo'99開催

2月18日の基調講演には待望のSteve Jobs氏が登場

今年で9回目となる国内最大のMacイベント，MACWORLD Expo / Tokyo'99が2月18日から20日まで，幕張メッセで開催される。初日の午前11時から行なわれる基調講演には，待望のSteve Jobs氏の登場が決定。例年以上の盛り上がりが期待できそうだ。

展示会場では，Mac関連企業などのブースのほか，「iMac World」，「Movie World」，「Developer Central & Net Innovators」の各パビリオンなど，特別企画も準備されている。

アップルの協賛による「iMac World」パビリオンでは，インターネットコンシューマー層を対象として，iMacの体験スクールを中心に，関連機器やソフトウェアを展示。

アドビシステムズ協賛の「Movie World」パビリオンでは，ビギナーからプロシューマーまでを対象に，ビデオ編集からムービー制作までを紹介。パソコンの性能向上やデジタルビデオカメラが普及するなかで，パソコンベースのムービー制作へのニーズに対応したソリューションのほか，CGキャラクターと実写映像の合成などの企画を予定している。

「Developer Central & Net Innovators」（アップル協賛）では，USのMACWORLD Expoでもお馴染みのMacintoshプラットフォーム向けソフトウェア，ハードウェア，関連ソリューションを紹介。また，隣接する，ビジネスソリューションパビリオン，Macintoshの業界団体MOSA & MICのコーナーも要チェックだ。

チケットはすでにWeb（http://www.idgexpo.com/MACW/99/index.html）上で発売している。ほかにチケットぴあやチケットセゾンなどでも販売。価格は2,000円。



会場は狭いながらも，熱気にあふれた昨年のMACWORLD Expo

島村楽器，iMacベースの音楽ソリューションモデル発売



iMacをベースに音楽を作る楽しみが味わえる

島村楽器は，iMacをベースとした音楽ソリューションモデル『iMac Notation Model " MusiMac "（アイマックノーテーション モデル ミュージマック）』を12月18 日より発売した。

『iMac Notation Model " MusiMac "』は楽譜をテーマとする，初のソリューションモデル。コーダ社の譜面作成ソフト「Finale」を中心に，音楽之友社の「音でわかる楽典」，ローランド社のソフトウエア音源「VSC-88H」をセットアップ。さらに島村楽器 " MusiMac"ファーストセミナーのクーポンも添付される。 価格は269,800円。

●島村楽器（株）メディカム事業部／
http://www.mediacome.co.jp/

EPSON ビジネスソリューションフェア '98開催

モデレーターに笠井享氏を起用するなど，メーカー主催セミナーとしては実用的な内容



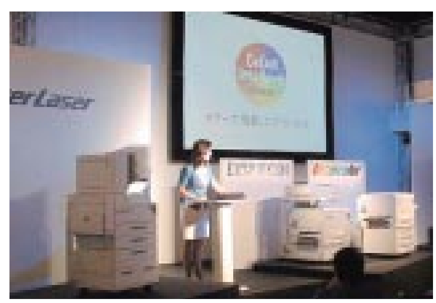
エントランスには楽しいクリスマス装飾が施されていた

12月10日・11日の二日間，新高輪プリンスホテルにおいて「EPSONビジネスソリューションフェア '98」が開催された。レセプションホールさくらから飛天まで使うといったEPSONのフェアとしてはかなり大規模のものであり，コンシューマーのみならず，ビジネスやプロシューマー分野へ躍進しようとするEPSONの姿勢が伺える。

展示コーナーは，EPSON製品の紹介および関連するディーラー，ソフトウェアベンダーの出展といったよくあるものであったが，大判インクジェットプリンタPM-9000Cに絡んだ製品が目立っていた。PM-9000Cのサードパーティ製ソフトウェアRIPも出揃ってきたようだ。

目玉は同時開催の無料セミナーである。200名余り受講できるにもかかわらず，事前登録制のため締切前に定員になるセミナーも一部見かけられた。特に興味深かったのが，セイコーエプソンの大澤道直氏とセイコーエプソンプレミアカレンダーを制作した笠井享氏（本誌No.125 NEWS参照）による「写真画質に最接近したインクジェットプリンタのカラーマネジメント，画像処理，HOW-TOを考える」である。EPSON PMシリーズにおいてColorSyncを使って印刷するコツ，Photoshop 5のプリントダイアログにおける「スペース」のプロファイル設定や，「プリンタカラー管理」のオン・オフにおけるデータの流れなど，マニュアルにほとんど載っていない情報を，図解を混じえてこと細やかに説明していた。メーカー主催のセミナーとは思えないほどに内容は濃く，有意義な内容だったように思える。ただし，受講内容のハンドアウトが用意されておらず，その情報を持ち帰れなかったことが残念であった。

（土門ジョージ）

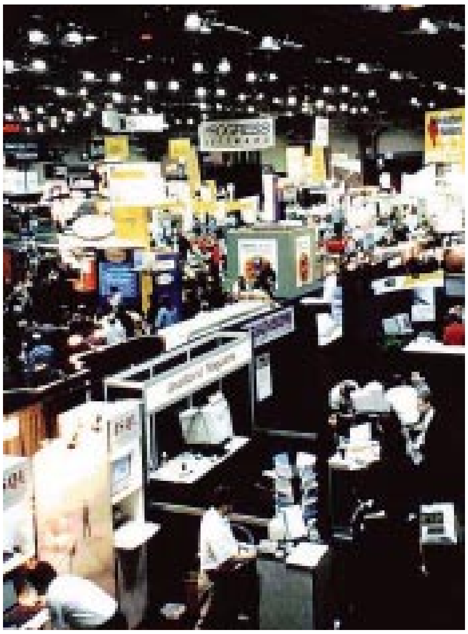


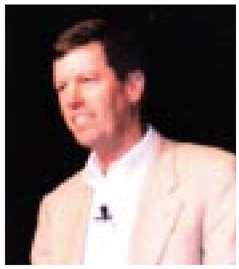
飛天の間では基調講演以外に協力出展社スペシャルゾーンとしてアドビシステムズやTooなどもブースを構えていた



平安の間で行なわれたセイコーエプソンの大澤道直氏による，カラーマネージメント関連のセミナー風景

Java Business Expoレポート
「Java 2」の登場でJava本格化，Java家電も登場


多数の来場者を集めるJava Business Expo会場


「Jini」のデモを行なうSunのScott McNealy CEO


「PersonalJava」搭載のSumsung製Webビデオ電話


Javaアプレットの走るスマートカード「JavaCard」


銀行窓口システムにも利用される「JavaStation」


「ChaiVM」のデモ。オフィスからリモートでガレージのドアを開けることができる

ニューヨークで12月8日から10日まで開催された今年のJavaテクノロジーの展示会「Java Business Expo」には約250社が出展し，Javaの着実な成長ぶりを象徴する展示会となった。8日はSun Microsystems主催によるイベントが開かれ，「Java 2」（JDK 1.2から改名）の正式発表が行われた。Java 2は，JDK 1.1と比較するとセキュリティ，安定性，速度面でかなりの向上が見られる。また，新たなライセンスモデルも明らかにされた。これは，JavaソースコードをSunサイトから無料でダウンロードして自由に使用できるが，バイナリコードで製品化する場合には，Java互換性テストを通過し，Sunにロイヤルティを支払う必要があるというもの。Java SoftwareのAlan Baratz社長は「新たなライセンスモデルの主旨は，あくまでJavaコミュニティを作ることだ」と語る。

一方，「JavaをISOなどの機関に完全に手放すべきだ」と主張する声も聞かれた。

9日午後の基調講演では，アップグレードならぬ「サイドグレード」を訴えるSunのScott McNealy CEOが，「Java 2とNetscapeのCommunicatorをダウンロードして，これを標準デスクトップ環境にせよ」と主張した。同氏はまたJavaベースの新技術「Jini」の正式発表が来年1月25日になると語った。「Jini」とは，必要な情報をネットワークから自動的に取ってくる「エージェント」を，デジカメなどのデバイスに組み込むことで，デバイスドライバがないPC上でもネットワークにつながっていれば，そのデバイスを動作させることができるという技術。また，ホリデーシーズン間近なこともあり，「クリスマスツリーにかけたくないトップ10リスト」で「MicrosoftのBill Gates著の本『記憶にない電子メール』」とジョークを飛ばし，会場を笑いの渦に巻き込んだ。

会場では多くの企業が最新Javaアプリケーションを紹介していたが，Sunでは一風変わったJava家電を展示していた。小型デバイス用JavaOSの「PersonalJava」を搭載したSumsung製のWebビデオ電話，Javaアプレットの走るスマートカード「JavaCard」，「Java Embedded Server」を搭載したコカコーラの自動販売機やコーヒーメーカーなどに人気が集まった。また，「JavaStation」を使用した銀行窓口システムやPOSシステム，クレジットカードの支払いや製品購入などができる「NC Kiosk」など，NCの幅広い使用法も提示された。

一方，Hewleet Packard（HP）は，組込用VM「ChaiVM」のデモを行なっていた。玄関や窓，ガレージのドア，カメラにChaiVMを組み込みネットワークでつなぐことで，たとえば会社のデスクトップから家の状況を確認したり，窓が開いたらアラームが鳴るように設置することもできる。また，元Appleの社員2人で設立したZero G Softwareでは，Javaで書いたアプリケーションを自動的にUNIX，Windows，Solaris，Macなどのプラットフォーム用にコンパイルする「InstallAnywhere」を展示していた。同ソフトはJavaWorldの受賞製品。これにより，「一度書けばどこでも走る」アプリケーションが実現する。

誕生から4年目を迎えるJavaが，いよいよ実用段階に来たようだ。

(Hiroko Nagano／長野弘子)

「Digita Script Contest」開催
フラッシュポイントテクノロジー社インタビュー



ダン・トーレス氏
フラッシュポイントテクノロジー社
プロダクトマーケティング・ディレクター

Apple QuickTakeの開発に携わった技術者たちによって設立されたフラッシュポイントテクノロジー社では，デジタルカメラに搭載するOSを開発したことで知られている。同社は現在，デジタルカメラ及びイメージング機器専用のオペレーティングシステム「Digita」用のスクリプト作成コンテストを開催している（2月28日締切，3月に結果発表の予定）。来日中の同社プロダクトマーケティング・ディレクター，ダン・トーレス氏にDigitaとDigita上で動作するスクリプトの概要について聞いた。

——Digitaとは，どのようなOSなのですか？

「Digitaは，業界初のデジタルカメラやイメージング機器専用のオペレーティングシステムです。デジタルカメラの制御を行なうだけでなく，Digita上で動作するスクリプト（Digita Script）を追加すれば，デジタルカメラなどを買い換えることなく新機能を追加することができるのです。具体的には，カメラを制御する新機能や画像の分類，作業の簡略化などが行なえるでしょう」

——Digitaを採用している製品についてお聞かせください。

「Digitaを搭載したデジタルカメラには，98年の6月に発売されたコダックの“Digital Science DC220 Zoom”と“同 DC260 Zoom”や，ミノルタの“Dimage EX”があり，イメージング機器ではエプソンのプリンタ“プリントン PT-100”が販売されています。各製品に搭載されたDigitaは，メーカーがカスタマイズを行なっているのでインターフェイスは異なりますが，基本的な機能は共通し，撮影した画像やDigita Scriptの互換性もあるのです」

——開催されているDigita Scriptコンテストはどのようなイベントなのでしょうか？

「Digita Scriptは，テキスト言語で記載されるプログラムなので特殊な開発環境を必要とせず，テキストエディタで作成することができます。多少の知識があれば，デベロッパーだけではなく，一般ユーザーにも作成することができるでしょう。また，Digita Scriptの作成機能を持ったパソコンアプリケーションを開発しているソフトウェアベンダーも存在しています。そこで，斬新なアイデアを一般から広く募集しよう，というのが今回のコンテストです。優秀な作品は当社のホームページや各専門雑誌などで発表し，豪華賞品も用意しています」



コンテストの概要が紹介されているフラッシュポイントテクノロジー社のホームページ
http://www.flash-point.com/jp/contest/

——今後，Digitaはどのような形で発展するのでしょうか？

「現在は，Digita ScriptではなくDigita上で動作するアプリケーションの開発を進めています。これにより，画像をパソコンに移さなくても，デジタルカメラ上で加工が行なえるようになります。さらにさまざまなプログラムが開発されれば，Digitaを搭載したデジタルカメラはソフトウェアを付加するだけで進化し，新たな使い道も増えるでしょう。また，情報家電単体としての完成度も高まり，コンピュータとの密接な連携も可能にな

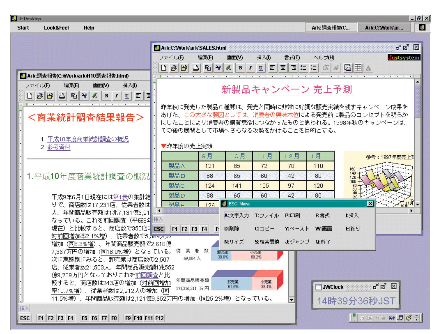
ジャストシステム，「一太郎Ark for Java」発表
最新のJava 2に対応した本格的ワープロ

ジャストシステムは，最新のネットワーク対応コンピュータ言語であるJava 2（旧開発コード名：JDK 1.2）に対応した本格的なインターネットワープロ，「一太郎Ark for Java（仮称）」と，クライアント／サーバ型の日本語変換システム「ATOK Server」を発表した。

「一太郎Ark for Java」は，これまでの一太郎を，処理能力が向上して実用に十分たえうるようになったJava 2で新たに作り直したもので，今までのJavaでは不可能だったインライン入力や表現力豊かな印刷を可能にした日本語ワープロ。Java 2に対応したことで，MacintoshからWindows98/NT，Unix，Linux，ワークステーション，ネットワークコンピュータなど，Java 2で標準的にサポートされるあらゆるプラットフォームで利用できる。また，ワープロ本体の容量が1MBと非常にコンパクトながらも，日本語ワープロとして必要十分な機能を備えている。インターネット上での世界的な標準文書フォーマットであるXMLとHTMLを採用しており，既存の一太郎，Word，ワープロ専用機などで作成した文書の読み込みも可能。その汎用性は非常に高い。何よりもこれまでのJavaでは得られなかった，スピードの速さには驚かされる。

同時に発表された「ATOK Server」は，個人のユーザー辞書をサーバに置くことが可能で，どこからでも自分の辞書を利用できる。バージョンアップや辞書変更などの管理コストを削減できるうえ，全社の共通辞書を構築することで入力効率のアップを図ることもできる。変換自体はサーバ上で行なわれ，ユーザーのプラットフォームも選ばない。

製品の課金システムなどは未定だが，パッケージ販売，ネットワーク上での販売を予定してお



写真はWindows上での一太郎Ark for Java。開発中の画面であるため，変更される可能性もある

り，2月から3月末までに出荷する予定。価格は未定。現時点でJava 2はMac OSに対応していないが，AppleはJava 2の採用を表明している。

●(株)ジャストシステム・インフォメーションセンター／03-5412-3939

Extensis社がPhotoshop用新製品を発表
日本国内販売代理店も拡充



Craig W. Barnes氏
Extensis社長＆CEO

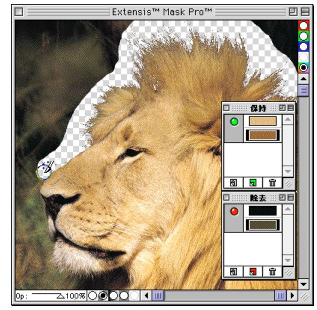
Adobe PhotoshopやQuarkXPressのプラグインソフトの最大手Extensis社のCraig W. Barnes社長が来日し，12月11日，新製品と，新しい販売体制について発表を行なった。

この日発表されたのはPhotoshopのマスク機能を強化するMaskPro 2.0J（1月発売，79,800円），Photoshopでのフォトレタッチを効率化するIntellihance Pro 4.0J（2月発売，価格未定），2次元の画像にさまざまな効果を加えるPhoto-Tools 3.0J（2月発売，価格未定），QuarkXPress 4.0J用のプラグイン集QX-Tools 4.0J（1月発売，39,800円）などの製品だ（MaskPro 2.0J，QX-Tools 4.0JについてはP.161，P165で紹介）。

また，これまで日本国内で販売活動を行なってきたソフトウェア・トゥーに加え，ウイニングラン・ソフトウェアからも販売すると発表した。

この発表会に先立ち，12月9日にMACLIFEではBarns氏にインタビューを行なった。Extensis社は1993年にAdobe Ventureなどの出資で設立されたベンチャー企業で，プロのクリエイターの生産性を向上させるソフトウェアを開発・販売している。

優秀なユーティリティソフトやプラグインソフトは，本体のソフトの新機能として取り入れられてしまいやすい傾向があり，本体ソフト自体が競争相手になってしまいがちだが，この点についてBarnes氏は「本体となるソフトウェアに機能が取り入れられるということは我々の製品が優秀だったということであり，よりユーザーのニーズを捕らえていたわけで，大変名誉なことです。我々はさらに便利なものを作っていけばいいわけです」と力強く答えてくれた。



カラーパレットを使って，マスキング機能を行なうMaskPro 2.0J

また，販売代理店を増やしたことについては，「日本での認知度を上げるため。Extensis社の全世界の売上げに占める日本のシェアは現在は10%ですが，これを15%に向上させたいのです」ということだ。また，今後はWebのグラフィック向けの製品も出していくという。

●(株)ソフトウェア・トゥー／03-5676-2177，ウイニングラン・ソフトウェア(株)／03-3372-8441

ソフトウェア・トゥー，Retrospect Express 4.1日本語版発売
Dantz社CEO，インターナショナルセールスディレクターインタビュー



ローレンス・A・ゾルチ氏
Dantz社社長兼CEO



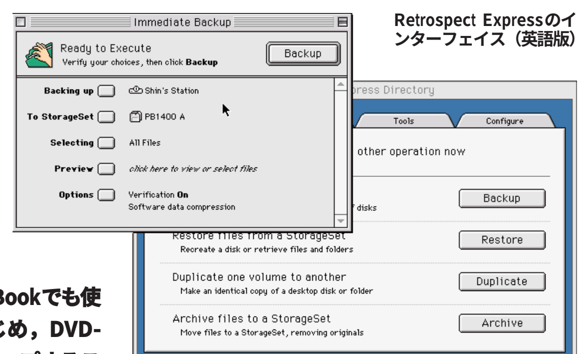
ラリー・アプトン氏
インターナショナルセールスディレクター

ソフトウェア・トゥーは，米Dantz社が開発したコンシューマー向けバックアップソフト「Retrospect Express 4.1日本語版」の取り扱いを新たに開始する。2月中旬の発売を予定しており，価格は9,800円（初回キャンペーン価格7,800円，3,000本限定）。

Dantz社は89年，Retrospect 1.0を発売以来，改良を続け，今回，新製品となるRetrospect Express 4.1日本語版を発売するに至った。同社のインターナショナルセールスディレクター，ラリー・アプトン氏は，新製品について次のように説明する。

「Ver.4.1は，リムーバルドライブに特化した製品で，個人ユーザーやSOHOをターゲットにしています。デスクトップでもPowerBookでも使用可能です。MOやCD，FDをはじめ，DVD-RAM，ZIPなどへデータをバックアップすることができます。また，インターネット経由でFTPサイトにバックアップすることもできます。そのために，現在，日本のプロバイダと交渉しています。Mac OS 8.5に完全対応（HFS Plusにも対応）しており，iMacでの使用も可能です」

使い方について，社長兼CEOのローレンス・A・ゾルチ氏は，「ファイルやフォルダなど，バックアップしたいものを選択し，保存先のメディアを指定するだけです。バックアップのほか，リストア，複製，アーカイブ作成もできます。また，これらの作業をEasy Scriptにより自動化し，日時を指定してのバックアップを自動的に行なうことも可能になっています。Easy Scriptは質問に答えるかたちで設定でき，6回クリックすれば完了します。あとはメディアを入れ替えるだけです」と説明する。



Retrospect Expressのインターフェイス（英語版）

なお，ソフトウェア・トゥーでは，3月までにQuarkXPress 4.0を購入したユーザーに，CyberStudio Personal EditionおよびRetrospect Express 4.1日本語版をセットで提供している。

●(株)ソフトウェア・トゥー／03-5676-2177

iMacはメディアである

東京工科大学，iMac導入事例



iMac12台をはじめズラリパソコンが並ぶメディアロビー。取材日当日，学生達は「イチバン快適」なiMacでWebブラウズを楽しんでいた。iMacやPowerMacにはコンテンツ制作用にとPhotoshopやIllustratorもインストールされている



横井俊夫 教授

知識処理，言語処理，情報システムがご専門。電子技術総合研究所数理基礎研究室長，新世代コンピュータ技術研究開発機構次長，電子化辞書研究所所長，情報処理学会理事，人工知能学会理事等を歴任。メディア，教育，コンピュータについてきさくに語ってくださった

学生時代に最先端のコンピュータを自由に触れることができたら…。

以前は，大学などでパソコンを設置していても，使用許可が必要だったり（以前はどんなパソコンであっても高価だった），また面倒なMS-DOSのコマンドを覚えなければコンピュータと対峙しても操作することもできなかったし，使えるアプリケーションといえばせいぜい一太郎と花子だった。そんな印象を持っている読者も多いことと思う。だが今は違うだろう。すでに大学とは縁遠くなってしまった筆者だが，いまどきパソコンが触れない大学などあるはずもない，触れて当然，それが今の事情というもの。そんな先入観で取材に臨んだ。

しかし，その光景は想像よりも遙かに立派だった。東京工科大学の図書館棟2階にあるメディアロビーが，である。

そこには，iMac12台を筆頭に，Power Macintosh G3 MT/300や，ソニーのVAIOマイクロタワーPCV-S600Tv7など，およそ40台のパソコンの他，PostScriptプリンタや大判インクジェットプリンタが設置されている。デジタルビデオカメラ，デジタルカメラ，DVD-ROMなどの貸し出しも可能だ。このメディアロビーは1999年4月の同大学，メディア学部新設に伴う施設整備の一環として，1998年9月に先行オープンし，既存の工学部の学生向けには11月に開放された。

メディアロビーの収容人数はおよそ100人。設置されているパソコンは約40台だが，カーブの美しいテーブルには，情報コンセント（Ethernetコネクタ）と電源コンセントが用意されているので，自前のノートパソコンを接続してコンピューティングも行なえる。現在のところ，1日の平均的な利用人数は100〜150人。取材に訪れたときも，iMacでWebページをブラウズしている学生の姿が目立った。

メディアロビーの位置づけは，学生がWebのブラウジングやコンテツン制作を，気軽に日常的に扱えるようにという目的のため。それは，つまり「メディア」に日常的に触れ，かつ自らも新しいメディアを創り出す素地を養う機会でもある。また，使用法を厳しく限定することなく，遊びにも，あるいはコンテンツ制作などのアルバイトに使ってもかまわないという自由な雰囲気を保ちつつ運営するよう努力されている。実際の管理・運営も大学院生や学部生によって，その具体的な方法を検討の末，彼ら自身の手によって行なわれているのも大学らしい配慮だ。

iMacを多数導入したのは，「メディアロビーに学生を引きつけるために，魅力的なパソコンを設置したかった」という理由から。メディアロビー設置のための学内の検討会でも，全員一致でiMacの導入が決定されたというから，やはりiMacのアピール性は学識経験者にも相当のものらしい。

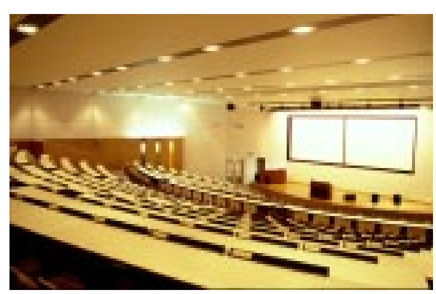
ところで，1999年4月に新設される「メディア学部」というのは耳慣れない。それもそのはず，日本で初めての学部であり，なおかつ「メディア学」もこれから確立していこうとしているものだ。学部長には現在慶応義塾大学教授である相磯秀夫教授を迎え，これからますます情報化が進む中で，人間のメディア機能，社会のメディア機能，コンピュータのメディア機能という側面から横断的に捉え直すことを目的とする。そこでは，CGやアニメーションなどの芸術的表現や，言語や音声，映像などコンピュータのなし得るマルチメディア技術，電子商取引や電子図書館など社会との関わりを扱うメディア環境がカリキュラムの柱となる。「メディア」という意味が広範で捉えにくいが，情報と人間が交わるところに必ずなんらかの媒介やコンテンツ，インフラが存在する。その捉え直す切り口が「メディア」ということなのだろう。

さて，その「メディア」とiMacとの関わりはというと…。今回お話を伺った横井俊夫教授は，「アップルがパーソナルコンピュータを作って，コンピュータがメディアになり，インターネットでネットワークがメディアになり，そしてその双方を取り入れて，真のメディアになったパソコンがiMac」だと断言する。続けて「使えればいいというパソコンから，機能やデザイン性などトータルな感覚で設計されたiMacは，使いたいと思わせてくれる」。これもメディアの一側面というわけである。

（取材：吉田浩章　撮影：和田和美）



東京工科大学の研究棟。現在，全学的にギガビットEthernetで，各教室への情報コンセントの敷設を行なっている



メディア学部と共にオープンするメディアホール。500人を収容でき，各席には情報コンセントを配備。学生はノートパソコンを接続し，授業の質疑や統計などがリアルタイムに集計され，プロジェクタに投影される

A4縦長表示できる液晶ディスプレイ
イーヤマ販売より3機種新発売



上がTXA3621HT
が右がTSA4632HT

イーヤマ販売は，18.1／15.4／14.1インチのTFTカラー液晶ディスプレイ３機種を発売した。

TSA4632HTが18.1インチ，TSA3931HTが15.4インチ，TXA3621HTが14.1インチで，TSA4632HTおよびTSA3931HTは，新開発の90度回転機構の搭載により，画面の縦長表示が可能になり，A4サイズの文書や，情報量の多いホームページなどでもほぼ原寸で見られるのが特徴。SXGA（1,280×1,024ドット）対応で，PC-98，DOS/V，Mac（13～21インチ）環境で利用できるので，プラットフォームが混在するオフィスなどでも導入しやすい。また，水平周波数は24.8～80.0kHz，垂直周波数は56～85Hzの周波数帯域をサポートしている。TXA3621HTは1,024×768ドットの高解像度対応で，PC-98，DOS/Vのほか，Macでは13～21インチまで利用できる。加えて，オンスクリーンディスプレイ機能により，画面の調整がディスプレイ上でできる機能や，省電力化の流れを受けて，パワーマネージメント機能も採用している。

３機種とも，アナログ入力とマルチスキャンに対応し，ディスプレイモニタ接続コネクタにそのまま接続できるほか，いずれもスタンド部にUSBハブ機能を搭載している（Upstream1ポート，Downstream4ポート）。価格は18.1インチが348,000円。15.4インチが248,000円。14.1インチが108,000円。Macへの接続には，別売の変換コネクタ（4,500円）が必要となる。DPI on the fly，各種アクセラレータボードにも対応。

●(株)イーヤマ販売／03-3231-8401

低価格のミニHUB発売
corega HUB5PL

コレガは，SOHOや家庭市場向けにプラスチック性の透明筐体を採用したミニハブ「corega HUB5PL」と超小型の８ポート・デュアルスピードハブ「corega Dual HUB-8P」を発売した。

corega HUB5PLは，10BASE-Tポートを５個装備し，102×81×26mm，111gと小型で軽量，低価格と３拍子そろっている。今回発売されるのはスケルトンブルーのタイプで限定3,000個の販売となる。corega DualHUB-8Pは，外部電源を採用することで102×81×26mmと，小型にまとめられており，どこに置いても場所を取らないのが魅力だ。価格は，HUB5PLが6,900円，Dual Hub-8Pが32,000円。

●(株)コレガ／0120-267342



ネットワーク対応小型プリンタ
MICROLINE 12n



沖データは，ネットワークインターフェイスを標準装備したネットワーク対応小型ページプリンタ「MICROLINE 12n」の販売を開始した。

A4モノクロページプリンタでは唯一，10BASE-Tネットワークインターフェ イスを標準装備し，ネットワーク環境でのプリンタ共有が可能だ。印字速度は12枚／分で，高速ネットワークプリンタとしては，コンパクト設計で場所を選ばない。小型ながら標準で250枚給紙のカセットを内蔵し，オプションで500枚給紙の拡張ユニットを用意。Webブラウザからプリンタのメニュー設定や状態表示が可能な機能も搭載。118,000円。

●(株)沖データ／03-5445-6110

配線フリーの電波型無線LAN
WaveLAN／IEEE

キャノテックは，日本NCR製の電波型無線LAN「Wave LAN」の販売を開始した。

Wave LANは，IEEE 802.11準拠の本格的無線LANで，配線フリーのため，LAN環境構築に伴う問題であった，レイアウト変更の度に生じる配線工事のコストや手間，障害などを解消。手軽にモバイルコンピューティングが可能になる。

WavePOINT-｢アクセスポイントをネットワーク環境に組み入れ，モバイル側に「WaveLAN IEEE PCカードMac＆Windows」を装着する。肩までの仕切のあるオフィスで最大100m，障害物のないオープンな環境では最大で400mもの広い範囲において，LAN配線を行わずに通信できる。MacやPowerBookをはじめ，Windowsマシンとの混在も可能。同一のアクセスポイントでどちらのプラットフォームにも対応できるので，小規模のネットワーク環境を経済的に構築できるのが特徴。ネットワーク形態は対等分散方式または集中方式で，周波数帯域は2.4GHz帯。伝送速度は2Mbps。



価格は，以下の通り。

WavePOINT-II（アクセスポイント）225,000円

WaveLAN IEEE PCカード Mac＆Windows 88,000円（マルチベンダー製品の接続や共用が可能。対応OS：MacOS8.1，8.5／Windows95，98，NT）

WaveLAN IEEE ISA 98,000円

WaveLAN IEEE室内アンテナ（通信エリアを20%拡大する）20,000円

●キャノテック(株)／03-5460-8755

大容量100MBのZIPドライブ 外付けZIPドライブZIP-S100



メルコは，100MBの容量をもつ外付けZIPドライブ「ZIP-S100」を発売した。

ZIP-S100は，SCSIインターフェイスを採用しており，手軽な増設が可能で，SCSI ID番号の割り当ても自由に設定できる。

ドライブ本体には，従来機種には少なかった電源のON／OFFスイッチを搭載し，ターミネータ機能も本体に内蔵している。本体は縦置きと横置きのいずれにも対応し，場所をとらない設計になっている。また，ACアダプタを採用しているので本体の小型化が実現されている。

価格は21,000円。

●(株)メルコ／052-619-1827

キャノンのA4対応レーザープリンタ

カラーレーザーショット LBP-2040

キャノンは，A3対応のLBP-2160の姉妹機で，基本機能を継承しながら，コンパクト化もはかったA4判対応カラーレーザープリンタ「キヤノンカラーレーザーショットLBP-2040」を発売した。

2400dpi相当×600dpiの高解像度出力，画像と印刷物のカラーマッチングを自動的に行なうなどの基本性能を継承し，A4判に対応して中小企業やSOHO向けに小型化をはかった。フルカラー毎分4枚，モノクロ毎分16枚の印字速度を実現している。

また，新開発のオイルレス定着エンジンの採用により，従来のカラープリントに特有のギラつきや粒状感を抑えたほか，ディスプレイで見たとおりのカラーバランスを自動的に行なう「Color Gear」や，温度や湿度に反応してトナー濃度を自動的に制御する「Color Stabilizer」など，先進の技術を採用している。そしてオフィスにおける経費節減を追求し，できるだけ消耗品を削減したうえで，メンテナンスの手間をも軽減した。トナーカートリッジの交換頻度も低減させ，A4サイズ1枚あたりカラーで15.5円，モノクロで3.2円という低ランニングコストを実現している。

オプションで，両面ユニットDU-83の装着と4MB以上のメモリーの増設により，自動両面印刷が可能。標準装備のプリンタドライバに入っている「PageComposer」と連動させることで，1枚の用紙に複数のページを集約印刷するなどの機能が利用できる。また，オプションでネットワーク対応の内蔵型プリントサーバーがある。

価格は448,000円。

●(株)キヤノン／0570-01-9000



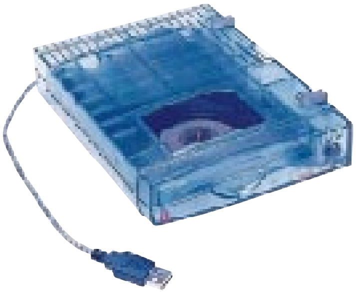
省エネ基準「国際エネルギースタープログラム」にも適合

iMac対応100MB Zipドライブ 日本アイオメガ社英語版発売

日本アイオメガ社は，USBインターフェイスを備えた「USB Zip ドライブ」の英語版を，日本語版に先駆けて発売した。

同製品は，iMacとWindows98の両プラットフォームに対応し，容量は100MBで，既存のZip100MBディスクと，完全な互換性を持つ。日本語のクイックインストールガイドと，専用のユーティリティソフトウェア「Iomega Ware」を同梱する。なお，ユーザー登録時にクーポンを添付して送付すれば，日本語版の発売時に，専用ユーティリティソフト「Iomega Ware」の日本語版が無料で送付される。価格はオープンプライス。

●日本アイオメガ(株)／03-3432-1055



CAMEDIA C-900 ZOOM専用プロテクタ「PT-003」



オリンパス光学工業は，1月中旬より，3倍ズームレンズを搭載した高画質コンパクトデジタルカメラ「CAMEDIA C-900 ZOOM」専用の防水・防塵プロテクタ「PT-003」を発売する。

「PT-003」は，「C-900 ZOOM」のレンズバリアを開いてセットするだけでいい。「PT-003」を装着することでデジタルカメラとしては初めて，水深30メートルまでの水中撮影を可能にした。機能の切り換えはすべてプロテクタをセットした状態で操作可能。本体の素材にはポリカーボネート樹脂を採用。価格は18,500円。

●オリンパス光学工業(株)　カスタマーサポートセンター／0426-42-7499

マルチドライブ機能のSCSI HD HDVS-UMシリーズ2機種発売

アイ・オー・データ機器は，1台のハードディスクを2分割して，2台のドライブとして使用できるマルチドライブ機能を搭載したSCSIハードディスクHDVS-UMシリーズ2機種を発売した。

この機能で作成した2台のドライブは，スイッチでドライブ順番を入れ替えたり，任意の一方のみをパソコンに認識させて使用することも可能。

マルチドライブ機能により，マルチOS環境をモード切り替えだけで手軽に利用できる。また，1台のパソコンを複数で共有する場合やバックアップ，大切なデータの待避用としても便利だ。

価格は，HDVS-UM4.3Gが37,000円，HDVS-UM8.4Gが49,800円。

●(株)アイ・オー・データ機器／076-260-1024



PowerBook用外付けハードディスク
PCMCIA TypeIIのFripDisk


PCカードスロットから電源が供給されるFrip Disk

クワッドエレメンツは，米国MCE（Mac Component Engineering）社の日本総販売代理店として，PowerBook用PCMCIA TypeII外付けハードディスク「Frip Disk」の販売を開始した。

Frip Diskは，PowerBookのPCMCIAスロット1つに差し込んで使用するため，拡張ベイにはフロッピー，ZIPやMOなどのドライブを入れて併用できるという利点がある。内蔵ハードディスクと同様にスリープ，スピンダウンのコマンドにも対応しており，Flip DiskそのものからPowerBookを起動できる。

PowerBook G3シリーズのような高速なノートブックをメインマシンとして使っているユーザーや，従来の大容量のデータの移動やバックアップに不便を感じているユーザー，それに拡張ベイはZipドライブやMOドライブに繋いでおきたいといったユーザーに最適のハードディスクだ。たとえば重いノートブックを持ち歩かなくても，Frip Diskで家での大容量データを会社に持っていくこともできる。

また，特別な機能拡張やソフトウェアを必要とすることなく，いつでもコネクトとイジェクトが可能。FlipDiskアイコンをドラッグしてゴミ箱に捨てるだけでFlipDiskを取り外すことができる。電源はPCカードスロットから供給できるので，重いACアダプターを持ち歩く必要がないのも嬉しい。

容量は2.1／4／6GBの3タイプがある。価格はオープンプライスだが，予想小売価格としては，2.1GBが90,000円前後。6GBで130,000円前後を見込んでいる。

●(有)クワッドエレメンツ／03-3586-3061

V.90，K56flexデュアル対応モバイルに最適モデムPCカード

アイ・オー・データ機器は，V.90，K56flexの両方式に対応したインターネット・モデムPCカード「PCML-560E」を発売した。

通信速度は，受信56,000bps，FAX通信では14,400bps。低消費電流設計（通常使用時140mA）のため，モバイルユースに適しており，ハンドヘルドPCなどの携帯端末にも最適だ。対応機種は，68040以上のPowerBookのほか，PCカード規格準拠TypeIIスロットを持つ各種パソコンに対応している。価格は16,000円。

●(株)アイ・オー・データ機器／076-260-1024



V.90とK56flexの両プロトコルに対応しているPCML-560E

LogitecのiMac用フロッピーディスクユニット



ロジテックは，iMacでFDメディアを使用するための，USB対応iMac用外付け型フロッピーディスクユニット「LFD-31U/M」を1月20日より発売する。

LFD-31U/Mは，iMacのボンダイブルー／アイスホワイト色を基調としたスケルトンボディを採用しているため，iMacとの一体感が得られる。USBポートから電源供給を受けられるため，外部電源が不要になり，スッキリした外観。標準付属のケーブルもスケルトンタイプ（アイスホワイト系）を採用している。対応OSは，日本語MacOS8.1から8.5まで。価格は14,800円。

●ロジテック(株)テクニカルサポート／03-3377-0016，0265-74-1455

拡張性に優れるデジタルカラー複合機
イマジオカラー2800シリーズ

リコーは，カラー機能を搭載して，最大1台6役のデジタルカラー複合機「イマジオカラー2800シリーズ」計3機種を発売した。

カラー／白黒コピー，カラー／白黒プリンター，スーパーG3ファクシミリ，ネットワークスキャナーの6種類の機能を搭載し，必要十分条件を満たした多機能モデル。「イマジオカラー2800」は，ファックス拡張が可能なデジタル複合機に初めてカラー機能を搭載したベーシックモデル。「イマジオカラー2850」は，編集機能を追加。「イマジオカラー2855」は，編集機能にプラスして自動両面機能を搭載している。


多彩な編集機能を搭載している「イマジオカラー2850」

各機とも400dpiで各色256階調の高画質で，新開発の画像処理技術「S3システム」を搭載。文字はくっきり出力し，写真はなめらかさとシャープ性を保つ。また，コピー中のファックス送受信やプリンター出力など，平行して処理を行う「スーパーマルチアクセス」機能で，動作がバッティングすることがないため，作業効率のアップも図れる。さらに，新たに10bit読みとりスキャナーを採用し，高濃度部から低濃度部まで鮮やかに再現する。

イマジオカラー2800シリーズは，同社の「イマジオシリーズ」と部品を共通化することで，本体を低価格に抑えており，そのランニングコストも1枚あたりフルカラーで約40円，白黒で約8.7円で有り，同社従来機と比べ約45％の低価格化を実現しているという優れたコストパフォーマンスも注目に値するものだ。

価格はイマジオカラー2800が129万円。同2850が142万円。同2855が150万円。

●(株)リコーお客様相談室／0120-000475

USB対応パーソナルユーススキャナ

CCDカラースキャナSnapScan 1212u

日本アグファ・ゲバルトは，カラースキャナSnapScanシリーズの新モデル「SnapScan1212u」を発売した。

SnapScan 1212uは，ケーブルや画像編集ソフトが標準付属したオールインワンのUSB対応パーソナルユースCCDカラースキャナ。iMacに対応しており，接続するだけで，iMacを再起動することなく，すぐにスキャニング作業が開始できる。従来の接続方法に比べ，データ転送が一段と高速化している。また，SnapScan 1212uは，欧米で数々の賞を受賞している。


USB採用でiMacに対応しているSnapScan 1212u。初心者でもすぐ始められるオールインワンモデル

カラーモードは36ビットで，RGB各色は12ビットで入力する。光学解像度は横600dpi×縦1,200dpi，電子ズームを用いることで最高9,600dpiでの入力が可能。反射原稿に対応し，線画，グレイスケール，RGBカラーでの入力が可能。最大原稿サイズは，216mm×297mm。A4に対応している。

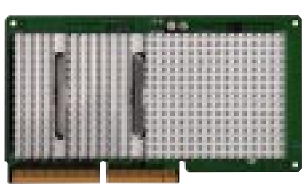
スキャナドライバは，初心者向け簡単操作のFotoSnapと上級者用のFotoLookの２つが標準で付属する（英語版）。

FotoSnapは，各種設定を自動的に行う自動検知機能を備えており，スキャニング知識の少ないユーザーでも，１回のスキャニングで良好な結果が得られる。FotoLookはアグファのプロ用スキャナにも使用されており，印刷の取り込み時に発生するモアレ除去機能があるなど，より細かな設定が可能なソフトだ。

このほか，初心者向け画像ソフトColor It！（日本語版）が付属する。オープンプライス。

●日本アグファ・ゲバルト(株)／03-5704-9097

PowerPC G3用高速CPU Crescendo G3シリーズ


CPUドータカードのCrescendo G3

ネクストロは，米国Sonnet Technologies社製の高速PowerPC G3 CPU，Crescendo G3シリーズとEncore G3シリーズを発売した。

同製品はPCI PowerMacに対応するCPUドータカード，Crescendoシリーズと，PowerMac G3に対応するZIFソケットタイプCPUモジュールのEncoreシリーズの２種類。CPUスピードは，333MHzから400Mhz。価格は，PowerMac7300〜9600と互換機用であるCPUドータカードのCrescendo G3-33MHZが138,000円，同366MHzが168,000円，同400Mhzが198,000円。また，PowerMac G3用のZIFソケットタイプのCPUモジュールであるEncore G3-333MHZが138,000円，同366Mhzが168,000円，同400Mhzが198,000円。

●ネクストロ(有)／045-331-7896

ポータブル液晶プロジェクター シリウスプロ TH-L797J

松下電器産業は，明かりを落とさないでも使えるポータブル液晶プロジェクター「TH-L797J」，愛称「シリウス プロ」を発売した。

業界初の２灯式新光学システムの採用により，業界最高輝度である1600ルーメン（ANSI）を実現。部屋の証明を暗くしなくてもプレゼンテーションができる。 従来の技術では２灯の光軸が一致しないため，輝度が上がらず，色ムラが発生しやすいという欠点が合ったが，この新システムにより，ビジュアルプレゼンテーションをより鮮明に行なうことが可能になった。また，高解像度と高輝度の両立をはかるため，パネル入射部側に集光マイクロレンズアレイを装着したポリシリコン液晶パネルを採用した。価格は1,350,000円。

●松下電器産業(株)／0726-24-7814



➡ビジネス用フルカラーTrue600dpi カラープリンタMICROLINE 8c

沖データは，PostScript3インタプリタを搭載したA4サイズカラープリンタ「MICROLINE8c」の販売を開始した。

４連Digital LEDヘッドを搭載したシングルパスカラーテクノロジーを搭載し，印字速度はカラー／モノクロとも８枚／分の出力が可能。解像度はTrue 600dpi，フルカラー1,677万色に対応している。標準で大容量500枚トレイ，前面トレイ100枚を装備し，計600枚の大量給紙を実現している。

IEEE準拠双方向パラレルインターフェイスを標準装備し，オプションで100BASE-TX／10BASE-Tインターフェースにも対応できる。

価格は498,000円。

●(株)沖データ／03-5445-6110

➡低価格Ethernet・スイッチ Center COM RS508TR

アライドテレシスは，自社開発のスイッチチップを搭載した低価格Ethernet・スイッチ「Center COM RS508TR」を発売した。

従来の同社製品である「Center COM RS708TR」はA4サイズだったが，これをB5サイズにまで小型化し，価格も３割抑えたのが，CEnter COM RS508TRだ。10BASE-Tポートを７個と，10BASE2/5/Tを選択可能なポートを１個備えている。ポートごとに切り替えができるので端末に装備されているLANアダプターに合わせて設定が可能。

また，最大16,000個のMACアドレスを登録可能なので，トラフィックの増大に対しても十分対応できる。価格は59,800円。

●アライドテレシス(株)／0120-860442

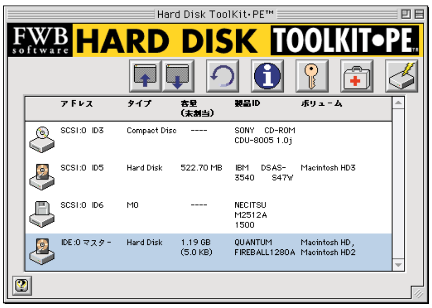
➡超高速5150回転ドライブ採用 230MB MOドライブ「MOS-251」

メルコは，縦置き横置きの双方に対応した超高速5150回転のコニカ製ドライブを採用した230MBの外付けMOディスクドライブ「MOS-S251」を発売した。

新型のコンパクトな筐体とACアダプタを採用したことで，小型化と軽量化を実現。縦置きと横置きにも対応している。 Macintoshのデスクトップシリーズで使用する場合は別売りの接続きっと「DCK-ADB（9,800円）」が必要。 また，PowerBookシリーズで使用する場合は，別売りの上述の接続キットに加えて接続ケーブル「DKC-CB2（9,800円）」が必要。対応OS は，Mac OS／漢字Talk 7.5以降。価格は46,000円。

●(株)メルコインフォメーションセンター／052-619-1827

Hard Disk Toolkit PE 2.5J発売
ディスク管理の定番ソフトの個人ユースヴァージョン



ワンステップで使用でき，使いやすく強力な能力を発揮するHARD DISK TOOLKIT・PE2.5J

システムソフトは，Macintosh用のディスク管理ユーティリティ「Hard Disk ToolKit Personal Edition 2.5日本語版」を1月22日より発売する。

同ソフトは，フォーマットやパーティショニング，パスワード設定，デバイスのマウント・アンマウントといったHardDisk ToolKit2.5日本語版の基本的な機能だけを凝縮している廉価版のソフト。誰でも簡単に操作できるように直感的インターフェイスを採用し，手間がかかると思われていたドライブのフォーマット，チューンマウントなどのディスク管理が手軽にできる。

新たに，面倒な設定をしなくてもたったワンステップでドライブを自動的にフォーマットできる自動イニシャライズ機能を備えた。また，簡単なパスワード設定でデータを守るセキュリティ機能も搭載している。

汎用性が高く，ZIP，Jaz，SyQuest，MOなどを含む800以上のSCSI／IDEデバイスをサポートしている。また，同ソフトを使用してフォーマットを統一するだけで，各デバイス間のドライバのコンフリクトが解消できる。このほか，不良ブロックを自動的に検出して修復する機能も搭載している。CPUは68030以上，およびPower-Macintoshモデルに対応。ただし，68系のCPUを搭載しているMacintoshのうち，内蔵ハードディスクにIDE デバイスを搭載しているものには使えないので注意が必要。OSは漢字Talk7.5.3からMac OS 8.5に対応。

価格は12,800円。旧バージョンからのアップグレードは5,000円。

●(株)システムソフト／092-752-5264

日本語ワープロEGWORD PURE Ver.4.0にバージョンアップ



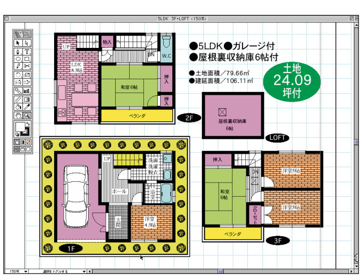
エルゴソフトは，日本語ワープロ「EGWORD PURE Ver.4.0 for Macitosh」を発売した。

4.0では，テキスト，表をカラフル化したほか，表の自動分割・結合機能などが追加された。また，欧文と和文の間に適当な余白を入れて文字間を見やすく調整するオートスペース機能を搭載した。好評の“軽さ”を継承しながら，快適編集モードもより高速になっている。

価格は12,800円。バージョンアップ料金は6,300円（3月31日まで）。

●(株)エルゴソフト／045-565-3330

Illustratorで間取り図作成 フロアデザイナーV.1.0



モリサワは，Adobe Illustrator7.0.1Jに間取り図をプラグインするソフト「フロアデザイナーイラストレータ版V.1.0」を発売した。

フロアデザイナーは，住宅の間取り図をCADで作成したように正確かつ簡単，スピーディーに作成できる。ドア類・出窓類など100種類を超える建具ライブラリを用意。各部品はパレットから呼び出してマウスクリックで配置できる。

文字もパレットからキーボードを使わずに入力できるほか，各部品，パレット，コマンドを自由に追加・編集可。価格は58,000円。MiniCADとのトレードアップ価格は32,000円。

●(株)モリサワ／06-6649-2151

熟語約75,000語を収録した 電子版漢和字典「漢字源」

システムソフトはハードディスク格納型電子辞典の新タイトル「漢字源」を発売した。

「漢字源」は，漢字語源研究で高名な藤堂明保博士の不朽の名著「学研漢和大字典」を元に編集・刊行された同名の辞典を電子化したもの。国語辞典では得られない漢字の成り立ちや意味の解説，似ている漢字の意味の違いがわかる類義解説や人名だけに使う特別な読みを整理した名付け欄，豊富な故事成語，便利なJISコード付き。また，漢字や熟語をそのまま高速検索できるほか，漢字を読み・部首・画数などで検索できる。JIS第一水準，第二水準の漢字6355字，熟語約75,000語を収録。価格は9,800円。

●(株)システムソフト／092-752-5264



HFS Plusを最大限に活用する スーパープラスツール



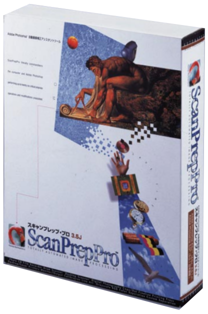
HFS Plusをさらに拡張することが可能

亘香通商は，米国ALSoft社が開発した，メンテナンスユーティリティ集「スーパープラスツール」を1月下旬に発売する。

スーパープラスツールは，MacOSの階層ファイリングシステム（HFS）の拡張フォーマットHFS Plusを最大限に活用するためのツール。4本のユーティリティから成り，ディレクトリエラーの診断・修復ツール「ディスクウォーリア」，HFS Plusをさらに拡張するMacOS最大フォーマット変換ツール「プラスマキシマイザー」などがある。漢字Talk 7.1以上，MacOS8.5に対応している。価格は，22,800円。

●亘香通商(株)／045-320-2711

自動画像補正プラグインソフト ScanPrepPro3.5J



手間の掛かる画像補正を一瞬でやってくれるScanPrep Pro3.5J

ミノルタは，画像補正を行なうためのAdobe Photoshop 5.0.1日本語版用プラグインソフト「ScanPrepPro3.5J」を発売した。

ScanPrepPro3.5Jは，最低2～3時間はかかっていた画像補正もわずか数分ですむ。最大26工程の希望する結果をマウスで選択するだけで自動的に画像補正を行ない，数字による細かい設定が不要。作業の大幅な効率化，作業時間の短縮を実現する。また，初心者にも簡単に使えるインタ－フェイスになっている。漢字Talk 7.5～MacOS8.1に対応。価格は108,000円。

●ミノルタ(株)／03-5423-7555

DTPのバッチ処理を可能にするMac版電算写植ソフトB Flex

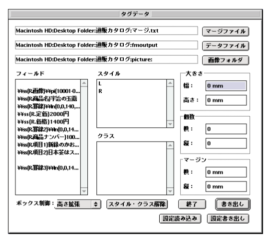
チップスコネクションは，Mac版電算写植ソフト「B Flex（ビ・フレックス）」を発売した。

B Flexは，MacのDTPでは難しかった自動（バッチ）処理を可能にする。構成は，マスターページ，スタイル定義（マクロ定義）を作成する編集プログラムと，作成されたデータを読み込むIllustratorプラグインなどから成る。

フォント，サイズ，行方向の配置など，一般的な組版の用紙はもちろん，文字の色，画像指定など，柔軟なスタイル定義が行なえる。

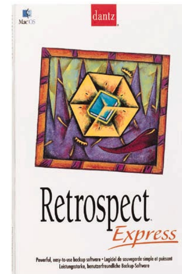
MacOS7.5以上（PowerMacintosh専用），iMacには未対応。Mac版Adobe Illustrator7.0J以降が必要。価格は248,000円。

●(株)チップスコネクション／06-6365-5225



マクロ定義を組み合わせて定型的なカタログやちらしに応用できる

バックアップの定番ソフト レトロスペクト エクスプレス



バックアップソフトウェアとして米国で厚い信頼がある

ソフトウェア・トゥーは，米国Dantz社が開発したバックアップソフトウェア，レトロスペクト エキスプレス日本語版の取り扱いを開始する。

レトロスペクト エキスプレスは，数々の受賞歴を持つソフトウェアで，バックアップ，アーカイブ，複製，インターネットバックアップ，ファイルの暗号化機能などを持っている。最新デバイスにも対応し，Mac OS 8.5もサポートしている。製品CD-ROMには緊急時のために起動システムも備え，万全の体制を敷いている。

初回キャンペーン価格で7,800円。3000本限定。標準価格は9,800円。2月中旬発売予定。

●(株)ソフトウェア・トゥー／03-5676-2177

CutieMascotがヴァージョンアップ
Wired Movie対応でさらにインタラクティブに CD-ROM

コーシングラフィックシステムズは，現在発売中のインタラクティブ・アニメーション作成ツール「CutieMascot Jr.」と，その上位ヴァージョンでプログラミング機能を持つ「CutieMascot ++」の2製品がヴァージョンアップして，Wired Movieをサポートすると発表した。

CutieMascotからWired Movieにエクスポートされたデータは，ムービーでありながらランダムなアニメーション動作を実現する。また，さまざまな外部からのイベント（ムービーの一部分をクリックする，マウスクリックのイン・アウト，吹き出し，サウンドなど）に反応する。クリックすることにより特定のURLにアクセスするコマンドも今ヴァージョンより採用するうえ，背景に絵を貼り込めるようにするなど，ユーザーのマスコット制作にさらに自由度を増すコマンドを付加したのが特徴。



Windows上でのWired Movie。MacでもWinでも動く

このWired Movieは，QuickTime3.0完全互換データであるため，Webブラウザ上でも特別なプラグインを必要とせずに，MacintoshとWindowsの双方で動作するようになった。これでホームページ上で自由にマスコットを配置できる。ただし，アプリケーション自体はMacintosh専用のため，作品の制作はMacにしかできない。

製品のリリースは2月18日から開催されるMACWORLD Expo／Tokyoの同社ブースにて発売予定。正規登録ユーザーにはホームページ上でアップデータを提供する。本誌付録CD-ROMにも収録している。

●(株)コーシングラフィックシステムズ／03-5379-5153　http://www.kohsin-graphic-system.com/

校正個所を自動的に検出する まちがいさがし2.0

日本サイテックスはDTPの確認作業を軽減する校正ソフト「まちがいさがし2.0」を発売する。

DTPにおける校正作業は，従来の印画紙校正と異なり，校正履歴が残らず，修正後データをプリントして見比べるため，校正の労力が大きい。

同ソフトは，校正前後のデータの変更点を自動的に検出するDTPアプリケーション。高価な検版システムを購入しなくても，DTPオペレーター自身で校正できる。対応バージョンは，Quark XPressが3.3J／4.0J，Adobe Illustratorは7.0J／8.0J。価格は36,800円。

●日本サイテックス(株)／03-5560-7358



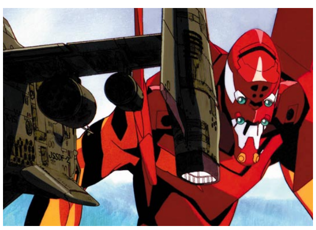
新世紀エヴァンゲリオン コレクターズディスクVol.7

ガイナックスは，「新世紀エヴァンゲリオン コレクターズディスクVol.7」を発売した。

劇場版「Air／まごころを，君に」を中心に，各雑誌，DVDやLDのジャケット等に使用された描き下ろし版権イラストなどが236点，各キャラクターの音声サンプリングデータは109点を収録している。そのほか，デスクトップアクセサリ２種と，ミニゲーム４種も収録している。動作環境は，漢字Talk7以降。

価格は6,800円。

●(株)ガイナックス／0422-53-5568



送り状・DM管理プログラム POSTEL（ポステル）Ver.1.5

サルードは，送り状・DM管理プログラム「POSTEL（ポステル）Ver.1.5」の販売を開始した。

POSTELは，宅配便運送各社の送り状発行を管理し，発送データから顧客データベースの構築などを行なう。郵便番号５桁から７桁への変換機能があり，DMを大量に発送するユーザーに適している。

Ver.1.5では，送り状フォームを運送各社のフォーマットに合わせて，DMラベルの用紙サイズ，ラベルサイズを自由に作成・登録できる。さらにハガキ・封筒への直接印刷，連続帳票へのカスタマーバーコード付きDM印刷が可能。DM履歴管理機能も搭載され，DMデータの一元管理により定期的にDMを発送する場合に便利。価格は38,000円。



●(株)サルード／0796-29-2475

クリエイターの作品＆素材集 バックの鬼BrainFile

エーアンドピーコーディネータージャパンはクリエイター達がコラボレーションして素材を作成・発表する新世代デジタルマガジン＆素材集「バックの鬼BrainFile」と，新・バックの鬼　寂／蝕／響を発売した。

マルチメディア業界で活躍する先鋭アーティスト58名によって作られ，収録素材は全2,509種。アウトライン／ビットマップデータ等のDTP素材と，サウンド／ムービー／3Dのマルチメディア素材を各種収録している。価格は各12,800円。



また，1月22日には新・マッピングの鬼というマッピング素材の素材集も発売予定。価格は11,000円。

●エーアンドピーコーディネータージャパン(株)／03-5454-0920

販売管理システム らくちん販売



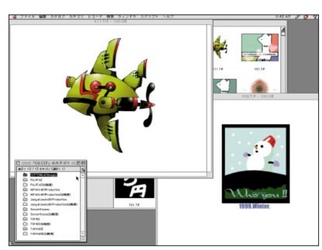
サルードは，販売管理システム「らくちん販売」の販売を開始した。

らくちん販売は，SOHOや一般オフィス向けのベーシックな販売管理システムとして，各種設定項目を絞り込み，シンプルさを追求している。

納品書，請求書，見積書はカラープリンタに対応している。それぞれの帳票で罫線色，書体を自由に選択でき，社名ロゴも画像で張り込める。カラープリンタで出力すれば，低コストで簡単にオリジナル納品書が作れる。価格は58,000円。

●(株)サルード／0796-29-2475

Tシャツプリント専用素材集 COTTON 6



ディスク・エイドは，著作権フリーのTシャツプリント専用素材集「COTTON 6」を発売する。

６人のデザイナーによる，Tシャツにプリントするのに適したデザインを50点収録。オリジナルTシャツが手軽に作れる。付属品として，Tシャツ１枚（白または紺，サイズフリー）を同梱。価格は，2,980円。

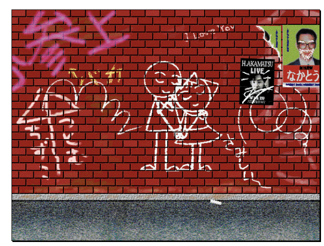
●(株)ディスク・エイド／03-5225-4861

往年の名作が今よみがえる スタジオハルツ未発表1993

スタジオハルツは，設立初期に作られ，いままで眠っていた未発表の作品をまとめた「スタジオハルツ未発表1993」を2月13日に発売する。

このCD-ROMには1993年に制作されたアニメーション３本に加え，新たにボーナスデータとして遊べるおまけも収録されている。写真はOut From the Wallというアニメーションのひとこま。ハイブリッド版で，価格は3,900円。

●コロムビアクリエイティブ(株)／03-5790-5431

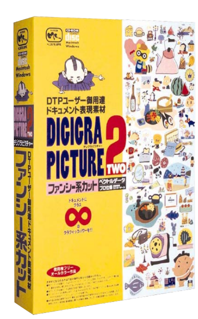


ファンシー系カット集 DIGIGRA PICTURE2

エム・シー・デザインは，プロ仕様のファンシー系カット集「DIGIGRA PICTURE 2」を発売した。

収録カット1,172点は，すべてAdobe Illustratorでベジェ曲線によって描かれている。色紙風，切り絵風，はりがねオーバーレイ，シールテンプレートなどの各種表現がある。価格は9,800円。

●(有)エム・シー・デザイン／082-295-1566



エルゴソフトが オンライン販売ソフト３種発売

エルゴソフトは，製品の紹介から販売までをインターネットで行なうオンライン販売ソフト第２弾として，３製品の販売を開始した。この販売システムは，製品体験版や製品試用版の使用制限を解除するための「キーコード（シリアル番号）」をオンライン上で販売するもの。

今回発売の３製品は，16分割シール作成ソフト「パシャプリ」(2,500円)，親子でつけるおこづかい管理ソフト「キッズバンク」(2,000円)，予定を事前に知らせるリマインダーソフト「おしらせアラーム」(2,000円)。オンライン販売のほうが，通常の販売価格よりも安価なのでおすすめだ。

●(株)エルゴソフト／045-565-3330
http://www.ergo.co.jp/ec_index.htm

VERSION UP
バージョンアップ

ヒューリンクス バージョンアップ情報

システムの機能拡張類のコンフリクトを解決するユーティリティ，コンフリクトキャッチャー8のアップデータ8.0.4が早くも登場。Mac OS 8.5.1に対応し，目玉である検索機能「Sherlock」のプラグインを追加。8.0.4へのバージョンアップ開始は1月から。8.0.2から8.0.4へのアップデータ，デモ版ともにヒューリンクスのホームページから入手できる。

(株) ヒューリンクス 営業部
03-3590-6496
FAX 03-3590-6499
http://www.hulinks.co.jp/

マキエンタープライズ バージョンアップ情報

マキエンタープライズでは，好評の迷惑電子メールを排除するインターネット環境ソフト「Mail GoGoGo」の新バージョンのリリースを1998年12月24日より開始した。

Mail GoGoGo 1.1の基本機能は，電子メールの文章の意味を解析することによって高精度な迷惑メール検出を行なうというもの。日本語，英語メールともに検査可能，マルチアカウント対応で，3つまでのアドレスを検査できる。その他，特定アドレスだけの受信や指定アドレスの受付拒否も可能で，モデム接続からLAN接続まで対応している。なお，LAN接続ではバックグラウンドで自動検査することもできる。

新バージョンでは，APOPに対応し，ニフティ・サーブのメールアカウントも同時に検査することができるようになった。さらに，スクリプトが貼り込まれたメール爆弾やいじめメール，金融関係の勧誘メールといった10種類のメソッドが追加されている。また，旧バージョンに比べ，約200%高速化した。

動作環境は，Mac OS 7.5.5以降，インターネットで電子メール（POP3サーバが利用可能）が利用でき，ハードディスクに2MB以上の空き容量が必要。

Mail GoGoGo 1.1の標準価格は以下のとおり。

シングルユーザーパッケージ：8,800円（税別）
5ユーザーパッケージ：41,000円（税別）
10ユーザーパッケージ：75,000円（税別）
20ユーザーパッケージ：142,000円（税別）
50ユーザーパッケージ：330,000円（税別）

なお，マキエンタープライズのホームページより評価版をダウンロードすることができる。

(株)マキエンタープライズ
0883-72-5452
FAX 0883-72-6380
http://www.makie.com/

パスカル バージョンアップ情報

パスカルは，Macintosh用のマルチリンガル・ワープロソフト，Pascal Writeを最新バージョンVer.2.0.3にアップグレードするアップデートプログラム，Pascal Write 2.0.3 Updaterの配布を同社ホームページにて開始した。

Pascal Writeは，高機能ながら低価格で，個人ユーザーだけでなく，ビジネスや教育市場でも広く普及している。特に多国語環境で書類作成を行なう用途では，他にPascal Writeに対抗できる製品がないため，人気が高い。

今回のバージョンアップは，Mac OS 8.5での不具合を解消するためのもので，パッケージ品は旧バージョンのまま販売する。新バージョンでは，Mac OS 8.5で，Pascal Writeの「実フォントでメニュー表示」プリファレンスがオンのとき，フォントメニューをプルダウンした際に起こるシステムエラー，さらに「両端揃え」に設定した際に行の右端の文字がページマージン内に収まらない，ピクチャが貼り込まれたSimpleText読み込み専用フォーマットのファイルを開いた際に，ファイルが日本語TeachText/SimpleText形式であっても，保存フォーマットが英語TeachText/SimpleText形式になってしまうなどの問題が解消されている。

Pascal Write Ver.2.0の希望小売価格は，9,800円。なお，上記アップデートプログラムは，無償配布。ホームページ上からダウンロードが不可能なユーザーには，要望によって個別にアップデートプログラムの郵送を行なう。

(株) パスカル
047-361-5520
FAX 047-361-5576
info@pascal.co.jp
http://www.pascal.co.jp/

エルゴソフト バージョンアップ情報

■すぐれ筆'99アップデータ

すぐれ筆'99（Ver.3.00/3.01）からすぐれ筆'99（Ver.3.10）へのアップデータの配布を開始した。主な変更点はPHS，携帯電話の11桁一括変換，大阪06地域市内局番の4桁一括変換機能の追加。さらにシリアル入力，うるう年の誕生日入力，Mac OS 8.5上で発生する表示，EGBRIDGEの再変換が効かない問題などが解消されている。http://www.ergo.co.jp/DOWNLOAD/fude99up.htmよりダウンロードが可能。

■ネットゴーランド for Macintosh アップデータ

インターネット自動巡回ソフト，ネットゴーランドのアップデータが公開された。「あちゃらNAVI」での問題，Mac OS 8.5で起こる不具合，一部のURLで解析に失敗する問題，パスワード入力時の問題を改修。なお，アップデート対象バージョンは，ネットゴーランド1.0/1.0.1/1.0.2。アップデート後のバージョンは1.0.3。詳細はエルゴソフトのホームページを参照のこと。http://www.ergo.co.jp/DOWNLOAD/ngr103up.htmよりダウンロードできる。

(株) エルゴソフト
045-565-3330
http://www.ergo.co.jp/

イメージ＆メジャーメント バージョンアップ情報

高品質デジタイズクオリティとリアルタイム編集機能。そしてMacintoshらしい操作性でDTV製品のトップを走り続けるMedia 100がバージョン5.0にアップデートされた。最新バージョンでは，新しいハードウェアにより，リアルタイムDV（DV端子）入出力，ITU-R BT.601（D1解像度）など，ブロードキャストスタンダードへの対応が強化された。その他に16:9ワイドスクリーンへの対応，150段階のUndo/Redo機能，Media100 Codecの共有，FINISH for Win-

dows NTとのファイル互換性，タイムラインの機能アップ，オーディオの機能アップ，ピンの機能アップ，プロジェクトの機能アップなどが強化されている。リアルタイムDV入出力およびD1解像度対応のオプション機能を希望のユーザーは、ハードウェアアップグレードが必要。リアルタイムDV入出力は、Media100 leからxrまでの各機種で利用可能。

対応システムはMac OS 8.5。対応機種はPowerPC604e以上のPCIスロットを持ったApple純正機。詳しくは問い合わせとのこと。

この製品の価格は，480,000～3,800,000円。リリース日時点で有効なプラチナサポート（年間保証）契約に加入しているユーザーには，Media 100 Ver 5.0ソフトウェアを無償でバージョンアップ。

また，Media100の上位のモデルへ格安でアップグレードでき、さらにDV対応へのハードウェアアップグレードとプラチナサポートも割り引きとなる「Ver 5.0発売記念アップグレード」キャンペーンも実施している。

キャンペーン期間：1999年2月19日まで。
キャンペーン内容：キャンペーン期間中にMedia100下位グレードから上位グレードの製品（たとえばLEからXS）へのアップグレードを行なう場合に最大約50％，プラチナサポートも同時契約の場合は，プラチナサポート料金も約15％割引となる。さらにVer5.0のオプション機能，リアルタイムDVオプションも同時購入すると，特別価格388,000円（通常価格540,000円）で提供する。

（株）イメージアンドメジャーメント
TEL 03-3365-3641
FAX 03-3365-3646
http://www.imi-jp.com/

シマンテック バージョンアップ情報

シマンテックは，世界一の販売実績を誇るMacintosh用ウイルス対策ソフト，「Norton AntiVirus for Macintosh」のMac OS 8.5，iMac対応版「Norton AntiVirus for Macintosh 5.0.3」を12月25日より販売開始した。

動作環境：68040以上のMacintosh，Power Macintosh，PowerMacintosh G3，iMacまたは100％互換機，漢字Talk7.5以上，またはMac OS 7.6以上に対応。

販売価格：12,800円（標準税別価格）。5ユーザー，20ユーザーのライセンスパック，25ユーザー以上のシマンテック・バリューライセンス・プログラム価格は別途設定。現行バージョンのユーザーには，2,500円（送料込み，税別）でアップデートCD-ROMを送付。バージョンアップの申し込み用紙はシマンテックのホームページ，店頭で入手できる。受付期間は1999年1月31日まで。

本件に関する問い合わせ先
（株）シマンテック
カスタマーサービスセンター
TEL 03-3476-1156
FAX 03-3476-1159
http://www.symantec.co.jp/

アップデートに関する問い合わせ先
（株）シマンテック
アップグレードセンター
TEL 03-3476-1192
FAX 03-3476-1196
http://www.symantec.co.jp/

C A M P A I G N キャンペーン

miroVIDEO DV300 Premiere 5.0J アップグレードキャンペーン

松下インターテクノは，「miro VIDEO DV 300」の開発元であるピナクルシステムズ社の全面的な協力を得て，先進のノンリニア編集をフルデジタルで実現した「miroVIDEO DV 300」のアップグレードキャンペーンを実施する。1998年12月10日～1999年2月26日のキャンペーン期間中に「miroVIDEO DV 300」を購入した場合，所定の申込用紙を使用して，ビデオ編集ソフト「Adobe Premiere 5.0J」（最新日本語フルバージョン）への無償アップグレードができる。

申し込み用紙は，松下インターテクノマルチメディアWebサイトやFAX情報サービス，主要なPCショップにて入手可能。

松下インターテクノ（株）
マルチメディア営業技術支援
03-3779-8679
FAX 03-3779-8690
FAX情報サービス
03-3779-8693（情報番号4649）
http://www.mitc.co.jp/mmedia/

So-net お友達紹介キャンペーン

So-netでは，1998年12月1日より，So-net会員に向けて，紹介制度をスタートさせた。この制度では，新しく会員を紹介すると，新会員と紹介したSo-net会員それぞれに，1,000円分のギフトカードをプレゼントするというもの。

So-netのホームページから申し込むことができる。

So-netインフォメーションデスク
03-3446-7555
052-819-1300
06-6577-4000
FAX 03-3446-7557
FAXBOX 03-3446-8955
info@so-net.ne.jp
auto-info@so-net.ne.jp（サービス案内自動返信）
http://www.so-net.ne.jp/

コニカフォトキレート55 キャンペーン

コニカは，期間限定で，購入したその日から出力可能なオールインワンセット（約113万円）が約半額の55万円で購入できる「コニカフォトキレート 55（ゴーゴー）キャンペーン」を実施する。キャンペーン期間は，1998年12月1日から1999年2月1日まで。

コニカ（株）
昇華メディア営業部
03-3349-2991
FAX 03-3349-5085
フリーダイヤル 0120-015-202

マクロメディア お年玉キャンペーン

マクロメディアでは，年末年始の店頭キャンペーンとして「Macromediaクリスマス＆お年玉キャンペーン」を1998年11月28日から1999年1月31日までの期間実施する。このキャンペーンは，キャンペーン期間中に対象製品を購入し，ユーザー登録カードをマクロメディアに返送すると，抽選で多彩なプレゼントが当たるというもの。

特賞：Macromedia International User Conferenceツアー（1999年5月サンフランシスコ開催予定：渡航費用、宿泊、カンファレンス参加費用すべて込み）へ2名様ご招待
副賞：MacWorld Expo Tokyoご招待（1999年2月開催予定：マンハッタンホテル　宿泊費付き）へ2名様ご招待
副賞：iMac（協賛：アップルコンピュータ株式会社）1名

その他：
「月刊ASCII」年間購読：2名
「月刊MAC POWER」年間購読：2名
「ジャンピング・FLASH3J」：20名
「見えマウスfor DOS/V」：100名
「WEB ART ENGINE」：10名
「ASCII World Time」：5名（提供: 株式会社アスキー）
「design plex」年間購読：3名（提供：株式会社ビー・エヌ・エヌ）
「らぶらぶFlash3」：5名（提供：株式会社翔泳社）
「Fireworks 徹底検証」：10名（提供：オーム社）
タブレット インテウスI-400：1名
「WACOMボールペン」：5名（提供: 株式会社ワコム）
「クリアフォトシリーズ5本パック」(素材集)：3名（提供: 株式会社NOVA情報システム）
Macromediaディレクターズチェア：1名
「インターネット/E-mail 6ヵ月間フリーアカウント + 特製キャップ」：3名（提供：Global Online Japan社）
「AGFA ephoto307(デジタルカメラ)」：1名（協賛：株式会社ソフトウェア・トゥー）

対象製品
・Macromedia Dreamweaver 1.2J for Macintosh/for Windows
・Macromedia Fireworks J for Macintosh/for Windows
・Macromedia Flash 3J for Macintosh/for Windows
・Macromedia Director 6.5J for Macintosh/for Windows
・Macromedia Director 6.5J Multimedia Studio for Macintosh/for Windows
・Macromedia FreeHand 8J+ Insta.HTML for Macintosh/for Windows

対象外製品
・Macromedia Web Design Studio for Macintosh/for Windows
・Macromedia Web Essentials for Macintosh/for Windows

応募方法
マクロメディア製品のユーザー登録カードを期間中に返送（1999年1月31日の消印まで有効）。

当選者発表
マクロメディア株式会社Webサイトにて発表（1999年 2月15日予定）。

マクロメディア（株）
03-5563-1980
FAX 03-5563-1990
japan@macromedia.com
http://www-asia.macromedia.com/jp/

ソフトウェア・トゥー キャンペーン情報

ソフトウェア・トゥーでは，GoLive CyberStudio 3日本語版の第2弾「Webサイトの決定版サイバースタジオ・キャッシュバック・キャンペーン」として，5,000円のキャッシュバックチケット付きのGoLive CyberStudio 3日本語版を500本限定で1998年12月下旬に発売する。

キャッシュバック申し込み方法は，パッケージに同梱の申し込み用紙，登録カード，販売店発行の領収書あるいはレシートのコピーを返信用封筒に入れて，ソフトウェア・トゥーまで送付。約1ヵ月程度で，指定の銀行口座に振り込まれる。

（株）ソフトウェア・トゥー
03-5676-2177

Announcement
お知らせ

Tomb Raider II Mac版 日本向けサイトで発売開始

Aspyr Media社は，PCやPlayStationで大人気のCore Design社開発，Tomb Raider IIのMacintosh版で，日本語OS対応版を，直販インターネットサイトで発売開始した。

英語版ではQuick Timeとの間に問題が生じたが，この日本語OS対応版では，この問題に対処しており，日本語のマニュアルも付属する。日本正規販売代理店として，Pacific Software Publishing, Inc. Japan Business Groupがライセンス契約を結んでおり，日本向けに＄32.00でネット上で販売する。ただし，FedEXの送料が別途＄16.00かかる。

Pacific Software Publishing, Inc.
http://www.JapanCentral.com/

キヤノン販売 損保保険付属Virusサービス

キヤノン販売は，ネットワークシステムを対象にコンピュータウイルス対策ソフトの導入や設定，運用支援を行なう「ウイルス対策サービス」の販売を12月4日から開始した。このサービスには，キヤノン販売と安田火災海上保険株式会社が共同開発した「ウイルス損害補償保険」を付属。補償を備えたコンピュータウイルス対策サービスの発売は国内初となる。

「ウイルス対策サービス」は，ソフトメーカー認定の技術者が，事前のコンサルティング，サーバおよびクライアントパソコンへのコンピュータウイルス対策ソフトの初期導入，各種設定，ライセンス管理，定期的なウイルス検出用定義ファイルの提供を行ない，適正な運用をサポートするというもの。これによってコンピュータウイルスの感染や発病を未然に防ぐことが可能となる。

サービス内容に組み込まれている「ウイルス損害補償保険」は，データとハードウェアの両方を対象としたもので，万が一保険期間中にコンピュータウイルスが発生し，データが改ざん，変造，消去された場合やハードウェアが破損した場合に保険金が支払われるという，キヤノン販売独自の専用保険。補償金額は，最大1事故あたり，データ補償1,000万円，ハードウェア補償500万円となる（補償限度額はクライアント台数によって設定）。

ウイルス対策ソフトにシマンテック社の「Norton AntiVirus」を使用して，サービスを開始し，その後対応ソフトを拡大する予定。さらに，ウイルス対策サービスを情報機器の設置や保守，操作方法の教育などのサポート・サービスメニューである「バリューアドサービス（1997年10月開始)」に加え，企業向けに積極的に販売していく。

サービスの価格例
サーバ1台，クライアント25台の場合：年間620,000円（税別）～
サーバ3台，クライアント100台の場合：年間1,200,000円（税別）～

上記価格には，導入コンサルティング，インストール，1年間の運用サポート，損害保険料が含まれる（ハードウェア，ウイルス対策ソフトのライセンス料金は除く）。

サービス提供時間
導入・設定作業，運用サポート：平日9:00～17:30
感染時対応（シマンテックサポートセンター）：電話対応　平日9:00～17:30，FAX，Eメール随時

サービス対象ソフト
シマンテック社製「Norton AntiVirus」
価格（Windows版ソフトの場合）：サーバ版ソフトライセンス 95,040円/台（税別・年間サポート料金含む），クライアント版ソフトライセンス　6,200円/台（税別・年間サポート料金含む）

キヤノン販売（株）
バリューアドサービス販売企画課
03-3455-9158

ウイルス研究所「SARC」HTMLトロイの木馬対応

シマンテック社は，シマンテックの世界最大のコンピュータ・ウイルス研究所「シマンテック・アンチウイルス・リサーチ・センター（SARC)」を通じて，HTMLファイルに感染する新種ウイルス（HTML.Prepend）に対応する新しいワクチン（ウイルス定義ファイル）と未知の「トロイの木馬」を検知・駆除する技術を提供した。

SARCでは，シマンテックのウイルス対策ソフト「Norton AntiVirus」のユーザーに対し，HTML.Prependを検知するためのウイルス定義ファイルを1998年11月18日より，また，未知のトロイの木馬を検知・駆除する新技術を開発し，Norton AntiVirusの未知のウイルス・スキャン・エンジン「Bloodhound」に追加，同年11月11日より提供している。Norton AntiVirusのユーザーは，LiveUpdate自動更新システムやSARCのホームページ（http://www.symantec.co.jp/sarc）やニフティ・サーブのシマンテック・ステーション（GO SSYM）からウイルス定義ファイルをダウンロードすることができる。

（株）シマンテック
カスタマーサービスセンター
TEL 03-3476-1156
FAX 03-3476-1159
http://www.symantec.co.jp/

アドビシステムズ 第2回ホームページ絵本大賞募集

アドビシステムズは，自由国民社が主催する「第2回ホームページ絵本大賞」に特別協賛することを発表した。

ホームページ絵本大賞は，第1回目を1998年に開催し，未出版，未応募のホームページ絵本，CG絵本，マルチメディアを使って制作された絵本を公募したもの。前回は募集期間3ヶ月で，計115件の応募があり，応募者がアドビシステムズ社のソフトウェアを多く使用していることから，第2回目の1999年度より同社が特別協賛することとなった。

「第2回ホームページ絵本大賞」
募集要項
主催：自由国民社
特別協賛：アドビシステムズ社
運営監理：SKY-SEA
募集内容：未出版，未応募のホームページ絵本，マルチメディアを使って制作された絵本を対象（ホームページ上でのみ発表の場合応募可能）。テーマ，対象読者自由。マルチメディア時代にふさわしい新しい発想の絵本の創作活動を支援育成することを目的とする。
応募方法：ホームページURL，MO，フロッピー，CD-ROMなどの形で郵送。原則的にホームページ上で公開または公開可能なマルチメディアを駆使した絵本。
※アドビ製品による制作を推奨
※静止画はPDFファイル形式を推奨
応募先：（株）スカイ・シー「自由国民社ホームページ絵本大賞」係宛
〒193-0844　八王子市高尾1580スエヒロビル5F
Eメール：ehon@sky-sea.co.jp
担当：松原，大塚
応募資格：プロフェッショナル，アマチュアを問わず。年齢不問。
賞：大賞1点（賞金30万円），入賞4点（協賛社商品），アドビ賞（協賛社商品），SKY-SEA賞（協賛社商品）
選考：委員長　葉祥明氏，自由国民社　絵本編集部（アドビシステムズ，SKY-SEA）
募集開始：1998年12月1日
締め切り：1999年3月20日（当日消印有効）
発表：1999年5月初旬
著作権：入賞作品の出版権，複製権は主催者側に帰属。原著作権は作者に帰属。優秀作品には，各賞が贈られるとともにCD-ROM版「ホームページ絵本大賞」として販売および書籍として刊行される。

CD-ROM ぜんまいはうす ムービー作成ソフト発表

ぜんまいはうすは，Photoshopのレイヤー機能を使ってムービーを作成するフリーウェア「PhotoMotion」を発表した。PhotoMotionでムービーを作るには，まずPhotoshopで動画の元になるデータを作って，それをレイヤー機能を使って背景の上に重ねる。そしてそのファイルをPhotoMotionで開いて加工することで簡単にムービーが作成できる。動作環境は，漢字Talk7／MacOS 8。QuickTime2.5／3.0が必要。また，素材画像の作成にはPhotoshopのヴァージョン3.0～5.0を使用する。ダウンロード先は，http://member.nifty.ne.jp/zenmaihouse/ptmt.html

ぜんまいはうす
http://member.nifty.ne.jp/zenmaihouse/

NEC 教育機関向け低価格インターネットサービス

NECは，インターネットサービス「BIGLOBE」において，学校教育法第1条に規定する，小・中学校の教育機関を対象とした低価格のインターネット接続サービス「学校向け接続サービス」の提供を開始した。

「学校向け接続サービス」は，学内に設置された複数台のパソコンからのインターネットの利用を想定し，端末型ダイアルアップIP接続サービスのみならず，LAN型ダイアルアップIP接続サービスや，専用線IP接続サービスについても提供するため，各教育機関のパソコン導入形態に合わせた利用が可能であることを最大の特徴としている。

「学校向け接続サービス」の価格，概要は以下のとおり。

・端末型ダイヤルアップIP接続サービス
1IDにつき，月額2,500円で100時間のインターネット接続が可能なサービス。加入料は無料。
・LAN型ダイヤルアップIP接続サービス
LAN（構内情報通信網)ごとに，月額35,000円で128Kbpsでのインターネット接続が可能なサービス。加入料は30,000円。各種サーバの構築・運用を代行するサービスも利用可能。

MAC CALENDARイベント開催案内

期間	展示会名	開催場所	問い合わせ	
1／17（日）――1／21（木）	RSA Data Security Conference and EXPO	McEnery Convention Center	RSA Data Security Conference	+1-415-544-9300
1／25（月）――1／28（木）	ComNet Washington DC	WASHINGTON DC CONVENTION CENTER	IDG Expo Management Company	+1-781-551-9800
1／29（金）	S2C Creators' Festival	恵比寿ガーデンホール	SGI 2000 Club事務局	03-5488-7417
2／3（水）――2／5（金）	PAGE'99コンファレンスセミナー	サンシャインシティ	PAGE'99事務局	03-3384-3112
2／17（水）――2／18（木）	AOU 1999 アミューズメント・エキスポ	幕張メッセ	全日本アミューズメント施設営業社協会連合会	03-3253-5671
2／18（木）――2／20（土）	MacWORLD EXPO/Tokyo'99+THE CREATIVE WORLD	幕張メッセ	IDG WORLD EXPO	http://www.idgexpo.com/MACW/99/
2／23（火）――2／25（木）	IT for WALLSTREET'99	Jacob. K. Javits Convention Center	SOFTBANK Forums Inc.	http://www.sbexpos.com/
3／1（月）――3／5（金）	Seybold Seminars Boston/Publishing '99	Hynes Convention Center	SOFTBANK Forums Inc.	http://www.sbexpos.com/
3／2（火）――3／5（金）	'99 SA SHOW	東京ビッグサイト	日本経済新聞社事業局総合事業部	03-5255-2847
3／4（木）――3／5（金）	ネットワーク・コラボレーション'99	東京ビッグサイト	日本経済新聞社事業局総合事業部	03-5255-2847
3／7（日）――3／10（水）	Learning Technology Online '99	Hynes Convention Center	SOFTBANK Forums Inc.	http://www.sbexpos.com/
3／19（金）――3／21（日）	東京ゲームショウ'99春	幕張メッセ	東京ゲームショウイベント事務局	03-3591-1421
4／6（火）――4／9（金）	COMDEX/Japan '99	幕張メッセ	COMDEX/Japan '99 PR事務局	03-3505-2454
4／22（木）――4／25（日）	東京国際ブックフェア '99	東京ビッグサイト	リードエグジビジョンジャパン（株）	03-3349-8501
6／2（水）――6／4（金）	NetWorld+Interop'99 Tokyo	幕張メッセ	SOFTBANK Forums Inc.	http://www.sbexpos.com/
6／15（火）――6／18（金）	JavaOne	Moscone Convention Center	SOFTBANK Forums Inc.	http://www.sbexpos.com/

・専用線IP接続サービス
月額38,000円で，専用線（64kbps）でのインターネット接続が可能なサービス。加入料40,000円で各種サーバの構築・運用を代行するサービスも利用可能。また，128kbpsでの接続サービス（月額45,000円）も提供。

NEC BIGLOBE・VAN販売本部
03-3798-6086
info@bcs.biglobe.ne.jp

Yahoo! JAPAN 路線情報サービス開始

日本最大のアクセス，1,700万ページビューを誇るWebサイトYahoo! JAPANは，12月10日，鉄道や空路の経路ならびに料金を検索するサービス「Yahoo! 路線情報」を開始した。「Yahoo! 路線情報」は，（株）ヴァル研究所が開発，販売している，パソコン用ソフトウェア「駅すぱあと」の機能をWeb上で実現したサービス。

「駅すぱあと」は全国の鉄道や空路の料金，経路，時間を最適に検索することで高い評価を得て，1998年の発売以来10年間のノウハウが凝縮されたベストセラーソフト。今回のサービス提供では，パソコン用のプログラムをWeb上でもストレスなく検索できるように仕様を検討し，両社で開発を行なった。

「Yahoo! 路線情報」は，出発点と目的地と入力することがで，最大5通りの経路，料金，所要時間，乗り換え回数を検索することが可能となった。

当初，単独のコンテンツとしてサービスを開始するが，今後は地図情報やMy Yahoo!をはじめとする既存各コンテンツとの融合を図っていく予定。

「Yahoo! 路線情報」の機能
鉄道会社：約160社
路線数；約120路線（空路を含む）
駅数；約9,600駅
このサービスのURLは，
http://transit.yahoo.co.jp/

ヤフー（株）
03-5642-8566

寺沢武一「COBRA」オンライン連載開始

寺沢武一オフィシャルサイト「MANGA MAGIC MUSEUM」（http://www.buichi.com/）にコミックシアターがオープン。12月7日より，寺沢武一がMacintoshを駆使して描いたデジタルコミック「COBRA　海底の墓標」（未刊行）がオンラインで連載開始。入場料は一話に付きBitCash300クレジット分。これに併せて，寺沢武一オリジナルBitCashカードの販売も開始した。BitCashカードとは，ネット上でテレホンカードと同じように使え，販売店などで購入する。

「COBRA」プレミア付きカード5枚
販売価格：各1,000円
（500クレジット）
「武ーTAKERUー」特製台紙付きスペシャルカード
販売価格：各1,300円
（500クレジット）

（株）エイガアル
03-3477-7501
FAX 03-3477-7509
araki@a-girl.co.jp

BitCashカードの問い合わせ先
（株）アプリックス
デジタルコンテンツ営業部
03-3207-6651
bc-sales@BitCash.co.jp

Microsoftの裁判の行方はさておき，こちらでは，ライバル関係にあるNovell，Oracle，IBM，Sun，その他大勢（Everybody Else）の連合体を指して“NOISE”と呼ぶところが面白い。たしかにMicrosoftにとって，彼らは「雑音」以外の何者でもなかろう。Microsoft側の弁護士が，司法省側の証人（ペンシルバニア大学分散コンピューティング研究所長）の言葉が信憑性に欠けることを印象づけるために，彼が博士号を持っていないことを知っていながら「博士号をお持ちですね？」と意地悪く確認したところなども，法廷もののテレビドラマを地で行く展開で興味深かった。Microsoftが自らのサイトで自分たちに有利な「証拠」として挙げているのは，業界誌やWindows専門誌の記事ばかりだが，それって「身内の証言」じゃないのかと思うのは僕１人ではあるまい。

*Think Different.*宣言

スタローンが広告塔に？

98年はNYだったが，これまで夏のMACWORLD Expoが開かれてきた土地柄だけあって，ボストン&ケンブリッジエリアでもApple社の広告を見かける。

空港からチャールズリバー沿いのストロードライブに向かう高架道路の脇にはニュービートルと並ぶようにiMacのビルボードがあり，ハーバードスクエアまで来れば何やらThink Different.の超大判写真を巻き付けた円筒形の建築物（図1）に出合う。

最初にこれを見たとき，僕は一瞬，背広姿のシルベスター・スタローンが起用されたのか，と思ったが，反対側に回ると楽譜が書いてあることからどうやら（も何もないものだが）違うらしいことに気づき，家に帰って調べてみた。

しかし，Apple社のサイトにも手がかりはなく，さすがのSherlockも相手がグラフィックデータとあっては，これを入力して検索の手がかりにすることもできない。こういう場合は，人間の閃きに頼るに限る。

Apple社ゆかり（？）のクラシックな音楽関係者といえば，OSのコードネームにもなったコープランドかガーシュイン。この2人で，どちらが一般への知名度が高いかと言えば，まず後者であろう。そこで，Sherlockを使ってガーシュインで検索をかけて顔写真のありそうなサイトに飛んでみると，見事的中！　広告中の人物はジョージ・ガーシュインだった（おそらく楽譜は「ラプソディ・イン・ブルー」）。

ちなみに，この建築物は地下鉄のハーバードスクエア駅へと通じる身障者用のエレベーターである。よく見ると，壁が水平断面で螺旋状に巻き込んでおり，その意味でもシンプルかつユニークな物件だった。



1●ボストン（ケンブリッジ）に来て最初に見かけたThink Different.の広告がこれ。この円筒形の建築物は地下鉄の駅に下りるエレベーターだ。写真は作曲家のジョージ・ガーシュイン（S・スタローンではない！）



2●妙にPalm Pilotがらみの記事が多いApple本社のホームページ。MacMateのためのお膳立てか，それとも…（これについての分析は，本文参照のこと）

Palm Pilotをめぐる謎

ネット上では，コンシューマーポータブルがWebMateと呼ばれ，その他にもApple社はMacMateという携帯情報ツールを隠し玉で持っているという噂で持ちきりだ。しかも，かつてジョブズがNewtonの開発中止を決めた後で，Palm Pilotの技術を買収しようとして断られたといわれることから，MacMateはPalm PilotのOEMになるのではないかという憶測まで生まれている。

折しも，Apple社のWebサイトではなぜかPalm Pilotの話題が目立ち（図2の矢印部分），それは単にMacPacという接続ソフトのニューバージョンの話題のみならず，Palm Pilotのサクセスストーリーにまで及んでいて何だか奇妙ですらある。これは，やはりMacMateをPalm PilotのApple版として登場させるためのお膳立てなのか…などと結論を下すのは，まだ早い。

なぜなら，いまPalm Pilotをクローズアップするのは，Windows版の接続ソフトとは異なるMacPac v2（買い取られたClaris Organizerベース）の使いやすさをアピールし，逆にPilotユーザーに対してホストとなるべきパーソナルコンピュータはMacにすべきだと印象づける狙いがあるとも考えられるからだ。

それに，もしPalm PilotをOEMするなら，自社版の販売体制が整うまでは，少しでも本家の製品が売れないほうが都合がよいわけで，わざわざこの時期に宣伝をしてあげる必要もなかろう。したがって，MacMateがPalm PilotのOEM版であるとは思えない。

同じ理由から，MacMateが現在のPalm Pilotと同じ市場を狙うことも考えにくい。とすれば，MacMateなる製品を出すならば，それはコンシューマーポータブルとPalm Pilotの中間的な存在になるのではないか，というのが僕の推理である。

大谷和利の

PowerBook Diary

MacMateはどうなる？　インタークーラーG3，アメリカのデジカメ事情，Newtonプログラムコンテスト発表！

ガイ・カワサキの新会社

かつて，本家Macintoshエバンジェリストとして活躍し，データベースソフト4Dのアメリカにおける販売元であるACIUSの代表を務め，アメリオ元CEOの時代にAppleフェローとして返り咲いたガイ・カワサキ。彼はジョブズをかなり評価していたのだが，なぜかジョブズが暫定CEOになってから再びApple社を離れてしまっていた。

どうしているのかと（余計な）心配をしていたところ，あるときひょっこりと彼のバナー広告（図3）に出合った。詳しくは，彼の新会社「garage.com（http://www.garage.com)」にアクセスしていただければわかるが，“We start up startups”のコピー通りに起業家たちのビジネスをバックアップする組織である。

インターネット時代を見据え，SOHOなどの動きと投資家をうまく結びつけようとする新趣向が成功することを祈りたい。

That's My System

日米リセットスイッチ対決

ここはiMacLIFEのコーナーではないが，ケンブリッジの自宅でもiMacのリセット方法には困っていたところ（クラッシュがひどいとキーボードからのリセットが利かない。Rev.Bでは本体側のパワーボタンで何とかなる確率が高められたようだが…），スパルタかますでおなじみのパワーサポートがOSTスイッチというリセットアダプタを開発。シンプルなものだが，これでiMacの横に回り込まなくても，手探りでリセットできるようになり，非常に快適になった。

本当は，こういうものが必要ない状態が理想なのだが，現実にシステムエラーの可能性がゼロにならないかぎり，「有事」の際にいかにストレスなく再起動できるかは重要だ。

と，ほぼ時を同じくして，アメリカでも「iButton」という製品が登場した（http://www.imacresetbutton.com/）。まさに，日米リセットスイッチ対決（図4）である。

どちらも定価は1,000円前後（OSTスイッチの実売価格はさまざまだ。iButtonは9.95ドル＋発送手数料）で，一見するとこんな小さなパーツがなぜこんなにするのかとも思う。しかし，モールドで作られるOSTスイッチは金型代がかなりかかっているはずだし，iButtonはその形状からしてアクリル棒からの削りだしと考えられるが，アメリカの場合，その加工の手間賃が無視できないのだろう。

変な話だが，OSTスイッチの押し心地はかなりよいので，iButtonのほうも試してみたくなる。しかし，1個でリセットとインタラプトの2つのスイッチをカバーできる前者に比べて，iButtonのほうは2個買わないとならないのでシリアスユーザーにとってはコストが倍になってしまう。よって，この勝負，OSTスイッチの勝ちとしておきたい。

ちなみに，どちらも両面テープでiMacのI/Oポートパネルに固定されるのだが，付けたままで内部の基板ユニットを抜こうとするとぶつかってしまい，無理をすると壊れかねないので，そこだけは注意が必要だ。

ホットなG3を冷やすクーラー

もう1つ，僕のシステムに加わったのは，バード電子のインタークーラーと呼ばれるPowerBook用の冷却台である（図5〜8）。いや，BFiveと呼ばれるPB2400用のものはあっても，僕の愛機であるPowerBook G3用のものはなかったはずと思った方はなかなか鋭い。実は，G3用のものは，現在試作中のプロトタイプをテストのためにバード電子さんがわざわざ提供してくださったユニットなのだ。

以前に書いたように，僕のPB G3は一度，素子の1つが焦げて修理したことがある。その後は一日中使っていても変調をきたすことはなかったが，やはり放熱の役目を負わされるキーボードや底面はかなりの熱を持つ。もしアメリカで故障するようなことになると，クイックガレージのようなところがないので，心配していたのだ。

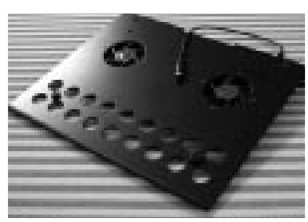
さすがにツインファンの威力は絶大で，発熱はリーズナブルな範囲に収まっている。また，製品版はBFiveと同じく梨地の白アルマイト仕上げとなる予定



3●Appleフェローを辞めたガイ・カワサキは，起業家を応援するgarage.comという会社を設立していた。“Click Here!”のボタンが，相変わらずMacスタイルなのが嬉しい



4●ほぼ時を同じくして日本とアメリカから登場したiMacのリセットスイッチ。勝負は，出っ張りが少なく，1個で2つのスイッチ（リセットとインタラプト）をカバーできるOSTスイッチの勝ち



7●そしてこれが開発中のインタークーラーG3（仮称）のプロトタイプ。サイズが大型化し，ファンがツイン仕様になっている。市販時の色や仕上げはBFiveに準じる予定だ



5●B5判というサイズから名付けられた“BFive”は，PowerBook 2400用の冷却台である（実売11,000円程度）。同様のものを自作されているユーザーもおられるが，これはその仕上げのよさが魅力。電源はADBポートからとる

6●BFiveを開発したバード電子は，社長さんが無類のジャズ好きであるため，チャーリー・パーカーのニックネームであった「バード」を社名に冠したというこだわりの会社





8●製品版では冷却効率向上のためにファンが左右同時動作となるが，このプロトタイプでは左右を約5秒間隔で交互に動作させるための回路も組み込まれていた。いずれにしても効果は抜群だ

なので，質感もかなり向上するはずだ。標準価格は1万6,000円と少々値が張るが，店頭予価は1万2,800円とまずまず。初期ロットのみ，アルミ合金製の限定G3キーホルダー（イニシャル刻印サービスあり）が付くので，その意味でも見逃せない。

ただ，スパルタかますと併用できないのが贅沢な悩みである。

デジタルフォトの部屋

デジタルカメラの館

ケンブリッジに来てすぐに，ボストンのワールドトレードセンター（WTC）にてHunt's Photo & Video Showというカメラ関連のトレードショーが開かれた。WTCは，ボストンにおけるMACWORLD Expoの会場としても知られる建物であり，その懐かしさとアメリカでのデジタルカメラ事情の一端を知るために，出かけてみることにした。

会場の様子は図9〜22を見ていただくとして，面白かったのは，ほとんどのメーカーが銀塩とは別に小さいながらもデジタル機器専用のブースを設けていたことだ。やはり客層が違うのか，それとも主催者側の指導なのか，ともかくそういう構成なので，まとまって見るには便利だったが，まだまだ銀塩のほうが圧倒的に人を集めている。

ただ，それは安売り目当てのところもあって，目的の品がなくなる前に手に入れたいから殺到している感じを受けた。一方で，デジタルのほうは，実際の情報収集というか，買わないまでも熱心に説明を聞いている人が多い。機種的には，ニコンやミノルタのように早くも最新機種を持ち込むところもあるが，1世代前のモデルで頑張っているところが目立つ。問題は価格



9●11月6〜8日に，ボストンでのMacWORLD Expoの会場と同じワールドトレードセンターで開催されたHunt's Photo & Video Showに，アメリカでのデジタルカメラ事情を探りに行ってきた



10●と言っても，会場にはこぢんまりとしたブースが並ぶだけ。それでも主要なカメラメーカーはすべて出展していた


11●出展メーカーではエプソンのみがプリンタも前面に押し出した展示をしていた。型番を日本とは微妙に変えてあるが，ベストセラーとなったPM-700番台シリーズが中心だ



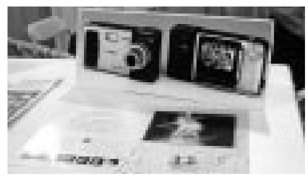
12●もちろんこちらではカラリオという統一ブランド名は存在しない。プリンタは“Stylus Color”，カメラは“PhotoPC”がシリーズ名称となっている。これは日本ではCP-500と呼ばれる黒いメガピクセルモデル


13●こちらは富士フイルムのデジタル関連ブース（ほとんどのカメラメーカーの場合，銀塩のブースは別にある）。FinePix-700（輸出名MX-700）やDS-30が中心で，プリンタはTA方式のTX-7がケース内に見えている



14●オリンパスは同社のデジタルカメラを買うと4MBのスマートメディアを無料で提供するというサービスを行なっていた。ご覧のように，やはり日本とは微妙に異なる型番を付けている（たとえばC-1400Lに相当するのがD-600Lだ）


15●コニカは，Q-M100による一点スタンダード主義を貫いていた。全天候型のデジタル現場監督（DG-1）なども結構需要がありそうに思えるが，やはり価格的に高すぎるという判断なのだろう


16●ミノルタは，早くもレンズ＋CCDユニット交換式のDimage EXを持ち込んでいた。実物はショーケースの中にあり撮りにくかったので，これはカタログと一緒に置かれていた写真イメージである



17●東芝は，PCカード一体型のPDR-5（LCD付きのモデル）と，富士フイルムのOEMであるPDR-M1を展示していた。これは，PDR-M1を手に熱心に説明をするスタッフ。ブースはいたってビジネスライク


18●ニコンは，日本でのCOOLPIX 910にあたる900Sを登場させた。コズミックバイオレットの910に対して，こちらの外装はシルバーのままだ。奥でデモに使われているノートPCは，PB1400である


19●フロッピーカメラを手に熱弁をふるうこの人は，もちろんソニーのデジタルマビカのスタッフ。アメリカでは，わかりやすさで，このシリーズが結構人気である

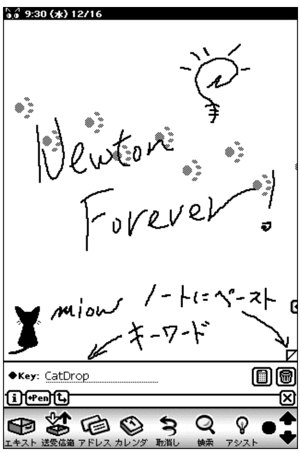

20●さすがにライカは唯我独尊というか，スタッフの顔つきからしていかにもこの道何十年の職人といった感じだ。デジタルカメラはFinePix 700のOEMであるDigiluxを展示していた。ちなみに“$599.95”はMiniluxというコンパクトカメラのショースペシャル価格で，Digiluxはそれよりも100ドルくらい高かった


21●ポラロイド唯一のデジタル志向の出展製品は，このインスタントフィルムを使うカラープリンタ（日本でも売っている）。ケンブリッジが地元だけあって，結構力が入っていた


22●しかし本当に面白かったのは，こちらのポラロイドアートの実演。昔からあるテクニックだが，現像中にペン先などでこすって模様を付けたり，内部のフィルム状のイメージ定着層を剥がして転写する手法を目の前で見せ，人だかりができていた

で，どのブースも，いかに銀塩コンパクトカメラと張り合ってメリットを主張するかに苦労していたようだ。

ちなみにキヤノンは銀塩カメラと一緒にPowerShot A5を展示していたが，ブース自体が人込みで撮影できなかった。そういうわけでここには含まれていないのだが，この状況が次の1年でどう変わるのか，99年秋のショーが楽しみだ。



23●前々号でお知らせしたNewtonプログラムコンテストの結果が出た。グランプリはこの「CatDrop Ver.1.0」（坂井隆二さん作）。ネコの足跡のバックグラウンドがあるスケッチパッドで，描いたものをキーワードとともに標準のノート画面に保存できる。楽しさ，機能，センスのバランスがよかった

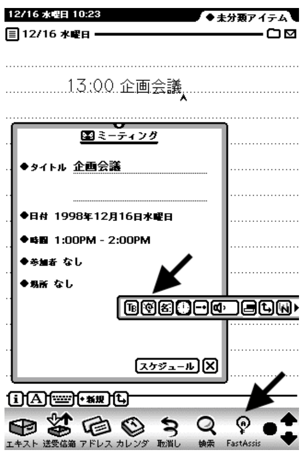
*Newton*プログラムコンテスト結果

最後に98年末に開催されたNewtonプログラムコンテストの結果をお知らせしておこう。18人から21作品が寄せられ，どれも力作揃いで審査も難航したが，Newtonの健在ぶりを示すひとつの証になったのではないかと思う。上位3作品の概要は図23〜25をご覧いただきたい。

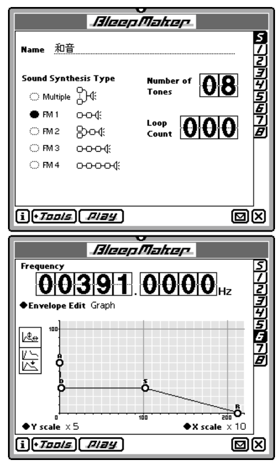
また，この他に，各審査委員が個人的な思い入れでピックアップした個人賞などもあるので，全体の詳しい説明やダウンロード先などについては，http://www.remus.dti.ne.jp/~sugiyama/contest/を参照されたし。

グランプリ（1作品）
CatDrop Ver.1.0
共通部門大賞（1作品）
FastAssist1.0
OS 2.1部門大賞（1作品）
BleepMaker2.0
敢闘賞（4作品）
或日の大石内蔵助
楠本紀雄さん作
縦書きNewton Book
LineBox
都築周さん作
3Dラインアートソフト
trans Number
永芳洋さん作
電話番号桁数変換ツール
Popop 1.52
谷口陽さん作
POBox風日本語入力ソフト

以上，参加者の皆さん，審査委員，主催者の方々，ご苦労さまでした。また，ぜひ開催しましょう。



24●機種共通部門の大賞は，「FastAssist1.0」（稲波宏修さん作）。これは未だ実現されていなかった日本語を含むアシスト機能をかなり体系的に実現するもので，プラグインモジュールによる拡張も可能。非常にNewtonらしい作品といえる



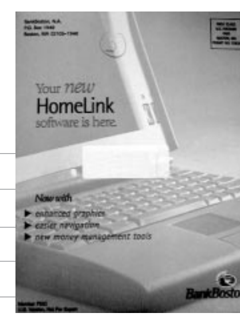
25●Newton OS 2.1部門の大賞は「BleepMaker2.0」（木佐貫 誠さん作）。MP2000/2100およびeMate 300に搭載されたFM音源のパラメータを制御して自在に音づくりができるツールで，FM音源の原理を知る学習ソフトとしても利用できる

お詫びと訂正

前号の日記部分の最後の日付が11月31日となっていましたが，10月31日の間違いです。



26●有名な地元銀行のBankBostonで口座を開こうと思い足を運んだら，店頭にあったポスターがこれ（右にPB 500シリーズが見える）。日本の銀行と違って，MacもWindowsと同等に扱われている



27●そして送られてきたオンラインバンキングのパッケージがこれ。結局インターネットで接続できるので，専用ソフトは使わずにすんだが。よく見ると，Appleマークは消されている

From My PowerBook Diary

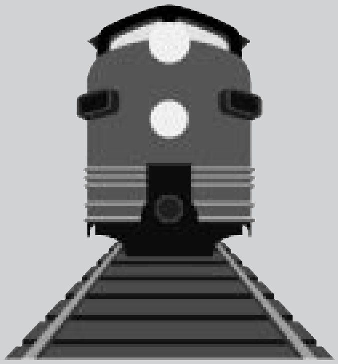
PowerBook日記から

11月15日　Hunt's Photo and Video Showにブースを構えていたStereo New Englandというステレオ写真愛好会のフライヤーを見て，この日に例会があることを知り，ケンブリッジの自宅から車で5分ほどのところにある会場（通信関連企業GTEのアトリウム）に向かう。

驚いたことに，ミーティングの開始時刻近くなると会場は150名以上の参加者でほぼ満席となり，ステレオグッズのミニトレードショーやオークション，全員でポラロイドサングラスをかけての上映会などで大いに盛り上がった。なかにはマイグラス（といっても，ステレオメガネのことだが）を持ち込んで鑑賞する老夫婦もおり，改めてアメリカの懐の深さを感じた。

なお，このときの詳しいレポートは，ステレオクラブホームページ（http://www.peachpress.co.jp/stereoclub/）で見ることができるので，興味のある方はご覧いただきたい。

12月3日　地元で一番大きなその名もBankBostonという銀行に口座を開設に行く。こちらでは，パスポート以上にドライバーズライセンス（運転免許証）が身分証明書として重要視されるところがあり，ドライバーズライセンスの取得自体は比較的簡単なのだが，申し込む際の住所の確認のために本人の名前が記載されたユーティリティビル（公共料金の請求／領収書，銀行の取引報告書など）を要求されるのだ。もちろん，それ以外でも小切手を切ったりするのに口座は必要なので開きに行ったわけだが，そのポスターにPowerBook 500シリーズが使われていた（図26，27）。センスの良いデザイナーは意外なところに居るものだ。



Power Bookで Go!

大好き！ PowerBook●カスタム講座（7）
BlackBirdの限界を超えろ!!

●Toyoki

このコーナーは，愛してやまないPowerBookをより活用するための講座である。
日々悩んでいる問題の解決方法から，世界で1台の自分だけのPowerBookにカスタマイズする方法まで，
Macintoshユーザーグループ『POWERBOOK ARMY』のメンバーがリレー形式で
そのテクニックとアイデアを披露してくれる。今回はToyokiが500シリーズの改造を紹介する。

●PowerBook500シリーズのパワーアップ

PowerBook Armyによるカスタマイズ講座も今回で7回目。これから2回にわたって「PHENiX～究極のPowerBook5xxを創る会」のToyokiが担当させていただく。今回は「PowerBook500シリーズの限界に挑戦しよう！」をテーマに，PowerPCアップグレードした500シリーズのクロックアップとメモリの増設を取り上げたいと思う。さあ眠れるBlackBirdを呼び起こそう！

500シリーズをクロックアップする

94年5月に発表されたPowerBook500シリーズは，当時のデスクトップマシンなみのパワーと斬新なスタイルにより多くのユーザーを獲得した。PowerBook史上最も美しいとされるデザインと高い汎用性からか，発表から5年近い今も多くの現役ユーザーを有している。

500シリーズのCPUはアップグレードが容易なドータカード上に設置されており，発表当初からApple社によるPowerPCアップグレードカードのリリースが約束されていた。またそれとは別に，Newer Technologyからより高速なPowerPCアップグレードカードがいくつか発表されたことで，500シリーズは非常に息の長いPowerBookとなった。蛇足だがNewer Technologyは500シリーズ用のG3カードまで開発していたというから驚きである。発売されればそのインパクトは計り知れなかっただろう。

500シリーズに搭載できるCPUは，以下のとおりだ。オンボードメモリサイズの違いなどを考慮するとそのバリエーションはさらに多い。

・68LC040/25MHz（520/520c），33MHz（540/540c）
・68040/33MHz (550c)
・603e/100MHz (Apple)，117MHz (NUpowr500/117)
・603ev/167MHz (NUpowr500/167)
・603ev/187MHz with L2 cache (NUpowr500/183c)

今回はNUpowr500/167とNUpowr500/183cを使ったクロックアップの例を紹介させていただく。その他のカードのクロックアップに関しては筆者のホームページを参考にされたい。

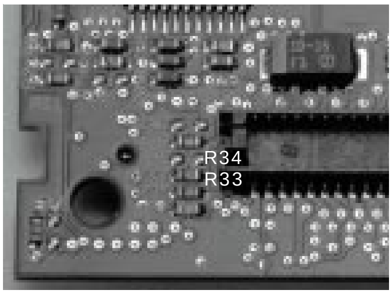
PLL設定の変更

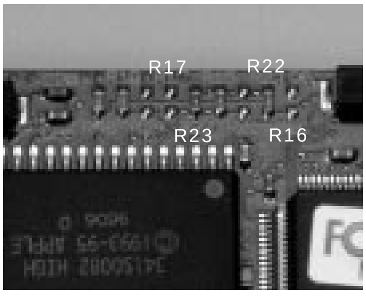
PowerPCカードのクロックアップには2つの方法がある。ひとつはPLL設定（バスクロックに対するCPU動作クロック比の設定）を変更することで通常の倍率以上で動作させる方法，もうひとつはバスクロックそのものを変更する方法だ。まずはPLL設定の変更を紹介しよう。

筆者が検証した結果，PLL設定の変更はドータカード上のPLL設定用抵抗を移動することで簡単に変更できることが確認できた。写真のようにNUpowr500/167ではカード表面（CPUのある側）左下，NUpowr500/183cでは裏面上部にPLL設定用抵抗群がある。33MHzのバスクロックで動作している両カードは，CPUがそれぞれ5.0倍ないしは5.5倍で動作することで動作クロックを得ている。これをそれぞれ5.5倍(183MHz)，6.0倍(200MHz)に変更してみよう。NUpowr500/167の場合はR33の抵抗をR34に移動，NUpowr500/183cの場合はR22の抵抗をR16に移動するだけで作業は完了だ。先の細いハンダごてを用いて抵抗チップ両端のハンダを熱し，ピンセットを用いて移動しよう。抵抗を移動先のパターンにハンダづけしたら，ドータカードを本体に組み込んで動作確認をしてほしい。Newer TechnologyのフリーウェアであるClockometerなどを使用して，無事目的の

●NUpowrのPLL設定用抵抗群

Photo●田島義之



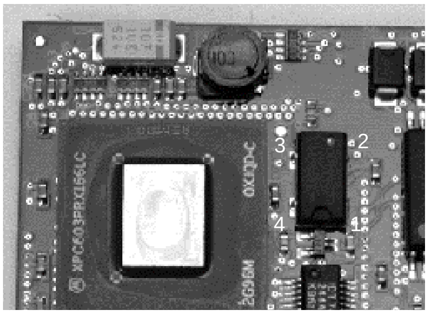


●NUpowrのPLL設定表

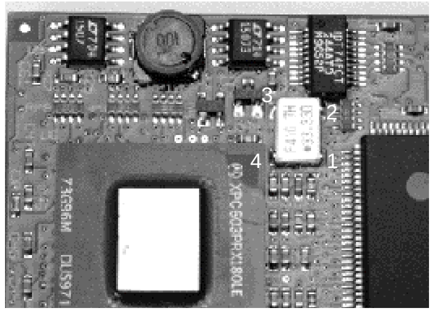
	NUpowr500/167				NUpowr500/183c			
	R31	R32	R33	R34	R16	R17	R22	R23
5.0倍	×	○	○	×	×	○	○	×
5.5倍	×	○	×	○	×	×	○	○
6.0倍	○	×	×	○	○	×	×	○

（左）NUpowr500/167のPLL設定用抵抗群。（右）NUpowr500/183cのPLL設定用抵抗群。どちらのカードにも非常に小さいチップタイプの抵抗が使われている。ハンダごてではずす際に飛ばして紛失しないように注意しよう。また抵抗は非常に脆いものなので，緊張のあまりピンセットで砕いてしまった…なんてことにならないように

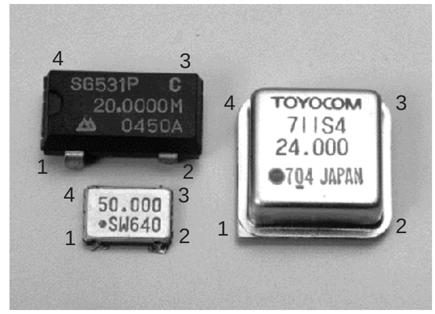
●クリスタルオシレータの交換



セラミック製の黒いチップがNUpowr500/167のバスクロッククリスタル



NUpowr500/183cのバスクロッククリスタルはメタル（金属製）チップ



サイズの違うクリスタルでも各端子の役割は共通である（1：Enable，2：+5V，3：Out，4：GND）

クロックが示されれば成功である。起動しない場合は抵抗を元の位置に戻すなどして，不具合の原因を確かめよう。

バスクロックアップ

ドータカードのバスクロックは写真に示すクリスタルオシレータ（クリスタル）から出力されている。改造前のドータカードには33.3333MHzのものが使用されているはずだ。このクリスタルをより高速なクロックのものと交換することで，バスクロックを上昇させることができる。

クリスタルの交換作業はそれほど難しくない。クリスタルの四隅の端子付近のハンダをハンダ吸い取り線などで丁寧に除去し，クリスタルをはずす。基板のパターンを損傷してしまうと修復に苦労するため，強引に剥がさないこと。クリスタルがはずれたら，そこに「目的とするCPU動作クロックをPLL設定倍率で割った発振周波数のクリスタル」をハンダづけしよう。たとえば5.0倍設定で190MHzで動作させたい場合，38MHzのクリスタルが必要である。4端子のクリスタルならばそれぞれの端子の信号は同じなので，注意するべき点はクリスタルを取り付ける向きだけだ。クリスタルの左下に小さな印がついているはずなので，その印を合わせるようにしよう。もともと使用されているチップタイプクリスタルと同じサイズのものが入手できない場合は，比較的入手の容易な，サイズの大きい缶型クリスタルを使う。ラッピングワイヤを用いてドータカードの端子とクリスタルを接続し，写真を参考にドータカードシールドの外にクリスタルを配置するとよい。

これまで筆者ならびに協力者が実験した結果によると，バスクロック45MHz程度までは動作が確認されている。ただし設計上，安定した動作が望めるのは40MHz程度であるため，バスクロックは33～40MHz程度に設定することをお薦めする。

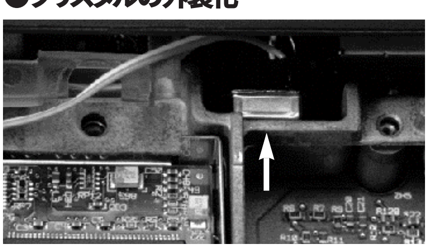
ベンチマーク結果

クロックアップ前後のベンチマークをNorton Utilities付属のSystem Infoを使用して測定した。DiskならびにVideoパフォーマンスはほとんど上昇しなかったが，CPUおよびFPUパフォーマンスの上昇が確認できた。

表のようにCPU動作クロックとパフォーマンスには相関性があり，熱暴走の起こらない範囲でのクロックアップは有効であることがわかる。しかし，注目すべきは同じクロックならバスクロックアップを施したドータカードのほうがパフォーマンスが高いということである。特にセカンドキャッシュを搭載したカードではその差が顕著だ。これはバスクロックアップによりメモリやセカンドキャッシュへのアクセスも高速化されるためである。よってPLL設定の変更とバスクロックアップを併用し，最もパフォーマンスの高い状態にセッティングしてやることで，より高いパフォーマンスを引き出すことができる。

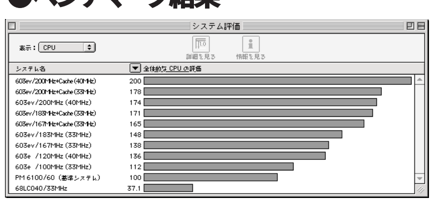
筆者らの実験ではNUpowr500/167は220MHz程度，NUpowr500/183cでは200MHz程度までクロックアップすることができた。NUpowr500/183cがそれほどクロックアップできないのは，搭載されたセカンドキャッシュが発熱することでカード全体としての発熱量が増え，熱暴走の原因となるためである。安定した動作が望めるバスクロックが40MHz程度であることから，NUpowr500/183cの最適なクロックアップは「バスクロックを40MHzに変更し，PLL設定を5.5倍から5.0倍に下げて200MHzで動作させる」ことだと考えられる。実際にこの方法によりクロックアップしたカードは，元のカードと比較してCPUの動作クロックは9%しか上昇しないにもかかわらず，メモリやセカンドキャッシュへのアクセスが21%高速化するために，大きなパフォーマンスの上昇が認められた。

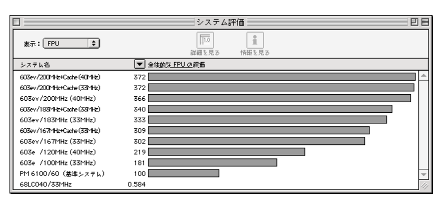
●クリスタルの外装化



ドータカードシールドの外にクリスタルを配置した例。この場合，熱収縮チューブなどを利用して絶縁をしっかりすることがポイントだ

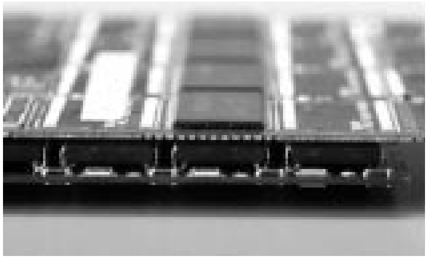
●ベンチマーク結果



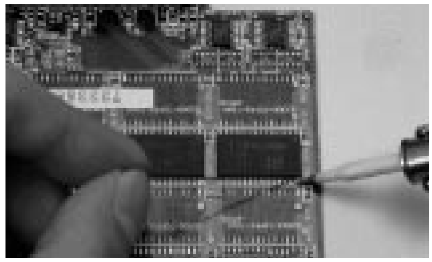


CPUクロックだけを変更するよりもバスクロックを変更した方がパフォーマンスの上昇は大きいことが確認できる。筆者のホームページにはより高速なクロックでの実験結果も報告されている。測定機種～PowerBook540c (32MB/320MB HDD/OS8.1)

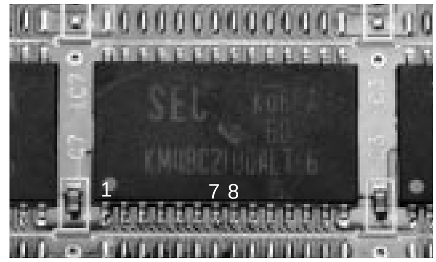
●DRAMチップの準備



上が薄型（TSOP）チップを利用した基盤。下の厚型（SOJ）チップを利用した基盤とは厚さに約3倍もの差がある



先の細いハンダごてで目的の端子を熱しながら，マチ針で持ち上げる。チップを熱で壊さないように手早く作業しよう



端子は左下から反時計周りにナンバリングされている。7番8番端子は水平に，それ以外は垂直に伸ばしておこう。くれぐれも折らないように慎重に

●限界を超えてメモリを増設する

「もっとメモリが欲しい！」500シリーズユーザーなら誰もが一度は思ったことだろう。特に，PowerPCアップグレードしたマシンのメモリ不足は切実な問題だ。500シリーズは32MBメモリモジュールを1枚だけ装着することができ，0〜8MBのオンボードメモリを追加した32〜40MBが最大メモリ搭載量である。最近のMacOSはシステム起動に多大なメモリを必要とするため，残りメモリだけでは快適な作業環境は得られない。せっかく高速なCPUを搭載しても，それを生かしきれないのだ。本当にメモリはこれ以上搭載できないのだろうか？

500シリーズのPowerPCカードにはPBXというメモリコントローラが採用されている。このコントローラはPowerBook5300やDuo2300cなど初期のPowerPC搭載PowerBookに使用されており，64MBまでのメモリ管理が可能とされている。実際，これらPBX搭載PowerBookは500シリーズを除いて56MBないしは64MBまでメモリを拡張でき，どのPowerBookも7〜8バンクまでメモリバンクを構成できる仕様となっていた。一方500シリーズのPowerPCカードではメモリモジュール側で4バンク，オンボードメモリのあるカードではオンボードで追加1バンクが使用されていた。つまり最大でも5バンクだけしか使用されていなかったのである。また，メモリ搭載量を決定するもう一つの要因として搭載ROMによる制限が考えられるが，500シリーズのPowerPCカードにはDuo2300cと同一のROMが使用されている。よって未使用のバンクにメモリを追加することでPowerPC搭載500シリーズは少なくとも56MBまではメモリを増設することができる。

DRAMチップを用意する

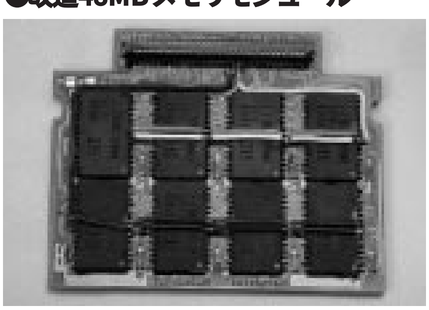
まず必要なものを用意しよう。大容量メモリモジュールを製作するための材料にはいくつかの条件がある。まずベースとなる32MBモジュールには写真のように必ず薄型パッケージのDRAMチップを実装したものを選んでほしい。モジュール上のDRAMチップの上に2階建てにDRAMチップを追加するため，厚いタイプだと収納できなくなってしまうからだ。増設するDRAMチップはベースとするメモリモジュールに使用されているものと同じものを用意するのがよいだろう。DRAMチップを直接購入できるような特殊な環境にいる方以外，普通はなんらかの基板からDRAMチップを回収しなくてはいけない。ヒートガンやバーナーで基板を背面から過熱すると簡単にはずせるのだが，ハンダごてを使ってはずすことも可能だ。まず回収するDRAMチップの端子付近のハンダをハンダ吸い取り線を使って丁寧に取り除く。続いて端子をハンダごてで熱しながらマチ針などを用いて軽く基板から持ち上げる。この時，隣の端子を使ってテコの原理を応用するとすんなり持ち上がる。端子数が多いので大変かもしれないが，コツがわかれば簡単にはずせるようになる。改造に必要なDRAMチップは増設するメモリ8MBにつき4個だ。

次に改造しやすいようにDRAMチップの端子を折り曲げる（フォーミング）。普通はL字形にフォーミングされているはずなので，ラジオペンチなどを使ってできるだけまっすぐに伸ばそう。DRAMチップの左下には1番端子の位置を示す小さなマークがあり，他の端子はそこから反時計回りにナンバリングされているので，7，8番は水平に，それ以外は垂直にフォーミングする。何度も折りなおすと端子が折れてしまうので注意すること。注意：作例では28pinのDRAMチップ（2M×8bitチップ）を使ったモジュールの改造を紹介している。

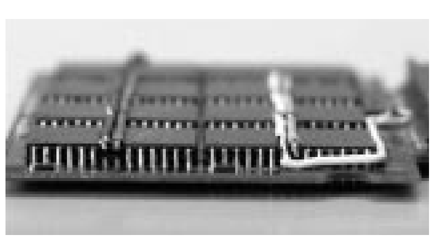
大容量メモリモジュールの製作

メモリバンクはメモリコントローラから出力されるRASと呼ばれる信号により制御されている。作例で使用しているタイプのDRAMチップ（500シリーズのメモリモジュールの多くはこのタイプだ）はRAS信号が7番端子から入力されている。テスタを使ってメモリモジュール上のそれぞれのDRAMチップの7番端子間の導通を確認しよう。32MBモジュールには7番端子どうしが接続されているDRAMチップが4個ずつ，4グループあるはずだ。このグループ1つが1つのバンクを構成している。メモリを増設するためには，同一バンク内の4つのDRAMチップの上

●改造48MBメモリモジュール

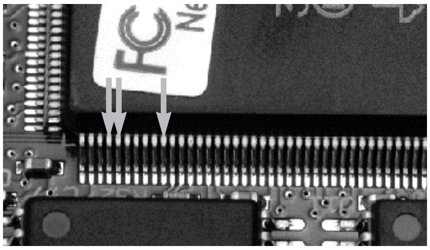


市販の32MBモジュールに8枚のDRAMチップを増設した48MBモジュール。さらに裏面を利用して，より大容量のモジュールにも改造可能だ

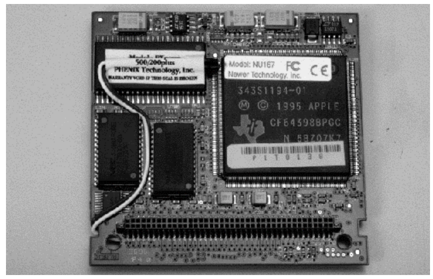


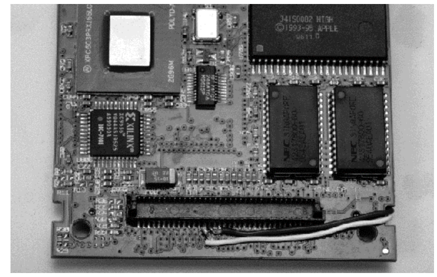
重ね合わせたDRAMチップ間で7番端子がショートしないように気をつけよう

●改造ドータカード



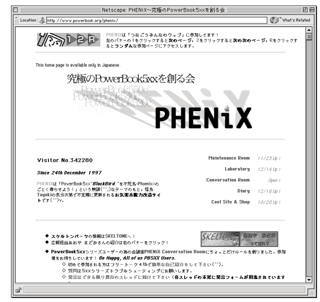
メモリコントローラの端子部分のアップ。端子間は0.2mm程度のスペースしかない。この端子それぞれに極細の導線をハンダづけするのだ。腕に相当の自信がなければ手をださないほうがよいだろう





改造が無事終了したドータカード。オンボードの8MBと48MBメモリモジュールを併用して合計56MBのメモリを利用できる

PHENiX～究極のPowerBook5xxを創る会



http://www.powerbook.org/phenix/

Toyokiさんは「POWERBOOK ARMYで一番危ない男」といってもよいだろう。彼の施す改造はパーツのスケルトン化といった目に見える部分に留まらず，クロックチッピングやPowerPCアップグレードボード上のDRAMの亀の子化など，ハンダごてを使った，しかも一歩間違えば本体が動かなくなる危険性を伴ったものだ。

彼が500シリーズのクロックチッピングを行なったのは昨年の今頃のことだが，当時はhttp://violet.berkeley.edu/~schrier/mhz.htmlのようなMacintosh全機種のクロックチッピングの情報を集めたサイトでもこの機種の改造情報は紹介されていなかったので，この話をRIKIBONの安田さんからうかがったときに，たいへん驚いたことを憶えている。

（POWERBOOK ARMY代表／飯嶋　淳）

に用意したDRAMチップを同じ向きで重ね，上下のDRAMチップの端子をハンダづけして接続する。この時ハンダづけするのは水平に浮かせておいた7，8番端子を除くすべての端子だ。ハンダ作業そのものはそれほど難しくないと思うが，隣り合った端子どうしのショートに気をつけよう。次に，増設したDRAMチップの7，8番端子間をラッピングワイヤで接続する。8番端子には信号を入力しないので4個のチップ間を接続するだけでよいのだが，7番端子にはRAS信号を入力する必要があるため，接続に使用したラッピングワイヤの片端をメモリコネクタの28～30番ピンのいずれかに接続する。これらのピンは使用されていないピンなので，このピンを介してドータカード上のメモリコントローラからRAS信号を受けとるのだ。こうしておくと直接ドータカードに結線する必要がなくなり，メンテナンス性および強度面で安心だ。メモリコネクタの空きピンは3本なので，3バンク(24MB)までこの方法で増設できる。

ドータカードを改造する

メモリモジュールを改造してDRAMチップを増設するだけではメモリは動作しない。メモリコントローラから未使用のRAS信号を取り出し，メモリコネクタに接続しなければならないのだ。実はこの改造の最も困難な部分なのだが，ここを乗り越えないとメモリ増設の恩恵は受けられない。ここまで説明してきて今さらの感があるが，この改造は腕に自信があるならぜひ挑戦してほしい。リスクも大きいが，成功した時の恩恵はそれ以上に大きいからだ。だが，少しでも迷いがあるならばやめておいたほうがいい。かなり器用でなければ成功は難しく，レアアイテムとなったPPCカードを失なう可能性も大きい。

ドータカードの裏面に「343S1194-01」と印刷された大きなチップがあるはずだ。これがメモリコントローラPBXである。このチップにもDRAMチップと同様に左下に1番端子の場所を示すマークがあり，合計240本の端子がそこから反時計回りにナンバリングされている。筆者が調べたところ，このチップの184，185番（オンボードメモリがないカードでは190番も）端子が未使用のRAS線であることがわかった。これらの端子にラッピングワイヤをハンダづけし，メモリコネクタに繋ぐのである。端子にラッピングワイヤを直接ハンダづけするのは非常に困難であるため，複線ケーブルから導線を1本だけ取り出すなどして可能な限り細い導線を用意する。その導線でメモリコントローラの端子を通してよじり，薄くハンダづけするとよい。このときできるだけ導線を端子に密着させ，隣の端子とショートしないようにしなければならない。また，ハンダをつけすぎると毛細管現象でメモリコントローラの端子間をショートさせてしまうので気をつけよう。次にハンダした導線にもう少し太めのラッピングワイヤをハンダづけし，熱収縮チューブなどを利用して確実に他の端子から絶縁する。乱雑に扱うとメモリコントローラの端子が折れてしまうので要注意だ。

ラッピングワイヤを繋げた時点でテスタを用いて配線を確認し，隣のROMチップの上などに耐熱性テープなどで固定してしまったほうがいい。あとはメモリコネクタまでラッピングワイヤを誘導し，メモリモジュール製作の際に使用した空きピン（28～30番）に相当するドータカード上のコネクタのピンにハンダづけする。以上で改造は終了だ。

緊張の動作確認

マシンを組み上げて起動ボタンを押してみよう。メモリトラブルの多くは起動時に不具合が表れる。その場合は配線を再確認してほしい。無事起動し，メモリが認識されていれば成功だ。空きメモリ容量が約2倍にも拡張されたマシンはきっと手放せなくなるはずだ。もう少しBlackBirdとつきあっていけそうだと思われれば幸いである。

●メモリ増設結果



増設されたメモリがきちんと認識されている。改造は非常に困難だが，成功すれば快適な環境が得られる。まさにハイリスク・ハイリターンな改造である

注意!!

原則として，PowerBookをユーザーが分解したり改造した場合，メーカーやショップから保証が受けられなくなる。すべて自己の責任において行なってほしい。筆者およびMACLIFE編集部はこの記事によって生じたいかなる事態に関して，一切の責任と保証を負わないので，覚悟を決めてから実行すること。また，質問にも一切答えられない。

関連サイト

●Newer Technology
http://www.newertech.com/
●PHENiX～究極のPowerBook5xxを創る会
http://www.powerbook.org/phenix/

FILE 2

DIGITAL Sound

森本真也

HDRユーザーの強い味方！ のコルグ来訪記

まずは……

賀正〜ン！

新年明けましておめでとうございます。今年もあと残すところ，わずか350日足らずとなってしまいましたが，皆様いかがお過ごしでしょうか？　こうやって，年末進行に煽られながら原稿を書いていると，盆・暮れ・正月（&ゴールデンウィーク）が憎たらしく思えてきます。

さて，第1回の原稿を書き上げた後に担当編集氏と電話で話をしたところ，「文章中にギャグが少ない！」とお叱りをうけてしまいました。そうか，やはり世間は笑いを求めているのだ！　よし，ならばここはひと肌でもモロ肌でも，1999年ならば元プリンスさえも芸術のためなら脱ぐわとやおら開眼して，今月からまた随所にさっむ〜いギャグをかましますので，読みながら凍死などせぬようご注意ください。

コルグ訪問記

年の瀬の慌ただしい風が吹く，1998年12月某日の昼下がり，東京都内にあるコルグを取材のために訪れた。

音に強いMacintoshとはいえ，Macで本格的に音を扱おうとすると，数々のソフトウェアや周辺機器となるハードウェアのお世話になる。こと，音声の入出力に関する周辺機器であるデジタルI/Oが，各社各製品ともいよいよ出揃ってきたことは先月号でも触れた。

今回取材に訪れたコルグは，シンセサイザやエフェクタなどの楽器メーカーとして，数々の優れた製品を世に送り出してきた老舗ブランドだ。余談になるが，マルチトラックレコーディングを行なう際のガイドリズムのことを，通称「ドンカマ」と呼ぶ。実は，これはコルグの往年の製品「ドンカマティック」が語源であるということは，その筋では有名な話だ。

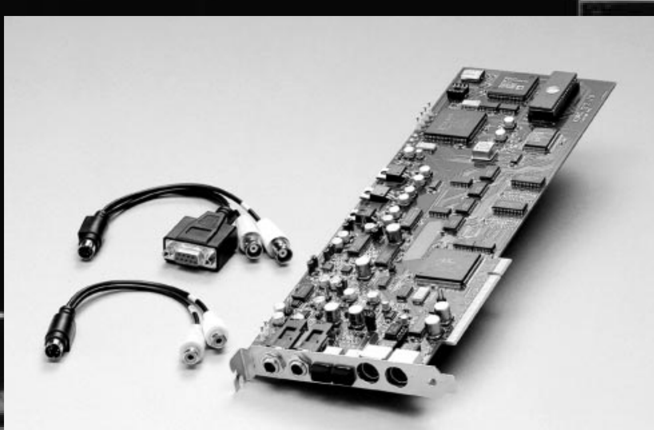
さて，業界用語の語源ともなるような製品を生み出してきた，その同社の1212 I/Oはまた，低価格なMac用デジタルI/Oの先駆的な存在として，現在のデジタルI/O戦争（？）の火付け役ともいえる製品である（現在は，Windowsプラットフォームにも対応している）。果たして，この製品がどんなコンセプトの元に開発されたのか，その誕生秘話など知りたくなるのが人情というもの（……でしょ？）。早速，コルグに取材の申し込みをしたところご快諾いただき，駆けつけたというわけだ。

今回，我々の取材にお答えいただいたのは，コルグの藤原俊吾氏と鈴木直幸氏のお二方。時折笑い声も漏れるなど，なごやかな雰囲気の中で行なわれたインタビューの様子をお届けする。是非，肩の力を抜いてお楽しみいただきたい。

音楽制作側に立ったスタンス

KORG 1212 I/Oが発表されたのが97年。まだ，ほんの2年ほど前の話ではあるが，当時はデジタルI/Oというと高価なものがほとんどで，選択肢も少なかった。その中で，1212 I/Oは非常に安価で，かつ汎用性の高い製品として注目を集めたわけだが，いったいどのようなコンセプトのもとで開発されたのだろうか。まずは，そんな根本的な疑問を投げかけてみた。

「当時は，Macに音声入出力端子は付いていましたけど，まだちゃんとしたHDレコーディングができるような安価で高音質のカードがなかったので，じゃあそれを作ってみようと。丁度その時に，きっかけになったのがOSC社のDECK II（編注：現在はマクロメディアが開発）なんです。ハイエン



KORG 1212 I/O
本文中に詳しいが，汎用性の高いデジタルI/O。118,000円と低価格で，発売以来，多くの愛用者をもつ



DECK II
古くから絶大な支持を得ているHDR専用ソフト。999のバーチャルポートおよびプレイリストをもち，音源にリアルタイムに反映させられるソフトエフェクト機能などをもつ。QuickTimeにも対応している

Garden

今回は，楽器メーカーとしても老舗である，
コルグにお邪魔してお話を伺った。
1212 I/Oをはじめとする
さまざまな製品を開発する現場の声から，
デジタルサウンドの現在，そして未来を垣間みてみよう。

ドではProToolsなどがあったんですが，ローエンドではDECK IIが普及していて，しかもレコーディングトラックがたくさん取れたりと，非常にパワフルなソフトだったんです」

実際に，1212 I/Oの開発がスタートしたのは'96年頃，DECK IIの開発元であるOSC社のマッツ・マイバーグ氏協力のもと，開発は米国カリフォルニアにあるKORG R&Dにおいて行なわれたそうである。開発にあたって，MacとDECK IIという環境を選んだもうひとつの理由は，

「その当時としては，まだ音楽にコンピュータを使おうとするとMacしかなかったですから」ということでもあるらしい。今でこそ，MacとWindows間の環境の差がなくなってきたとはいえ，当時としてはWindowsでAudioデータを扱うには，まだまだソフトも少なく，難しい状況ではあった。現在では，同製品ユーザーの使用プラットフォームは，MacとWindowsで半々くらい，それでも少しMacが多いだろうとのこと。その理由は，やはり対応アプリケーションの多さではないかと藤原氏と鈴木氏は分析する。

それでは，1212 I/Oはいったいどのようなユーザーに使用されているのだろうか？

「アンケートなどの結果をみても，個人での導入やスタジオなど音楽制作現場での使用も含めて，プロフェッショナルとして音楽で仕事をされている方が多いですね」

ということだが，これは1212 I/Oの開発コンセプトを見事に反映した結果ともいえるだろう。たとえば，Windows用のサウンドカードとしては，SoundBlasterなどが有名ではあるが，MIDIデータや音声データを含めて「音の再生」を重視した作りになっている。対して，1212 I/Oはその名のとおり「I/O」としての機能に特化しており，MIDIデータ再生などの付加価値的機能はない。

「Windowsのサウンドカードとは別なスタンスで，音楽制作側に向けてカードを開発しようとしたので，アナログIN/OUTだけでなく，A-DAT端子やS/PDIF端子を装備して，音楽制作全般に使えるような，ジェネラルなものとして開発しました」

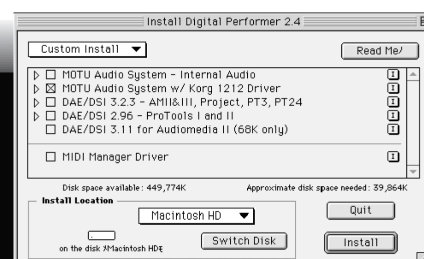
あくまで，音楽制作サイドに立ったスタンスが，同製品が厳しいプロの現場に受け入れられていった最大の理由であろう。

高い汎用性と安定性

1212 I/Oが開発，そして発表された'96〜'97年というと，時期的には有名MIDIシーケンスソフトが，次々にHDレコーディング機能を採用し始めたころでもある。1212 I/Oも，その後のさまざまなソフトに対応していった。現在では，Digital Performer，CUBASE VST，Logic AUDIO，Studio Vsionという，HDレコーディングソフトの御三家ならぬ『御四家』すべてに対応を果たしている。

「この場合の対応というのは，アプリケーション側に1212 I/O専用のドライバを持っていて，それを経由して直接1212 I/Oをドライブしているということです」（藤原氏）

切っても切れないソフトとハードの関係。たとえば，Digital Performerのインストーラを起動して，カスタムインストールに設定してみると，KORG 1212 I/O用のドライバが選択肢として現われるのが分かる。対応ソフトメーカーとの連携により，ドライバなども非常に丁寧に作られているということだ。それは，「すごく安定している。他のカードとコンフリクトを起こしたり，使用中にハングアップを起こしたりということが少ない」という，ユーザーの声となっ





Digital Performerのインストーラと，1212 I/Oドライバ。アプリケーション側に専用のドライバを持たせ，まさに『対応』していることが分かる



藤原俊吾
（株）コルグ　商品企画室



鈴木直幸
（株）コルグ　商品開発部
SD開発課チーフエンジニア



KORG TRINITY V3

これまでのPCMを使用した音源やZ1に採用されているDSP機能など，いろいろな発音方式を合わせもつハイブリッドタイプのシンセサイザ。ウェイテッド88鍵を採用したproXは，同社のフラッグシップモデルだ



KORG Z1

DSPシンセサイザ。搭載されたDSP機能により，多種多様なサウンドがリアルタイムに演算・発音される。記録された波形が再生されるのではなく，波形そのものが演算されるのが，DSPの大きな特徴だ。開発には，次頁で紹介しているSynthKit Proと呼ばれるプログラムが使用された

て返ってきているところでもあるのだろう。また，汎用性という意味に於いては，「ドライバが，Mac OSのSound Managerに対応していますので，Adobe PremiereなどSound Manager対応のアプリケーションなら，クリアな音で録音や再生ができます。アナログ端子も非常に気を使って作られてますし，またS/PDIFがあるのでフルデジタルでクリーンな音で作業が出来ます」とのことである。余談ではあるが，お話を伺っている際に，『クリアな音』という部分の口調がボールド体になっていたのは，強い自信の現われでもあるのだろう。

ところで，Mac用のデジタルI/Oとして今や確固たる地位を築いた1212 I/Oだが，実はKORG R&DでもMac用のハード開発はこれが初めてだったのだそうだ。そのために，さまざまな苦労があったそうで，リリースまでには非常に長いテスト期間が設けられたということだ。特に，コンパチビリティの面に於いては，「（米国）クパチーノにあるコンパチビリティセンター（Apple社屋内にある，互換性を検証するためのラボ）を借りて，カードといくつかのアプリケーション持ち込んで，片っ端からチェックしていった」ということだ。また，「（'96～'97年頃は）丁度，AppleがMac OSのライセンスをやっていた時期で，Apple以外の互換機がありました。その中には，いくつかコンパチビリティに問題のあるものがあって，それが非常に大変でしたね」と語る。

Sound Managerへの対応も，また苦労だったようである。Sound Managerそのものが，（あまり結構な話ではないが）独特のクセがあると言われているが，それもさまざまな問題を引き起こしたようだ。「当時は，コントロールパネル書類の『サウンド』だったんですが，本来サウンドデバイスのひとつとして選べるはずの1212 I/Oが，時として選べたり選べなかったりといった問題も起こりました。そういった問題も，Apple側のサウンドマネージャー担当技術者と，R&Dのエンジニアの間でコミュニケーションを取りながら解決していきました」。このあたり，KORG R&DのApple本社にも近いという地の利も生かされたようだ。現在は，もちろん最新のMac OSまで対応している。

最後に，今後の展開ということでお話を伺ってみた。1212 I/Oユーザーへのアンケートでの結果は，24bit，96KHzへの対応，そしてDSPの搭載というリクエストが多かったそうである。24bit，96KHzへの対応は，言うまでもなくDVDやハイエンドオーディオの世界を見越しての話だろう。また，DSPの搭載によって処理を分散させ，CPUへの負担を軽減したいというもののようだ。こういったユーザーの声に対しも，徐々に対応していきたいということである。今後の展開にも期待大だろう。

コルグがMacを使ったきっかけとは

ところで，最初のほうでも触れたとおり，コルグはシンセサイザなどの楽器メーカーとして，多くの優れた製品を世に送り出している。そんな楽器メーカーとしてのMacとの関わりという部分について，少し話を伺ってみた。

「（シンセサイザの）中の音源となるPCMデータなどを作るのにMacを使い始めたのは，IIxが現役で最上位機種だったころからなんです。OSも漢字Talk 6で，その頃から使っているんですよ」（鈴木氏）と，随分古くからMacを採用されているようだ。また，Macを使い始めた大きなきっかけとして，「Macを使い始めた理由として，海外のスタッフやミュージシャンとのやりとりがあったんです。そういう，海外の音楽関係者がみんなMacで，まだ（日本のコルグ）社内にMacが導入されていなかった頃，みん



なMacintosh Plusを抱えて持って来たりしていたんですね（笑）。それで，徐々に社内にも広まっていったんです」ということがあったそうである。

「製品のデザインや，取扱説明書やカタログまでMacで作っていますね。エンジニアリングにおけるテクニカルな部分以外は，ほとんどMacなんですよ」と，実際の製品開発にもMacが大いに活用されているようだ。製品の開発という部分においては，実に興味深いものを見せていただいた。「SynthKit Pro」と名付けられた，コルグの社内開発によるMac用アプリケーションだが，「音源/エフェクトアルゴリズム開発用ツール」ということで市販品ではない。今回は，ご厚意によりその画面を掲載することができた。

「昔あった『電子ブロック』と似たような発想なんですが，あらかじめ用意しているブロックがあって，それをウィンドウ上に持ってきて繋ぐことによって，いろんなアルゴリズムを作れるんですよ」（藤原氏）

「エンジニアだけだと，どうしても考えが固まってしまうので，こういう『直感的に繋げば音が出る』というものを作って，それをミュージシャンの方にお渡しして，いろんなものを発想してもらったりしてるんです。これで作ったものを，最終的に実機にコーディングするわけです」（鈴木氏）

確かに，これは非常に直感的に作業ができそうで，筆者も思わずいじってみたくなる衝動にウズウズと駆られた。これによって，同社のZ1，TRINITY V3といった製品が開発されたそうだ。もし，どこかの楽器店の店頭で見かけたなら，頭の中に電子ブロックを思い描きながら，是非ともそのサウンドを聴いてみてほしい。

音楽とPCの今後は?

音楽の制作現場にPC（パソコン）が入って久しい。また，PCの規格としても，USBやIEEE 1394（FireWire）といった新しいものが出てきているが，その可能性はどうだろうか？

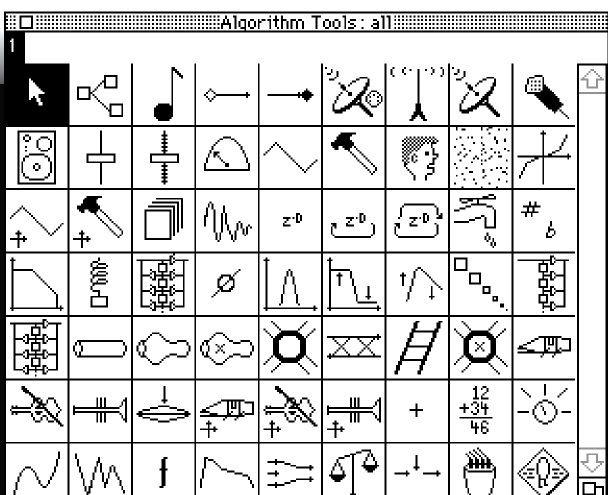
「(USB，1394とも）それぞれの特質を考えて，USBならWindows系のパソコンには必ず付いてきていますから，コンシューマ向けの製品に活用できるだろうし，スタジオやプロフェッショナルユースには，多チャンネルの入力などがどうしても必要になるので，必然的に1394といったように，使い分けになってくると思うんです」（藤原氏）と，PC側の進化に対しては注目されているようだ。

「ただ，今のシンセサイザというのは，いわばコンピュータそのものなので，今後はシンセが中心になった，そこにいろいろな機材がぶら下がってもよいんですよ。今のMIDIも，別にコンピュータがなくても使えますからね。送り側がいて，それで組んでいくとやはりマスターになるものが出てくる。だから，あながちPCが必要とは言い切れないですね」（鈴木氏）

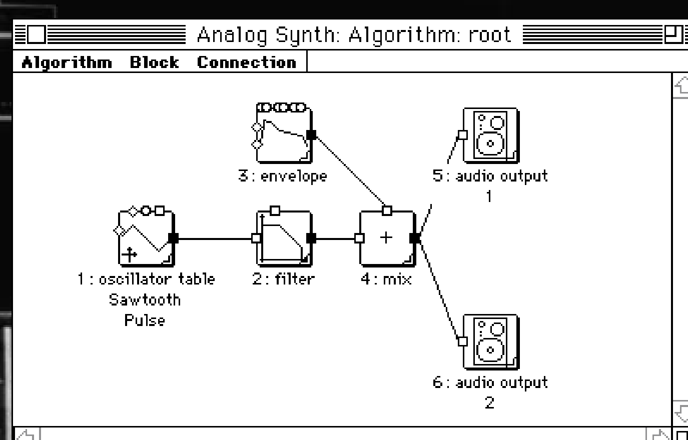
「今後，シンセサイザがソフトシンセなどで完全にPC上で再現されれば，PCが核になるんでしょう。でも，それは逆の視点から見ると，シンセがPCになっても良いってことですからね。だから，何かが要らなくなるってのはないんじゃないかな」（藤原氏）

ひょっとすると，今後はシンセの鍵盤からMacが操作できる時代が来るかもしれない。ともあれ，今しばらくは音楽とPCの蜜月状態は続きそうな予感だ。最後になるが，「社内のスタッフにもMacのファンが多いので，Macのサポートがなくなるってことはないと思いますよ（笑）」という，非常に心強い発言をいただいたことも，付け加えておこう。

今回の取材を通して，ここ数年（のみならず，かなり懐かしい時代の話も）のMacと音楽制作現場の関わりから，少し未来が見える部分まで，実に興味深い話をお聴かせいただいた。まだ，そのすべてを伝えきれない部分もるのだが，その辺りは今年以降の同社の活動に現われてくるだろう。



SynthKit Pro（機能ブロックテンプレート）
コルグでDSPシンセなどの開発に用いられているアプリケーション。まるで電子ブロックのように，さまざまなパーツが用意されている。非売品



SynthKit Proのアルゴリズム作成ウィンドウ。テンプレートで用意された，パーツを繋ぎ合わせることにより，さまざまなアルゴリズム（DSPを使用した発音モデル）を構築できる

第1回

Macで快適！ ビジネス・ネットワーキング

河野省二

世の中のビジネス環境はWindowsに大きくシフトしたと言われつつも，まだまだMacintoshの割合が圧倒的に多いオフィスもある。特にクリエイティブな作業をしているオフィスほどその傾向が強いだろう。今月から始まるこの連載では，Macintoshをビジネスの最前線で快適に利用するための，ネットワークを中心としたオフィスの構築方法についてソフトウェアおよびハードウェアの両面から考察していく。

Macintoshオフィスのネットワーク構築

まずは初めの一歩ということで，5台程度のMacintoshのオフィスまたはワークグループという，いわゆるSOHOでのネットワークの構築を行なってみよう。今回はハードウェア面でEthernetに関する基本的な知識，ソフトウェア面ではMac OSが標準で搭載しているPersonal AppleShareと統合型サーバソフトウェアとして注目されているAppleShare IP 6.1についてできるだけ実践的に解説する。

Macintoshのネットワーク構築 その前にこれだけは知っておこう

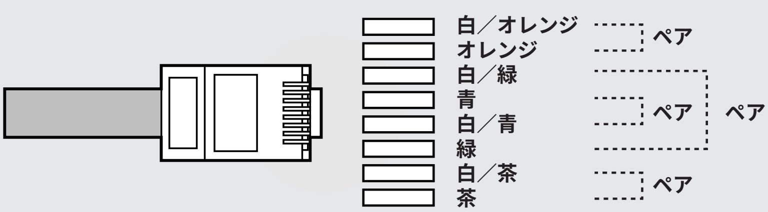
現在のネットワークの接続の主流はEthernetである。Macintosh G3シリーズおよびPowerBook G3シリーズには標準で10Base-Tのポートが搭載されており，iMacには10Base-T/100Base-TXの自動認識ポートが搭載されている。ここにRJ-45と呼ばれるコネクタを装着したケーブルを利用してEthernetに接続する。

当たり前のようにEthernetという言葉を使ってしまったが，Ethernetとは何だろう。Ethernetの種類は転送速度および，その接続形態（トポロジー）によってさまざまな種類がある。現在の主流は10Base-Tと100Base-TXで, 多くの場合はハブを利用して接続される。この接続形態をスター型という。

スター型の構築におけるメリットは，新しいマシンの増設時や現在のネットワークの変更などが，ユーザーによって簡単に行なえることだろう。また，最近ではネットワークの急速な普及によってハードウェアが非常に安価になってきたということもメリットのひとつとして挙げられる。

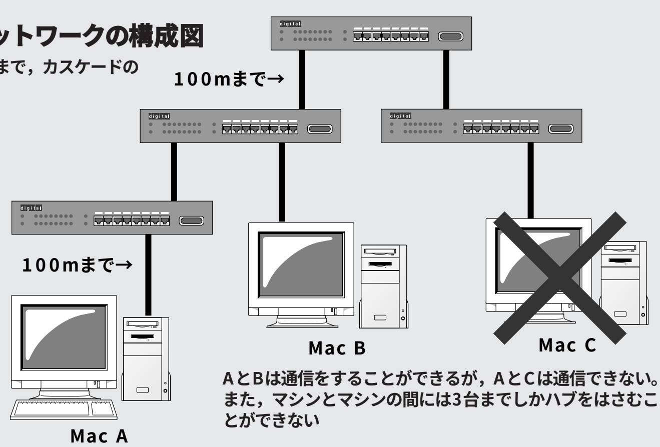
現在主流となっている「568B」と呼ばれるの配線の形式

ペアになっている部分に気をつけないとデータの伝搬がうまくいかない場合が多い



10Base-Tのネットワークの構成図

ハブや端末の間は100mまで，カスケードの段数は4段まで



AとBは通信をすることができるが，AとCは通信できない。また，マシンとマシンの間には3台までしかハブをはさむことができない

10Base-Tによる Ethernet接続

今回は10Base-TでのEthernetネットワークの構築を行なうわけだが，その前にまずはネットワーク構築における約束事について少し勉強しよう。

10Base-Tとは1秒で10Mb（メガビット）の転送を行なうことができ，ツイストペアケーブル（より対線）による接続をすることを表わしている。8ビットで1バイトだから10Mbpsの速度なら1秒で1.25MB（メガバイト）のデータを転送できる。つまりフロッピーにして約1枚分のデータを1秒で転送できるのだ。

ところでツイストペアケーブルとはどんなケーブルだろう。そして前出のRJ-45とは

MacintoshのEthernetポート

接続をする前にEthernetポートの有無を確認しよう。現在出荷されているモデルには10Base-Tまたは10Base-T/100Base-TX自動認識のポートが用意されている。またほとんどのMacintoshでオプションを用意することでEthernetに接続できる。Ethernetポートのついていないmacintoshには次のようなオプションがネットワーク関連のサードパーティから用意されている。



PCMCIAカード

PCカードスロットおよびPCMCIAスロットを装備したPowerBookにはPCMCIAタイプのEthernetカードが利用できる。PCスロットと同様にPC-AT互換機と共通のハードを利用するため比較的安価に提供されるようになってきた



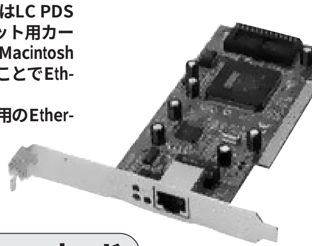
Quadraシリーズ以降，PowerPC 601までのデスクトップ機およびPowerBook 5xxシリーズにはAAUIポートがついている。ここにEthernetトランシーバと呼ばれるアダプタを接続してEthernetポートを実現できる

Ethernetトランシーバ



LocalTalk-Ethernetブリッジ

LocalTalkを利用してEthernetに接続することができる。プリンタアダプタとして利用することを前提に販売されている製品が多く，TCP/IPの利用はできないものが多い。インターネットの利用をしたいのであれば購入前にメーカに問い合わせてみるとよいだろう



LCシリーズ／PerformaシリーズにはLC PDSスロット用カードおよびCSスロット用カードを，IIシリーズおよび初代PowerMacintoshにはNuBusスロット用を利用することでEthernetポートを実現できる。

PCI PerformaにはPCIスロット用のEthernetカードを利用する。PCIスロットはPC-AT互換機と共通のボードであり，他のカードに比べて安価に提供されていることが多い

内蔵Ethernetカード

内臓カードをインストールできないClassicなどではSCSIポートを利用してEthernetに接続するキットがサードパーティから用意されていた。ただし，古いタイプのMacnitoshのSCSIポートスピードは5Mbpsなので10Base-Tのパフォーマンスを100パーセント引き出すことはできない。ただしこのタイプの現行商品は少ないので手に入れるのは難しいかもしれない

SCSI-Ethernet変換アダプタ

どんなコネクタなのか。

10Base-Tで利用するツイストペアケーブルは2本ずつねじられた4対，合計8本のケーブルをまとめたもので，これにRJ-45といわれるISDNのコネクタと同じものを両端に付ける。8本のケーブルのうち実際に10Base-Tで利用するのは4本だけだが，この4本は2組のペアになっていたケーブルを利用しなければならない。

RJ-45のコネクタは8本のケーブルが入るようになっている。両端のコネクタに同じ順番で8本のケーブルを配置したものをストレートケーブル，反対に配置したものをクロスケーブルという。単純に反対に配置するのではなく，1番目と2番目の組と3番目と6番目の組を交互に配置する。

ハブとMacintoshの接続にはストレートケーブルを，MacintoshとMacintoshの接続やハブとハブの接続にはクロスケーブルを利用する。ハブとマシンの接続の最大延長は100メートル，ハブとハブの接続における最大延長も同じく100メートルである。

ハブを使えばどこまでもつなげるのかと言うとそうではない，10Base-Tではマシンとマシンの間に入るハブの数は3つまで（接続段数4段）だ。つまり物理的に400メートルまでしかサポートしていない。それ以上の距離を実現するには光ファイバなどを利用したネットワークの構築ということになるのだろうが，今回は5台程度のSOHO向けを前提にしているので詳しい説明は後々することにしよう。

今回は10Base-Tの基本的なネットワークを構築するための基礎知識を含め，簡単なネットワークの構築について説明してきたわけだが，Macintoshに限らず，WindowsやUnixを含めたネットワークの構築に必要な知識は，今回説明したものがベースとなる。ネットワークにおいてハードウェアの知識はソフトウェアにおけるトラブルを切り分けるために必要な情報をたくさん含んでいるので，ぜひとも活用していただきたい。

次号では，スイッチングハブの基礎知識と100Base-TXのネットワークについて簡単に解説していく予定だ。

Collumn 1

どのメーカーのネットワークカードを買うか

上記のように，デスクトップからPowerBookまで，それぞれの機種用に各社から多くのカードが提供されているが，どのメーカのどのカードを選択するのがよいのだろうか。

ネットワークカードのハードウェアの性能はほとんど同じであると考えてもよい。しかしソフトウェア（ドライバ）のできの善し悪しは製品の安定度や速度に大きな影響を与える。汎用のPCIカードなどは製造元が同じ場合も多く，どれもが同じ製品のように思えてしまうかもしれないがメーカーによってソフトウェアが異なっていることもある。

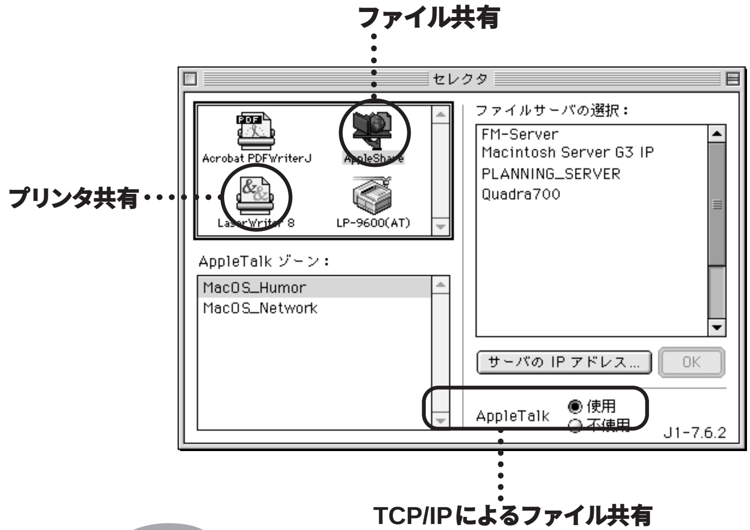
そのため，ソフトウェアの開発をしっかりと行なうことができるメーカーの製品を購入しておけば，今後Mac OSがバージョンアップしても問題なく利用することができ，投資が無駄にならない。アップルはMac OS 8.5以降もかなり早いペースでOSのアップデートを行なう予定になっている。このスピードに対応できるベンダーはそれほど多くないのが実状だけに，自ずとどのメーカーを選べば良いかが決定されるだろう。

Macintoshオフィスのネットワーク構築

Macintoshがネットワークに対応して13年になる。Macintoshは従来よりAppleTalkというLAN接続において非常に便利なプロトコルを用いてピア・ツー・ピアのネットワークを構築してきた。

ピア・ツー・ピアというとクロスケーブルで接続された1対1のネットワークを思い浮かべる読者も少なくないだろうが，ピア・ツー・ピアとは「双方がサーバにもクライアントにもなる」ということを指している。

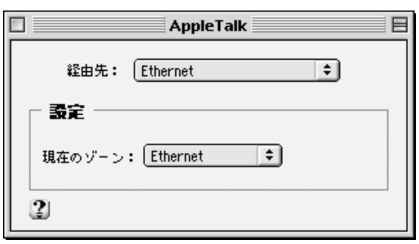
Mac OSが標準で搭載しているネットワークの機能をPersonal AppleShareと呼び，Macintosh上でのファイル共有およびプリンタ共有に用いられている。そしてすべてのMacintoshはファイル共有設定を行なうことでサーバになり，セレクタからAppleShareを選択することでクライアントになる。



1

AppleTalkコントロールパネル

Ethernetになっているかを確認する



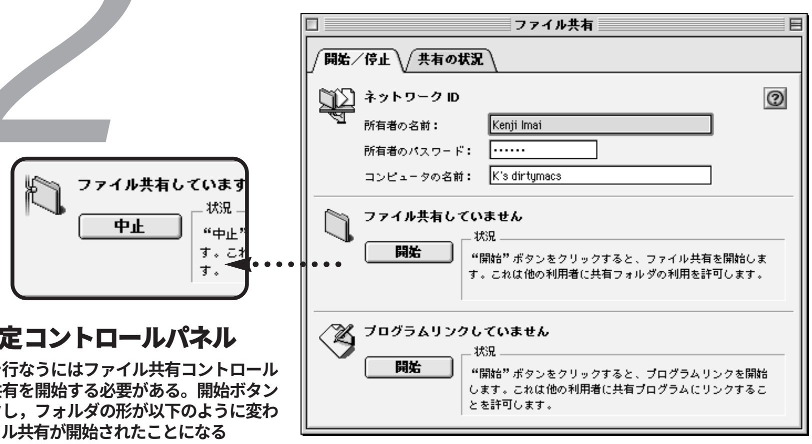


利用者＆グループコントロールパネル

利用者＆グループコントロールパネルではユーザ設定をしない場合でも最低限の設定が必要になる。ゲストからアクセスしてもらうためにはゲストの設定を以下のようにする必要がある

3

2



共有設定コントロールパネル

共有設定を行なうにはファイル共有コントロールパネルで共有を開始する必要がある。開始ボタンをクリックし，フォルダの形が以下のように変わればファイル共有が開始されたことになる

Personal AppleShareとAppleShare IPどういう違いがあるのか？

Macintoshが標準の機能として搭載しているPersonal AppleShareを利用したファイル共有があれば，サーバとしても十分に運用できるのではないだろうかと思われる人も多いかも知れない。事実，新機種を買い足した際に，使わなくなった古いMacintoshをサーバにして活用されているという人もいるだろう。

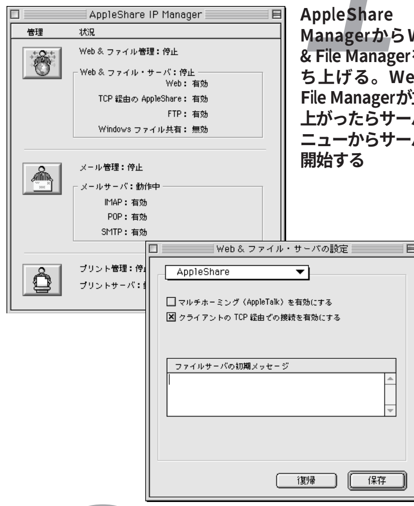
Personal AppleShareとAppleShareサーバの違いは何か。それは，Personal AppleShareには数々の制限があるということである。まず，同時接続ユーザー数が10名に限定されている。さらにCPUパワーの約20パーセントしかファイル共有に利用することができない。

そしてもっとも大きな違いはAppleShare IPではTCP/IPによるファイル共有ができるということだ。このため，従来のAppleTalkに比べて5倍以上のスピードでファイルの転送が可能になる。つまり，同じMacintoshを利用してサーバを構築した場合，最大で25倍程度の転送速度の差が出ることになる（もちろん快適なネットワーク環境を敷設した場合）。

AppleShare IP 6.1を使おう！

98年の11月に発表されたAppleShare Serverの最新バージョンであるAppleShare IP 6.1は，ファイル共有サーバとしてだけでなく，ポストスクリプトプリンタ対応のプリントサーバ，HTTPサーバ，メールサーバを備えている。

ファイル共有機能としてFTPサーバ，SMBによるWindows用ファイルサーバを搭載しており，マルチプラットフォームでのサーバ環境作りを簡単に行なうことが出来る。Windows NTのService for Macintoshのように特別な操作が必要なオプションとして運用されるのではなく，Macintosh向けに設定をするだけで自動的にFTPボリュームまたはWindows用ボリュームとして運用することができるのだ。Windowsの台数が多いネットワークでもAppleShare IPなら十分に賄える。次回はWindows NTに対する利点などを中心に解説したい。



1

AppleShare IP ManagerからWeb & File Managerを立ち上げる。Web & File Managerが立ち上がったらサーバメニューからサーバを開始する

2

サーバが開始したら，サーバメニューから「Web & ファイル・サーバの設定」を選択する。ポップアップメニューからAppleshareを選択し「クライアントのTCP経由での接続を有効にする」を選択。これでAppleTalk over TCP/IPが利用できる。



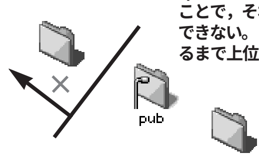
3

次に利用者メニューの「利用者＆グループの一覧を表示」からゲストの設定を行う。ゲストとはIDやパスワードを必要とせずに接続できるユーザのことで，デフォルトではWindowsファイル共有やFTPは許可されていないので必要ならばここで設定をする。またユーザの登録もここで行う。



4

ユーザの登録が出来たらサーバメニューから「ディスク＆共有ポイントの表示」を選択し共有ポイントを設定する。共有ポイントは共有の始点となる場所であり，そのフォルダよりも上位の階層にアクセスされたくない場合に設定をする



「pub」フォルダを共有ポイントにすることで，それより上位階層へはアクセスできない。また，共有ポイントを解除するまで上位階層を共有することも不可

5

共有ポイントを設定する際には「アクセス権」の設定をする必要がある．どのような設定にするかはここのフォルダによって変更しなければならない．ここではゲスト向けにリードオンリーの設定をした



Collumn 2

iMacとパフォーマを接続せよ！



iMacとPerformaをクロスケーブルで接続するには両方のマシンを立ち上げておいて，AppleTalkをEthernetに設定し，さらに再起動をするなど非常に面倒である。かといってハブを経由するのもスマートでない……。

そんな読者がPerformaやLCとiMacを接続するのに便利なのがFarallonのEtherWave LC Card（PN892-TP 20,000円）である。

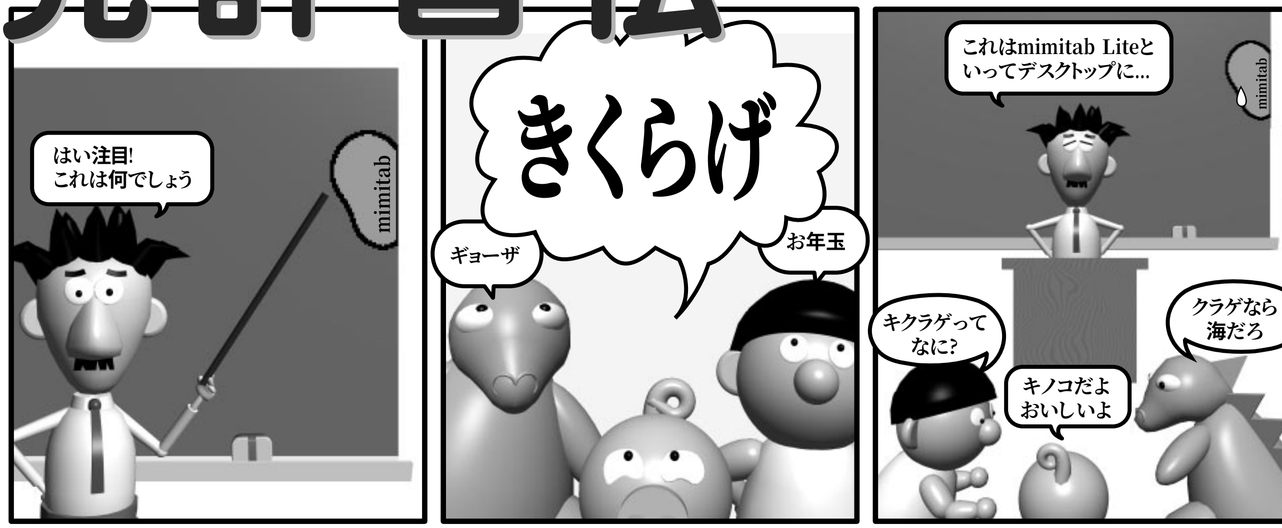
EtherWaveシリーズは2ポートのハブを持ったEthernetカードシリーズであり，ハブを使わずに直接10Base-Tによるネットワーク接続が可能である。

その接続方法はLocalTalkの様なデイジーチェーン方式であり，最大7台まで接続できる。

この連載に対するご要望やご意見，またご質問などをいただくための掲示版を開設しております。ぜひご活用ください。URLは http://www.MacOS.com/network/

オンラインソフト免許皆伝

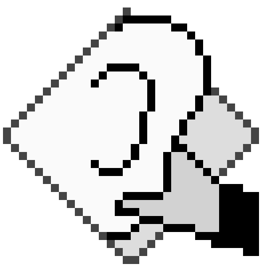
●毛利司津江●http://home.att.ne.jp/gold/gapi/



デスクトップに耳が付く

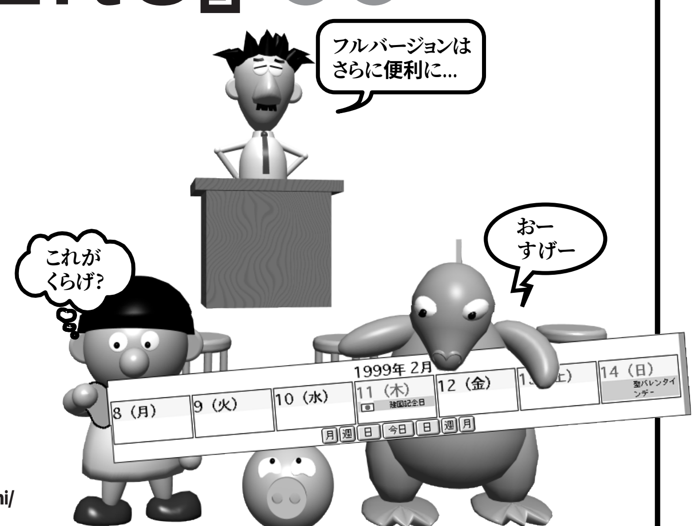
『mimitab Lite』の巻

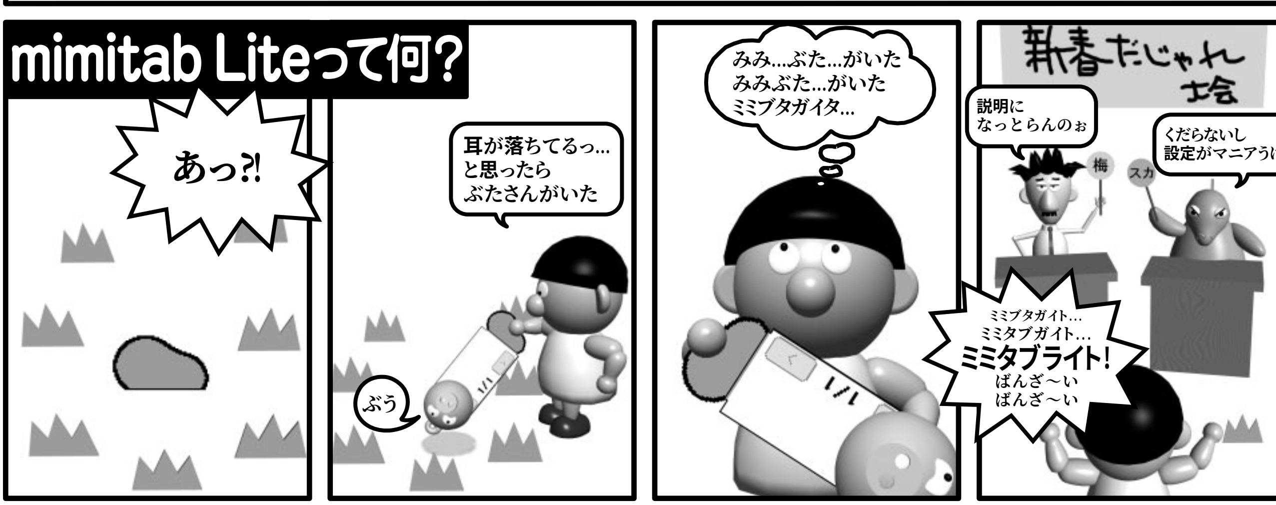
Mac OS 8のタブは下だからイヤ
使いたいけど68K Macだからダメ
そんなあなたにmimitab Lite
カレンダーまで付いてます



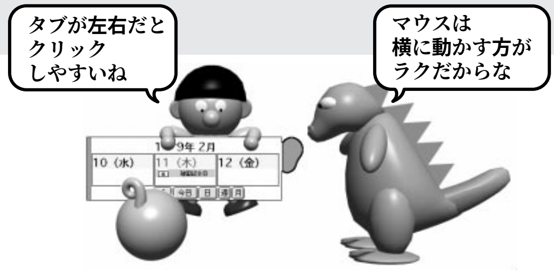
CD-ROM

mimitab Lite
作者●中野洋一氏
バージョン●1.64
ジャンル●フリーウェア
URL●http://www.amy.hi-ho.ne.jp/yoichi/

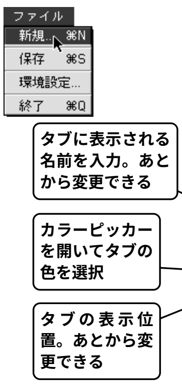


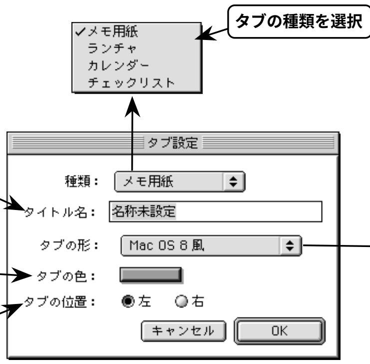


まずは基本操作から

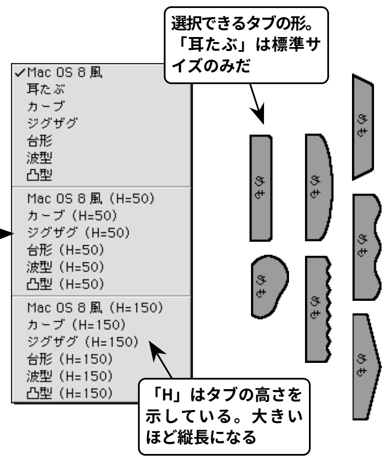


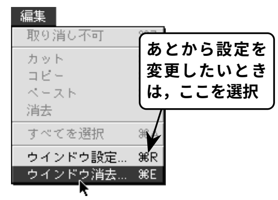
mimitab Liteが便利なのは，タブが左右に表示される点だろう。ポップアップウィンドウのように下に表示されるのもよいが，素早く確認したいときは左右のほうが早い。しかも，タブだけでなく付け根の部分で開閉できる点も，マウスの移動が少なくてすみ，楽ちんだ



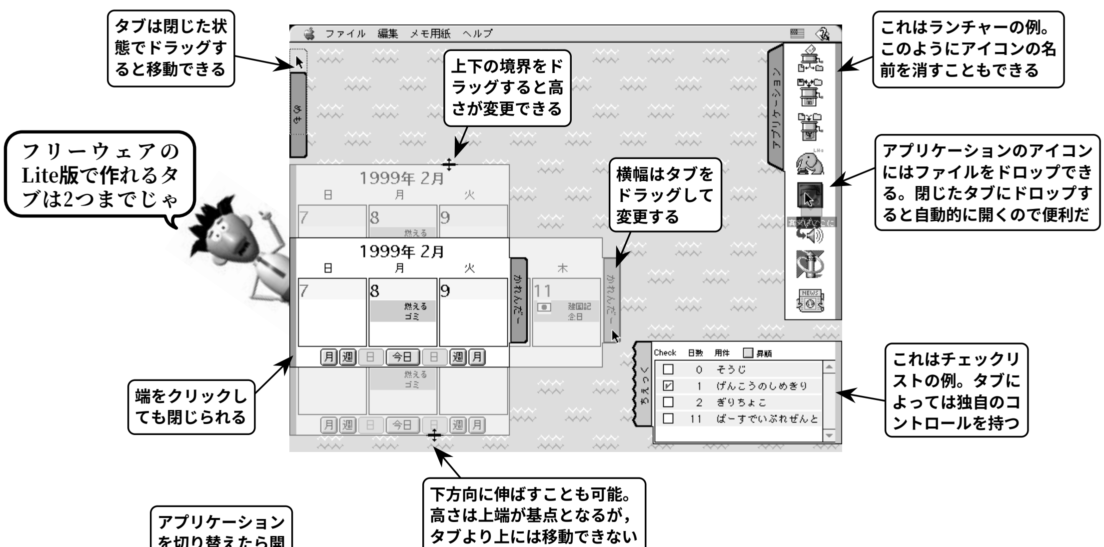


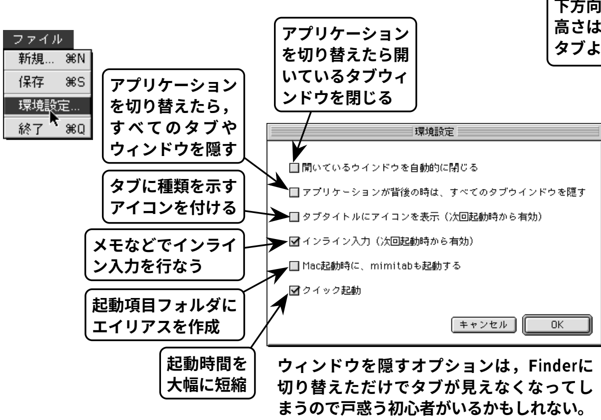
初めて起動したときは，タブは1つも表示されない。まずは新規に作成しよう。フリーウェアのmimitab Liteでは同時に2つのタブが作成できる





不要なタブは編集メニューから削除できる。ただし取り消せないので要注意



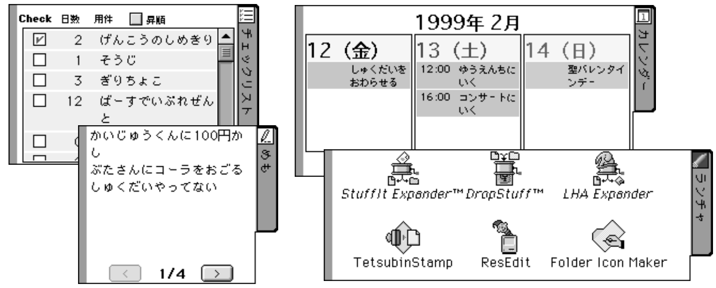


ウィンドウを隠すオプションは，Finderに切り替えただけでタブが見えなくなってしまうので戸惑う初心者がいるかもしれない。そんなときは，あわてずに右上のアプリケーションメニューから選択しよう

金魚すくい，射的，ヨーヨーつりと聞いて，あの超有名なゲームを連想したあなたはエライ! 今回のmimitab Liteの作者は，これらを作られた中野氏によるものだ。といってもゲームではない。メモ帳やカレンダーなどがデスクトップの左右にタブとして張り付くアプリケーションである。しかも漢字Talk7.5以降で動作する（ドラッグ&ドロップ関係の機能拡張は必要）ので最新のOSが動かない古い機種のユーザーでも使える点がありがたい。ポップアップフォルダにくやしい思いをしていた人は注目だ。

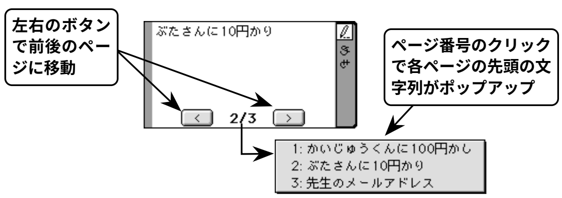
オンラインソフト免許皆伝

メモとランチャでらくちんだ



mimitab Liteで作れるタブは上の4種類。この中から2つを選ぶことになる。シェアウェア／製品版ではいくつでも作れるので，購入したい人は作者のページにアクセスしよう

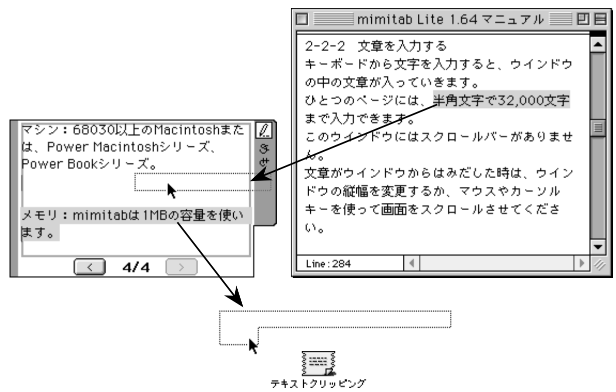
●メモ



メモは最大で32,000文字(半角)まで書き込める。ページ数は最大で10までだがシェアウェア／製品版なら無制限だ

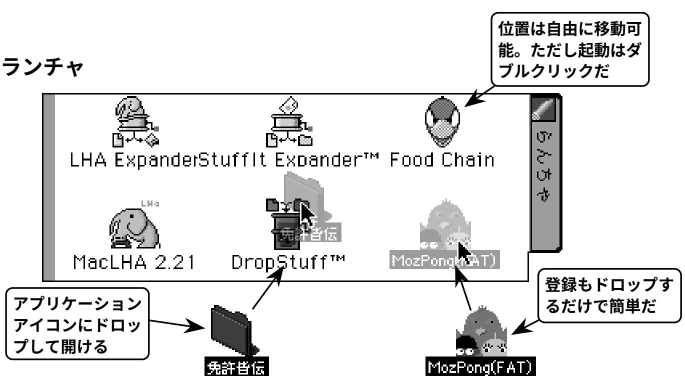


メモ用紙メニューの「ページ削除」コマンドでは確認のダイアログが表示されない。注意して使おう

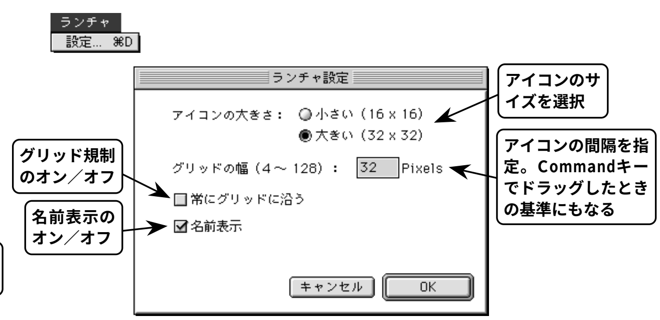


mimitab Liteのメモはドラッグ&ドロップに完全対応している。縦方向のスクロールバーは付いていないが，文字列をドラッグすれば表示できる

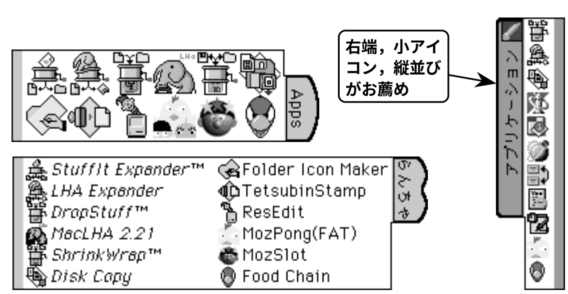
●ランチャ



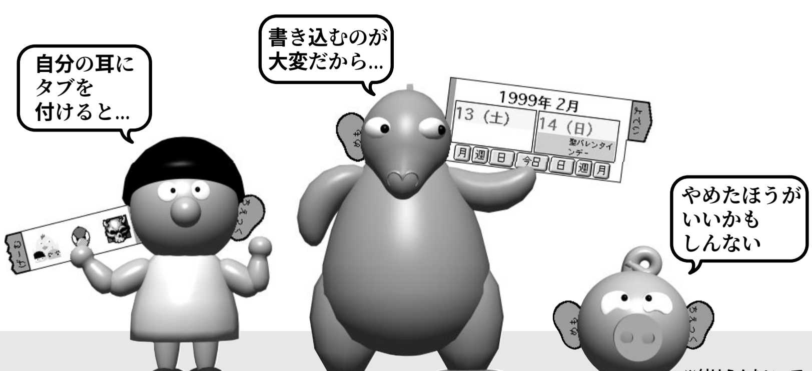
システム標準のランチャと比較して自由度が高く，操作も自然なmimitab Liteのランチャ。ただ，登録したフォルダにファイルがドロップできない点が残念だ



ランチャに並ぶアイコンの表示は細かく変更できる。自分のデスクトップの広さとマウスの移動量を考えて調整しよう



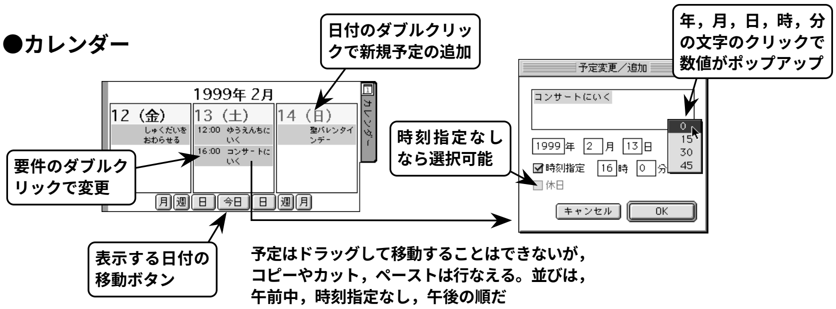
ファイルなどをタブにドロップすると，ランチャは自動的に開く。このとき，ランチャのウィンドウとFinderのウィンドウが重なると隠れてしまうので，配置には工夫しよう。右端に縦長で並べるのがお薦めだ



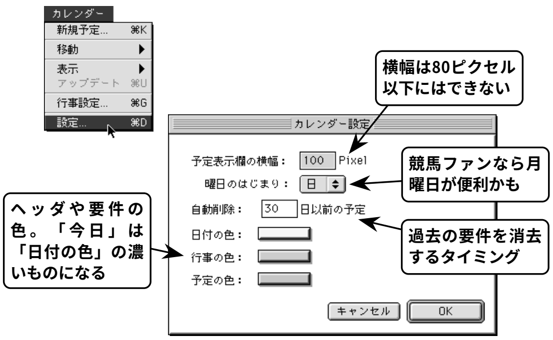
※付けらんないって

大事な予定は忘れずに

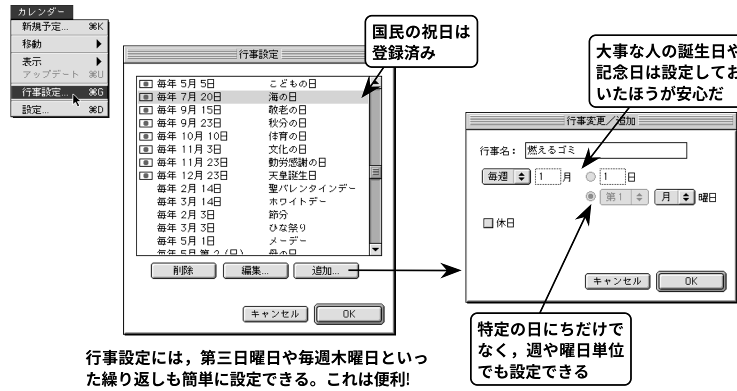
●カレンダー



予定はドラッグして移動することはできないが，コピーやカット，ペーストは行なえる。並びは，午前中，時刻指定なし，午後の順だ



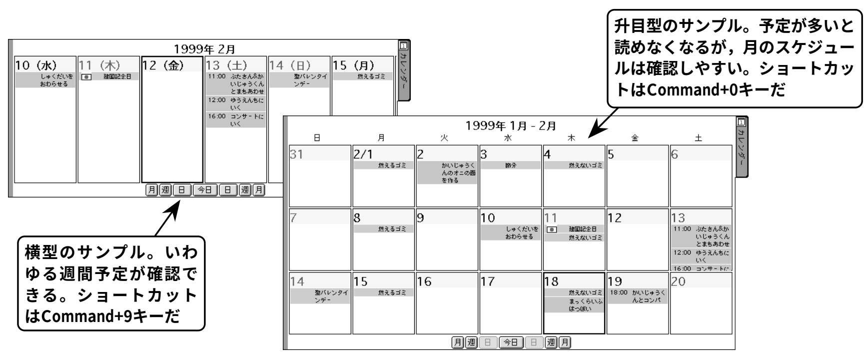
カレンダーの設定では，横幅や升目表示の左端の曜日，色などを設定する。デスクトップのサイズと相談して調整しよう



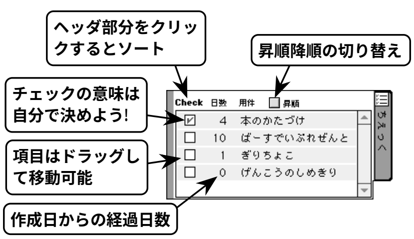
行事設定には，第三日曜日や毎週木曜日といった繰り返しも簡単に設定できる。これは便利!



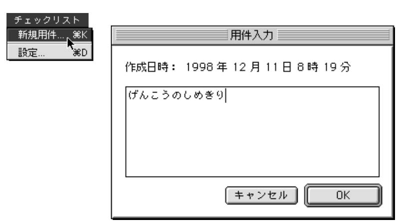
予定の作成や移動はメニューからも行なえるが，ボタンやヘッダをクリックしたほうが早い。憶えておくと便利なのは，表示形式の切り替えショートカットだ



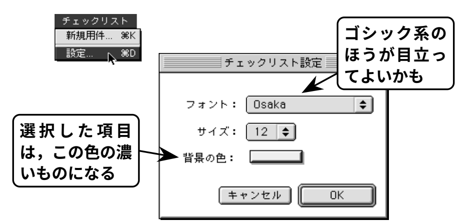
●チェックリスト



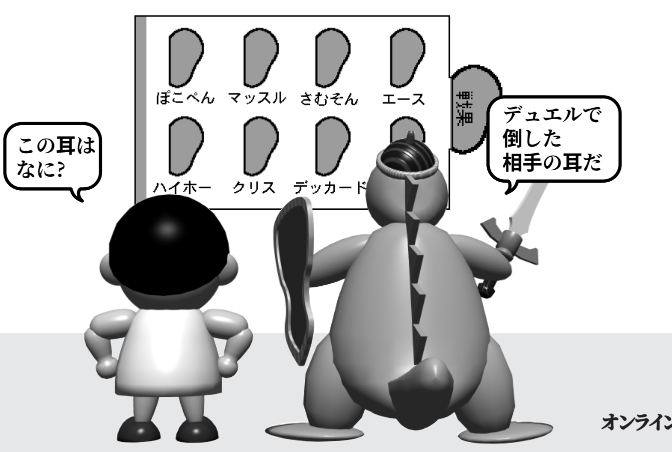
徹夜でやってますっ，とここで言い訳しても始まらない。とりあえず予定はチェックリストに書き込んでおこう。書き込んだだけで終わったような気分になる人は注意



変更したいときは項目をダブルクリック，新規要件はメニューから「新規要件...」を選ぶかタブウィンドウの空白部分をダブルクリックする



チェックリストの書体は，大きめの目立つものにしたほうが安全だ。経過日数を見るのが怖くて開けなくなるかもしれないが…。



使っていて感じたのは「やっぱりタブは左右のほうが楽ちんだ」ということ。デスクトップは横に長いし，マウスだって横のほうが動かしやすい。mimitab Liteの横タブ思想は正しいと思うのだ。しかし，「便利だけどタブが2つだとさびしい」と感じた人もいるに違いない。そんな人は作者のページに直行しよう。mimitab Liteはフリーウェアだが，機能が拡張されたシェアウェア版（製品版の予定もアリ）も用意されている。こちらなら好きなだけタブを追加して，デスクトップを耳だらけにできるゾ。

吉田信彦

エッセイ

いつかまた，どこかでお会いしましょう

突然のことで驚かれる方も多いだろうが，私のエッセイは今回が最終回ということになった。予告無しの最終回になってしまい，楽しみにしていてくれた読者の方には大変申し訳ないこととなってしまったが，先月の時点では私自身このコーナーから降りることになるとは夢にも思っていなかったのだ。

今までこのエッセイはテーマを決めず，毎号私が思うこと，感じること，最近のできごとなどを自由気ままに書いてきた。大抵は何かしらMacに関係のある話だったが，Macに何の関係もない話も時折させてもらっていた。ところが編集方針が変わり，来月からはフリーウェアについてエッセイを書いてほしいという。

私も大昔はフリーウェアが大好きで，毎日新しいフリーウェアを大量にダウンロードしては片っ端から使ってみるというのが日常生活になっていた。その頃はまだインターネットは一般人に門戸を閉ざしており，一般人の私はアメリカの商用オンラインサービスCompuServeにNIFTY経由で接続して海外のフリーウェアをダウンロードしまくっていた。さらにそれにとどまらず，CompuServeのライブラリにも登録されていないような最新フリーウェアは，国際電話で海外のサーバに直接接続してダウンロードしていたものだった。しかもモデムはようやく9,600bpsになったかならないかという時代である。そういうわけで，KDDには毎月数万円の電話代を払っていたが，国際電話で直接海外のサーバに接続するなんて，インターネット時代の今しか知らない読者の方には信じられないような話だろう。いや，当時から通信をやってるようなベテランでもさすがにそこまでやってる人はいなかったか（笑）。

そうしたちょっと異常ともいえるフリーウェア熱が高じて，91年2月のNo.30に始まったフリーウェア紹介コーナーを執筆するようにまでなった。しかし，特に理由があったわけではないのだが，フリーウェア熱も2，3年くらい前から急速に冷めてきた。そして，1年くらい前だったろうか，長年続けてきた新作紹介コーナーの執筆から降ろさせてもらうことになった。だが，新作紹介コーナーからは降りたものの，フリーウェアへの興味が薄れても関係がなかったエッセイはそのまま連載を続けてきた。ところが先ほど書いたように，来月からはフリーウェアについて書いてくれという。だがフリーウェアへの興味が薄れた今，どんなフリーウェアがあるのか全く知らない私には1行たりとも書くことができないのだ。そういうわけで，書きたいことはまだまだたくさんあったのだが，私のエッセイは今回でオシマイ。

93年6月のNo.58からエッセイの連載が始まったので，実に5年半，約70号にわたって書いてきたことになる。今まで読んでくださっていた読者の方々に心よりお礼を申し上げたい。また本誌は買わないのに本屋でエッセイだけわざわざ立ち読みしていてくれた皆さん，本当にありがとう。いつかまたどこかでエッセイを書くことになったらまた読んでやってください。さようなら。

MACLIFE STATION Library最新登録ソフト

LIB No.	登録No.	FileName	バイト数	参照数	コメント（1998年11月30日登録分まで）
LIB:03	463	Smart Cookies 2.0.1 / GAME	178944	16	同じ色のクッキーのグループをクリックして消していくゲーム。同時にたくさん消すほど高得点
	461-462	Load Runner 2 DEMO	12285952	17	あの往年の名作ゲーム，Road Runnerが3D（アイソメトリックビュー）で復活！
	460	Funny Quotes 1.2 e / 英文ジョーク集	137984	16	英文のジョーク集。窓ネタやビルくんネタ，バイアグラネタなど，ホント笑えます
	459	3d Paddle Bash! 1.3.1 / GAME	91648	44	ついつい熱くなってしまう，Mac相手にプレイする3Dスカッシュ
	458	MicroWar / Space Invader風GAME	1170560	35	インベーダーの代わりに迫り来る互換機を打ち落としていく，茶目っ気たっぷりのゲーム
	457	Bubblomania 1.5.4 / GAME	960896	18	次々と上昇してくる泡を針を移動してぬかりなく壊していくゲーム
	456	Tomb Raider II Macintosh Demo	6324736	19	PCで大人気だったTomb RaiderのMac版。滑らかな3Dがとてもリアル
	455	Ashcan171 / 潜水艦ゲーム [vup]	555264	91	水面下を我が物顔で行き来する敵潜水艦を駆逐艦の艦長となって指揮し撃沈するゲーム
	454	Powerカートグランプリv2.1 [vup]	582656	34	Powerカートを運転して全16戦のグランプリを戦いシリーズチャンピオンを目指すゲーム
LIB:04	173	Jnifty Auto b9.sit / Jterm3 script	44800	25	Jterm3.0.5以降で動作するNIFTY SERVEオートパイロットスクリプト最新版
	168	Jnifty Editor8v02	622720	20	Jterm用のオートパイロットスクリプトJnifty Autoをより使いやすくするためのエディタ
	166	STerminal 1.1.3 スクリプタブル通信ソフト	1131264	38	アップルスクリプトなどのOSAスクリプト言語で制御可能なターミナルソフトウェア
	165	Nifty-a-Go-Go! 1.1.2　楽々NIFTY自動巡回	743424	25	スクリプタブル通信ソフト「STerminal」と連携してNIFTY SERVE自動巡回を行なうソフト
	164	Down Down DX 1.3/HTTPダウンロードツール	191360	27	コンパクトなHTTPによるファイルダウンロードツール，Mac OS 8.5にも対応
LIB:05	849	モアイの技 CMM 1.0b4	111104	17	拡張子に対応しファイルの情報変更，圧縮/伸張などを可能にするコンテクストメニュー機能拡張
	845	FinderPop1.7.5J /コントロールパネル	231808	171	コントロールキーを押さなくてもコンテクストメニューを表示可能にするコントロールパネル
	841	DragAnyWindow 4.5 /コントロールパネル	84224	23	ウィンドウを表示させたままドラッグ可能にするコントロールパネル。Mac OS 8.5対応
	840	Clean-Install Assistant 1.1J	667008	32	システムのバージョンアップの際に古いシステムフォルダからのファイルの分別・移動を自動化
LIB:06	427	WormFood 1.5 FAT / AutoStartウィルス対策	1105536	32	AutoStart 9805 Wormのチェックと撃退ソフト
	426	Graphics Accelerator対策 /ウィルス対策	38144	23	Graphics Acceleratorというトロイの木馬に対処するためのダミーのファイル
	425	BugScan1.0.1 / ウィルス対策ソフト	449152	25	AutoStart 9805 Worm/Graphics Accelerator files(GAX)などのウィルス対策ソフト
	424	AntiGax v1.3 / ウィルス予防ワクチン	30208	23	Graphics Acceleratorウィルスの修復ワクチンソフトと予防対策ファイルのセット
	422	“TelMail.sea ｼｮｰﾄﾒｰﾙ,Pﾒｰﾙ送信”	276480	19	モデムのトーン信号を使ってポケベルなどへメッセージを送信するソフト
LIB:07	333	Deskpop1.0.5 / CSM	11648	27	コントロールバーからデスクトップ上のボリューム，ファイルやフォルダをメニュー表示
	329	PC Card一覧表’98年秋号	79360	102	PowerBook 5300/190/1400/2400/3400/G3シリーズで使えるPCカードの一覧表

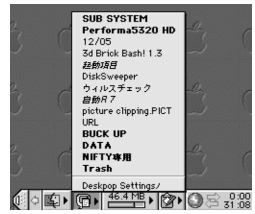
※MACLIFE ステーションへの参加は，GO SMACLIFEです
※この欄で紹介しているソフトウェアは，NIFTY SERVEのMACLIFEステーション内のデータライブラリの各コーナーに登録されています
※なお，CD-ROM MACLIFEには，作者の許可を得たソフトのみ収録。使用にあたっては，ファイルに付属している説明書(ReadMeファイル)を必ずお読みください

1 Deskpop

CD-ROM

バージョン：ver.1.0.5
ジャンル：ユーティリティ
作者：Reuven J. Sherwin
reuven_sherwin@scitex.com
分類：Freeware
代価：
日本語対応：◎
登録場所：SMACLIFE LIB7-333

Macのデスクトップ上のすべてのボリュームやファイル，フォルダなどをリストできるコントロールストリップモジュール。デスクトップ上で目的のウィンドウが折り重なった多数ウィンドウの裏に隠れてしまったとしても，コントロールバーからフォルダやファイルなどを直接すばやく開けられるので重宝する。アップルメニューから同様のことができるユーティリティもあるが，コントロールバーからできるというのも便利だ。Mac OS 8.5対応。（寺子屋）



2 Digital Site

CD-ROM

バージョン：ver.1.1.7J
ジャンル：アプリケーション
作者：K.Hiura
aab61580@pop12.odn.ne.jp
http://www2.odn.ne.jp/~aab61580/
分類：Shareware
代価：2,500円
日本語対応：◎
登録場所：SMACLIFE LIB4-175

HTMLを知らなくてもマウスとツールバーにあるボタンを駆使してワープロ感覚でホームページの作成が可能なHTML Editor。既存のSharewareのHTML Editorでは多少ツールパレットなどで便利にはなっていても，HTMLの呪縛からは解き放たれていなかった。だがDigital Siteのページモードでは WYSIWYG 表示されるので，HTMLを全く意識することなくワープロ感覚でイメージどおりに作成・編集できる。筆者のPPC 603e/100MHzでも軽快に動作した。（寺子屋）

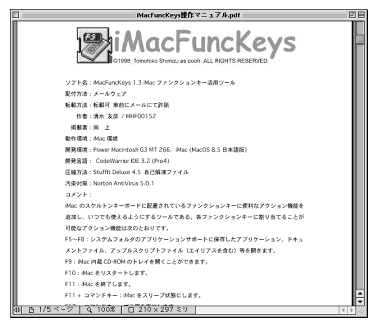


3 iMac FuncKeys

CD-ROM

バージョン：ver.1.3
ジャンル：ユーティリティ
作者：清水　友彦
tomohiko@gol.com
http://www2.gol.com/users/tomohiko/
分類：Mailware
代価：
日本語対応：◎
登録場所：SMACLIFE LIB5-853

iMacのキーボードのファンクションキーにアクション機能を追加するツール。F5～F8がシステムフォルダのアプリケーションサポートに保存したアプリケーションやファイルおよびそのエイリアスの起動，F9がCD-ROMのトレイのオープン，F10が再起動，F11が終了，F11+コマンドキーがスリープ，F12+コマンドキーが「ゴミ箱を空に」に割り当て可能。同封のiMacFuncKeys(op)の方はF5～F11がoptionキーとの組み合わせで機能する。（寺子屋）



4 Kaleido Switcher

CD-ROM

バージョン：ver.251
ジャンル：ユーティリティ
作者：Takashi Yoshida
tyoshida@mti.biglobe.ne.jp
http://www2b.biglobe.ne.jp/~tyoshida/software/index.html
分類：Freeware
代価：
日本語対応：◎
登録場所：SMACLIFE LIB5-851

ものぐさな筆者は気に入ったスキームをたくさん集めてくるくせにマメに変更しない。だがこれがあればMac起動のたびにKaleidoscopeのカラースキームを自動変更してくれ重宝する。さらにデスクトップパターンやスタートアップスクリーン，ディスクアイコン，Window Monkeyのパターンなどもランダムに変更したり，指定したものに変更することが可能だ。自動変更させるスキームはKaleidoscopeスキームフォルダ中から任意に選択可能。（寺子屋）



5 LaunchBar

CD-ROM

バージョン：ver.1.2
ジャンル：ユーティリティ
作者：K.Hiura
aab61580@pop12.odn.ne.jp
http://www2.odn.ne.jp/~aab61580/
分類：Shareware
代価：500円
日本語対応：◎
登録場所：SMACLIFE LIB5-854

アプリケーション，フォルダ，書類，URLが登録できる省スペースで利用可能なアプリケーション型ランチャ。PowerBookやColor Classicなどの表示領域が小さいMacでもランチャが邪魔にならずに便利。表示させるボタンは「ページ」という切り替えが簡単なグループごとに登録できるので，状況に合わせて複数の「ページ」を使いわければ非常に便利。表示も縦横，アイコンのサイズ，メッセージの表示の有無などの切り替えが可能だ。（寺子屋）



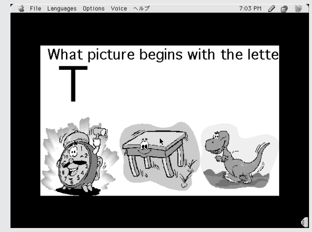
6

Letter World

CD-ROM

バージョン：ver.2.0
ジャンル：ゲーム
作者：Matt Keith
keith@keithcom.com
http://www.keithcom.com/~keith
分類：Shareware
代価：8ドル（US）
日本語対応：○
登録場所：SMACLIFE LIB3-469

指定されたアルファベットで始まる単語の絵を３つの絵の中からすばやく選んで，その絵をマウスでクリックするゲーム。正解すると虫取り網で急いでたくさん動き回るその絵を捕まえなくてはならない。捕まえるたびにセサミストリート風に数えてくれ，最後に全部でいくつ捕まえたかを教えてくれる。子ども向け。英語を習っている子どもなら特にお薦め。英語のほかにスペイン語，フランス語，ドイツ語，イタリア語，デンマーク語に切り替えて遊ぶことができる。（寺子屋）



7

OpenTray

CD-ROM

バージョン：ver.1.3
ジャンル：ユーティリティ
作者：清水　友彦
tomohiko@gol.com
http://www2.gol.com/users/tomohiko/
分類：Mailware
代価：
日本語対応：◎
登録場所：SMACLIFE LIB

MacでCD-ROMを入れる場合，トレーをオープンするのにいちいちフロントパネルのボタンまで手を伸ばすのは非常に面倒なものだ。OpenTrayはショートカットキーですばやく内蔵CD-ROMドライブのトレイをオープン可能にしてくれる機能拡張だ。G3やiMacに内蔵されているATAPIタイプのCD-ROMドライブ用から，SCSIタイプのCD-ROMドライブ用の68K版，PPC版まで３タイプが同封されているのでほとんどのMacで利用できる。（寺子屋）



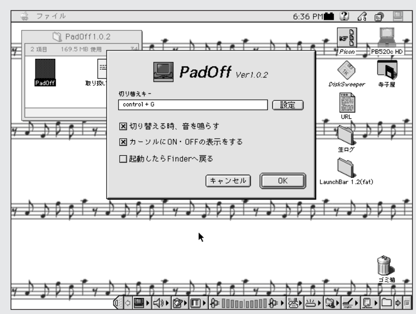
8

PadOff

CD-ROM

バージョン：ver.1.0.2
ジャンル：ユーティリティ
作者：清水目　義人
dzf02315@nifty.ne.jp
http://www.vector.co.jp/authors/VA013524/
分類：Freeware
代価：
日本語対応：◎
登録場所：SMACLIFE LIB7-331

PowerBookを使っているなら，トラックパッドほど必要不可欠なものはない。それでもトラックパッドをオフにしたいなぁと思うときもあるだろう。PadOffはトラックパッドの有効・無効を切り替えるアプリケーションだ。アプリケーションなのでコンフリクトの危険も低く，安心して使える。PadOffを起動している間は必要に応じてショートカットキーでトラックパッドを有効・無効にできるという仕組みだ。（寺子屋）



9

Wallaby

CD-ROM

バージョン：ver.1.1.7
ジャンル：アプリケーション
作者：Christoph Schaffhauser/DarkEagle Software
chris@darkeagle.com
http://www.darkeagle.com/
分類：Shareware
代価：25ドル（US）
日本語対応：◎
登録場所：SMACLIFE LIB4-174

初心者からエキスパートまで使いやすい，ワラビーがキャラクターのHTML Editor。ファットバイナリ形式。コンテクストメニュー，ドラッグ＆ドロップなどにも対応。使い勝手からいくとPageSpinnerと今回一緒に紹介したDigital Siteの中間といったところだ。英語はちょっと･･･とか，できるだけHTMLを見ないですませたい人にはDigital Siteのほうがお薦めだが，それ以外はどちらを選ぶかはインターフェイスの好みの問題になりそうだ。（寺子屋）



10

【日本の歴史】第1巻

CD-ROM

バージョン：ver.3.0
ジャンル：ハイパーカードスタック
作者：塚田広志
ncb02267@nifty.ne.jp
http://member.nifty.ne.jp/t164/index.html
分類：Shareware
代価：1,000円
日本語対応：◎
登録場所：SMACLIFE LIB6-431

主に中学生，さらには小学生でも楽しく歴史を学べるように工夫されているスタック。第１巻は古代～平安時代まで収録。作者の塚田さんによれば今後続編もリリースしていく予定とのことなので期待大だ。問題の大部分が「これは何？」「私は誰？」のグラフィックだが，一部日本史Bの問題も含まれている。使い方は簡単，正解のボタンを押すパターンと解答カードをドラッグして埋めたあと，判定ボタンを押すパターンの２通り。定期試験対策にも最適（寺子屋）



FreeWare

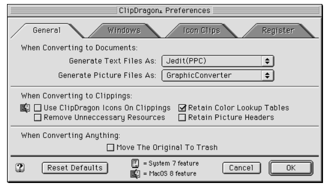
データクリッピング支援ツール



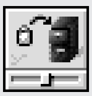
ClipDragon

CD-ROM

バージョン　1.2／作者　Anthony D. Saxton and LnA Concepts／分類　Shareware／代価　15.00ドル(US)／日本語対応　◎（一部の機能は×）／登録場所　http://www.wizard.com/~elenay/download.html



漢字Talk 7.5から標準装備されたクリッピング機能は，クリップボードを経由せずにデータを複製する手段として便利だ。しかし，ファイルのネーミングや，テキスト内容の編集ができないなどの不満な点もあり，それらを解決してくれるツールがいくつも公開されている。ClipDragonの場合は，ドラッグ＆ドロップにより，クリッピングファイルを編集可能な普通のファイルに変換したり，その逆の操作を手軽に実現してくれる。相互変換が可能なデータ形式は，テキスト，PICT画像，サウンド，フォルダのカスタムアイコンの4種類だ。さらに，GIFFまたはJPEGファイルをピクチャクリッピングに変換する機能も備わっているが，日本語環境のもとではAppleEventの処理でエラーが発生するため，残念ながらうまくいかない（英語版Mac OS 8.0環境下で正常動作を確認)。command／option／shiftキーをそれぞれ押しながらファイルをドラッグすると，Preferencesダイアログを表示させて変換方法を一時的に変更したり，オリジナルはそのままで別の場所に変換ファイルを作成するといった操作も可能だ（未登録の場合はcommandキーのみ有効)。Preferencesダイアログでは，変換したテキスト／PICTファイルのクリエータを自由に設定したり，ウィンドウタイプの選択などができる。



ClipFiler

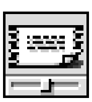
CD-ROM

バージョン　2.4／作者　Casey Fleser／分類　Shareware／代価　10.00ドル(US)／日本語対応　◎／登録場所　http://www.glw.com/casey/mac/clipFiler.html

選択したテキストデータを別のファイルとして保存するには，ClipFilerが便利だろう。本体はコントロールパネルだが，ここからさらにFKEY（スクリーンショットでお馴染みのcommand＋shift＋数字キーで動作する小型のプログラム）をインストールして機能する。まずコントロール画面を開いて，ポップアップメニューから数字キーを選択しよう。1と2はシステムがリザーブしているので使用できず，すでに機能が割り当てられている番号には鍵マークが付いているので，それ以外を選んで左下の「Install Key」ボタンをクリックすればよい。ここでシステムを再起動すれば有効になり，テキストデータを選択状態にして設定キーを押すと，指定タイプ／クリエータのファイルが指定場所に作られる。タイプを「clpt」，クリエータを「drag」にすれば，テキストクリッピングファイルになる。別



のテキストを先のファイルに追加できるのが大きな特徴で，あいだに任意のセパレータ（区切り）をはさむことも可能だ。



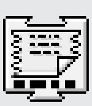
ClipMan

CD-ROM

バージョン　1.52／作者　細谷日出海／分類　Shareware／代価　600円／日本語対応　◎／登録場所　http://www.netpassport.or.jp/~whhidemi/

システム標準のクリッピング機能に対し，いろいろ便利な機能を付加してくれるのがClipManだ。本体は機能拡張マネージャなどと同じAPPCタイプのアプリケーションで，コントロールパネルフォルダにインストールして使用する。つまり，システムフォルダにドロップし，いったんシステムを再起動すればよい。これでテキストクリッピング，およびピクチャクリッピング作成時に動作するようになるが，その条件設定はClipManを開いて行なう。主要な機能の一つが，クリッピングしたテキスト内容の最初の31文字分までをファイル名として，自動的にリネームしてくれることだ。また，http://やftp://で始まるURL文字列の場合は，先頭部分を省略してそれぞれ独特のアイコンで表示でき，ユーザー登録すればそのファイルをダブルクリックするだけで，Webブラウザによる接続も可能になる。このほか，ピクチャクリッピングの場合にプレビューアイコンを付加したり，編集可能な通常のファイルとして作成する機能も備わっている。

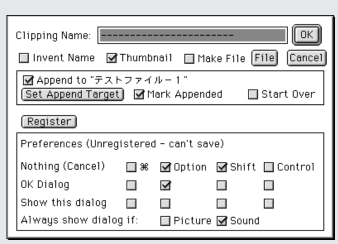




ClippingNamer

CD-ROM

バージョン　1.1.3／作者　Paul Sexton／分類　Shareware／代価　10.00ドル(US)／日本語対応　◎／登録場所　http://www.patchdance.com/shareware.html



標準クリッピング機能の補完という点では，ClippingNamerもまた強力な助っ人といえるだろう。システム機能拡張書類だが，インストールしてシステムを再起動したのち，capslockキーを押した状態で通常のクリッピング操作を行なうと，ダイアログが現われて各種の機能設定ができるようになる。クリッピングファイル名の編集，ピクチャクリッピング時のサムネイルアイコン付加，およびSimpleText書類としての保存，といった機能が利用可能だ。さらに，Append機能も備わっていて，選択したデータを既存のクリッピングファイルに追加することもできる。「Mark Appended」チェックボックスをONにすれば区切りマークも付けられるが，このとき「Clipping Name」欄に日本語が入っていると，文字化けした記号として加わってしまうので注意が必要だ。「Invent Name」チェックボックスをOFFにしてマークを自動表示させるか，直接マニュアルで1バイト系文字列をタイプインしておけばよい。

FreeWare

データクリッピング支援ツール

ClipEdit CD-ROM

バージョン　1.3／作者　宇佐美浩幸／分類　フリーウェア／代価　-／日本語対応　◎／登録場所　http://www.command-p.com/HB/contents/soft_set.html

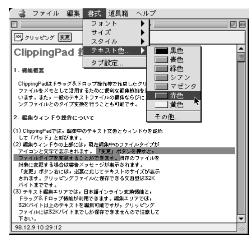
もともと，クリップボードに出力したデータを編集，保存するためのユーティリティとして作られたClipEditだが，テキストクリッピングファイルを読み込んで，手軽に編集，保存できるアプリケーションとしても重宝する。既成のテキストクリッピングファイルをClipEditにドラッグ＆ドロップすれば，編集ウィンドウが開く。一方，ダブルクリックで起動した場合は，クリップボードのテキストデータが読み込まれるようになっている。Viewメニューから，編集ウィンドウ上での表示フォント（日本語／英語）とサイズの変更が可能だ。また，ウィンドウ左上には3つのアイコンが備わっていて，左から順に保存モードの切り替え，クリップボードへの転送モードの切り替え，検索と置き換え機能の呼び出しに利用する。編集済みデータは，左端アイコンの表示状態によって，クリッピングファイルとしても，あるいはテキストファイル（SimpleText書類）としても保存できるわけだ。今後，アンドゥ機能とスタイル付きテキストへの対応に期待したい。



ClippingPad CD-ROM

バージョン　1.8.2／作者　清水友彦／分類　シェアウェア／代価　800円／日本語対応　◎／登録場所　http://www2.gol.com/users/tomohiko/think_software_guide/clippingpadl.html

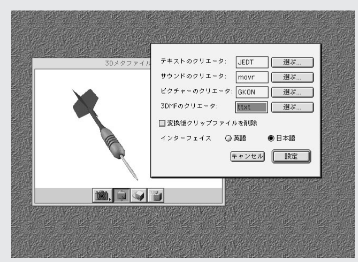
名前から想像されるように，ClippingPadは，クリッピングファイルをメモとして活用する際の利便性を高めてくれるツールである。強力で便利な機能がいろいろと備わったエディタとして，テキストクリッピングファイルを手軽に編集することが可能だ。一般のテキストファイルにも対応しているし，タイプ変換も簡単に行なえる。ただし，動作させるにはMac OS 8以上のシステム環境が必要になる。テキストクリッピングファイルをClippingPadにドラッグ＆ドロップすれば，編集ウィンドウが開く。編集作業はメニューバーから選択して実行するが，このメニューが実に多彩だ。スタイル付きテキストもサポートしているし，ひな形パッドや慣用句登録機能，それにディスクに保存されているクリッピングファイルを最大300件までリスト表示できるパッド全件検索機能など，たいへん使い勝手がよい。さらに，特筆すべきは同梱の「OpenClippingPad CMM」で，これをインストールすれば，クリッピングファイルのコンテクストメニューから素早くClippingPadで開けるようになる。



ClipToFile CD-ROM

バージョン　1.2／作者　Hiro FUJIMOTO／分類　シェアウェア／代価　500円または5.00ドル(US)／日本語対応　◎／登録場所　http://www.ne.jp/asahi/b/monkeybusiness/japanese.html

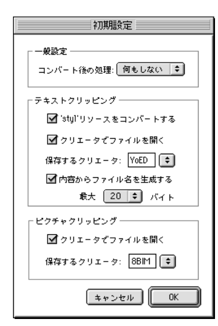
どちらかといえば，クリッピングファイルは一時的なデータの保存方法なので，電子メールなどを通じて他人とデータをやり取りするときなどに一般のファイル形式に変換したいことがよくあるはずだ。そんなニーズに応えてくれるのがClipToFileだ。名前が示すように，テキストクリッピングを通常のテキストファイルに，サウンドクリッピングをシステムサウンド形式のサウンドファイルに，ピクチャクリッピングをPICT形式の画像ファイルに変換してくれる。さらに，QuickDraw 3Dで扱われる3DMF形式にも対応しているのが最大の特徴で，スクラップブックから取り出した3DMFデータクリッピングを，SimpleTextで開くことのできる3Dメタファイルへの変換が可能だ。使い方は簡単で，クリッピングファイルをClipToFileにドラッグ＆ドロップし，ファイル名を付けて保存するだけである。ダブルクリックで起動すれば，Preferencesで保存ファイルのクリエータを変更できる。このとき，Select（選ぶ）ボタンを使用するとうまくいかないことがあるので，直接クリエータコードを入力したほうが無難だろう。



NuClipConverter CD-ROM

バージョン　1.3.1J／作者　三沢徳章／分類　シェアウェア／代価　500円または5.00ドル(US)／日本語対応　◎／登録場所　http://hp.vector.co.jp/authors/VA008502/NuClipConverter/index.html

NuClipConverterもまた，クリッピングファイルを一般のファイルにコンバートできる便利なユーティリティである。テキストクリッピング，ピクチャクリッピング，およびサウンドクリッピングの3種類に対応している。変換したいクリッピングファイルを，NuClipConverterにドラッグ＆ドロップするだけで処理が完了する。NuClipConverterを起動したのち，ファイルメニューから「変換」を選び，クリッピングファイルを指定しても同じだ。ファイル名は，拡張子を付加したものが自動的につけられる。編集メニューから初期設定を選択すれば，変換後にオリジナルファイルを削除するように設定したり，クリエータの変更などが可能だ。保存ファイルのクリエータは，テキストおよびピクチャともそれぞれ5種類が登録されていて，ポップアップメニューで選択するだけでよい。また，テキストファイルの場合は，内容から自動ネーミングさせることも可能で，最大20バイト分（変更可能）の先頭文字列が使用される。



FreeWare

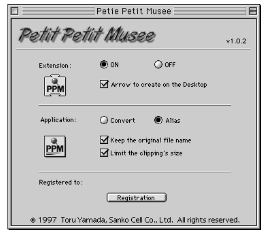
データクリッピング支援ツール

9

Petit Petit Musee

CD-ROM

バージョン　1.0.2／作者　山田亨／分類　Shareware／代価　1000円／日本語対応　◎／登録場所　http://hp.vector.co.jp/authors/VA008500/ppm.html



画像データをクリッピングファイルとして保存しておくと，必要なときにドラッグ＆ドロップで簡単に利用できて便利だが，数が増えてくると容易に区別できなくて困ってしまう。そんなときは，Petit Petit Museeを使ってみよう。ピクチャクリッピングを作成する際に，サムネイルアイコンを自動的に付加してくれる。既存のクリッピングファイルに対して付加することも可能だ。優れているのはそのアイコンで，通常の画像ファイルと容易に見分けられるように，特徴的なデザインを採用している。特に，アイコンの留めピンの色によってカラー深度を判断できるのがうれしい。PICTまたはJPEG形式の画像ファイルを，サムネイルアイコン付きのピクチャクリッピングに変換する機能も備わっている。その際2つの変換モードがあって，Ailiasモードではオリジナルより小さくて取り扱いやすいクリッピングファイルを作ることができる。アプリケーションとシステム機能拡張から構成されており，後者をインストールして再起動したのち，前者にドラッグ＆ドロップして使用する。

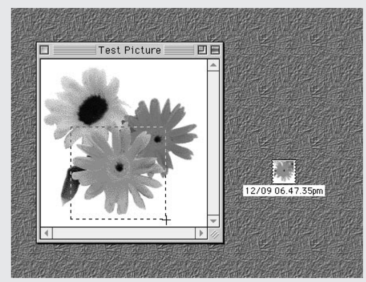
10

Snap'n Clip

CD-ROM

バージョン　1.1J／作者　伊東秀喜／分類　Mailware／代価　-／日本語対応　◎／登録場所　http://www.vcnet.com/hide/download/snc-j.html

Snap'n Clipは，command＋shift＋8キーで機能するスクリーンキャプチャ用のソフトである。システムに標準で備わっている同機能の不満な点を解消する形で作られたもので，撮影内容がクリッピングファイルとしてデスクトップに保存されるのが特徴だ。また，クリッピングファイルには，撮影画像のサムネイルがカスタムアイコンとして貼りつけられるので，容易に内容を確認できる。撮影日時が自動的にファイル名として使われるのも，意外と便利だ。Snap'n Clip自体にもカスタムアイコンが貼付されているが，実体はFKEYなので，「フォント」フォルダにインストールしよう。その後システムを再起動すれば動作可能になる。マウスボタンのダブルクリックで，アクティブウィンドウまたはスクリーン全体をキャプチャできたり，手ぶれによる失敗を防ぐために，キーボード操作によるドット単位での撮影範囲指定機能を備えるなど，なかなかの好作品といえるだろう。

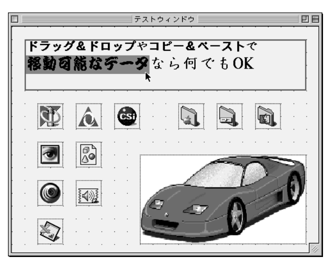


11

DDClip

CD-ROM

バージョン　2.0／作者　松原卓二／分類　Shareware／代価　2000円／日本語対応　◎／登録場所　http://www.verde.co.jp/~ma2/shareware.html



DDClipは，ドラッグ＆ドロップやコピー＆ペーストで移動可能なデータなら何でも，ウィンドウ上に自由に配置できるユニークなアプリケーションだ。起動すると，グリッドポイント付きの正方形ウィンドウが表示される。ここに，テキストデータはもとより，画像，ファイル，フォルダなどをドラッグ＆ドロップすればよい。テキストの場合は，ウィンドウ上で自由に編集することが可能だ。また，何も置かれていない部分でマウスドラッグすると，テキスト編集枠が表示され，直接入力することもできる。ファイルやフォルダの場合は，ダブルクリックすれば開くようになっている。アプリケーションならそれが起動するし，さらにファイルをドラッグ＆ドロップして開くことだって可能だ。おまけに，フローティングウィンドウ化機能まで備わっているので，ラウンチャとしても利用できるだろう。ユーザー登録すれば，メモリの許すかぎり，同時に複数のウィンドウを開ける。多機能なデータストッカーをどのように活用するかは，ユーザーのアイデア次第という実に楽しい作品だ。

12

Pict Clipper

CD-ROM

バージョン　1.0.2／作者　一瀬真一郎／分類　Freeware／代価　-／日本語対応　○／登録場所　http://www2c.airnet.ne.jp/ichise/

楽しいソフトといえば，Pict Clipperだって負けてはいない。こちらは，デスクトップに好きな絵を貼り込めるアプリケーションだ。正確には，「絵の輪郭をかたどったウィンドウにその絵を表示するアプリケーションファイル」を作成するのツールである。好みのグラフィックソフトで作成したPICT形式のファイルを用意して，これをPict Clipperにドラッグ＆ドロップすれば，末尾がclipという名前のアプリケーションファイルが同じ階層にできあがる。これをダブルクリックで起動すれば，デスクトップに絵が表示される。ドラッグすれば好きな場所に移動できるが，動かしたくないときは，Dragメニューにある Disableにチェックマークを入れるとよい。まずは，同梱されている「Sample.PICT」を使ってトライしてみよう。同じところに「Sample.PICT clip」ファイルができるはずだ。輪郭が不明瞭なデータの場合はうまくいかないが，自分のオリジナル作品でデスクトップを飾るのも悪くない。



KandaNewsNetwork

The smallest digital TV station in the world
http://www.knn.com/

▼今月はどこから何をリポートするのか？ 世界で一番小さなデジタル放送局が巻き起こす、奇想天外で型破りなMacintosh LIFE！

kanda News Network
神戸発！　世界で一番小さなデジタル放送局

神田 敏晶
URL:http://www.knn.com/
mail:kanda@knn.com

KNN OF THE MONTH



21世紀を目前に控え，新たな博覧会に期待！ ハイテクコンベンションへ新たな差別化を求む！

21世紀を目前に控えてこの100年間をレビューする企画が続いています。19世紀末に登場した電球・自動車・電話は，各国で開催される万国博覧会というメディアを通じて全世界に広がりました。1946年にコンピュータ，そして1971年にマイクロプロセッサが登場し，ハイテクの万国博覧会は各地で開催されるようになりました。

1月のMACWORLD Expo SanFranciscoは世界のMacユーザーが最も注目するコンベンションであり，王道を行く展示会です。また，その結果は幾多のWebページに痕跡を残していることでしょう。そして，インターネットのコンベンションも各地で開催されています。

もはや毎週，必ずどこかの国で大規模なコンベンションが開催されている時代になりました。

CES（消費者家電ショー）やNAB(全米放送機器展)でさえ，すでにコンピューターのショーとしての形態をとっています。しかしどのコンベンションでも最近は似たり寄ったり。

近い将来「iMacExpo」や「68系オールドMac改造エキスポ」など，さらに差別化されたコンベンションが開催されてもちっとも不思議ではありません。21世紀にはどれだけ差別化されているかどうかがコンベンションのポイントとなることでしょう。


サンフランシスコのモスコーン・コンベンションセンターは，MACWORLD EXPOの顔ともいえる


ラスベガスのコンベンションセンターは，COMDEX，NAB，CESとコンベンションの大御所が集まる。昨年増床されたばかり


デンマークのメガデモ「theParty」は，参加者が主体のコンベンション。3日間，3,500人が自分のパソコンを持ち寄る


「theParty」の締めくくりとして，表賞パーティが開催される。すべてボランティアにより運営されている。
http://www.theparty.dk/

TYPHOON OF THE MONTH

1999年，世界最大のホテルがラスベガスに登場！ まずは3,000室のスイートルームがOPEN！

HOTEL VENETIAN

ベ　ネ　チ　ア　ン

今春，ラスベガスに，イタリア・ヴェネツィアのテーマホテル「VENETIAN（ヴェネツィアン）」がオープンする。このホテルは，6，000室を誇る世界最大のホテルとなる予定（第一期工事で3，000室が完成）。砂漠のラスベガスにヴェネツィアの水路を再現し，そのなかをゴンドラで渡るという。3，000室すべてが，スイートというのも世界初であろう。

オーナーのシャードン・アデルソン（Sheldon Adelson）氏は，COMDEXの創始者であり，COMDEXをソフトバンクへ売却した利益をこのホテルへ再投資する。米国での小売業で坪あたり最高の売上を誇る，ラスベガスのシーザースパレスの「ForumShop」の2倍の売場面積46，000平方メートル（約14，000坪）のショッピングモールが，今回の第一期工事が完了したVENETIANでお目見えすることも，さらに話題になっている。

さらに今年の末には，「Paris（パリス）」がBallyホテルの南に完成予定。室数は2，914室。投資コストは7億5，000万ドル（約825億円）。ラスベガスにイタリアの都市のほか，エッフェル塔や凱旋門が登場することになるわけだ。


世界でも初のオールスイートのバスルーム。日本のスイートルームから比べると格安


一足早く完成したVENETIANのモデルルーム。すでに予約や内装の確認ができる


第一期工事で3,000室のオールスイートルームのホテルが完成する。最終目標は，世界最大の6,000室


イタリアのヴェネツィアを再現するHOTEL VENETIANの完成予想モデル。本物よりも本物を目指すというが…。本来砂漠のラスベガスに水の都が今年登場する

MAC LIFE 関西



「考えてみてくれ！ 月に一度はお好み焼き屋へ…」

「関西人だったら、月に一度はお好み焼き屋へ行くだろう？ ビールを頼んで、スジにしようか？ モダンにしようか？ ソバメシという選択もあるだろう。迷いに迷うほどバリエーション豊かなお好み焼きがあるよね。しかし、コンピュータがあればお好み焼きの作り方のサイトから、おいしいお店を検索したり、歴史まで調べることができる。しかも、今ならナント！ 月に一度お好み焼き屋へ行く費用で、買えちゃうんだ！ エッ？ 調べたら、毎週食べるようになったって？ そりゃ…ちょっとまずいなぁ。だってMacintoshが買えなくなっちゃうじゃないか…

Editor-in-Chief
神田敏晶 TOSHIAKI KANDA

Chief Columnist
魚井宏高 HIROTAKA UOI

Photographer
濱村和恵 KAZUE HAMAMURA

Animator
いのうえさきこ SAKIKO INOUE

Editor
樋口美妙子 MISAKO HIGUCHI

【編集部員募集！】
関西MACLIFE編集部では記者および編集部員を募集中！ あなたのREPORTする関西のMacintosh情報をkanda@knn.comまで送ってください！

SCOOP KANSAI !!!





有名メーカーの新製品やトクする情報が「おためし屋」で紹介されています。あなたもおためしする？

物を売らない電子通販サイト「おためし屋」

http://otamesi.ten6.com/

「ためせる！ もらえる！ やすくなる！」をキーワードに，関西からインターネットならではのサービスをガンガンかっ飛ばしてくれるのが，このイタメシ屋ならぬ「おためし屋」さん。

世の中にはプレゼントサイトがいくつもありますが，このサイトはちょっと違うゾ！ 新製品をいち早く「お試し」できるまではプレゼントサイトによく似ています。しかし，単なるプレゼントに終わらず，新製品を試した人たちの反応がWebに反映されるので，その製品の隠れた個性を発見することができたりします。CMだけではわからない製品情報が口コミ感覚で伝わり，さらに，思いもよらない活用方法を見出すチャンスにもなります。

これはモチロン応募者にとってもうれしいサイトなのですが，メーカーさんにとってもテストマーケティングのいい機会になっているのではないでしょうか？ ユーザーの反応を知るにはいいチャンスといえるでしょう。

試してみたい製品が，続々とリクエストされています。当然 iMacもありました(笑)。こりゃ誰だって試してみたくなりますネ！

おためし屋 http://otamesi.ten6.com/
大阪市北区天神橋7丁目1-10
天六阪急ビル5F ten6/d'Box（てんろく・でぃー・ぼっくす）
e-mail：otamesi@ten6.com

大阪・天神橋６丁目に繰り広げられるハイテクインキュベーション成功事例



http://www.ten6.com/
ten6/d'Box（てんろく・でぃーぼっくす）
〒531-0041　大阪市北区天神橋７丁目1-10　天六阪急ビル５階
Tel.06-6242-0194　Fax.06-6242-0196
e-mail:info@ten6.com
株式会社インターサポート



「パワフルなT1回線を活かしてMacintoshでもホスティングが可能」とスタジオアイズ泉泰氏



共用スペースには，iMacにcozoにコバルトキューブなど，常に最新の製品を誰かが密かに運び込んでいるようだ。それだけ情報が速い



足の踏み場がないほど，ブースをシェアリング。1人1人が別会社の社長さん



Webページでも商売熱心。Ten6/d'Boxそのものがひとつの会社として機能しているようだ

ベンチャー企業の育成を目指して，全国でインキュベート施設がさかんに開設されている。しかし，その成果は芳しくない。大阪の下町，天神橋６丁目のインキュベート施設，Ten6/d'Boxはちょっと他のインキュベータとは様子がちがう。その実像を検証してみたい。

土地やビルが余れば，猫も杓子もベンチャー企業やクリエイター育成のための施設を作りたがる傾向にあるようだ。家賃を安くし，高額なサーバに豪華なマシンの数々。ところが，夜の6時もすぎれば，空調が止まり，夏はサウナとなり，冬はサーバから暖をとる。さらにマシン類は初年度以降のアップグレード予算が組まれておらず，日々陳腐化との戦いとなる。

今回紹介する「ten6/d'Box」は阪急電鉄系の企業，インターサポートが運営するインキュベータ（孵卵器）であるが，まるでマンションの自治会のような自治組織が有機的かつシナジー効果を生み出しているようで，他のインキュベータと少し様子がちがう。

もちろんオフィスは完全24時間の使用が可能。深夜でも必ず誰かがいる。これだけでも回転率は通常のオフィス使用の3倍になる。

共用スペースはミーティング，商談のほか，セミナー会場としても頻繁に利用されている。インターネットの専用回線もT1ラインの光ファイバーが標準で装備。しかも大阪・梅田までたった2駅，下町なので飲食にもまったく困らない。難点は駐車場の確保だけだろう。

また，集まってきた住人たちそのものがユニークな存在だ。ほとんどの住人がインターネットビジネスに関わっており，ビジネスにおける競合もあるようだが，得意分野が分かれているため，うまく機能しているようだ。

「とにかく，みんなが仲がいい！」とスタジオアイズの泉泰氏。

「家にはほとんど帰っていないんですよ」とセンスオブワンダーの中西宏氏。このインキュベータには，サンノゼやニューヨークにもヒケをとらない活気を感じる。

ten6/d'BOXのWebページには「デジタルでお困りなら」という，インキュベータが営業まで代行しているようなコピーがある。さすが！　関西のインキュベータ，商売熱心である。

魚井センセのスーパーコラム

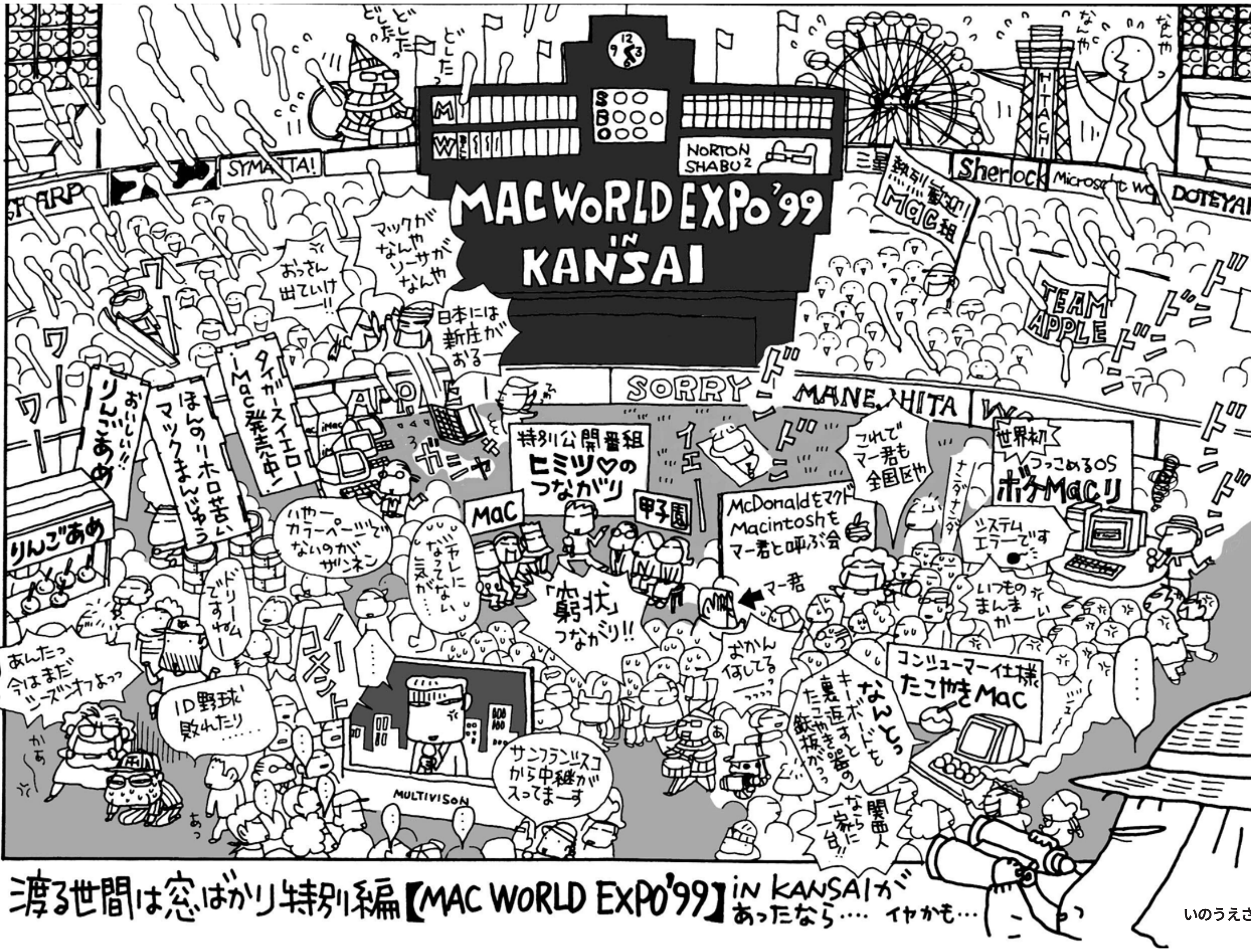
●今月のお題●

さあ！ EXPOの季節がやってきた！

これを書いている12月から99年の1月、2月までは、僕にとって恒例のExpoの季節だ。そう、1月のMACWORLD Expo/San Franciscoに向けて12月から飛行機の手配やホテルの予約なんかを自前で準備する。飛行機はずっとUAだ。運がいいとエコノミーでもビジネスに乗せてもらえるのがうれしい。ホテルもずっと同じPowell Hotel（ケーブルカーの駅前の小さなホテル）だったんだけど、今年は別の所にしようかという話をしている（まあ、でも結果的にはPowellになるかもしれないが）。と、まあ、師走で忙しい中でもけっこうわくわくするこの頃なのだ。今年はプレスバッジ（記者として取材するための許可証）をもらうための手続きが例年のように簡単でなくなったので（いっぱい証明書を要求される）、けっこう苦労もしたけど、これがないとキーノートスピーチを間近で見られないので、いろいろ手配したりもした…まあ、この努力が無駄にならないぐらい面白いだろうと踏んでいるのだが…。これが読まれる頃には、もうExpo/SFは終わっているので、何が発表されたかは皆さんは知っているんだろう。でも、書いている僕は知らない。さあ、何がでるんだろうね？新しいG3デスクトップ？　それともP1（コンシューマポータブルね）？　いやいや、Mac OS XServerだよ。っとまあ、こちらの期待はつきないが、きっとここ数年ではまれにみる面白いExpoになったと思うよ。さあ、次は幕張だ！　おう！（魚井宏高）



さてさて，今年の幕張では何が飛び出すことやら

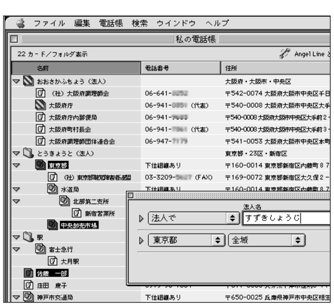


NEWS AREA 近畿

あの104電話番号検索ソフト「テレサーチ」が帰ってきた！CTIビジネスの支援ツールとしてもイケそう！

「テレサーチ 2.0」

http://www.telesearch.co.jp/



NTTの「104番号案内」のサービスは，いつのまにか1回あたり80円になってしまいました。しかし，「テレサーチ」を使用すれば，ほんの数十円でNTTのサービスをMacintoshで利用することが可能です。その「テレサーチ」が4年の歳月をかけて「テレサーチ 2.0」として新発売されました。ハイスピード化，ISDNへの対応はもちろんなのですが，検索された住所に新7桁郵便番号を自動で付加したり，検索結果のHTML形式での書き出しが可能になるなど，改善された点が評価できます。

現在，流行のCTI（コンピュータ・テレフォニー・インテグレーション）ビジネスの支援ツールとしてもイケそうなところがニクいでしょう。

さらに，MacOS8.5に完全対応であり，ルック&フィールまでもMacユーザーのマインドを非常に意識した，Macらしいソフトなのです。それがこの関西から登場したことに関西Mac人としては非常に誇りを持てました。



「テレサーチ 2.0」定価　7,800円
（アップグレード3,800円）
http://www.telesearch.co.jp/
テレサーチ有限会社
〒650-0022 神戸市中央区
元町通4-6-6
テレサーチオーダーデスク
Tel.　(078) 366-3310

編集後記

●いよいよ1999年。来年からは2000年というまるでSFのような年号になるんですね。そういえば，今年はWindows 2000というのも登場してくるんでしたっけ？

MACWORLD Expoなどでも，アップルの経営状況をあまり気にしなくてもよくなり，少しはホッとして見ていることができるようになりましたが，昨年のiMacに続いて，今年はハイエンドMacintoshで，ぜひともiMacのような成功を再度おさめてほしいと思います。

そのためにも1日も早くスティーブ・ジョブズ氏には，本当のCEOに就任することを宣言してほしいところです。

もしかして…の発表が万一あったとしても『薄氷の500日』ならぬ，『私の林檎の20数年間』の印税だけでも十分余生を楽しめるはずでしょう。その前にぜひ，アップルのCEOとして関西の地を踏んでもらいたいところです。

Next時代に大阪大学に講演に来て以来ですもんね。今年の初夢はどうしたら関西にジョブズ氏を招けるか？でした。　（神田敏晶）

あ★かるいMac道のススメ 其ノ十

文・塩川泉／絵・まつむらまきお

うちの社員たち、近頃はオフィスにiMacを導入してくれってうるさいんですが、iMacって仕事でも使えるんですか？

「どうじゃ、これが正しいMac道ってもんじゃ」「さすがご隠居、あっぱれですぜ！」
Macユーザーが抱える難問奇問に長屋の住人たちがずばりお答えします。



ご挨拶が少し遅くなってしまったんですけど，明けましておめでとうございますぅ。

わあい，舞さんだあ。ずいぶん久しぶりだけど，元気してたあ？

はいはい，おめでとさん。あまり顔を見せんもんだから，在宅の仕事が忙しいんだろうと思っておったんじゃが……。

それが，この不景気であまり在宅のお仕事がないもので，近頃は週に3日ほど，派遣社員として外に働きに出てるんです。

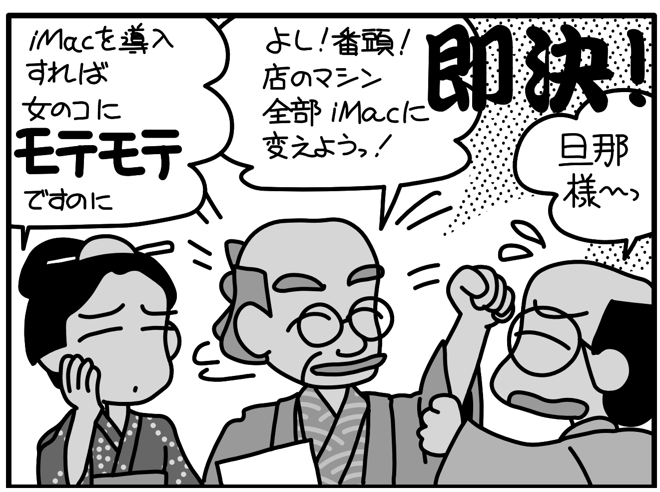
まあ,なんじゃな，仕事があるだけでも十分ラッキーと思えば，あまり苦にもならんじゃろ。ところで今日は，なんの話かな？

それがですね，派遣先の社長さん，近頃は社員たちがやたらとiMacを欲しがるんだけど，あれはオフィスでもちゃんと使えるのかって，そう心配してるんです。実際のところ，どんなものなんでしょう？

そりゃあもう,一応はコンシューマー向けの入門機って位置付けになってるけど,iMacだって立派なG3マシンだもん,オフィスの仕事だってばりばりこなせるわよ。

ふむ，処理速度はとくに問題はないじゃろうな。体感的にはむしろ，300MHzのPower Mac G3くらい速く感じるらしいから，少々重いビジネス用のソフトでも十分にこなせるじゃろうて。

それじゃあ，オフィスでもiMacを使って大丈夫なんですね。よかったあ，明日にでもさっそく，社長さんに教えてあげなくちゃ。



登場人物

ども，大工の留吉っす。「だいく」じゃなくて「でぇく」って発音してくれると嬉しいな

長屋のご意見番，Macの生き字引とはわしのことじゃ。Macのことなら何でも知っとるぞ

みんなのアイドル，お鈴でえす。左にいるご隠居さんは，あたしのおじいちゃんなのよ

働く主婦，舞です。家業とお仕事の掛け持ちは少ししたいへんだけど，でも頑張ってます

これこれ，ちょっと待ちなさいよ，舞さんや。確かに速度は問題ないんじゃがな，注意せにゃならん点もあるにはあるんじゃよ。

それってやっぱり，フロッピードライブが付いていないってところ？

いや，外部記憶装置が付いていないって点は，社内LANなりイントラネットなりが組んであればなんとかなる話なんで，そう大きな問題でもないんじゃ。それよりももっと肝心なのは，iMacのインターフェイスはUSBしかないんで，既存の周辺機器を共有することができないってとこじゃな。

そういえば派遣先の会社も，レーザプリンタはネットワークに接続されてるんですけど，インクジェットのカラープリンタはワゴンに載せてあちこち持ち運んでは印刷してますね。するとiMacが導入されても，カラー印刷はできないってことかしら。

スキャナとかペンタブレットとか，SCSIやADBで接続するものばかりだものね。

じゃから，もしデザイン系の会社だったら，iMacを導入するのはちと難しいかもしれんな。ただまあ，表計算ソフトでグラフを作ったりワープロで書類を作るくらいの仕事なら，iMacでも大丈夫じゃろう。

それを聞いて安心しました。私が今行ってるところ，ビジネス系の会社なんです。

もしiMacが導入されたらOLさんたち，大喜びするだろうね。なんたってカワイイもん，iMacは。

そうそう，そのことを忘れておったわい。ほれ，日本のオフィスというと普通，グレーの机にグレーのイスで統一されとるじゃろ？　じゃから，ビジネス向けのパソコンはみんな地味なデザインになっとるんじゃ。そんなところにiMacを置いてしまうと，遊んでるように見えてしまわんかのお。

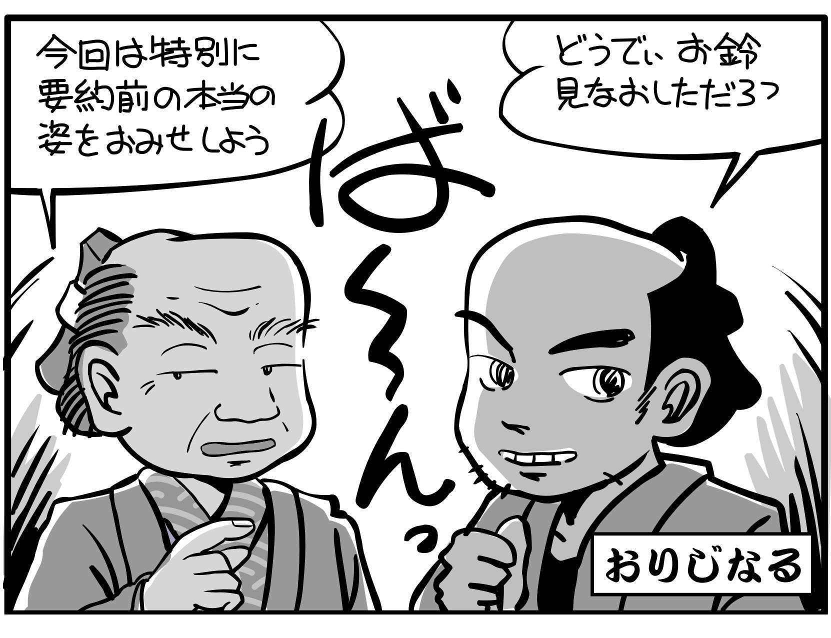
ふっるう，そんなオフィスなんてもう，時代遅れよ。こないだテレビで見たんだけど，キティちゃんのイラストが入ってるシュレッダーだって出てる世の中なのよ。どうせ働くなら，楽しいオフィスにしなくちゃ。

あ，そのシュレッダー欲しいなあ。今度社長さんに談判してみよっと。

そんなものにまでキティちゃんが付いておるのか。ううむ，世の中もずいぶんと変わってきたもんだのお。

> **USB**
> 【Universal Serial Bus】インターフェイス規格のひとつ。従来，Windows系ハードウェアに採用されるケースが多かったが，iMacではじめてAppleも採用することになった。キーボード，マウス，プリンタ，モデム，スピーカ，ジョイスティックなどを1種類のインターフェイスで接続できるようにするもので，ハブを介して最大127台の機器を接続することができる。MacではおなじみのSCSIやADBと異なり，電源を入れたままの状態でもケーブルの抜き差しが可能

Mac OS 8.5に新しく加わった「要約機能」って，どう使えばいいんですか？



ねえご隠居，あっしもこの前，Mac OS 8.5にしたんすけど，コンテキストメニューに新しく要約って機能が追加されやしたよね。あれって一体，何に使えばいいんすか？

要約機能はな，テキスト書類の内容を短くまとめて，それをクリップボードに張りつけてくれるんじゃよ。長めの文章やソフトに添付されとるRead Me書類などを要約させると，わざわざ書類を全部読まなくともだいたいの内容がわかってしまうんじゃ。

なあるほど，使いようによっちゃあなかなか便利かもしれねえな。じゃ，ご隠居，今日はこの辺で。さいならあ。

……………………。

こらこら，ちょおっと待ったあ。どうしてもう帰っちゃうのよ。まだまだスペースがたくさん余ってるじゃない。

だってさ，おいらの質問とご隠居の答えを要約したら，もう終わっちまったんだよ。これ以上無駄話してたって，時間がもったいねえってもんだ。

そんなこと言ったって，オチさえついてないじゃない。これじゃあ読者のみんなが納得しないわ。

そう言われればそうかもしれんなあ。それにこの手法，去年の12月号でまつむらさんが「大江戸呑気帖」でやってしもうたしのお。やはり二番煎じじゃ，受けもようないか。

2人ともまったく，あたしがちょっと目を離すとすぐに手を抜くんだから……。で，要約機能って便利なの，それとも便利じゃないの？

ううむ，そう単刀直入に聞かれると，ちょっと困るの。もともと要約っちゅうのは，文章全体の意味をとらえて短い文にまとめることを言うんじゃが，Mac OS 8.5の要約機能は文節を解析し，結論めいた言い回しを見つけて，その部分を抽出するだけじゃから，厳密には要約とは言えんのじゃよ。

それに書類のサイズが大きすぎると，要約が出てくるまでやたらと時間がかかるしね。

そんな程度じゃあ，あまり役に立ちそうもありやせんぜ。

じゃがな，通信ネットワークのログのように文章の途中に改行信号が挿入されとるようなテキストでも，ちゃんと要約できるんじゃぞ。これはちょっとした驚きじゃったな。

それはそれで，けっこうすごい機能かもしれないわね。じゃあ，どんなテキストでもちゃんと要約してくれるの？

で，物は試しにじゃな，このコーナーの文士が「あ★かるいMac道のススメ」の原稿を要約させてみたんだそうじゃ。

このコーナーは曲がりなりにもQ&Aって形式をとってるから，ちゃんとひとまとめになって結論が出てきたんでやしょ？

それがじゃな，ほれ，ここの原稿は3人の会話形式で書かれておるじゃろ。「あっしが」とか「わしが」とか「あたしが」とか一人称がむちゃくちゃな，なんかおかしな文章が出てきたそうじゃよ。

なんでえ，おいらたちのお江戸言葉がわかんねえようじゃ，要約なんて言っても大したことないんすね。

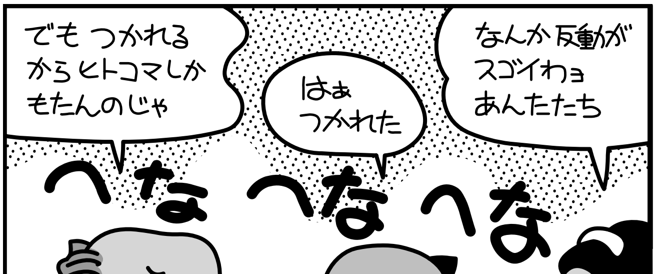
あたしたちの言葉が理解できるようなソフトなんてできたら，それはそれでなんか怖いような気がするけど……。

ま，どんな文章でも要約できるわけじゃなく，なかには例外もあるってことじゃな。

なんだかんだで今はまだ，てぇしてもの役に立たないってことっすか。それにしても話をここまで引っ張ってくるのって，けっこう疲れやしたね。

まったくじゃよ。でもな，これでページが埋まったというもんじゃ。ようやくな。

結局はおじいちゃんのベタの駄洒落で終わっちゃうわけね。ああ，読者があきれている光景が目に浮かぶようだわ……。



インターネットで通信販売を利用したら，クレジットカードの番号を記入するよう要求されたんですけど，悪用されないか心配です

ところでご隠居，インターネットってほんとに便利っすよねえ。

なんじゃい，やぶから棒に。ま，なんじゃな，近年はホームページの内容もぐんと充実してきたし，検索エンジンもどんどん使いやすくなっとる。そうとうに専門的な事柄でも，これまでとは比べ物にならないほど短時間で調べられるんじゃから，ほんとに便利になったもんじゃ。

やだなあ，ご隠居，あっしが言いたいのはインターネットにも通販コーナーがあって，わざわざ出かけなくても買い物ができて便利ってことっすよ。

それならそうと，先にそう言えばいいのに。でも確かに，インターネットのショッピングモールも最近は種類が増えてきて，たいていのものは注文できるようになったわね。あたしもこの前，ショッピングモールでCDを買っちゃった。





でもさ，ほとんどの通販コーナーは，クレジットカードの番号を登録するようになってるっしょ。あれって業者に悪用されたり，誰かに盗み見られるってことはないんすか？

ああ，そのことか。まず，業者が悪用することは絶対にないと言っていいじゃろう。そんなことをしようものなら，自分たちの手が後ろに回ってしまうからな。

今はシェアウェアでさえ，クレジットカードで支払うことができる世の中だもんねえ。

でもご隠居，インターネットって家のマックと業者のコンピュータが直接つながってるわけじゃなくて，間にいくつものサーバが介在してるんでしょ。そうしたサーバをデータが通っていく間に，入力したカード番号が誰か他人に見られちゃうってことはないんすか？

ふむ，その可能性はまったくないと言い切れればいいんじゃが，残念ながら多少は存在するんじゃ。でもな，最近のショッピングモールはカード番号を入力するとき，たいていはブラウザの暗号化モードを利用するから，それが解読されることはまずなかろうて。

それにさ，データを盗み見しようとか暗号を解読しようと思ったら，それなりの設備投資や専門知識も必要だし，クレジット番号の悪用は足もつきやすいわ。あまり効率のいい犯罪ではないわね。

どうしても不安じゃったら，品物が配達されたときに料金を払う，料金引き換えサービスが可能なショッピングモールを利用するとええじゃろう。

そういうサービスをやってるお店，今はあまり多くないけど，今後はどんどんと増えてくるでしょうね。

そうじゃろうな。利用者にとってはより選択肢が増えるわけじゃから，ますます便利になるというものじゃ。

さってと，いつまでもご隠居の長話に付きあってると日が暮れちゃうから，秋葉原に行って買い物でもしてくるとするかなあ。

お前のほうから話を振ってきたんじゃろうが，まったく。人が親切に説明してやっとるのに，好き勝手なことばかりぬかしおって。

あれ，インターネットのショッピングモールで買い物するんじゃなかったの，留さん？

それがさ，おいらはまだクレジットカードを1枚も持ってなかったりするんだな，これが。はっはっはあ。

まだカードも持ってもおらんのに，番号が悪用されんかどうか心配しとったんか。なんともまあ，能天気なやつじゃのお。

いやあ，そんなにほめられると照れちゃうじゃありませんか。

誰もほめてなんかいないわよ。ほらほら，とっとと買い物でもなんでもしてらっしゃい。

質問募集のお知らせ

このコーナーでは，みなさんが普段から疑問に感じている質問を電子メールで募集しております。「赤いiMacがクリスマス限定バージョンとして発売されるっていう噂を聞いたんですけど，ホントに出たんですか？」とか「静電気の季節ですが，Macを使うときに何か気を付けないといけませんか？」という難問奇問に，いろんなキャラクタが誠心誠意（？）答えますので，ドシドシご応募ください。採用された方にはマドマド星人マグカップを差し上げます。メールアドレスはmaclife@bnn.co.jp。メールの題名は「Mac-Do」としてください。

大江戸呑気帖

まつむらまきお



MACINTOSH 溺愛列伝 Vol.5

「マッキントッシュ，好きですか？」「ええ，溺れるほど」

文／宮澤誉樹

宮田正秀 Masahide Miyata

株式会社メディアグラム　代表取締役社長

●マッキントッシュをせつないほど愛し、使い込み使いこなす。時代に左右されることなく そこからなにかを生み出した人々を毎月ピックアップする●

教育ソフトを作る

1984年。大学5年生の宮田正秀は，社会に出るにあたり悩んでいた。「自分も一応は理系の学科に籍を置く身だ。メーカーへの就職でには興味がないし，研究者になるには，少々成績が心もとない。しかし，技術の方面に進みたい。いったいどうしたらよいものだろう？」と。宮田はいろいろと企業を研究し，東京書籍を選んだ。「理系なんですが，教科書を作る出版社に就職したんですよ」と笑う宮田。東京書籍がその後「トンキンハウス」となるコンピュータのソフト部門を立ち上げるために理系のスタッフ募集をしていたのだ。まだFDが8インチから5インチへシフトするころの話である。

最初の1年はビデオ関連の部署に配属され，ここで仕事と社会人としての基礎を覚える。その後，希望どおりソフト開発の部署に配属された。PC-8800シリーズ用の小学5，6年生向けの教育ソフトを手がけた。

ファミコンソフトを作る

85年当時，東京書籍ではパソコンがやっと普及を始めたころだった。宮田の部署にも2，3台のPC-9800しか設置されていなかった。まだ，ビジネスソフト以外のアプリケーションはビジネスとして成りたたず，会社は，PC-8800よりもマーケットの大きいファミコンソフトの開発をソフト開発部に命じる。宮田の所属する部署は，パソコンの教育ソフトで得たノウハウをファミコンに生かし，小学生の各学年向け算数ソフトの開発を行なった。

この教育ソフトが当たり，ビジネスとして大きな利益を生む。そこで宮田の所属する部署はゲームへ進出することになった。ファミコンからスーパーファミコンへとハードは替わり，教育ソフトとゲームソフトの開発を同時に手がけていく。

宮田はPC-9800をソフトの開発だけではなく，制作進行の管理やデバック作業など，フルに活用し始めた。「実は仕事の効率化を究めるのが楽しかったのです。製品を作るのはもちろんですが，作業の無駄が減るのがとても快感でした」と宮田は語る。

所属の部署がゲームソフトへ力を入れ始めたころ，Apple IIがやってきた。ブロダーバンド社の教育ソフトや，爆発的に売れたロードランナーなど社外製品を研究するためだ。やがてMacintosh Plusも導入される。

『マンホール』

宮田のMacintoshへの特別な感情をかきたてたのは，新たに導入されたMacintosh IIだ。Macintosh IIのカラー画面を見た彼は，このマシンに興味を覚えた。このころ，宮田は仕事がゲームに傾くにしたがって，漠然とした疑問を抱くようになる。「これからのゲームビジネスは，ゲームに熱意や期待を持って入社した人々の作る専門会社の作品には勝てない。自分たちがするべき仕事はもっと別なところにある」と。

宮田の悩みを解放したのは，彼の上司が持ってきた1枚のソフトだった。アメリカから『マンホール（The Manhole)』のPC-9800シリーズへの移植権を購入してきたのだ。『マンホール』は，Macintosh初のCD-ROMエンターテインメントソフトであり，かつハイパーカードで作られたマルチメディア絵本。童話風の不思議な世界をマウス

をクリックしながら探検していく。

このソフトは宮田に大きな感動を与えると同時に『非ゲームエンターテインメント』のビジョンを与えた。『マンホール』の解明のため部署内にMacintosh IIvxが導入された。このマシンをきっかけに宮田は本格的にMacintoshに関わることになる。

解明を進めるに従い，宮田はますます『マンホール』の魅力に引き込まれていった。「今でも架空世界の表現技術には目をみはるものがあります」という絶賛ぶりだ。さらに，このソフトをCyan社が小人数で開発したという事実に驚く。「ハイパーカードを使えば，小人数でもこのようなソフトの制作は可能だ」と感じた宮田。

そこで宮田は，PC-9800ユーザーをMacintoshにエヴァンジェリングさせたいという思いを抱くようになった。彼には，市場はPC-9800優位でもMacintoshのほうがずっと簡単で操作性が優れているという実感があったからだ。

『非ゲームエンターテインメント』

やがてCD-ROMが登場し，ソフトはCD-ROM版とFD版が共存する時期になる。日本でも宮田の目指す『非ゲームエンターテインメント』ソフトが登場する。東芝EMIの金子國義／絵，加藤和彦／音楽，『アリス』だ。金子國義のインタラクティブミュージアムの世界を見て，これはすごいと思うが，彼がたどりついた結論は「わからない」だった。

しかし，『非ゲームエンターテインメント』というジャンルへの思いは募る一方だ。「なんとしても雑誌の紹介で名前がつけられないようなジャンルのソフトが作りたかった」と笑う宮田は，シナジー幾何学の粟田政憲や愛があれば大丈夫の潮永光生などに会い，いろいろと教えを請う。

彼が初めて自分の思い描く『非ゲームエンターテインメント』ソフトの第一弾として携わったのが『セロファニア』である。彼の意図どおりに，雑誌はこの製品をジャンル分けするのに困った。絵本でもゲームでもないエンターテインメントソフト。強いて区分すれば，エデュケイションとエンターテインメントを合わせた造語である「エデュテインメント」というジャンルが，唯一の重なりを持つジャンルだったかもしれない。

『セロファニア』の成果をもとに，宮田は会社に頼み，新しくマルチメディアの部署を立ち上げる。3人だけの部署で直接の上司は取締役という環境である。さっそく新部署にMacintosh 840AVを導入して『非ゲームエンターテインメント』への挑戦が始まる。しかし，新しい部署の仕事の半分は，カンファレンスに足を運びレポートを書くこと。その情報をもとに，マルチメディアのビジョンを作成することだった。

さまざまな人の意見を聞いたなかで宮田が出した結論は，「中途半端な製品は生き残れない。大がかりなコンテンツを大きな予算で進めていく高予算型と，デスクトップ上で開発できるような低予算型に分かれていくだろう」というものだった。

会社が，いきなり未知の分野に大きな予算を出すリスクを冒すはずはない。宮田は新事業のテストパターンとして，低予算型の製品を作ることを決意する。

エキスパンドブック

まず，会社でつきあいのあった写真家，本多信男の写真を素材とした製品開発に取りかかる。本多はMacintoshユーザーであり，自分で撮った写真を使い，カレンダーなどを作成していた。この時『非ゲームエンターテインメント』を別の形で進めていたボイジャーの萩野政昭と出会い，エキスパンドブックに深い感銘を受ける。エキスパンドブックの写真集。それが，宮田が作り上げようとした作品である。

本多と宮田の二人三脚での写真のセレクト，加工がはじまる。本多が，ちょこちょこっとマウスで画像をいじる。「ね，猫の目が光を持ってイキイキしたでしょう」という本多の言葉を聞きながら「Adobe Photoshop」の加工技術を知り，最新の「Photo CD」への造詣も深めた。しかし，本多の素材選択はなかなか進まない。1枚1枚吟味し，それをPhotoshopで加工していく。「この時にいいものを作るために『こだわる』ということを知りました」とまじめ顔で言う。

この製品は「A Day of Cats　陽気な小猫」という名で，他のCD-ROMソフトが10,000円を下らない94年8月に，破格の3,800円で店頭に並び好評を博した。CD-ROMビジネスのひとつの形として成功を収めたのだ。

入社10年目の夏の出来事であった。

オラシオンに入社

94年は，市場全体がCD-ROMという新しいメディアに沸いていた。シンフォレストも，ほぼ同時期に低価格のCD-ROMシリーズをスタートさせる。あらゆるジャンルのCD-ROMソフトが発売される。そんななか，宮田は自社で自分のやりたい『非ゲームエンターテインメント』の世界を実現することに限界を感じ始めていた。また，新しい物好きの虫が，疼きだしたのかもしれない。

市場は，マルチメディアに関連する人材を渇望していた。ちょうどMacintosh IIが取り持つ縁で知り合った女性と社内結婚することにもなり，会社を出る決心をする。彼女もかなりのMacユーザーで，宮田が最初に手にしたMacintoshは，彼女の個人輸入した840AVだった。

東京書籍を退社した翌日から勤めた会社はオラシオン。オラシオンが「ゴールラッシュ」で初めてパッケージソフトビジネスに参入したころだ。「マルチメディアがどうなるかわからない時でしたから，この産業が倒れるときはどこも一緒だろうと思い，決心しました」と笑う宮田。

オラシオンに入社した宮田は，オラシオンの副社長，冨田芳正が「コンテンツ制作に関われば，最後はひとりの机の上で仕上げが行なわれる」という言葉をかみしめていた。これまでにCD-ROMのディレクションをやってはいたが，オラシオンのスタッフは，今までの宮田のやり方とはすこし違った。ディレクションはあたりまえにこなす。その上，デザインや音楽を扱える。宮田はかつてソフトの開発に関わっているのだから，Macintoshのスペシャリストには違いない。しかし，ここで自分に必要なものはもっと違うものだと感じた。

QuickTime VR

そして，自分で見つけたものがQuickTime VRだった。彼はこの技術について深く学んでいく。

宮田はカメラマンとともに全国各地を飛び回り，実際にQuickTime VRの素材となる写真を撮る。まだ加工用のツールすら登場していない。わからないままに，QuickTime VRの素材写真の撮影上の注意を参照し，トップライトで構図内にできるだけ影がない写真を撮った。その写真をQuick-

『QuickTime VR

Time VRに載せる手段も，型通りのものしか見つからない。ほとんど情報公開されていなかったのだ。アメリカにあるというツールはすべて取り寄せ，情報のないものに関しては自分たちで試行錯誤を繰り返し，作り出すしかない。「何とかしてQuickTime VRを製品で使用できるレベルに仕上げたい」という宮田の熱意で，QuickTime VRのノウハウは少しずつたまっていった。

写真に関しては，情緒もなにもない記録が人に感動を与えるはずがないと感じる。いち早くQuickTime VRに取り組んでくれたカメラマン，塩澤秀樹とともに「写真としてかっこいい，情緒ある瞬間の空気を360度撮影しよう。空気をいかに撮影するかでQuickTime VRも変わるのでは」と考えた。今度は塩澤がひとりで朝日と夕日を写し込んだ素晴らしい写真を3日かけて撮ってきた。写真だけで感動できる素晴らしい仕上がりだ。「パノラマに使う写真には露出が狂わないように太陽などは入れないこと」と書かれたAppleの指導書を無視した写真だった。これならいけると宮田は思った。

そのころ，宮田は音楽CD-ROMをディレクションするという新しいジャンルへの試みを始める。音楽をビジュアルで伝えるメディアとしては，ミュージッククリップが存在したが，インタラクティブ性を持たせ，よりユーザーに近いものにするためにCD-ROMを利用しようという展開だった。

しかし，最初はプロトタイプの作成のみにとどまる。ユーミンの「Sound Closet」は店頭で使われこそしたが，製品としては発売されなかった。まだ世間ではCD-ROMをメディアとして認めていなかった，もしくは様子見をしている状態だった。話は持ち上がるが，アーティストのイメージが崩れる可能性があるなどの理由で商品化に結び付かなかった。

森高千里『渡良瀬橋』

この突破口となったのがQuickTime VRである。オラシオンは「ゴールラッシュ」の制作でQuickTimeの技術ノウハウを多く持っていた。この点は宮田にとって大きなメリットだった。またQuickTime VRに関しては独自の研究を重ね，手応えがあった。

そこに森高千里というアーティストのCD-ROM制作の話が舞い込んだ。「今度こそ，なんとか製品にしたい」と宮田は思った。しかし，森高サイドも他のアーティストと同様に無条件に制作を依頼してはこない。ようやくオタクのアイドル的なイメージが抜けて，ミュージシャンという認識が定着した彼女がCD-ROMに登場しては，またオタクのアイドルの世界に逆戻りしてしまうのではないかという懸念があった。

宮田はプレゼンテーションの場で説得するしかないと考えた。アップルジャパンのQuickTime VR担当者を口説き落とし，まだ製品化されていないQuickTime VRを1日だけの約束で借りだして，森高の関係者へのプレゼンテーションに臨んだ。これは担当者が森高千里のファンであったからできたことかもしれないし，アップル社員の純粋なテクノロジー普及の熱意かもしれない。

「ビデオクリップは音楽の伝達手段としてすばらしい。しかし，制作者の意図したものを受動的に体験するだけです。そこでQuickTime VRを使えば，ユーザーは思いのままに彼女の曲の世界を歩き回れるのです。新しいメディアによる新しい歌のプレゼンテーションなんです！」。熱の入ったプレゼンテーションだった。おまけに隣に座っている社長の菊地（現会長）は「そんなことできるのか？」と宮田ですら思うような内容で，先方を説得にかかる。森高のプロデューサーもふたりの迫力に押された。

そして，企画は実際にプロジェクトとして発進する。宮田に出されたリクエストは「森高千里のCD-ROMを作ると思わないでください。あくまでも彼女の音楽CD-ROM制作です」というものだった。打ち合わせを重ねるうちに「渡良瀬橋」が，一番ビジュアル化しやすく彼女の音楽のイメージを伝えやすいと決まる。「この歌さえきちんとイメージどおりに作っていただければ，あ



CD-ROM『渡良瀬橋』／東芝EMI。日本でQuickTime VRを全面的に採用した初めての作品。メイン画面からVRムービーになっていて，壁に貼ってある曲名をクリックすると，そのコンテンツにジャンプする（右）。『渡良瀬橋』の画面（左）。八雲神社のVRムービーが収録されている（下）





MACINTOSH

溺愛列伝

「マッキントッシュ，好きですか？」「ええ，溺れるほど」

とは好きなことをやっていただいても構わない」とまで森高サイドに言われる。

実際に制作に入ると，乗り越えるべき壁は多かった。たとえば時間軸。音楽では常に時間は進むが，QuickTime VRは止まっている。この問題をどう解決するか。インタラクティブを応用して，あくまでもユーザーが時間を進める，止めるを管理すればストレスを生じないのではないか。試行錯誤は続いた。QuickTime VRはメモリ管理も難しい。また，シネパック圧縮しかなかった当時は，圧縮すると映像が汚くなる。そこで動きのある人物以外の背景を静止画にして圧縮部分を極力小さくしてみる。そんな細かい細工をして，森高千里のインタビュー場面は映像の美しさを増している。

関する部分を担当した。MD，デジカム，デジカメを持ってロスまで飛び，映像や写真，音を自ら収集した。宮田の視点で撮った素材はそのままWeb上に展開された。彼は「WebのなかでQuickTimeを使う技術はまだまだ進歩の余地がある」と感じたが，この試みは後の課題となった。

Pippin

宮田にとって，もっと重大事が起こったのだ。Pippinの登場である。MacintoshがWindowsに押されて危うさを増した時に登場したこのマシンは「マルチメディアタイ

が教えてくれた』

こうしてできあがった，CD-ROM『渡瀬橋』は大ヒットした。森高ファンでなくとも購入した人は多かったのだ。

VRのエキスパートへ

宮田は実践を通してQuickTime技術の第一人者になっていく。QuickTime Ver.2.5の発表会に参加して，「OSやマシンのバージョンアップに際し，ユーザーにかなりの負担を要求するApple製品のなかで，QuickTimeはずば抜けて素晴らしかった。QuickTimeは将来のビジョンや開発の方向性が確かで，ユーザーを裏切らない技術だと思いました」と宮田は語る。さらに，QuickTime開発チームのPeter Hoddieが宮田に与えた影響は大きかった。「ひとつの技術に向かって一生懸命仕事をする姿をPeterに見ました。テクノロジーに向かってまっすぐなビジョンを持ち，それだけでなく遊び心を持って仕事し，研究している彼には学ぶところが多いにありました」と続けた。

CD-ROM『渡良瀬橋』で成功した宮田が次に関わった作品は「My Little Lover」のCD-ROM。この時はWebとの連動がテーマだった。QuickTimeそのものがインターフェイスにならないかという実験的な試みもあった。このプロジェクトでは主にWebに

トル側とハード側の人がすべてひとつの夢を持った」「Pippinのお陰でディベロッパーは大きな連体感を持ち，私自身も信じられないくらい多くの人たちと知り合った」と宮田に語らせる。

オラシオンも，当然この新ハードの世界へ参入する。しかし，多くの人が自分の夢を懸けたPippinは，その期待を背負いきれずにいつしか市場から消えていく。

だが，宮田はPippinを通じて知り合った人々に言葉にできない特別な共感を得た。実際に彼は会社を興す際に，このころ知り合った人たちと手を組むことになる。

約3年勤めたオラシオンにも，変化の兆しが表われた。CD-ROM市場が冷めはじめると，オラシオンはミュージシャンのCD-ROMに特化しようと動き出した。宮田にとっては得意分野だが，彼の大好きな新しさを感じない。

「オラシオンにいれば，CD-ROMタイトルでマルチメディアの世界を広げることができる。しかし，コミュニケーションツールなど広い世界を見ながらより世界を広げてみたい」と宮田は決意し，97年5月にオラシオンを退社。同時に会社を設立した。しかし，会社にはいろいろな利権が発生する。資本関係を整理して，改めて98年5月に現在のメディグラムを設立する。

さらなる「新しいもの」へ

宮田はJDCでパノラマ内で動画を再生するデモを作ったり，『MacTech』誌（アスキー刊）でQuickTime VRのノウハウを公開したりとQuickTime VRのスペシャリストになる。そうかと思えば，鉄道と写真が趣味の宮田は『山頂にて』（山と渓谷社）や『南部縦貫鉄道〜レールバス追想〜』（IMAGICA）の制作にも関わった。

しかし，今後は，「現状を考えるとパッケージではやりたいことができなくなりつつあるんです」と語る。「私は根底が新しいもの好き。最初はQuickTimeを通して新しいメディアとしてのCD-ROMに興味を持ち，その世界に飛び込みました」とCD-ROMの世界に入った経緯を語る宮田。

しかし，今はもう少し先を見はじめたようだ。「とにかくもっとマルチメディアの地平線を広げてみたい。メディアがWebでもパッケージソフトでもかまいません。FireWireを使ってパソコンと他のメディアをつなぐことにも興味があります」と語る。あわせて「今後はデータ放送やCSなどの分野にも挑んでみたいですね。まだ，時期が早すぎて儲かりそうもありませんが，人より早く新しいものにふれたい性分なので」とおどけてみせた。

Macintoshに関しては「Mac OS 8.5によって久しぶりに，こうあるべきだという世界に向かってMacintoshが歩みだした感じがします。再度，期待してみようかな」と宮田は言う。なぜなら「新しいものへ挑戦し続けることを，Macintoshが教えてくれた気がするのです」と語る。さらに「QuickTimeは信頼できるものだし，その開発担当者のPeterがAppleにいる限り，私はMacintoshについていくでしょう」と締めた。

新しいものを追い続ける宮田が次に我々に送る風はいったいどんなものになるのだろうか。（文中敬称略）

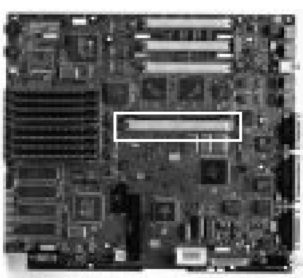
パワーアップには内蔵の拡張スロットを有効に活用しよう！

櫟木義広

Old Macを使っているうちに，これはまだまだいけるぞ！とあらためて納得するユーザーは少なくないはずだ。本体を手に入れ，手塩にかけて育て上げ，遅いながらもかわいがる。あるいはむち打ってパワーアップを行ない，バリバリのマシンに仕上げて悦に入る。さまざまな楽しみ方を与えてくれるOld Macに触れ，あらためてアップルの設計思想に惚れ込んでいることだろう。

そして，そうした時期を過ぎると，今度はいかに実用的に使うかを考え始めるのではないだろうか？　もちろんMacにはシリアルポート・SCSIポートが装備されているので，ある程度の機器は簡単に接続し，活用することができる。だが，もっとスマートに拡張する方法，内蔵の拡張スロットを使ってはどうだろうか？

内蔵してしまえば電源や配線の手間がいらず，より簡単に扱うことが可能だ。もちろん，そこに接続できる機器は限られてしまうが，いまや常識のEthernetをOld Macに装備するためには必ずお世話にならなくてはならない。では，過去にいくつもさまよった内蔵拡張スロットについて解説しよう。



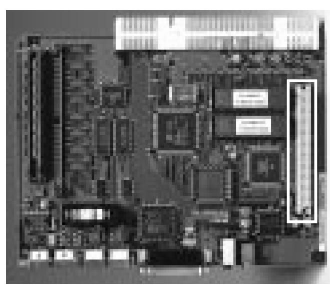
IIci●マザーボード中央付近にキャッシュスロットがある。NuBusも3本備えているのでいろいろな拡張ボードを装着可能だ

内蔵拡張スロットは，CPUごと，シリーズごとに異なるものが装備されていたが，比較的混乱は見られずそれなりに浸透していったように思われる。とはいえ，その種類は非常に多いため単価が高く，いわゆるDOSマシンのように少ない種類のスロットで統一されれば，量産効果でもっと価格が下がったはずである。

では，これまで登場してきた内蔵の拡張スロットをそれぞれ紹介していこう。

・SE PDS（SE）

SEで初めて搭載された，Macシリーズ初の拡張用スロットである。それまでの完全なクローズドの製品から脱却した記念すべきものだ。CPUである680000のバスをほとんどそのまま取り出したもので，そこに装着するいくつかのアクセラレータが発表された。



ColorClassic●マザーボード右端にあるのがLCPDSである。装着されたボードの外部接続端子はリアパネルから顔を出し，他のポート類と並ぶようになっている

・SE/30 PDS（SE/30）

SE/30で採用された，SE PDSに68030の信号線を加えたもので，アクセラレータやEthernetカード，グラフィックカードなどさまざまな製品が登場した。また，1本しかスロットがないために複数枚装着できないという欠点があったが，メーカーの努力により一部のボードを同時装着可能なエキスパンダー的な製品も登場した。現在でもその人気は高く，たまにショップで見かけることもある。SE/30を使い込むための必需品だろう。

・キャッシュスロット（IIci）

IIciのみに存在する030PDSとほぼ互換のスロットで，IIciでは専用の32KBの外部二次キャッシュを取り付けるように設計されていた。だが，あとになってここに取り付けるタイプのアクセラレータが登場し，IIciのデザインを生かしながらも高性能なマシンにパワーアップすることも可能だった。

・LC PDS（ColorClassic，LC，LCII）

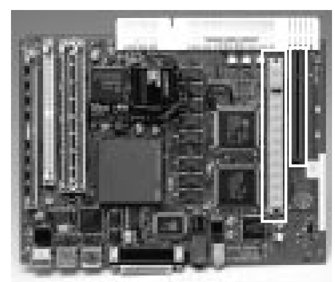
Old Macを楽しむうえでとても大切なスロットである。LC III PDSもLC PDSの上位互換のため，LC PDS用の製品はほとんどがLC III PDSへも取り付けが可能になっている。もっとも多い需要がEthernetカードであり，いまでもLC PDS用のネットワークカードを数多く見かけることができる。LC PDS用の製品を見つけたらとりあえず押さえておくことが大切だ。

・LC III PDS（LCIII，LC475，LC575，Color-ClassicIIなど）

LC PDSにさらに信号線を追加したもので，LC PDSの上位互換である。そのためLC III PDSへはLC PDS用の製品を取り付けることが可能になっている。

・通信用スロット Communication Slot（630）

通信専用のインターフェイスを取り付けるために設けられたスロットである。内蔵用のモデムを取り付けるのが一般的だが，通信スロット用のEthernetカードも多数販売されている。PDSはアクセラレータで使用するかもしれないので，空けておきたいときなどにはCS用のEthernetカードを使用するとよいだろう。



LC575●マザーボード右端にあるLC III PDSは制御信号ラインが増えたため，LC PDSよりもコネクタのピン数が増加している。増えたコネクタ以外の部分はLC PDSとコンパチブルになっているため，LC PDS用の製品も装着可能

その後機能をアップさせたCommuniation Slot II（CS II）が登場してしまい，現在ではなくなってしまっている。最近まで現役だったので，まだ製品を手に入れやすい。

・040PDS（Q/C610，Q/C650，Q700，Q800，Q900，Q950）

68040を搭載したハイエンドマシンで使用されている拡張スロット。040PDS用の製品はあまり数も少なく人気がなかったが，PowerPCのアップグレードカードを取り付けることができるため，後々になってこれを採用していないAVシリーズのマシンのユーザーは悔しい思いをしたものである。

・DAV（840AV，660AV）

新世代のMacとして登場したAVシリーズでのみ搭載された，短命の拡張スロット。本来はここにさまざまな機器を取り付けるというバラ色の未来があったのだが，実際はAVマシンの作りがほ

かと違うためにあまりぱっとしなかった。それでもダイレクトにビデオやサウンドを取り込むためのボードがいくつか発表されていた。

・NuBus（II，IIciなど）

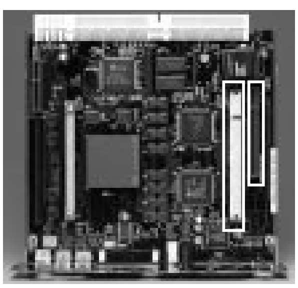
Macintosh IIで初めて採用された汎用のスロット。発表当時はビデオカードしかなかったが，その後実にさまざまなNuBunカードが登場したものである。いまでもOld Macなショップに行くと中古販売されていたりジャンクになって並んでいる。MacといえばNuBusを連想するのは私もOld Mac人だからであろうか？

転送速度が遅いとはいえ，PCIバスになるまでMacを支えてきたのである。NuBusを搭載したOld Macを所有しているのならば，なくならないうちにどんどん手に入れるようにしよう。

●Old Macで必要なカード

・SE，SE/30 PDS

これらのスロットを使っているユーザーは，とにかくなんでも見つけたら手に入れておくべきであろう。ほとんど中古でしか流通しないので，見つけたときが買いどきである。Ethernetカード，ビデオカード，アクセラレータ，エクスパンションカードなどいろいろ販売されていたのだが，特



LC630●LC III PDSと通信用スロットがマザーボード右側に，そしてビデオ・オーディオ用のコネクタが左側にある。これら3つの拡張スロットを全て使い切っているユーザーは少ないだろう

にSE/30ユーザーはエクスパンションカードを手に入れるべし。それによって，SE/30 PDSに拡張カード2枚差しが可能になるからだ。

・キャッシュスロット

32Kのキャッシュカードを装着してもさほど高速化は期待できないので，アクセラレータを探そう。68040アクセラレータを手に入れられれば最高だが，現在でも比較的手に入れやすいのが68030/50MHzのアクセラレータである。

そのほかの拡張はすべてNuBusで可能なのがNuBusマシンのいいところである。Wide SCSIやビデオ，Ethernetカードなどがold Macなショップではよく売られている。

・LC/LC III PDS

Old Macを単独で使うのもよいが，おそらくOld Macユーザーはほかにも数台のMacなりWindowsマシンを所有しているのではないだろうか？

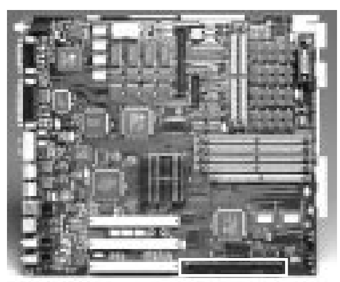
それならばまず手に入れたいのがEthernetカードである。Old Macを何台か手に入れるようになっても，そのなかにはLC PDSが装着されているマシンが必ずあるはずである。そんな場合にLC PDS用のEthernetカードさえあればセットアップがとても楽になるし，活用する用途も大きく拡がってくるはずだ。

また，Old Macを転売するにしてもカードだけは大切にしよう。私もColor Classic，LC，LC475，LC630を所有しているが，LC PDSのEthernetカードは1枚しかない。もっと欲しいところなのだが，とりあえず1枚あるのでソフトウェアの転送やトラブルの対処などでとても重宝している。普段はルータ兼ファイルサーバにしているマシンに取り付けてあるのだが，必要に応じて取り外して使い回している。

運よく見つけることができたならば，押さえておきたいのがビデオ入力カードである。映像入力ができるようになると結構楽しいものである。LC PDSに取り付けるタイプのキャプチャカードもいくつか発売されていた。だが，問題はドライバソフトウェアが新しいシステムに対応しているかである。

・通信用スロット（CS）

実際，ここに装着できるカードはモデムカード



Quadra800●040PDSがマザーボード下部のNuBusスロット脇にある。NuBusの一本と共通のスペースを使っているため，Quadra800では040PDSを枝葉使用する場合，NuBusの一つが使えなくなってしまう。

かEthernetカードしかない。どちらかの選択になるだろうが，購入するときに十分注意したいのが，CS 用のカードか，CS II用のカードかということだ。形がほとんど同じなので，間違えて購入してしまう場合がある。パッケージをよく確認しよう。

すでにモデムカードが内蔵されているMacもあるのだが，インターネットはISDNにしたほうが便利なので，シリアルポート経由の接続にしてしまうことでCSスロットを空けることができる。そこにCS用のEthernetカードでも入れておけば，将来的にPDS用のアクセラレータなどを手に入れたときでも困ることがなくなるはずだ。

・040 PDS

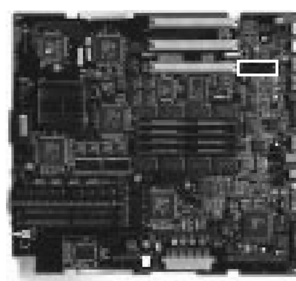
ここにはアクセラレータを取り付けるのがほとんどだろう。最速の68040マシンにするための68040/50MHzのアクセラレータや，Photoshop用のDSPを搭載したアクセラレータなどである。だが，やはり装着したいのはPowerPCアクセラレータである。PowerPCを動作条件にするソフトウェアが増えているいま，動作が遅くてもPowerPCにしたほうがよいだろう。新品がない現在，Old Macなショップをまめにチェックするか，個人売買しか手段はないと思われるので，欲しかったら努力することだ。

・DAVスロット

ここに取り付けるものはかなりプロフェッショナルなものが多い。とりたてて手に入れなくてはならない，といった性格のものではないのだ。ダイレクト入力の利点を生かしたビデオ入力カード，ハードウェアMPEGボード，ハイクオリティな音声を取り込むことのできるサウンドカードなどである。普通の人ではあまり使うことのないものばかりなので，中古でも見つけたら試しに手に入れてもよいだろう。別な世界を体験できるのでいい刺激になるのではないだろうか。

・NuBus

ここにはなんでもとりつけられる。とはいえ，まず必要なのができるだけ高速なビデオカードである。中古でかなり安く売られているので上手な買い物をしよう。次には高速なSCSIカードである。あとメモリーカードというすごい製品もあっ



Quadra 840AV●他のコネクタとは少々変わったデザインのコネクタが，やはりマザーボード上側，NuBusの右側に位置している。ダイレクトにビデオやサウンドを取り込むためのボードがいくつか発表されていたが，短命に終わった

た。NuBusがあればなんでも取り付けられるので，面白そうなカードがあったら手に入れて使ってみるのもよいだろう。

自分のOld Macの拡張スロットの特徴などをよく知ることで，Old Macなショップでの買い物がいっそう楽しくなるはずだし，いい買い物ができればさらにOld Macの活躍の場が広がるはずである。適材適所にEthernetを装着し，TAに接続しておけば，あとは適度なメモリとハードディスクがあればルータ兼ファイルサーバにすることができるのだ。また，Old Macな時代に最高とうたわれたシステムを組んでみるのも面白い。それと最新のシステムを比較することでコンピュータの進歩・進化を味わうことができるだろう。

※Old Macの拡張スロットの詳細については，今月号の特集「まだまだ現役！　まだまだ使える！　ヴィンテージMac」（P.53～）もご参照ください。



第2回☆「SE/30へのNetBSDインストール～前編」

●文／まえだひさこ　●イラスト／Nuts Head

Old Mac用のUNIXは実際にインストールしてみないとわからない，というわけで今月と来月の2回に分けてNetBSD/mac68kをSE/30にインストールします。けっこう難しい部分もあるので，読者のみなさんも作業開始する前にそれなりの覚悟をしてから挑戦してみてくださいね。

さあ，インストールするぞ！

前回は買い物だけで終わってしまいましたが，今回からはいよいよ具体的な設定に入ります。

実は，先月号でインストール予定だった300MBのハードディスクがトラブルで使えなくなったため，新たに2GBという大容量の外付けSCSIハードディスクをMACLIFE編集部より借り受けることになりました。古いものをかき集めて何かをする場合，こういった問題はつきものなのですが，気長にやって行くしかないですね。

基本的な作業のステップは次のようになりますので，ひとつひとつチェックしながら進んでいきましょう！

1）ハードウェア環境を整える
2）必要なファイルを入手
3）必要なツールを入手
4）パーティションを切る
5）Mac OSのインストール
6）ファイルシステムを作成
7）デバイス作成
8）基本インストール
9）NetBSDの起動（Single user mode）
10）Multi-user modeでの起動

インストール前準備

はじめに必要なツールを揃えて，必要ならばインストールしておく必要があります。次にあげる項目を参考に，各自の責任でチェックするようにしてください。

●A/UX対応のフォーマッタ

とくにパーティションを切れるものがお薦めです。市販製品ではDrive 7やSilverliningなどでもかまいませんので，自分の手元にあるモノを使いましょう。

ここで大事なことは，NetBSDをインストールするには，Apple社が以前に自社製UNIXに採用していたA/UXファイルシステムを作成する必要があるということです。これには2種類の方法があります。まずは，フォーマッタでパーティションを作成する時

今月のCD-ROM MACLIFEにはNetBSD-1.3.2/mac68kが収録されています CD-ROM

今月号のCD-ROM MACLIFEの「Mac the BSD」フォルダには，このNetBSDインストール記事に使われている「NetBSD-1.3.2/mac68k」一式を特別収録しています。動作対象となるMac機種は，基本的に68030/68040型のOld Macのみに限定され，68000機やPowerPC機で動作しませんのであらかじめご注意ください。

なお，インストール作業はUNIXに関してきわめて高度な知識を要求されますので，初心者読者もしくは自信のない読者は決してインストール作業を行なわないでください。

同時に，NetBSD/mac68kは無保証のフリーソフトウェアであるため，そのインストール作業によって読者が被ったあらゆるデータ損失／ハード損害に関してましては，筆者およびMACLIFE編集部は一切の責任を負いません。各自の責任で作業してください。

にA/UXを選択する方法。それから，A/UXが作成できないフォーマッタの場合は，通常通りに作成したMac OSパーティションを，後述のMkfsツールを使ってNetBSDのファイルシステムに変更する方法になります。

ちなみに，筆者はよく前者のアプローチを使います。具体的には，Apple純正フォーマッタであるHDSC Setupにパッチをあてています（ただし，このパッチはApple社が使用を認可しているものではないので，使用する場合は読者自身の責任で行なうようにしてください。参考URLとして，http://www.euronet.nl/users/ernstoud/hdsetup.htmlもしくは，http://www.euronet.nl/users/ernstoud/patch.htmlなどを手がかりにするとよいでしょう）。

●Mkfs.sea.hqx，Installer.sea.hqx，Booter.sea.hqx

これらはNetBSD/mac68kと一緒に配付されているプログラム群で（ファイルシステム作成／インストーラ／ブーター）で，installationフォルダ下のmiscフォルダ内にあります。インストールするのに必要不可欠なので，CD-ROM MACLIFEからコピーするか，インターネットからダウンロードしておきましょう。

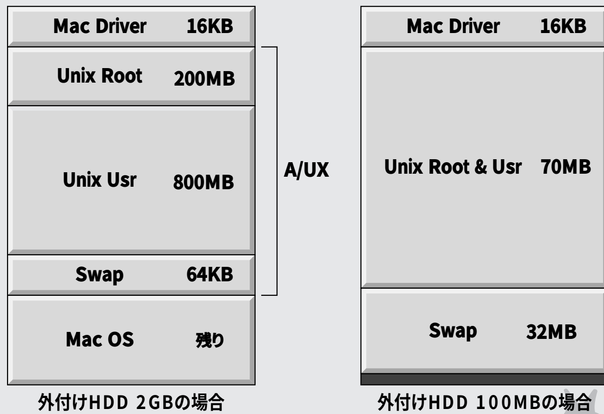
●NetBSD/mac68k本体のバイナリ

もちろんNetBSD本体も必要です。これもCD-ROM MACLIFEからコピーするか，インターネットから最近リリースされた最新版（NetBSD-1.3.3）をダウンロードしましょう。なかでもSetsフォルダ（ディレクトリ）の中にある，base.tgzとetc.tgz，それにOSの心臓部であるkern.tgzの3パッケージファイルは，最低限の動作に必須です。

これらの本体パッケージファイルは，CD-ROM MACLIFEから直接インストールするのがお薦めですが，SE/30に接続できる外付けCD-ROMドライブを持っていない読者は，別の外付けドライブ（MOドライブなど）に一旦コピーし，それを経由してインストールすることになります。

空きスペースがあれば，これらのNetBSDファイル関係をあらかじめSE/30の内蔵ハードディスクにコピーしておくのもよいでしょう。幸運にもEthernetカードを内蔵している読者は，TCP/IP経由のインストールも可能です。ちなみに筆者はCD-ROMドライブもEthernetカードも保有していないため，外付けの他のMacで使っていたSCSI型MOドライブを使いました。

筆者のパーティション設定例（参考まで）



今回筆者がインストール実験してみた大／小2つのハードディスクとそのパーティション設定例。とくに，各パーティションの順番はこの図のとおりにしないとNetBSD自体がうまくインストールされないケースがありますので，このパターンをよく覚えておいてください

●System 7.5とMODE32ユーティリティ

まだ面倒は続きます。SE/30およびMac II／IIx／IIcxの4機種の場合は，NetBSDを起動するためには，Mac OS側を強制的に32bitアドレッシングモードにすることが必要です。これには，Connectix社が以前に販売していた「MODE32」というユーティリティをMac OS側にインストールすることが必要です。

版権はまだConnectix社のものですが，このSystem 7.5用MODE32は現在フリー公開されているので，該当4機種のユーザーは下記のftpサイトからこれをダウンロードする必要があります（今回のCD-ROM MACLIFEには収録できませんでした）。

「MODE 32の入手先」

- ftp://ftp.info.apple.com/Apple.Support.Area/Apple_SW_Updates/US/Macintosh/System/Other_System/
- ftp://ftp.netbsd.org/pub/NetBSD/NetBSD-1.3.2/mac68k/installation/misc/

もちろん，System 7.5用ということは，英語版System 7.5もしくは漢字Talk 7.5のいずれかが自分のMacにインストールされている必要があります（残念ながらこのバージョンのMac OSはすでに販売が打ち切られており，新しく入手するのは困難です。仲間のMacユーザーに打診するなり，自力で探すほかありません。逆に，自分が該当4機種のユーザーで，なおかつSystem 7.5を入手できない場合は，残念ながらNetBSDのインストールはあきらめてください）。

なお，インストール後は「コントロールパネル」の「メモリ設定」で，32bitアドレッシングの設定欄をONにしておきます。

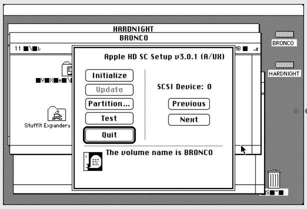
パーティションの作成

それでは，最初の難関といわれるパーティションを切るところからスタートします。

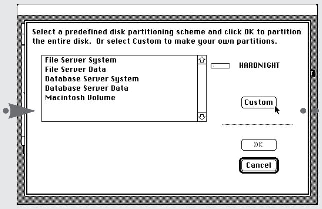
Mac OS（HFS）とNetBSD（UFS）ではファイルシステムが違うので，それぞれのとおりにフォーマットする必要があります。

NetBSDを動かすのに最低限必要なパーティションは，「Swap」と「Root & User」の2つになります。UNIXユーザーの考え方として，大容量のディスクを持っているならば，RootとUsrを別にしておくことをお薦めします。ディスクをそれぞれの目的に合わせて切ることによって，容量がオーバーしたり，クラッシュしたりしても他のシステムへの影響がなくなるのです。あまり大容量ではないハードディスクを使うならばそれほど考えなくてもよいでしょうが，大きなシステム，たとえばNetatalkサーバや

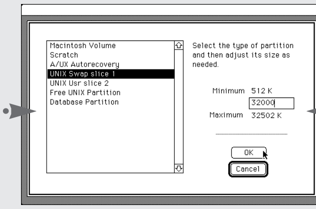
HDSC Setupでパーティションを切る



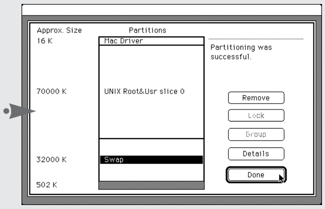
本文中で指摘した特殊なパッチ当てを施したHDSC Setupを起動したところ。この特殊なフォーマッタを使って，とりあえずインストール先ハードディスクのA/UXパーティション設定を行なう



前画面で「Partition」ボタンを押してパーティション設定画面へ，最初に現れるこの画面でいつくかの推奨パターンがリスト表示されるが，とりあえず無視して「Custom」ボタンを押そう



まずターゲットハードディスクのパーティションマップ画面から既存のパーティションすべてを削除して，前ページの図を見本にA/UX Root／Usr／Swapパーティションを設定してゆく



新しいパーティションを設定してゆくたびにパーティションマップ画面で確認してゆくことになる。すべてのパーティションが設定できたら，「Done」ボタンを押してHDSC Setupを終了しよう

インターネットサーバとして使う予定ならば，ある程度大容量のディスクをいれないと役に立たないですからね。

さて，そのハードディスクですが，筆者自身は2GBと100MBという両極端の外付けハードディスクでそれぞれインストールテストを行なってみました。これらに近い容量の外付けハードディスクを使う読者は，パーティションの切り方を前ページ下に図示しておいたので，参考にしてみてください。

さて，HDSC Setupでのパーティション作成方法は，上図「HDSC Setupでパーティションを切る」を参照してください。

ここで少し，大容量のディスクを使う場合の注意点をあげておきます。1GBを越えるパーティションに対して，Mkfs_1.45がうまく働かないようです。その場合は，A/UXパーティションを900MB程度にしておくとよいでしょう。また，今回のように，同一ディスク上にMac OSとNetBSDがある場合は，パーティションの切り方を慎重に行いましょう。とくに，SCSI Read Writeでエラーが出て後述のインストールが停止してしまう場合は，パーティションを切り直してから再度チャレンジです。

インストール

ここまで来てやっとインストール作業本番です。おっと，その前にMkfs_1.45でファイルシステムを作成しなくてはいけません。

Mkfs_1.45を起動するとSCSI IDを聞いてきますので，パーティション設定で必ず自分の設定したドライブを選択してフォーマットします。基本的な手順は，下図「Mkfsで対象パーティションを…」を参考にしてください。

インストールは，次ページ上図「InstallerとMinishellコマンド」を参照してください。Mkfsが終わったら，次はInstaller 1.1gの番です。最初にFileメニューから「Build Devices」コマンドを選択して，デバイスを作ります（これは絶対に忘れないようにしましょう。UNIXではデバイス入出力は/devディレクトリ以下にあるデバイスファイルを経由して行われるため，うっかりこれを忘れると後で悩むことになります。ご注意を！）。

そして「Mini Shell」コマンドを選択します。これによって，簡単なUNIXコマンドが使えるようになります（ただし，UNIXクロンコマンドなので通常のUNIXコマンドのオプションは使えません）。利用できるコマンドはMini Shellを選択後に「help」とタイプすると，使い方について簡単な説明が表示されます。一度disklabelコマンドで，可能なパーティションのラベルをチェック・メモしておきましょう。なお，UNIXコマンド類についてはまた次回にも解説します。

ここで，「Root」と「User」を別に切ったユーザーは，次のステップが必要となります。

1) マウントポイントを作成する。

```
>mkdir /usr
```

2) Userパーティションをマウントします

```
>mount /dev/sd0g /usr
```

この「sd0g」というのはdisklabelコマンドで表示されるUserパーティションを選んでください。当然ですが，個人のハードウェア構成によって違います。sd0は一番目のハードディスクsd1は二番目のハードディスクになります。

3) /etc/fstabを書き換えます。

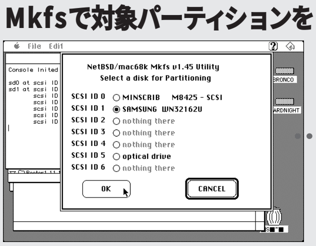
```
>fstab force
```

起動ディスクのマウントに関する情報を，fstabファイルに書き込んでくれます。Userパーティションを別に作成したならば，必ずこれを実行しておかないと，マルチユーザモードで起動できなくなります。

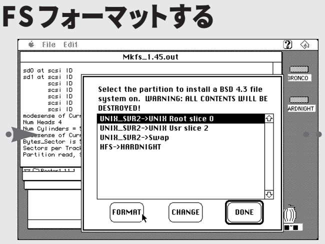
4) Mini Shellを終了します。

```
>quit
```

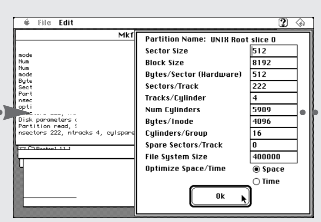
Mkfsで対象パーティションをUFSフォーマットする



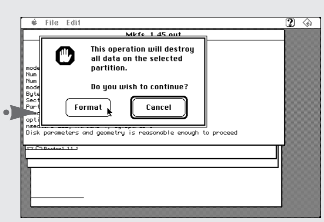
HDSC Setupでパーティション設定が終わったら，今度はNetBSD付属のMkfsアプリケーションで各パーティションにUFSファイルシステムにフォーマットしていく。Mkfsを起動すると，まずターゲットディスクの選択をして…



表示された自分のパーティション割りからA/UX Root／Usr／Swapパーティションを1つずつ選択してフォーマットしていく



フォーマット前にそのパーティション情報の確認ウィンドウが現れるが，とくにこれらの数値をいじる必要はない。そのまま「Ok」ボタンを押そう



フォーマットすると中のデータがすべて消えますよ，と最後の警告。ここまできたら引き返す理由もないので，そのまま「Format」ボタンを選択。あとはフォーマットの様子を伝えるシェルウィンドウが開き，終了したらまた同じことを別のA/UXパーティションに行なう

Installメニューからインストール開始します。Mini Shellを選択している場合は，installコマンドを入力してください。最初にちょっと触れたように，base.tgz, etc.tgz, kern.tgzがあれば最低限の起動はできます。

基本インストールはこれで終了です。他にもゲームやマニュアルなどのパッケージがありますが，ここでいったん終了して起動テストしてみましょう。

なお，どうしてもうまくいかない場合の対策ですが，MkfsもInstallerもBooterにしてもメモリの割り当てが足りないとかなりの確率でフリーズするので，適度に値を増やしてあげましょう。また，爆弾が頻繁に出たりフリーズする場合は，機能拡張を外して起動した後にインストールするとうまくいくかもしれません。

さぁ，起動だ！

いよいよ佳境に入ってきました。ここが本当のドキドキの瞬間です。では，さっそくNetBSD/Mac68k Booterを起動してみよう！ RAM Doublerのようなソフトウェアレベルのメモリコントロールや，仮想メモリを切っておくのを忘れないでください。

起動したら，一応「おおー！」と感動の声をあげてみましょう。立ち上がったのでとりあえず一安心（本ページ下図「Booterではじめての起動！」を参照）。

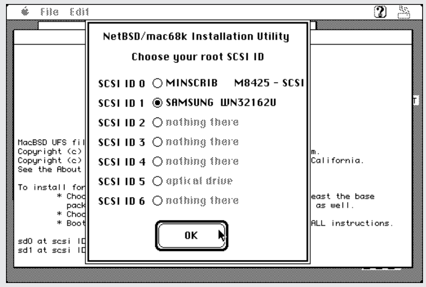
これでNetBSD/mac68kがSingle user modeではじめて起動したわけです。しかし，まだまだインストールは前半戦が終了しただけ。来月の本コーナーでは，インストールの後半戦として，Multi user modeでの起動方法，パスワードやユーザーの設定，NetBSD 1.3.3へのアップデート方法などを行なってみたいと思います。とりあえず，おつかれさまでした！

付録CD-ROM収録について

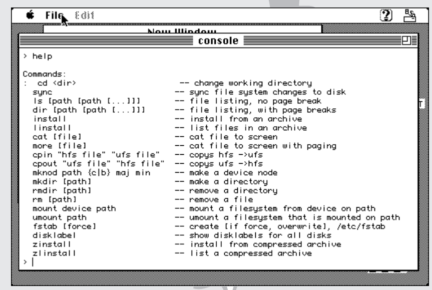
今回のインストールでは，思っていたよりもトラブルが多く，フォーマットとインストールの繰り返しでした。

CPUパワーがないので，フォーマットに費やす時間の長いこと長いこと…。風呂入ってゴハンを食べてもまだ一生懸命インストール作業が続いているんですから！ それはそれで，68k型Old Macと上手くつき合う

Installerとその Minishellコマンド

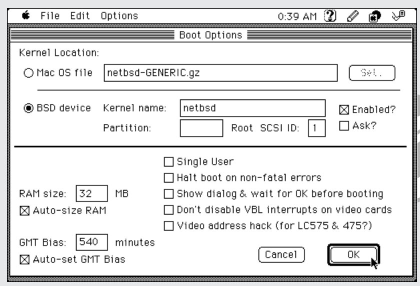


Mkfsで各A/UXパーティションのフォーマット作業が終了したら，今度はNetBSD付属のInstallerアプリケーションを起動する。最初のドライブ選択画面でまたターゲットドライブを選び…

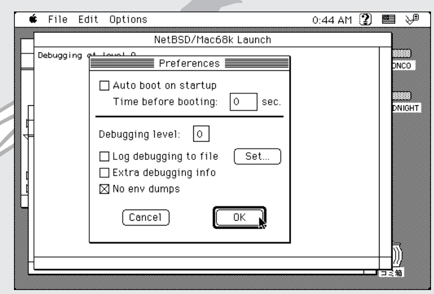


Fileメニューから「Build Devices」で/devの構築。そして，「Mini Shell」コマンドを選択して簡易シェルを開いてP.272本文で解説したパーティション確認（そして，必要な場合はマウント作業）し，最後にInstall実行！

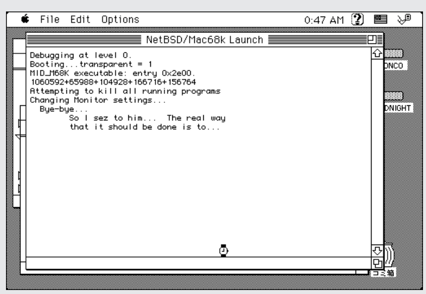
Booterではじめての起動！



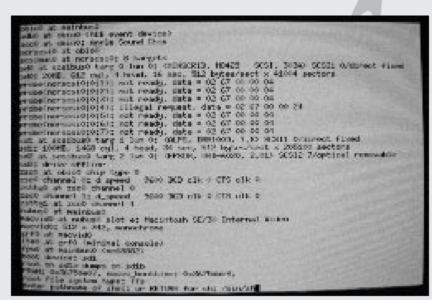
インストール作業が終わったら，Installerを終了して今度はBooterアプリケーションを起動。Optionコマンドで各種の設定を確認してから…



ブートのプレファレンス画面などを経てNetBSDをはじめて起動する



シェルウィンドウが開き，「So I sez to him…」という英語が見えたら，起動が開始される。ここまでくればあとはほとんど大丈夫だ



ブート画面が次々とスクロールしてゆき，最後に「Enter pathname of shell…」という質問行で止まるはずだ。ここで「/bin/sh」と入力してRETURNキーを押せば，NetBSD/mac68kのSingle user modeに入ったことになる

ってのはこういうもんなのだと妙に納得してしまったりする部分もありましたので，面白かったですよ:-)

さて，冒頭ページの注意の繰り返しになりますが，今月号のCD-ROM MACLIFEに収録されたNetBSD-1.3.2/mac68kはフリーソフトウェアなので，筆者および月刊MACLIFEはそれによって生じたあらゆる損害に関して一切の責任を負いません。同時に，NetBSDに関して，筆者や月刊MAC LIFE編集部は技術的なサポートを一切いたしません。ですから，間違っても編集部の人たちにNetBSDに関する技術的な問い合わせはしないでくださいね。

ところで，SE/30のEthernetカードがまだ手に入りません。海外から直接輸入するという方法を検討しているのですが，いずれにしても，この連載でインターネットサーバ構築について触れられるのは，もうちょっと後になりそうです。「テストに使ってもいいよ」という殊勝な心の持ち主の方を募集しておりますm(_ _)m。　（つづく）

JAVA

JavaでPOP3／SMTPを使った簡易メーラアプレットを自作してみませんか？ 自宅であろうが出張先であろうが，
ブラウザとインターネット接続さえあれば必ず繋がる自分だけのマイ・メーラ。
本連載ではJavaを学びつつ，そのようなメーラアプレットを作成していきます。
理屈はともかく，実験と自作をモットーにやりましょう。「Eメールって，どうやって届くのかな」
「メールの本人確認は，どうしてわかるんだ」そんな疑問をお持ちの読者は，この連載で「目から鱗」ですよ，きっと。
まあ，お金はできるだけかけたくないので，Java開発環境にはApple社純正MRJ SDKキット（フリー）を使います。
実質的な投資は50円程度と，ほとんどゼロ。要するに，ダウンロードに掛かる15分程度の電話代だけでOK。
自作ができ，疑問を解決でき，お金はほとんどゼロ。
こんなうまい話は他の雑誌には転がっていません。まあ，見ていてください。本当の話ですよ。

第1回 アペリティフをどうぞ

繋がるぞ？ 繋げるぞ！ 実験自作のメーラアプレット

田中俊生　長野県駒ヶ根工業高校　教諭

本連載の第1回ということもあるので，まず手始めに「もっとも簡単なカスタムサーバと，もっとも簡単に繋げるアプレット」を自作してみましょう。

なお，この連載では基本的にEthernetベースのイントラネットを想定して行ないます。これは，POP3／SMTPメールサーバとメーラソフトとの間のデータ送受信（プロトコル）を知る上でも有効です。

それから，本連載で使う開発ツール類はフリーもしくはタダ。お金は極力使わない，これを原則にしたいと思います。これに関しては最近のMacはいいですね。たとえば，Mac OSに標準でついてくる「Web共有」はれっきとしたWebサーバソフトです。みなさん知ってましたか？　この「Web共有」に代表されるように，たいていのことはMac OSについてくるソフトで十分なんです。

1 初回は軽く，簡単な一行送信カスタムサーバと受信アプレットの作成から始めよう

第1回の目標は「簡単な一行送信カスタムサーバとその受信アプレット」を使った，超簡単送受信の実験です。

今回のタイトルにある「アペリティフ」とは，ワインなどの食前酒のことで，大切な食事の前に雰囲気を楽しみ食欲を増進させるものです。それにひっかけて今回の自作のアプレットも次のメインディッシュであるメーラアプレットへの橋渡し役にしたいと思っています。

また，カスタムサーバを作成することで「ああ，なんだサーバってこれなんだ！」と気づいてもらえればと思っています。高級ワインでなくていいんです。手作りにこだわって「簡単」を理解することが今回の目的です。

それでは今回のレシピを紹介しましょう。「機材はMacでしょ」なんてことは最初からわかってますよね。それから，実験に必要なソフトウェアを揃える必要があります。具体的には，WWWサーバはOSおまけの「Web共有」。これでアプレットがダイナミックローディングできるんです。それから，なんといってもMRJ 2.0で，これもMac OS 8標準のJavaランタイム環境です。ソースプログラムを打ち込むテキストエディタも，またまたOSおまけ（3連発！）のSimpleTextを使うことにしましょう。

肝心のJava開発環境はMRJ SDK 2.0.1を使います。こればかりはさすがにOSのおまけとはいきませんので，http://devworld.apple.com/java/から各自の責任でダウンロード（約2.5MB）しておいてください。

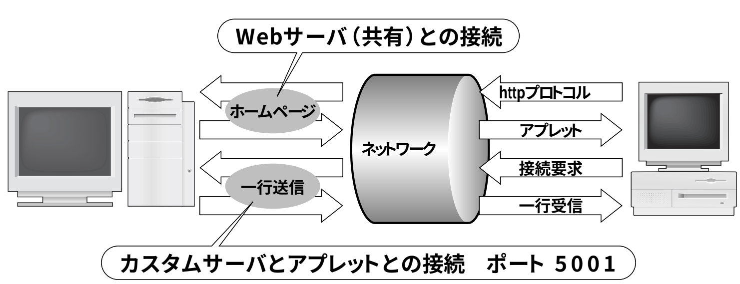
というわけで，今回のレシピの材料（使用ソフト）一覧にすると，

- ●WWWサーバはMac OSのWeb共有機能
- ●テキストエディタはSimple Text
- ●アプレットランタイム環境（アプレット版JavaVM）はMac OS 8付属のMRJ2.0とApple AppletRunner
- ● Java開発環境MRJ SDK 2.0.1（javac，アプリケーション版JavaVMほか）

という感じになります。上記すべてをとりあえず用意してください。準備はできましたか？ それでは始めましょう。

今回の目的は，自作アプレット（aperitif.java ）をWWWサーバからダイナミックローディングし，自作カスタムサーバ（wine.java）と送受信することです。

ハードウェア構成はきわめてシンプルにしたいので，WWWサーバ機も，カスタムサーバ機も，アプレットを実行するマシンも，すべてイントラネット上の同一Macとします。こうするとまるでイントラネットをスタ



今回のサーバ・クライアントとダイナミックローディングの概念図

ンドアロンとしてMac上で操作しているような錯覚を覚えますが，これはこれでMacの操作性の良さを示していると思ってください。

今回のシステムの基本的な構造（Webサーバ／カスタムサーバ「wine.java」／アプレット「aperitif.java」の実行の様子）を前ページ下図に示します。

なお，Java中級者向けの注意として，アプレットはネットワークセキュリティが「アプレットホスト」なのでWebサーバとカスタムサーバは同一マシン上で動作させる必要があります。

2 準備：MRJ SDK 2.0.1のインストールと使用コマンド

まず，MRJ SDK 2.0.1をAppleのサイトからダウンロードすると，本ページ上図のように，デスクトップ上に同アーカイブが置かれることと思います。

解凍後フォルダの中のMRJ SDK 2.0.1をダブルクリックでしてください。インストール画面では何も変更せず，そのままインストールすれば，ハードディスク直下に「MRJ SDK 2.0.1」フォルダが作成され，そこに主要なJava開発ツール群がインストールされます。

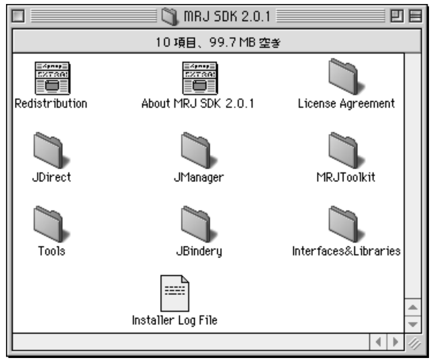
本連載で使用するJava開発ツールですが，今回は〜.class作成用のJavaコンパイラにToolsフォルダ内のJDKTools内の「javac」コマンドを用います。また，Javaアプリケーション実行用のランタイム環境「JBindery」も付属しているので，カスタムサーバ実行に好都合です。



MRJ SDKダウンロード直後のアーカイブ



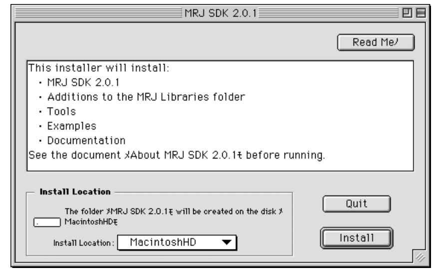
MRJ SDKのインストーラ。これをダブルクリックしよう



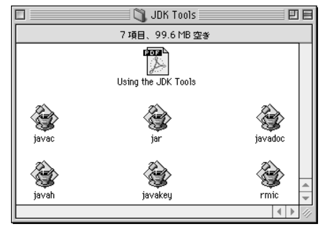
MRJ SDKインストールされたフォルダの中身

これらのMRJ SDKツール群は，GUIを生かした普通のMacアプリケーションとは少々趣を異にします。なぜなら，コマンドラインのような考え方でオプションを指定したり，不自然なメニューの選択を強いられるからです。しかし，それでもMacユーザーのことを考えて作られているものと思われます。

3 では料理!! aperitif.javaとwine.javaのプログラミング



MRJ SDKのインストーラ画面ではそのままInstallを選択



今回使うjavacコンパイラと…



JBinderyの位置を確認しておきましょう

プログラミングを開始しましょう。まず最初に，本ページ左下に一行受信アプレット「aperitif.java」のソースコードを掲載しておきます。

なんとこの数行で，カスタムサーバに接続要求を出しデータをTCP/IP手順で一行受信しています。サーバから送信した一行をテキストとして，そのまま受信するのです。このときは送信側／受信側のIPアドレスもルーティングもポート番号もパケットも，いちいち判断する必要はありません。Javaの通信機能の（ユーザーに負担をかけずに）親切さがわかるというものです。

ではコードの説明を軽く触れておきます。イントラネットにおける自分のマックのIPアドレス（サーバには必要です）は128.2.1.100と規則からはずれていますがこれはこれで使えます。また，接続するソケットのポート番号はユーザー利用可の範囲は5001からなのでこれにしました。

接続要求はアプレットから（アプレット内でソケット作成時に）カスタムサーバへ出します。カスタムサーバから一行送信してくるので，それを一行受信します。そのままではユーザー側には何が起こったかわからないので，グラフィック描画領域に表示させます。

```
// アペリティフをどうぞ
// 超簡易一行受信アプレット
// 1998年　11月20日（金）　T.Toshio
import		java.net.*;
import		java.io.*;
import		java.applet.*;
import		java.awt.*;

public class aperitif extends Applet{
	public void paint(Graphics g)
	{
		g.drawString( “ start ”,100,100);
		try {
				//ポート5001はユーザ使用可
			Socket a=new Socket( “ 128.2.1.100 ”,5001);
			DataInputStream b=new DataInputStream(a.getInputStream());
				//　超簡易カスタムサーバとの接続要求接続確定
			String line0=b.readLine();
				//カスタムサーバからの送信を受信
			g.drawString(line0,0,10);
				//それをグラフィックス描画領域に表示
			b.close();
		}catch (Exception e){g.drawString( “ Exception : ” +e,0,10);}
		g.drawString( “ end ”,100,110);
	}
}
```
aperitif.javaクライアントリスト

アップルコンピュータは，Mac OS用のJava環境であるMac OS Runtime for Javaの最新版となるMRJ 2.1-Jの評価版を日本国内でも一般公開している。Mac OS 8.5に添付されているMRJはバージョンが2.0英語版だったが，これで日本語版も追いついたわけだ（なお，英語版の2.1 Early Access 3はJDK 1.1.6に準拠している）。興味あるユーザーは，http://java.apple.co.jp/までアクセスしてみてほしい。ただ，肝心のjavacなどが含まれる開発ツールMRJ Software Development Kit（SDK）は米国Appleのサイトでしか公開されておらず，日本語版および和訳ドキュメントはまだ存在しない。MRJに特化した関連書籍もほとんどないので，Java中心の開発者は基本的に英語力が問われることになる。

かたや，本家Sun Microsystems社は12月にニューヨークでJDKの大幅バージョンアップとなる「Java 2」を発表した。もともとJDK 1.2というコードネームで規格策定作業に入っていたものだが，処理スピードの向上やセキュリティ機能向上，APIの強化などが最大のウリ。日本国内のユーザーにとって注目できるのは，このJava 2によってはじめてアジア圏の主要言語に標準対応されたことで，インプットメソッドとの協調やその言語独特のキャラクター表示方法に対応することができる。このJava 2自体はすでにダウンロード可能となっているが，残念ながらApple側からこのJava 2対応版MRJに関する予定や情報はまったく出ていない。年初のMacworld Expoでその件に関する発表がされるのか，非常に気になるところだ。

もしもちゃんと送受信できたら一行目に「wine for aperitif」と表示されるはずです。

では，javacコンパイラを使ってaperitif.javaをコンパイルするしましょう。まず，javacでソースコードのパスとファイル名をSourceFileエリアへ，キーボードで入力し，Destination Folderでバイトコードを書き込むディレクトリを選択します（下図「javaコンパイル設定パネル」参照）。そしてDo javacボタンを押してコンパイルするとaperitif.classというファイルができているはずです。これがJavaアプレットそのものです。

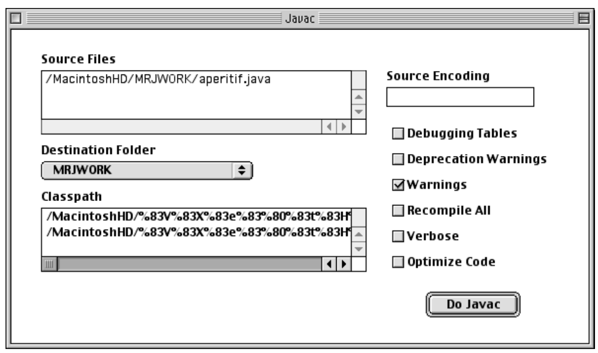
それから，この一行受信アプレットをダイナミックローディングさせるためにHTTPページを作成しておきます（「a.htmlリスト」を参照）。これもあまり難しく考えずに，SimpleTextを使って簡単に済ませましょう。

一方，一行送信カスタムサーバ「wine.java」のソースコードも本ページ下に掲載しておきます。「えっサーバってこれだけ！？」と思わず叫んでしまいそうですが，そうなんです。これでいいんです。

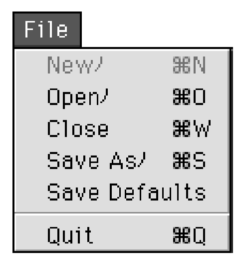
一般のJavaサーバプログラムはマルチクライアント対応ですが，これはシングルクライアントのみで，かつ一回限りの接続です。でもいいんですよ，これでサーバの基本機能は十分です。なんてったって接続要求を受け付けて，一行送信しているのですから。そう，もうおわかりですね。Javaの通信機能はやっぱりすごいんです。

カスタムサーバはれっきとしたアプリケーションなので，JBinderyで直接実行するか，ダブルクリック実行可の「Macアプリケーション」にして実行します。

なお，JBinderyでMacアプリケーション形式にする手順を簡単に示しておきましょう。本ページ右下図「JBinderyファイルメニュー」にあるように，JBinderyのファイルメニューの「Open」コマンドでwine.javaを指定。すると，本ページ下図「JBindery



javacコンパイル設定パネル



JBinderyファイルメニュー

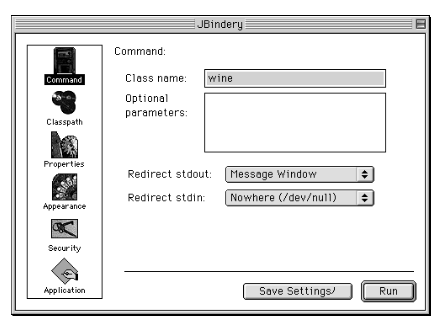
```
<HTML>
<HEAD><TITLE> aperitif.java Applet</TITLE></HEAD>
<BODY>

<APPLET CODE=”aperitif.class” WIDTH=430 HEIGHT=270></APPLET>
```

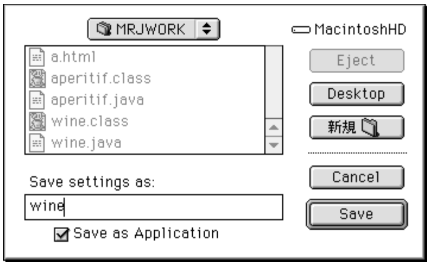
a.htmlリスト

```
// アペリティフをどうぞ
//   超簡易一行送信カスタムサーバ
// １９９８年  11月20日（金）    T.Toshio
import java.net.*;
import java.io.*;
public class wine {
            public static void main(String[] a)
            {
                        try{
                                                // ポート5001はユーザ使用可
                                    ServerSocket b=new ServerSocket(5001);
                                    Socket c=b.accept();
                                                // 今回作成したアプレットからの接続要求待ち
                                    PrintStream d=new PrintStream(c.getOutputStream());
                                    d.print("wine for aperitif"+(char)0x0d+(char)0x0a);
                                    d.close();
                                    // "\r\n"はjavacの場合は誤動作するので上記のようにした
                        }catch (IOException e){}
            }
}
```

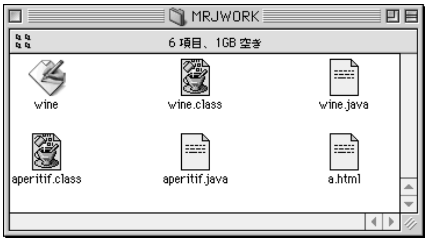
wine.javaサーバリスト



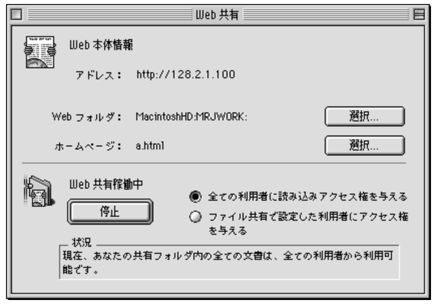
JBinderyコマンドパネル



JBinderySaveSettingsダイアログ（wineマックアプリケーションを作る）



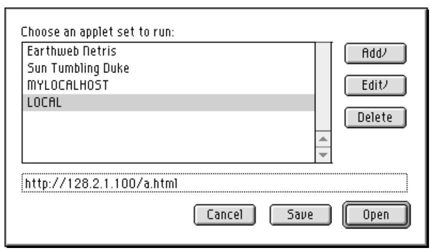
作成した各種ファイル（MRJWORKフォルダ）



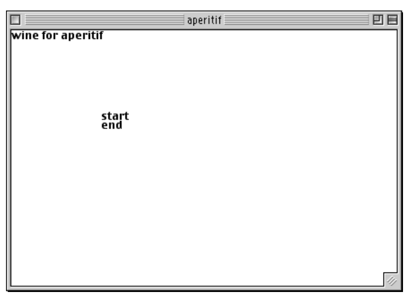
web共有開始パネル



AppleAppletRunnerコマンドファイル



AppleAppletRunnerOpenURL設定ダイアログ



aperitif.classアプレット実行画面

ヴィンテージ便り in summer 1995

覚えてらっしゃるでしょうか。1995年夏はとっても暑かったのを。そう，私はこの年にヨーロッパに行ってました。とくに，イタリア・ナポリのポンペイでは40度を越す暑さで頭が朦朧として遺跡を見る余裕もありませんでした。無性にのどが渇いていたのを思い出します。そんな中で，昼食時に「ラクリマ・クリスティ」なる白ワインに，初めて出会いました。直訳すると「キリストの涙」と言うそうです。適度に冷えていて，喉をならして飲んだのを覚えています。後にも先にも，こんなにおいしい白ワインはありませんでした。



コマンドパネル」のような画面になるので，Save SettingsダイアログでSave as Applicationオプションをチェックしてから，Saveしましょう。そうすれば，本ページ右上図「作成した各種ファイル」のように，Macアプリケーション化されたカスタムサーバができるはずです。

4 いよいよ試飲! wineとaperitif.classを実行

それでは，動作実験をする前にP.274下の概念図をもう一度見てください。

まず，WWWサーバのweb共有が適切に実行されている必要があるので，ちゃんと動くように設定してください（本ページ上図「web共有開始パネル」を参照）。肝心のカスタムサーバは，どうやって起動させたのでしょうか。いままでの本文の中にヒント（というよりも答え）がありますよ。さあよ～く探して，やってみてください。

次に，アプリケーションのダイナミックローディングですが，これにはMRJ付属の「AppleAppletRunner」を使います。起動したら本ページ中央図「Apple Applet Runner Open URL設定ダイアログ」のようにファイルメニュのOpenURL項目を選んでLOCALを今回作成します（IPアドレスはどうすれば良かったでしょうか。これもきちんと設定できるはずです。）

さあ，いよいよ一行受信アプレットをダイナミックローディングして実行です。もう一度確認します。Web共有は起動していますか？ カスタムサーバも起動していますか？

では実行です。えっ，これも各自の実習かって？　いえ，ここまでたどり着いた読者はまじめに努力をされた方ですので「うまいアペリティフ」を飲んでいただきましょう。そうです，同図にあるようにLOCALを選んでOPENボタンをマウスでクリックすれば実行完了です。そうすれば「wine for aperitiff」という出力結果が得られます。

「なーんだ」と思うなかれ。まさに今，P274の概念図のようにWWWサーバからアプレットをダイナミックローディング／実行し，カスタムサーバと接続して「wine for aperitif」が送受信されたのですよ！　ああ，この驚きに乾杯！

5 次回のレシピ いよいよ簡易POP3クライアントアプレットの自作です!!

今回は自作したカスタムサーバとアプレットの接続という，あくまで「アペリティフ」としてのレシピでした。次回のレシピはメインディッシュ，つまり簡易POP3クライアントアプレットの自作です。なんと既存のメールサーバとの接続ですよ。

今回の宿題としてはPOP3プロトコルを調べることです。調べる方法は，なんて野暮なことは申しません。各自でやってみてください。次回を楽しみに。ではまたお会いしましょう。　　　　　　　　　　（つづく）

MacPerl入門

まかせて!!

編集者・デザイナー・DTPオペレーターのためのMacPerl(2)

MacPerl

CD-ROM

市川せうぞー●有限会社シンクス

テキスト，XPressタグ，Illustrator，
PostScript，PDF，HTML，
SGML，XML……。
DTPの周辺のあらゆるカベを取り払い，
これらすべてを結び付けるPerl。
その魅力とパワーを紹介する。
第２回目は正規表現とパターンマッチ。
今月号からでも遅くない！
“ Get it ON!!! ”

前回はMacJPerlの導入と，簡単なスクリプトを挙げてほんのさわりを紹介させていただいた。前回の最後に予告したとおり，今回は「正規表現」を含めたパターンマッチの紹介することにしよう。

正規表現とは

「正規表現」という言葉を初めて耳にする読者もいるかもしれない。正規表現を一言で説明するのはちょっと難しいのだが，いくつか例題を見ていただければすぐに理解できるだろう。日常的に馴染みのある「YooEdit」や「Jedit」などにも実装されていて（※1），使い慣れればこれほど便利な検索方法はない。「Perlがすばらしいのではなく正規表現がすばらしいのだ」と大袈裟なことを言う人さえいるほどだ。

※1　正規表現にも方言が若干存在していて，表の表現がそのまま使えるわけではありません。それぞれのアプリケーションのマニュアルを参照してください。

次ページに正規表現の一覧をあげておく。よく使うものをいくつか説明しよう。

「.」は改行以外の1文字とマッチする。「愛.県」と書けば，愛知県にも愛媛県にもマッチする。しかし「.」はどんな文字にもマッチしてしまい，「慈愛と県政」などというウソ臭くとんちんかんな文字列にもマッチしてしまうことになりかねない（笑)。これを避けたい場合は，「愛[知媛]県」と書くか「愛(知¦媛)県」と書けばよいわけなんである。「[ ]」の使い方としては他にも，「歩[かきくけこい]」で動詞の活用などを表現したり，「[^～～]」のようにその文字集合以外を表現することも可能だ。たとえば，[^亜-龠]で漢字以外という書き方もできたりする。

同じ種類の文字が何度も繰り返されるようなパターンも表現できたりする。「?」は直前の文字が0回か1回ある場合にマッチし，「Pea?rl」と書けばPearlとPerlを同時に検索に掛けられる。「*」は直前の文字が0回以上，「+」は直前の文字が1回以上を表す。「Coo+l」と書けば，CoolにもCooolにもCoooooooolにもマッチする（クールな説明とはいいがたいが…)。特に制約なく「.+」と書けば，通常は行頭から行末を意味する。これを「最左最長一致」といい，1行中の最も左から可能な限り長くマッチする仕組みだ。Perl5からは「*?」と「+?」の組み合わせが最短の一致として取り入れられた。たとえば，1行中にカッコが2組以上出てくる場合，『(なんとかかんとか）～～（笑)』を（.+）と検索しようとすると『(なんとかかんとか）～～（笑)』すべてがマッチしてしまうが，(.+?）とすれば『(なんとかかんとか)』までしかマッチしない。もちろん，Perl4にはない機能なので，([^)]+）という書き方で回避してきた。Perl4.xで稼動しているマシンも多いため，できるだけ互換の取れる書き方が好ましい。

特定の文字の個数でマッチさせることも可能となっている。たとえば東京都区内の電話番号は「03￥￥-￥d{4}￥-￥d{4}」で表現できる。

「[ ]」の外にある「^」は行頭を，「$」は行末を表し，これが意外に重宝したりする。「^「」と書けば行頭の“「”だけにマッチし，「。$」と書けば行末の“。”にしかマッチしない。「^$」と書けば空行を表し，「^¥s*$」とすれば，スペースだけの行にマッチする。

意外とカンタンで便利なことが分かっていただけたと思う。これらのパターンを駆使すれば，複雑な文字列パターンも1度で検索対象にできるわけなんである。アルファベットは26文字×大文字・小文字で52文字，さらに数字を足せば62文字あるが，これらを一度ずつ検索するとすればたいへんな労力だが，「[A-Za-z0-9]」なら1回で済んでしまうんである。

正規表現に使われるこれらのメタキャラクタそのものを表現することはできるのかと心配する必要はない。Perlには簡単にメタキャラクタを表す方法がある。単にメタキャラクタの前に「￥」を置くだけだ。半角のパーレンを表したいなら「￥(」と書けばよく，ハイフンを表したいのなら「￥-」と書けばよい。

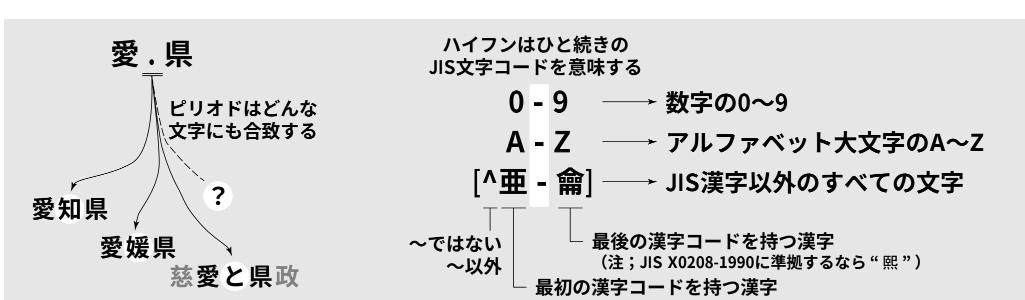
先月のスクリプトから

さて，先月ご紹介した複数のファイルから特定の文字列を含む行を表示するスクリプトをもう一度見てみよう。

今月のテーマ

正規表現

正規表現は，検索・置換で威力を発揮する。そのため，Perl以外でもさまざまな場面で活用可能なので，憶えておいて損はない。



正規表現の主なメタキャラクター覧表

●ある特定の文字を表すもの	
.	改行キャラクタ（¥n）以外の任意の1文字
[A-Z0-9]	[ ]の中の任意文字の集合（この場合，アルファベットの大文字か数字の1文字を表す）
[^A-Z0-9]	[ ]の中の文字以外の集合（この場合，アルファベットの大文字か数字以外の1文字を表す）
¥d	数字（[0-9]と同じ）
¥D	数字以外（[^¥d]と同じ）
¥w	英数字（[A-Za-z_0-9]と同じ）
¥W	英数字以外（[^¥w]と同じ）
¥s	空白文字（半角スペース・タブ・改行。[¥t¥n¥r¥f]と同じ。全角スペースは含まれない）
¥S	空白文字以外（[^¥s]と同じ）
¥n	改行文字
¥r	復帰（MacintoshではLFを表し，それ以外ではCRを表す）
¥t	タブ文字
¥f	改ページ文字
¥0	ヌル文字
¥cA	制御文字（この場合，コントロールA）
¥ooo	8進数表現
¥xhh	16進数表現
●位置を表すもの	
^	行頭
$	行末
¥b	単語の区切り
¥B	単語の区切り以外
●繰り返しを表すもの	
x?	0個または1個の「x」
x*	0個以上の「x」
x+	1個以上の「x」
x{m,n}	m個以上n個以下の「x」
x{m,}	m個以上の「x」
x{m}	m個ちょうどの「x」
x{,n}	n個以下の「x」
●後方参照と特殊変数	
(文字列)	文字列をグループ化する
$1	( )で囲まれた最初の文字列
$2	( )で囲まれた2番目の文字列（$3，$4，$5…以下対応するグループの参照）
$+	最後に( )で囲まれた文字列
$`	マッチした部分より前
$&	マッチした部分
$'	マッチした部分より後
●その他	
(東京|大阪|名古屋)	論理和（東京か大阪か名古屋）
¥	メタキャラクタ（^$+?.*(){}[]|¥）を文字として扱いたいとき

```
#!/usr/local/bin/perl
print "検索文字を入力してください¥n";
$find_words = <STDIN>;
chop($find_words);
while(<>){
   if (/$find_words/) {
      print "$ARGV $_";
   }
}
```

このスクリプトでは，検索文字列を指定する際に，単に特定の文字列だけでなく，正規表現を使用したパターンが含まれているかどうかも検索できるんである。ためしに「^¥t」と指定すれば，行頭がタブで始まる行が表示されるし，「1998¥.1?¥d¥.[1-3]?¥d」と指定すれば，複数のファイルから1998年の日付がついたレコードの一覧表を得ることもできる。わざわざExcelなどの重いソフトを起動する必要も減るかもしれない。

ちなみに1行目の#!/usr/local/bin/perlは，Macでは一種のおまじないでしかないが，Mac環境以外では「パスを通す」という儀式があり，それと互換を取れるようになっている。なくても動作そのものには影響はないが，後述するようなオプションを付加してスクリプトの性格付けをすることもある。まあ別にあえて異を唱える根拠もないので，付けておこう。

s演算子

テキスト処理で最も重要で使用頻度が高いのは，やはり検索置換だろう。s演算子はとても簡単な構文で検索置換を実現する。

```
s/検索文字列/置換文字列/ig;
```

なんだ，sedと同じじゃないかという読者もいるかもしれない。そのとおり。Perlはさまざまな言語のおいしい所をうまく利用している。

頭に「s」を付け，検索文字列と置換文字列を「/」で区切るだけである。最後の「/」の後に付いている「i」と「g」はオプションで，「i」を付けると検索時にアルファベットの大文字と小文字を区別しない。「g」を付けると1行中に検索対象があるかぎり置換を続けるという意味である。よく使うオプションなので，覚えておくと便利だろう。

sedなどに慣れているユーザーは行末の「;」の意味がわからないかもしれない。Perlではこのように文の最後に「;」を置いて複文を可能にしている。ひとつの文・コマンドが終わったら「;」を入れましょうという決めごとにすぎないので，あまり深く考えないように。

さっそく，このs演算子と正規表現を使って，便利なスクリプトを紹介することにしよう。

```
#!/usr/local/bin/perl -pi.bak
s/^¥r//;
```

さて，なにをするスクリプトだろうか？　「行頭のLF（復帰）コードを削除する」という意味で，勘のいい読者ならもうお気づきだろう。

Windows（DOS）経由のテキストデータを受け取った場合，改行は「CRコード＋LFコード」で記録されているため，Mac上で開くと行頭に表示されないゴミ文字として「LFコード」が邪魔になることがある。これを除去する専用のユーティリティなどもあるようだが，たったこれだけで専用のユーティリティとまったく同じ動きをするんである。

では逆に，MacからWindows環境へテキスト

Tips

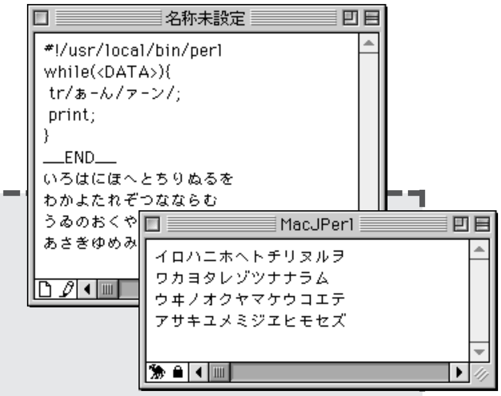
ちょっとテストしたいとき

スクリプトが長くなるような場合，ちょっと自信のない書き方に遭遇することがある。ちゃんと動くかどうかその場ですぐテストしたくなるような場面で，以下のようなテスト用のスクリプトがたいへん役に立つのでご紹介しておきたい。

```
#!/usr/local/bin/perl
while(<DATA>){
    #ここにスクリプトを書く
    print;
}
__END__
ここに処理したいテキストを入れる
```

このとおりタイプし終えたら，Command＋Shift＋Rを押せば，図のような結果がすぐに出てくるという仕組みだ。

これは<DATA>というファイルハンドルを開いて，__END__以下のテキストを1行ずつ読み込み，処理したものをSTD-OUT（ウィンドウ上の標準出力）に出力している。



このほかにも，<DATA>ハンドルを使わなくても，スクリプトを開いた状態でCommand＋Shift＋Rを押せば，標準ウィンドウが開き，そこにテキストをタイプするかコピー&ペーストすれば結果が出力される。このときプログラムはずっと入力待ち状態にあるので，Control＋Dを押すことでスクリプトの実行を中止できる。

ファイルを持っていきたい場合はどうすればいいだろうか？

```
#!/usr/local/bin/perl -pi.bak
s/¥n/¥n¥r/;
```

これでWindows使いの方からのクレームがひとつ減った。口さがないWindowsユーザーからの「Macにはリターンキーがないらしい」というジョークも一蹴できるだろう。

1行目に「-pi.bak」という見慣れないオプションが付いてる。本来は出力ファイルのハンドルを開いた後，指定ファイルの各行をループさせてprintさせなければならないだが，この程度の簡単なものなら，これらの定型作業をオプションで処理させることができる。このスクリプトをドロップレットとして保存し，処理ファイルをドラッグアンドドロップすれば，オリジナルの処理ファイルには「.bak」という拡張子がつき，処理後のファイルが新規作成される。

後方参照

マッチした文字列を後で使えるようにする機能である。s演算子と組み合わせると大変便利な使い方ができる。なにはともあれ，具体的なスクリプトを見てみよう。

下記のスクリプトは今年の1月1日から実施された携帯電話・PHSの11桁化を自動化するスクリプトである。大阪06局の市内局番の4桁化も同時に行なえるようにした。アドレスデータの処理がまだ済んでいない人には便利だと思う。ただし，ハイフンの位置が違っていたり，パーレンを使っている場合などは手直しが必要であることをお断りしておきたい。

最初の「(¥D)?」は数字以外の文字が頭に付くことを条件にしている。「?」をつけるのは行頭からいきなり電話番号が始まる場合を想定しているからだ。番号の前に「携帯」とか「PHS」とか決まった文字列がくるのが分かっていれば「(携帯)」や「(PHS)」にすればより確実であろう。

これらの検索文字列のなかで「( )」に囲まれているグループを一番左から$1，$2，$3に対応させ，置換文字に反映させている。これらは次のマッチが行なわれるまでの局所変数である。つまり，マッチした文字列をこういった特殊変数に一時的に代入していると考えればいい。

$1が「${1}」となっているのは変数と次に続く文字列とを区切っていることを意味する。$1に続く文字が数字でなければ，特に必要はないのだが，sedやAWKなどでは後方参照は$9（もしくは¥9）までしか使えない。Perlでは対応するグループさえあればどこまでも面倒を見てくれるんである。

1行中で「#」から改行まではコメントと見なされる。ほかにもコメントアウトさせる方法があるが，ほとんどこれで間に合ってしまう。Perlスクリプトは複雑になればなるほど後々のメンテナンスが大変になる傾向があるので，適宜コメントをつけるべきだ。半年後にはきっと自分自身に感謝するに違いない。

この他にも後方参照には，マッチした文字列全体を表す「$&」などがある。以下の例は，文になっている（行末が「。」で終わっている）のに行頭に全角スペースがない行に全角スペースを付け足すスクリプトである。

```
#!/usr/local/bin/perl -pi.bak
s/(¥D)?0([56])0¥-(¥d{3}¥-¥d{4})/${1}070¥-$2$3/;#PHS
s/(¥D)?0([1-48])0¥-(¥d{3}¥-¥d{4})/${1}090¥-$2$3/;#携帯電話
s/(¥D)?06¥-(¥d{3}¥-¥d{4})/${1}06¥-6$2/;#大阪06局内
```

```
#!/usr/local/bin/perl -pi.bak
s/^[^　].+。$/　$&/;
```

置換を式として評価する

s演算子でちょっと便利で変わったことができたりする。以下はあまりよい例とはいえないのだが。

```
#!/usr/local/bin/perl -pi.bak
s/¥d+/$& + 1/eg;
```

処理ファイル中の数字にすべて1を足している。たった1行のプログラムでこんなことも出来てしまうのだ。正規表現をちょっと工夫すれば，毎年年齢をひとつずつ上げなければならない会員名簿などでは重宝するかもしれない。

これは，s演算子の最後に「e」オプションを付けるだけで，それを式として評価しているという仕組みなんである。「e」オプションについては他にもいろいろな使い道があるが，おいおい説明することにしよう。ここでは置換が式として取り込まれ評価されていることがわかればそれでよい。

tr演算子

ある特定の文字と別の文字を1対1で置き換える演算子である。たとえば，全角のアルファベットと数字をすべて半角に置き換えたい時は，次のようにすればよい。

```
#!/usr/local/bin/perl -pi.bak
tr/Ａ-Ｚａ-ｚ０-９/A-Za-z0-9/;
```

データ入校の際にはこのような文字種の統一は必須であると思う。よほど組版に詳しいクライアントでないかぎり「6」と「６」，「A」と「Ａ」は同義なのだ（だから当然混在している）。にもかかわらず，制作会社によってはこういったテキストに無分別なところが少なからずある。ややもすれば，クライアント原稿絶対重視の偏見すら根強い。結果として，醜い（そしてシロートっぽい）組版が世間に出回ることになる。そもそも，データ入校そのものがそんな歴史のあることじゃないんだからして，文字コードに精通したプロフェッショナルの手を経なければ日本語の組版などゆめゆめ不可能なのであることを肝に命じたい。そういう美意識のかけらもないプロダクションは自然淘汰されていくからいいんであるが…。

つい愚痴ってしまった（自爆モード？　笑）。前出のスクリプトは何ら説明もいらないほど簡単なのであるが，ちょっと説明するなら「A-Z」はアルファベットの大文字26文字に展開された状態を意味している（ＡＢＣＤＥＦＧ……Ｚ）。Perlでは「/ /」に囲まれることによって，展開できるものは展開されているのだ。

tr演算子にもいくつかのオプションが存在するが，ほとんど使うこともないので，説明はしない。興味があるならLarry Wall他『プログラミングPerl』（オライリー・ジャパン）などを参照していただきたい。

Note ;

今回紙面で紹介したスクリプトはすべてCD-ROM MACLIFEに収録した。Perlの正規表現とパターンマッチがいかに簡単で強力なものかが，おわかかりいただけると思う。需要に合わせてカスタマイズできれば，あなたも立派なPerlプログラマーなんである。

さて，このような検索置換だけがPerlのすべてだろうか？　たしかにこれだけでも十分便利なんであるが，これだけのことなら冒頭の「Jedit」とAppleScriptを駆使すれば（恐ろしく遅いが）できなくはないだろう。コマンド数制限などがあるもののsedなどでも不可能ではない。

Perlは汎用言語であるからして，変数や制御構造を利用してより便利に仕事をこなすことができる。次回からはそれらについて説明しようと思う。お楽しみに（って楽しみにしてる読者なんているのだろうか？　ちょっと不安…）。

筆者紹介



市川せうぞー

1964年9月12日生まれ，B型。都内のDTP制作会社に勤務しつつ，自宅でSOHOを実践中。その結果，昼も夜も，休日も平日も，趣味も仕事も，愛妻も愛猫もすべての境目を失いつつある。JAGAT（日本印刷技術協会）認定・DTPエキスパート。http://www.asahi-net.or.jp/~ym3s-ickw/showtime.html

●やり方は何通りもあるってこと

あたしもかつてはまっすぐな眼をした純粋な少年だったが，いまではその瞳もすっかり淀みしょぼくれ，黒い腹はいまだ成長の一途をたどっている（笑）。

他人の不正が許せないまっすぐな方々には不幸なことだが，Perlはあらゆる人間性と嗜好に寛容な言語だといえる。他人の書いたプログラムを解析するのは容易なことではないし，それはそのまま自分の書いたものですらあてはまる。

実際に同じロジックの中でさえ書き方は何通りもできたりする。切り口を変えて考えればその選択肢は文学のような様相を呈するだろう（事実，Perl詩などという分野まである!?）。

じゃ「だれでもわかかりやすいように書きましょう」と一概にいえなかったりすることがあることも事実だ。

大きな迷路の中で，出口までの最短のコースを辿れば，最も速く，効率よく，燃費よくゴールすることができるだろう。それと同様に世界中のPerlハッカーは，より速く効率がよくメモリを浪費しないプログラムに執心している。そしてあなたもいずれその魅力の虜になるだろう。速さの魅力にはだれもかなわないもの。

しかしLarry先生は言っている。「ボスにクビにされるまえに仕事が終えられる。それがよい（正しい）プログラムなのだ」と。

あたしたちは言語学者ではない。どんなに美しく効率のいいプログラムも，納期や締め切りに間に合わなければ，単なるおバカさんに過ぎない。作家風情を気取っている場合じゃない。例外処理やメモリ管理で重箱の隅をつつくようなプログラムは，個人での使用が前提ならば問題の核ではないはずなんである。

それゆえ（そして幸いにも！），There's More Than One Way To Do It!（やり方は何通りもある）とはPerlの最も重要なスローガンなのだ。

There's More Than One Way To Do It!

Software Ranking 5x5

ソフトウェアランキング
ファイブバイファイブ

今月のソフトウェア販売状況

ビジネスソフトでは相変わらずOffice 98がトップの座を守っている。この体制は当分続きそうだ。グラフィックスとマルチメディア部門では，Adobe製品が堅実な売れ行きを見せている。PageMillとAcrobatもランクから落ちても再び返り咲くなど，もはやこの分野の定番となりつつあるようだ。また，今月はMacromediaのFireworksとFree-Handが揃ってランクイン。今後，どこまでAdobe製品に迫れるか注目される。

ランキング協力店一覧

ソフトランド	045-320-2711
チャンプ	03-3829-8089
T・ZONEアップル館	03-3526-7720
Power YU	03-3486-8866
ペン・ツー・シー	03-3253-6861

（50音順）

各協力店の MARKET REPORT

●チャンプ
もうグラフィックスとマルチメディアはAdobeの独占状態に近づきつつあります。3位以下に大きな差をつけています。

●ソフトランド
イラストレーターの方やDTPをおやりになっている方のほとんどがマスタージャグラープロを購入されているようです。

●T・ZONEアップル館
ハガキ関連など，よく売れております。

BUSINESS



➡1 **Microsoft Office98 Macintosh Edition**
¥68,800 マイクロソフト

⬆2 **ファイルメーカー Pro 4.1**
¥39,000 ファイルメーカー

⬆3 **ATOK11 for Macintosh R1.1**
¥9,800 ジャストシステム

⬆4 **宛名職人 Ver.6**
¥7,800 アジェンダ

⬆5 **MathType 3.5日本語版**
¥36,000 亘香通商

GRAPHICS

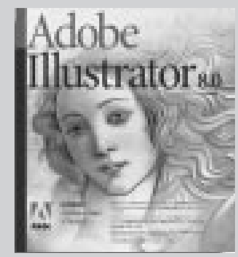
⬆1 **Adobe Illustrator 8.0日本語版**
¥120,000 システムソフト／ソフトウェア・トゥー／メディアヴィジョン

⬇2 **Adobe Photoshop 5.0日本語版**
¥155,000 システムソフト／ソフトウェア・トゥー／メディアヴィジョン

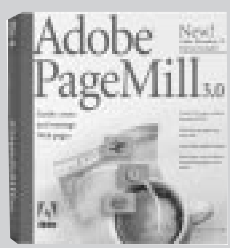
⬇3 **QuarkXpress 3.3日本語版**
¥198,000 システムソフト／ソフトウェア・トゥー／恒陽社

⬆4 **Macromedia FireWorks 1.0J**
¥39,800 マクロメディア

⬆5 **Macromedia FreeHand 8.0.1J**
¥58,000 マクロメディア



MULTIMEDIA



⬆1 **Adobe PageMill 3.0日本語版**
¥12,800 システムソフト／ソフトウェア・トゥー／メディアヴィジョン

➡2 **STRATA VISION3d 5.5**
¥48,000 ソフトウェア・トゥー

⬆3 **iShade**
¥9,800 エクス・ツールス

⬆4 **Adobe Acrobat 3.0日本語版**
¥39,800 システムソフト／ソフトウェア・トゥー／メディアヴィジョン

⬇5 **Golive CyberStudio Personal Edition**
¥6,400 ソフトウェア・トゥー

ENTERTAINMENT

⬆1 **THE TOWER II**
¥9,800 オープンブック9003

⬆2 **三国志IV**
¥13,800 コーエー

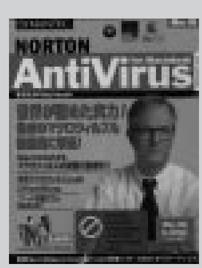
⬆3 **ウキウキ釣り天国 海釣り三昧**
¥5,800 テイチク

⬆4 **PostPet 2001 スペシャルパッケージ**
¥5,980 ソニーコミュニケーションネットワーク

⬆5 **TOP GUN Fire at will! 日本語リファレンスガイド付**
¥9,800 亘香通商



UTILITY



⬆1 **Norton Utilities for Macintosh Ver 4.0J**
¥22,800 シマンテック

⬆2 **Mac OS 8.5**
¥13,800 アップルコンピュータ

⬆3 **Norton AntiVirus for Macintosh Ver 5.0J**
¥12,800 シマンテック

⬆4 **Eudora Pro for Macintosh Ver 4.0J**
¥12,800 クニリサーチインターナショナル

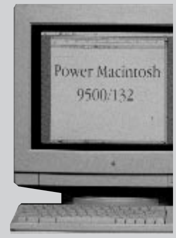
⬇5 **携帯ほいほい 2.0**
¥9,800 電机本舗

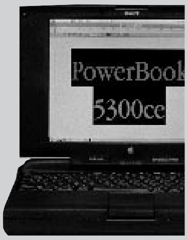
今月価格調査した日付はボーナス給付後ということもあり，
G3 MT 300が完売となったように，デスクトップマシンを
中心に品薄状態となった販売店が多かったようだ。
そのため，従来よりも価格平均がやや正確性を欠く結果と
なったことにご注意願いたい。
また，小幅な値下げに留まっていたPowerBookはG3／300 14"が
10万円ほど値下がりしたほか，全体にプライスダウンしている。
いまが購入するチャンスといえるだろう。

*掲載価格は12月18日現在のデータです

▶各項目の内容

デスクトップ型　　ノート型





最低価格➡ 888,888円
平均価格➡ 999,999円
販売開始時期

デスクトップ型	ノート型
システム構成	システム構成
CPU（クロック）	CPU（クロック）
最大搭載メモリ（メモリの種類）／二次キャッシュ	最大搭載メモリ（メモリの種類）
搭載ドライブ（HD／CD）	搭載ドライブ（HD／FD）
汎用拡張スロット	汎用拡張スロット
付属システム	ディスプレイ
サイズ（HWD）／重量	バッテリ
その他スペック	付属システム
（付属CD-ROMの内容は機種によって異なる）	サイズ（HWD）／重量
	その他スペック

Macintosh & Mac OS 搭載機 現行機種カタログ

Mac Catalog

G3 Desktops

iMac 日本語版



最低価格➡ 178,000円
平均価格➡ 178,000円
'98/7

32MB／HD4000／CD
PowerPC 750（233MHz）
最大128MB（DIMM×2）／512KB Backside Cache
4GB IDE HD／24倍速CD-ROM（ATAPI）
Mac OS 8.1
395×380×440mm／17.9kg
ビデオ表示機能：標準2MB SGRAMで32,768色（～1,024×768），1,670万色（～640×480）
インターフェイス：USBポート×2，Ethernet（10／100Base-T／RJ-45）ポート，56Kbpsモデム，16bitステレオ／SRSサラウンド入出力ポート×各1，赤外線ポート（IrDA），マイクロフォン×1，ヘッドフォンジャック×2，スピーカ内蔵
付属品：キーボード，マウス，電源ケーブル，電話ケーブル，ソフトウェアインストールCD-ROM（Mac OS 8.1，付属アプリケーションソフトなど），マニュアル，保証書

Power Macintosh G3 DT300



最低価格➡ 288,000円
平均価格➡ 288,900円
'98/7

64MB／HD6000／CD／Zip
PowerPC 750（300MHz）
最大768MB（G3専用メモリ）／1MB Backside Cache
6GB IDE HD／24倍速CD-ROM（ATAPI）
PCIスロット×3（PCI 2.1準拠）
Mac OS 8.1
156×365×430mm／10kg
ビデオ表示機能：標準6MB SGRAMで256色（～1,920×1,080），1,670万色（～832×624）
インターフェイス：ADBポート，シリアルポート×2，SCSI（外部25ピン）ポート，DB-15ビデオポート，Ethernet（10Base-T）ポート，16bitステレオサウンド入出力ポート×各1，拡張ベイ×2（3.5インチ，1つはZipドライブが装着済み）
付属品：マウス，Zipドライブ（搭載済み），電源ケーブル，Mac OS CD-ROM，マニュアル，保証書

Power Macintosh G3 DT 266



最低価格➡ 228,000円
平均価格➡ 228,900円
'97/12

32MB／HD4000／CD／Zip
PowerPC 750（266MHz）
最大384MB（DIMM×3）／512KB Backside Cache
4GB IDE HD／24倍速CD-ROM（ATAPI）
PCIスロット×3（PCI 2.1準拠）
Mac OS 8
156×365×430mm／10kg
ビデオ表示機能：標準2MB SGRAMで256色（～1,600×1,200），32,768色（～1,152×870），1,670万色（～832×624）
インターフェイス：ADBポート，シリアルポート×2，SCSI（外部25ピン）ポート，DB-15ビデオポート，Ethernet（10Base-T）ポート，16bitステレオサウンド入出力ポート×各1，拡張ベイ×2（3.5インチ，1つはZipドライブが装着済み）
付属品：マウス，Zipドライブ（搭載済み），電源ケーブル，Mac OS CD-ROM，マニュアル，保証書
**MTモデル（平均価格299,400円）も販売中

Mac Catalog
604e/603e Desktops

Power Macintosh G3 MT333 NOZIP



最低価格➡ 448,000円
平均価格➡ 448,000円
'98/7

128MB／HD9000／CD
PowerPC 750（333MHz）
最大768MB（G3専用メモリ）／1MB Backside Cache
9GB Ultra Wide SCSI-3 HD／24倍速CD-ROM
PCIスロット×3（1基Ultra Wide SCSI搭載済）
Mac OS 8.1
385×245×435mm／15kg
ビデオ表示機能：標準6MB SGRAMで32,768色（〜1,920×1,080），1,670万色（〜1,280×1,024），
インターフェイス：ADBポート，シリアルポート×2，SCSI（外部25ピン）ポート，Ultra Wide SCSIポート，DB-15ビデオポート，Ethernet（10Base-T）ポート，16bitステレオサウンド入出力ポート×各1，拡張ベイ×2（3.5インチ）
付属品：ADBマウスII，電源ケーブル，キーボードケーブル，Mac OS CD-ROM，マニュアル，保証書
**上記価格は標準コンフィグレーション。ZIPドライブ搭載モデルもあり。

Power Macintosh G3 MT 300



最低価格➡ SOLD OUT
平均価格➡ SOLD OUT
'98/7

64MB／HD4000／CD
PowerPC 750（300MHz）
最大768MB（DIMM×3）／1MB Backside Cache
4GB IDE HD／24倍速CD-ROM（ATAPI）
PCIスロット×2（PCI 2.1準拠）
Mac OS 8.1
385×245×435mm／15kg
ビデオ表示機能：標準6MB SGRAMで256色（〜1,920×1,200），32,768色（〜1,920×1,200），1,670万色（〜1,024×768）
インターフェイス：ADBポート，シリアルポート×2，SCSI（外部25ピン）ポート，DB-15ビデオポート，Ethernet（10Base-T）ポート，16bitステレオサウンド入出力ポート×各1，拡張ベイ×2（3.5インチ）
付属品：マウス，電源ケーブル，Mac OS CD-ROM，マニュアル，保証書

Power Macintosh G3 MT 300



最低価格➡ 378,000円
平均価格➡ 378,000円
'98/5

128MB／HD8000／CD
PowerPC 750（300MHz）
最大768MB（DIMM×3）／1MB Backside Cache
8GB Ultra Wide SCSI-3 HD／24倍速CD-ROM
PCIスロット×2（空きなし）
Mac OS 8.1
385×245×435mm／15kg
ビデオ表示機能：標準8MB VRAMで32,768色（〜1,920×1,200），1,670万色（〜1,920×1,080），2D／3Dグラフィックアクセラレータ搭載
インターフェイス：ADBポート，シリアルポート×2，SCSI（外部25ピン）ポート，DB-15ビデオポート×2，Ethernet（10／100Base-T）ポート，16bitステレオサウンド入出力ポート×各1，拡張ベイ×1（3.5インチ）
付属品：マウス，電源ケーブル，Mac OS CD-ROM，マニュアル，保証書
**これは仕様変更前の旧グラフィックコンフィグレーションモデルです（在庫のある限り）。

Power Macintosh G3 MT 266



最低価格➡ 238,000円
平均価格➡ 238,000円
'98/4

32MB／HD6000／CD／Zip
PowerPC 750（266MHz）
最大384MB（DIMM×3）／512KB Backside Cache
6GB IDE HD／24倍速CD-ROM（ATAPI）
PCIスロット×3（PCI 2.1準拠）
Mac OS 8
385×245×435mm／15kg
ビデオ表示機能：標準2MB SGRAMで256色（〜1,600×1,200），32,768色（〜1,152×870），1,670万色（〜832×624）
インターフェイス：ADBポート，シリアルポート×2，SCSI（外部25ピン）ポート，DB-15ビデオポート，Ethernet（10Base-T）ポート，16bitステレオサウンド入出力ポート×各1，24bitビデオ入出力ポート×各1，拡張ベイ×2（3.5インチ，1つはZipドライブが装着済み）
付属品：マウス，Zipドライブ（搭載済み），電源ケーブル，Mac OS CD-ROM，マニュアル，保証書

Power Macintosh 9600/350/Zip



最低価格➡ 268,000円
平均価格➡ 268,000円
'97/8

64MB／HD4000／CD／VC／Zip
PowerPC 604e（350MHz）
最大768MB（168ピンDIMM）／1MB Inline Cache
4GB SCSI HD／24倍速CD-ROM
PCIスロット×6（ビデオカードが1つ実装済み）
Mac OS 8
439×246×440mm／16kg
ビデオ表示機能：実装済みPCIカード上の標準8MB VRAMで最高1,670万色（1,600×1,200まで）
インターフェイス：ADBポート，シリアル（GeoPort互換）ポート×2，SCSI（外部25，内部50ピン）ポート，DB-15ビデオポート，Ethernet（AAUI-15／10Base-T）ポート，16bitステレオサウンド入出力ポート×各1，コンポジットビデオ入出力用ピンジャック，拡張ベイ×6（3.5インチ，1つはZipドライブが装着済み）
付属品：IMS 128 TwinTurboボード（搭載済み），Zipドライブ（搭載済み）マウス，電源ケーブル，Mac OS CD-ROM，マニュアル，保証書

Power Macintosh 9600/300/Zip



最低価格➡ 178,000円
平均価格➡ 263,000円
'97/8

64MB／HD4000／CD／VC／Zip
PowerPC 604e（300MHz）
最大768MB（168ピンDIMM）／1MB Inline Cache
4GB SCSI HD／24倍速CD-ROM
PCIスロット×6（ビデオカードが1つ実装済み）
Mac OS OS 8
439×246×440mm／16kg
ビデオ表示機能：実装済みPCIカード上の標準8MB VRAMで最高1,670万色（1,600×1,200まで）
インターフェイス：ADBポート，シリアル（GeoPort互換）ポート×2，SCSI（外部25，内部50ピン）ポート，DB-15ビデオポート，Ethernet（AAUI-15／10Base-T）ポート，16bitステレオサウンド入出力ポート×各1，コンポジットビデオ入出力用ピンジャック，拡張ベイ×6（3.5インチ，1つはZipドライブが装着済み）
付属品：IMS 128 TwinTurboボード（搭載済み），マウス，電源ケーブル，Mac OS CD-ROM，マニュアル，保証書

Macintosh Server G3



最低価格➡ 658,000円
平均価格➡ 658,000円
'98/4

128MB／HD4000×2／CD／VC
PowerPC 750（266MHz）
最大384MB（DIMM×3）／512KB Backside Cache
4GB UltraWide SCSI3 HD×2／24倍速CD-ROM
PCIスロット×3（うち空きスロットは1つ）
Mac OS 8.1（Macintosh Server G3専用）
385×245×435mm／15kg
ビデオ表示機能：標準2MB SGRAMで256色（〜1,600×1,200），32,768色（〜1,152×870），1,670万色（〜832×624）
インターフェイス：ADBポート，シリアルポート×2，SCSI（外部25ピン）ポート，DB-15ビデオポート，Ethernet（10Base-T）ポート×1，拡張Ethernet（10/100Base-T）ポート×1，16bitステレオサウンド入出力ポート×各1，拡張ベイ×2（うち空きは1台分のみ）
付属品：AppleShare IP 5.0.3やSoftRAID 2.0Jなどソフト多数，マウス，電源ケーブル，Mac OS CD-ROM，マニュアル，保証書

PowerBook G3 300/14" 1MB



最低価格➡ 555,000円
平均価格➡ 558,300円
'98/9

192MB／HD8000／CD
PowerPC 750（300MHz）
最大192MB／1MB Backside Cache
8GB IDE HD／20倍速CD-ROMドライブモジュール
PCカードスロットType3×1もしくはType1/2×2
14.1" TFTカラー液晶（バックライト）
充電式リチウムイオン電池
Mac OS 8.1（PowerBook G3専用）
323×265×51mm／3.54kg
ビデオ表示機能：最大1,670万色（1,024×768）
インターフェイス：ADB，シリアルポート，SCSI（HDI-30）ポート，16ビットステレオサウンド入出力ポート，赤外線ポート（IrTalk／IrDA），外部ディスプレイポート（VGA），外部TVモニタポート，Ethernetポート（10Base-T）×1，内部モデムポート（K56flex），マイクロフォン，スピーカ×2
付属品：CD-ROMドライブモジュール，Mac OS CD-ROM，ケーブル類ほか

PowerBook G3 266/14" 1MB



最低価格➡ 379,000円
平均価格➡ 382,900円
'98/9

64MB／HD4000／CD
PowerPC 750（266MHz）
最大192MB／1MB Backside Cache
4GB IDE HD／20倍速CD-ROMドライブモジュール
PCカードスロットType3×1もしくはType1/2×2
14.1" TFTカラー液晶（バックライト）
充電式リチウムイオン電池
Mac OS 8.1（PowerBook G3専用）
323×265×51mm／3.54kg
ビデオ表示機能：最大1,670万色（1,024×768）
インターフェイス：ADB，シリアルポート，SCSI（HDI-30）ポート，16ビットステレオサウンド入出力ポート，赤外線ポート（IrTalk／IrDA），外部ディスプレイポート（VGA），外部TVモニタポート，Ethernetポート（10Base-T）×1，内部モデムポート（K56flex），マイクロフォン，スピーカ×2
付属品：CD-ROMドライブモジュール，Mac OS CD-ROM，ケーブル類ほか

PowerBook G3 233/14" 1MB



最低価格➡ 309,800円
平均価格➡ 314,300円
'98/9

32MB／HD2000／CD
PowerPC 750（233MHz）
最大192MB／512MB Backside Cache
2GB IDE HD／20倍速CD-ROMドライブモジュール
PCカードスロットType3×1もしくはType1/2×2
14.1" TFTカラー液晶（バックライト）
充電式リチウムイオン電池
Mac OS 8.1（PowerBook G3専用）
323×265×51mm／3.54kg
ビデオ表示機能：最大1,670万色（1,024×768）
インターフェイス：ADB，シリアルポート，SCSI（HDI-30）ポート，16ビットステレオサウンド入出力ポート，赤外線ポート（IrTalk／IrDA），外部ディスプレイポート（VGA），外部TVモニタポート，Ethernetポート（10Base-T）×1，内部モデムポート（K56flex），マイクロフォン，スピーカ×2
付属品：CD-ROMドライブモジュール，Mac OS CD-ROM，ケーブル類ほか

PowerBook G3 233/12"



最低価格➡ 248,000円
平均価格➡ 248,000円
'98/5

32MB／HD2000／CD
PowerPC 750（233MHz）
最大168MB
2GB IDE HD／20倍速CD-ROMドライブモジュール
PCカードスロットType3×1もしくはType1/2×2
12.1" DSTNカラー液晶
充電式リチウムイオン電池
Mac OS 8..1（PowerBook G3専用）
323×265×51mm／3.27kg
ビデオ表示機能：最大32,768色（800×600）
インターフェイス：ADB，シリアルポート，SCSI（HDI-30）ポート，16ビットステレオサウンド入出力ポート，赤外線ポート（IrTalk／IrDA），外部ディスプレイポート（VGA），Ethernetポート（10Base-T）×1
付属品：CD-ROMドライブモジュール，Mac OS CD-ROM，ケーブル類ほか

**PowerBook G3 233/13"（平均価格388,500円）も同時発売

Twentieth anniversary Macintosh



最低価格➡ 248,000円
平均価格➡ 331,700円
'97/7

32MB／HD2000／CD／12.1" Display
PowerPC 603ev（250MHz）
メモリスロット×2／256KB L2 Cache
2GB SCSI HD／4倍速CD-ROM
PCIスロット×1
Mac OS 7.6.1
483×419×254mm／6.7kg（本体のみ）
ビデオ表示機能：標準2MB VRAMで最大32,768色（800×600），搭載液晶ディスプレイは12.1インチカラーTFTディスプレイ（バックライト付き）
インターフェイス：ADBポート，シリアルポート×2（GeoPort対応），コンポジットSビデオ入力端子，アンテナ端子，SCSIポート×1（外部25ピン）
付属品：Acoutimassサウンドシステム専用スピーカ×2，同ウーファユニット，33.6K GeoPortモデム，テレビ/FMラジオチューナ，トラックパッド付き専用キーボード，Mac OS CD-ROM，Apple Internetスタータキット，ビデオ入力アダプターケーブル，マニュアル，保証書

BOOKS

From The Horizon

新年明けましておめでとうございます。
ついに1999年に突入。果たして本当に
“恐怖の大王”は降ってくるのでしょうか。
そのようなことを考えていると夜も眠れませんから，
今年も“お薦めの一冊”で本探しをどうぞ。

お薦めの一冊

「Excelで実験する統計学」

表計算の定番ソフト
Microsoft Excelで
統計学入門

著者●鈴木治郎
発売元●アジソンウェスレイ
ページ数●360p
価格●3,000円（税別）



表計算ソフトと聞いて真っ先に思い浮かぶのがMicrosoft Excel。もはやExcelが表計算ソフトの代表的なものであるということに異論を挟む余地もないだろう。Mac版が昨年Excel 98にバージョンアップされて以来，さまざまな解説書が発刊された。しかし，本書はExcelの機能を網羅して説明するという一般的な解説書ではなく，Excelを使用した統計的方法によるデータ処理について解説したものだ。実際に教壇で統計学を教授する著者により，Excelを使用してさまざまな統計シミュレーションを行ないながら，統計学を応用するうえで必要になる基本的な統計的性質について，経験的な感覚を身に付けることができるように構成されている。

本書は大きくパートI，パートIIというように2つにパートに分けられている。前半のパートIの部分ではシミュレーションを通じた統計学入門を，後半のパートIIではExcel初心者を対象に，Excelの概要や前半部分で使用する操作方法について説明している。両パートとも基本的には解説，例題，練習問題をという構成で，ステップアップしながら学習できるように工夫されている。

最大の特徴は，さまざまな数学的性質を帰納的に説明していることだろう。まず例をいくつか実験し，そこから条件を検討し数学的性質を述べる。要するに，正しい定理を確信するためにシミュレーションを展開するのではなく，なぜ定理に適用限界があるかを理解するためにシミュレーションを展開していくという方法を取っている。

一見，取っつきにくいようにも思えるが，予備知識として中学生程度の数学の知識があれば，理解できるようになっている。統計学はいろいろな分野にも応用が利くので，Excel初心者のユーザーもこれを機会に統計学というものに触れてみるのもよいだろう。

ザ・洋書Watcher

「Visual QuickStart Guide QuickTime and MoviePlayer Pro 3」

QuickTime 3 Proを
使いこなすための1冊



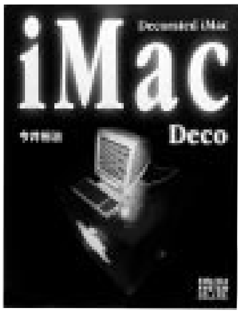
著者●Judith Stern/Robert Lettieri
翻訳書●予定なし
発売元●Peachpit Press
ページ数●272p
価格●17.95USドル

QuickTimeは，マルチプラットフォーム対応マルチメディア・アーキテクチャの業界標準であり，主にグラフィックスやムービーなどを提供するのに利用されている。QuickTime 3 Proは，QuickTime 3のアップグレード版で，ムービーの編集が可能になるというものだ。Mac OS 8.5を購入すると，QuickTime 3 Proに無料でアップグレードできるというキャンペーンが行なわれていたので，この時にアップグレードした人も多いのではないだろうか。

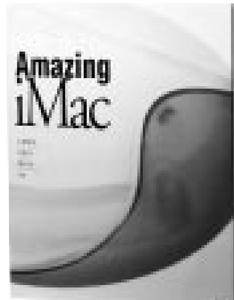
本書はこのQuickTime 3 Proについて解説したものである。QuickTimeの基本から，Moive Playerの使い方，そしてムービーの編集方法や，専門的な説明で分かりにくくなりがちなファイル形式やフレームの設定，圧縮形式などについても丁寧に解説されているので，初心者にも十分理解できる。サウンドトラックにMIDIファイルを挿入する方法や，作成したQuickTImeムービーをWebで配布する方法についても手順を追って説明しているので分かりやすい。

出版元であるPeachpit Press社は，古くから良質なコンピュータ書を発行してきた出版社であり，このVisual Quickstart Guideは初心者向けで，今まで数々の本が翻訳書として日本の各出版社から発行されている定評のあるシリーズだ。本書の翻訳予定はないが，内容や英文もそれほど難しくはなく，手順に沿って図が挿入されているので，英語版のままでも十分読める。辞書を片手にQuickTime Proに挑戦してみてはいかがだろうか。

今月の新刊



「iMac Deco」
今井裕治著　秀和システム　1,980円（税別）
iMacの独特のフォルムに魅せられた著者がルームランプにすることを思い立ち，実行するまでの経緯を軸に語られている異色のiMacブック。諸々の機能や周辺機器にも言及しており，解説本としても秀逸。おもしろい



「Amazing iMac」
広重隆樹他著　ソフトバンク　2,000円（税別）
こちらは，どちらかというと正統派に属するiMacブック。基本機能から役立つ知識までかなり詳しく解説してある。iMacユーザーや予備軍にお薦め



「ISDN&ルータで インターネットがここまでできる」
梶原洋志著　実業之日本社　1,800円（税別）
パソコンビギナー向けのISDNルータ入門書。ISDN回線と何か，コスト比較やDHCPの意味など，漫画付きで解説する。Windowsベースでの解説に終始



「応用Macintosh3〜 デルタグラフ完全マニュアル 〜これ一本でできる学会プレゼンテーション」
多田仁彦著　金原出版　4,800円（税別）
グラフ作成ソフト，デルタグラフを使用した効果的なプレゼンテーションの作成ノウハウを伝授。Macを使ってプレゼンテーションをする人の強い味方となること間違いなし。CD-ROM付属



「アドビ公式ガイドブック2〜 ビジネスで使うAdobe Photoshop 5.0」
杉山久仁彦著　ラボ・アルファチャンネル　1,600円（税別）
ビジネスの現場でよくあるケースを題材にPhotoshop5の使い方を解説するアドビ公式ガイドブック。自社カタログやWebページを作成する企業ユーザー必携の書



「Shade Professional 3D 〜スーパーテクニック for Macintosh&Windows」
樋口誠著　ソーテック　3,800円（税別）
純国産3Dソフト，Shadeのテクニックブック。最新のR3シリーズ対応ではないが，豊富な作例に沿ってモデリングの基本からアニメーション作成まで解説している。ビギナーにも分かりやすい



「ファイルメーカーPro Ver.4 スタンダード」
木田あつ子著　スパイク　2,800円（税別）
Macデータベースソフトの定番，ファイルメーカーProの504ページにもわたる解説書。基本操作から応用操作までを事例を挙げて詳しく解説。この一冊でファイルメーカー使いになれる



「技あり！Mac OS 8.5」
小山香織著　オーム社　1,200円（税別）
インストールからファイル管理，メモリ，ネットワーク，インターネットの接続方法まで，Mac OS 8.5を全般にわたって，初心者にも分かりやすく解説している。Mac OSの機能をもっと知りたい，使いたいという人にお薦めの一冊

Macintosh書籍トレンド ＆ランキング '99/02

iMac発売から3ヶ月近く経ち，関連書籍の数が少ないなと思っていたら，11月から年末にかけて多数発行され，書店の平台がiMac関連書で埋まっていた。最近はWindows 98に押され気味だったMac書籍としては，久々の快挙といってもよいだろう。「今月の新刊」でも2点ほど紹介しているが，この他にも数点，さらにムックも数冊。iMacの基本的な使い方やバンドルソフトを紹介しただけものもあるが，＋αの部分を強調したものもある。これだけ類書が多くなれば，当然，＋αの部分と価格に書籍の売れ行きが左右されるだろう。iMac本体もマイナーチェンジ版が発売され，1%のアップルスマートローンの効果だろうか，売れ行きも好調なようだ。とはいえ，本体の実売台数と書籍の数を考えれば，もうそろそろ終息に向かっているのではないだろうか。

順位	書名	出版社
1	iMac Book	ビー・エヌ・エヌ
2	Amazing iMac	ソフトバンク
3	iMac DECO	秀和システム
4	iMac STARTUP GUIDE	光文社
5	Shade Professional 3Dスーパーテクニック	ソーテック社
6	OldMac超蘇生マニュアル	日本工芸社
7	Poser 3ハイテクニック	ソフトバンク
8	見ればわかるチャート式Photoshop 5	ビー・エヌ・エヌ
9	Photoshop 5.0 MENUMASTER	メディアテック
10	Adobe Photoshopレタッチマスター	ビー・エヌ・エヌ

12月末現在　協力／書泉グランデ，T・Zoneミナミ

MACLIFE STATIONへ行こう!!

MACLIFEステーションには、多くの会議室がある。
今回は、あらめてこの会議室それぞれがどんな内容かを紹介しよう。あなたの興味に合致する会議室があるだろうか。
また、新たに本誌の特集としても取り上げられたiMacやMacOS 8.5に関する会議室がオープンした。
すでに参加している人も、そうでない人も、新しい会議室へどんどん書き込んでほしい。

from MACLIFE STATION

今月のスタッフ　飯嶋 淳（いいじま あつし）

●BNNステーションSYSOP●
Atsushi@Iijima.com

PowerBookユーザーにとって今年最大の話題はコンシューマーポータブルがいつ，どのような形で姿を現すかだろう。もしかしたら，それはサンフランシスコでお目見えしているかもしれないし，AppleがＣＦの放送権を取ったとされているスーパーボウルで予告され，翌日発表されるのかもしれない。そう，Macintoshがデビューしたときと同じ手法である。このいずれでもない場合は2月のMacWORLD Expo Tokyoで見られる可能性は低い。でももしかしたら，ジョブズが基調講演のおみやげに持って来るかも…などと発表時期を推理するだけでもけっこう楽しめる。

まあ，いずれにしても，今年の前半に発表され，その3カ月後くらいには店頭に並ぶことは間違いないのだが，日本のPowerBookユーザーにとっては持ち運べるサイズのMac OS搭載ノートが出るかどうか？　それは，PowerBook 2400cよりも軽いのか？　MPUの速度は？　CD-ROMはつくのか？　ディスプレイのサイズは何インチになるのか？　興味津々なわけである。一方，アメリカのコンシューマーポータブル関連のメーリングリストを覗くと，DVD-RAMは採用されるのか？　とかコンシューマー向けモデルならばゲームマシンとしての性能も高くなければだめだ！　なんて意見もあって，日米の温度差が面白いのである。日本人的感覚からすればゲームはPlay Station，NINTENDO 64，Dreamcastとあるので，なにも高価なノートでやらなくてもいいじゃないか，携帯用ならゲームボーイカラーもあるし，とも思うのだが…。

ただ，日本のユーザーにとっての不安材料としては，日本発のPowerBookとしてIBMと共同開発したPowerBook 2400cは日本市場以外では受け入れられなかったという重い事実がある。世界中どこでも売れる商品を作りたいAppleの製品開発の基本思想のなかに，電車で移動する平均的日本人の生活スタイルが入っているかは不明で，このあたりはApple Japanの原田社長にもプッシュしてほしいところである。

さて，これまでの噂と事実を時間軸に合わせて追ってみると，昨年２月末には解散したNewton Message Padの開発チームがそっくりPowerBookの開発チームに移され，Mac OSのサブセットを使用する新しいPDAの開発に着手したという噂が流れた。5月のWWDCでは，コンシューマー向けのノートを1999年初めのリリースに向けて開発中とされ，7月にニューヨークで開かれたMacWorld Expoでは，コンシューマーポータブルの位置づけもハッキリと示されたのである。

しかし，具体的な仕様となると噂は二転三転するものの，確証の持てるようなものはなにひとつなく，複数の意図的なリークがAppleサイドから流されているようにも思える。

楽しみは先にとっておくもの？　MACLIFEステーションでは，11番会議室，PowerBook Clubで，コンシューマーポータブルに関するご意見やご質問をお待ちしております。担当は私，POWERBOOK ARMYの飯嶋です。

飯嶋 淳●Macintoshユーザーグループ，POWERBOOK ARMY代表。BNNステーションのSYSOPを1995年冬から務める。

▶BNNステーション（SBNN）◀

●MACLIFE ステーション（SMACLIFE）

1	From SBNN	お知らせ・告知・発表
2	I'm thinking iMac	新Macintosh伝説
3	Library Info	新着ライブラリ情報
4	Mac on the desktop	Macまわりの超整理
5	Mail Box	なんでも質問ご意見箱
6	Tea Time	茶飲み話・自己紹介
7	Just Buy It!	欲しいものは今買おう
8	Freeware Talk	フリーウェアの話題
9	TipsTipsTips	Mac 裏ワザ、小ネタ
10	Debate Room	ユーザーにも言わせて
11	PowerBook Club	PowerBookとMobile PC
12	Amusement room	電脳遊戯室
13	Welcome to music!!	まっくでおんがく！
14	PDA Banzai!	超携帯電脳
15	Hardware A to Z	ハード談義とQ&A
16	Software A to Z	ソフト談義とQ&A
17	Auto Script Club	自動通信自由自在
18	She says,She said	私やMacのおしゃべり
19	MacOS 8.5 AtoZ	新OS徹底解剖！
20	Let's Mac"Win"tosh	MacとWinの素敵な関係

●NETLIFE ステーション（SNETLIFE）

1	ステーションからのお知らせ	
2	PostPet保健室	困った時の民間療法
3	ライブラリ	新着ソフトウェア情報
6	こんにちはインターネット@自己紹介	
10	ハローメッセージ募集中！ 応募はこちらへ	
11	はじめてのインターネットQ&A	
13	健康・快適・Macintosh生活	
14	Cyberdogハウス	
17	初めて作るホームページ@Q&A	
18	PHS通信事始め☆ASTELステーションとの合同企画	
19	PostPet保育園PTA	うちの子が一番！

BNNステーションへの参加方法

BNNステーションへの参加方法は，NIFTY SERVEのIDをお持ちのかた方であれば，「GO SBNN」で可能です。また，「GO SMACLIFE」「GO SNETLIFE」でMACLIFEステーションやNETLIFEステーションに直接ジャンプすることも可能です。あるいは，Webブラウザを使ってのアクセスも可能です（URL：https://iw.nifty.ne.jp/iw/nifty/smaclife/）。また，Virtual MACLIFEからのリンクも張られていますので（http://www.bnn.co.jp/ MACLIFE/from_smaclife/smaclife.html）ご利用下さい。NIFTY SERVEへの入会に関する問い合わせは，入会サポートダイヤル（0120-508-502）まで。

MAIL BOX

MailBoxを読んでいると

最近のMailBoxを読んでいると，夫婦で，家族で，そして家庭で複数台のMacを使っているという記事が時々目に付きます。なんかいい感じだなぁと思います。私も子供がいますが，生まれた時からMacがあり，マウスに触り，スタートアップMacを見て喜んだりと，Macやコンピュータがあって使うことが当たり前の世代になるんだなぁと思うこの頃です。（大阪府　須藤信行　42歳　PowerMac 9600/233，PowerBook 2400/240，Performa 630/PPC）

安定感が欲しい

職場の図書室のタワー型G3 MacにMac OS 8.5がインストールされた。非常に便利になると期待したが，そのとたんにフリーズする。原因不明だがATOK 8とぶつかるらしい。仕方なく，ATOK 8が外されてしまい，今までに便利に使っていたATOK 8用専用辞書が使えなくなった，またマックライトIIのように古いワープロソフトではインライン変換がまるでできなくなり，非常に不便となり，みんながそのタワー型G3 Macをあまり使わなくなった。やはり，職場でみんなが使うソフトウェアは最新機能よりも安定第一であると痛感してしまった。……その後結局Mac OS 8.1に戻すことになってしまったのである。マックライトIIは，非常に安定しており，機能もそこそこで，メモリやハードディスクも食わず手放せないソフトの1つです。（大阪府　日下　茂　39歳　MPC-GX1 Limited）

私のMacvieには

Mac OS 8.5を手に入れました！……約24時間強で元のシステムに戻しました。……上書きでなく新規インストールをした上，元のシステムフォルダを他のメディアに移せなかったので（お金がないので，持ってない）ハードディスクがいっぱいになってしまったからか，それともメモリが64MBしかないからか，それとも……？　とにかく，遅くなってしまったんですが……インターネットにつなないでもいないし，いらない項目ばっかりで，古いシステムフォルダから機能拡張などを移そうとしてフォルダを開けて，つい1日前まで活躍していた7.5.1のシステムのいろいろを見ていたら悲しくなって来てしまって……。24時間ぶりに戻ってきたシステム7.5.1のデスクトップを見て，思わずほっとため息をついてしまいました。「これぞMacvie（うちのMacの名前）……」と思って。当分OS 8.5はしまっておきます。でもいつか！（東京都　mal　21歳　Performa 6210）

オレのMac

Mac OS 8.5を発売日に買った，私。アピアランスのサウンドをインターネットでダウンロードしまくって入れまくってます。友人には，うらやましがられたり，うるさがられたりしてますが，「オレのMac」って感じがベリーナイス。（東京都　志村賢治　21歳　PowerBook 1400c+Interware Booster1400）

8.5インストール成功

我が家では，メインマシンとしてIIciにDayStar Turbo601をのせて使っています。新しくて速いMacが欲しいな〜と思い続けてもう７年も使っています。カラーボードをのせてモニタも17インチにして，周辺機器もSCSIで買いそろえました。メモリーも80MBあります。そんな，手塩にかけた愛機で，Mac OS8.5が動作しないと本誌で読んだときは「本当かな」と思いました，実際にやってみたところ，インストールさえできませんでした。とてもショックでした。しかし数日後友人からQuadora+PPCアップグレードマシーンのOS 8.5のインストールの仕方をメールで教えてもらいました。その方法をまねてやってみたところ，案外簡単にOS 8.5をインストールすることができました。今のところアプリケーションも問題なく動作しています。ひょっとしたらOS Xも動作するかも？！！

詳しい方法を知りたい方は12月7日以降の我が家のホームページ（http://www1.plala.or.jp/okabeman/）の「えいいちのMACLIFEのコーナー」を見てください。これでまた，G３マシンが遠くなってしまいました。（埼玉県　岡部英一　36歳　IIci+DayStar Turbo601，Power Book2300，Performa575，Performa6310，Color Classic II，SE/30）

Office特集でよくわかった

Office98がMac OSに対応して「インストールしやすくなった」とか「Windows版に追いついた」などの漠然とした情報は聞いていたのですが，今回の「Office 98 98のなぞ」特集で，よりどのようになっているのかがよくわかりました。私も会社ではOfficeを使用していて，プライベートではMacを是非買おうと思っていますので，Mac用Officeを購入したときに是非参考にさせていただきます。（愛媛県　もぉひとつ君　30歳）

98のつぎは

「OS 8.5の85のなぞ」とかを今月の続編でやってほしい。（大阪府　谷崎雄一　21歳　Performa 5430）

スケルトンはガラスの靴

アナログ年賀状特集，とても良かった。会社の義理状はともかく，個人の賀状はアナログ要素があったほうがうれしいから。

PowerBookスケルトン化計画。もうれつに物欲が刺激された。何にせよ，スケルトンはすてきです。シンデレラのガラスの靴以来の人類の歴史です（意味不明）。（埼玉県　すずきあやこ　37歳　PowerMac 7300/180）



スケルトン化はマイコン製作

PowerBookスケルトン化計画はすごいですね。私は車でも家電品でも買ったままの状態で使い続けるタイプなので，私には考えつかないことです。でも，20年ほど前のマイコン時代には，キーボードからCPU周り，ディスプレイ回路まで図面を引いて自作マイコンを作ろうとしたことがありますので（結局資金難で完成しませんでしたが），こだわりは少しわかる気がします。（岐阜県　伊藤 博　41歳　Performa 5440）

変身サイボーグ1号 !?

変身サイボーグ1号&キカイダー以来のスケルトンファンの僕としては，12月号の「PowerBookでGo!」はサイコ〜でした。こんなこと思いつきもしなかった。世の中広いです。でも面倒くさがりの僕はiMacのノート版という噂の新型PowerBookに期待です。でもeMateと見分けが付くのかなぁ？　でも楽しみ！（北海道　小倉昌弘　30歳　PowerBook 1400cs/166）

「PowerBookスケルトン化計画」についてはたくさんのご意見をいただきました。これもやはりインターネットの効果ではないでしょうか？　これまでは点でしかなかった個人の思い付きがネットワークの力で結びつき，思いもよらない大きな力になったわけです。新しい力の生まれかたですね。

神田さんを宇宙に

「Kanda News Network」2001年宇宙の旅！　すごいですね。メールマガジンもぜひ申し込みたいですが，うちのPerformaはインターネットにつながっていません。ほんとうに残念！　神田さんが無事宇宙旅行にいらっしゃられることを祈っています。まだ先の話ですが，ぜひ誌上でも宇宙の話を聞かせてください。（茨城県　Yuka　29歳　Performa 520）

目からウロコのColorSync

ColorSync特集はホントに目からウロコでした。今まで専門書にまで手を出して，かえって訳わかんなくなっていたのが，つぼを押さえた易しい解説ですっきり爽快！　さっそく紹介されているツールをゲット。OHP原稿から「緑の青空」や「レモン色のオレンジ」を追放しようと思っています。（東京都　匿名　40歳　PowerBook 5300ce）

我が心のHyperCard

最近，「我が心のソフトHyperCard」の開発が終わるようなことを聞きました。このソフトは私に自分でソフトを作るという楽しみを教えてくれた大切なソフトです。3.0が出る出ると言われながら，もう3年くらいバージョンアップもなく，しかもフロッピーでの供給なので，最新のiMacにはそのままインストールができない状況なので，未来は暗いなぁとは思っていましたが……。

昔と違って今のMacユーザーは，何か自分で作り出すのではなく，市販ソフトを使うだけというようになってきたのでしょうか。「自分で何かを作る」これこそがMacユーザーの心意気だと思うのですが。iMacのような外見の格好良さだけがMacの魅力ではないはずです。（神奈川県　小原規安　33歳　Performa 575, Performa 5420）

それでもiMac

iMacLIFEのページを見ているうちに本物のiMacを一度見てみたいと思い，車で1時間かけて見に行きました。気が付くと助手席にiMacを乗せている自分の姿がありました。現在5台のMacに見つめられて暮らしています。（千葉県　岩澤由紀夫　32歳　PowerMac 8500ほか）

ごめんねiMac

我が家にiMac以外のペットが一匹増えました。これまでは家についたら1にiMac，2にiMac3，4がなくて5にiMacでしたが，先日秋葉原にZipドライブを買いに行ったときにちょっと寄ってみたゲーム屋さんで『ピカチュウげんきでちゅう』を衝動買いしてしまい。最近は家に帰ると1に，ピカチュウ2に，ピカチュウ3，4がなくて５に，iMacになっています。ごめんねiMac！！

でもかわいいことには変わりないので，どちらも平等にかわいがっています。

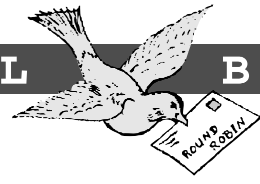
iMacは転がしたりしながら……。（千葉県　加藤剛　21歳　iMac）

ほんとに10分で

「友人がiMacを買ったけど対応しているプリンタに繋いでいるのにちゃんと印刷ができないからとにかく見にきて！」とアルバイト先の会社の人に頼まれて行ってみたら，MacOS 8.1でiMacアップデート1.0を入れてなかったのが問題でした。頻繁にアップデートが行われるMacって，Windowsユーザーには意外と難しいのかしら？　と思いました。でも，その人はインターネットの接続は初めてなのにすぐできたそうで，すでにつながってました。箱から出して10分でインターネットにつながるというのは嘘ではなかったようです。（北海道　erica　22歳　iMac，Performa5220，PowerBook520）

iMacで人生が

iMacを購入してはや１ヶ月。最初はiMacを買うか買わないかを検討するために買い始めたMACLIFEですが，いつのまにか当たり前のように発売日に書店に向かうようになりました。



MAIL BOX

まわりに1人もMacユーザーがいないため，殆ど独力で勉強の毎日です。でも自分で一生懸命調べて，一つ一つ機能の使い方が分かってくるのがとっても楽しいです。iMacで始めたインターネットを通じて，よいメール友だちにも出会えました。なんだか楽しいことばかり続くので，ちょっとコワイくらいです。

あとはよい就職口を見つけるだけなんですけど……。（山口県　ピンポン　21歳　iMac）

Macで人生が

先日アメリカの友人が就職を希望するニューヨークの会社に，推薦状をE-mailで送った。その甲斐あってか，彼の就職がすぐに決まった。自分のMacとインターネットが役に立っててとてもうれしかった。（神奈川県　岸忠澄　40歳　PowerMac 9600/233）

いちびりの血が

私は仕事柄，数字の計算をよくします。何かの計算をした時に，“120”と出てきたら「Power Mac 7600/120は俺のMacや」とか，“750”が出たら「Booster 750のドーターカードが欲しいなぁ」とか思わず小さな声で言ってしまいます。こんなん私だけでしょうか？（大阪府　松本治郎　36歳　Power Mac 7600/120）

松本さん，あなただけです。そういうことにしておきましょう！

MACLIFEは呪文

MACLIFEを購読した当初は「読む」というより「ぶらさがる」といったほうがいいくらいでした。何がなんだかさっぱり分からず，毎月毎号，まるで「聖書」か「なにかの呪文」を読んでいるようでした。

最近，ふと思い立って，数年分のバックナンバーを読み返してみたところ，当時は分からなかった事が驚くほどすんなりと理解でき，それはそれで嬉しかったのですが，同時に，己の処理速度の遅さを思い知らされたようでもあり，なんとも複雑な心境でありました。いつの日か，リアルタイムで理解できる読者になりたいものです。（東京都　齋藤千晶　29歳　Apple II，Mac Plus，LC III，Centris 660AV，Power Mac 8100/80，PowerBookG3/250，iMac）

Good News or Bad News?

本誌の紹介を読んで，アルプス電気のMD-5000を買いました。さすがに専用紙を用いたカラー印刷の鮮明さには驚きましたが，年賀はがきでも十分です。本当に普通のインジェクトプリンタでは真似のできない画質ですね。これまで使っていたColor Style Writer 2400では宛名書きだけをしていたのですが，今年の年賀状はこれで作ることに決めました。ついつい，家族全員の年賀状作成を一手に引き受けてしまいました。（新潟県　本間慶一　45歳　Power Mac 7300/180）

Good News その2

最近，4年前に買ったColor StyleWriter 2400が壊れてしまいました。購入したお店オリジナルの保険に入っていて，修理に出したのですが，古くてすぐには直らないとのこと。修理代金も相当かかるらしく，代替機種でもかまわないかと，問い合わせがありました。エプソンのPM-750に替えてもらえるということで，了解しました。現在，店頭で3万円程度で購入できる機種ですよね。Color StyleWriter 2400の修理代は，おそらくもっとかかるということなんでしょうね。旧機種の修理代って高いようです。保険に入ってて良かった。キーボードも壊れてしまって交換してもらっているし，保険料の元は十分とりました。運が良かったのか，悪かったのか，どちらでしょう???（静岡県　杉森真弓　29歳　Performa5320）

プリンタ業界の競争も大変熾烈なものがあります。1年経つと機能は数段上になります。家庭向けのプリンタは消耗品と考えておいたほうがいいかもしれません。特に年賀状をたくさん出すかたは。

おめでとうございました

昨日，「MACLIFE」読者プレゼントが届きました！　本当にありがとうございました。

もう嬉しくて嬉しくて，，，今年は良いことがあまりなかったけど，最後の最後にこんな嬉しいことがあって，とても感激しています！！

普段クジ運のない私は懸賞などに応募したことなどなかったのですが，プレゼントの中に，母が欲しがっていた商品が載っていたのでダメもとで応募しました。商品はCD-ROMでしたので，もし当たったら母に「iMacを買ってあげるわね」などと軽い気持ちで言ってしまったのですが，プレゼントが届いた日，母はリビングをウロウロしながら「この辺ならiMac，置けるわね」としっかり覚えていました。母は普段DOS機を使うハイパーおばさんです。この分では，年内にiMacを買うハメになりそうです。多分PowerBook用の積み立て金を使うことになると思います。でもiMacを買いたい！と思ってからなかなか購入まで踏み切れなかったので，かえってキッカケになって良かったのかも……と思うことにします。iMacくん，もうすぐに迎えに行くよ！（東京都　小野智子）

厳しいご意見

値段が980円になって，かなりコストパフォーマンスが高くなったものと思われる。

元々，各関連記事のカスタマイズが他紙に比べて非常にバランスがとれているので，各記事の特徴が掴みやすいです。

しかし，その分記事に魅力がないと，決定的な購買意欲につながらない所もあります。

ですので，以前の価格では購入してから記事に不満があると他紙を購入した場合よりも深く後悔の念に駆られることになりましたが，今回からの価格ですと，そういうマイナスの部分で

MAIL BOX



の差別がなくなりますので，純粋に記事での差別化に専念できることがうれしいです。これからのMACLIFE に大いなる期待をしております。がんばってください。（長野県　山口智司　29歳　Power Book 1400c/G3）

私は公務員

私は，公務員ですが，Macはこの世界でも少数派です。先日ある研修会でパソコンの利用法について，意見交換をしたのですが，ワープロソフト，表計算ソフト（Excelがほとんど）を利用している人が，ほとんどでした。「経理会計を担当するならデータベースソフト（クラリスワークス・ファイルメーカーPro）の方が便利ですよ」と発言したら，結構反響がありました。特にクラリスワークスは，データベースのデータをそのまま表計算にペーストできるという画期的な利点があるのに，Windows派には，ほとんど（？）認知されていないようです。Mac ユーザーは，Macだけじゃなくソフトも愛しているのだ！　声を大にして言ってしまう今日この頃です。（茨城県　廣瀬克彦　32歳）

New YearのNew愛機

Power Mac 6200を弟に譲って以降，No Mac。禁断症状を耐え，クリスマス商戦でG3 300DTが値引きされることをひたすら祈る今日この頃。家内が「この頃年賀状にEメールアドレスを入れるのが多いのよね。私もそろそろ……」という願ったり叶ったりの状況で，Macの登場となるが……。正月はNew愛機で家内にメールの手ほどきをしたい。（岐阜県　旭と玲の父　35歳　BIBLO 6200）

がんばってください

思いもかけぬ病が見つかり，これから入院，手術を受けます。正月はベッドの上です。来年運良く無事に退院できたらiMacを買います。子供たちのために，もっと早く決断しておけばよかったと思っています。ホームページも作りかけのまま。どうなることかわかりませんが，身体が動かせる間はPowerBook 2400cを病院に持ち込んで，気晴らしをしようと思っています。やりたいことはいっぱいあるのに。また全力でそれに取り組めるようになりたいと心から思うようになりました。もちろんMacのある生活もその中に含まれています。（東京都　neo-fin 42歳　PowerBook 2400c/180，PowerBook Duo 280c）

大丈夫，なんて安請け合いは誰にもできないけれど，本当にがんばってください。手術が成功して，明るいMacのある生活がまた始められるように祈っています。

PRESENT

●「MACLIFE」No.124／12月号当選者発表（敬称略）

『アンツ』Tシャツ　3名
福岡県　渡辺杉雄
鹿児島県　林　靖英
埼玉県　岡部英一

Newer社ロゴ入り特製折畳みチェア　5名
東京都　志村賢治
東京都　大楠素之
東京都　駒野正樹　ほか2名

iMacポスター　1名
福岡県　高尾進

G3用インナーバッグ　1名
岩手県　小田島卓

ハイパー家計簿3　1名
京都府　白須ひとみ

マウスパッド工房　10名
北海道　山岸保博
茨城県　廣瀬克彦
東京都　河野敦徳　ほか7名

ねこ神さま スクリーンセーバー　1名
山口県　門田彩子

クイズ・ゲーム「知ってるちゅうの!?」　1名
愛知県　川本良子

KUNIO COLLECTION　5名
青森県　忠見勇
神奈川県　田中正光　ほか3名

前号の訂正

MACLIFE No.125／1月号において以下のような誤りがございました。訂正してお詫びいたします。

▼P.167のNo.4のプレゼントのフカシロ商事の「龍角散パフィット」のコメント中に誤りがありました。「記念」は，正しくは「禁煙」です。
▼P.176のゲート「MYTH II」の問合せ電話番号が03-3511-5900となっていますが，これはソースのユーザー問合せ電話番号で正しくは03-3865-5812です。
▼P.203 NEWS記事中，Mpegオーディオレイヤー3を使用との記述がありますが，これは誤りです。
▼P.260-261の「iMacデモ展示販売店最新情報」におきまして，「ベスト電器コンピュータウン松江」「デオデオCOM City 出雲店」が鳥取県になっておりました。正しくは島根県です。

関係各位にご迷惑をおかけしたことをお詫びいたします。

『MACLIFE』次号予告

速報 MacExpo SanFransisco
新製品続々登場！

1月5日からSanFransiscoで行なわれたMACWORLD Expoの
最新レポートをお届けします。

特集 1999年のMac業界大予測
Mac業界はこうなる！

MACWORLD Expo SanFransiscoでの，Jobs氏のキーノートスピーチ，新製品の発表を受けて，1999年のMac業界を大胆予想。DTP業界，グラフィック業界，ビジネス，教育，医学など各業界別にその影響を予想。

特集 面白いクリエイター出てこい！
1999年 注目のクリエイターたち

音楽，グラフィック，Web，出版などの各業界で，ブレイク寸前のクリエイターたちを徹底紹介。

➡集中レポート
最新フォント大研究

CIDフォント，OpenTypeフォントなどさまざまな規格が登場するフォント。
フォントの現在とこれからについて。

MACLIFE GrandPrix '98発表！

読者が選ぶベスト・ソフト＆ハード！　集計結果を発表。

MAC LIFE

3月号は2月18日(木)発売，
定価は980円です。

◆掲載記事は予告なく変更することがあります。
予約は，(株)ビー・エヌ・エヌ　販売部　TEL.03-3238-1622

編集後記

●地上波での放送が激減したので，人気がガタ落ちのラグビーですが，今年はワールドカップイヤーです。10月を目指してがんばれ！マコーミック！やっぱりCS放送に加入しなきゃだめかなぁ〜。　（とよ）

●いよいよカウントダウンです。今年は，「もういくつ寝ると○○」といった出来事がたくさん控えていて，楽しみです。指折り数えることにわくわくするのは久しぶり。あれ，どこまで数えたんだっけ。(島)

●アーティストという人種は皆ロマンチストである。21世紀への序章となる今年は，地下室で眠っていたアーティスト達が一斉にオーバーグランドに現われるだろう。面白い1年になりそうだ。　(KenG)

●年末の慌ただしさに加え，背中の調子が悪い。馬券的には，軸は合っているがヒモがまったく噛みあっていない。今年も大幅赤字だ。読んだのは妹尾ゆふ子『風の名前』，野阿梓『少年サロメ』など。　(よた)

●結局NBAシーズンはお流れに。そこで気になるが，Jordanが無駄に1年歳をとること。有名プレイヤーほど惨めな引退シーズンを迎えるというNBAのジンクスがまた繰り返されそうな気配だ。　(しお)

●12月24日には『眠れる森』の最終回を観たかったのだが，忙しさのあまり断念。3人とディナーの約束があったので，2時間ごとに都内を駆け回るはめになってしまった。今年のイヴは自粛しようっと。　(gas)

●家の近くに，果物売りのトラックが時々来る。いつも手書きのキャッチが面白い。イチゴの時は「美人はまけるよ」で近所のおばさん達が主張して群がっていた。メロンに至っては「罪な甘さ」。ステキ。(愛)

●99年は何といっても，キューブリックの新作“Eyes Wide Shut”が楽しみだ。テレンス・マリックが20年ぶりに撮った“The Thin Red Line”と，ロード・ムービーらしき北野武の新作にも大いに期待。(TN)

●転職してきて驚いたのは，編集部に意外とマックおたくが少ないこと。みんな空気のように当たり前の存在として使ってる。前の職場は新しいPower Bookなんか買うと，殺気だって触りに来たよなぁ。　(雨)

●来る日も来る日も只管プレゼントの梱包発送を続け，ちょっとだけサンタクロースの気持ちがわかったような…？まだ届かない貴方，もう暫くお待ちください！(Kuni)

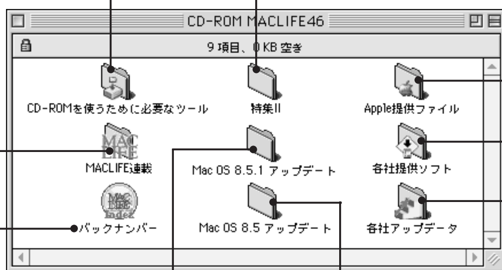
Macware Selection INDEX

Soft Ware

CD-ROM MACLIFE GUIDE

CD-ROM MACLIFEの楽しみ方

収録ソフトウェアを使うための準備と，コンテンツの楽しみ方



【1】CD-ROM MACLIFEを利用するのに必要な圧縮／伸張ツールなどのソフトウェアが収められている

【2】本誌記事に関連した，さまざまなコンテンツを収録

【3】CD-ROM MACLIFE 1～45のインデックス

【4】特集IIで紹介している電子メールの体験版8種を収録

【5】Mac OS 8.5.1アップデータを収録

【6】Mac OS 8.5アップデータを収録

【7】Appleから提供されているソフトウェア

【8】各メーカーからの提供ソフトウェア

【9】各メーカーから提供されているアップデータやドライバソフトをメーカーごとに収録→P.317

CD-ROM MACLIFEは，『MACLIFE』本誌とリンクした内容をCD-ROMで提供するものである。特集や連載の関連ファイルなど，数多くのデータが収録されている。また，各社提供によるデモ版やアップデータも収録している。CD-ROM MACLIFEの世界を，より楽しく体験してほしい。

最初に行なうことは？

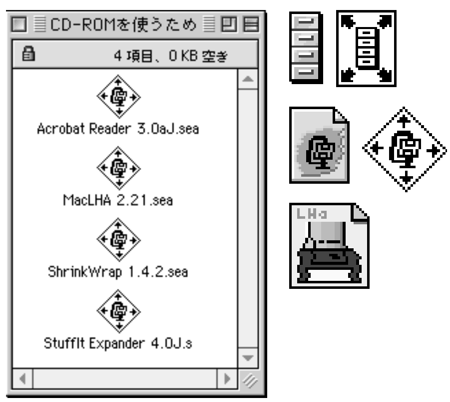
CD-ROM MACLIFEの利用にあたっては，Mac OS 7.6.1以降をインストールした，68040／68LC040以上搭載のMac（24MB以上のメモリを搭載），2倍速以上のCD-ROMドライブが必要になる。推奨する環境としては，インターネットに接続できるPowerPC搭載Macおよび互換機（32MB以上のメモリを搭載）。OSはインターネット系のソフトウェアともっとも親和性が高いMac OS 8.1を推奨している。

CD-ROM MACLIFEをCD-ROMドライブに入れると，自動的にウィンドウが開く。まずは『CD-ROMを使うために必要なツール』フォルダのなかに入っている圧縮／伸張ツール「StuffIt Expander」と「MacLHA」，ディスクイメージのファイルをマウントする「ShrinkWrap」が収められているので，これをハードディスクにインストールする。

CD-ROM MACLIFEのコンテンツを楽しむためにはWebブラウザが必要になるものもあり，もしWebブラウザをインストールしていないようだったらぜひインストールしてほしい。

『特集II』フォルダのなかには，Webブラウザとして「Internet Explorer 4.01」と「Netscape Communicator 4.5[ja]」が収められている。

【1】『CD-ROMを使うために必要なツール』各種ツールをインストールしていない方へ



CD-ROM MACLIFEに収録されているソフトウェアのほとんどは，圧縮／伸張ツールによって圧縮されている。これらの多くはアイコンで見分けることができる。上から順にCompact Pro，Compact Pro（自動伸張），StuffIt，StuffIt（自動伸張），LHA。Acrobat ReaderはPDFファイルを見るツール

【3】『バックナンバー』フォルダ クイックサーチで過去のCD-ROMを検索



クイックサーチデモ版を利用した検索システム。過去のCD-ROM MACLIFEを調べることができる

Mac OS 8.5.1 アップデータを収録！

アップルコンピュータからMac OS 8.5.1 アップデートが配布されたので，さっそく収録しました。このアップデータはMac OS 8.5に対し，

・ファイルへの非同期書き込みが大量に生じた際にメモリエラーを起こす問題を修正
・AppleScriptの使用時にメモリリークが生じることがある問題を修正
・まれにドライブのアイコンが消えるなどの「ドライブ設定」における不具合を修正
・サードパーティ製ADB装置の中に認識できないものがある不具合を修正
・特定のシステムでMac OS 8.5 CDからの起動に失敗する問題を修正
・Sherlockのインターネット検索が一部のプロキシを通過できない問題を修正
・QuarkXPress 4.0など一部のソフトで文字幅の調節が正しく反映されない不具合を修正
・Fontworksのフォントを表示できないことがある問題を修正などの機能を改善します。

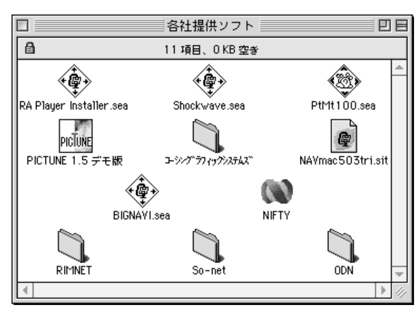
なお，8.5.1アップデータをかける前に，8.5アップデータをかけることをお薦めします。

【2】『MACLIFE連載』フォルダ 本誌と連動した各種コンテンツとファイル



MACLIFEのレギュラーページと連動したフォルダ。Macware Selectionのインデックスや各種コンテンツ，サンプル画像などが収録されている。図は，「あ★かるい裏Mac道のススメ」

【8】『各社提供ソフト』フォルダ メーカーから提供のデモ版や体験版を収録



各社から提供されているデモ版や体験版がこのフォルダに入っている。ぜひ自分のMacにインストールして楽しんでもらいたい。その際には必ず付属の文書に書かれている注意事項をよく読んでから使うようにしてほしい

CD-ROM MACLIFE今月の注目のソフト

電子メールソフト8種／Mask Pro 2.0J デモ版／The Untouchable デモ版

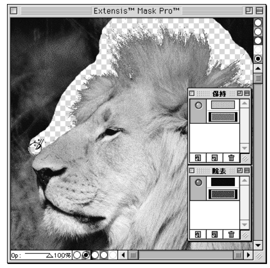
特集II 連動　電子メールソフト8種



収録場所：『CD-ROM MACLIFE』→『特集II』フォルダ

今月の特集IIで紹介している電子メールソフトを8種，CD-ROMに収録してある。記事を読み，いろいろな電子メールソフトを試して，自分にぴったりのメーラーを見つけよう。シェアウェアのものは気に入ったら，送金を忘れずに。

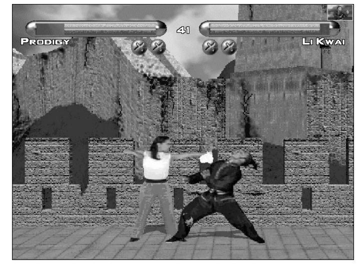
Mask Pro 2.0J™ デモ版



収録場所：『CD-ROM MACLIFE』→『MACLIFE連載』→『Macware Selectiont』フォルダ

Mask Pro 2.0Jは，独特なカラーマッチング技術やベクトルセグメントのパスを使用してプロ品質の精密なマスクを作成する，Adobe Photoshopのプラグインソフト。面倒なマスク作成にかかる手間を軽減してくれる。

The Untouchable デモ版



収録場所：『CD-ROM MACLIFE』→『MACLIFE連載』→『Entertainment』→『Game Now』フォルダ

実写キャラクターが戦いを繰り広げる，格闘ゲーム。登場キャラクターは実在のマーシャルアーツで，繰り出す技も本人の得意技。このデモ版では，2人の格闘家と対戦できる。リアルな戦いを楽しんでほしい。

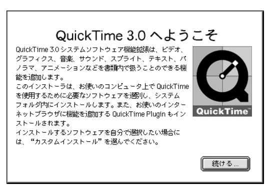
『QuickTime 3日本語版』をインストールしよう！

最新のマルチメディアツールを体験しよう

収録場所：『CD-ROM MACLIFE』→『QuickTime 3.0.2』フォルダ

「機能拡張」〜QuickTime英語版
●QuickTimeɪ
●QuickTimeɪ PowerPlug
●QuickTimeɪ MPEG Extension
●QuickTimeɪ Musical Instruments
●QuickTimeɪ VR
●Sound Manager
「コントロールパネル」
●QuickTime Settings

1）もし読者のMacに英語版があらかじめインストールされていたら，左の各ファイルをシステムフォルダから別の場所に移動しておくこと



2）インストーラをダブルクリックすると，最初に「QuickTime3.0へようこそ」の画面が表示される



3）QuickTime Proへのアップグレードページに接続して，Proへ$29.99でバージョンアップすることができる。また，郵便振込でもProキーの購入が可能になった（4,410円）。問合せ●アップルソフトアップグレードセンター（03-5977-7247）

今月のCD-ROM MACLIFEには，アップルのQuickTime 3.0.2日本語版を特別収録している。

QuickTime 3日本語版は，QuickTimeだけでなく，QuickTime VR，QuickDraw 3Dといったアップルの技術をすべて含んでいる。

インストーラの形態そのものは，本誌読者にはお馴染みのアップル標準のものなので，特に迷うことはないだろう。しかし，すでに英語版をインストールした人は若干の注意が必要になる。

インストールの前に，まず自分のシステムにインストールされているQuickTimeが日本語版か英語版かに気をつけなければならない。もし英語版であれば，機能拡張フォルダのQuickTimeファイルが「QuickTimeɪ」とTrademark部分が文字化けしているはずだ。

英語版を使っているのであれば，上記リストにある各ファイルをシステムフォルダから出すなどして，あらかじめ別の場所にまとめて退避させなければならない。

「Internet Explorer 4.01」より前のバージョンを使用している読者は，CD-ROM内のプラグインを必要とするデータが表示できないことがあるため，「Internet Explorer 4.01」をインストールする。さらに『各社提供ソフト』フォルダには各社のプラグインファイルも収められているので，同時にインストールしておこう。

CD-ROM MACLIFEの使い方

それではCD-ROM MACLIFEを使ってみよう。たとえば，『Game Now』フォルダの各ソフトは，ツールによって圧縮されているので，使用する場合はそれぞれに応じた圧縮／伸張ツールで伸張する必要がある。ただし，自動伸張するタイプのファイルはそのまま伸張が可能だ。また，Netscape Communicatorをインストールしている場合は，その際に「StuffIt Expander」が同時にインストールされているので，特別にインストールしなくても伸張できる。もし，圧縮／伸長ツールがインストールされていない場合は，CD-ROM MACLIFEの『CD-ROMを使うために必要なツール』フォルダのなかにある各種ツールを利用してほしい。各ソフトは，付属の注意事項を必ず読んでから使用するようにしよう。

読者メールの受け付け

読者メールの受け付けは，CD-ROM MACLIFEの『MACLIFE連載』フォルダのなかにある『MAILBOX』フォルダの「読者メール&資料請求テンプレート」を，使用しているインターネットメールの本文にペーストして必要事項を記入し，メールの題名を「readers No.126」としてMACLIFE編集部のメールアドレスである「maclife@bnn.co.jp」宛に送信してほしい。本誌で募集している各種プレゼントもこのメールで応募できるので，どしどし送ろう（応募は1人1通まで）。

また，CD-ROM MACLIFEに関する質問や要望などを受け付ける専用のメールアドレスも用意している。「cd-rom@bnn.co.jp」まで意見を送ってほしい。

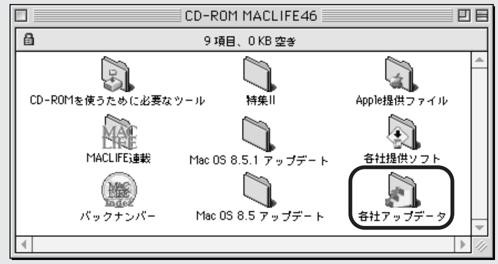
●動作環境

ハードウェア	68040／68LC040以上搭載のMacintoshおよび互換機。24MB以上の搭載メモリ，2倍速以上のCD-ROMドライブ
OS	Mac OS 7.6.1以上

●推奨環境

ハードウェア	PowerPC搭載Macintoshおよび互換機 32MB以上の搭載メモリ，4倍速以上のCD-ROMドライブ
OS	Mac OS 8.1
その他	インターネットに接続できる環境

CD-ROM収録
アップデータドライバ・ソフトウェアリスト



収録場所：『CD-ROM MACLIFE』→『各社アップデータ』フォルダ

●アドビシステムズ
Adobe Photoshop 5.0.2 日本語版アップデータ
Adobe Illustrator 7.0.1Jアップデータ
URL http://www.adobe.co.jp/

●アルプス電気
Micro.DryプリンタドライバVer.5.2
URL http://www.alps.co.jp/brand/printer
カスタマーサポートセンター
TEL 045-544-8240

●インタウェア
BOOSTER750 機能拡張1.2.0アップデータ
http://www.iijnet.or.jp/Interware/
TEL 03-5411-8010

●ATIテクノロジーズ ジャパン
XClaim VR Ver.2.5.3J
XClaim 3D Ver.2.5.3J
Nexus GA Ver.1.0.1J
TEL 03-5275-2241

●エヌフォー
Newton Language Kit 1.1アップデータ
http://www.enfour.co.jp/

●エプソン販売
■スキャナ
EPSON Scan! II Ver.2.1c
GT-2000 1.0J
GT-7000 TWAIN Rev.3.0b
ES-8000 TWAIN Pro 1.04
FS1200/1300 TWAINドライバ 1.11J
CS-5000N TWAIN Pro 1.0a

■プリンタドライバ
LP-1700/8200/9200/8300/9200S/1700S Ver. 3.5c（EPSON Print!3）
LP-2000LT/1500ART/1600 2.20J
LP-800 EPSON Remote! 1.0
LPシリーズドライバ2.20J（LocalTalk用）
LPシリーズドライバ2.20J（ELINK(2) 用）
MJ-2000C 5.54Js
MJ-3000C/CU 2.81Js
MJ-500C 2.81Js
MJ-510C 2.81Js
MJ-6000C 5.12J
MJ-700V2C/900C/5000C 2.82Js
MJ-8000C 5.12J
MJ-800C 2.81Js
MJ-810C 2.81Js
MJ-830C 5.54Js
MJ-910C/5100C 2.81Js
MJ-930C 5.12J
PM-2000C 5.11J
★PM-3000C5.56J
PM-5000C 5.07J
PM-600C 5.54Js
PM-700C 5.54Js
PM-750C 5.54Js
★PM-9000C5.58J
VP/FBP/AP/MJモノクロシリーズ 2.2a（ELINK(2)KT7.1用）
VP/FBP/MJモノクロシリーズ2.2a（LocalTalk用）

■デジカメユーティリティ
CP-200/100 EPSON Photo! 1.10J
CP-500/600ファイルアップローダ 2.00J
CP-500/600TWAINドライバ 2.0
CP-500カラリオフォトダイレクトプリント
エプソンインフォメーションセンター
TEL 011-222-7931（札幌），022-214-7624（仙台），0424-99-7133（東京），052-202-9531（名古屋），06-6399-1115（大阪），082-240-0430（広島），092-452-3942（福岡）

●エムシーパソコン販売
RealPC 1.0.3Jアップデータ
SoftWindows 95 5.0.3Jアップデータ
サポートセンター
TEL 03-5802-8998

●エルゴソフト
ネットウォーカーVer.1.0.1アップデータ
フォトコレクターVer.1.0.1アップデータ
EGBRIDGE Ver.9.0R4アップデータ
もぐらたたキー R2アップデータ
http://www.ergo.co.jp/
TEL 045-565-3330

●沖データ
Microline PS シリーズユーティリティ 2.3
Microline PSIIプリンタドライバ8.3.24
Microline PSIIIプリンタドライバ8.5.2
Microline 7300ユーティリティ2.1.7
Microline 7300PSIIドライバ8.3.2
Microline 620CLドライバ1.10j
Microline 600CLドライバ1.00
Microline 4wドライバ1.10
Microline 400/400CLドライバ1.02
http://www.okidata.co.jp/
MICROLINEお客様相談室
TEL 03-5445-6436

●オリンパス光学工業
ReadFlashPath
TEL 0426-42-7499

●キヤノン販売
BJC-455J.Drv V1.05
BJC-465J.Drv V1.05
BJC-5500J.Drv V1.01
BJC-600S.Drv V1.31
URL http://www.canon-sales.co.jp/
BJコールセンター
TEL 043-211-9330／03-3455-9544

■スキャナ
IX Scan Plug-In Ver2.6
ScanExpert FS Ver3.0.3
ScanExpert Ver3.0

■デジカメ転送ソフト
ScanExpert Ver3.0
アップルコールセンター
03-3455-9540

●キュー・エム・エス・ジャパン
CrownAdmin3
Driver for Mac1.0 (J)
PS Exec 4.02a (J)
TEL 03-3779-9610

●クニリサーチインタナショナル
EUDORA PRO 4.0.1Jr1アップデータ
TEL 06-6441-0234

●クロストーク
MZ-Link Powerアップデータ
MZ-Link PROアップデータ
MZ-Link Colorアップデータ
SMD-Link for Macアップデータ
Wiz on Macアップデータ
http://www.crosstalk.co.jp/

●計測技研
電辞萬1.6アップデータ
TEL 028-622-9811

●コーシングラフィックシステムズ
マスコット++ 1.03 アップデータ
マスコットJr. 1.01 アップデータ
CutiePocket 1.03 アップデータ
TEL 03-5379-5153

●システムクリニック
Postino1.1アップデート
sup-pos@syscli.co.jp

●システムソフト
HDT252J アップデータ
ラムチャージャー8 アップデータ
ObjectDancer1.1.3アップデータ
インフォメーションセンター
TEL 092-752-5264

●シマンテック
★Norton AntiVirus 5.0.3アップデータ
NotronUtilities 3.5.2Jアップデータ
★Notron Disk Doctor Patcher 4.0.1
★Notron Disk Doctor Special Edition
カスタマーサービスセンター
TEL 03-3476-1156

●ジャストシステム
ATOK11 for Macintosh
iMac/Power Book G3 Series対応モジュール
インフォメーションセンター
TEL 03-5412-3939（東京）
TEL 06-6886-9300（大阪）

●終作
六角大王Super1.06アップデータ
TEL 042-920-3243

●STRATA Inc.日本事務所
STRATA STUDIOPro 2.1.1Jアップデータ
STRATA STUDIOPro 2.1.1Eアップデータ
http://www.strata3d.co.jp/
(株)ソフトウェア・トゥー
TEL 03-5606-62177

●亘香通商
ディスクエクスプレスII Mac OS 8パッチ
マスタージャグラーPro 2.0.1アップデータ
TEL 045-320-2711

●ソフトフロント
★++Mail 3.0.1アップデータ
TEL 011-700-7300

●ディアイティ
NETJOY Driver 2.5.0
(株)ディアイティ
http://www.dit.co.jp/netjoy/
TEL 03-5634-7651

●日本ヒューレットパッカード
■インクジェットプリンタ日本語版
DeskWriter Series 6.04
DW 300 Series 5.11
HP DW/DJ 300 Series v6.0.3
DW600 Series 9.4.1
DJ 800 Series 9.4

■インクジェットプリンタ英語版
DeskWriter 500 Series 6.0.4
DW 300 Series 5.11
HP DW/DJ 300 Series v6.0.3
DW 600 Series 9.4.1
DW 800 Series 9.4

■レーザプリンタ
LaserJet 4L インストール
LaserJet 4PJ インストール
LaserJet 4LJ Pro インストール
LaserJet 5L/6L インストール

■スキャナ
SJ4sNewControlPanel
DeskScan II2.4E
HP ScanJet Copy 2.01
カストマ・サポート・センター
TEL 03-3335-8333（東京）
06-6838-1155（大阪）

●ビー・エイチ・エー
B'sCrew 2.13アップデータ
B'sRecorderPro 3.6.4アップデータ
B'sRecorderProTo4.0.2アップデータ
(株)メディアヴィジョン
TEL 03-3263-0566

●ピクセラ
PixeColor 210J	BJC-210J
PixeColor 240J	BJC-240J
PixeColor 250J	BJC-250J
PixeColor 35VII	BJC-35VII
PixeColor 80V	BJC-80V
PixeColor 400J	BJC-400J
PixeColor 410J	BJC-410J
PixeColor 420J	BJC-420J
PixeColor 430J	BJC-430J
PixeColor 465J	BJC-465J
PixeColor 700J	BJC-700J
PixeColor Jr.III	BJC-600J/610JW/620JW
PixePaint 3035V	BJC-35V/BJ-30V
PixePrint220JII	BJ-220JII
PixeSerialC-P0	BJ-10v

ユーザーサポート
TEL 0722-24-7311

●フォントワークスジャパン
ことえりフォントワークス外字
ATOK11フォントワークス外字
インフォメーションセンター
TEL 03-5354-7604／092-722-4760

●フラッシュバック
FireMAX New Ver1.5
TEL 03-5474-8278

●富士写真フイルム
TX-7Monitor
TX-7SGM
お客様コミュニケーションセンター
TEL 03-3406-62981

●ボイジャー
T-Time 1.1.2 アップデート
TEL 03-5467-7070

●マイクロソフト
マイクロソフト（Microsoft Office 98 Macintosh Edition Mac OS 8.5 対応プログラム
Microsoft PowerPoint 98 Viewer
TEL 03-5454-2300

●マクロメディア
Director 6.0.2bJアップデータ
Dreamweaver 1.2Jアップデータ
(株)アスキー
TEL 03-5351-8652
(株)システムソフト インフォメーションセンター
TEL 092-752-5264

●ミノルタ
CS2.0 for QS-35(J)
Dimage Scan Dual
RD-175
QuickScan 35 v2.5J
お客様商品相談窓口
TEL 03-5423-7555／06-6271-2641

●メディアヴィジョン
RAM Doubler8.0.1アップデータ
★Speed Doubler8アップデータ
Virtual PC 2.1.1Jアップデータ
Dr.Surf 2.0アップデータ
アイデアストーム2.0アップデータ
http://www.mvi.co.jp/
TEL 03-3263-0566

●ヤノ電器
SCSI Device Pro 2.1.1アップデータ
USB FD 1.0.1
カスタマサポート
TEL 078-993-0010

●ローランド
VSC-88 Ver.2.1アップデータ
DTMホットライン
TEL 03-3251-5791（東京）
06-6345-9785（大阪）

★印は今月新たに収録／更新されたソフトウェアです。